製品カタログ

2024

KOKURA CEMENT INDUSTRIES CO.,LTD.

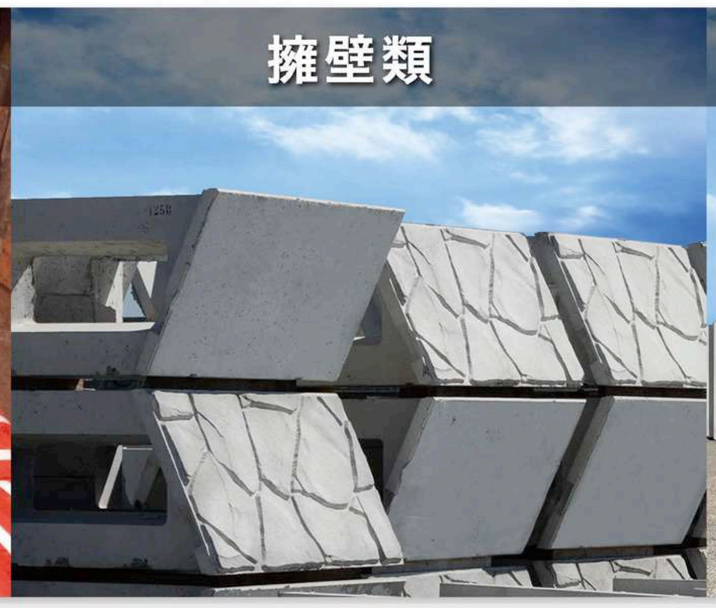
PRODUCTS CATALOGUE

K.C 小倉セメント製品工業株式会社

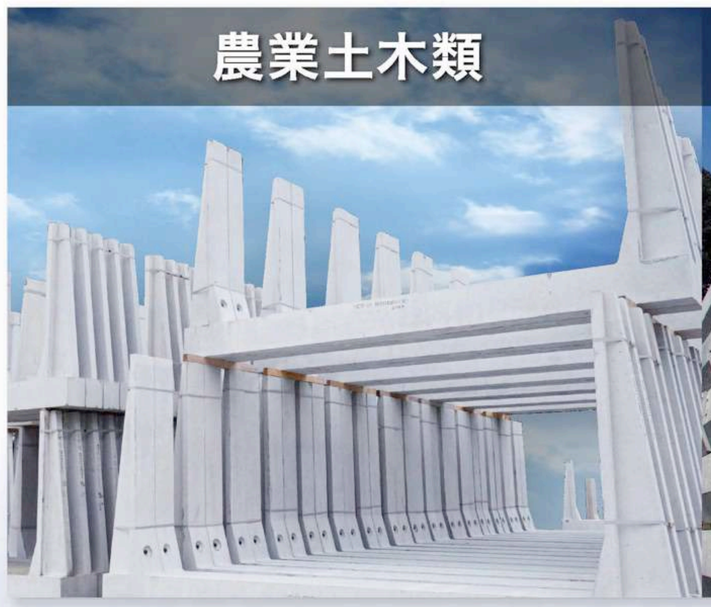
We want to work even harder

私たちは、これからも努力を重ね、進んでいきます。





















INDEX 製品一覧

※赤字箇所は新規掲載製品となります。

Products 1

Featured Products
Pick up 製品 P003-014

- D・BOX P005
- フェンス用基礎-セパロック P009
- 溢水対策用板-防水板 P011
- PCa+S構法 P013

Products 2

Precast Wall Type
擁壁類 P015-072

- 車両防護柵基礎付擁壁-SL-G P017
- フェンス基礎付擁壁-SL-FF P019
- T型ブロック-ハイティーウォール P021
- KKブロック・小口止めブロック P023
- 大型ブロック-レベロック P025
- 大型ブロック-ガーディアンブロックⅡ P029
- 大型ブロック-KP大型ブロック(低) P033
- 大型ブロック-KP大型ブロック(高) P036
- 大型ブロック-ワイドウォール P037
- Coco・A・グリーン P039
- うらかたくん P043
- プレキャストウォール P047
- 大臣認定擁壁-ニューウォルコンⅣ型 P049
- 目隠しフェンス対応擁壁-カクセール P055
- 化粧付境界ブロック-シキール P057
- 空洞ブロック用基礎-ツメール P061
- 万代塀・柵柱 P063
- 砂防堰堤ブロック(残存型枠) P065
- BSBブロック(INSEM材使用) P069

Products 3

Culvert Type
カルバート類 P073-084

- RCボックスカルバート P075
- IBボックスカルバート(耐震性) P077
- スーパーハイブリッド(耐塩害) P079
- Iホール(アイホール) P081

Products 4

Agriculture Public Type
農業土木類 P085-102

- KC柵工枠Ⅱ型 P087
- KC柵工板Ⅱ型 P089
- ノボレール・KC柵工板Ⅱ型 P091
- 鉄筋コンクリート土止め杭・板 P093
- 分水桝・畦畔ブロック P093
- 排水桝・境界標・L型簡易土留め P094
- BKCトラフ・BKC暗渠 P095
- L型水路ブロック P099
- L型水路(農業土木事業協会型) P101

Products 5

Channel Type
側溝類 P103-160

- 電柱迂回暗渠工法 P105
- 表層暗渠側溝 P106
- 管渠型側溝-クリーン側溝 P107
- 管渠型側溝-サイクルレーン側溝 P117
- 管渠型側溝-ロードレインⅠ型 P123
- 多機能型側溝-スピーダー P127
- 自由勾配側溝-KNS側溝 P129
- 落蓋式側溝-FPU側溝 P137
- FPU側溝(自由勾配対応型) P141
- 上ぶた式U形側溝 P143
- 鉄筋コンクリートU形 P144
- U形井堰 P144
- 落蓋式U形側溝 P145
- 道路用側溝 P146
- 横断側溝・L形側溝・V形側溝 P147
- 横断暗渠(FK管 L=2000)・横断暗渠 P148
- U型水路 P149
- スリットホール(雨水浸透) P153
- FR横断側溝 P155
- FR桝 P157
- ライン導水ブロック-F型 P159

Products 6

Road Stores Type
道路用品類 P161-196

- 自在R連続基礎 P163
- ガードレール基礎・プレガードⅡ P169
- 水路付境界縁石-Cラインブロック P171
- コンクリート境界ブロック P175
- 特殊縁石ブロック・防草型境界ブロック P176
- ニュー歩車道境界ブロック P177
- カーストッパー・パーキングブロック P178
- すりつけ境界ブロック P179
- 乗入れ境界ブロック P182
- PU桝 P183
- 植樹桝 P187
- 角型桝 P189
- 集水桝 P190
- 雨水桝 P191
- グレーチング付集水桝・雨水桝 P193
- 基礎ブロック P196

Products 7

Waterworks & Sewerage Type
上・下水道類 P197-212

- 北九州市型人孔 P199
- マンホール鋳鉄蓋 P200
- 汚水桝 P201
- 下水道マンホール側塊 P203
- 人孔床版 P203
- 円形人孔・矩形人孔 P203
- 上水道用品 P204
- 防火水槽鉄蓋・防火標柱 P204
- ラダホール P205

Products 8

Environment Type
環境類 P213-224

- 環境 P215
- はやせ P217
- エコンフィッシャー P219
- エコンインセクター P221
- ショルダーブロック P223
- アームブロック P224

Products 9

The Others
その他 P225-242

- 耐震性貯水槽 P227
- 鉄道製品 P229
- 照明灯基礎ブロック P231
- ソーラーキーパー P233
- 常設自己処理型水洗トイレ P235
- 保護コートPCP P237
- れんが P239
- AB ROCK(乾式工法擁壁) P241

Products 10

Company Profile
会社概要 P243-250

- 会社概要・沿革 P245
- 生産拠点 P247
- 景観事業製品 P249

Products 1

Featured Products

Pick up 製品

製品カタログ 2024



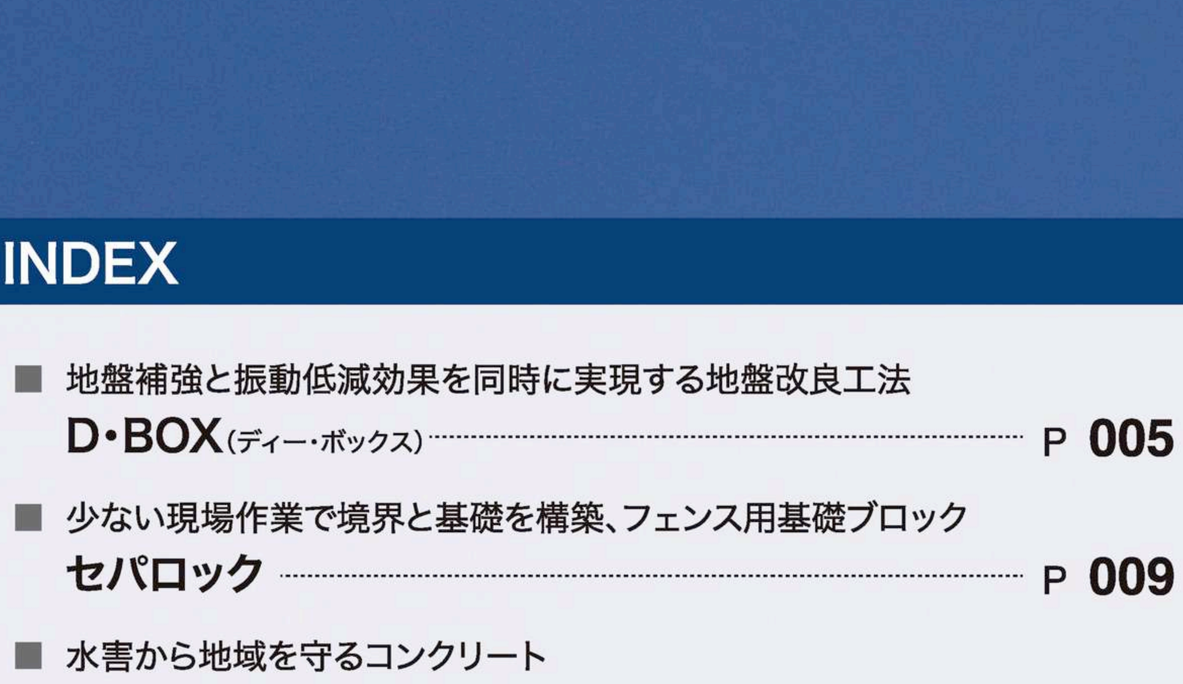
INDEX

■ 地盤補強と振動低減効果を同時に実現する地盤改良工法
D・BOX(ディー・ボックス) …… P **005**

■ 少ない現場作業で境界と基礎を構築、フェンス用基礎ブロック
セパロック …… P **009**

■ 水害から地域を守るコンクリート
防水板(ガードレール取付型) …… P **011**

■ 省工数・短工期で高品質な鉄筋コンクリート造構法
PCa+S構法(ピーシーエー・プラス・エス構法) …… P **013**





D·BOX ディー・ボックス

NETIS満了技術 旧KT-100098VE

日本建築センター 建設技術審査証明取得 BCJ-検査証明-266

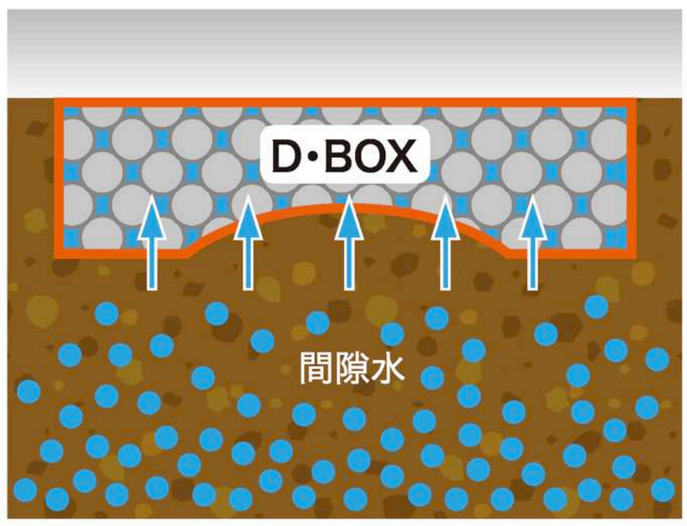
沿岸技術研究センター 評価証取得 第18006号

D·BOXとは……

Point D・BOX工法の特徴

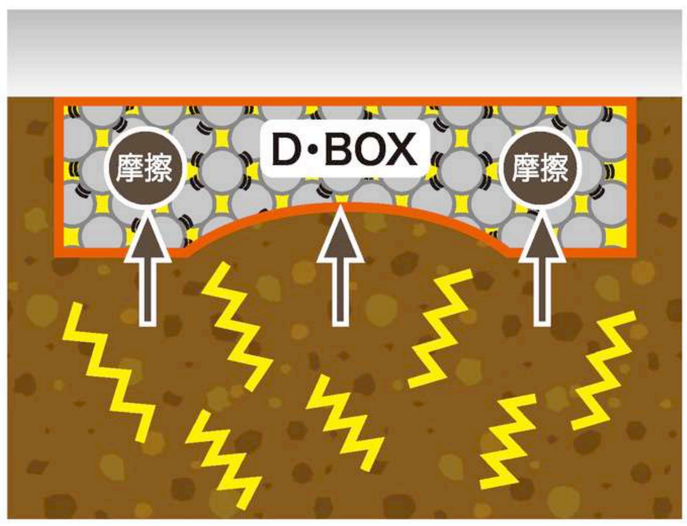
地盤補強

軟弱地盤の多くは、土に含まれた水が関係しています。D・BOX施工時の加圧作業とD・BOXのフィルター効果（透水性）により、その土中に含まれた水分を効率的に排出し、支持地盤を強化します。



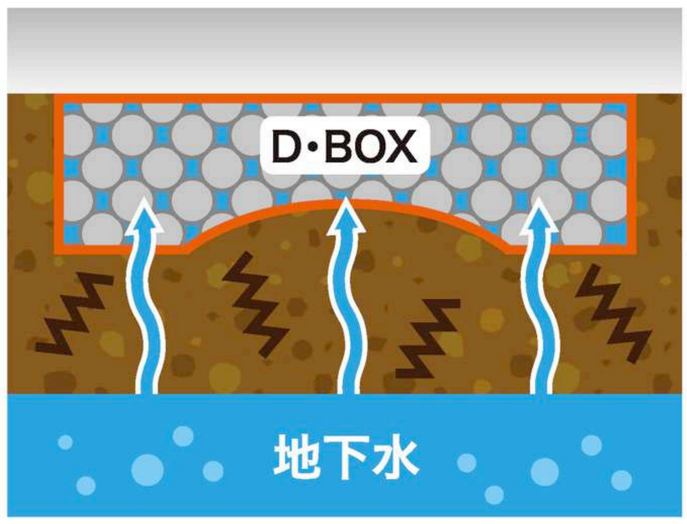
振動低減

D・BOXによって区画・拘束された中詰め砕石は、大きな摩擦力を有しています。交通振動や地震動などの振動がD・BOXを通過する時、この摩擦力が振動エネルギーを消費することで、建物に伝わる振動を減らします。



液状化の抑制

液状化現象は、地震などの振動によって、土粒子間の水（間隙水）の圧力が上昇することで発生します。D・BOXの吸水性能と相乗効果により間隙水圧の上昇を抑制し、液状化による被害を減らします。



現場写真



D・BOX–LS 吊上げ設置タイプ



新しい地盤改良工法 D・BOX工法とは

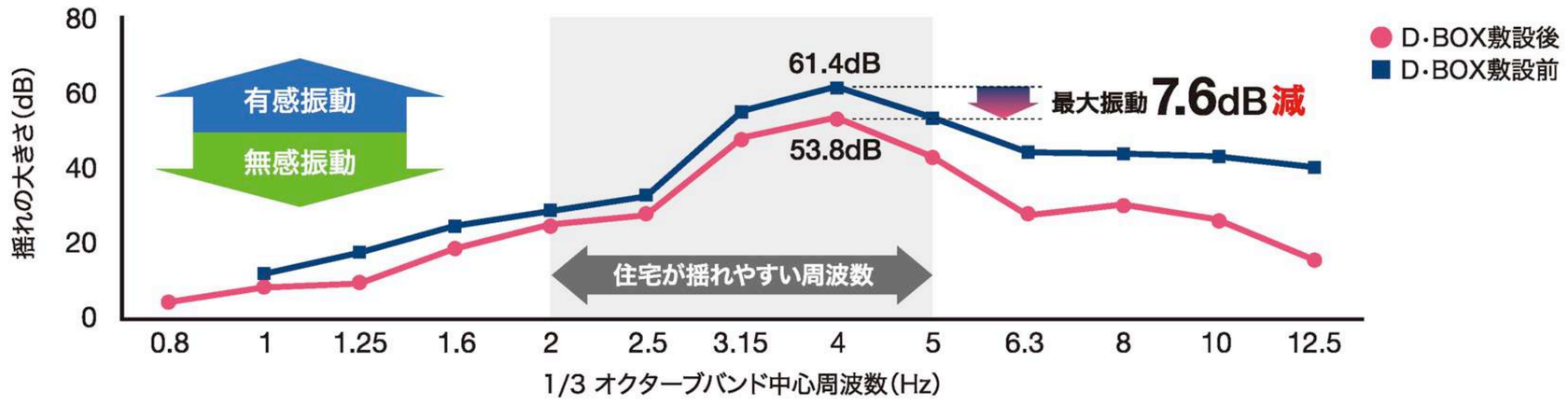
D・BOXとは、土の性能を最大限に引き出す事が出来る画期的な製品です。その効果は、地盤補強だけでなく、振動や液状化被害の低減性能も備えており、他工法とは一線を画す特徴ある地盤改良工法です。セメント系固化剤は一切使用せず、環境にも配慮された工法です。また、一般財団法人日本建築センターより建設技術審査証明を受けており、安心してご利用頂ける工法です。





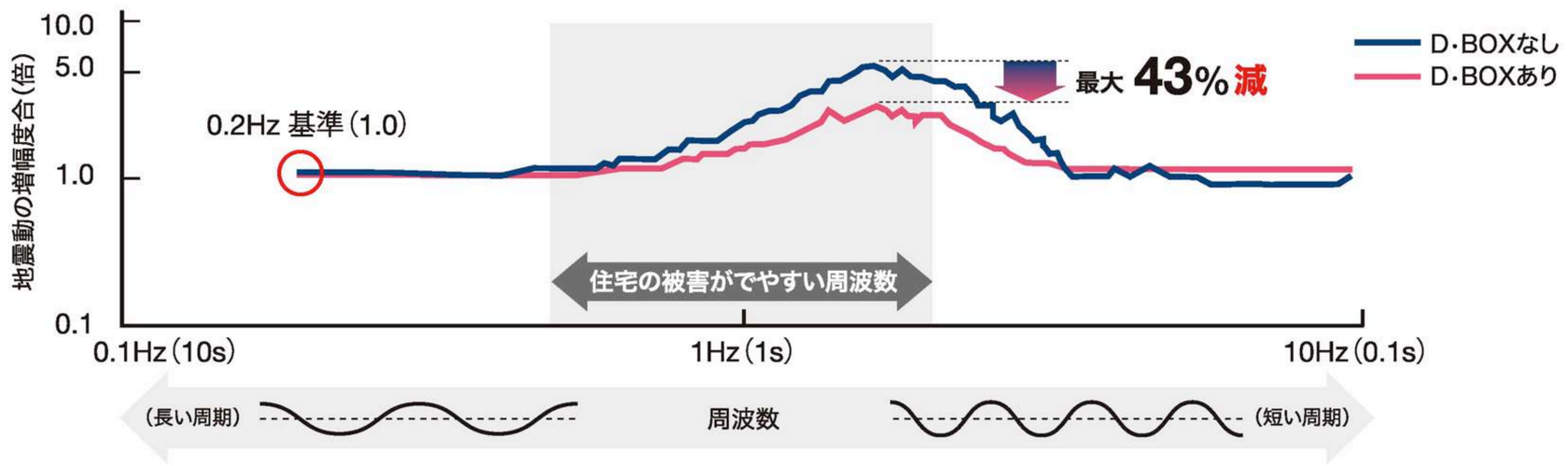
交通振動の例

この例では、D・BOXを設置する事で、有感振動である61.4dBの振動を、揺れが感じにくい53.8dBまで低減できました。
また、木造住宅が揺れやすい周波数帯の振動（共振）を、全体的に低減することが確認できました。



地振動の例

この例では、D・BOXを設置する事で、地震動に対しても最大43%の低減効果が確認できました。
また、地震によって、住宅に被害が出やすい周波数帯の振動を、大きく減らすことが確認できました。



工法別CO_2排出量の比較（延べ床面積35坪）

CO_2排出量（kg-CO_2）	深層混合処理工法	小口径鋼管杭	D・BOX工法
	10,000	8,000	**450**

参考値：ガソリン1ℓあたりのCO_2排出量　2.32kg-CO_2

メトリー技術研究所調べ

製品仕様

製品名		施工寸法（mm）	備　考
D・BOX–SSシリーズ（連結タイプ）	D・BOX–SS45	W450×D450×H100	中詰材の投入容量　0.02025㎥
	D・BOX–SS90	W900×D900×H100	中詰材の投入容量　0.081㎥
D・BOX–LSシリーズ（吊上げ設置タイプ）	D・BOX–LS100	W1000×D1000×H250	中詰材の投入容量　0.25㎥
	D・BOX–LS150	W1500×D1500×H450	中詰材の投入容量　1.0㎥

地盤補強と振動低減効果を同時に実現する地盤改良（締固め）工法

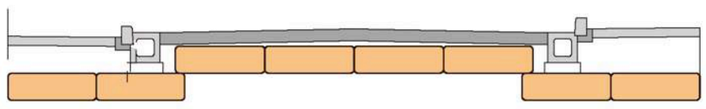
D・BOX 設置使用例

D・BOXの社会的ニーズは益々高まっており、土木・建築・環境・墓石等、広範囲な分野で使用されています。

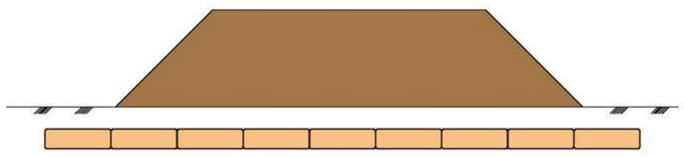
主な用途	❶ 地盤補強	道路（本線・仮設道）、盛土、函渠等、駐車場、擁壁、建築物、港湾構造物等
	❷ 液状化対策	道路（本線・仮設道）、函渠、擁壁、建築構造物等
	❸ 振動低減	道路（本線・仮設道）、鉄道（軌道）、プラント、建築物等
	❹ その他	廃棄物の保管

多くの効果・用途を有することが確認され、国内はもとより海外においても
D・BOXに対する期待が高まっており、急速に広範囲で使用されています。

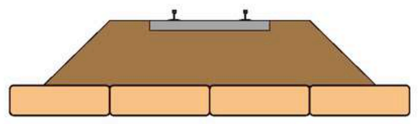
【 道路路床・路盤 】



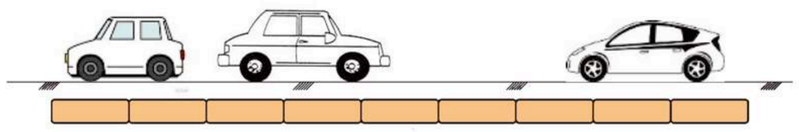
【 盛土基礎 】



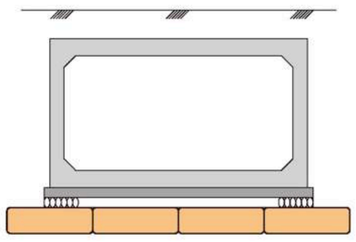
【 軌道路床・路盤 】



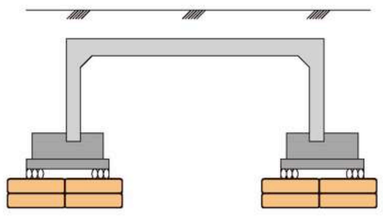
【 駐車場基礎 】



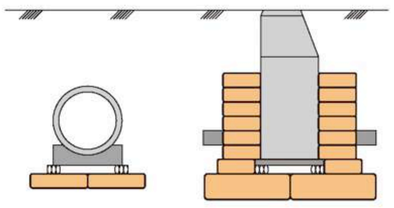
【 暗渠基礎 】



【 門形カルバート基礎 】



【 管渠・人孔基礎 】



【 開渠基礎 】

【 擁壁基礎 】

【 橋梁基礎 】

【 水槽基礎 】

【 タンク等工作物基礎 】

【 建築工作物基礎 】

【 低層建築物基礎 】

【 住宅基礎 】

LSシリーズ 施工手順



D･BOXを専用型枠にセットし、上部より中詰材料を投入



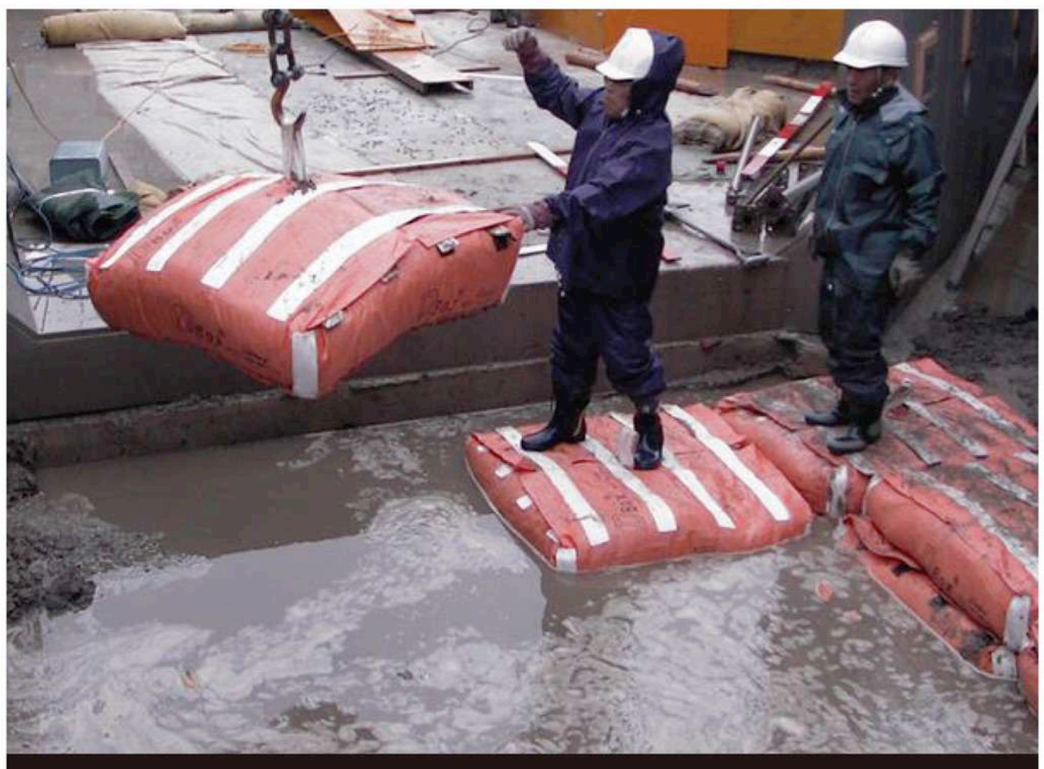
対面する上部をマジックテープで固定



重機やクレーンで吊上げ敷設箇所に設置



敷設が完了したら、ランマーを使い転圧



液状化地盤での擁壁下部の地盤補強例



道路の地盤補強及び振動低減の施工例

開発元：メトリー技術研究所株式会社

セパロック

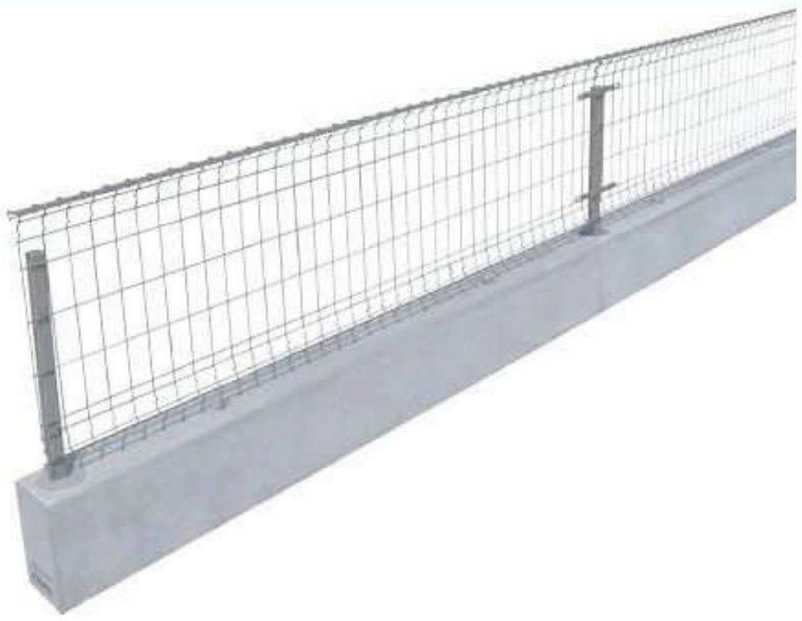
実用新案登録 登録第3233933号　特許第7280632号

フェンス用の基礎ブロック

最小限の現場作業で境界と基礎が構築でき、すぐにフェンスを設置できます。

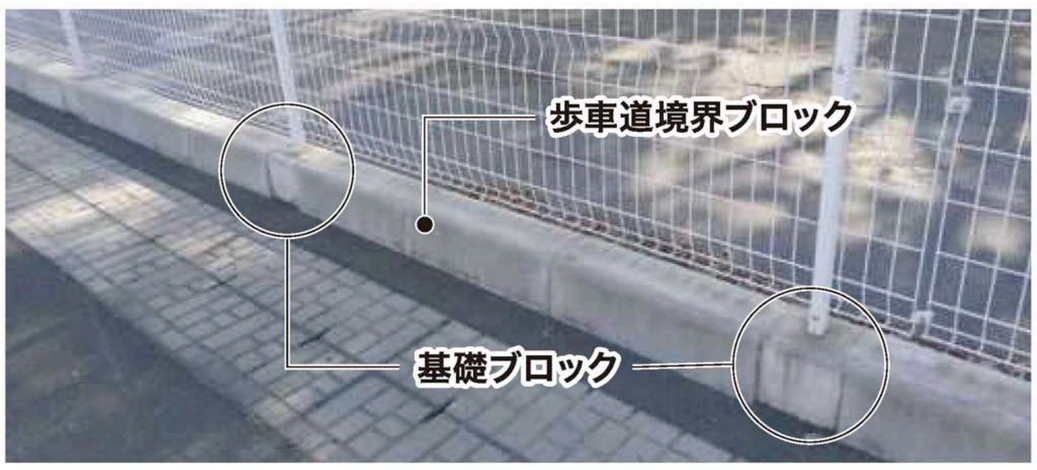
Point セパロックの特徴

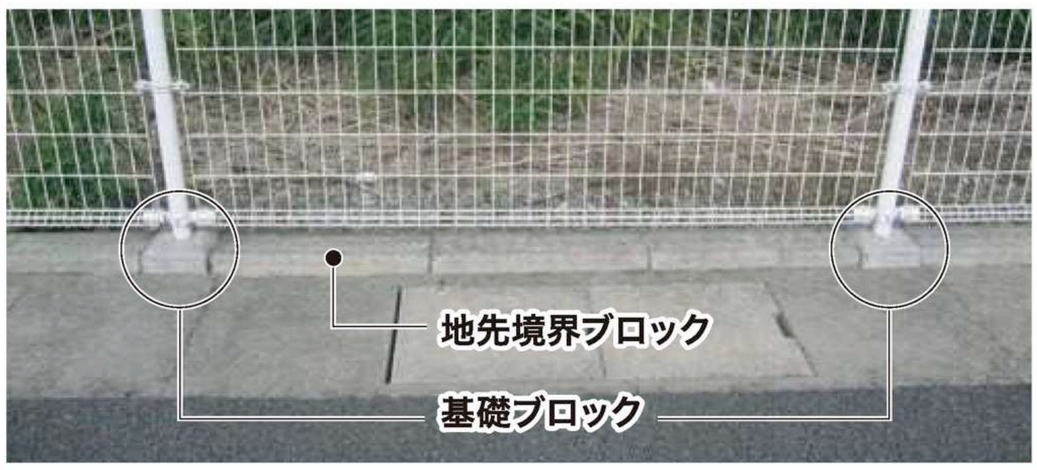
- 作業効率アップ
- 工期短縮
- 作業員の負荷軽減
- 機械施工でラクラク
- 施工費削減
- 境界明確





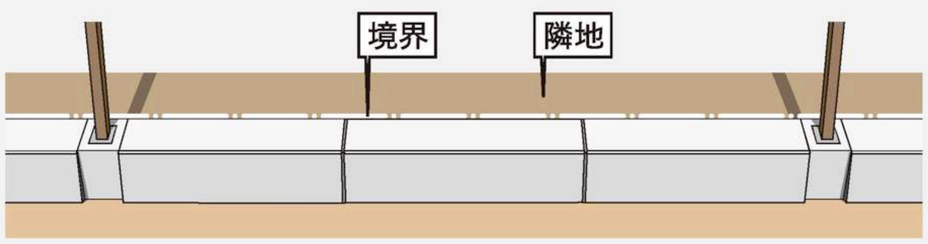
従来工法





従来工法 ❶

歩車道境界ブロック
＋
基礎ブロック

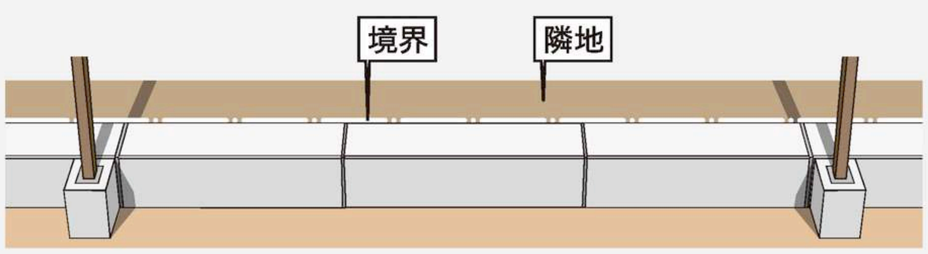


両ブロックの基礎の高さが違うし
位置決めや目地詰めの
施工手間がかかるんだよなぁ。



従来工法 ❷

地先境界ブロック
＋
基礎ブロック

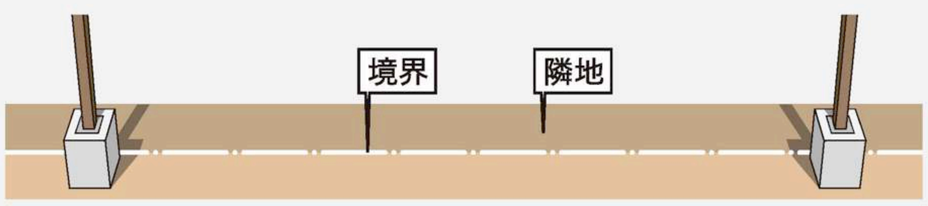


基礎と支柱が
敷地内に入り込むから
デッドスペースができちゃうなぁ。



従来工法 ❸

基礎ブロック

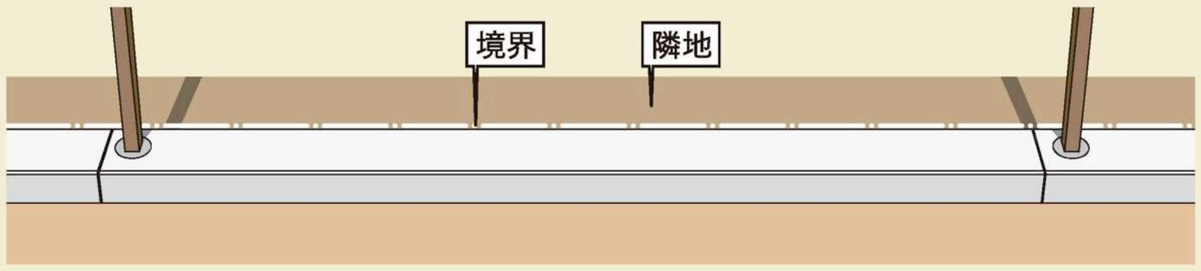


位置決めに手間がかかるし、
雨水が隣に越流して
迷惑をかけちゃうなぁ。



セパロックなら

施工は早くて簡単！
しかも仕上がりが
キレイ！

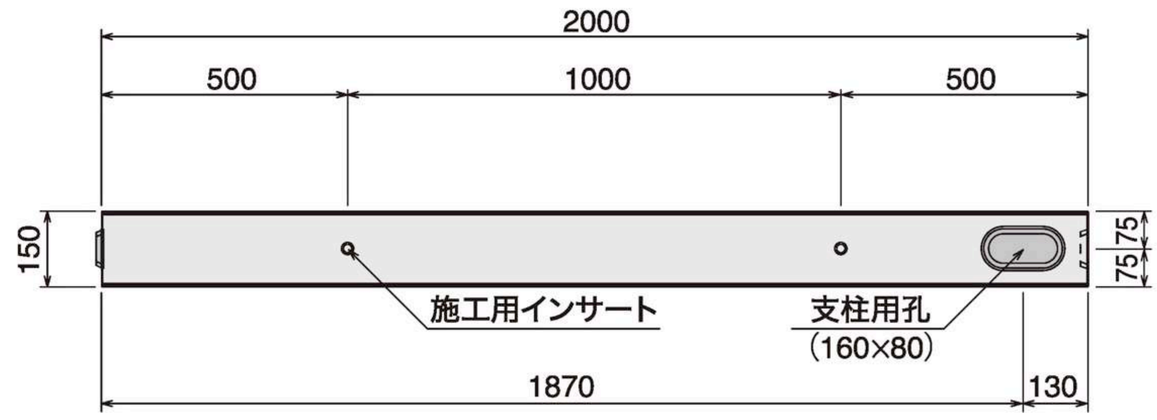


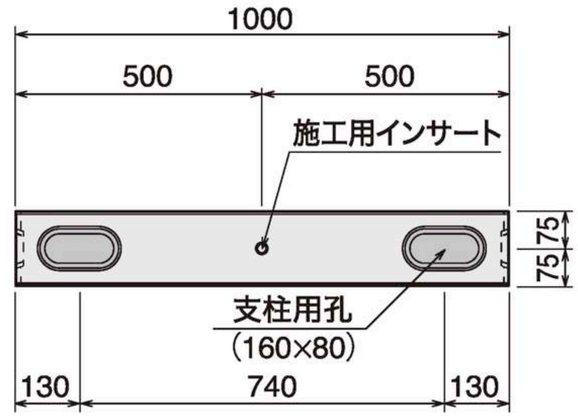
お試しください。
作業効率が
アップします！

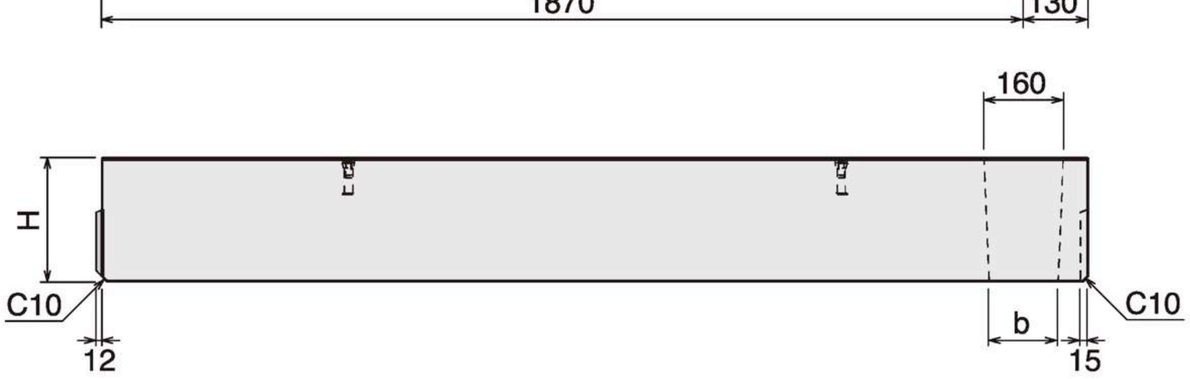


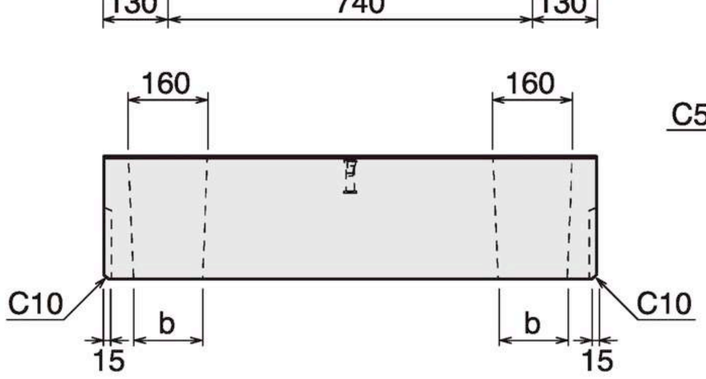
セパロック（ネットフェンス対応）

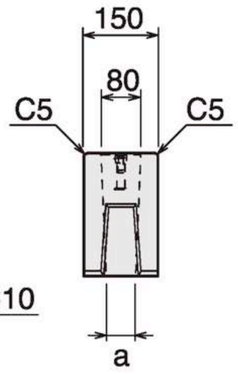
ネットフェンス用の基礎ブロックです。最小限の現場作業で境界と基礎が構築でき、すぐにネットフェンスを設置できます。









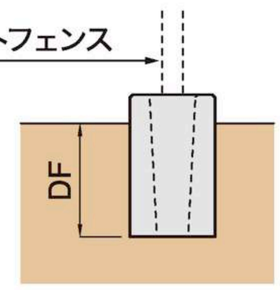


寸法および設計条件（セパロック）

単位（mm）

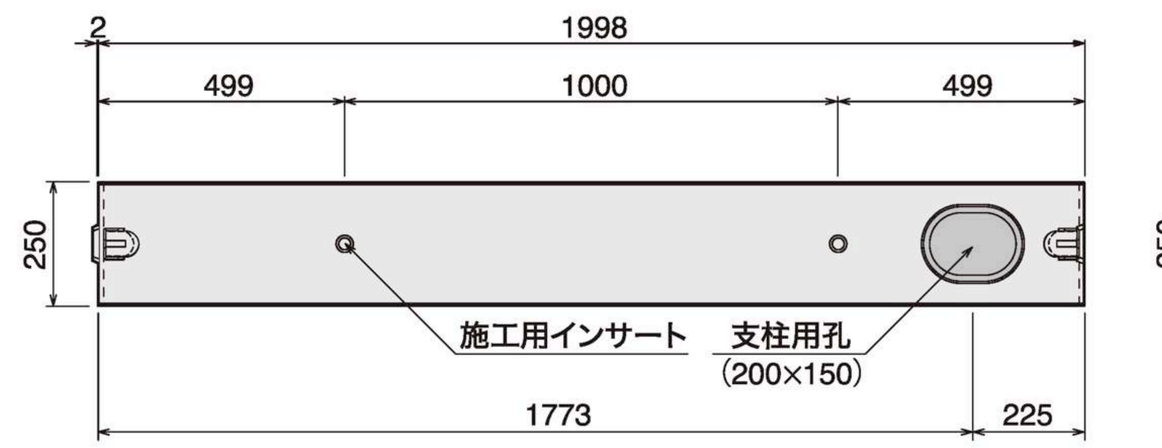
呼び名	寸法			L=2000 参考重量（kg）	L=1000 参考重量（kg）
	H	a	b		
I型	250	60	140	170	77
II型	400	50	130	272	123

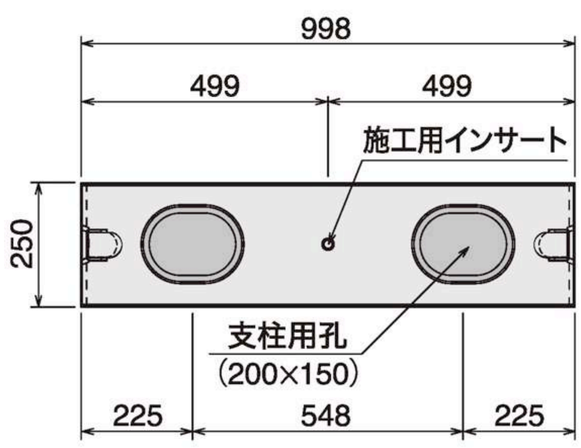
呼び名	DF：根入れ（mm）	ネットフェンス高（mm）	風速（m/s）
I型	200以上	1500	36
II型	350以上	2500	

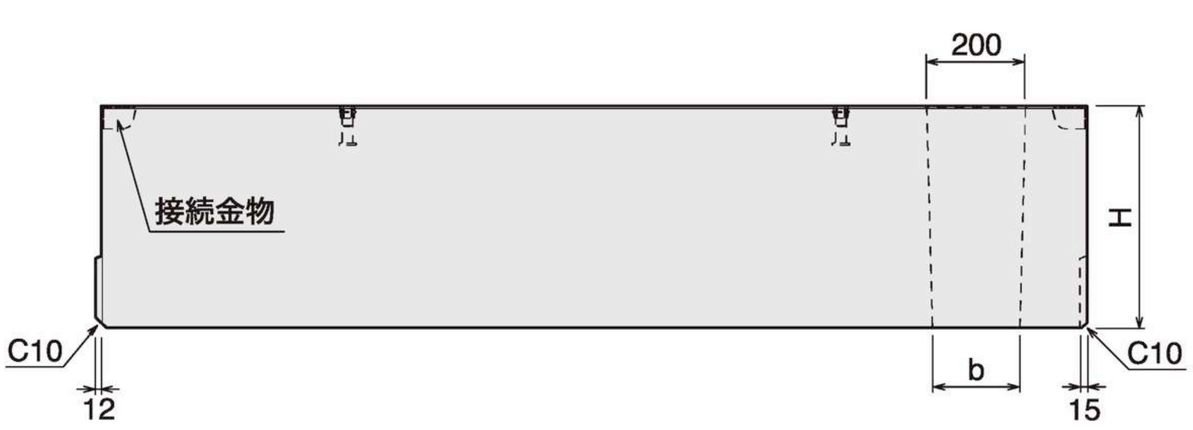


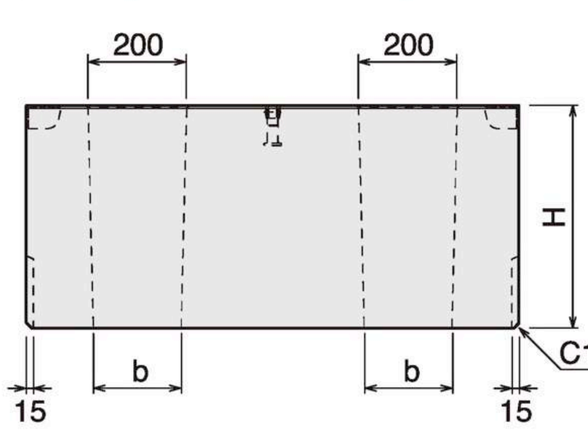
セパロックB（目隠しフェンス対応）

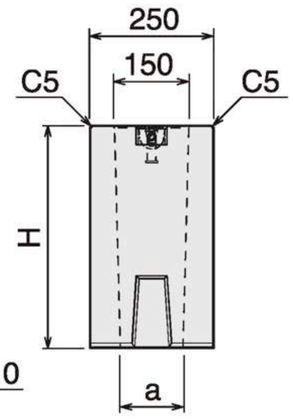
目隠しフェンス用の布基礎ブロックです。最小限の現場作業で境界と基礎が構築でき、すぐに目隠しフェンスを設置できます。









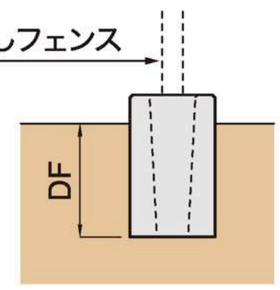


寸法および設計条件（セパロックB）

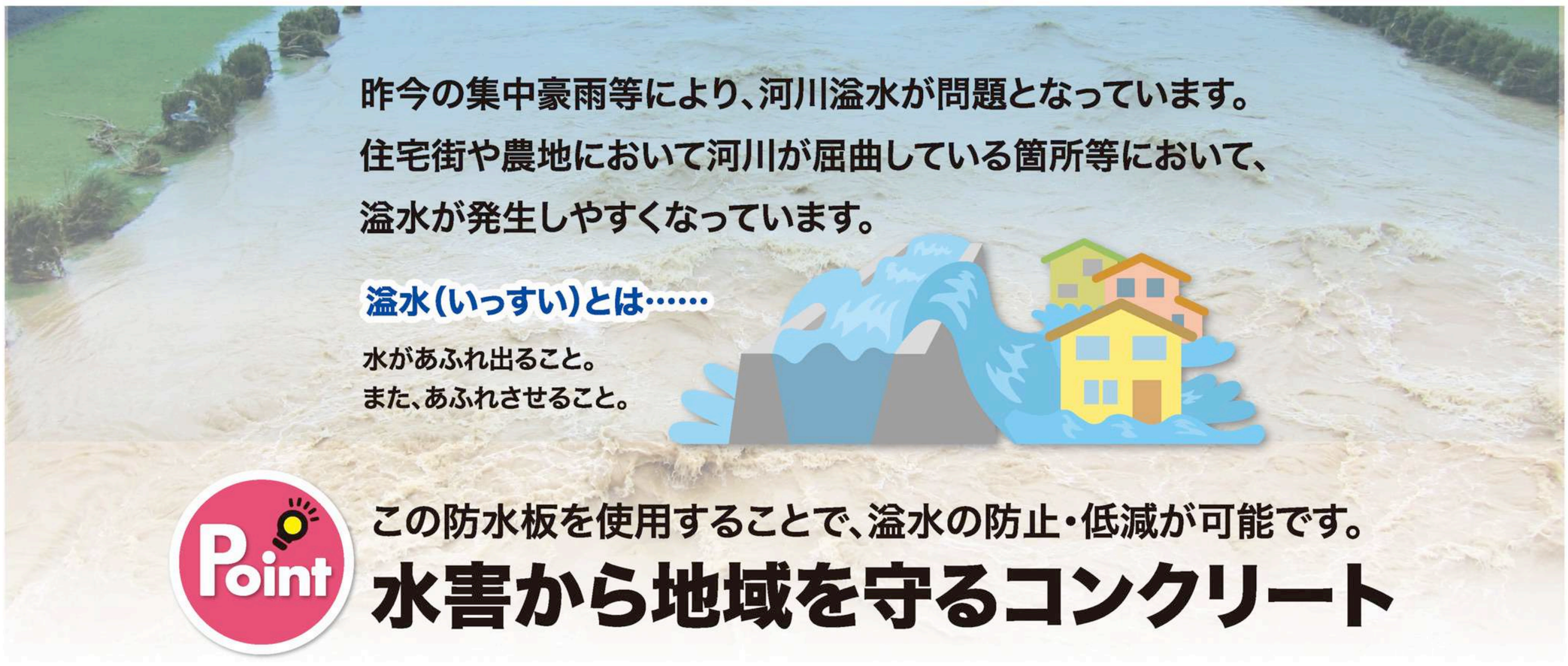
単位（mm）

呼び名	寸法			L=2000 参考重量（kg）	L=1000 参考重量（kg）
	H	a	b		
I型	450	128	178	505	218
II型	600	120	170	675	294

呼び名	DF：根入れ（mm）	目隠しフェンス高（mm）	風速（m/s）
I型	400以上	1800	36
II型	550以上	2500	



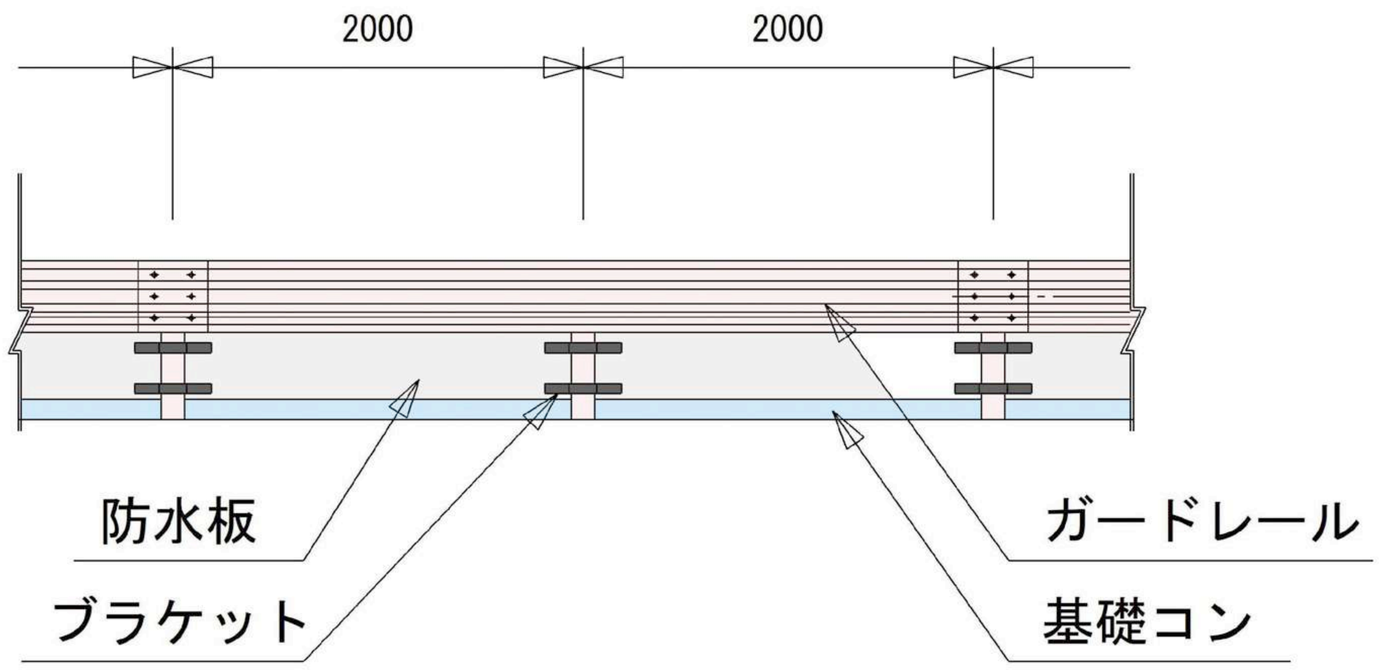
防水板 ガードレール取付型



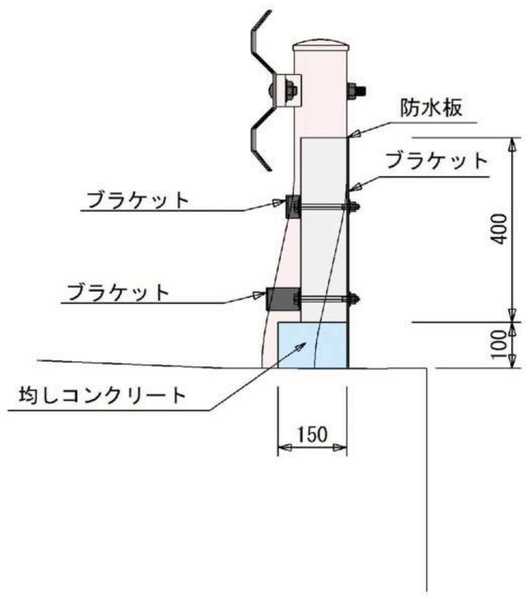
防水板とは

住宅地に隣接する河川に設置することで、住宅への浸水被害を低減できます。
溢水を想定される箇所に設置することで、溢水までの時間を遅延させ、避難する時間を稼ぎます。

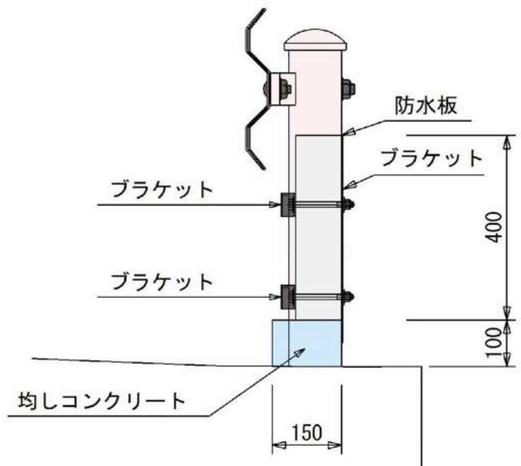
防水板施工図



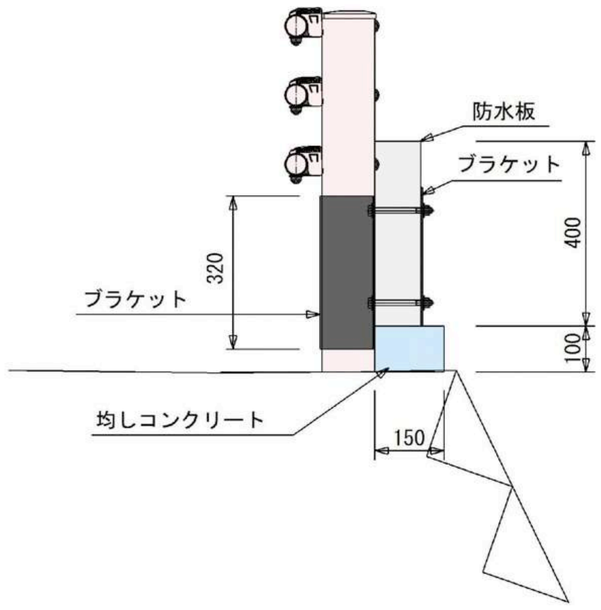
曲柱挟み込み式



直柱挟み込み式



柱部外接続式



※当製品は簡易的な防水板であり、完全止水ではありません。

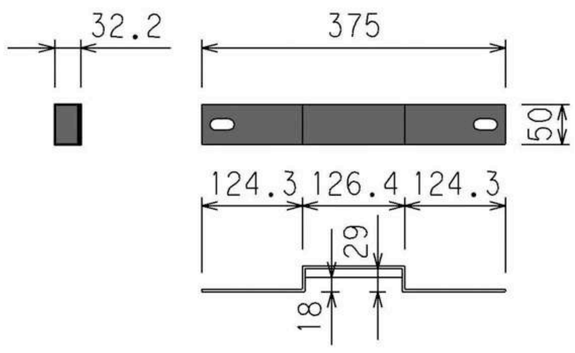
BS400 防水コンクリート板詳細図



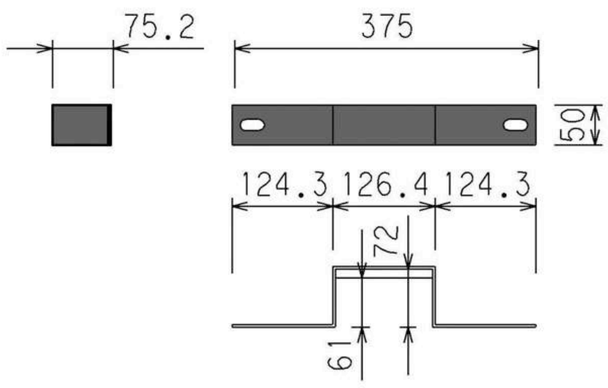
寸法表

BS400	参考重量(kg)
L=1840	184
L=1990	199
L=2840	284

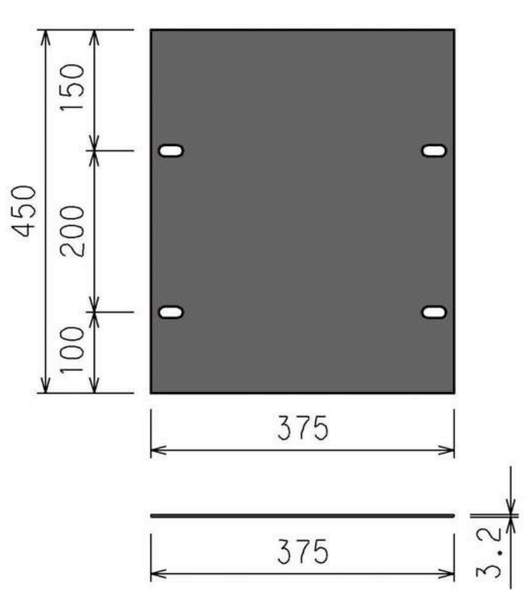
BSB直柱　ガードレール用



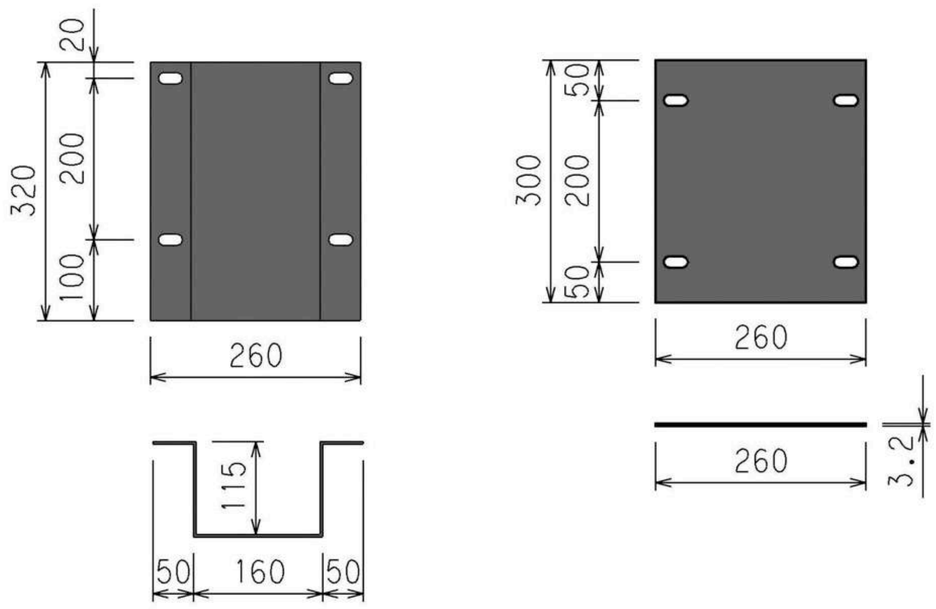
BSB曲柱　ガードレール用



BSB　ガードレール用



BSB　ガードパイプ用



Bou Suiban Bracket

※ 高耐食めっき鋼板を使用しているため、
錆に強く長期の使用に耐えることが可能です。



防水板設置歩掛

【 支柱間隔2m用(100m当たり) 】

項目	規格	単位	数量
土木一般世話役		人	1.88
特殊作業員		人	3.76
普通作業員		人	3.04
トラック(クレーン付)	4t車 2.9t吊 賃料	日	1.88
諸雑費	労務費及び賃料合計の16%	式	1.00

【 支柱間隔3m用(100m当たり) 】

項目	規格	単位	数量
土木一般世話役		人	1.50
特殊作業員		人	3.00
普通作業員		人	2.00
トラック(クレーン付)	4t車 2.9t吊 賃料	日	1.50
諸雑費	労務費及び賃料合計の16%	式	1.00

PCa+S構法 ピーシーエー・プラス・エス構法

省工数・短工期で高品質な鉄筋コンクリート造構法

短期施工で安価。
耐震・耐火・断熱・遮音など、安心で快適。
内部改築が容易、且つ高耐久なので長く使えます。

PCa+S構法※1 (ピーシーエー・プラス・エス構法)とは

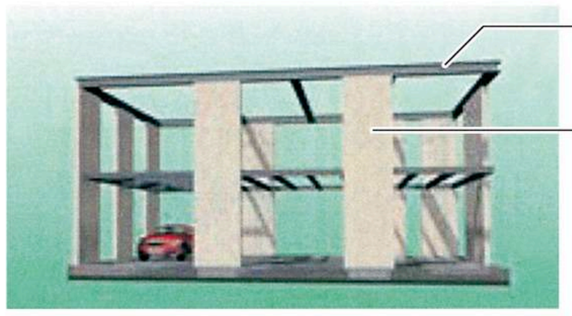
剛性の高いPCa(プレキャスト鉄筋コンクリート)壁柱と鉄骨梁の構成によって、構造の性能向上と建設の省工数化を図り、安全性(耐震・耐火)、快適性(断熱・遮音)、可変性(内部無柱・SI分離)に優れる建物を、短工期・ローコストに建設する技術です※2
プレキャスト化による施工の標準化と省工数化により、ローコストと設計・施工の短期化を図っています。また、PCa部材形状を規格化しコストを抑制しています。
構造システムの技術なので多様な用途に適合し、内装外装の仕上は自由です。また、特に住戸規模であれば内部を無柱にできるので、新築時設計や将来の改築・設備更新が自由かつ容易です。

※1　低層建物(1 ～ 3階建て)の性能向上とコスト低減を目的に産学官連携で開発した技術です。日本ERIによる構造安全性能評価を受けている他、省エネ住宅表彰制度のハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エレクトリックの受賞や、環境低負荷技術として北九州市のいち押しエコプレミアムに選定されています。
※2　鉄筋コンクリート造一部鉄骨造となります。(減価償却期間は鉄筋コンクリート造)

耐震性	建築基準法の1.25 ～ 2.5倍
耐火性	標準で準耐火建築物(耐火も容易)
耐久性	PCa壁柱200年耐久 (超長期:日本建築学会基準)
遮音性	RCマンション同等(界壁をPCaとする)
工期 (実績)	戸建住宅(100㎡)現場工期40日～ 店舗建設(380㎡)現場工期60日～
建設コスト (実績)	戸建住宅(100㎡)約55万円/坪～ 店舗建設(380㎡)約50万円/坪～
設計自由度	モジュールや軸の制約が無く、 内部無柱のためプランが自由。
入居訴求	耐震、耐火、遮音、断熱、RC造同等
可変性 維持管理	内部無柱⇒設計自由、間取り改築や 用途変更容易。 SI分離が明快 ⇒ 設備更新が容易。
資材・人材 施工性	PCa部材調達容易。 非熟練工でPCa設置可能。 設置はPCa1個当たり30分以内。 (12 ～ 15個/日)

Point PCa+S構法の特徴

- **PCa壁柱部材は基礎・柱・耐震壁が一体となっているため、設置により基礎から外壁まで工程が進み、現場作業量、工数が大幅に削減されます。**
- **PCa部材が単体自立する形状のため設置施工が容易で、特別の訓練等を要しません。**
- **鉄骨梁のほぼ全ての仕口がピン接合となるため加工が容易であり、SS400材設計が可能で資材調達性に優れます。**





これらの効果として、躯体施工の省工数化と工期の短縮が図れ、結果としてコストを抑制できます。



工　程

着工後 **0–10日目**

PCa建方の準備

工場でPCa壁柱を製作しながら、敷地では設置構面を作ります。並行して作業が進むので効率的です。必要に応じて地盤改良など補強を施工します。





着工後 **11–12日目**

PCa建方

建物外壁面にPCa壁柱を設置し、構造体の過半と外壁下地まで工事が完了します。高精度なPCa壁柱は設置が容易です。普通作業員5人程度で、戸建規模で1日、500㎡規模で2〜3日で施工できます。





着工後 **13–25日目**

足場掛け、鉄骨建方、床コンクリート

鉄骨梁の取付けと合成スラブのコンクリート施工で構造体が完成します。型枠も、床を支える仮設サポート材も不要で障害物が無く、安全で効率的です。強度発現を待たず次の作業に進めます。





着工後 **26–60日目**

サッシ取付、外壁仕上げ、足場撤去
内装・設備工事

外壁の仕上げが完了したら足場は撤去され、外部は概ね完成です。内部では内装工事や設備工事が進みます。





着工後 **60日目**

竣工

プレキャストコンクリート技術により、建物の高性能化（構造安全性向上）と短期施工、コスト低減を実現しています。建設作業工数が少なく、難易度も低いため、少人員数で施工できます。





構法開発元・設計　株式会社加藤建築事務所

Products 2

Precast Wall Type

擁壁類

製品カタログ 2024



INDEX

■ 車両用防護柵基礎付L型擁壁
SL-G …… P 017

■ フェンス基礎付L型擁壁
SL-FF …… P 019

■ T型ブロック
ハイティーウォール …… P 021

■ 環境保全型積ブロック
KKブロック …… P 023

■ 大型積ブロック
レベロック …… P 025
ガーディアンブロックⅡ …… P 029

■ 大型積ブロック
KP大型ブロック【低擁壁用】 …… P 033
KP大型ブロック【高擁壁用】 …… P 036
ワイドウォール …… P 037

■ 大型積ブロック（植栽基盤内蔵緑化タイプ）
Coco・A・グリーン …… P 039

■ 大型積ブロック（専用裏型枠付ハーフプレキャスト）
うらかたくん …… P 043

■ 道路用L型擁壁
プレキャストウォール …… P 047

■ 大臣認定宅造用L型擁壁
ニューウォルコンⅣ型 …… P 049

■ 目隠しフェンス対応擁壁
カクセール …… P 055

■ フェンス基礎ブロック兼用化粧付境界ブロック
シキール …… P 057

■ 空洞ブロック用基礎
ツメール …… P 061

■ 万代塀・柵柱
KC型万代塀（組立塀）・柵柱（有刺鉄線柱） …… P 063

■ 自立式砂防堰堤型枠ブロック（ダムウォール）
砂防堰堤ブロック …… P 065

■ 自立式砂防堰堤型枠ブロック（INSEM材使用）
BSBブロック【砂防堰堤工法】 …… P 069

SL-G

NETIS掲載期間終了技術　旧NETIS No.CB-100045-A

ガードレール基礎を一体化したプレキャストＬ型擁壁　B種・C種 対応



Point SL-Gの特徴

- Ｌ型擁壁とガードレール基礎を一体化することで、大幅なコスト削減と工期の短縮を実現します。
- 道路幅員を最大限に確保できます。
- 天端斜切り製品により、15%程度の道路縦断勾配に対応します。
- Ｂ種・Ｃ種のたわみ性防護柵が設置可能です。

幅員を最大限に確保！

用地境界に沿ってSL-Gを設置する事により、土羽部分をそのまま道路として有効に活用できます。

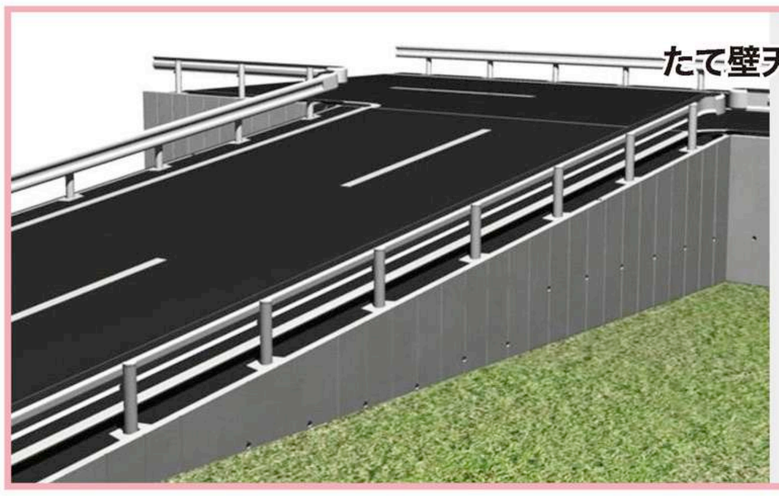




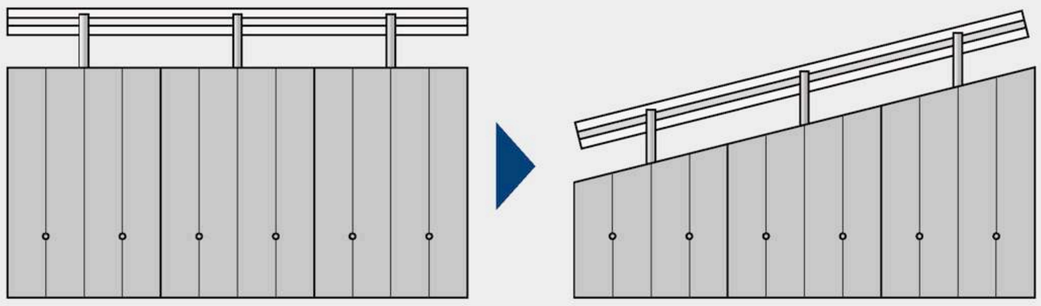




天端斜切り可能！



たて壁天端の斜切り加工が可能です。現場条件に合わせて、最大15%の縦断勾配に対応可能です。

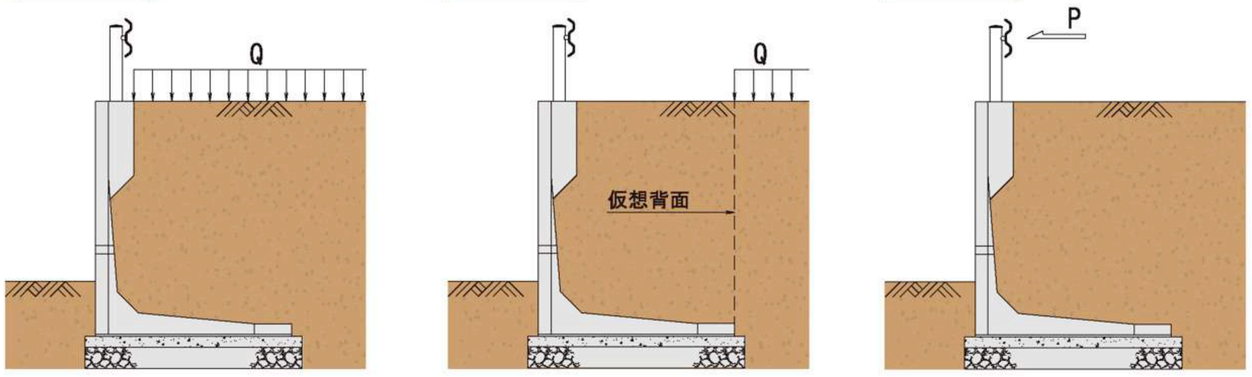


設計条件

■ 設計荷重

荷重は下記の組み合わせについて検討する。

- 常時荷重（長期）……【土圧＋自重＋上載荷重】
- 衝突荷重（短期）……【土圧＋自重＋衝突荷重】
  - ・上載荷重…… Q＝10kN/㎡
  - ・衝突荷重…… P＝30kN
    前輪荷重（25kN）
  - ・土圧算定式…… 試行くさび



■ 土質条件

適用範囲	埋め戻し土			基礎地盤	
	土質分類	単位体積重量 γ (kN/m³)	内部摩擦角 ϕ (°)	土質分類	摩擦係数 μ
○	砂質土	19.0	30.0	砂質土	0.6
○	砂質土	19.0	30.0	粘性土	0.5
※別途検討	粘性土	18.0	25.0	粘性土	0.6

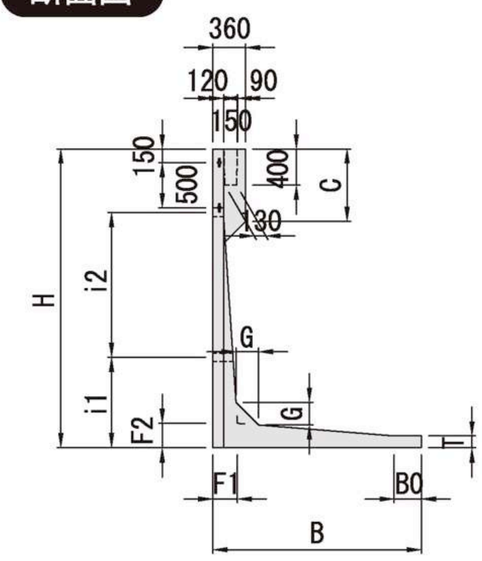
施工事例



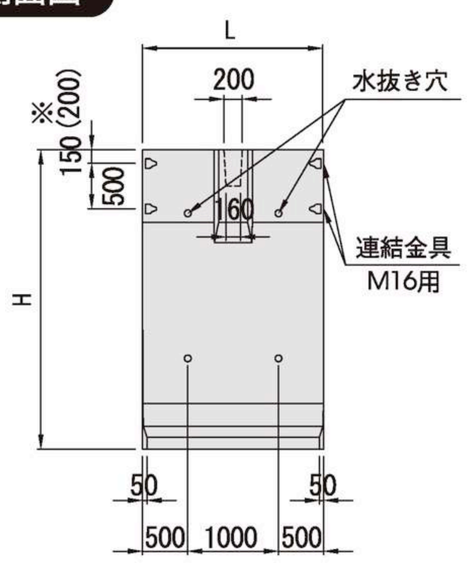
規格表



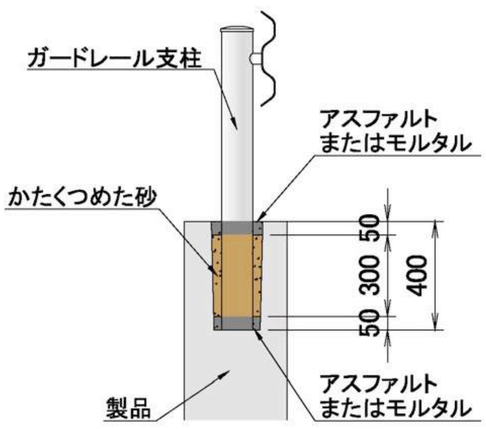
断面図



側面図



支柱標準設置図



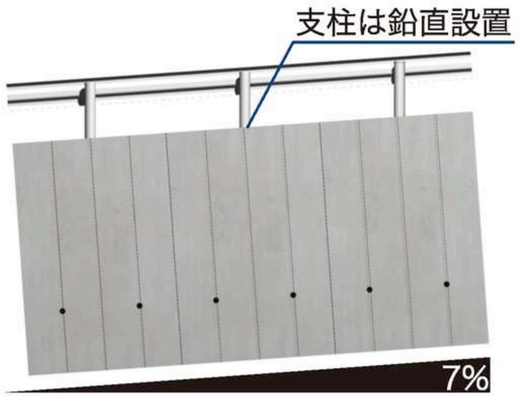
呼び名 高さ H	製品形状											参考質量 kg／本	最低連結 延長	反力	
	底版長 B	製品長 L	F1	F2	T	ハンチ G	C	B0	水抜き穴高 i1	水抜き穴高 i2	水抜き穴径			常時 kN／㎡	衝突時 kN／㎡
800	1100	2000	150	150	90	140	500	100	600	—	φ75-2	1165	8.0m	25	68
900	1100						600	100				1245		29	73
1000	1100						500	100	800			1290		34	80
1100	1100						600	100				1370		39	87
1200	1150						700	150				1470		43	85
※1250	1200						750	200				1530		45	81
1300	1200						800	200				1570		47	85
1400	1250						900	250				1665		52	85
1500	1300						1000	300				1765	6.0m	56	109
1600	1350						1100	350				1865		60	109
1700	1400						1200	400				1965		65	108
※1750	1450						1250	450				2025		66	105
1800	1450						1300	450				2065		69	109
1900	1500						1400	500				2165		73	110
2000	1550						1500	550				2265		78	112
2100	1600	2000	220	220	100	200	600	100	800	—	φ75-2	2835	4.0m	83	153
2200	1650						700	150				2940		87	153
※2250	1700						750	200				3000		88	147
2300	1700						800	200				3040		91	152
2400	1750						900	250				3140		96	152
2500	1800						1000	300				3245		100	153
2600	1900						1100	400				3370		102	147
2700	1950						1200	450				3470		107	148
※2750	2000						1250	500				3530		108	147
2800	2000						1300	500				3570		111	151
2900	2050						1400	440				3675		116	153
3000	2100						1500	600				3775		120	155
3100	2200	2000	270	270	130	250	600	200	1000	1600	φ75-4	4780	2.0m	123	239
3200	2250						700	250				4885		127	237
※3250	2300						750	300				3955		128	230
3300	2300						800	300				4995		131	237
3400	2350						900	350				5105		136	235
3500	2450						1000	450				5245		137	224
3600	2500						1100	500				5350		142	224
3700	2550						1200	550				5460		146	225
※3750	2600						1250	600				5530		147	221
3800	2600						1300	600				5570		150	226
3900	2650						1400	650				5675		154	228
4000	2700						1500	700				5785		159	230

※上記以外の規格についてはご相談ください。
※呼び名に「※」のつく規格については、東北地区限定規格であり、連結金具取付位置は天端から200mmとなります。

縦断勾配対応

縦断勾配にそって設置

（勾配7%以下で支柱を鉛直に設置可能）



天端斜切り

（対応勾配15%以下）



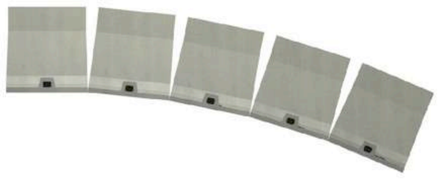
※縦断勾配への対応については各自治体の基準に準拠してください。
※天端斜切りの端部最小高さは800mmです。詳細についてはお問い合わせください。

曲線対応

内曲げ



外曲げ



H	対応可能R(m)	
	内曲げ	外曲げ
1000 1100	20	20
1200〜1600	25	
1700〜2100	30	
2200〜2500	35	
2600〜3000	40	
3100〜3400	45	
3500〜3800	50	
3900 4000	55	

※設計条件等により対応可能Rが異なる場合があります。

SL-FF



歩行者自転車用防護柵（P種）基礎一体型のＬ型擁壁です。

P種 対応
斜加工(縦断勾配)対応
カーブ(平面曲線)対応

Point SL-FFの特徴

- 擁壁と防護柵基礎を一体化することで、防護柵設置作業の大幅な簡素化・工期短縮を実現しました。
- 擁壁天端に支柱が設置できるため、道路幅員を最大限に活用できます。
- 擁壁天端部の斜加工により、縦断勾配に対応可能です。(対応勾配15%※まで)
- 特殊形状の底版により、平面曲線にも柔軟に対応可能です。
- 1m間隔で支柱穴が設けられるため、支柱間隔が2mタイプ、3mタイプの防護柵・フェンスに対応可能です。

※最小対応壁高はH1000、最大対応壁高はH2500です。条件により対応できない場合もあります。お問合せください。
※設置する防護柵の対応勾配範囲等については事前に防護柵メーカーにご確認ください。

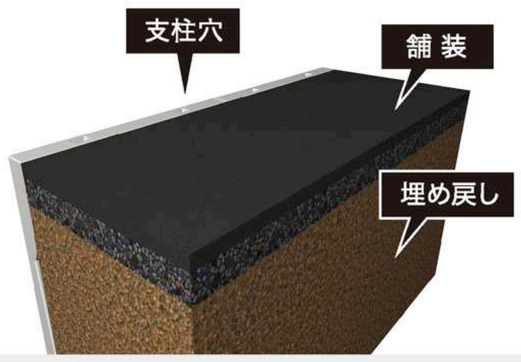
工期短縮・省力化！

プレキャスト製品＋支柱穴により、製品の据付から防護柵の設置まで、短期間に行えます。

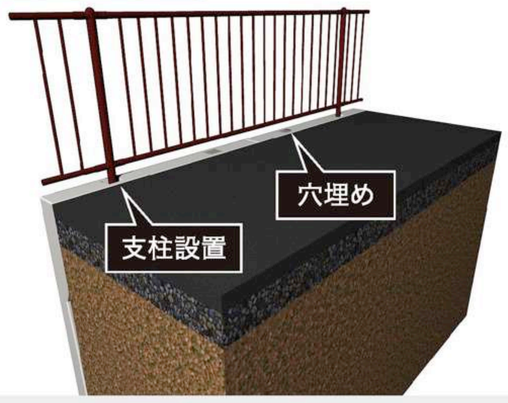
製品据付



埋め戻し・舗装



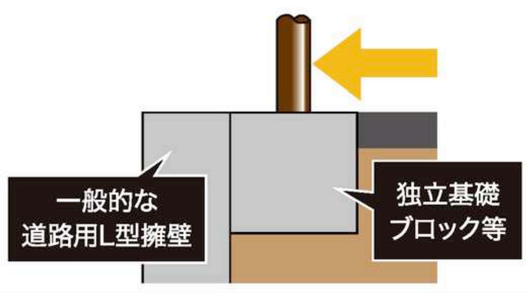
防護策設置



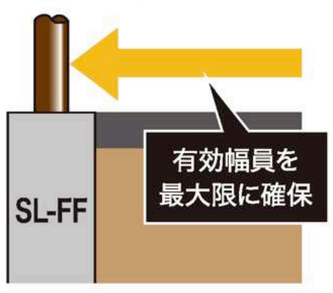
有効幅員を最大限に利用！

防護柵の支柱は擁壁天端に設置可能なため、
有効幅員を最大限に利用することができます。

一般的なL型擁壁



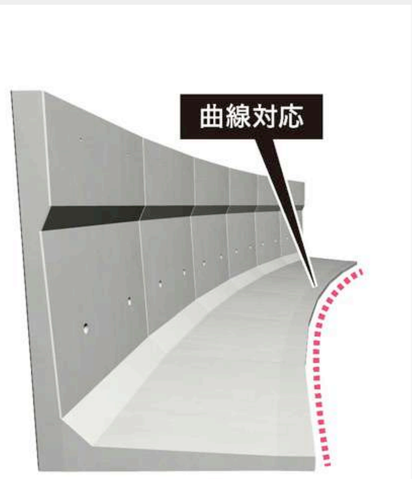
SL-FF



平面曲線対応！

特殊な台形底版の採用により、
平面曲線へも柔軟に対応可能です。



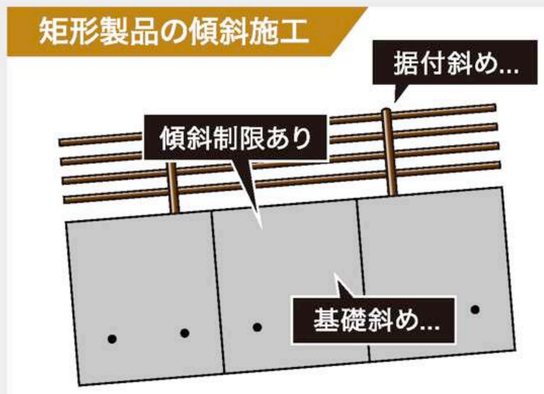


縦断勾配対応！

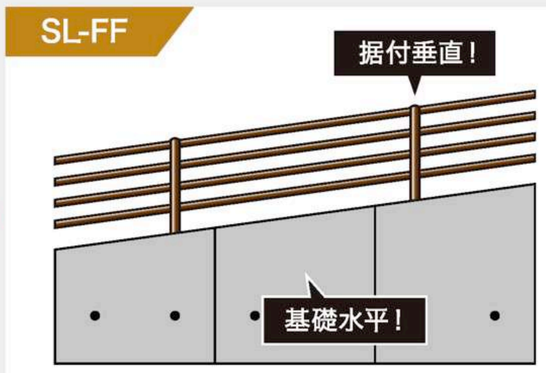
底版部を水平に保てるため、基礎施工、製品据付が容易に行えます。



矩形製品の傾斜施工



SL-FF

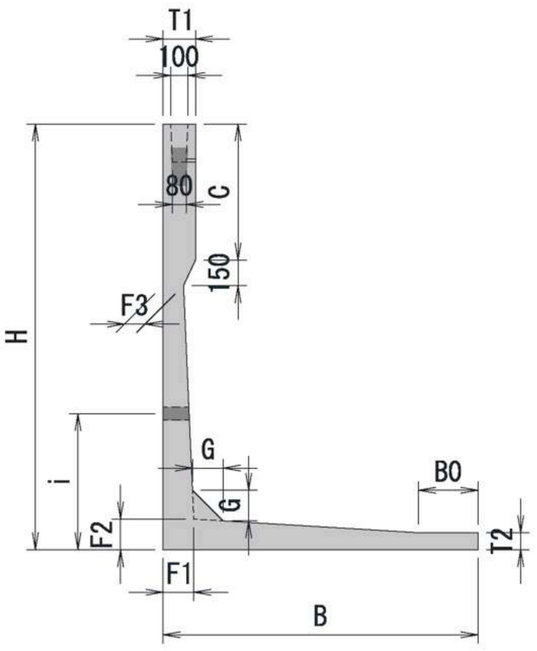


規格表

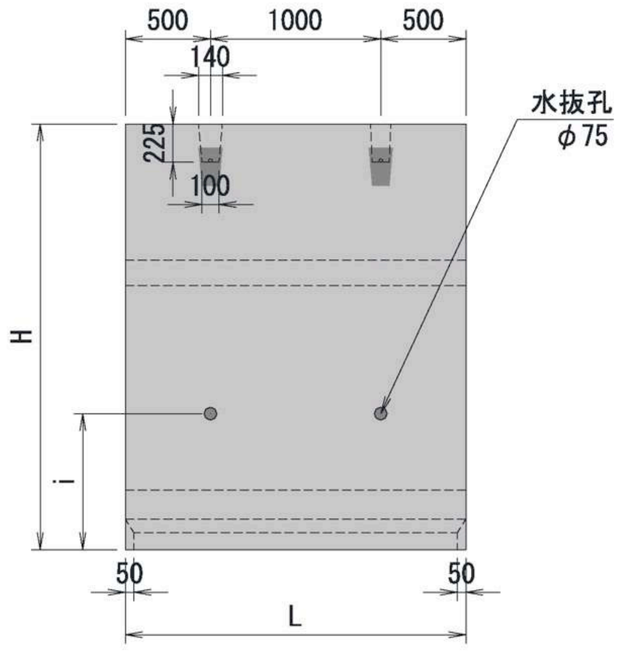
製品イメージ



断面図



側面図



設計条件

【 設計荷重 】
- 上 載 荷 重 …… Q=10kN/m²
- 防護柵荷重 …… P=390N/m
- 土圧算定式 …… 試行くさび

【 土質条件 】 埋め戻し土
- 土 質 分 類 …… 砂質土
- 単位体積重量 …… γ=19.0kN/m³
- 内 部 摩 擦 角 …… φ=30.0°

【 土質条件 】 基礎地盤
- 土質分類 …… 砂質土
- 摩擦係数 …… μ=0.6

※上記以外の条件についてはご相談ください。

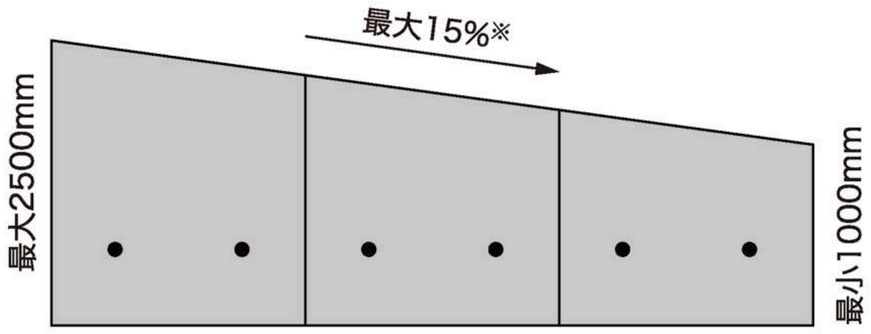
（単位：mm）

製品形状													参考質量 (kg/本)
壁　高 H	底版長 B	製品長 L	縦壁付根 F1	底版付根 F2	F3	天端厚 T1	底版端厚 T2	ハンチ G	C	B0	水抜孔高 i	水抜孔径 径	
1000	950	2000	120	130	100	190	80	120	250	0	無し	無し	1080
1250	1100		120	130	100	190	80	120	500	150	800	φ75-2	1360
1400	1200		120	130	100	190	80	120	650	250		φ75-2	1540
1500	1250		150	150	100	190	80	150	250	0		φ75-2	1640
1600	1300		150	150	100	190	80	150	350	50		φ75-2	1750
1700	1350		150	150	100	190	80	150	450	100		φ75-2	1860
1750	1400		150	150	100	190	80	150	500	150		φ75-2	1920
1800	1450		150	150	100	190	80	150	550	200		φ75-2	1980
1900	1500		150	150	100	190	80	150	650	250		φ75-2	2090
2000	1550		150	150	100	190	80	150	750	300		φ75-2	2200
2100	1600		180	180	120	190	100	180	450	100		φ75-2	2600
2200	1650		180	180	120	190	100	180	550	150		φ75-2	2710
2250	1700		180	180	120	190	100	180	600	200		φ75-2	2780
2300	1750		180	180	120	190	100	180	650	250		φ75-2	2850
2400	1800		180	180	120	190	100	180	750	300		φ75-2	2960
2500	1850		180	180	120	190	100	180	850	350		φ75-2	3070

※上記以外の規格についてはご相談ください。
※予告なく規格を変更する場合があります。

縦断勾配（天端斜加工）対応

広い等断面範囲を有する特殊形状の縦壁により天端斜加工が可能です。

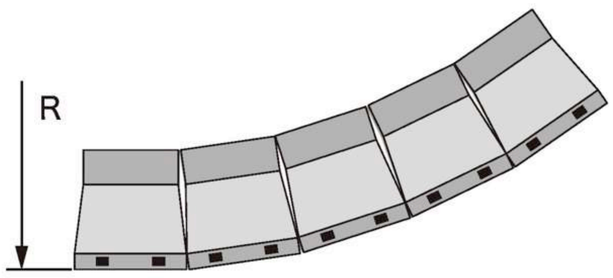


※最小対応壁高はH1000、最大対応壁高はH2500です。
※条件により対応できない場合もあります。お問合せください。
※設置する防護柵の対応勾配範囲等については事前に防護柵メーカーにご確認ください。
※天端斜加工製品は受注生産品です。

曲線対応

特殊形状の底版により、平面曲線にも柔軟に対応可能です。

内曲げ

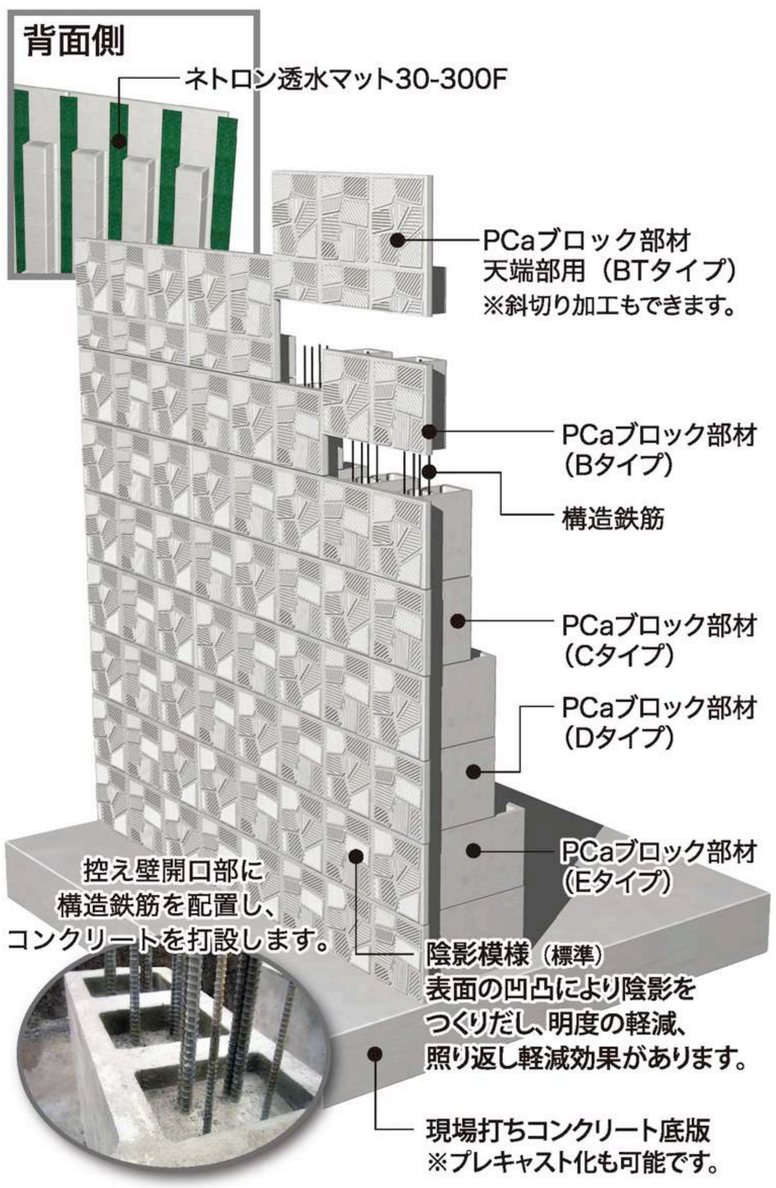


※設計条件等により対応可能Rが異なる場合があります。

H	対応可能R(m)
1,000	20
1250	20
1400	25
1500	25
1600	25
1700	25
1750	25
1800	30
1900	30
2000	30
2100	30
2200	30
2250	35
2300	35
2400	35
2500	35

ハイティーウォール

NETIS掲載期限終了技術
旧NETIS No.CB-080014-A



壁高5.0m～10.0m（標準規格）の鉛直壁を早期構築

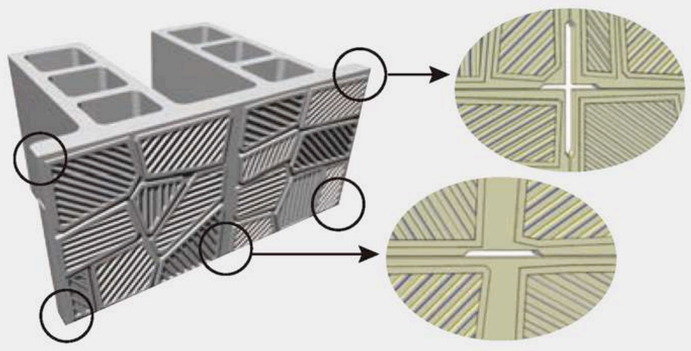
Point ハイティーウォールの特徴

ハイティーウォールは、現場打ちコンクリートによる底版と4種類の控え長を持つ10タイプのプレキャスト（PCa）ブロック部材により構築する鉛直壁です。このため、現場条件や荷重条件に適した擁壁を早期に構築することが可能です。

- 現場打ち鉄筋コンクリート擁壁のたて壁部分をプレキャストブロック部材とすることで、施工の効率化と品質の向上を実現した製品です。
- 壁高5.0m～10.0m級（適応最大高さ14m）の高壁高に適応可能です。
- 3m²/ブロック（標準）の大型規格採用のため、施工効率が良く短期施工が可能です。
- 土圧の分布状態にあわせて控え長の異なる製品を選定できるため、経済的な設計が可能です。
- 更なる工期短縮のため、底版のプレキャスト化も可能です。

高い排水性

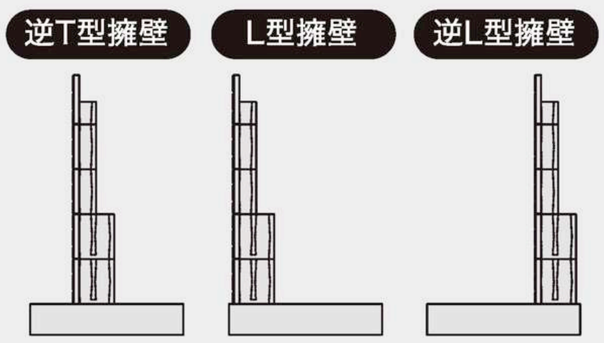
前壁に設けられた複数の排水用スリットにより、擁壁背面に余剰水を滞留させません。



○印：スリット加工位置　　築造後のスリット形状

幅広い用途に対応　【天端斜切り】【折れ点施工】【曲線施工】にも対応！

ブロック部材と底版との組み合わせにより、あらゆる形状の鉛直壁に対応可能です。



U型擁壁（外側盛土・内側盛土）にも対応可能

天斜対応



BTブロックの斜切加工により天斜対応が可能です。

折れ点・曲線対応



ブロックはπ型形状のため、平面曲線に合わせて据付可能です。

ハーフプレキャスト化で工期短縮

	工事日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
RC逆T擁壁	工　種	基礎工 7日（フーチング）							RC逆T擁壁 壁体工 25日																								
	準備工																																
	型枠工・鉄筋工・コンクリート工																																
	養生工																																
	足場工																																

	工事日数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
ハイティーウォール	工　種	基礎工 7日（フーチング）							ハイティーウォール壁体工 12日											
	準備工																			
	型枠工・鉄筋工・コンクリート工																			
	養生工																			
	足場工																			
	部材据付工・鉄筋工 控え壁コンクリート工								1、2段目											
										3、4段目										
											5、6段目									
												7、8段目								
													9、10段目							

52%
工期短縮

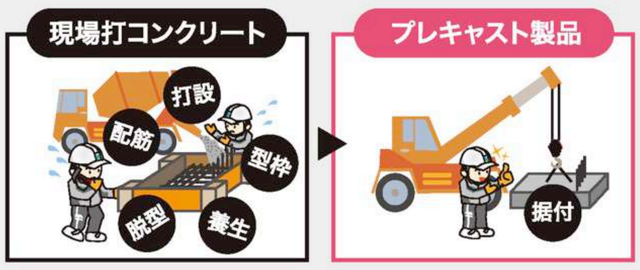
※擁壁高さ10.0m、延長10.0mの壁体工比較

底版プレキャスト化で さらに工期短縮

標準では現場打ちコンクリートの底版もプレキャスト化が可能です。型枠工、鉄筋組工、養生工、脱型工などの作業を省略し、現場作業のさらなる高効率化を実現します。



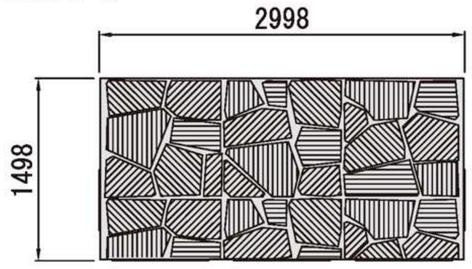
- 工期短縮
- 天候に左右されにくい
- 職人不足解消



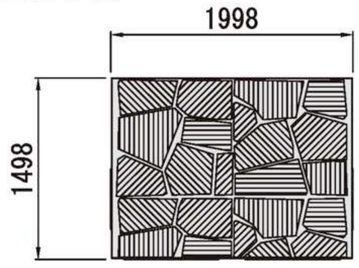
製品形状図

正面図

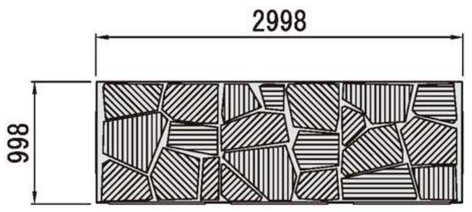
■BT-3



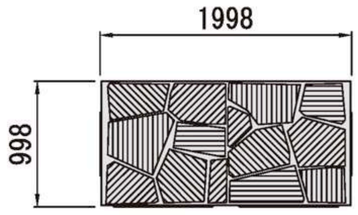
■BT-2



■B-3、C-3、D-3、E-3

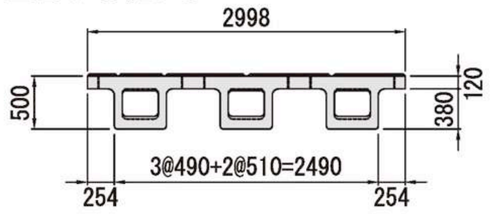


■B-2、C-2、D-2、E-2

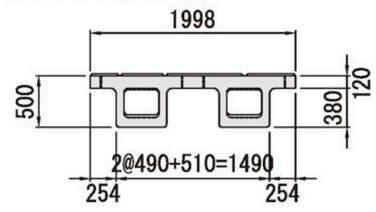


平面図

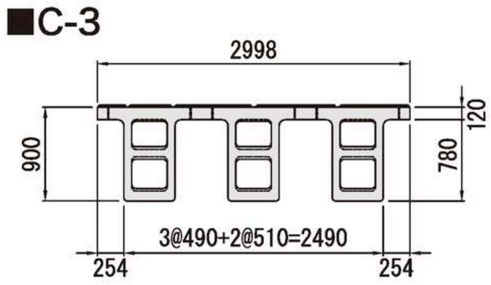
■BT-3、B-3



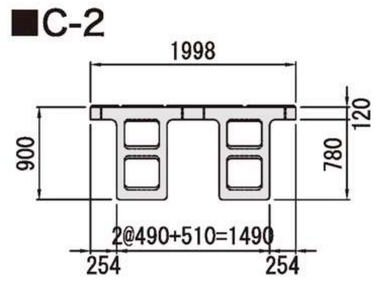
■BT-2、B-2



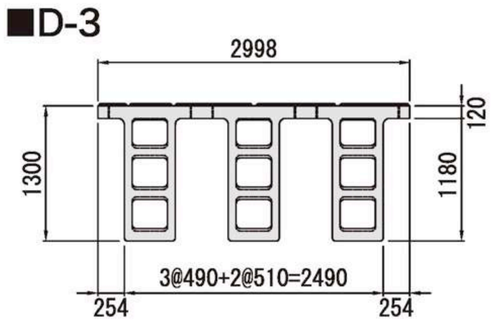
■C-3



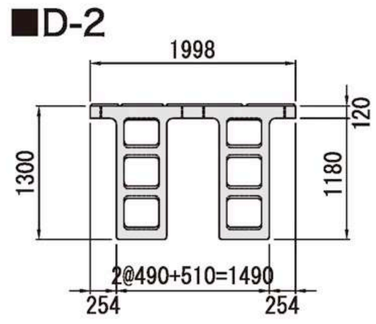
■C-2



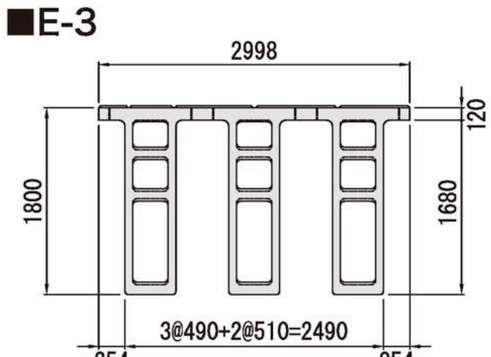
■D-3



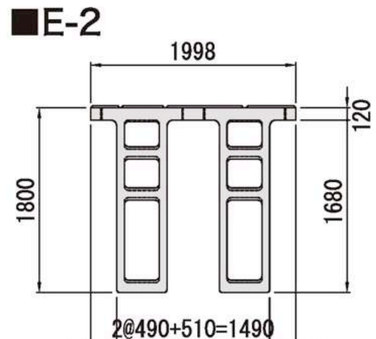
■D-2



■E-3

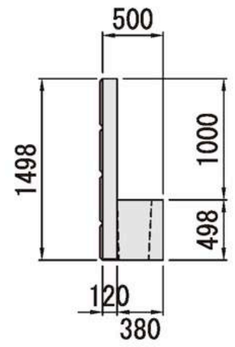


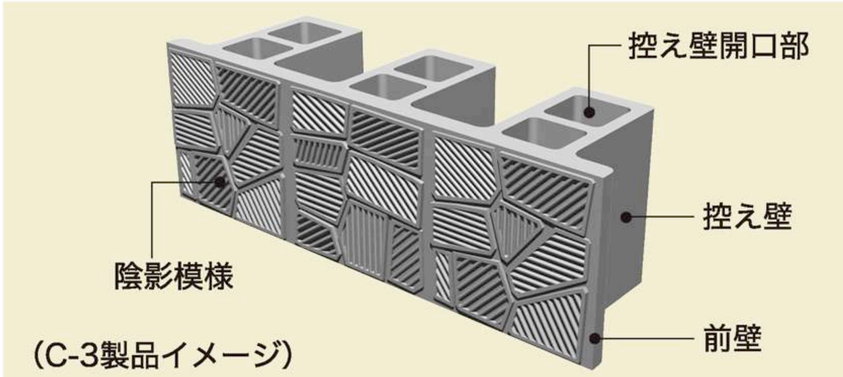
■E-2



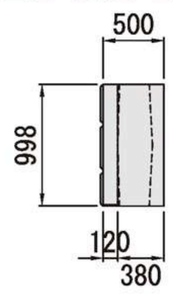
側面図

■BT-3、BT-2

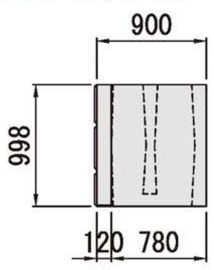




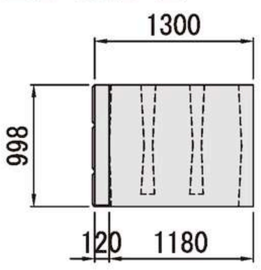
■B-3、B-2



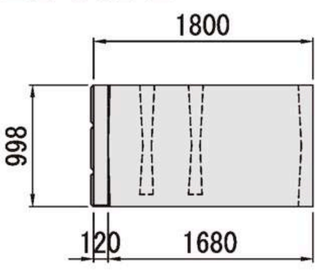
■C-3、C-2



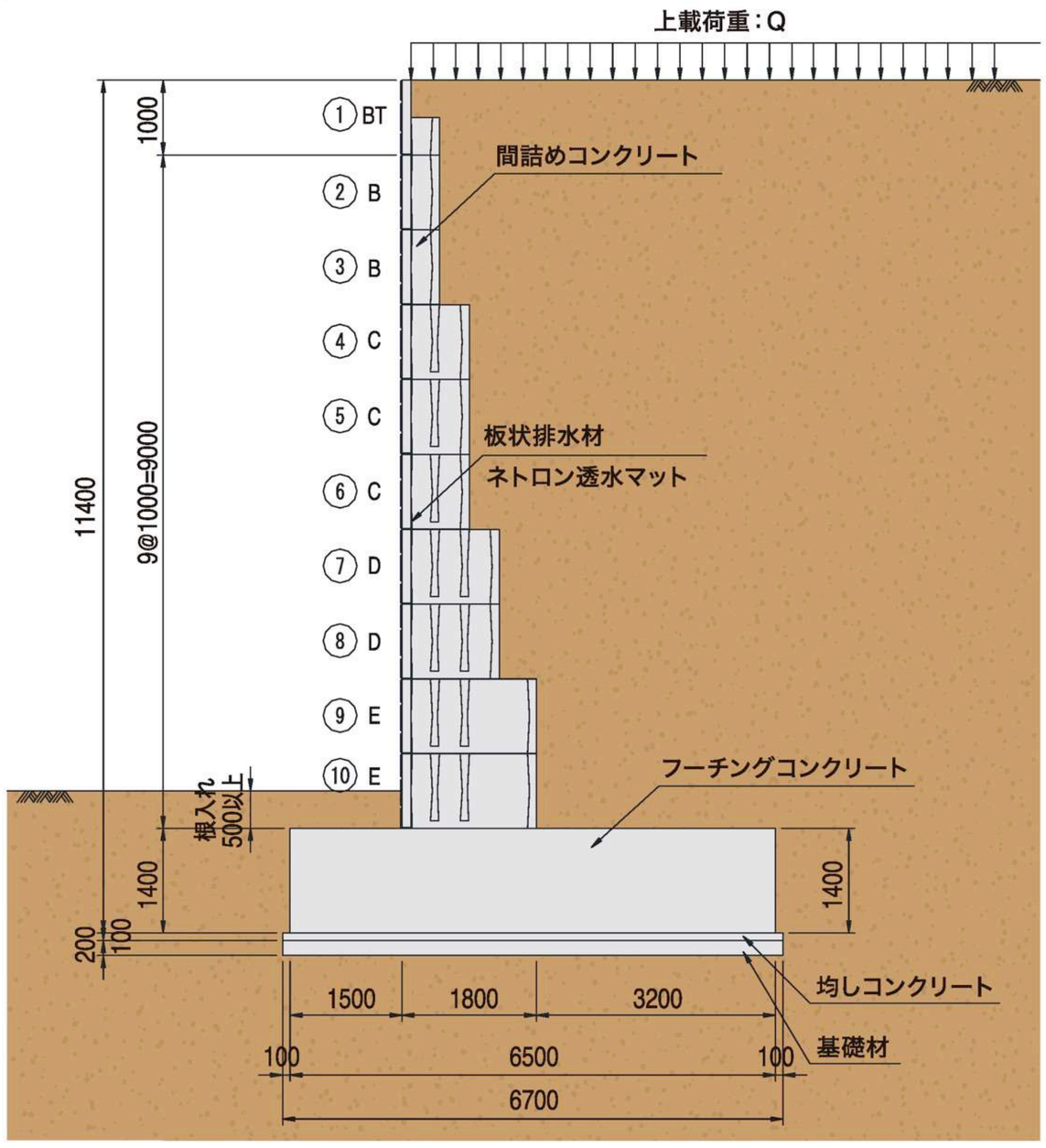
■D-3、D-2



■E-3、E-2



参考断面図



タイプ		常　時	地震時	単　位
土のせん断抵抗角	ϕ	30.0	30.0	°
土の単位体積重量	γs	19.0	19.0	kN／m³
粘着力	C	0.0	0.0	kN／m²
上載荷重	Q	10.0	0.0	kN／m²
設計水平震度	Kh	0.0	0.15	
底盤摩擦係数	μ	0.6	0.6	

製品参考質量表

タイプ		参考質量	タイプ		参考質量
標準タイプ	BT-3型	1,817kg	端部タイプ	BT-2型	1,211kg
	B-3型	1,683kg		B-2型	1,122kg
	C-3型	2,346kg		C-2型	1,564kg
	D-3型	3,009kg		D-2型	2,006kg
	E-3型	3,571kg		E-2型	2,381kg

製品据付歩掛表

（標準【3m】タイプは15m²当たり、端部【2m】タイプは10m²当たり）

タイプ	世話役（人）	特殊作業員（人）	普通作業員（人）	クレーン賃料（日）	使用機材（t吊り）	諸雑費率	製品参考質量（kg/個）
BT-3	0.17	0.33	0.50	0.17	4.8～4.9	労務費・クレーン賃料の2%を計上	1,817
B-3	0.17	0.33	0.50	0.17	10～11		1,683
C-3	0.20	0.40	0.60	0.20	10～11		2,346
D-3	0.25	0.50	0.75	0.25	10～11		3,009
E-3	0.33	0.67	1.00	0.33	15～16		3,571
BT-2	0.17	0.33	0.50	0.17	4.8～4.9		1,211
B-2	0.17	0.33	0.50	0.17	4.8～4.9		1,122
C-2	0.20	0..40	0.60	0.20	10～11		1,564
D-2	0.25	0.50	0.75	0.25	10～11		2,006
E-2	0.33	0.67	1.00	0.33	10～11		2,381

KKブロック

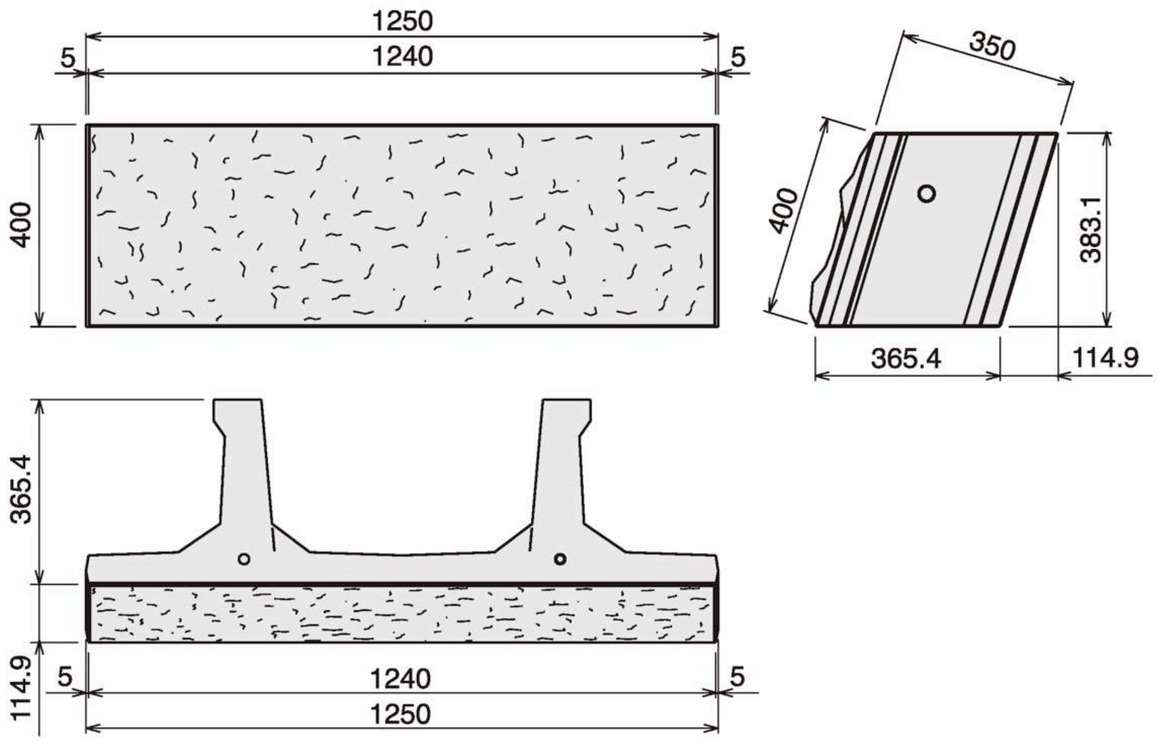
明度証明書　全協明証第1440号 平均明度　5.0

Point 間知ブロックと同様適用で、施工性・経済性が向上

1	間知ブロックと同様に適用でき、施工性、経済性の向上が図れます。
2	1m²当たり2個のブロック設置のため、間知ブロックに比べ《1m²当たり8.3個》施工性がアップします。
3	3分・4分・5分勾配の施工において製品が自立するため、施工性がアップします。
4	化粧ブロックの吊り込み据え付け専用の吊り具を使用することで、 ブロックの据え付けが確実・簡単・安全に行うことができ、施工性・安全性が向上します。
5	自然石面を採用、より自然の環境にマッチします。

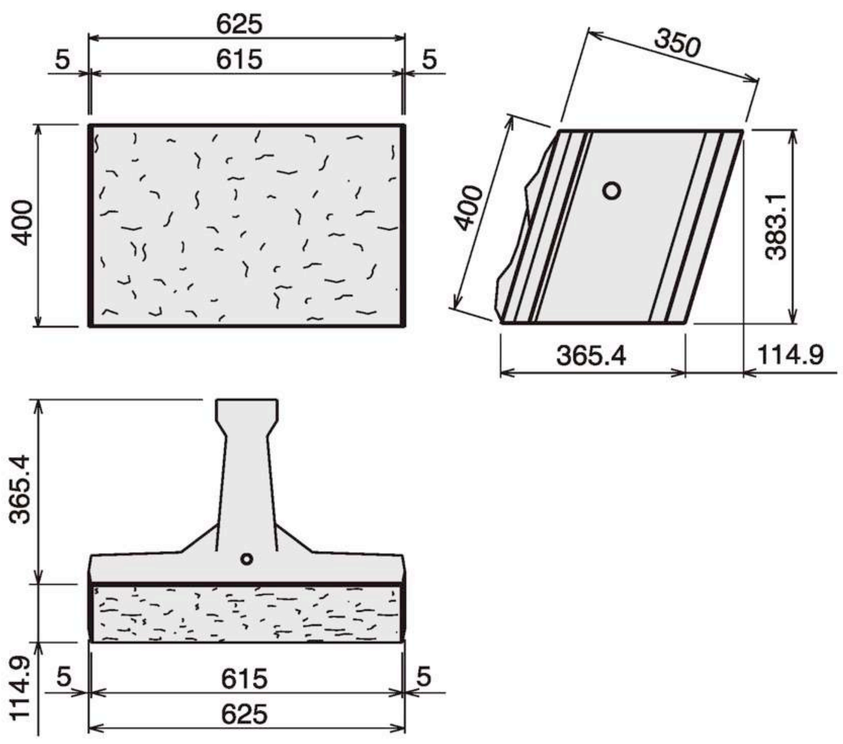


基本型



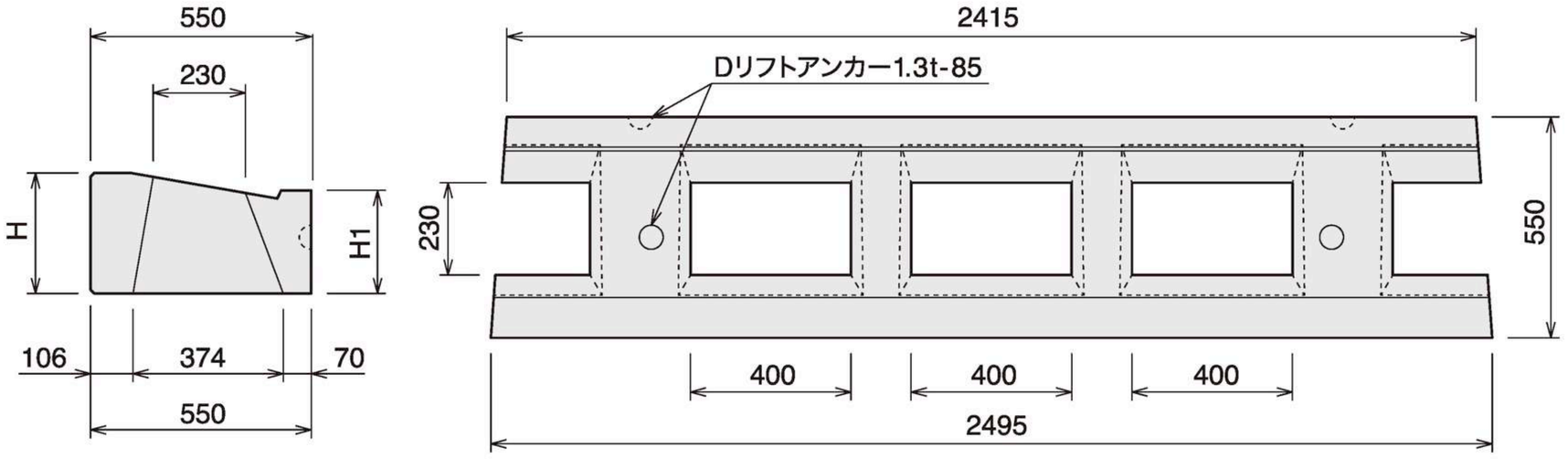
参考重量　130kg　　胴込コンクリート　0.118m³

半切型



参考重量　65kg　　胴込コンクリート　0.059m³

基礎ブロック



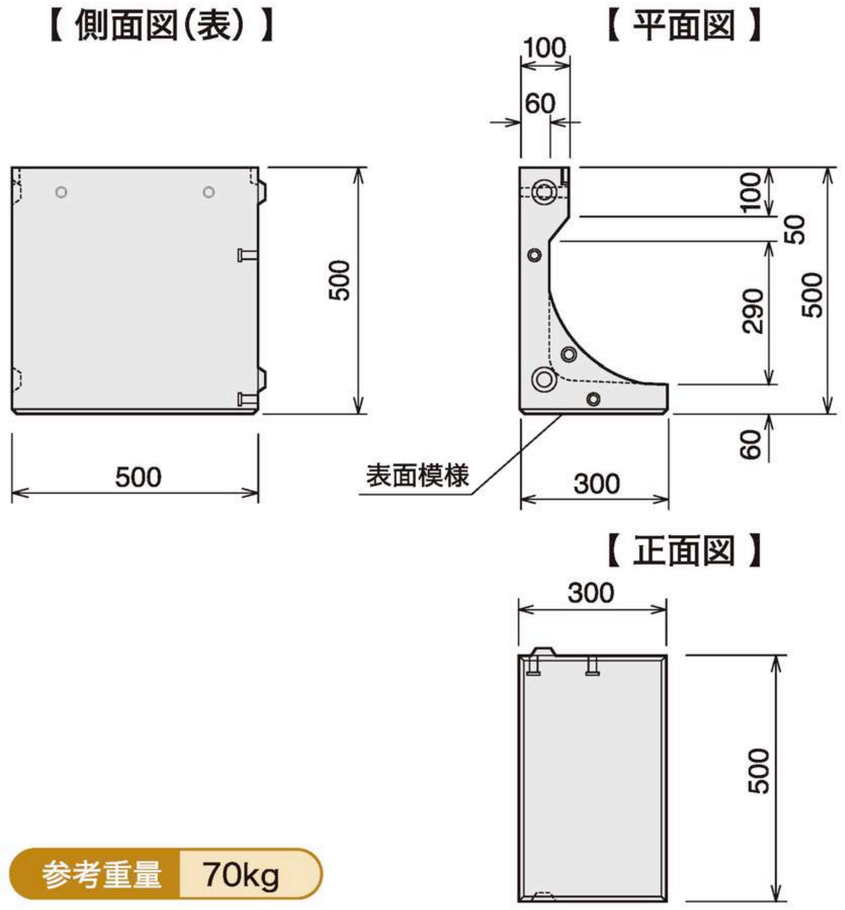
基礎ブロック寸法表

規格H	H1	胴込コンクリート(m³)	参考重量(kg)
250	206.5	0.120	456
300	256.5	0.148	520
350	306.5	0.175	615

小口止めブロック

基本型 H=500

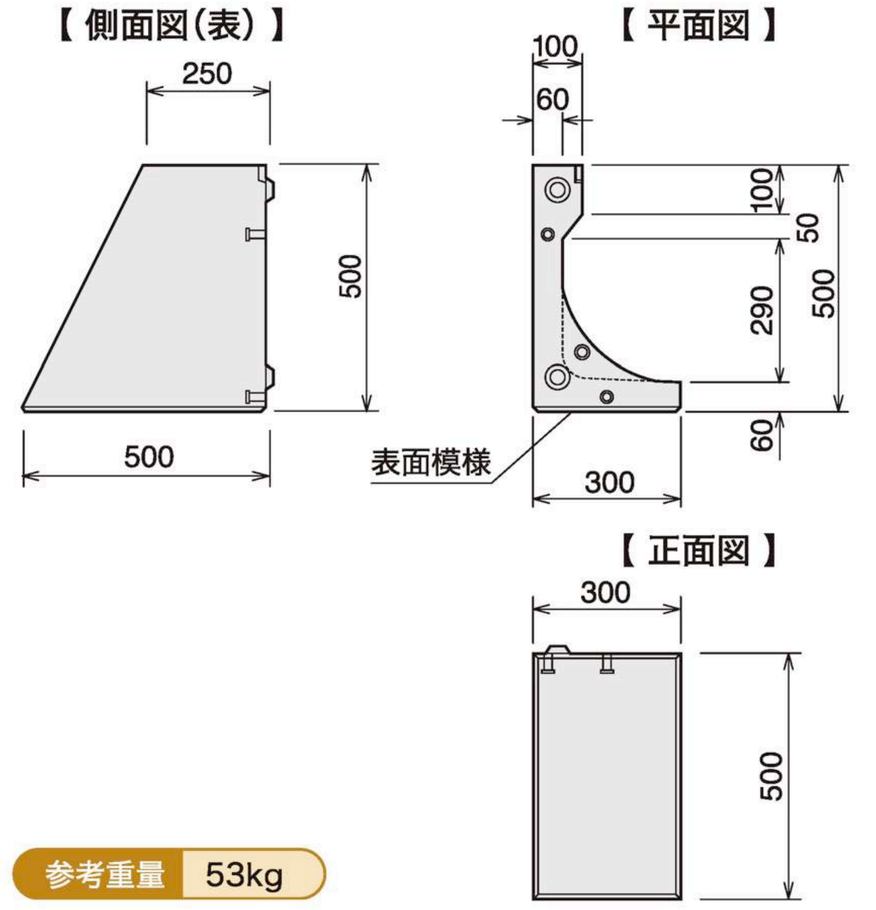
(施工用インサートで左右あり)



参考重量 70kg

根石型 H=500

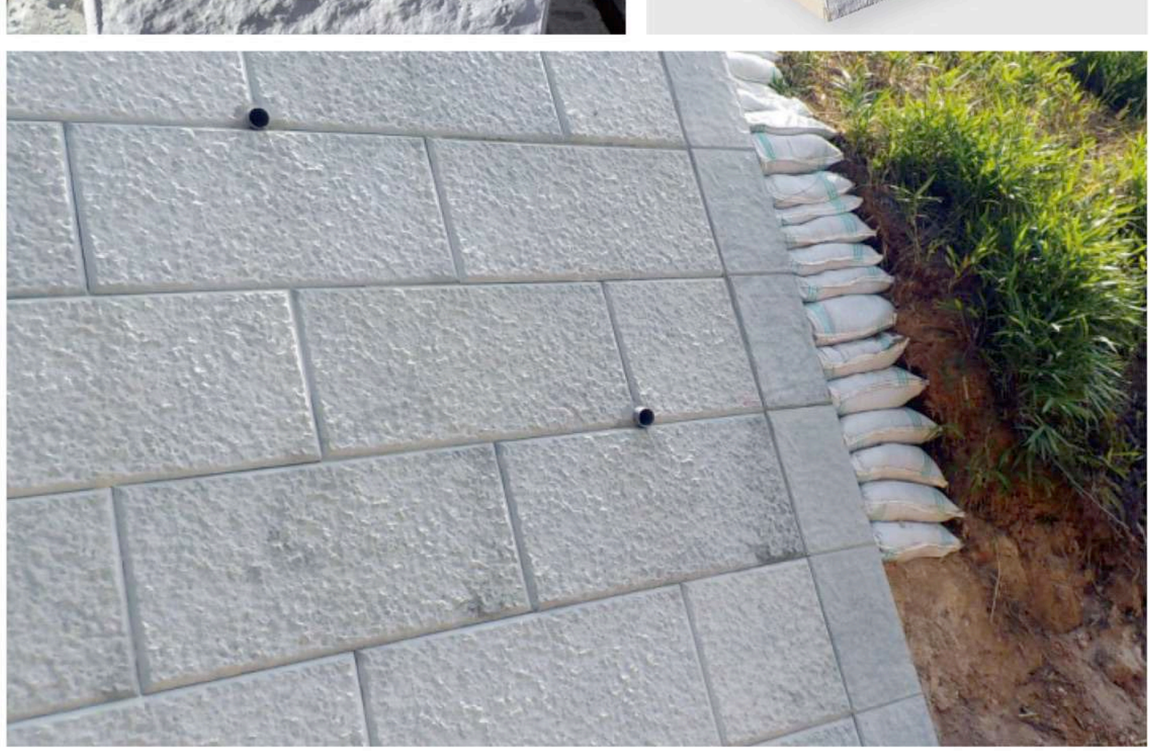
(左右あり)



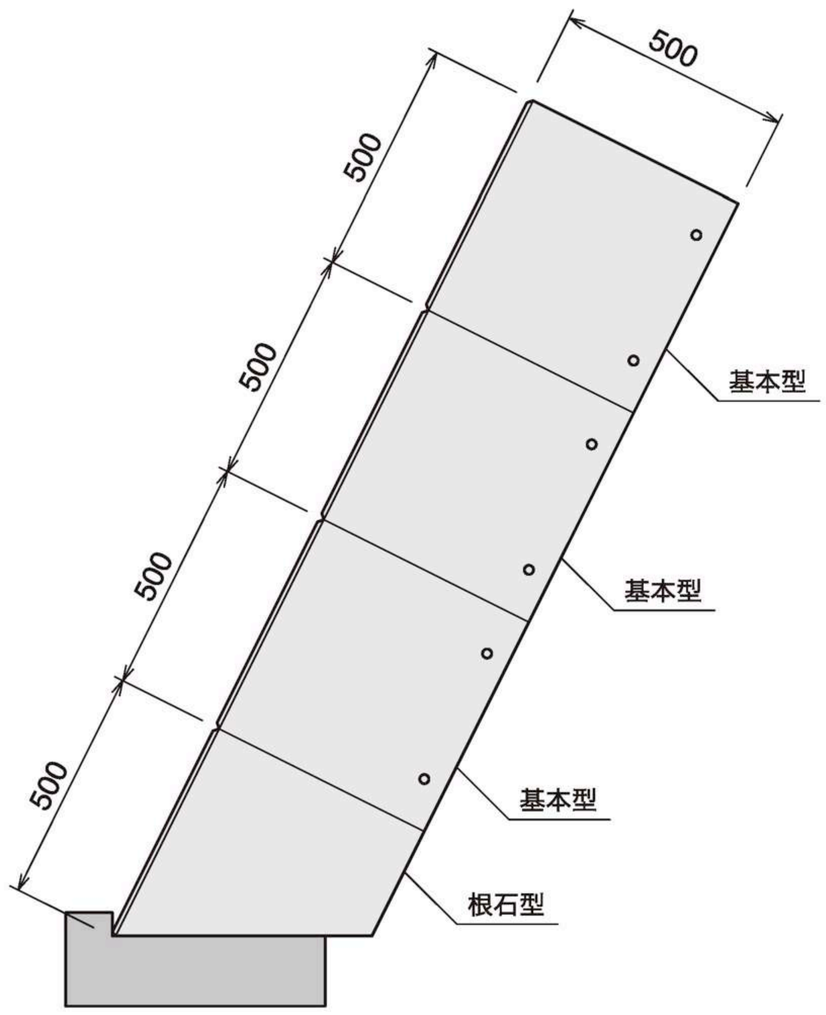
参考重量 53kg







組立図



レベロック

宅地造成工事における大臣認定基準適合商品







レベロック 5分勾配35型（水平自立）

Point レベロック（水平ブロック）5つの特長



1 【 優れた構造安定性 】

ブロック練り積み擁壁としての壁体重量、一体性、
コンクリート強度等は標準設計と同等以上となっており、
一般的な積ブロックと同様の使用が可能です。

2 【 施工が簡単、安全、早い 】

ブロックはすべてのサイズ、すべての勾配で水平自立する為、
熟練工でなくても、誰でも簡単に、安全に、短期間に施工できます。

3 【 優れた経済性 】

製品のサイズが1㎡/個と大型なため、重機施工となり積みスピードが大幅にアップします。
さらに、裏コン対応用のブロックを使用することで裏型枠・裏コン作業が不要となり
さらなる低コストの施工が可能となります。

4 【 宅地造成工事に使用可能 】

この製品は宅地造成規制法、第15条に関する国交省告示（第1485号）に定められた
コンクリートブロック練積み擁壁に関する各号の基準をすべてクリアしており、
大臣認定擁壁ブロック同等品として宅地造成工事に使用可能です。

NETIS KK-080003-VE

明度証明取得商品

テクスチャー証明取得商品

宅造大臣認定基準適合商品

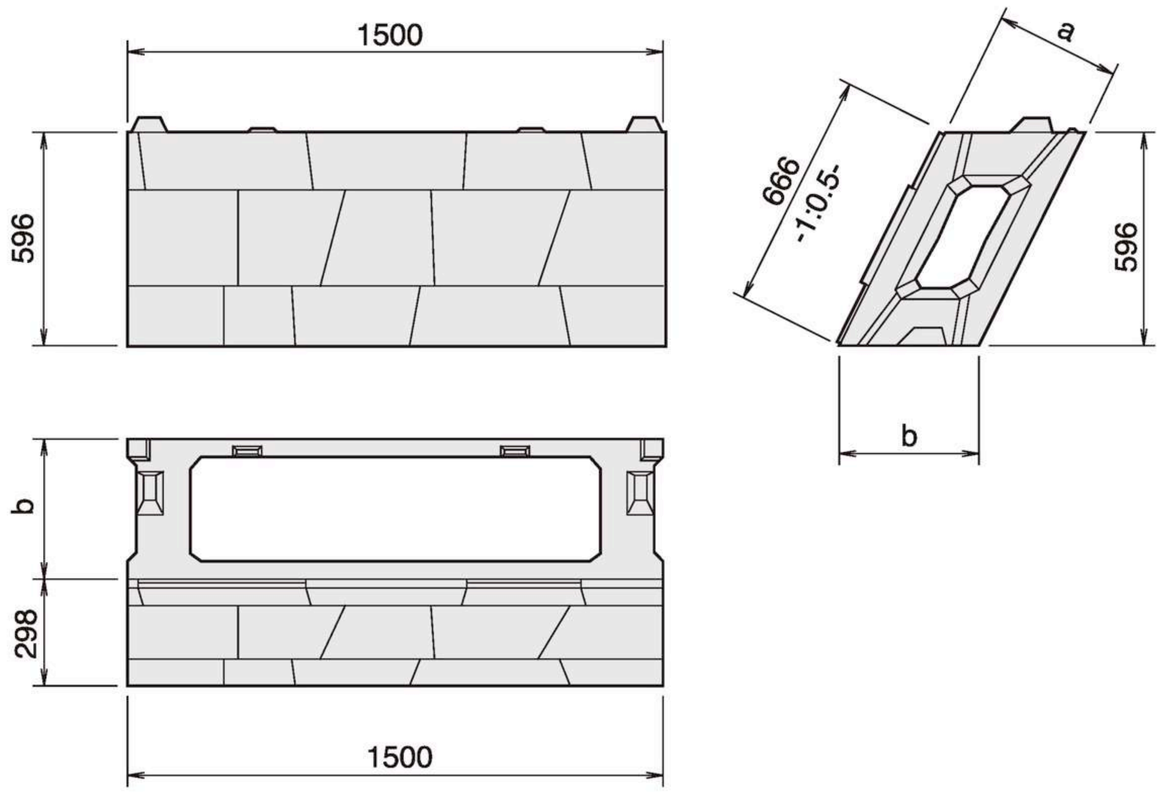
5 【 あらゆる環境にマッチ 】

ブロック表面の模様は自然景観にもよくなじむ石模様です。

※レベロック(水平ブロック)は、全て受注生産になります。

レベロック 水平ブロック

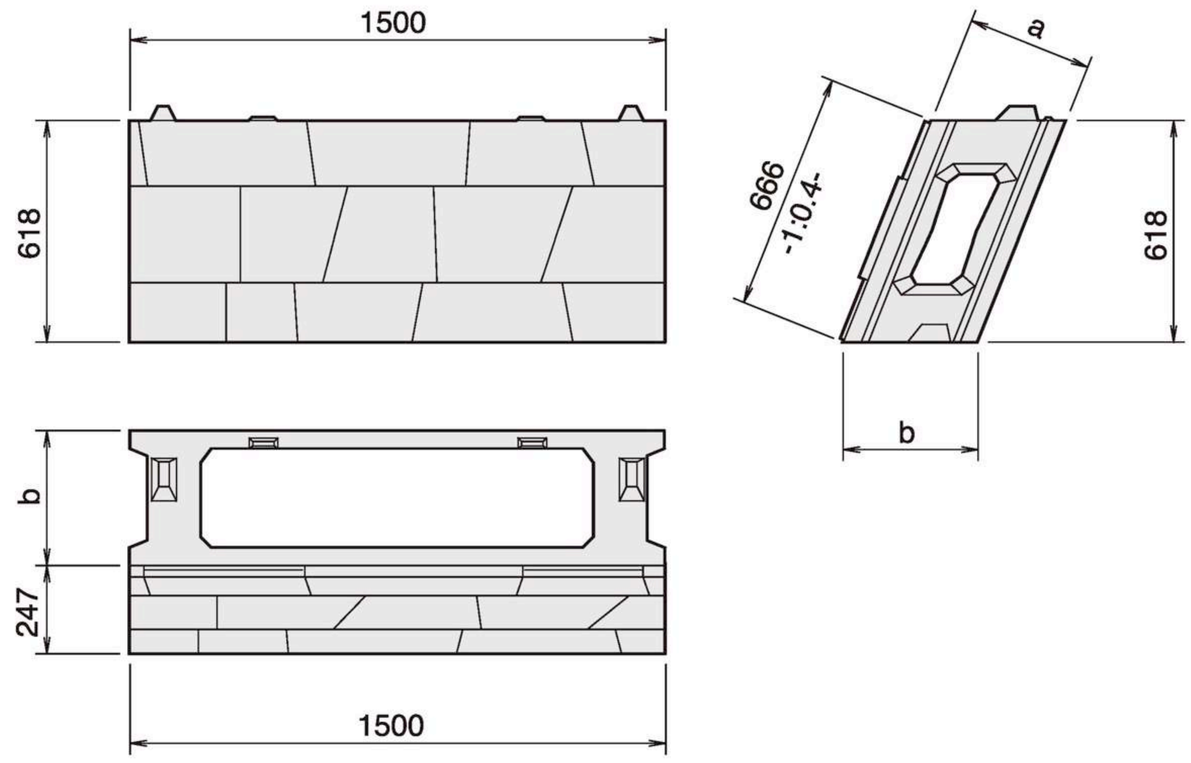
Aタイプ(666×1500)　5分勾配用



寸法・重量表

規格	a	b	標準重量(kg)
35型	350	391	435
45型	450	503	470
50型	500	559	475
55型	550	615	515

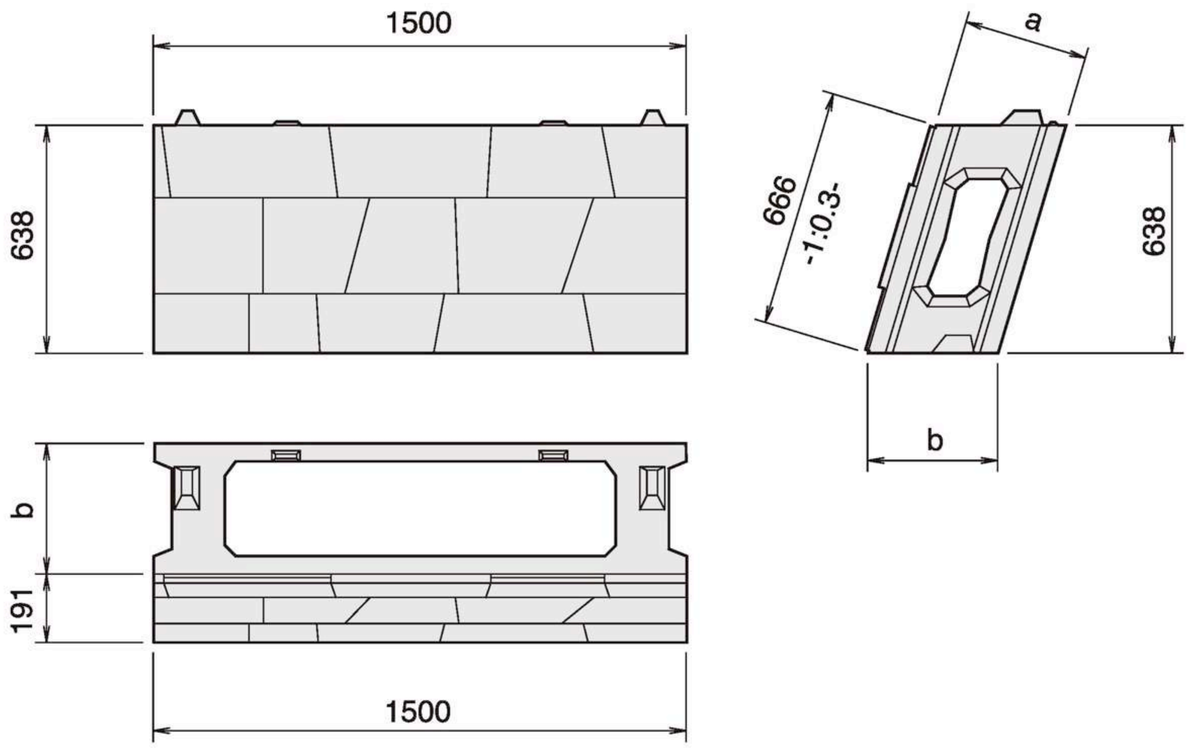
Aタイプ(666×1500)　4分勾配用



寸法・重量表

規格	a	b	標準重量(kg)
35型	350	377	445
45型	450	485	470
50型	500	539	485
55型	550	592	515

Aタイプ(666×1500)　3分勾配用

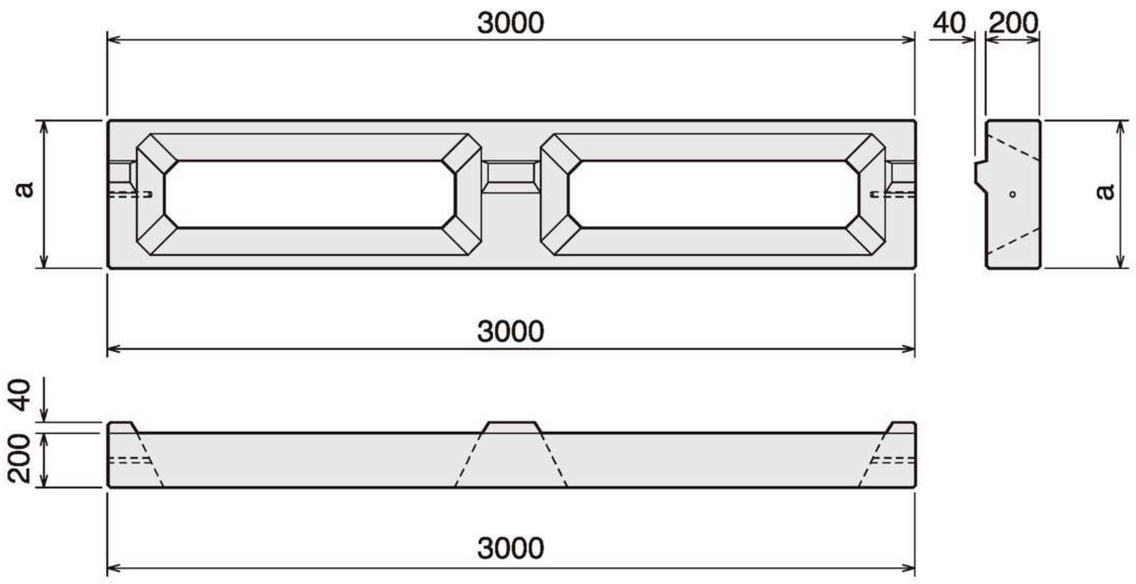


寸法・重量表

規格	a	b	標準重量(kg)
35型	350	365	450
45型	450	470	480
50型	500	522	490

※半切製品　Bタイプ(666×750)　Cタイプ(333×1500)　も製造可能です。

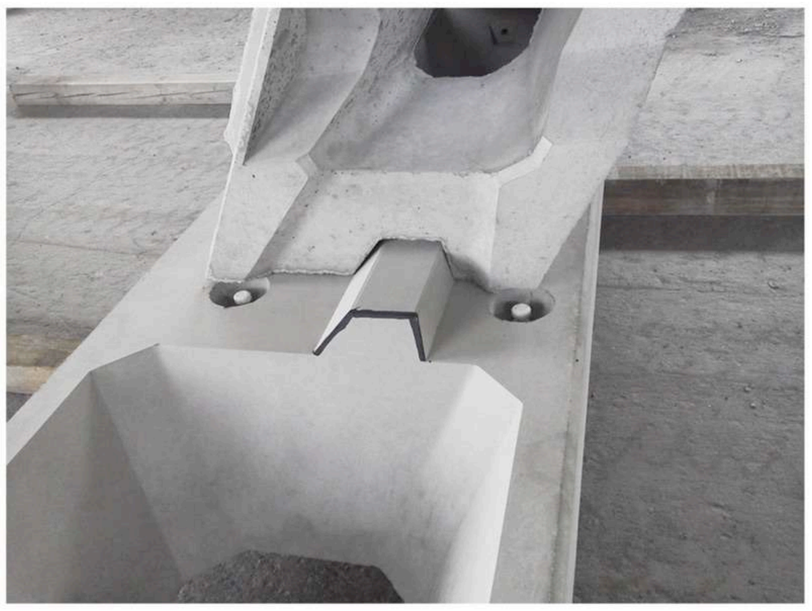
基礎ブロック



※L=1.5m、L=0.75mも製造可能です。

寸法・重量表

規格	a	参考重量(kg)
35型	550	365
45/50型	710	585
55型	750	635





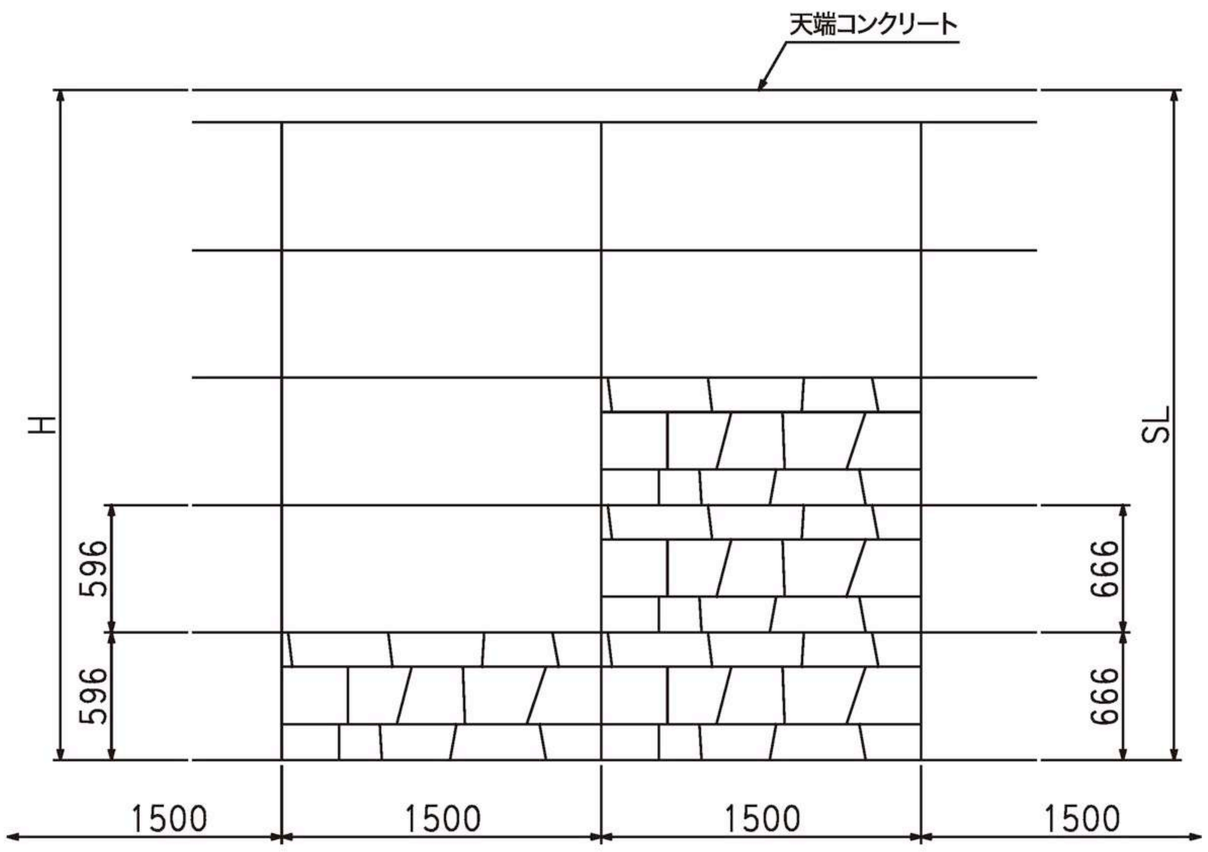
※ 基礎ブロック上段の突起の斜面が緩やかな方がブロック前面になります。

隔壁ブロック(カークヘキ)

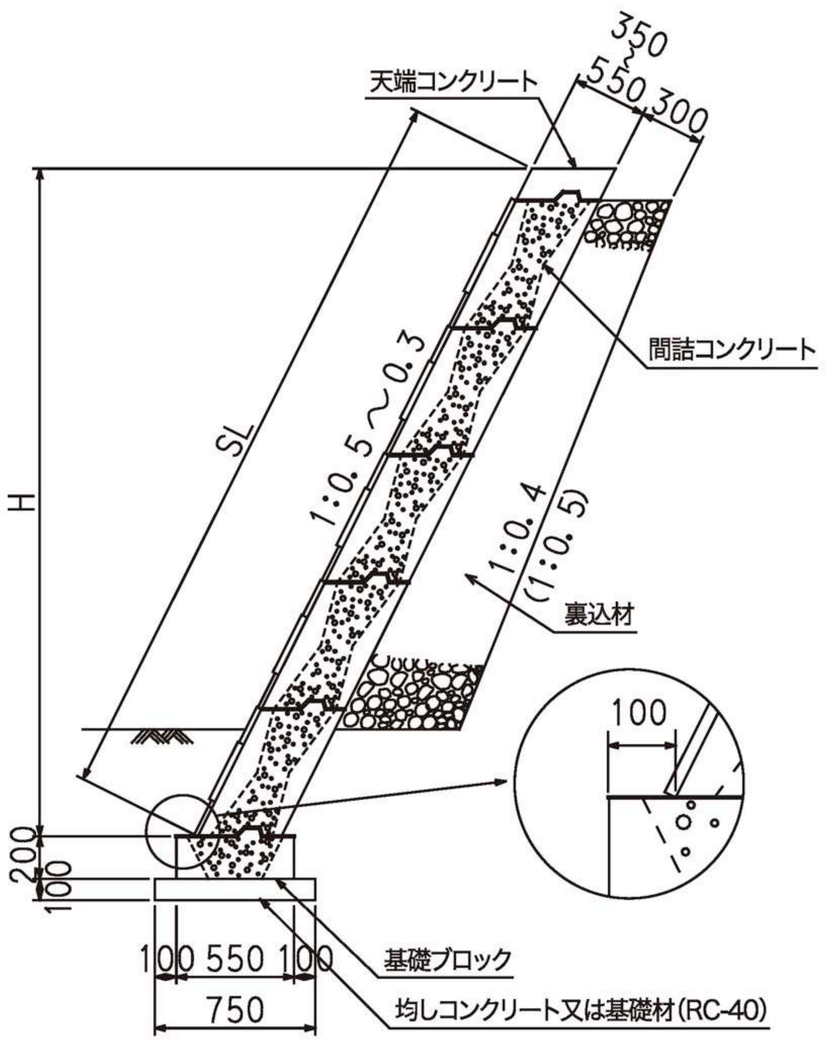


※別途、カタログあります。

展開図



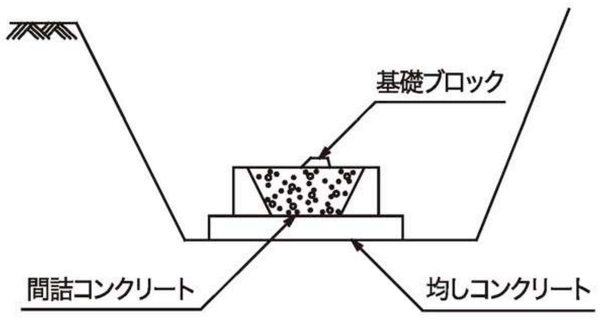
断面図



施工要領

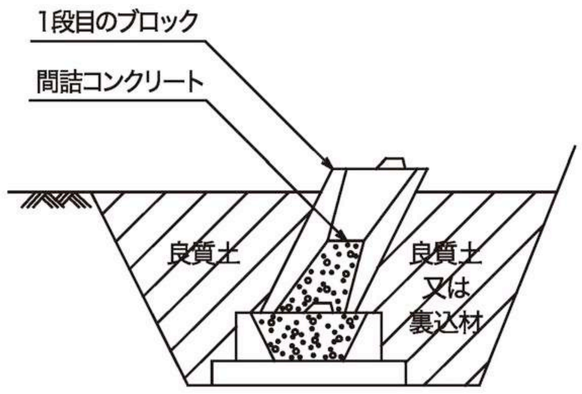
1 基礎ブロックの布設

均しコンクリートを設置した後、
所定の位置に基礎ブロックを布設し、
間詰コンクリートを天端まで打設します。



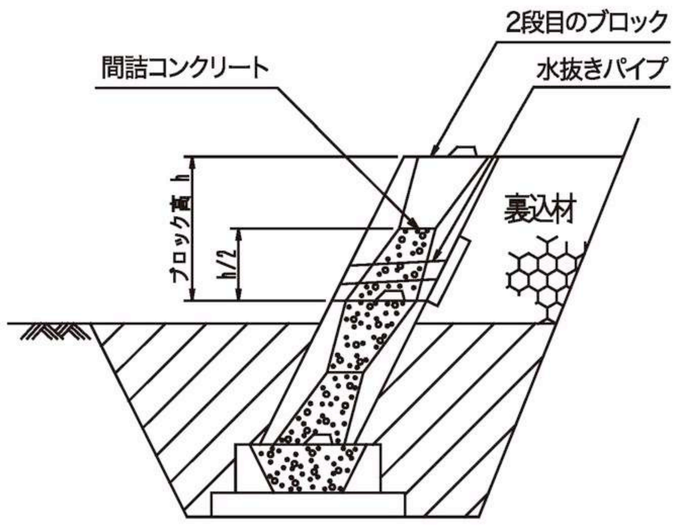
2 1段目のブロック布設

ブロックを布設した後、
ブロックの裏側から良質土、又は裏込材で埋戻し、
間詰コンクリートをブロックの半分程度まで打設します。



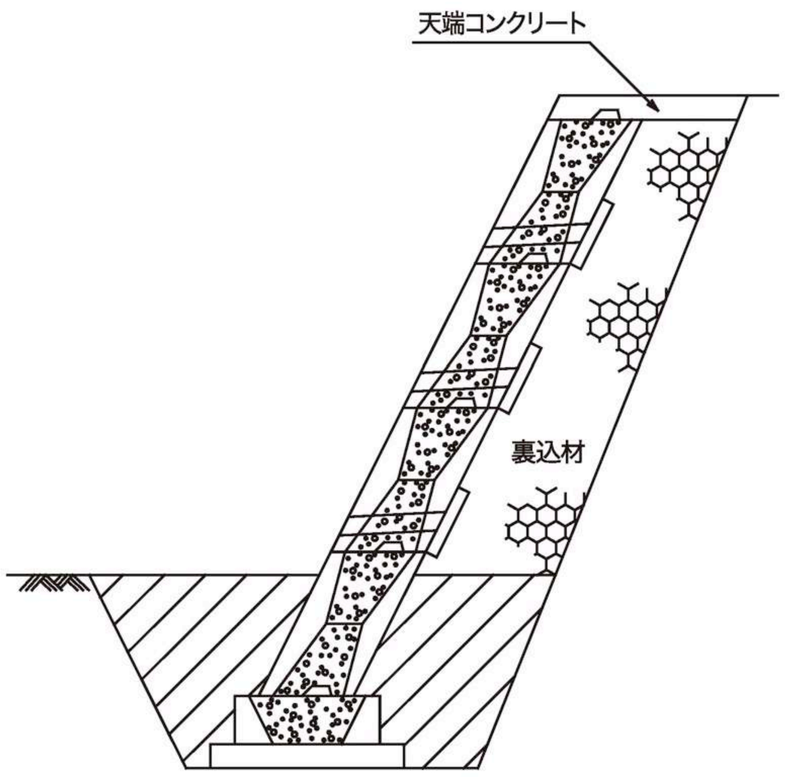
3 2段目以降のブロック布設

ブロックを布設した後、裏込材を充填し、
間詰コンクリートをブロックの半分程度まで打設します。
(必要に応じて水抜きパイプを設置)



4 天端コンクリート

天端コンクリートを施工して完了です。



数量表

■ レベロック(水平ブロック)

10m²当たり

名 称	形状寸法 規 格			全数量	単 位
レベロック	1500×666			10.000	個
間詰コンクリート	5分	A35	18N-8-25 (住宅用は 24N-8-25)	1.775	m³
		A45		2.622	
		A50		3.100	
		A55		3.425	
	4分	A35		1.732	
		A45		2.535	
		A50		2.991	
		A55		3.425	
	3分	A35		1.710	
		A45		2.579	
		A50		3.035	

■ 基礎ブロック

10m当たり

名 称	形状寸法 規 格		全数量	単 位
基礎ブロック	L=3m		3.333	個
間詰コンクリート	A35/A45/A50/A55	18N-8-25	0.557(0.167)	m³

※1. ( )内は製品1個当たりの数量です。
※2. 必要に応じて2 ～ 3㎡ に一ヶ所、
水抜きブロックを使用してください。

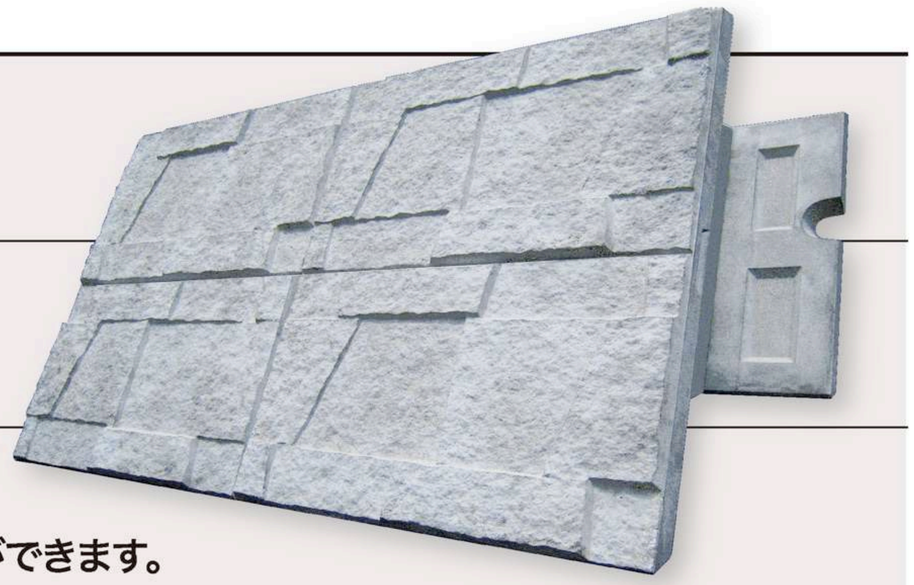
ガーディアンブロックⅡ

Point

ガーディアンブロックⅡのテーマは
コンパクトでタフ

NETIS満了技術（旧SK-110001A）

明度証明書 全協明証第1524号 平均明度 5.5



1 控え幅を鉄骨により自由に変更することができるため、
安定幅を無駄なく選択することができます。

2 擁壁タイプは等厚式、重力式、もたれ式等、
どの様なタイプの積み方にも対応しています。

3 法面勾配は組立専用台を使用し控え金具の取替えだけで
底部が水平のまま直壁から1割勾配まで簡単に対応することができます。

4 どの様な擁壁でも納入直前に組立てて出荷が可能です。

5 従来の大型ブロック製品と比較して軽量のため、小型クレーンでの施工も可能です。

6 専用の吊り金具を使用することにより、積み上げ作業は安全・迅速に行うことができます。

7 軽量タイプのため、搬入路が狭い現場でも施工可能です。
また、運搬回数を減らすことができるためCO_2排出削減にも貢献できます。

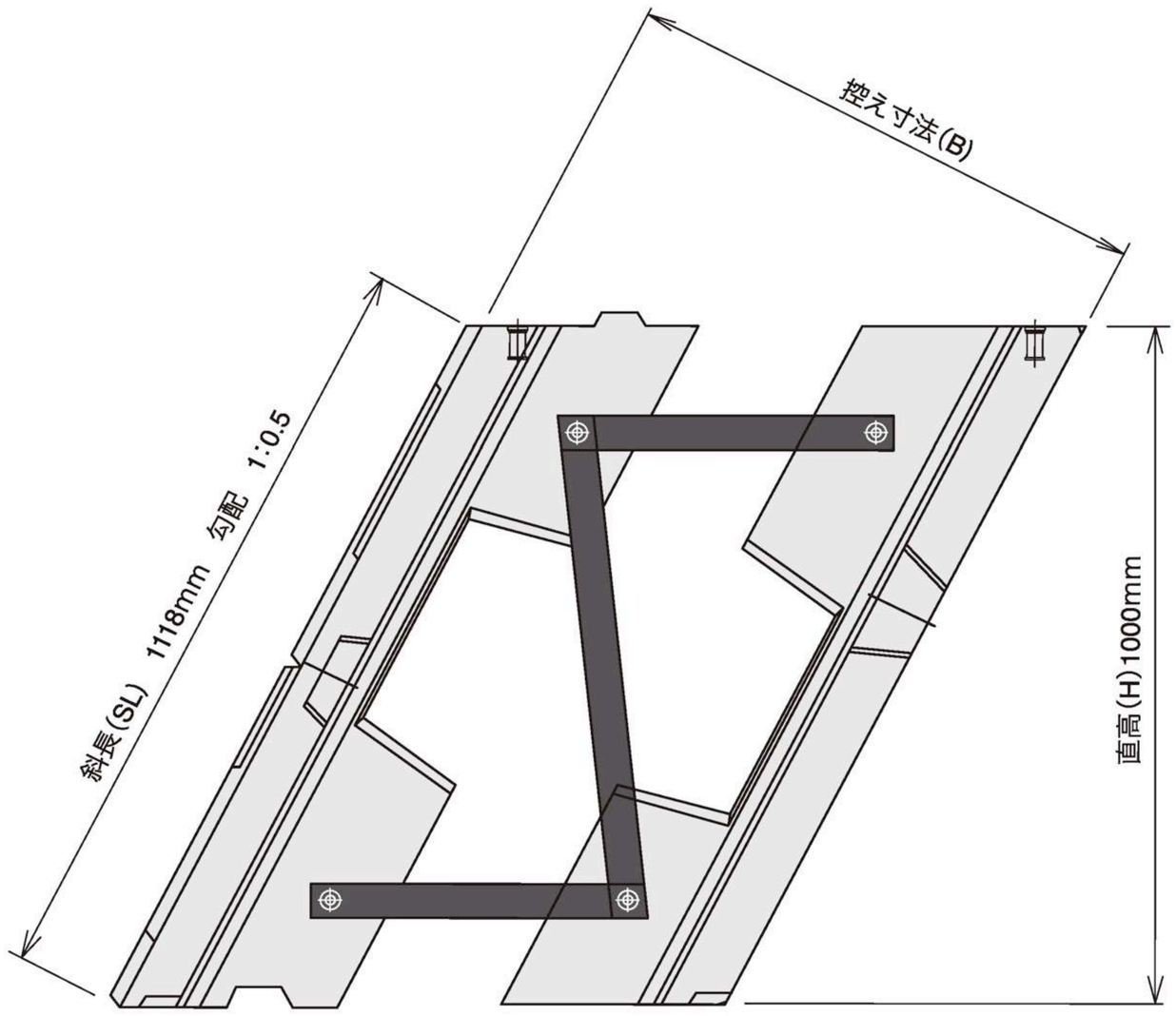


前面と背面のコンクリートパネルを、アングルと帯鉄筋で繋ぐ構造の自立タイプの組立式大型ブロックです。地域・人・工事を安全に、全ての意味で見守ってくれるように「ガーディアン（守り神）」と名付けました。

製品断面図



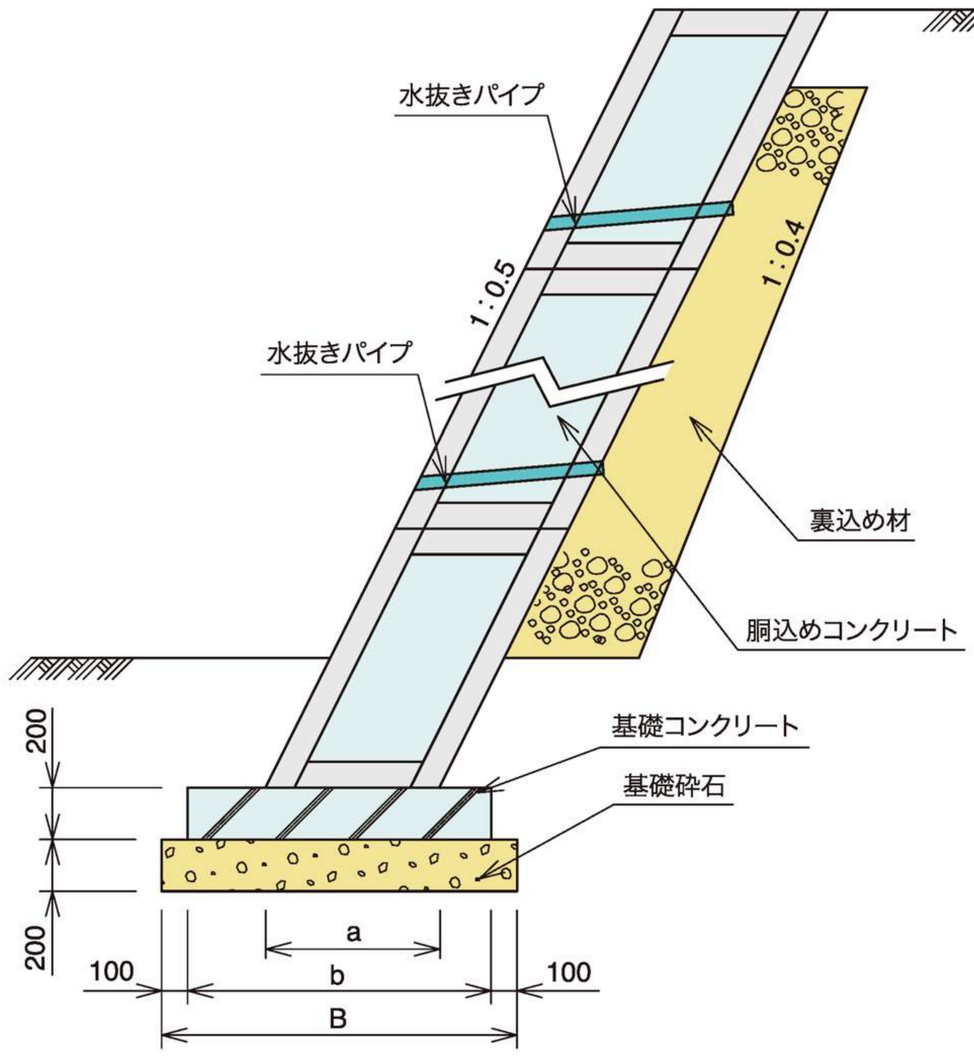




ガーディアンⅡ 寸法・材料表

控寸法(B) (mm)	直 高(H) (mm)	斜 長(SL) (mm)	製品延長(L) (mm)	製品重量 (kg)	胴込コンクリート (m^3／個)
650	1000	1118	2000	1023	1.01
700				1024	1.13
750				1025	1.24
800				1027	1.36
900				1028	1.57
1000				1030	1.80
1100				1033	2.02
1200				1035	2.24
1250				1036	2.36
1300				1037	2.47
1400				1040	2.69
1500				1042	2.92
1600				1044	3.14
1700				1047	3.36
1750				1048	3.47
1800				1049	3.59
1900				1052	3.81
2000				1054	4.03
2100				1057	4.26
2200				1059	4.48
2250				1060	4.59
2300				1062	4.70
2400				1064	4.93
2500				1067	5.15
2600				1069	5.37
2700				1072	5.60
2800				1072	5.82
2900				1077	6.05
3000				1079	6.27

標準断面図・基礎工形状図







基礎工寸法・材料表

（10m当たり）

控寸法(mm)	a(mm)	b(mm)	B(mm)	基礎コンクリート(m^3)	基礎型枠(m^2)	基礎砕石(m^2)
650	730	930	1130	2.26		11.30
700	780	980	1180	2.36		11.80
750	840	1040	1240	2.48		12.40
800	890	1090	1290	2.58		12.90
900	1010	1210	1410	2.82		14.10
1000	1120	1320	1520	3.04		15.20
1100	1230	1430	1630	3.26		16.30
1200	1340	1540	1740	3.48		17.40
1250	1400	1600	1800	3.60		18.00
1300	1450	1650	1850	3.70		18.50
1400	1570	1770	1970	3.94		19.70
1500	1680	1880	2080	4.16		20.80
1600	1790	1990	2190	4.38		21.90
1700	1900	2100	2300	4.60		23.00
1750	1960	2160	2360	4.72	4.00	23.60
1800	2010	2210	2410	4.82		24.10
1900	2120	2320	2520	5.04		25.20
2000	2240	2440	2640	5.28		26.40
2100	2350	2550	2750	5.50		27.50
2200	2460	2660	2860	5.72		28.60
2250	2520	2720	2920	5.84		29.20
2300	2570	2770	2970	5.94		29.70
2400	2680	2880	3080	6.16		30.80
2500	2800	3000	3200	6.40		32.00
2600	2910	3110	3310	6.62		33.10
2700	3020	3220	3420	6.84		34.20
2800	3130	3330	3530	7.06		35.30
2900	3240	3440	3640	7.28		36.40
3000	3350	3550	3750	7.50		37.50

施工要領

丁張り設置

▼

砕石基礎工

基礎タイプに応じて砕石基礎を敷設します。

▼

基礎コンクリート工

支持地盤の土質およびブロック擁壁安定設計により
変わります。

▼

ブロック据付工

基礎コンクリート表面の状況により、敷モルタルを施し、
1段目ブロックの据付を行います。

▼

裏込砕石

ブロック据付後、移動防止のため
裏込砕石の敷均し転圧を行います。

▼

胴込コンクリート

基礎と一体となるように入念に充填します。

▼

天端コンクリート

化粧型枠を用いてブロックと同じ景観にします。

▼

出来高検測

一段毎施工

繰り返し

参考歩掛表

（10m²当たり）

ガーディアンブロック	4.47	個
世話役	0.2	人
ブロック工	0.8	人
特殊作業員	0.4	人
普通作業員	0.4	人
ホイールクレーン25t	0.4	日
諸雑費	(4)	%

※ 諸経費は水抜きパイプを設置した場合の材料費であり、
労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上します。

施工上の留意事項

- ガーディアンは、約10m間隔で施工目地を設ける事を標準とします。
- 1段目ブロックの滑動を防止するため、コンクリート基礎の延長方向に50cm間隔で千鳥に差し筋（D16、L=50cm）を設置します。
- 胴込内の鉄筋は、コンクリート打設後所定の継手長を確保して設置します。また、上記積み上げ例のように控え幅が異なる場合、基礎と同様滑動防止鉄筋を設置します。
- ブロック控え幅が一定の胴込コンクリートは、上下段ブロックの完全緊結を図るためブロック天端まで打設せず、天端から20cm～30cm残すことが必要です。また、一度に所定の高さまで打設し締め固めた場合、投入コンクリートによりブロックに浮力が生じ、据付位置からずれることがあるので、2回に分けて打設することが望ましいです。
- 水抜きパイプはVUφ50もしくはVUφ75を使用します。



KP大型ブロック 低擁壁用

KP大型ブロックは、ブロック単体壁面の大型化を図ると共に、多くの付加価値（省力化、省人化、安全性等）を兼ね備えた、施工性に優れた大型練積擁壁です。

構造形式選定にあたっては、『国土交通省制定土木構造物標準設計』、『道路土工指針』<ブロック積（石積）擁壁>を参考に行ってください。

明度証明書

全協明証第1441号
平均明度　5.5（鉄平石模様）

明度証明書

全協明証第1442号
平均明度　5.0（擬石模様）

（九州技術開発プレキャスト協会）

用　途　1.道路積みブロック　2.河川の護岸ブロック



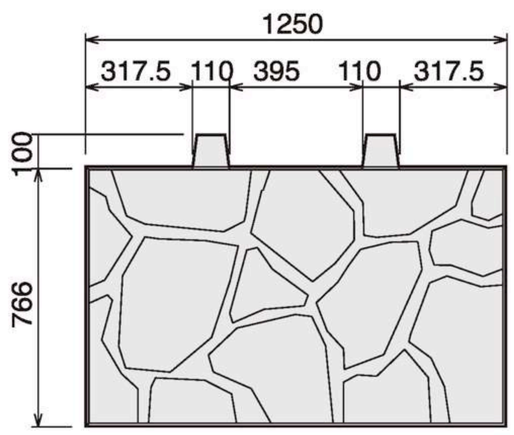


※同上の模様も対応しています。

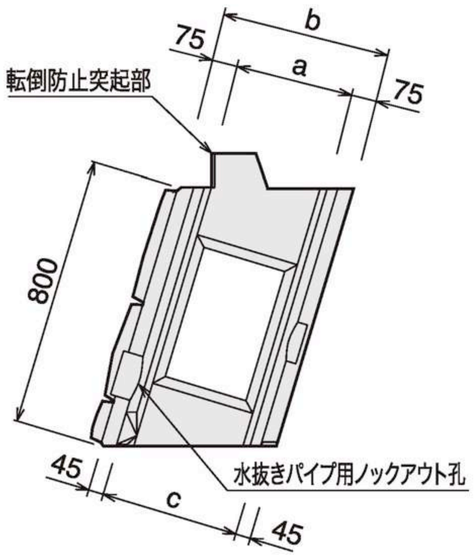
A型（L=1250mm）

使用個数　1.0個／㎡

【 正面図（模様部） 】



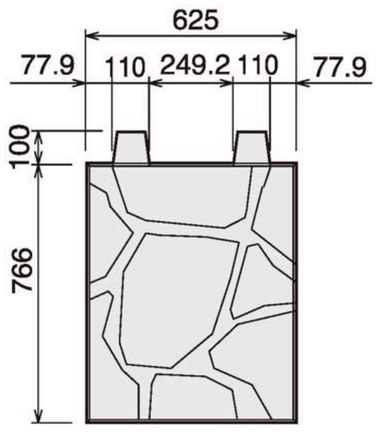
【 側面図 】



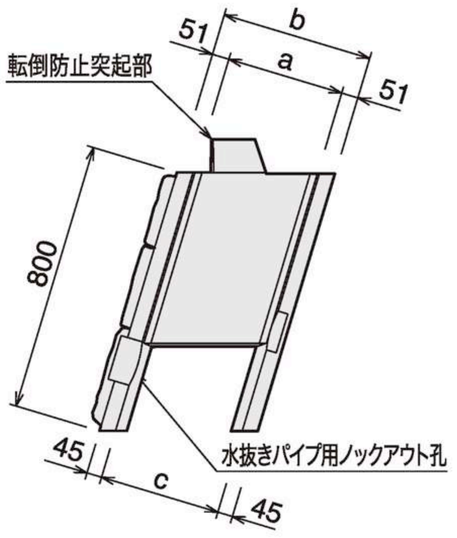
B型（L=625mm）

使用個数　2.0個／㎡

【 正面図（模様部） 】



【 側面図 】



寸法表

呼び名（控え）	寸　法（mm）			参考重量（kg）	胴込量（m³/個）
	a	b	c		
400	250	400	310	439	0.229
450	300	450	360	448	0.273
500	350	500	410	457	0.317

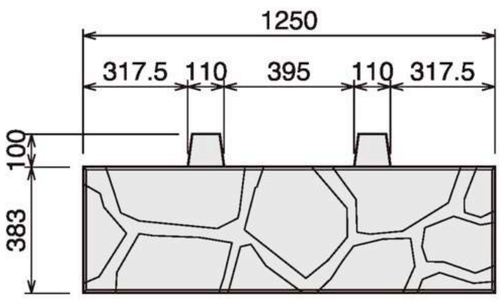
寸法表

呼び名（控え）	寸　法（mm）			参考重量（kg）	胴込量（m³/個）
	a	b	c		
400	298	400	310	266	0.096
450	348	450	360	280	0.114
500	398	500	410	289	0.134

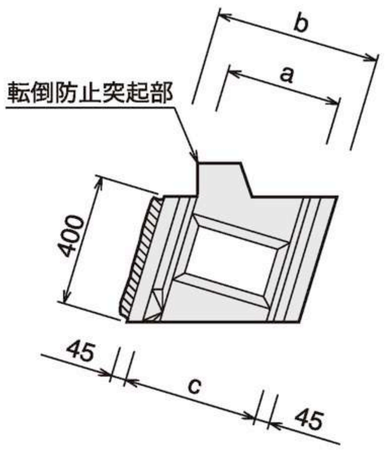
C型 (L=1250mm)

使用個数　2.0個／㎡

【 平面図(模様部) 】



【 側面図 】



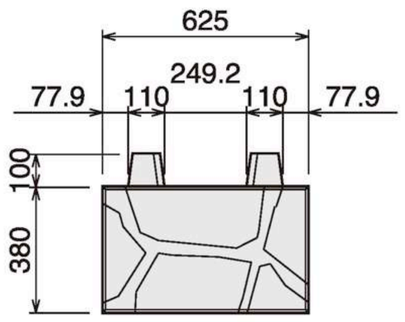
寸法表

呼び名(控え)	寸　法(mm)			参考重量(kg)	胴込量(m³/個)
	a	b	c		
400	250	400	310	224	0.114
450	300	450	360	230	0.135
500	350	500	410	235	0.157

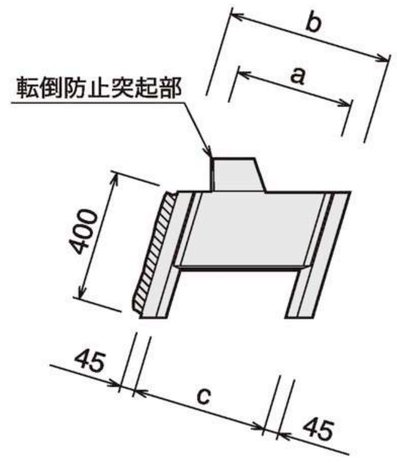
D型 (L=625mm)

使用個数　4.0個／㎡

【 平面図(模様部) 】



【 側面図 】



寸法表

呼び名(控え)	寸　法(mm)			参考重量(kg)	胴込量(m³/個)
	a	b	c		
400	298	400	310	131	0.050
450	348	450	360	136	0.060
500	398	500	410	140	0.070

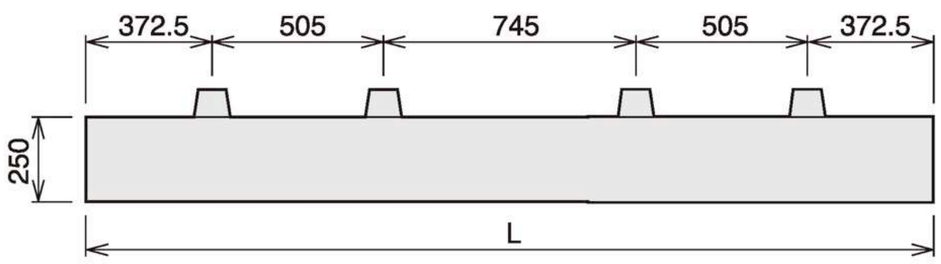
基礎ブロック(L=2500mm)

使用個数　0.4個／㎡

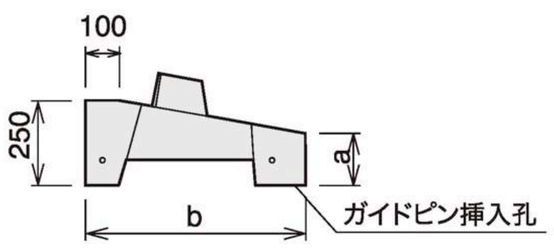
【 平面図 】



【 正面図 】



【 側面図 】

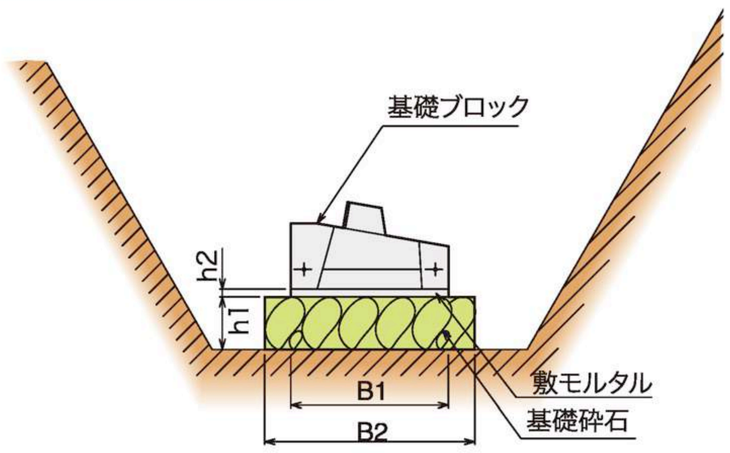


寸法表

呼び名		寸　法(mm)		L=2500(m³/個)		L=1875(m³/個)		L=1250(m³/個)	
控え	勾配	a	b	重量	胴込量	重量	胴込量	重量	胴込量
400	1:0.3	250	550	448	0.158	336	0.119	224	0.079
	1:0.4	210		420	0.148	315	0.111	210	0.074
	1:0.5	172		392	0.138	294	0.104	196	0.069
450	1:0.3	250	600	460	0.184	345	0.138	230	0.092
	1:0.4	205		428	0.170	321	0.127	214	0.085
	1:0.5	163		396	0.158	297	0.118	198	0.079
500	1:0.3	250	650	476	0.208	357	0.156	238	0.104
	1:0.4	201		440	0.191	330	0.143	220	0.095
	1:0.5	154		444	0.158	333	0.118	222	0.079

施工方法

1 掘削および基礎工

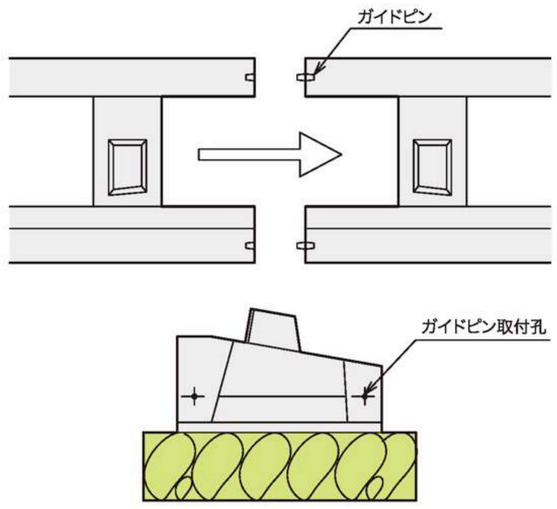


1. 掘削深さは根入深さ、基礎砕石、敷モルタル厚さを考慮し、掘削は基礎地盤を乱さないよう行います。
2. 基礎の形状寸法は下表を標準とします。

(mm)

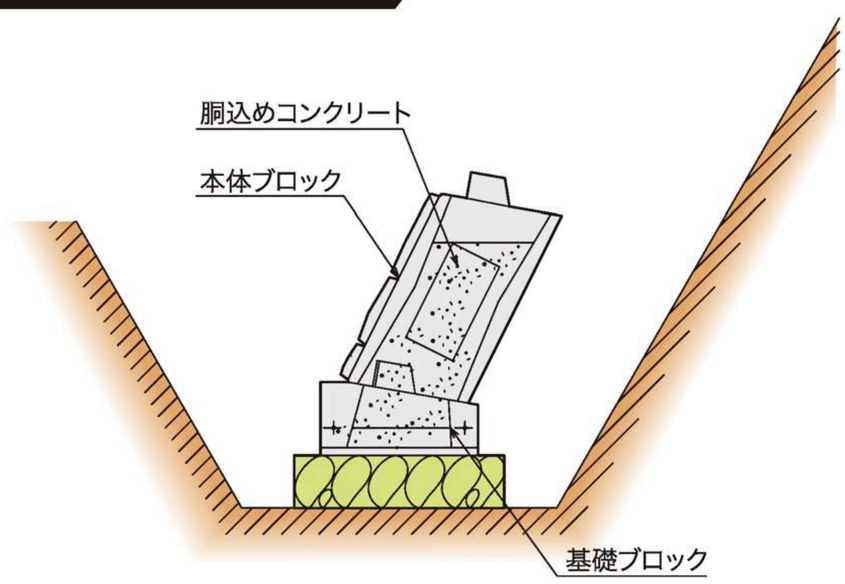
呼び名	B1	B2	h1	h2
400型	550	650	200	30
450型	600	700		
500型	650	750		

2 基礎ブロック据付工

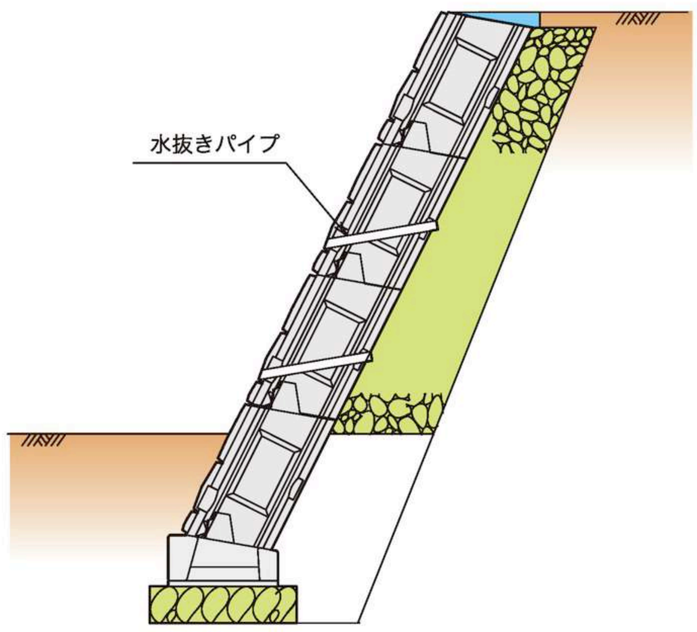


1. 基礎ブロック据付け精度の良否で工事仕上り(スピード、出来栄え)が決定するので、設計図書通り慎重、且つ確実に行います。
2. 隣接する基礎ブロック間の位置決め調整機能を果たす為のガイドピンを使用します。
3. カーブ施工は上部本体ブロックとの関連性を良く考え 4 を参考に行います。
4. 敷設後は基礎ブロック開孔部にコンクリートを2/3程度充填し、一体化を図ります。

3 本体ブロック据付工



1. 基礎ブロック上に本体ブロックを設置する際の敷モルタルは不要です。
2. 本体ブロックを所定の位置にセットすると、下段ブロック上部の突起が作用し、計画壁面勾配を維持し自立します。
3. ブロック上部の突起は、その上段のブロックと横方向に噛み合わせ構造となっているため、敷設の際、所定の位置に簡単にセット出来ます。
4. 裏込工および胴込コンクリートは一段ごと行い、ブロック高さの1/2～2/3程度とします。

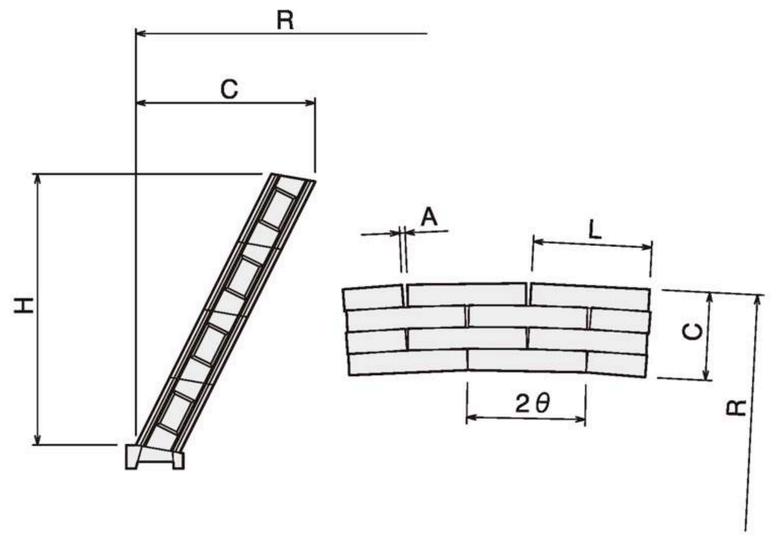


1. 排水溝は水抜きパイプを2～3㎡に一箇所設ける。ただし河川護岸または擁壁前面に水位がある場合は設けません。
2. 水抜きパイプの取り付けは、本体ブロック前・後壁端部下方に一部厚みを切り欠いた残り部分をハンマー等で打ち抜き、パイプをセットします。

4 カーブ施工

【 凸カーブ 】

基礎ブロックの目地開き量を最大とし、本体ブロック最上段において開きがなくなるよう調整します。

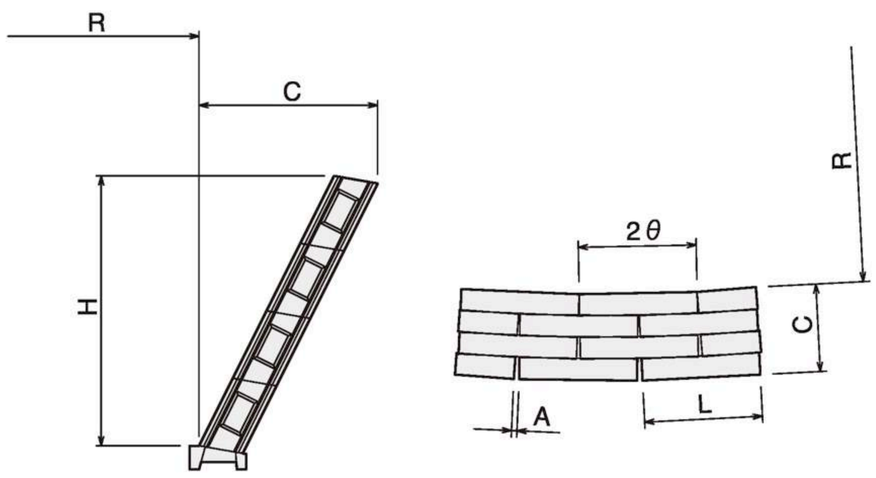


$$\theta=\tan^{-1}\left[\frac{L}{2\cdot\{R\cdot\cos(\sin^{-1}(L/(2\cdot R))-C+0.1\}}\right]$$

$$A=2\cdot C\cdot\sin\theta$$

【 凹カーブ 】

基礎ブロックを隙間なく敷設し、本体ブロック最上段において開きが最大となるよう調整します。



$$\theta=\tan^{-1}[L/\{2\cdot(R-0.1)\}]$$

$$A=2\cdot C\cdot\sin\theta$$

KP大型ブロック 高擁壁用

施工性に優れた大型練積擁壁です。

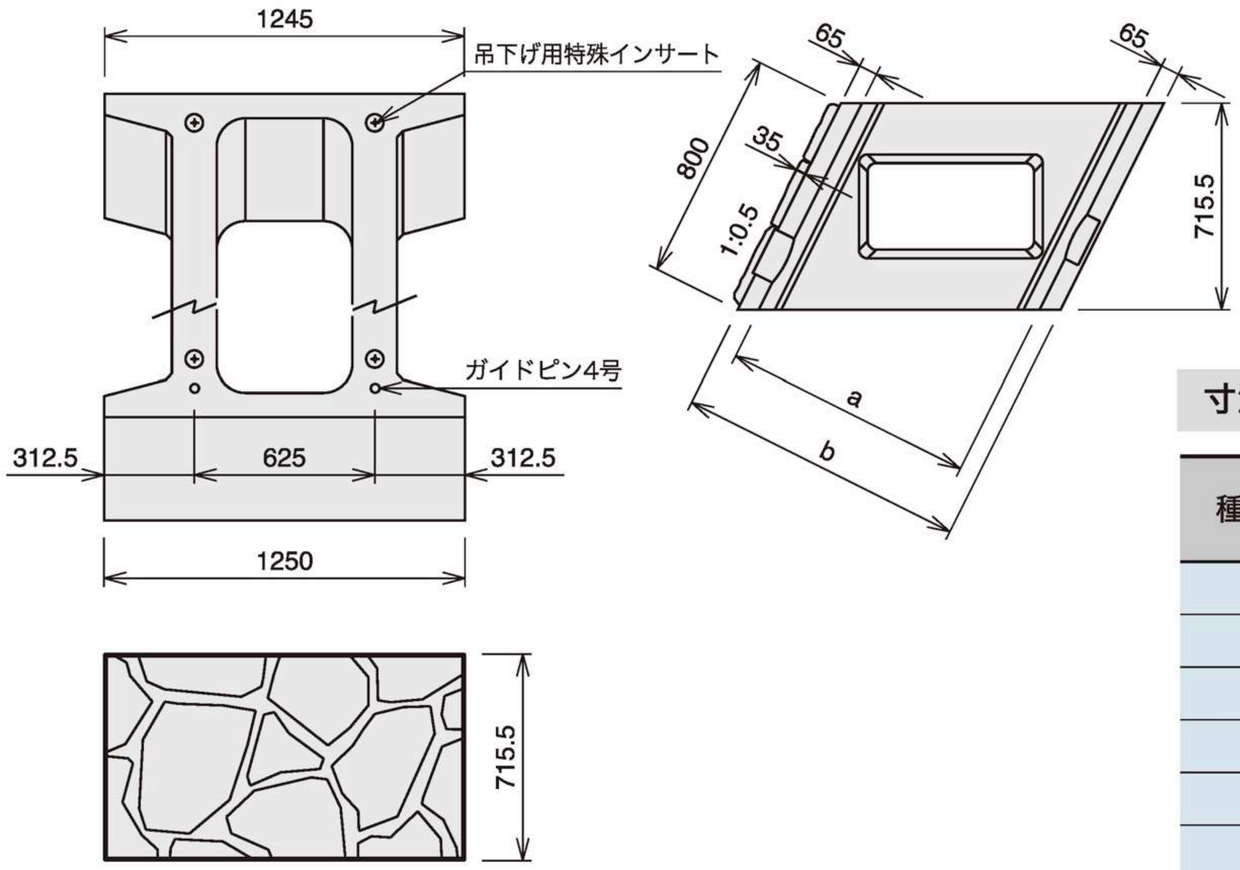
Point

KP大型ブロックは、ブロック単体壁面の大型化を図ると共に
多くの付加価値（省力化、省人化、安全性等）を兼ね備えた、施工性に優れた大型練積擁壁です。
構造形式選定にあたっては、『国交省制定 土木構造物標準設計』、『道路土工指針〈ブロック積（石積）擁壁〉
を参考に行ってください。
【 使用条件 】（直高と積勾配と控長との関係）法面勾配は盛土、1：0.5

用　途	1.急領斜地　2.地滑り崩壊対策　3.道路擁壁　4.河川の護岸工

明度証明書
全協明証第1441号
平均明度　5.5（鉄平石模様）

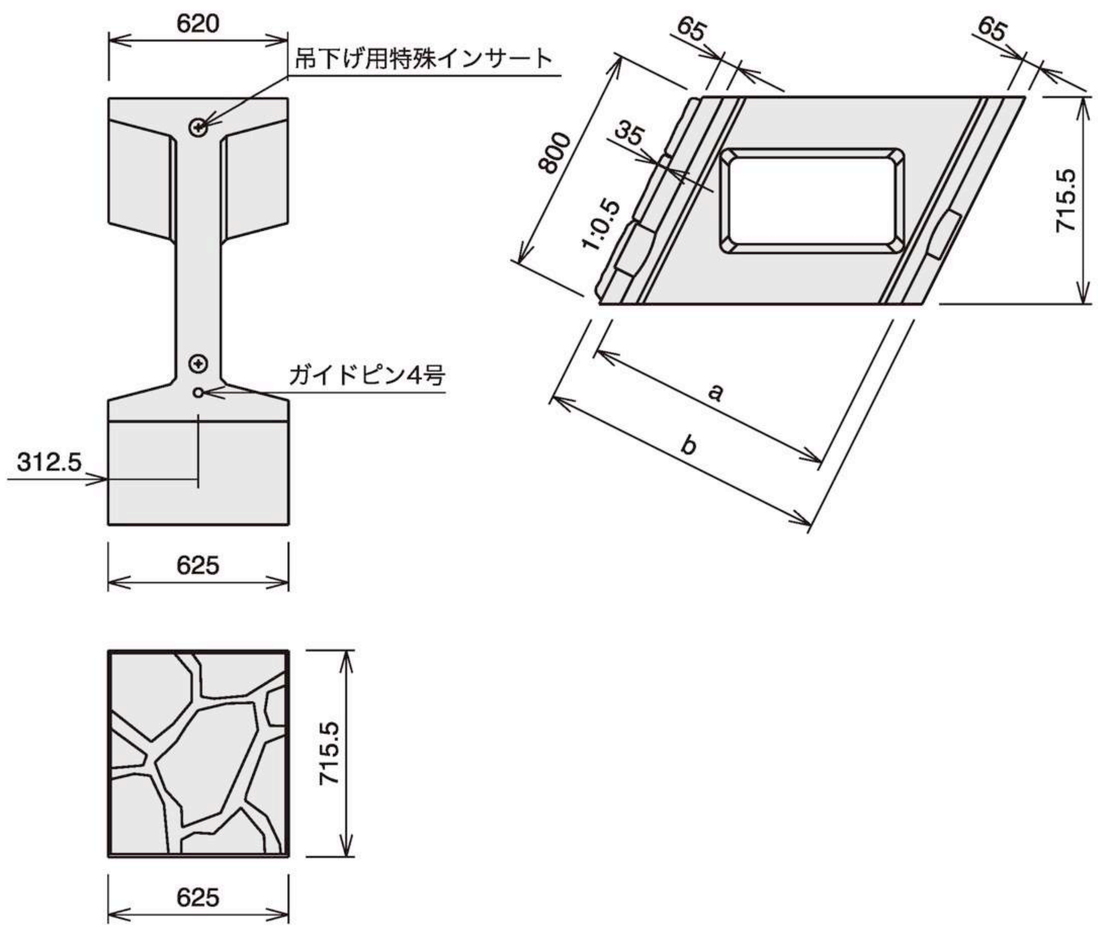
寸法図 A型



寸法表　使用個数 1.0個／m²

種類（控え）	寸法（mm）		参考重量（kg）	胴込量（m³/個）
	a	b		
750	620	750	665	0.470
1000	870	1000	735	0.690
1250	1120	1250	910	0.870
1500	1370	1500	1005	1.080
1750	1620	1750	1150	1.270
2000	1870	2000	1245	1.480
2250	2120	2250	1340	1.690
2500	2370	2500	1435	1.900

寸法図 B型



寸法表　使用個数 2.0個／m²

種類（控え）	寸法（mm）		参考重量（kg）	胴込量（m³/個）
	a	b		
750	620	750	333	0.235
1000	870	1000	368	0.345
1250	1120	1250	455	0.435
1500	1370	1500	504	0.540
1750	1620	1750	575	0.635
2000	1870	2000	623	0.740
2250	2120	2250	670	0.845
2500	2370	2500	718	0.950

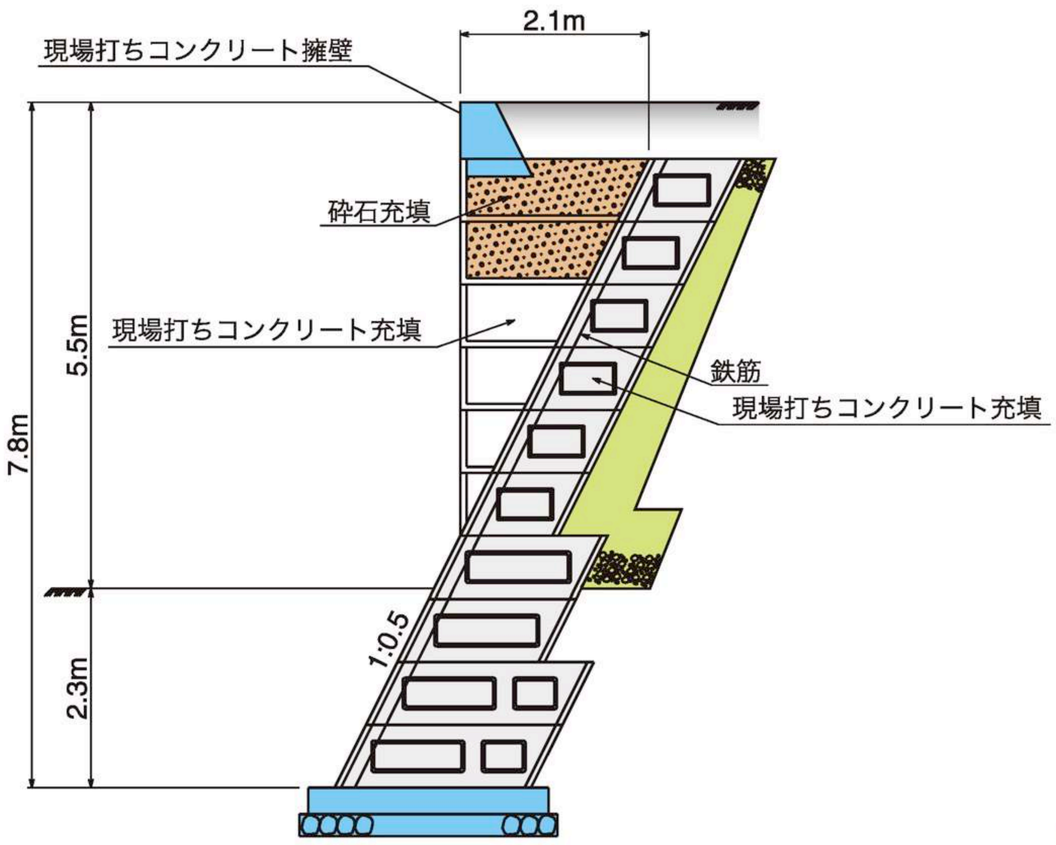
ワイドウォール

車道拡幅の工法です。

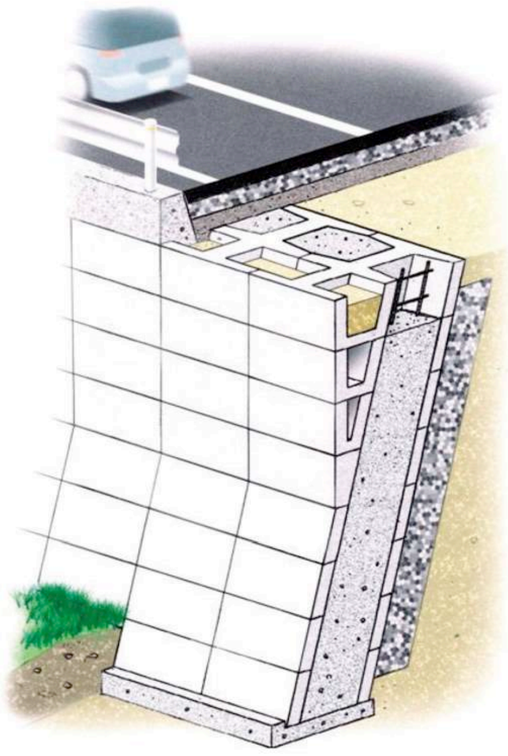
Point

今までほとんど対応できなかった「車道の拡幅」が、大型積ブロックの施工と同時に容易に完成する「画期的工法」です。拡幅の幅は2mを標準とし、縦断勾配の調整は現場打コンクリートで行います。
また、水平部の施工はプレキャスト床版も利用できます。

寸法図 標準施工断面図(車道拡幅例)



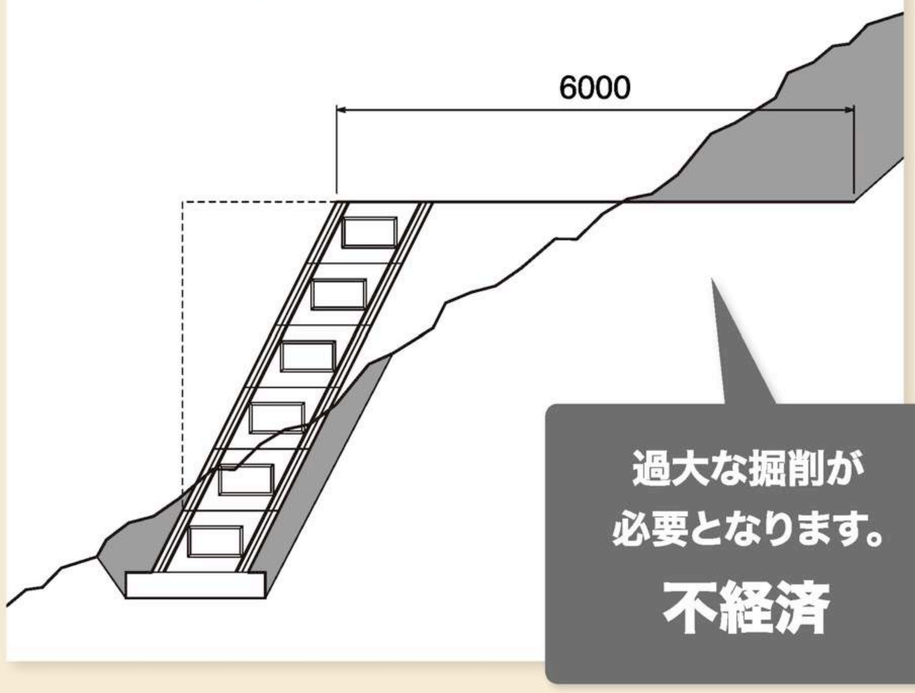
柱梁の見えないタイプ



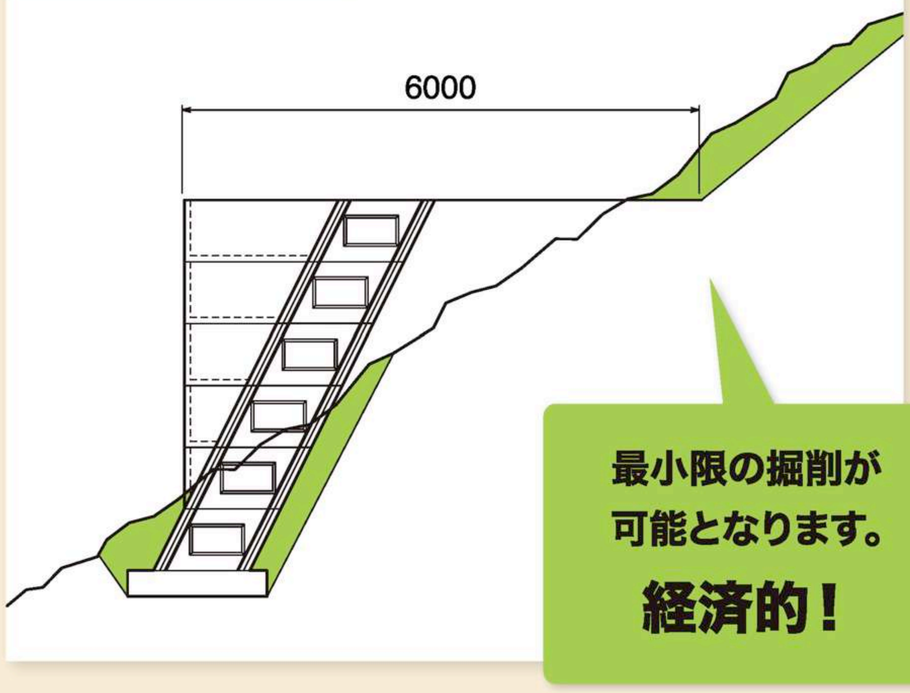
■前面が河川や水路の様な水の来る所にも最適です。

従来工法との施工断面比較

従来工法



ワイドウォール工法



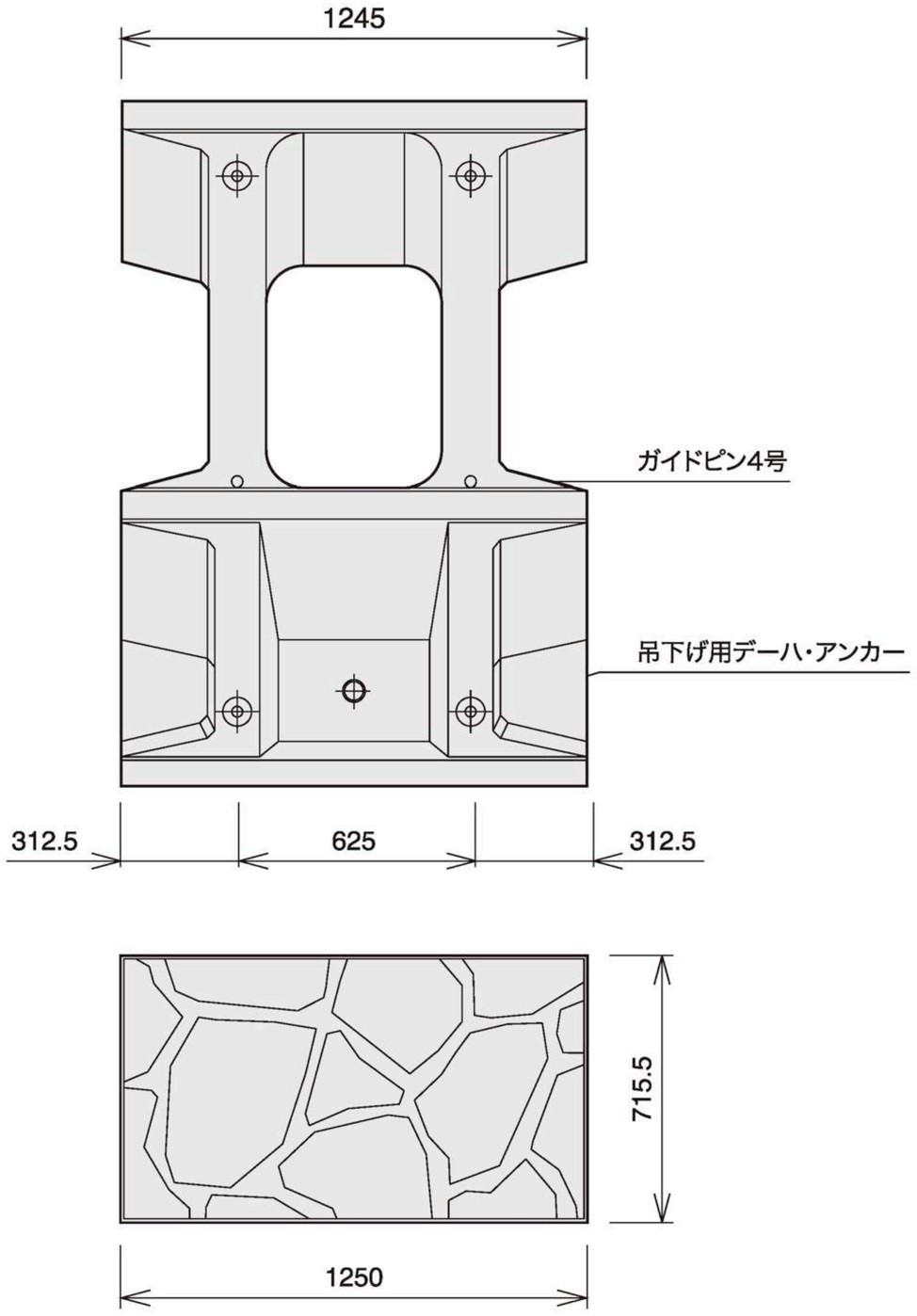
大幅な「トータルコスト縮減工法」となります。

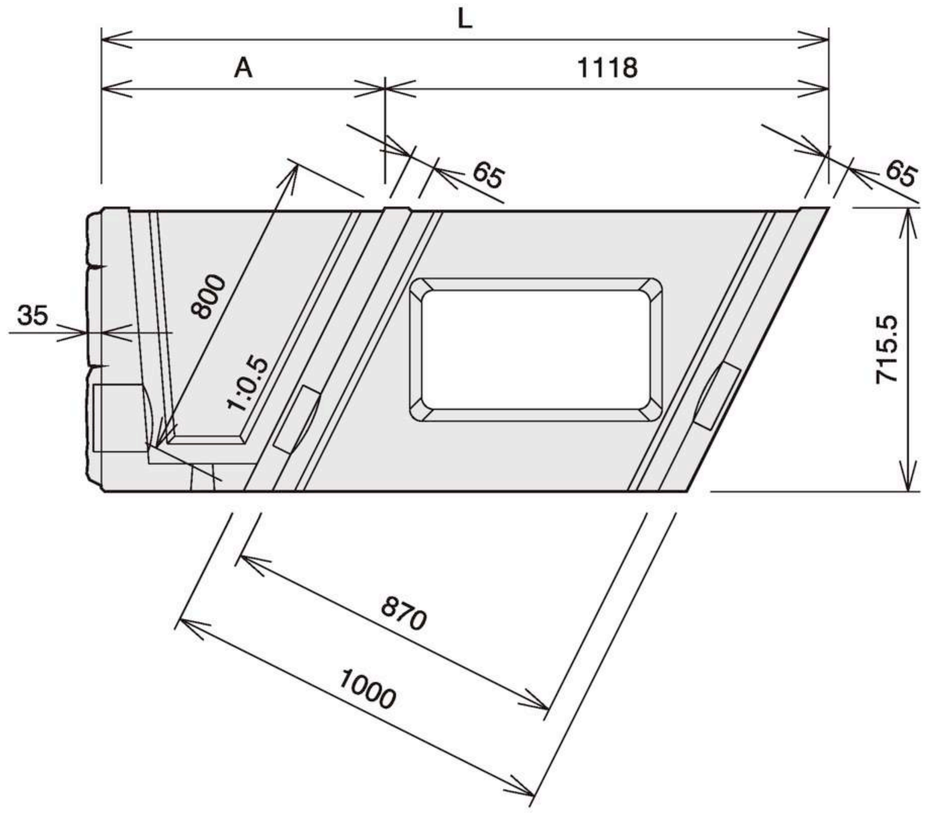
1.5車線化に最適!

1.5車線化とは……

1.5車線的道路整備とは、今までの2車線にこだわらず、今後も大きな交通量の伸びが想定できない山間部などの道路において、1車線に待避所等を設けて部分的に2車線の道路整備を行って経費削減を図るもので、現在各都道府県においてその検討と実行がなされています。

寸法図（KP大型ブロック ワイドウォール仕様）





施工上の留意事項

- KP大型ブロック（ワイドウォール）は、約10m間隔で施工目地を設けることを標準とします。
- ブロック控え幅が一定の胴込コンクリートは、上下段ブロックの完全緊結を図るためブロック天端まで打設せず、天端から1/2～1/3程度残すことが必要です。
- 水抜きパイプはVUφ50を使用します。

寸法表

（使用個数 1.0個／m²）

種類 控え1000	寸法（mm）		参考重量（kg）	胴込量（m³/個）	
	A	L		積ブロック部	ワイドウォール部
W1	358	1476	955	0.690	0.071
W2	716	1834	1232	0.690	0.295
W3	1073	2191	1483	0.690	0.508
W4	1431	2549	1615	0.690	0.770
W5	1789	2907	1866	0.690	0.983
W6	2147	3265	1998	0.690	1.245

参考歩掛表

（10m²当たり）

KP大型ブロック ワイドウォール	10	個
世話役	0.2	人
ブロック工	0.8	人
特殊作業員	0.4	人
普通作業員	0.4	人
ホイールクレーン25t	0.4	日
諸雑費	(4)	%

※ 諸経費は水抜きパイプを設置した場合の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上します。

施工例





Coco･A･グリーン

KEEP THE ECO
緑化保全、リサイクル材

NETIS登録番号 SK-040004



KN0402石布積み

保水材入り植栽基盤［ Coco･A･マット］を内蔵した 客土なしで植栽できる、練積み専用の大型緑化ブロックです。

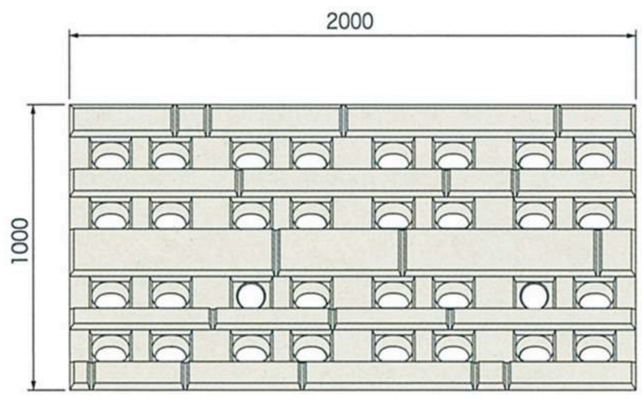
1. 性　能	従来困難とされていた急勾配(1:0.5)の練積み擁壁に、 ポット苗あるいは種子入り植生袋を使用して簡単に植栽できるほか、 その地域に元々生育している在来種の緑化が可能です。
2. コスト	ブロック前壁の背面にCoco･A･マット（植栽基盤）を設けているため、 客土工事が省かれ経済的です。
3. 植栽基盤	Coco･A･マット（植栽基盤）は通常、廃棄される椰子繊維屑・椰子殻等から構成され、 さらに保水性能を向上させる仕組み（保水材入り）になっています。
4. メンテナンス	Coco･A･グリーンの形状はブロック表面の雨水を植栽基盤へ導き保水される構造のため、 メンテナンスの軽減が可能です。
5. 適正植物	Coco･A･グリーンの植栽マニュアルをご参考ください。 育成可能な植物を草本類、地被類（芝、つる植物）、グラウンドカバー等から選択できます。
6. 緑　化	Coco･A･グリーンは、開口部に植栽する際の配置や密度、さらに緑化しない 「うらかたくん」との組合わせにより、周辺環境に応じて様々な植栽バリエーションが構成できます。
7. 用　途	道路工事の緑化土留工や河川での災害復旧における環境の保全に対応したブロックとしても使用可能です。
8. その他	「うらかたくん」と同様の特長を持っています。

寸法図

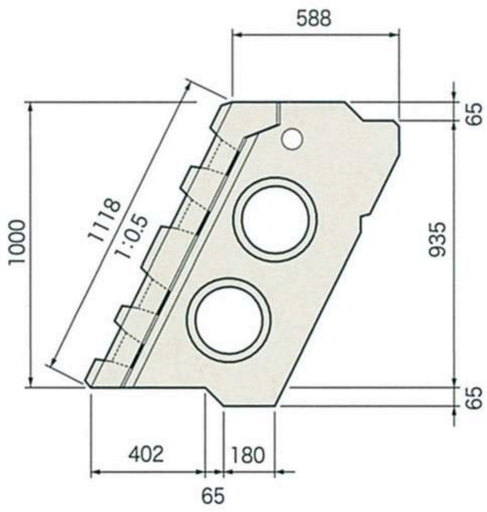
（単位：mm）

A型

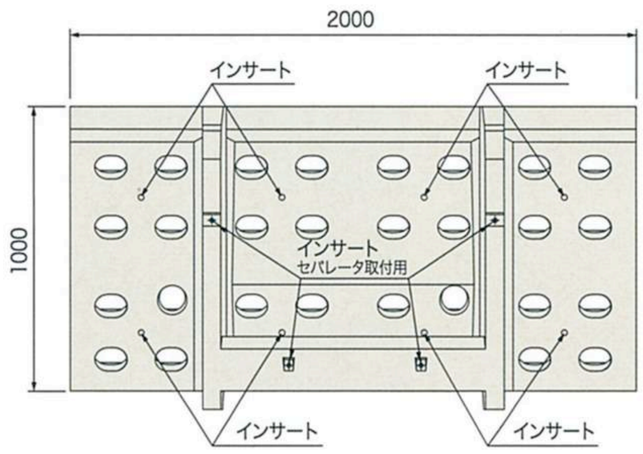
【正面図】



【側面図】



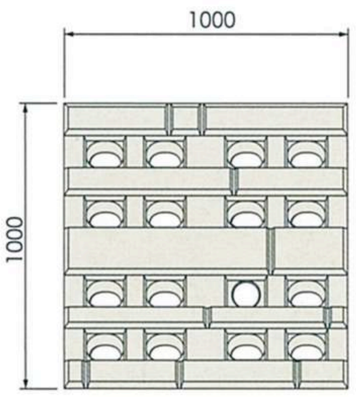
【背面図】



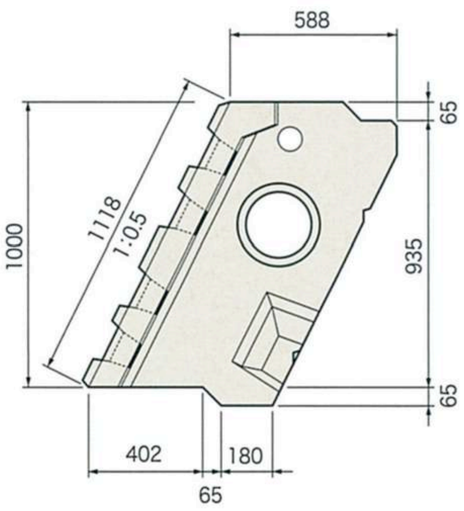
区分	参考重量（kg）	胴込量（m³）
A型	721	0.991

B型

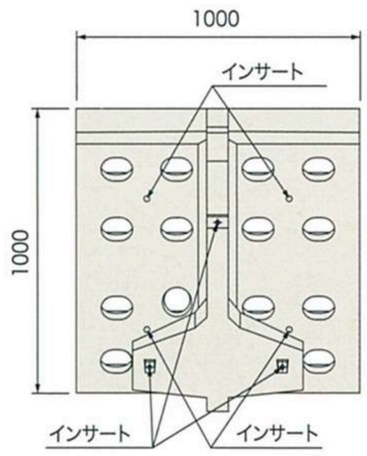
【正面図】



【側面図】



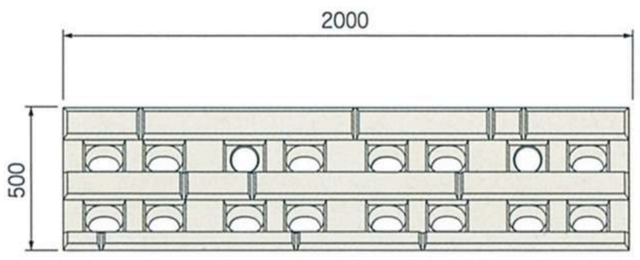
【背面図】



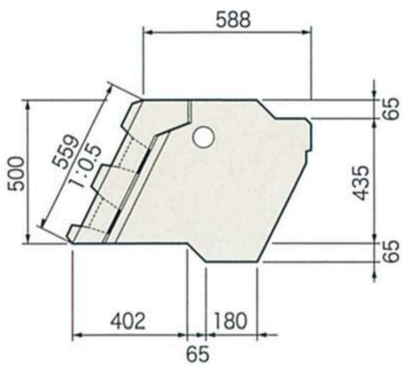
区分	参考重量（kg）	胴込量（m³）
B型	383	0.508

C型

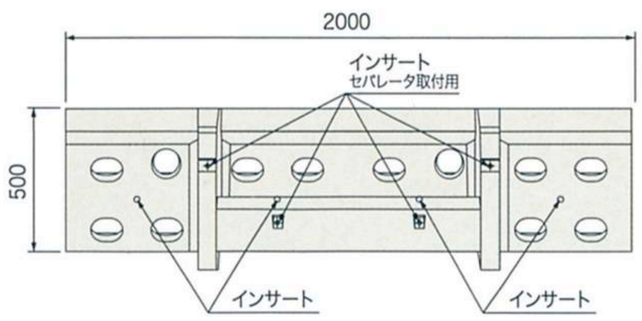
【正面図】



【側面図】



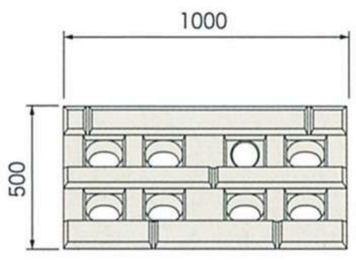
【背面図】



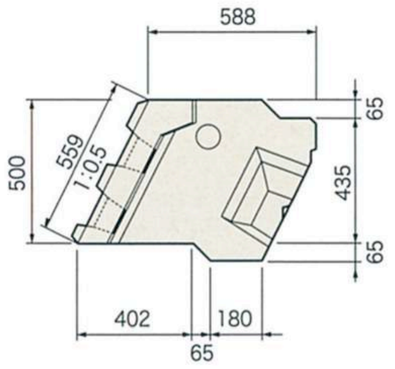
区分	参考重量（kg）	胴込量（m³）
C型	411	0.472

D型

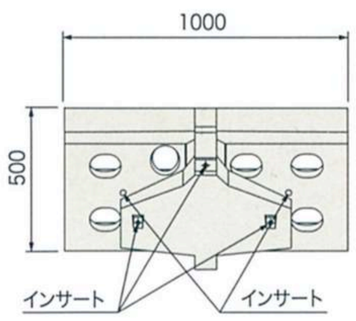
【正面図】



【側面図】



【背面図】

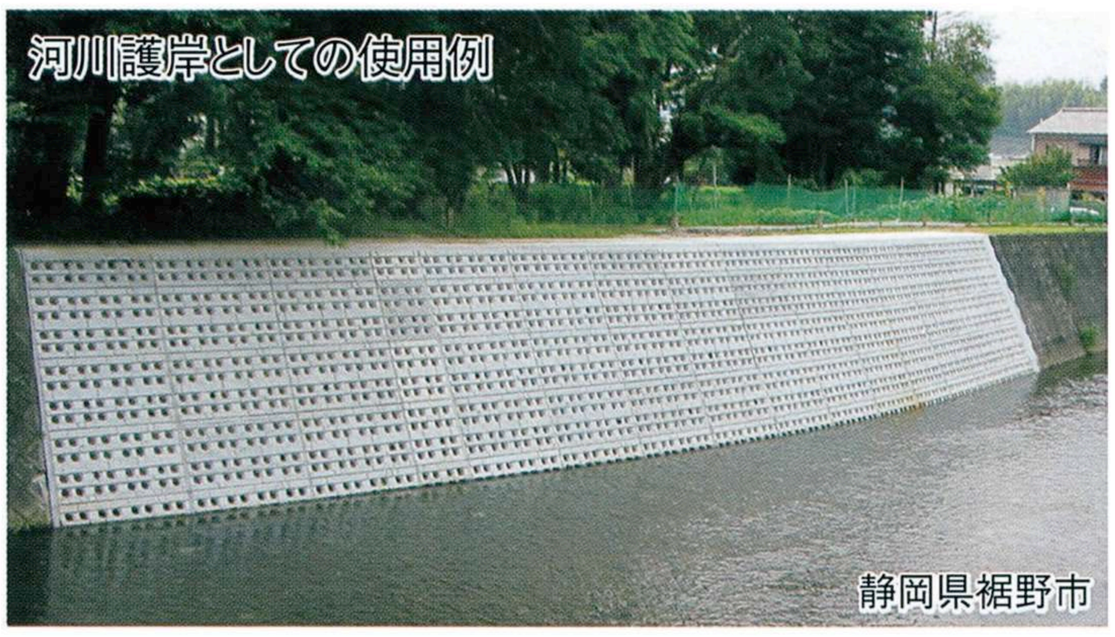


区分	参考重量（kg）	胴込量（m³）
D型	221	0.228

大型積ブロック（植栽基盤内蔵緑化タイプ）

用　途





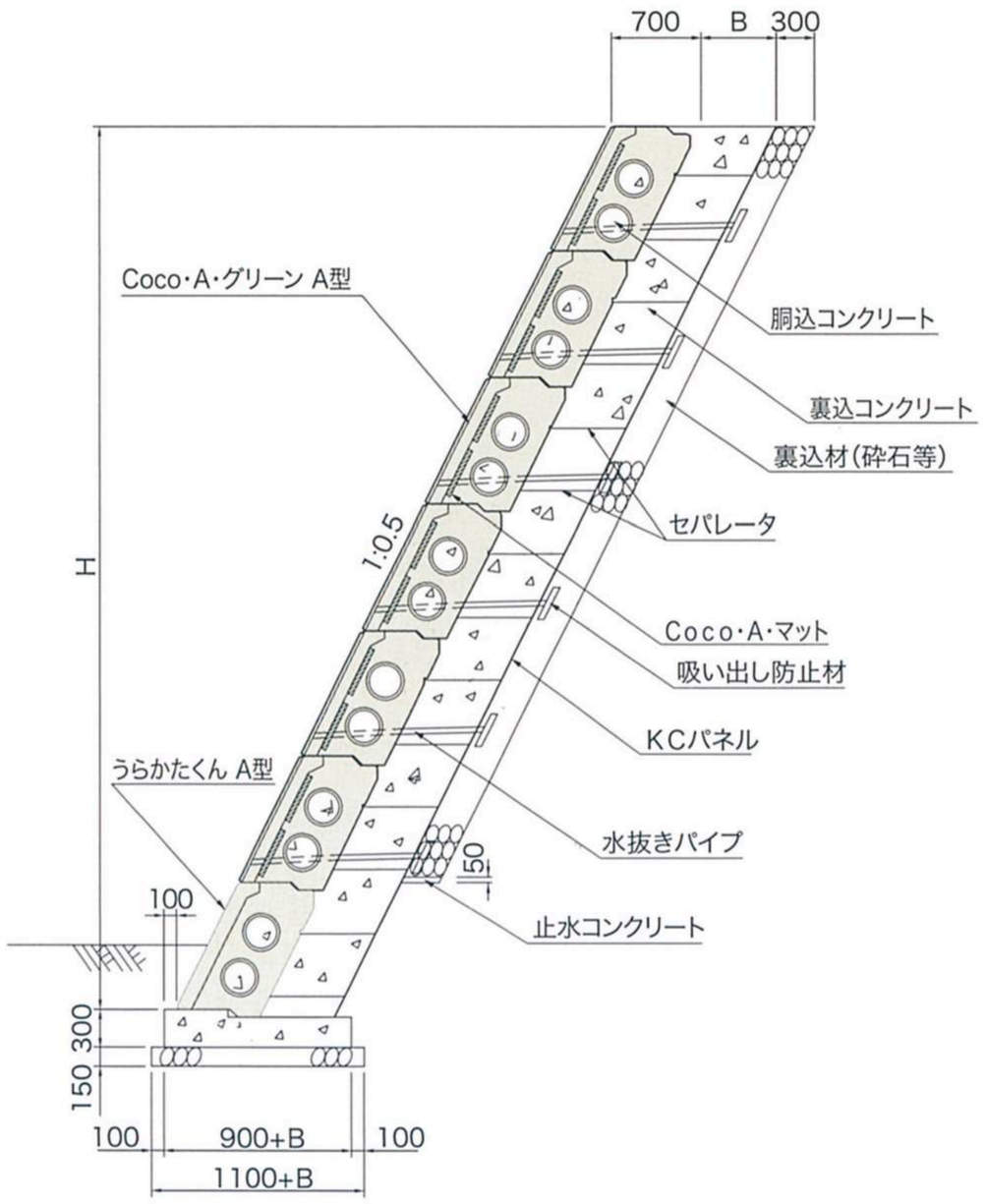
用　途	
	1.道路工事の緑化土留工 2.河川での緑化土留工 3.公園での緑化土留工 4.造成地での緑化土留工

下図のように、現場に応じて従来の「うらかたくん」(P43参照)と併用することが可能です。

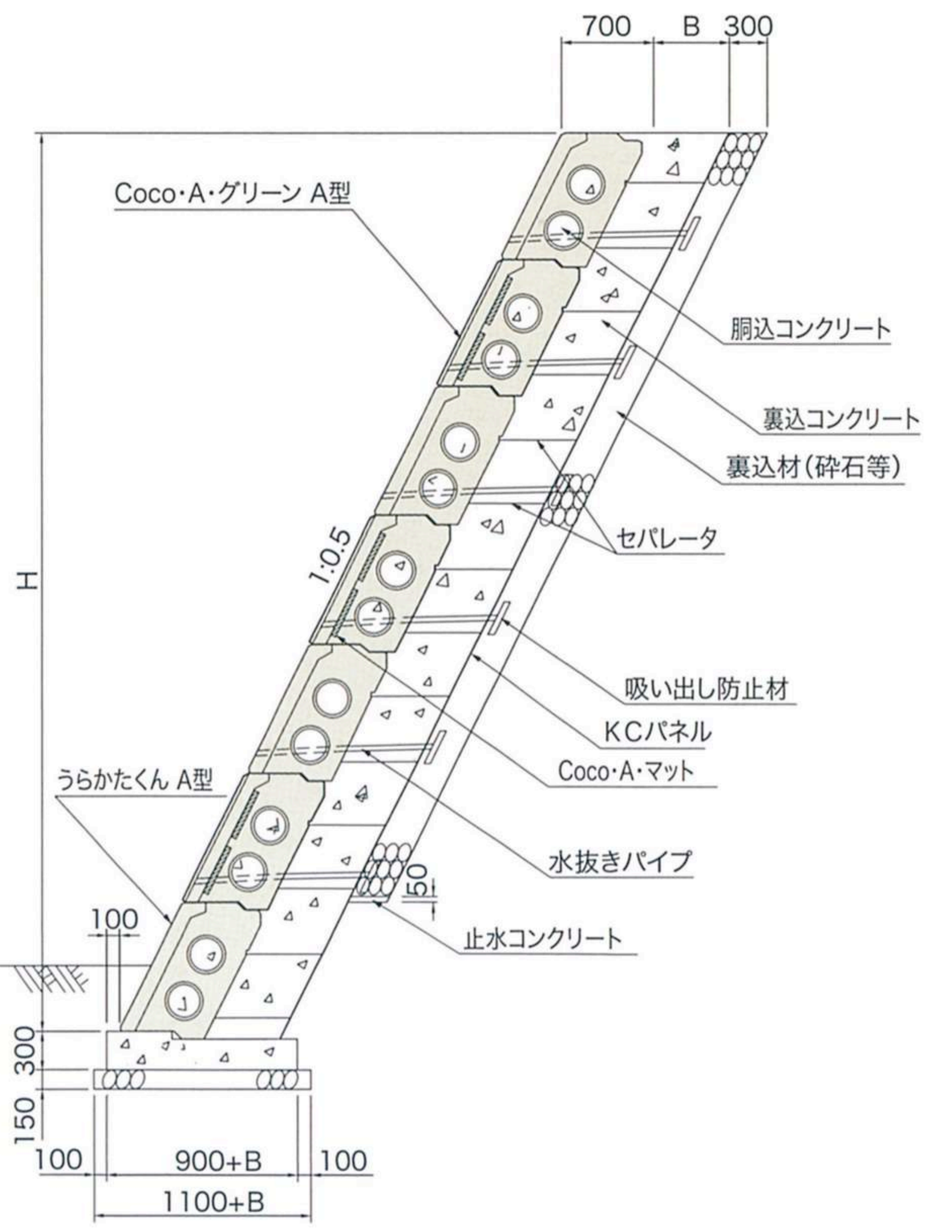


積み上げ方法参考断面図

全段緑化の場合



部分緑化の場合



参考歩掛

断面厚＝1.5m、高さ8m(8段積)、延長＝100m当たり（最下段はうらかたくんを使用した場合）

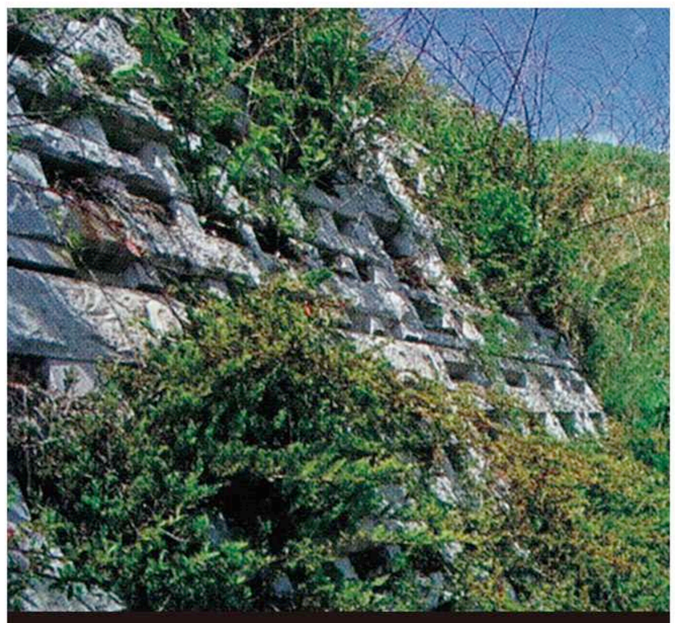
工　種	名　称	規　格	単位	数量	摘　要
Coco･A･グリーン A型	本　体	L=2.00m H=1.00m B=0.70m	個	350	専用裏型枠付き、専用植栽基盤付き
	付属品 ※注(1)	セパレーター、固定ナット	セット	350	専用部品
うらかたくん A型	本　体	L=2.00m H=1.00m B=0.70m	個	50	専用裏型枠付き
	付属品 ※注(1)	セパレーター、固定ナット	セット	50	専用部品
据付工	重機 ※注(2)	トラッククレーン（16t吊）	日	17.39	23個／日据付
	世話役		人	8.70	0.5人／日
	特殊作業員		人	26.09	1.5人／日
	普通作業員		人	43. 48	2.5人／日
	諸雑費		式	1.00	
胴込工	コンクリート	胴込量はP.40参照	m^3	1047.90	裏込コンクリート含む
	水抜きパイプ	VP75	m	1050.00	
裏込工 ※注(3)	吸出防止材	300x300x10mm	m^2	63.00	不織布(2枚／個)
	砕　石	C-25～40	m	ー	壁背面の湧水に応じる
掘削、埋め戻し、諸雑費は除きます。					
基礎工、天端工は別途計上してください。					

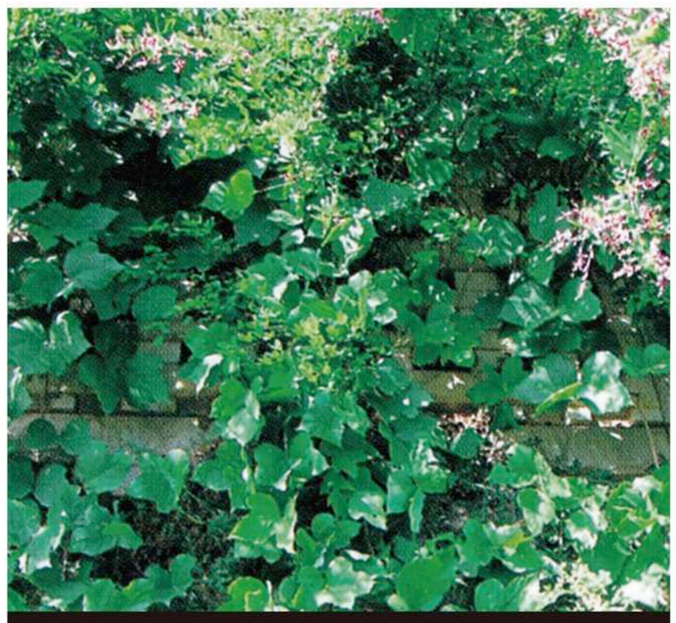
※注(1)セパレーターの長さは断面厚によって異なります。
※注(2)使用重機は現場条件に合わせてください。
※注(3)裏込砕石は壁背面の湧水状況に応じて計上してください。

植栽の経過観測　※植栽後の灌水は行っておらず、自然降雨のみです。

植栽種・植栽方法の適応性、年間変化や景観といった緑化機能を評価する目的として調査を行っています。

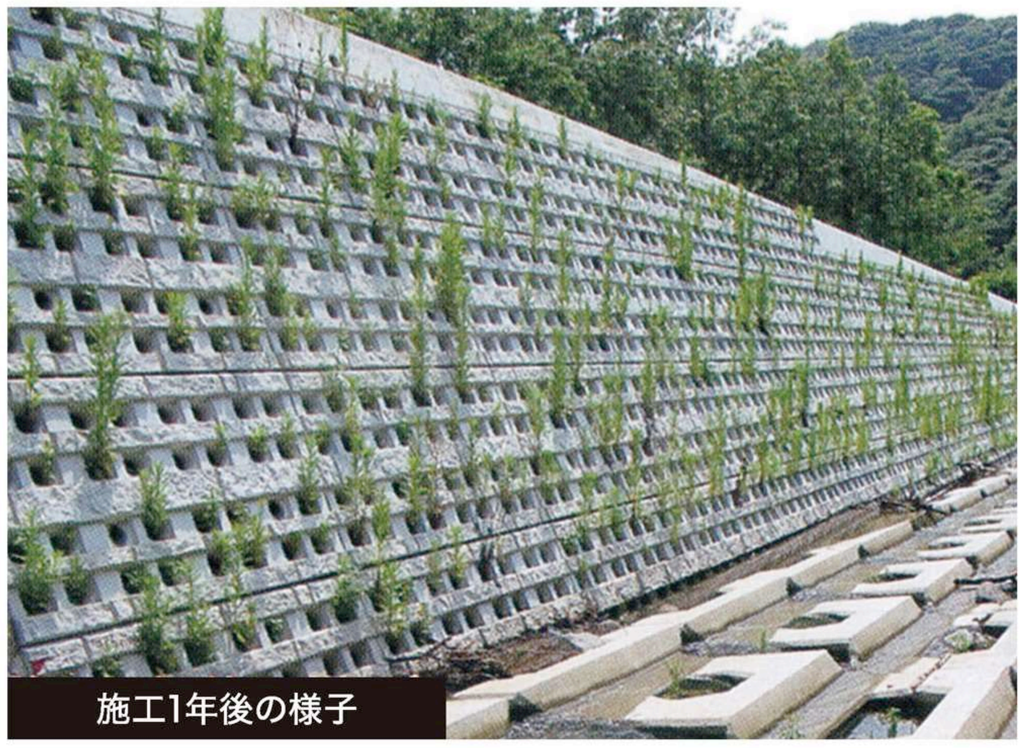

植栽1年後


植栽2年後


植栽2年半後

河川での使用例　※1年後は自生しています。


施工直後の様子

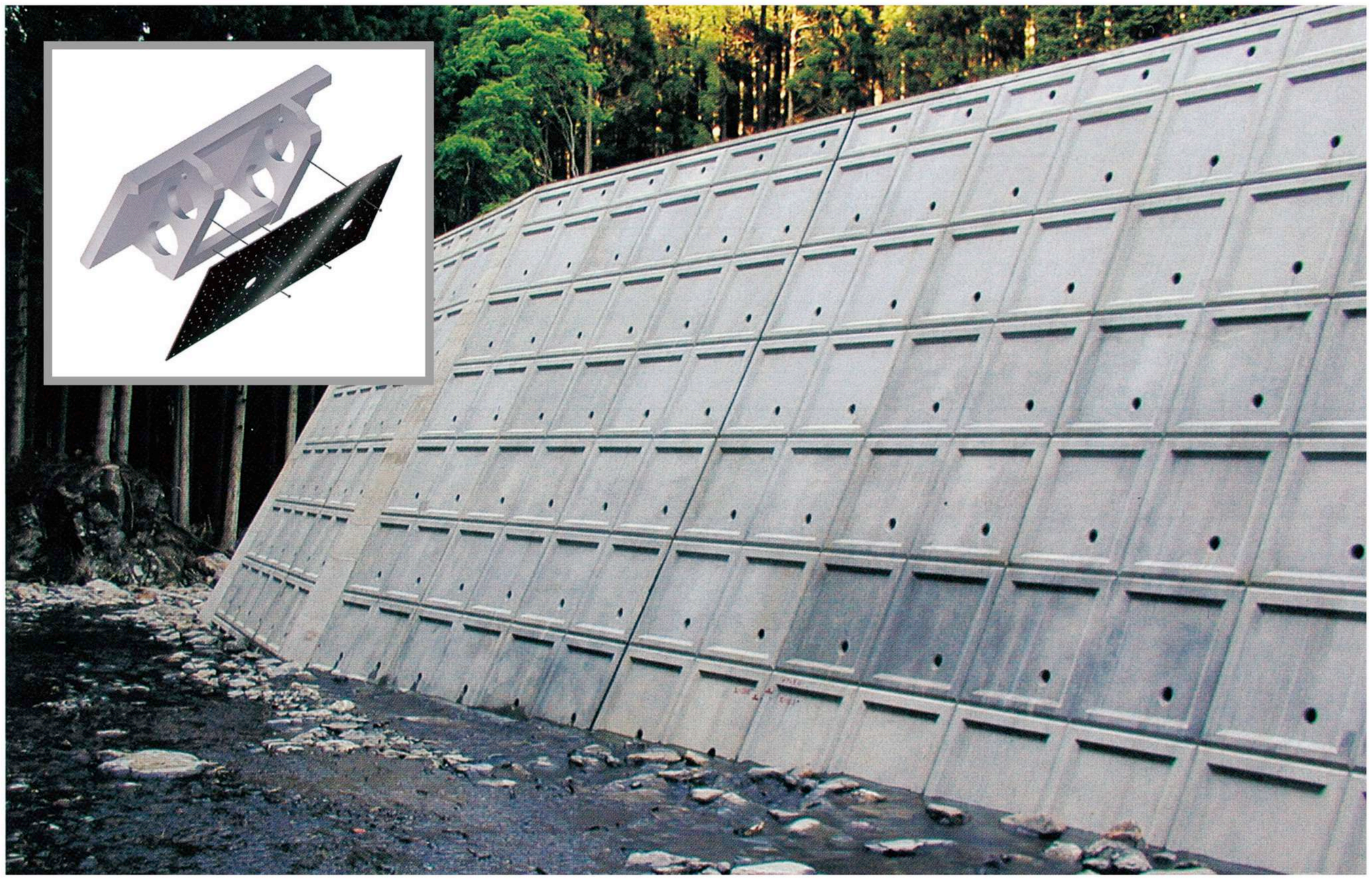

施工1年後の様子

静岡県伊豆市

うらかたくん［HPB］

KEEP THE ECO
リサイクル材

NETIS登録番号 KK-020063



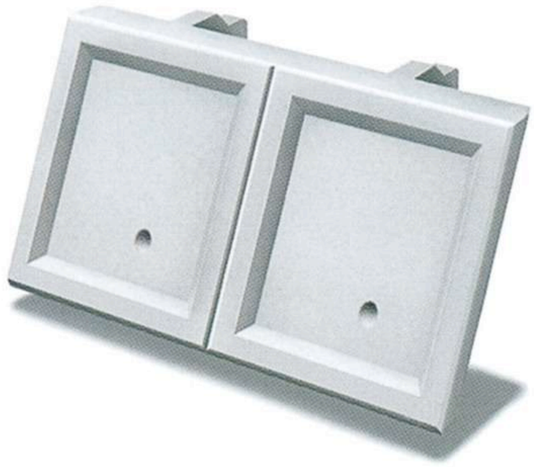
KN0001-額縁

Point コンクリートを使う間知ブロック積・もたれ擁壁工に代る新しいスピード土留プレハブ工法の大型ブロックです。

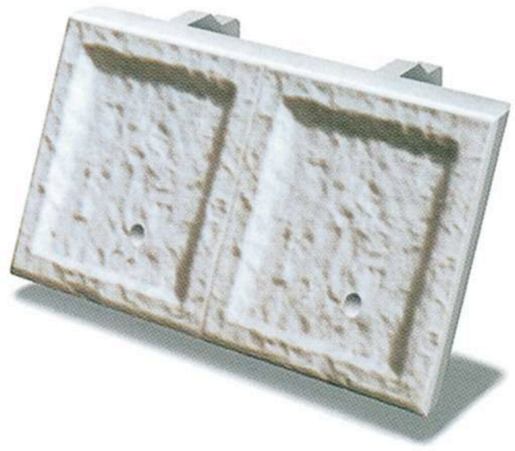
1	ハーフプレキャストとは、工場にてインサートを埋込んだブロックとKCパネルを現地にて セパレーターを介して連結する工法です。裏型枠の組みばらし工程が省略され飛躍的に工程が短縮されます。
2	従来の積みブロックの額面・控長を大型化し、前壁に勾配(1：0.5)を付けている為、 製品を水平に据付けるだけで簡単に所定の勾配に築造できます。
3	製品を1段毎に積み上げ、胴込（裏込）工を施し所定の高さ迄築造する大型ブロック積擁壁です。
4	胴込・裏込のコンクリートの打設圧力はセパレーターをブロックと専用裏型枠につなぐ事で相殺する為、 施工時に変位する恐れが無くなります。
5	練積用のハーフプレキャストブロック構造ですので、従来のコンクリート擁壁と同様、 土圧の大きさに応じて、断面厚を選定しながら安定条件を確保する事が可能です。
6	専用裏型枠のKCパネル（耐腐食性樹脂型枠（材質：ポリプロピレン系複合材））は、脱型をせずにそのまま埋めて使用しても、 環境に与える影響はありません。また、KCパネルはリサイクル材を用いた製品で環境に配慮しています。
7	歩掛りについては、石積・コンクリート擁壁の様に石工・型枠工を必要とせず、特殊作業員（ブロック工）と普通作業員で充分なので 従来工法・類似大型ブロックと比較しても、極めて省力的で現在の建設業界に即した工法と言えます。
8	水抜き孔は約1m²に1個を設けており、ブロック1段毎に排水が可能です。 又、吸出防止材は一般に市販されている不織布が適当です。

デザインバリエーション

●KN0001-額縁（滑面）



●KN0002-額縁はつり（粗面）



●KN0003-ストーン



●KN0001-石乱積み



●KN0005-石乱積み



●KN0103-デルタ

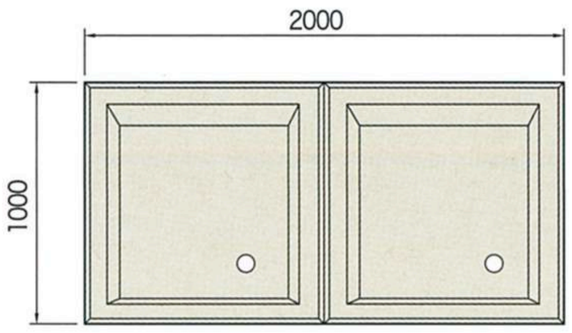


寸法図

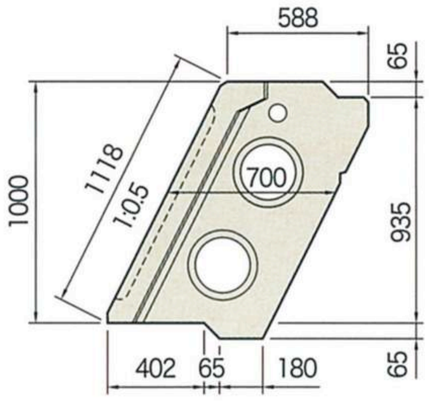
（単位:mm）

A型

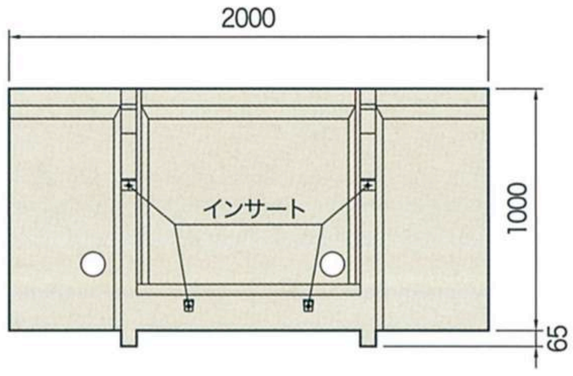
【正面図】



【側面図】



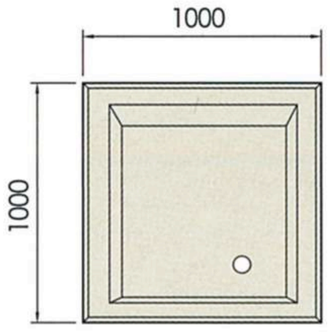
【背面図】



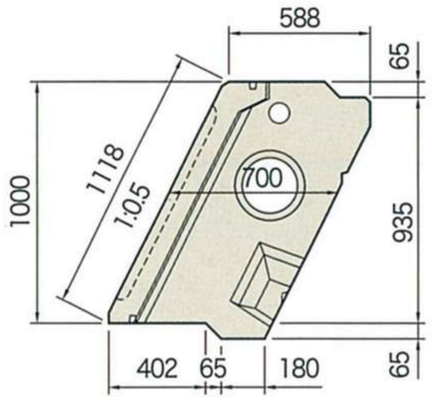
区分	参考重量 (kg)	胴込量 (m^3)
A型	674	1.113

B型

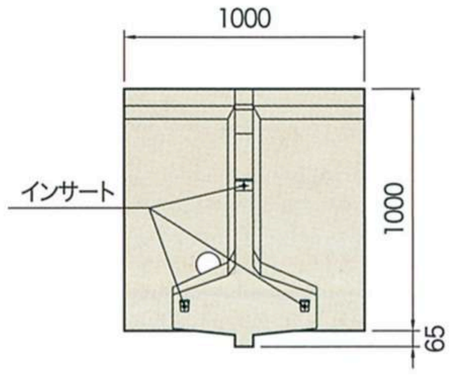
【正面図】



【側面図】



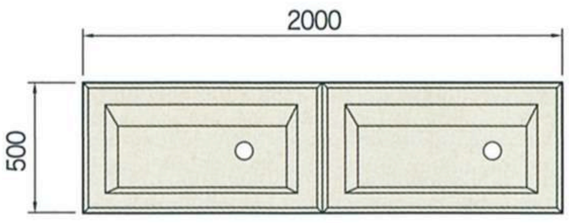
【背面図】



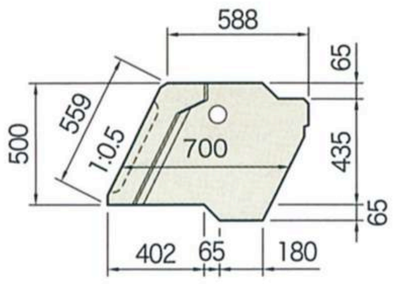
区分	参考重量 (kg)	胴込量 (m^3)
B型	362	0.546

C型

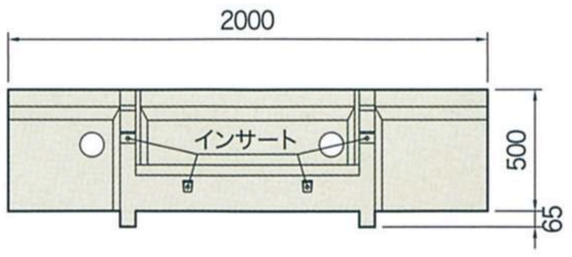
【正面図】



【側面図】



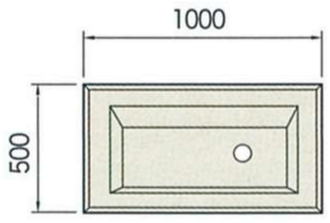
【背面図】



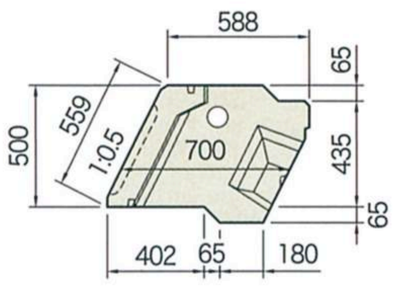
区分	参考重量 (kg)	胴込量 (m^3)
C型	402	0.529

D型

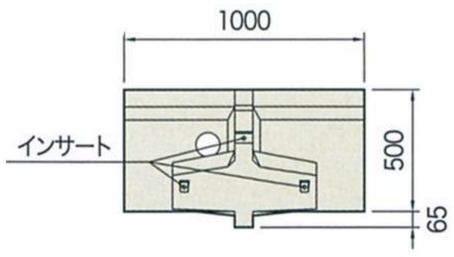
【正面図】



【側面図】



【背面図】



区分	参考重量 (kg)	胴込量 (m^3)
D型	216	0.258

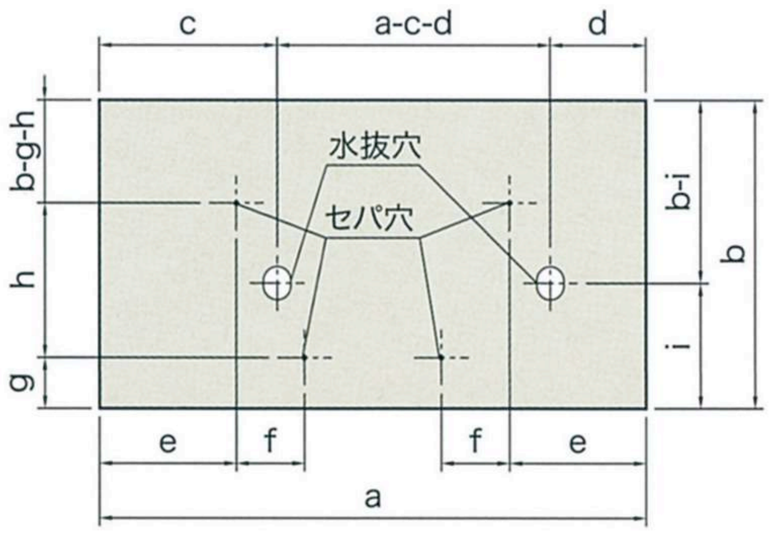
大型積ブロック（専用裏型枠付ハーフプレキャスト）

寸法図

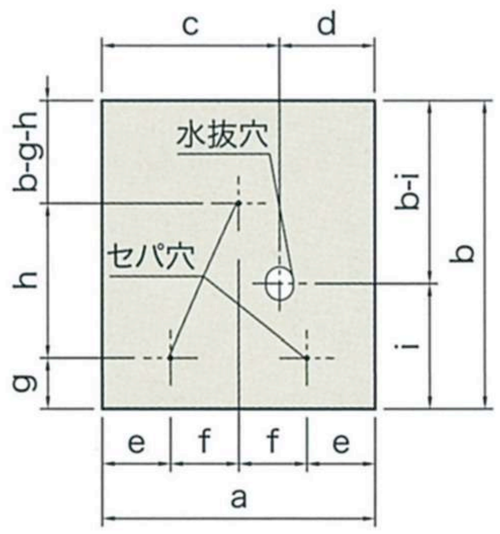
（単位：mm）

KCパネル（裏型枠）

【 A、C型表面図 】



【 B、D型表面図 】



※図はブロック正面に対して表記

名称	a	b	c	d	e	f	g	h	i
A型	2000	1118	650	350	500	250	185	559	453
B型	1000	1118	650	350	250	250	185	559	453
C型	2000	559	650	350	500	250	185	224	453
D型	1000	559	650	350	250	250	185	224	453

設計と施工

1	根入れは、用途（道路、河川等）によって従来の擁壁と同じ考え方です。短区間で縦断勾配に変化がある場合は、各種基準に従い最小根入れを確保して、一定勾配にするか、高さ調整の異形タイプを使いながら階段状にする等の方法があります。
2	適用範囲（最大使用高さ）としては、15m程度が目安となります。 ※（社）土木学会四国支部『大型ブロック積み擁壁 設計・施工マニュアル』平成16年6月発行）参照。
3	伸縮継手目地（間隔）は、従来の同形態の擁壁と同じ考え方で設計してください。 ※基準例：国土交通省10m、（旧）日本道路公団20m
4	基礎及び天端コンクリートの寸法、形状は現場の諸条件に合わせて決定してください。
5	据付け及びコンクリート打設手順は別途『築造仕様書』を参照してください。
6	本工法は、専用裏型枠・セパレーターを標準仕様としておりますので、 ご使用の際は事前に付属部品の取扱いについてご相談ください。 （市販の部品では控長が確保出来なかったり、正確に固定出来ない場合があります。）
7	施工は製品および重機械の取扱いに十分注意し、安全な作業を行ってください。



福岡県遠賀郡岡垣町

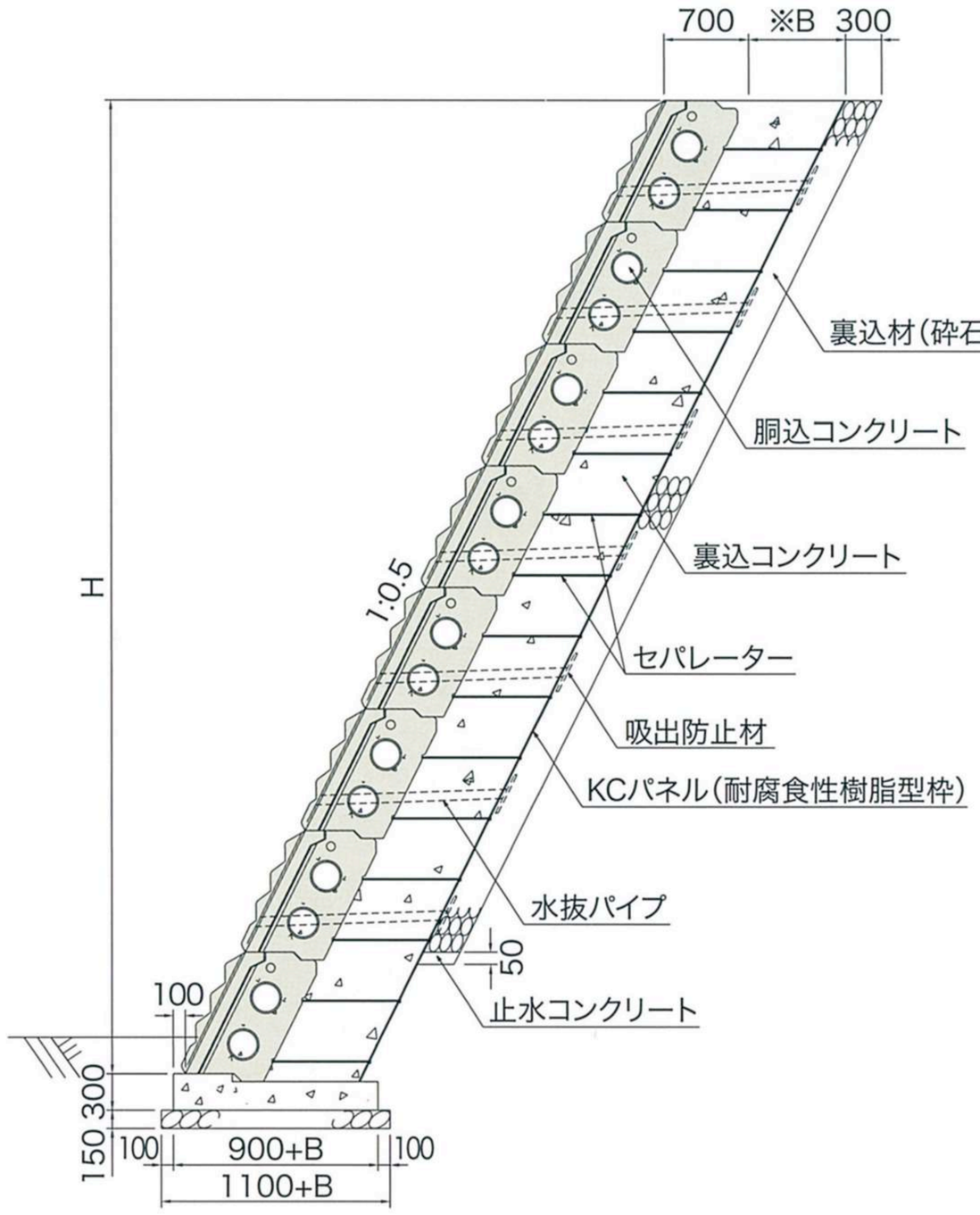


宮崎県延岡市

標準施工断面図

（単位：mm）





施工断面は背面の地山または盛土の土質・地形条件から安定計算により右図のように決定します。尚、基礎形状は支持地盤の条件によっては安定計算を行い、変更することもあります。

参考歩掛

断面厚＝1.5m、高さ8m(8段積)、延長＝100m当たり

工　種	名　称	規　格	単位	数量	摘　要
うらかたくん A型	本　体	L=2.00m H=1.00m B=0.70m	個	400	専用裏型枠付き
	付属品 ※注(1)	セパレーター、固定ナット	セット	400	専用部品
据付工	重機 ※注(2)	トラッククレーン（16t吊）	日	17.39	23個／日据付
	世話役		人	8.70	0.5人／日
	特殊作業員		人	26.09	1.5人／日
	普通作業員		人	43. 48	2.5人／日
	諸雑費		式	1.00	
胴込工	コンクリート	胴込量はP.44参照	m^3	1091.60	裏込コンクリート含む
	水抜きパイプ	VP75	m	1050.00	
	吸出防止材	300x300x10mm	m^2	63.00	不織布(2枚／個)
裏込工 ※注(3)	砕　石	C-25～40	m	—	壁背面の湧水に応じる
掘削、埋め戻し、諸経費は除きます。					
基礎工、天端工は別途計上してください。※注(4)					

※注（1）セパレーターの長さは断面厚によって異なります。
※注（2）使用重機は現場条件に合わせてください。
※注（3）裏込砕石は壁背面の湧水状況に応じて計上してください。
※注（4）裏込材、止水コンクリートを計上してください。

プレキャストウォール

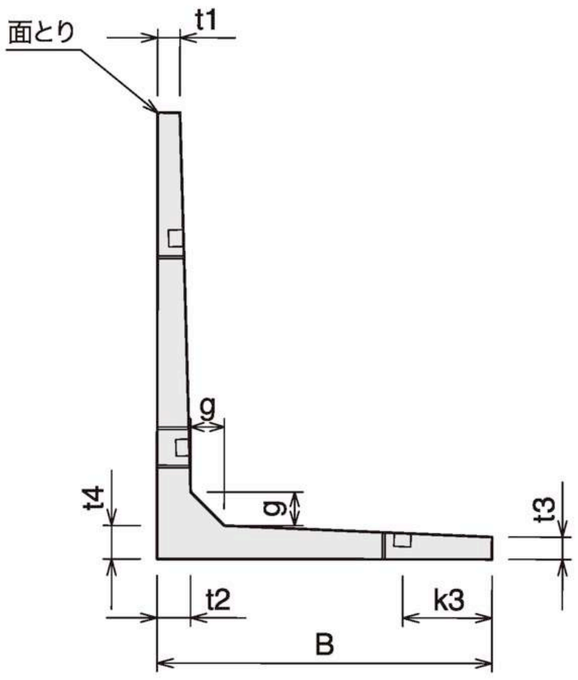
福岡県認定型の擁壁です。

Point

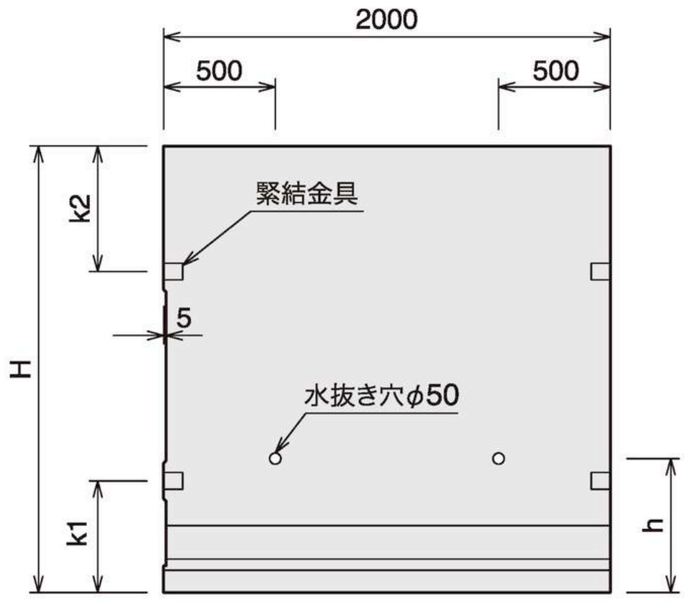
- 福岡県認定型の擁壁で国土交通省、県、市町村発注公共工事などに幅広く使用できます。
- 嵩上コンクリートの打ち継ぎが必要な場合には、S・SSタイプも製作可能です。
- 前壁が垂直なので土地の有効利用が図れます。



【 側面図 】



【 背面図 】

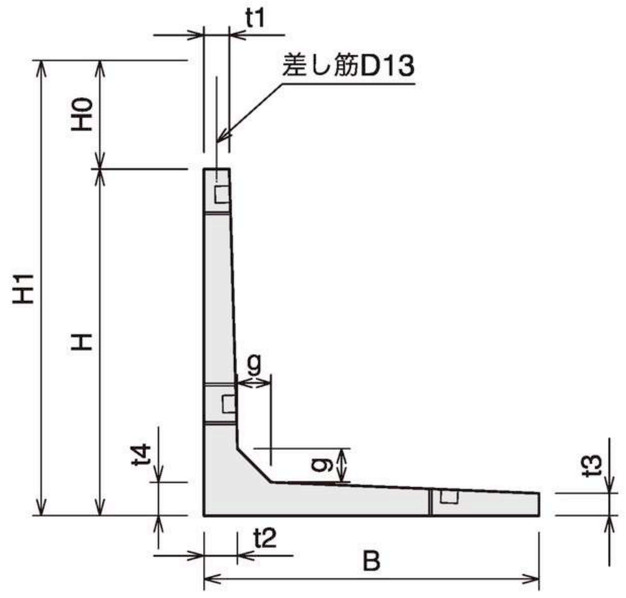


寸法表 （単位：mm）

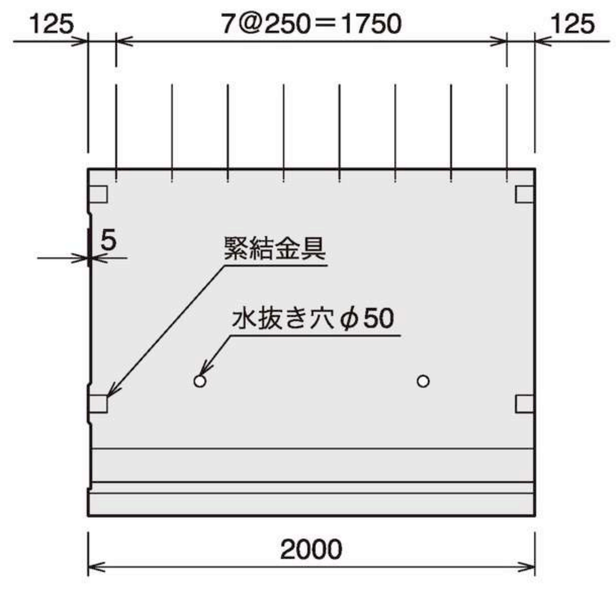
呼び名H	B	t1	t2	t3	t4	g	h	k1	k2	k3	参考重量(kg)
600	640	100	100	100	100	100	400		120	180	580
800	720								340	260	720
1000	840								500	290	880
1250	1000		110		110	110	500		600	270	1140
1500	1150		120		120	120				290	1416
1750	1300		140	101	140	140	600			370	1803
2000	1450		150	102	150	150		500		350	2137
2250	1600		170	104	170	170	700			430	2604
2500	1750		180	105	180	180				410	2994
2750	1900		200	106	200	200	800			500	3539
3000	2050		220	108	220					480	4100

プレキャストウォール 嵩上げタイプ

【 側面図 】



【 背面図 】



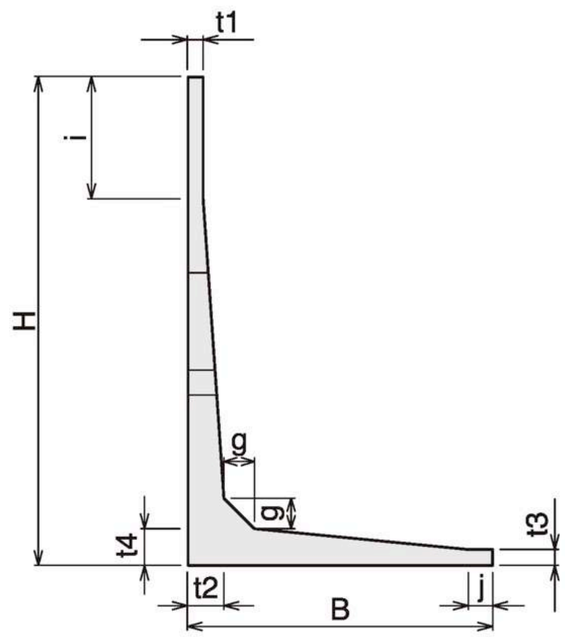
寸法表

（単位：mm）

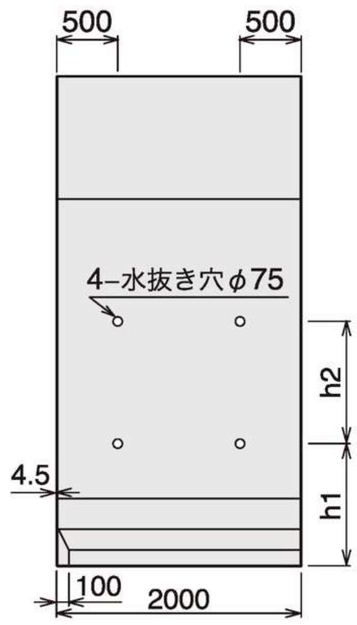
呼び名		H0	H	H1	B	t1	t2	t3	t4	g	参考重量(kg)
800	S	200	600	800	720	100	100	100	100	100	620
1000	S	200	800	1000	840						780
	SS	400	600								680
1250	S	250	1000	1250	1000	102	110		110	110	1010
	SS	500	750			105					890
1500	S	250	1250	1500	1150	104	120		120	120	1296
	SS	500	1000			108					1166
1750	S	250	1500	1750	1300	107	140	101	140	140	1673
	SS	500	1250			114					1543
2000	S	250	1750	2000	1450	107	150	102	150	150	2007
	SS	500	1500			115					1877
2250	S	250	2000	2250	1600	109	170	104	170	170	2474
	SS	500	1750			118					2334
2500	S	250	2250	2500	1750	109	180	105	180	180	2864
	SS	500	2000			119					2724
2750	S	250	2500	2750	1900	111	200	106	200	200	3409
	SS	500	2250			121					3269
3000	S	250	2750	3000	2050	112	220	108	220		3970
	SS	500	2500			123					3830

プレキャストウォール H=4.0m

【 側面図 】



【 背面図 】



寸法表

（単位：mm）

呼び名H	B	t1	t2	t3	t4	g	h1	h2	i	j	参考重量(kg)
4000	2500	130	300	130	300	250	1000	1000	1000	200	6590

ニューウォルコンIV型

大臣認定製品

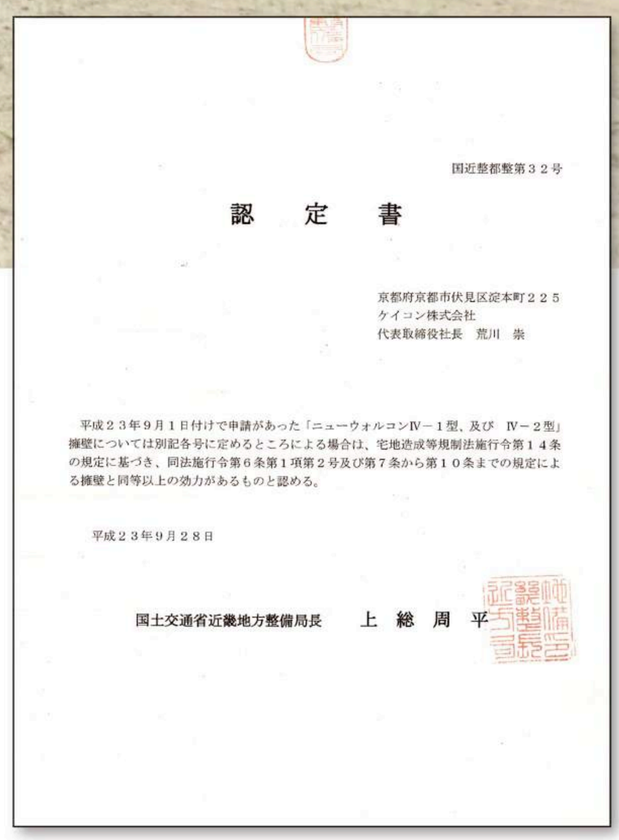
宅地造成等規制法の改正（平成18年）に伴い、大地震（水平震度kh=0.25）に対応しました。

認証番号 23-40

Point

- 宅地造成等規制法施行令第14条の規定に基づいた、国土交通大臣認定製品です。宅地造成工事規制区域内での使用が可能です。
- 高さの規格は従来の250mmピッチに加えて100mmピッチもご用意しておりますので、規格選定がより経済的になります。
- 中地震対応としてIV-1型、大地震対応として底版を延長したIV-2型をご用意できます。





国近整都整第３２号

認　定　書

京都府京都市伏見区淀本町２２５
ケイコン株式会社
代表取締役社長　荒川　崇

平成２３年９月１日付けで申請があった「ニューウォルコンⅣ－１型、及び　Ⅳ－２型」擁壁については別記各号に定めるところによる場合は、宅地造成等規制法施行令第１４条の規定に基づき、同法施行令第６条第１項第２号及び第７条から第１０条までの規定による擁壁と同等以上の効力があるものと認める。

平成２３年９月２８日

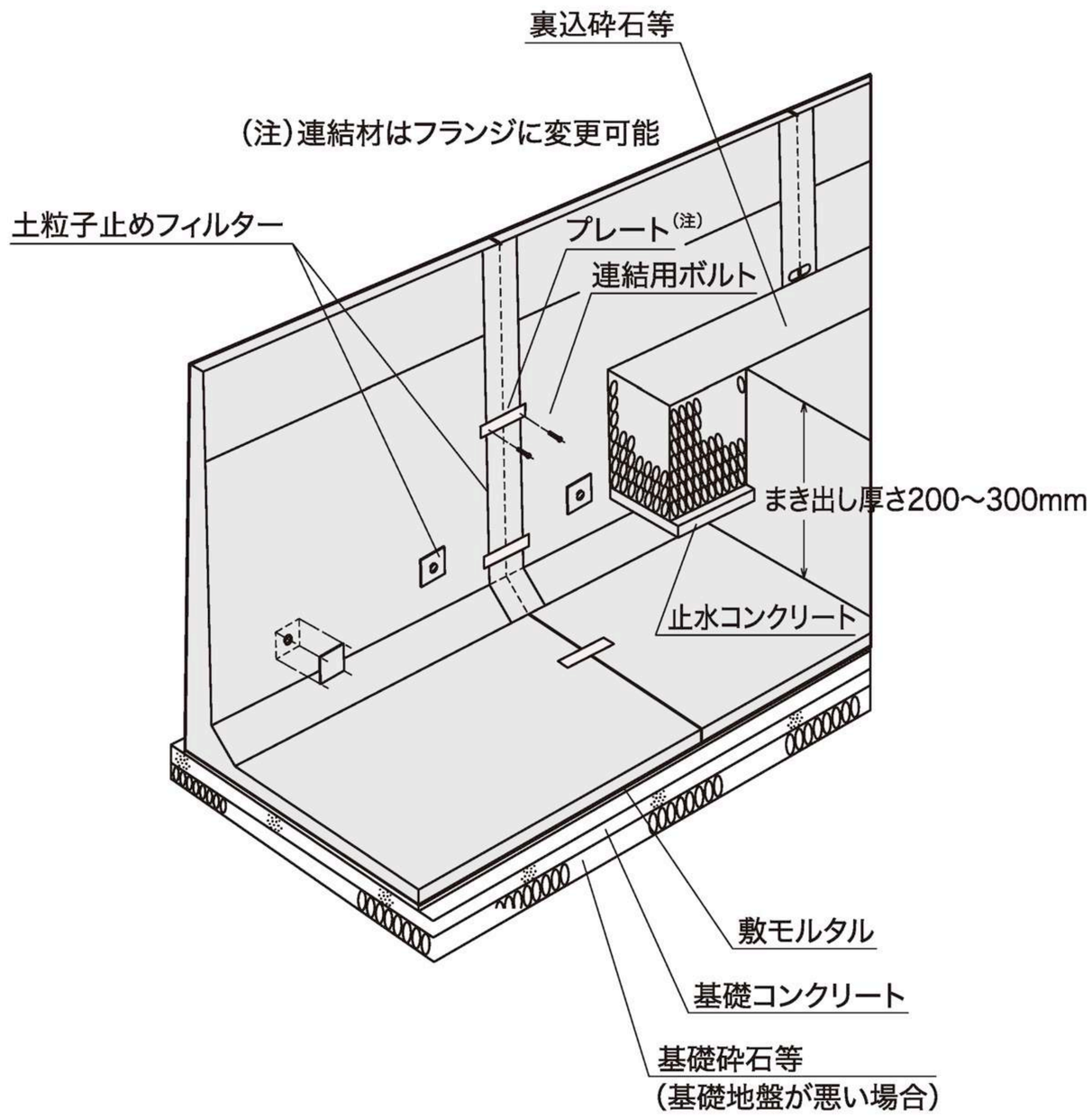
国土交通省近畿地方整備局長　　上　総　周　平

（引用図書一覧）

擁壁の設計にあたっては下記の法令基準、指針類及び規格等に準拠しました。

（1）建築基準法・同施行令
（2）宅地造成等規制法・同施行令
（3）宅地防災マニュアル
（4）鉄筋コンクリート構造設計規準（日本建築学会）
（5）建築基礎構造設計指針（日本建築学会）
（6）建築工事標準仕様書（日本建築学会）

施工姿図







参考歩掛

(10m当たり)

据付工			擁壁ブロックの高さ(m)		
			0.5以上1.0以下	1.0を超え2.0以下	2.0を超え3.5以下
世話役		(人)	0.22	0.26	0.33
ブロック工		(人)	0.22	0.26	0.33
普通作業員		(人)	0.66	0.78	1.00
クレーン運転		(日)	0.22	0.26	0.33
使用機械			バックホウ排出ガス対策型 クレーン機能付 2.9t	ラフテレーンクレーン 排出ガス対策型、油圧伸縮ジブ型 25t	
雑工種率	基礎砕石	%	45	53	60
	均しコンクリート	%	74	87	98
諸雑費率		%	16	18	20

※上記歩掛はブロック長さL=2m/個を標準とする。

※雑工種は労務費、賃料及び機械運転経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

雑工種に含まれる内容は次の通りである。

【基礎砕石】……敷設・転圧労務・材料投入・締固め機械運転経費・砕石等材料費

【均しコンクリート】……打設・養生・型枠製作・設置・撤去労務・電力に関する経費・シュート・ホッパ・バイブレータ損料・コンクリート・養生材・均し型枠材料費

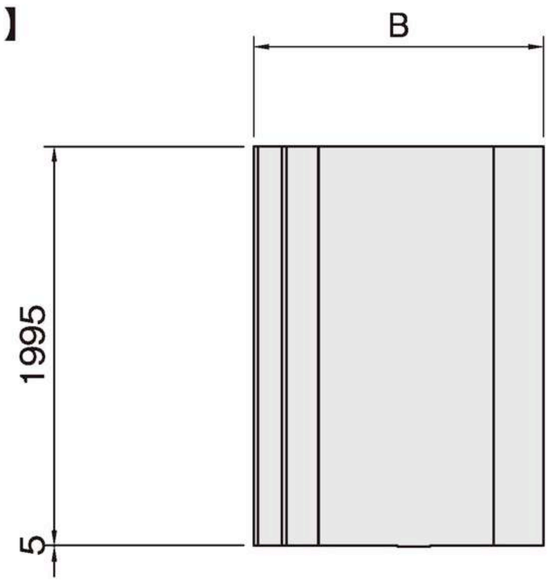
※諸雑費は敷きモルタル・目地モルタル・排水材の費用であり労務費、賃料及び機械運転経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

※平成23年度版国土交通省土木工事積算基準に準拠

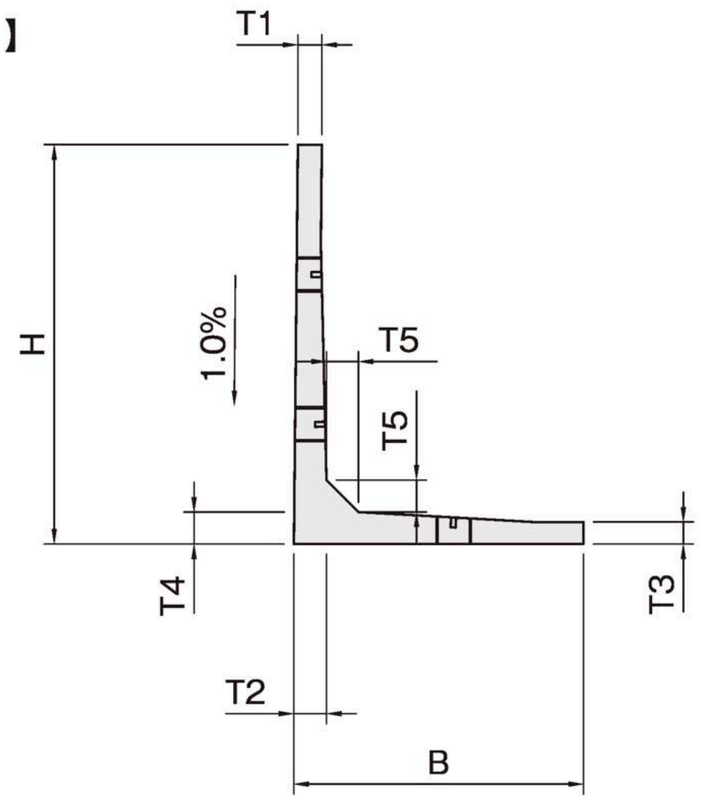
大臣認定宅造用L型擁壁（H=1～3m）大地震対応

寸法図（IV-1型、IV-2型）

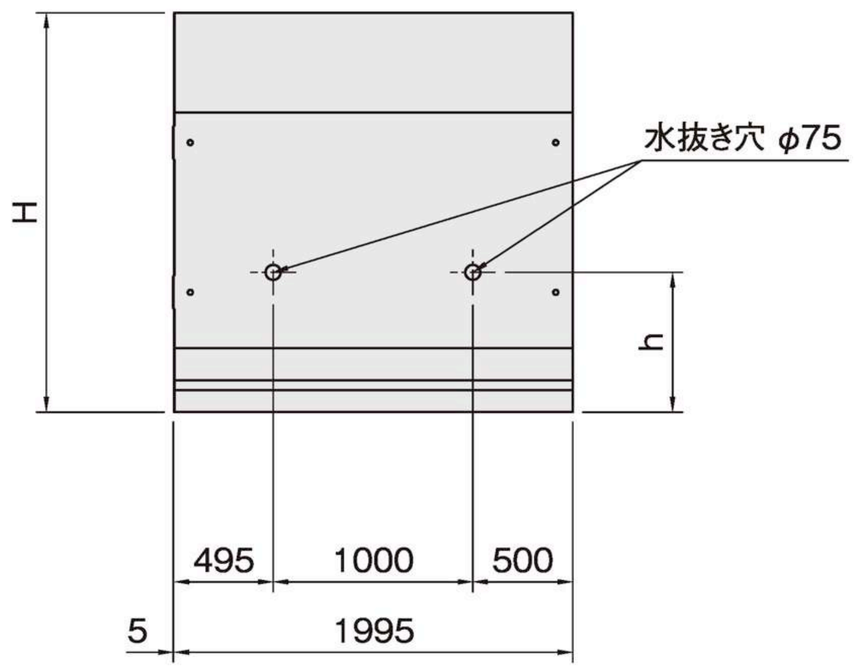
【 平面図 】



【 側面図 】



【 背面図 】



寸法表

（mm）

呼び名	H	B (IV-1型)	B (IV-2型)	h	T1	T2	T3	T4	T5	L	参考重量(kg) (IV-1型)	参考重量(kg) (IV-2型)
1000	1000	750	750	650	120	122.4	110	120	120	1995	960	960
1100	1100	800	800	650	120	122.4	110	120	120	1995	1044	1044
1200	1200	900	900	650	120	122.4	110	120	120	1995	1154	1154
1250	1250	900	900	650	120	122.4	110	120	120	1995	1183	1183
1300	1300	950	950	650	120	132.6	110	130	130	1995	1296	1296
1400	1400	1000	1000	650	120	132.6	110	130	130	1995	1380	1380
1500	1500	1050	1050	650	120	132.6	110	130	130	1995	1462	1462
1600	1600	1100	1150	650	120	142.8	110	140	140	1995	1625	1651
1700	1700	1150	1200	650	120	142.8	110	140	140	1995	1709	1735
1750	1750	1200	1250	650	120	142.8	110	140	140	1995	1764	1790
1800	1800	1200	1300	650	120	163.2	110	160	160	1995	1961	2014
1900	1900	1250	1400	650	120	163.2	110	160	160	1995	2045	2124
2000	2000	1300	1450	650	120	163.2	110	160	160	1995	2129	2208
2100	2100	1400	1500	650	120	183.6	120	180	180	1995	2489	2546
2200	2200	1450	1600	650	120	183.6	120	180	180	1995	2575	2662
2250	2250	1500	1650	650	120	183.6	120	180	180	1995	2633	2719
2300	2300	1500	1650	750	120	204	120	200	200	1995	2911	2998
2400	2400	1600	1750	750	120	204	120	200	200	1995	3026	3113
2500	2500	1650	1800	750	120	204	120	200	200	1995	3113	3199
2600	2600	1700	1900	750	120	224.4	120	220	220	1995	3511	3626
2700	2700	1800	1950	750	120	224.4	120	220	220	1995	3626	3713
2750	2750	1800	2000	750	120	224.4	120	220	220	1995	3655	3770
2800	2800	1850	2050	750	120	244.8	120	240	240	1995	4061	4176
2900	2900	1900	2100	750	120	244.8	120	240	240	1995	4147	4262
3000	3000	1950	2150	750	120	244.8	120	240	240	1995	4234	4349

※ 中地震対応IV-1型と大地震対応IV-2型は底版長が変わります。

設計条件

土質条件

背面土および基礎地盤の内部摩擦角については25度以上であること。
ただし、土質試験により実況確認しない場合は、
背面土については宅地造成等規制法施行令別表第2による「砂利又は砂」、
基礎地盤については別表第3による「岩、岩屑、砂利又は砂」に該当する場合のみ
適用できるものとする。

荷重条件

擁壁上面の水平面上の積載荷重は10kN/m²を超えないこととし、
埋戻し土の沈下を見込んだ余盛り以上の土羽を設けないこと。

必要地耐力

基礎地盤の必要地耐力は、下表の数値によること。

フェンス荷重

擁壁天端より1.1mの位置に1.0kN/mの荷重が作用するものとする。

地震の影響

設計水平震度は中地震時kh=0.20、大地震時kh=0.25とし、
設計鉛直震度はkv=0とする。
地震時土圧係数は物部・岡部式により算定する。



必要地耐力

（単位：kN/m²）

規格		中地震対応（IV-1型）				大地震対応（IV-2型）			
内部摩擦角（度）		25	30	35	※	25	30	35	※
擁壁高（m）	H-1000	62	57	51	56	62	57	51	56
	H-1100	69	62	56	61	69	62	56	61
	H-1200	70	64	58	62	70	64	58	62
	H-1250	75	68	62	67	75	68	62	67
	H-1300	76	69	63	68	76	69	63	68
	H-1400	82	74	67	72	82	74	67	72
	H-1500	88	79	72	78	88	79	72	78
	H-1600	93	84	76	82	88	81	74	79
	H-1700	99	89	81	87	94	85	78	83
	H-1750	99	89	81	87	95	86	79	84
	H-1800	105	94	85	93	96	87	80	85
	H-1900	110	98	89	97	97	89	82	86
	H-2000	116	103	94	102	102	93	86	91
	H-2100	116	104	95	103	107	98	90	96
	H-2200	121	109	99	107	109	100	92	97
	H-2250	121	110	100	108	110	101	93	98
	H-2300	127	114	104	113	114	105	96	102
	H-2400	127	115	105	113	116	106	98	103
	H-2500	133	120	109	118	121	111	102	108
	H-2600	138	125	114	123	123	113	104	110
	H-2700	139	126	115	123	128	117	108	114
	H-2750	143	130	118	127	129	118	109	115
	H-2800	144	131	120	128	130	120	110	116
	H-2900	149	135	124	133	135	124	114	120
	H-3000	155	140	127	137	139	128	118	124

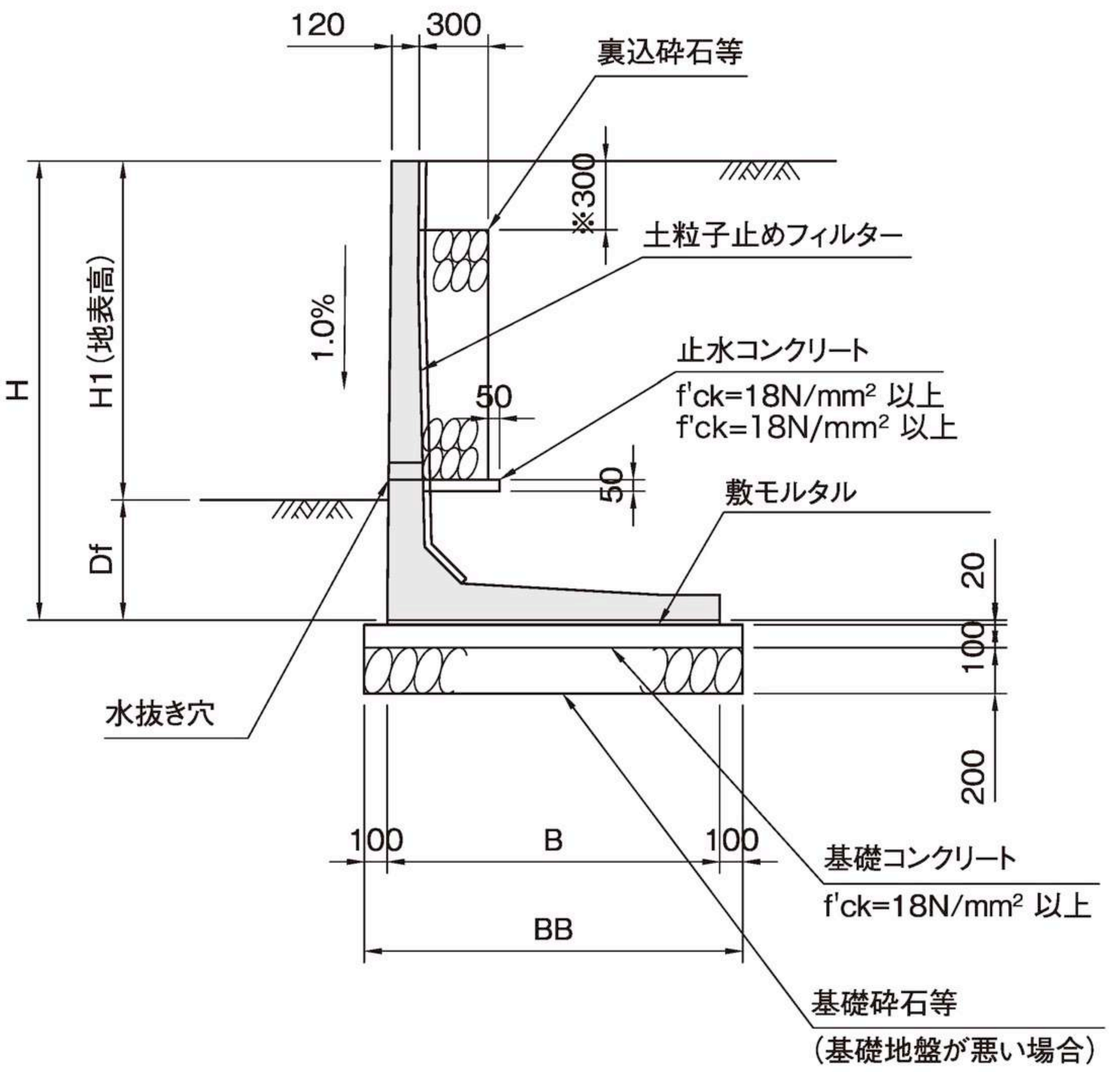
※ 土質試験により実況確認しない場合（背面土については施行令別表第2による「砂利又は砂」、基礎地盤については別表第3による「岩、岩屑、砂利又は砂」に該当する場合のみ）

大臣認定宅擁壁（H=1～3m）大地震対応

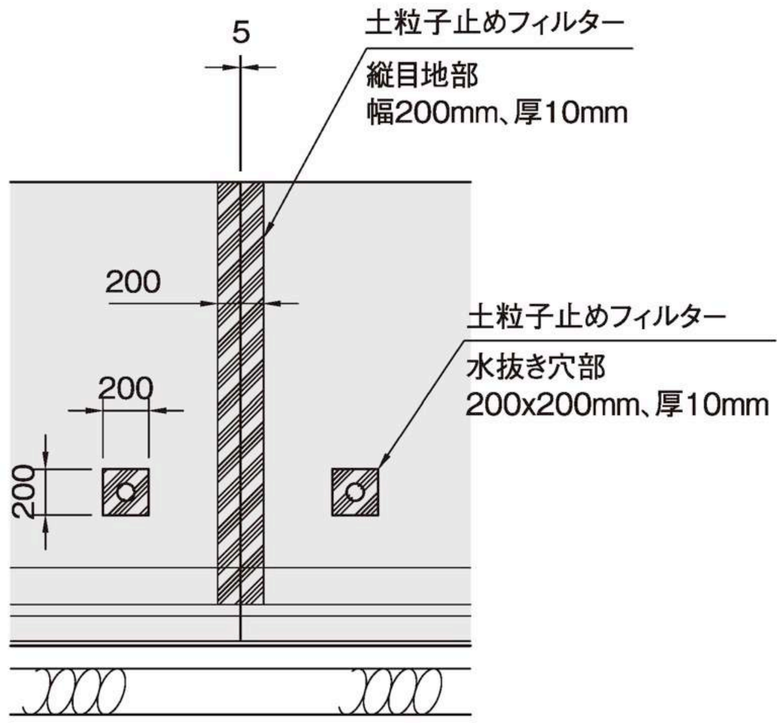
標準施工図

（単位：mm）

【 側面図 】



【 背面図 】



必要根入れ深さDfは以下の通りとしてください。

φ＜30度のとき、地表高H1の20/100以上かつ45cm以上。

φ≧30度のとき、地表高H1の15/100以上かつ35cm以上。

※H≦1000は100mmとする。

（単位：mm）

規格		中地震対応（IV-1型）		大地震対応（IV-2型）		必要根入れDf	
		B	BB	B	BB	φ＜30度	φ≧30度
擁壁高（m）	H- 1000	750	950	750	950	450	350
	H- 1100	800	1000	800	1000	450	350
	H- 1200	900	1100	900	1100	450	350
	H- 1250	900	1100	900	1100	450	350
	H- 1300	950	1150	950	1150	450	350
	H- 1400	1000	1200	1000	1200	450	350
	H- 1500	1050	1250	1050	1250	450	350
	H- 1600	1100	1300	1150	1350	450	350
	H- 1700	1150	1350	1200	1400	450	350
	H- 1750	1200	1400	1250	1450	450	350
	H- 1800	1200	1400	1300	1500	450	350
	H- 1900	1250	1450	1400	1600	450	350
	H- 2000	1300	1500	1450	1650	450	350
	H- 2100	1400	1600	1500	1700	450	350
	H- 2200	1450	1650	1600	1800	450	350
	H- 2250	1500	1700	1650	1850	450	350
	H- 2300	1500	1700	1650	1850	450	350
	H- 2400	1600	1800	1750	1950	450	350
	H- 2500	1650	1850	1800	2000	450	350
	H- 2600	1700	1900	1900	2100	450	350
	H- 2700	1800	2000	1950	2150	450	360
	H- 2750	1800	2000	2000	2200	460	360
	H- 2800	1850	2050	2050	2250	470	370
	H- 2900	1900	2100	2100	2300	490	380
	H- 3000	1950	2150	2150	2350	500	400

築造仕様

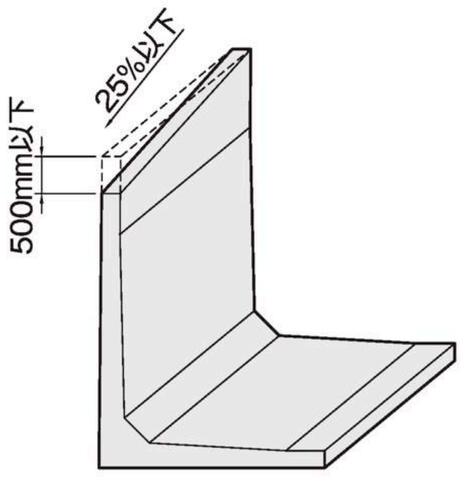
※ 以下に示す項目以外で築造に関する諸条件は「築造仕様書」に従って施工してください。

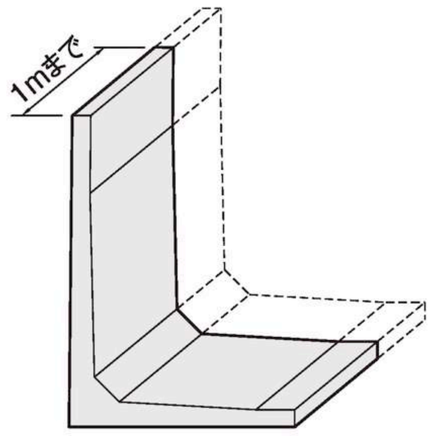
土質条件の把握

ニューウォルコンⅣ型の築造にあたっては、擁壁背面および基礎地盤の土質条件により
施工方法が異なりますので、施工場所の土質および地盤支持力を十分把握して、
認定条件に適合したものであることを確認してください。

規格外製品の使用

(1)頭部を斜切とする場合は勾配を25%以下としてください。
(2)製品長を規格未満とする場合は1mまで短縮することができます。





フェンスの設置

現場打ちまたはプレキャスト基礎を使用して、フェンス支柱と前壁を一体化して施工することが出来ます。
フェンス高さは2.0mを限度とし、見付面積率は50%以下としてください。

製品の据付け

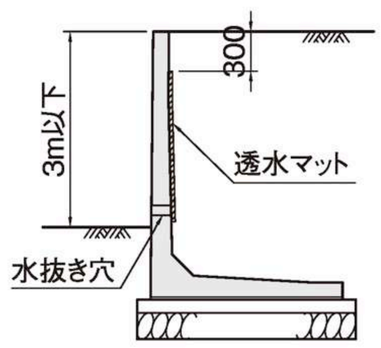
製品据付けの際は、擁壁底版と基礎との間に隙間が生じないようモルタルを密に充填してください。

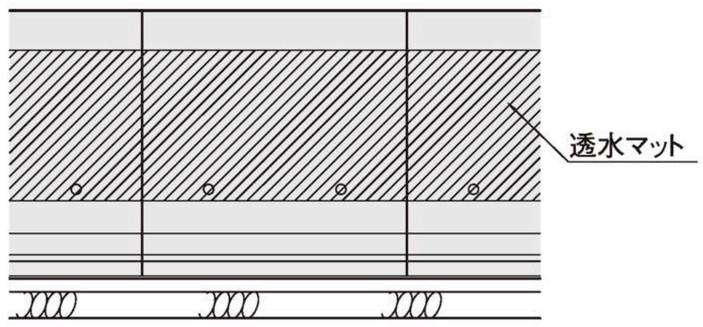
前壁の目地

前壁の目地は、背面の浸透水を抜くため5mmの間隔を確保してください。
(目地部にモルタル等を詰めないでください。)
また、目地と水抜き穴には背面土の流出を防止するため非腐食性のフィルターを貼り付けてください。

透水マットの使用

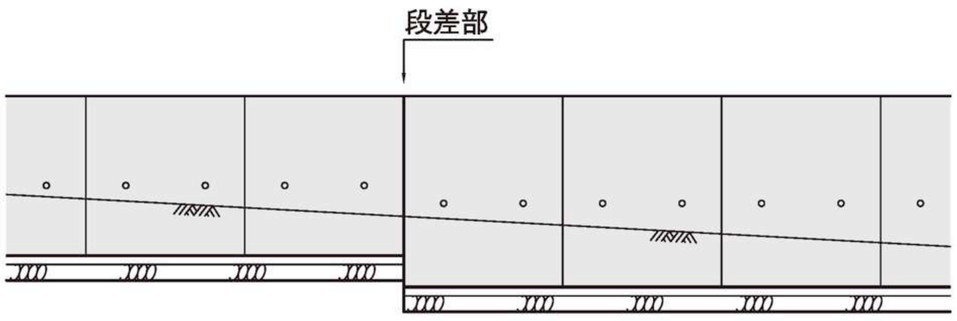
裏込砕石の代わりに透水マットを使用する場合は
「擁壁用透水マット技術マニュアル(全国宅地擁壁技術協会)」に従って施工してください。
※下図は地表高3m以下の擁壁での施工例です。地表高が3mを超える場合は施工方法が変わります。





背面土の埋戻し

段差部や曲線部など、製品間の連結が出来ない箇所が生じる場合があります。
その際は、埋戻し時の転圧などによる衝撃で製品にズレが生じないように十分注意してください。



カクセール

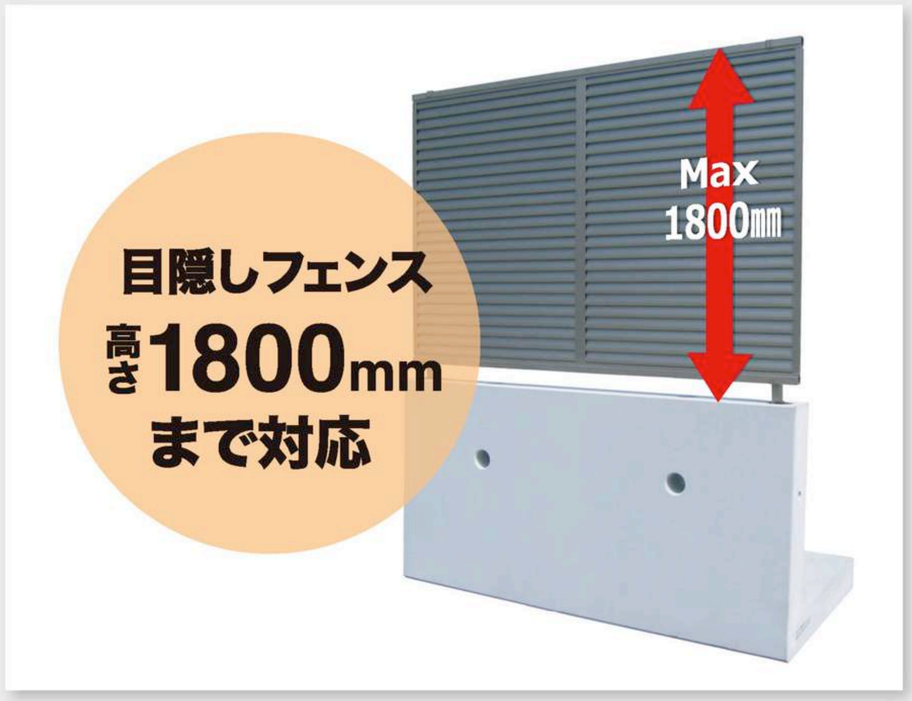
実用新案登録　登録第3185413号

土地の有効活用が図れ、施工手間が省けるL型擁壁

ネットフェンスはもちろん、ご要望の多かった目隠しフェンスにも対応。

Point カクセールの特徴

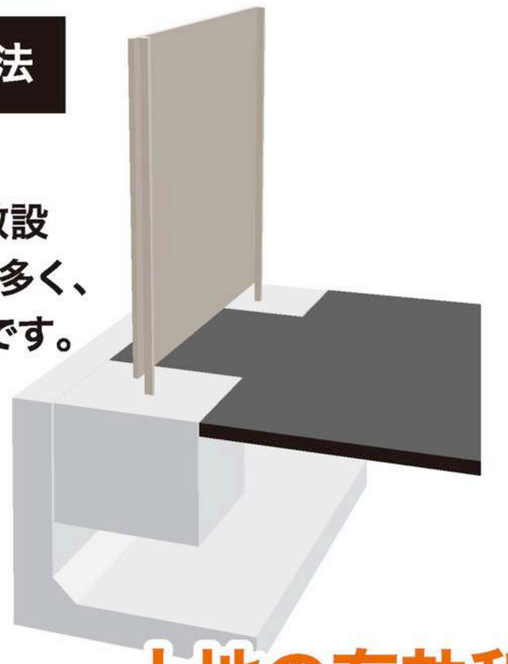
- H-2000mm超もご用意
- 各メーカーのフェンスに対応
- 地震に強い一体構造





既存の施工方法

L型擁壁と
基礎ブロックの敷設
デッドスペースが多く、
舗装施工も大変です。



カクセールの施工

L型擁壁の設置だけで済み、
舗装も簡単。

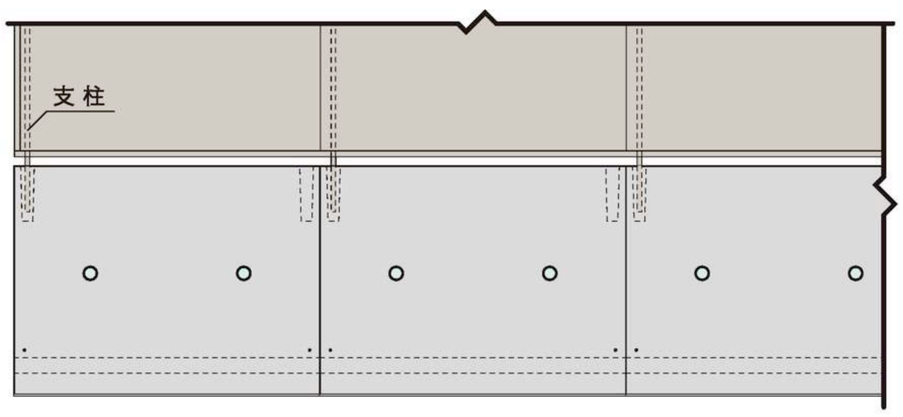


土地の有効利用・施工が容易

これらの効果として、躯体施工の省工数化と工期の短縮が図れ、結果としてコストを抑制できます。

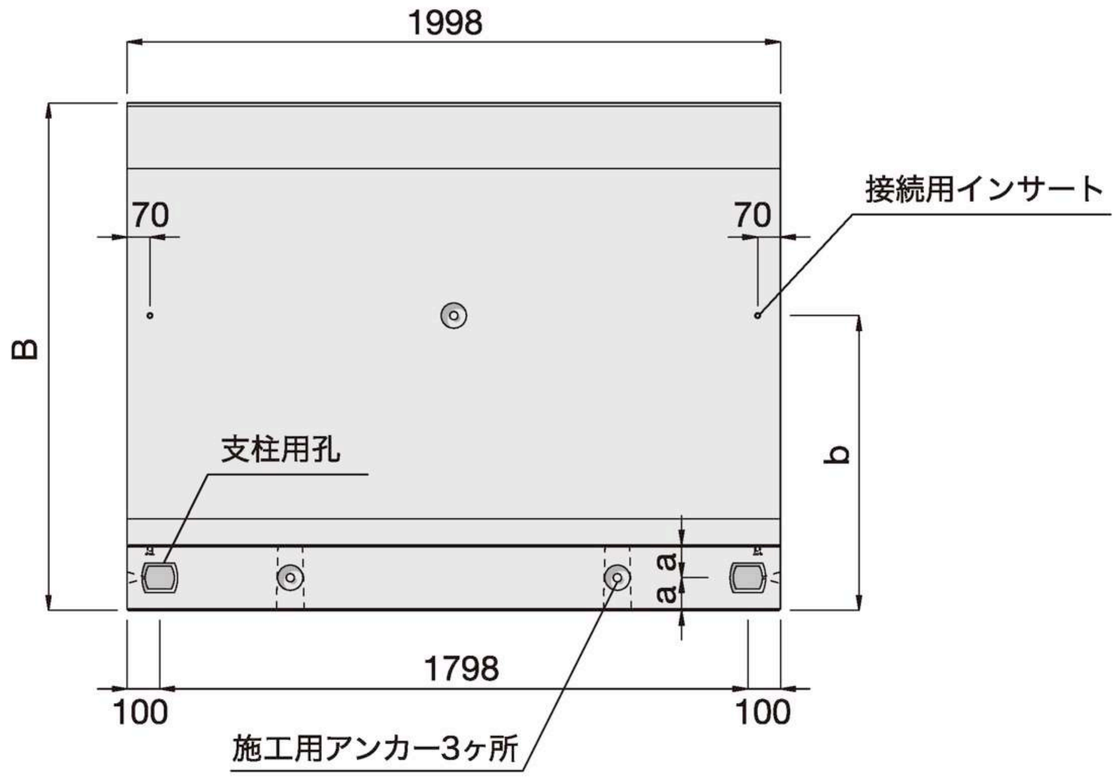
フェンス支柱設置参考図

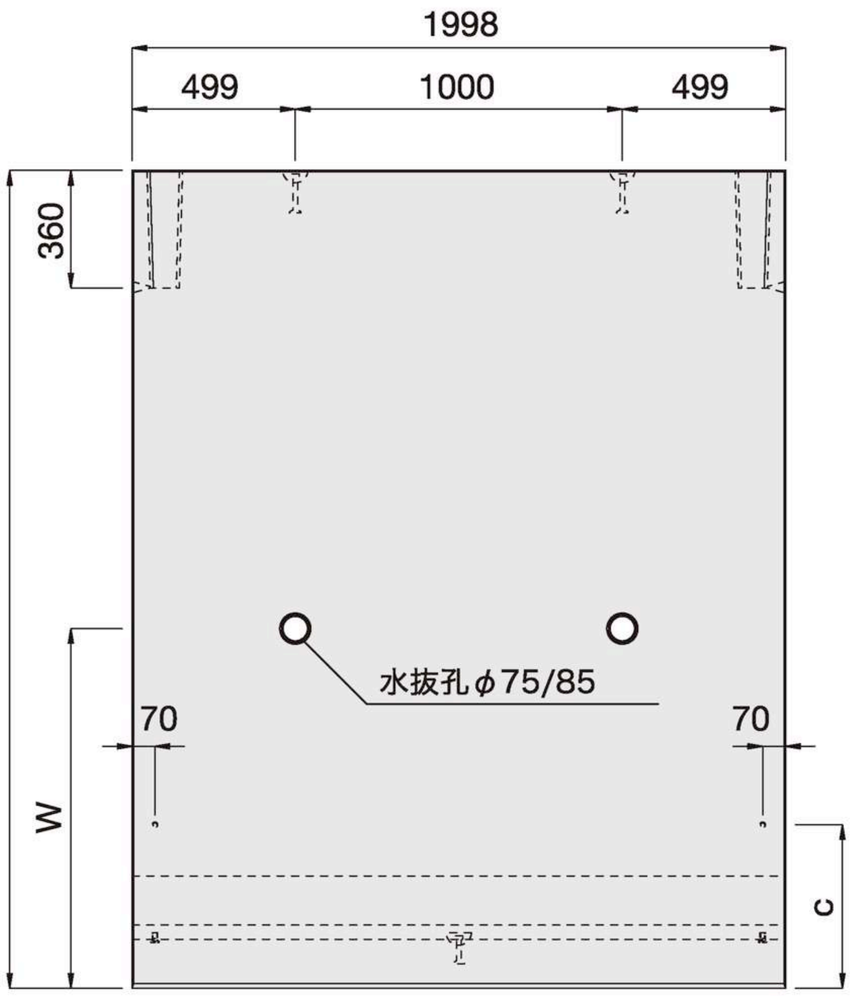
フェンス支柱はカクセールの片側の支柱用孔に設置します。
反対側の支柱用孔は砂やモルタル等で充填してください。

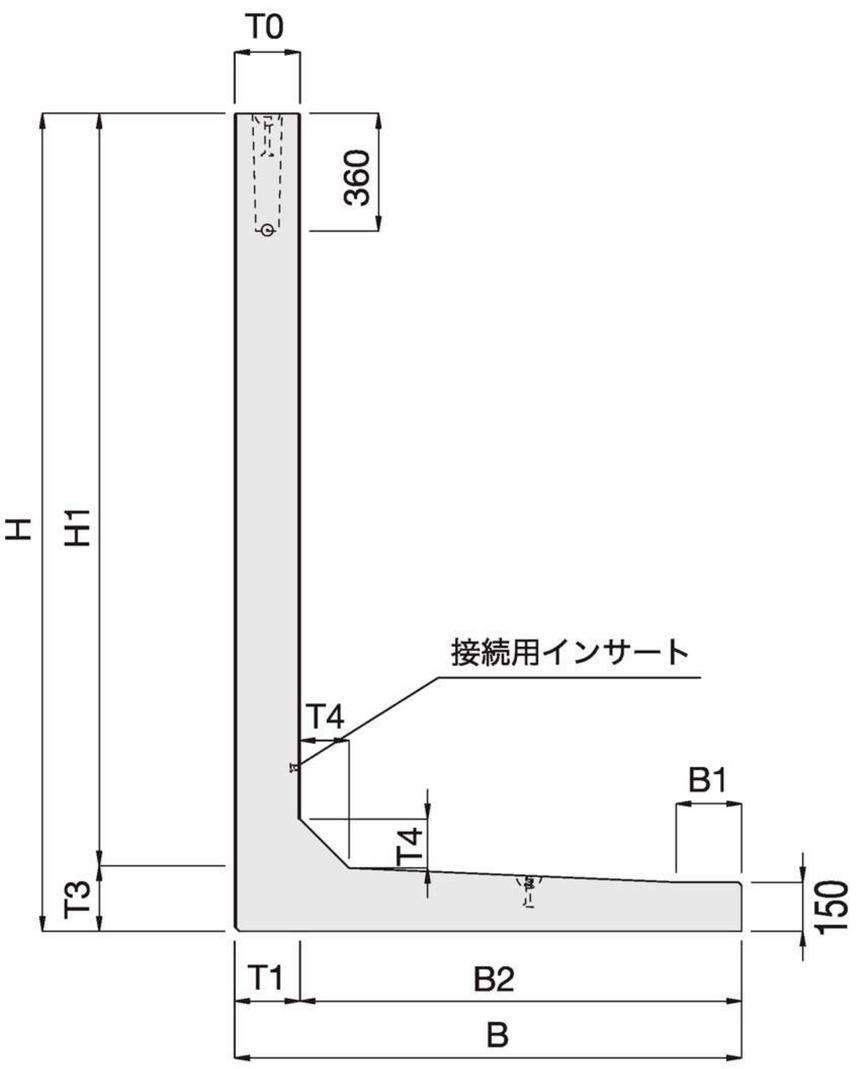




製品図

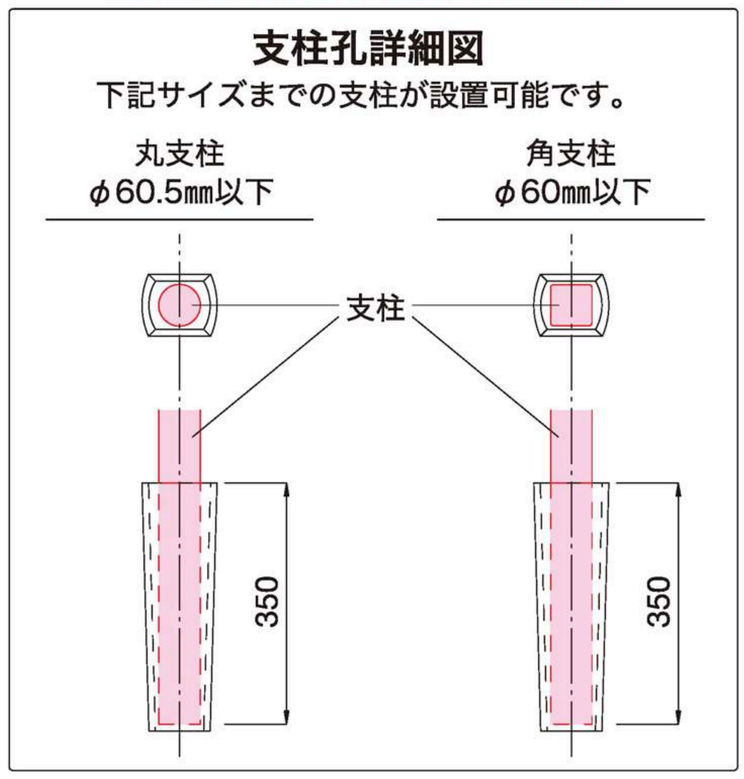






※ 逆Ｌ擁壁としても配筋を変えることなく使用することが出来、前面背面とも垂直壁の為、土地を有効活用できます。逆Ｌ使用時でもフェンス建込可能です。構造計算によって根入れを算出する必要がありますので、詳しくは営業担当者にお問い合わせください。

支柱孔の形状を変更しました



製品寸法表

呼び名	寸法													参考重量 (kg)
	H	B	T0	T1	T3	T4	H1	B1	B2	W	a	b	c	
H- 750	750	800	180	180	150	100	600	—	620	500	90	600	310	1088
H- 1000	1000	850					850		670	650				1336
H- 1250	1250	900					1100		720					1582
H- 1500	1500	1100					1350		920	800				1936
H- 1750	1750	1200					1600		1020	950		800		2240
H- 2000	2000	1250					1850		1070	1100				2489
H- 2250	2250	1400	200	200	200	150	2050	50	1200	1100	100	850	500	3238
H- 2500	2500	1550					2300	200	1350	1200				3585

注意　● ご使用になるフェンス支柱の形状寸法は各メーカーのカタログ等でご確認ください。　● H-1750以上の製品は車上渡しになります。

施工治具

本製品は施工治具が必要です。(別途見積)

呼び名	治具名	サイズ
H- 750～2000	カップラー	2t用×3ヶ
H- 2250・2500	カップラー	4t用×3ヶ

施工用ワイヤー一覧

呼び名	前壁用			底版用		
	規格	本数	長さ(mm)	規格	本数	長さ(mm)
H- 750～1500	φ12(4分)	2	L=2000	φ12(4分)	1	L= 2617～3357
H- 1750・2000	φ16(5分)	2	L=2000	φ16(5分)	1	L= 3627・3876
H- 2250・2500	φ16(5分)	2	L=3000	φ16(5分)	1	L= 5099・5345

フェンス基礎ブロック兼用
化粧付境界ブロック

シキール

造成工事から住宅の外構工事まで長い間幅広く使用されている空洞ブロック。
需要はありますが、超高齢化社会を迎えて熟練の職人さん不足がささやかれています。
そんな問題を解消すべく『シキール』を開発しました。



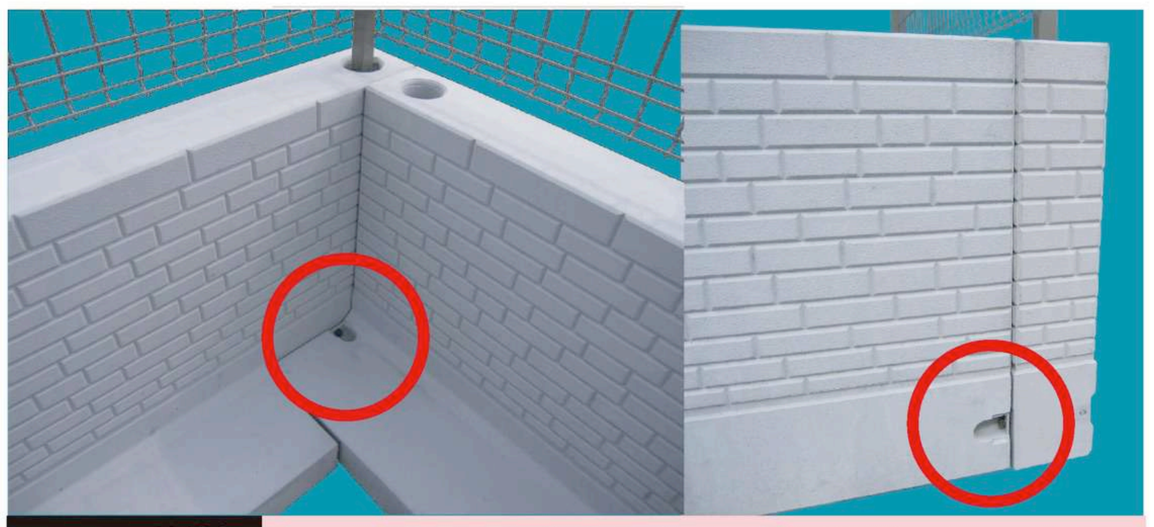
Point

施工が早い

ブロックと基礎コンクリートが一体成型のため、
養生時間や積み手間の必要がないので施工の
省力化と施工期間の短縮が図れます。

ガッチリ連結

製品間はフランジで強固に連結するため、
連続性や一体化が図れます。しかも、
コーナー部も連結可能になっています。



コーナー 接続部 コーナー部は、フランジ2カ所で製品同士が連結可能になっております。

仕上がりキレイ

端部用製品を使用することでコーナー部や
端部等がキレイに仕上がり、
フェンス用の支柱もキレイに設置できます。
表面の模様は建物やお庭を
より一層引き立てます。



比べてください

シキール施工

床掘り → 基礎砕石・敷均し → 基礎砕石・転圧 → シキール設置 → フェンス設置

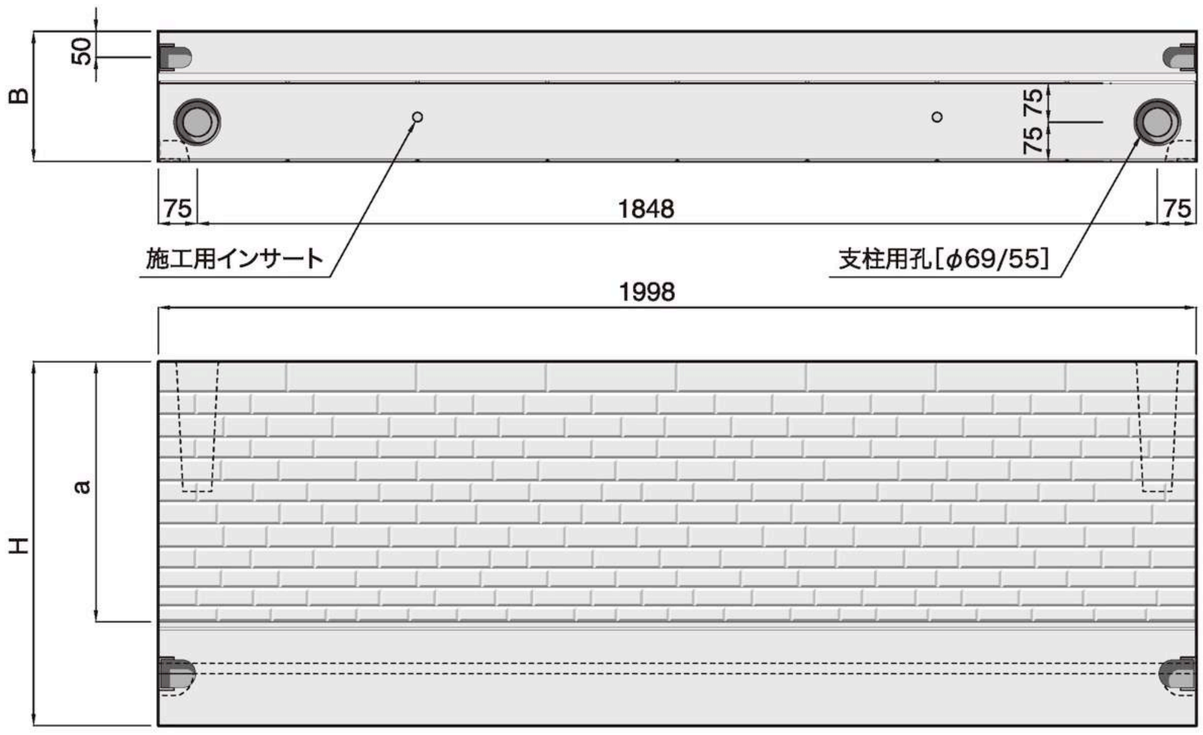
こんなに違います！

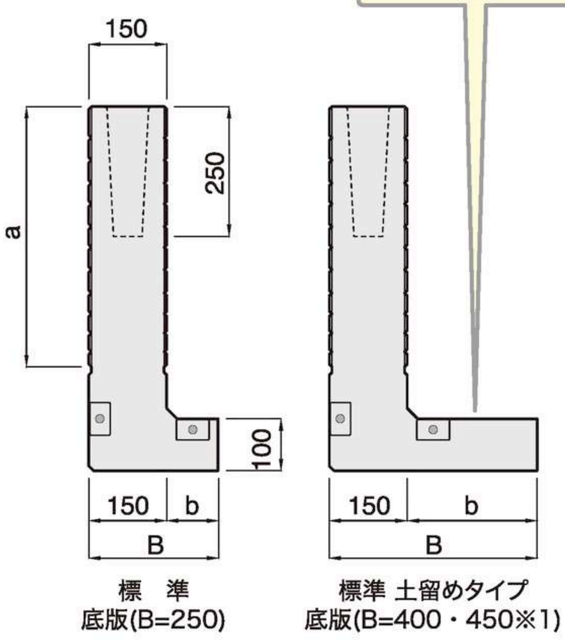
ブロック組責

床掘り → 基礎砕石・敷均し → 基礎砕石・転圧 → 型枠設置 → 鉄筋設置 → 生コン打設 → 養　生 → 型枠撤去 → 根付け → 横鉄筋設置 → ブロック組積 → 養　生 → フェンス設置

（横鉄筋設置 ← ブロック組積：繰り返す）

標準製品図

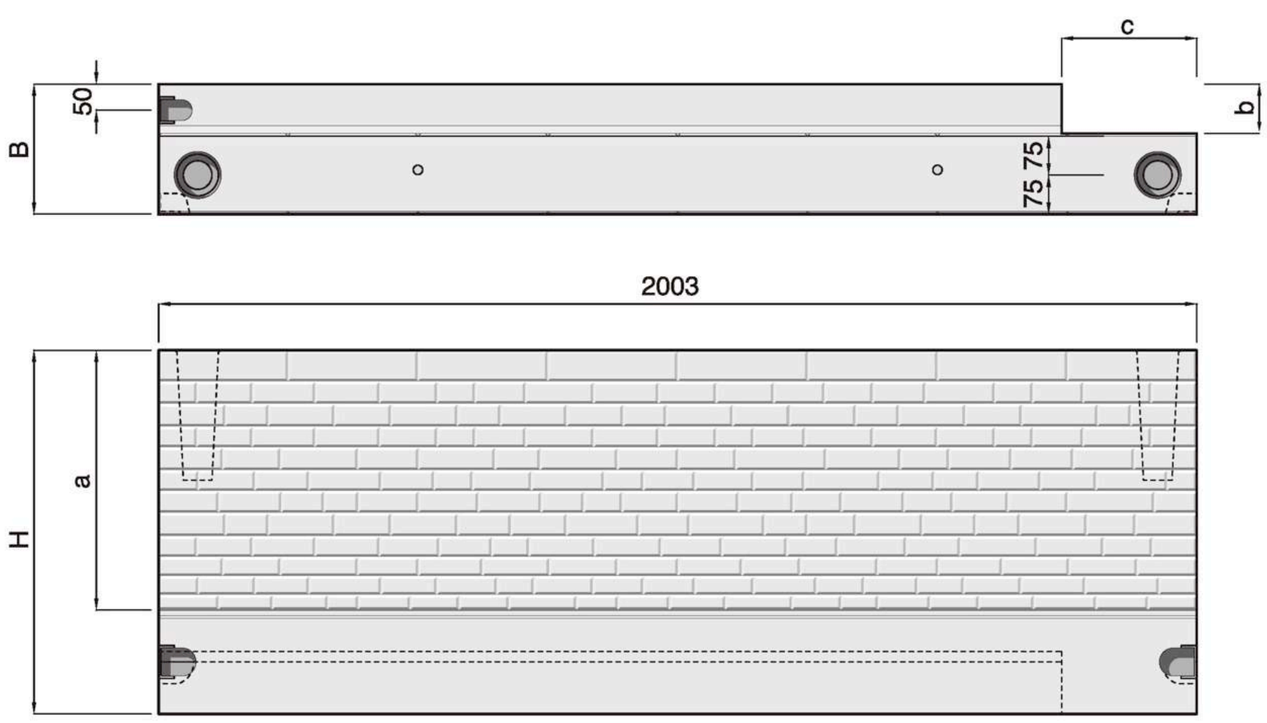


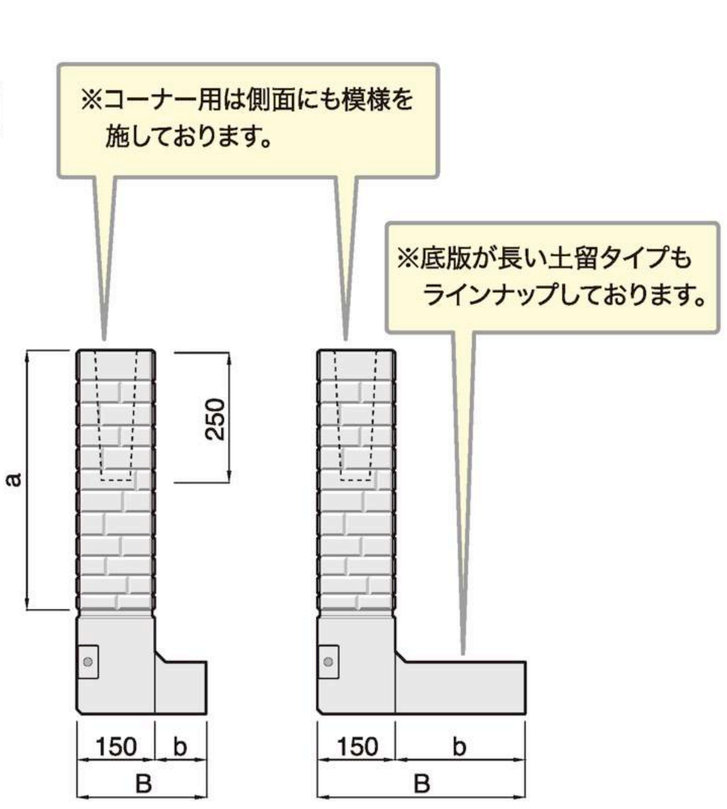


※700H・900Hについては、模様無しの滑面タイプもご用意できます。
※フェンス種類によっては、支柱用穴φ88／70H360にて対応できます。

コーナー・端部用(右・左)製品図

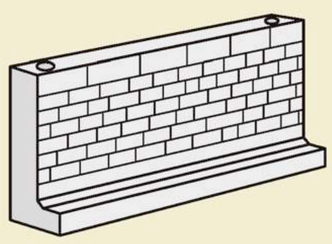
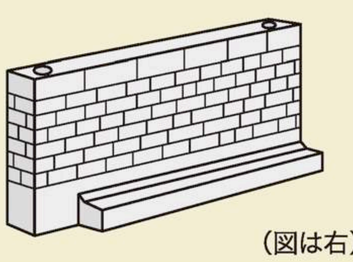
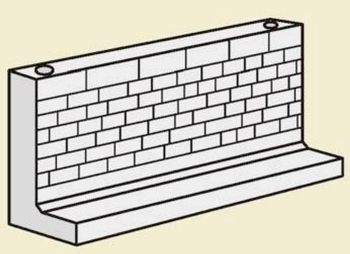
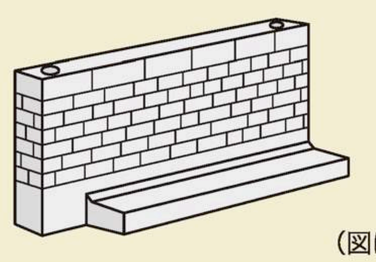
※下図の製品図は右になります。





※700H・900Hについては、模様無しの滑面タイプもご用意できます。
※フェンス種類によっては、支柱用穴φ88／70H360にて対応できます。

製品ラインナップ

標　準	コーナー・端部用(右・左)	土留タイプ 標準	土留タイプ コーナー・端部用(右・左)
H=500・700・900	H=500・700・900	H=500・700・900	H=500・700・900
	 (図は右)		 (図は右)

寸法表

(mm)

呼び名		寸 法(mm)					参考重量(kg)	
		H	a	B	b	c	標準	コーナー・端部用
標　準	H=500	500	350	250	100	260	390	385
	H=700	700	500	250	100	260	529	524
	H=900	900	700	250	100	260	668	663
土留め タイプ	H=500	500	350	400	250	410	461	438
	H=700	700	500	400	250	410	600	577
	H=900	900	700	450※1	300	460	762	731

※1 H=900のみ底版長(B)が450mmになります。

歩掛表

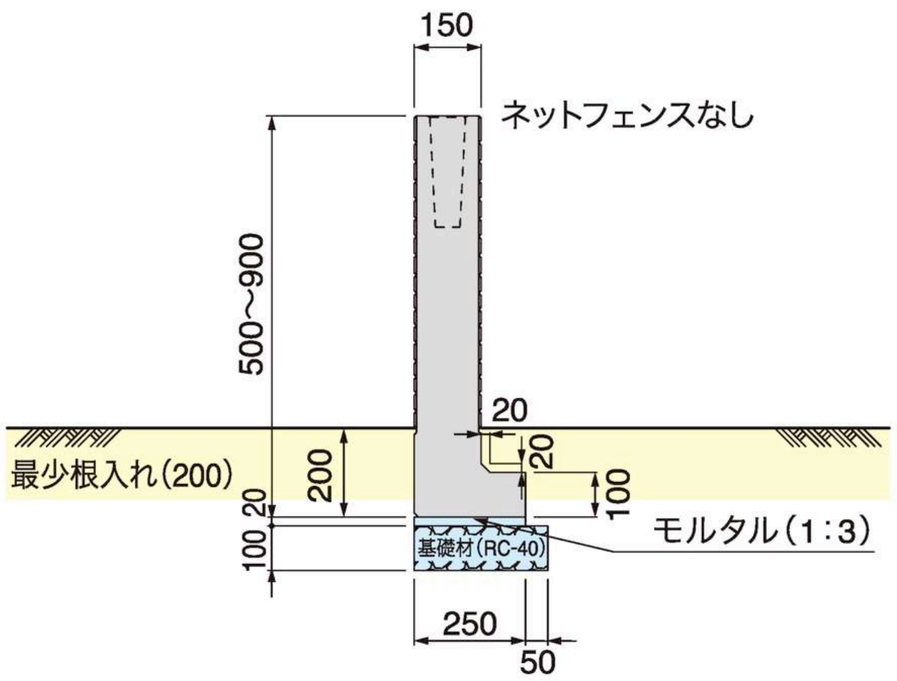
10m当たり

名 称	規 格	単 位	数 量
土木一般世話役		人	0.22
ブロック工		人	0.22
普通作業員		人	0.66
バックホウ運転	クローラクレーン付 2.9t吊	日	0.22
諸雑費	16%	式	1.00

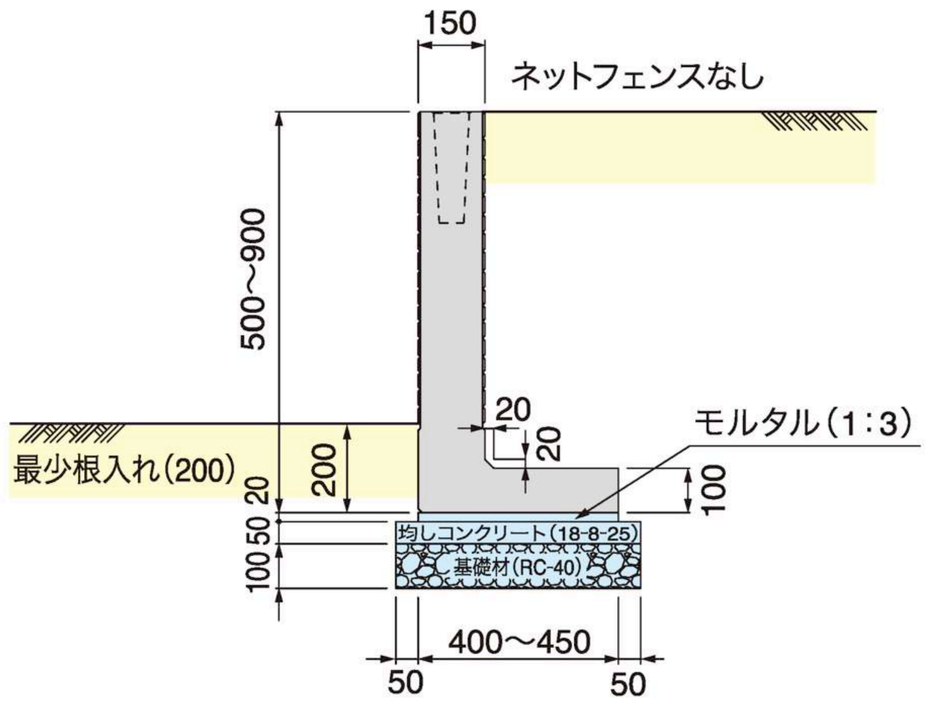
化粧付境界ブロック

シキール参考構造例

標準タイプ

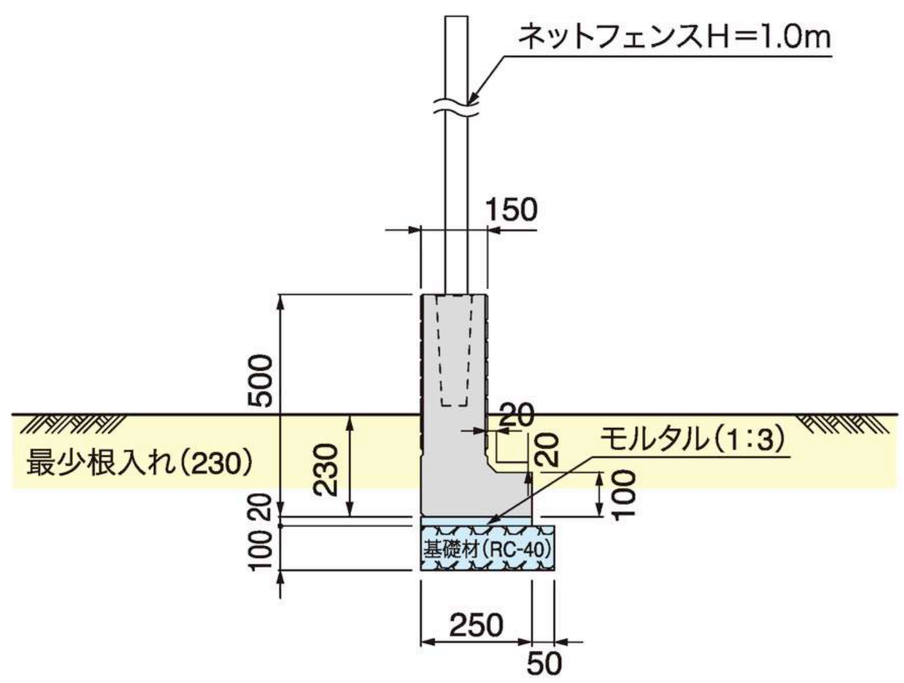


土留めタイプ

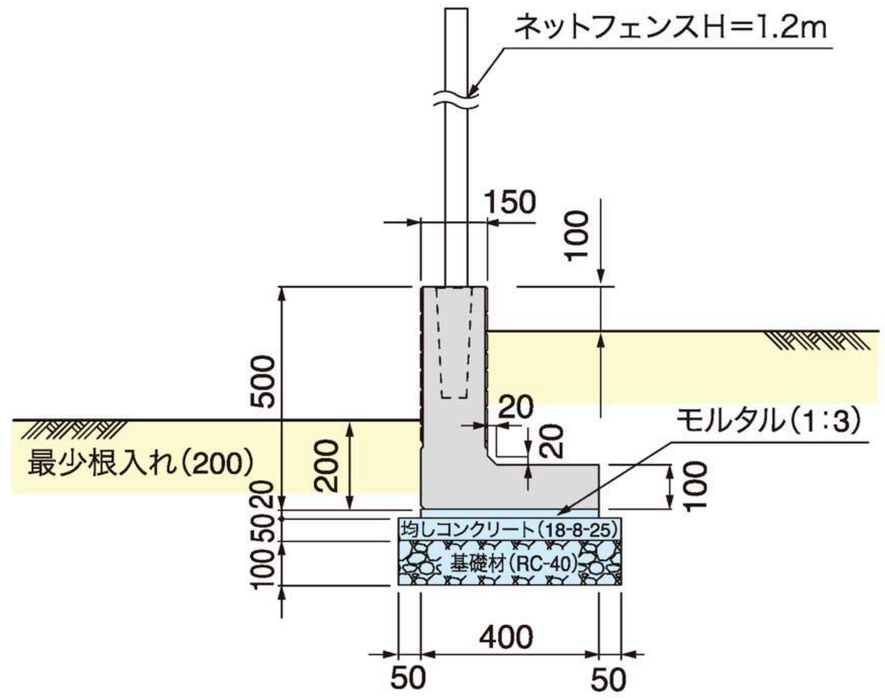


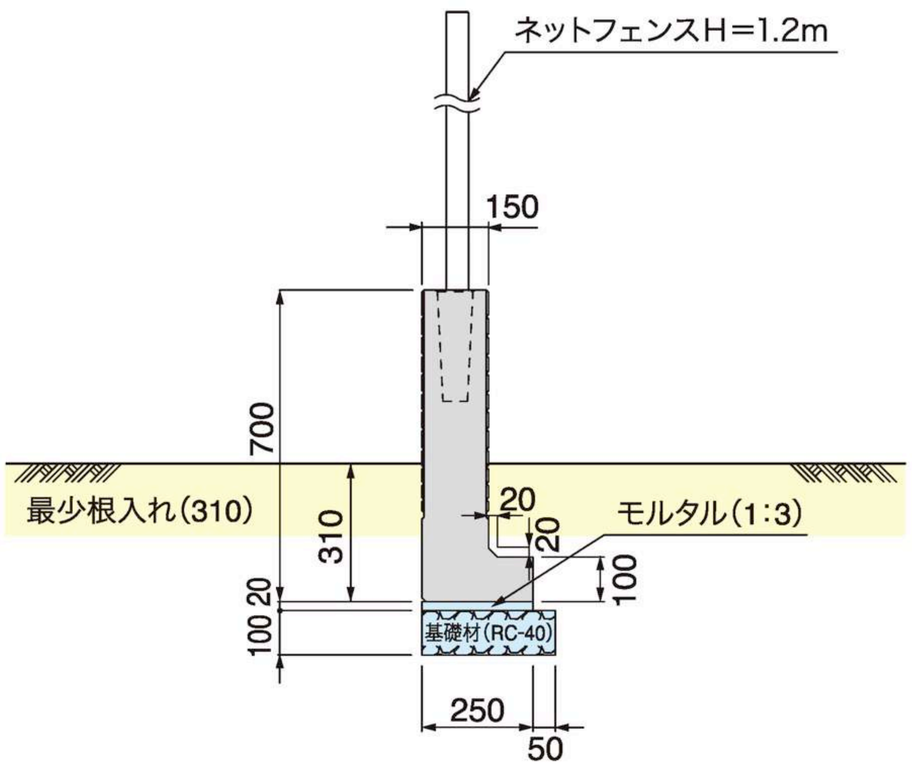
ネットフェンス設置時

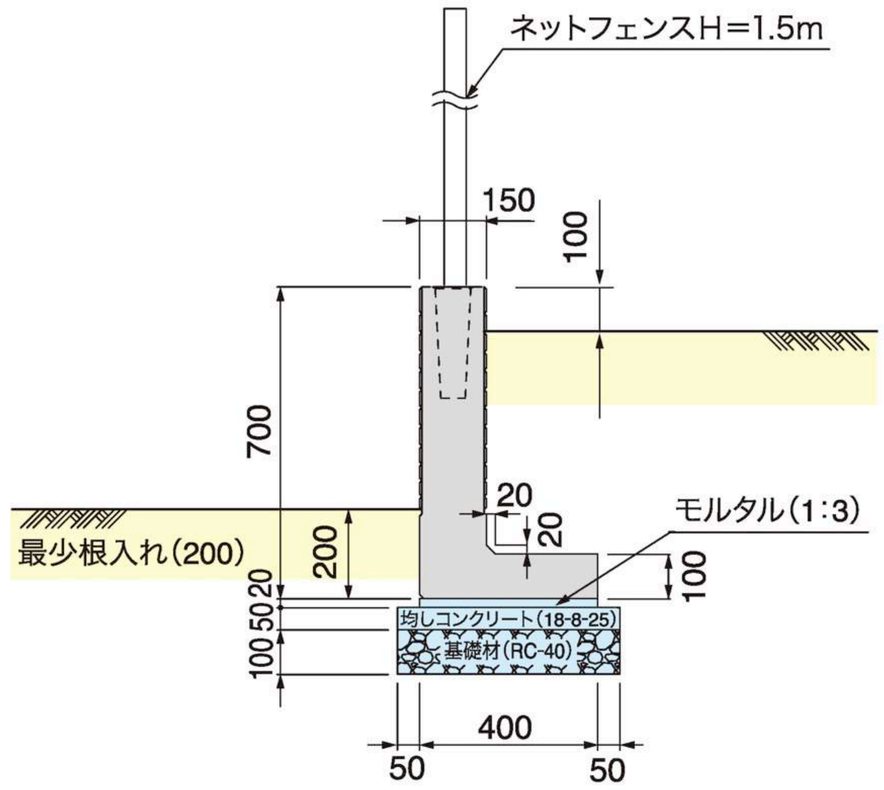
標準タイプ



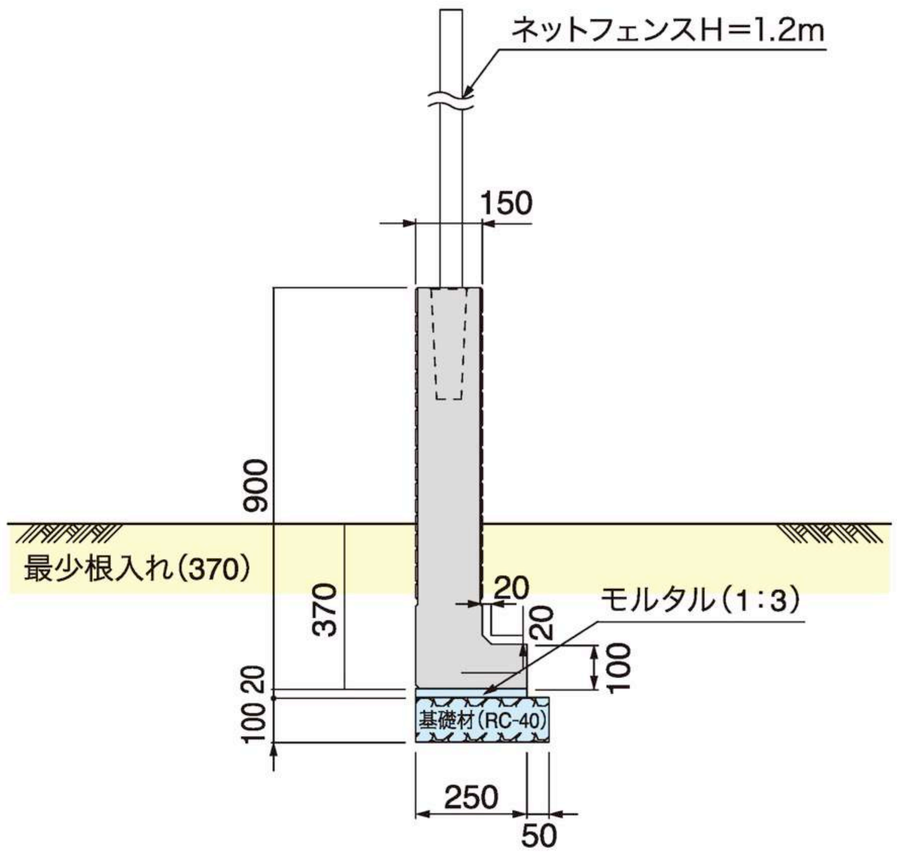
土留めタイプ

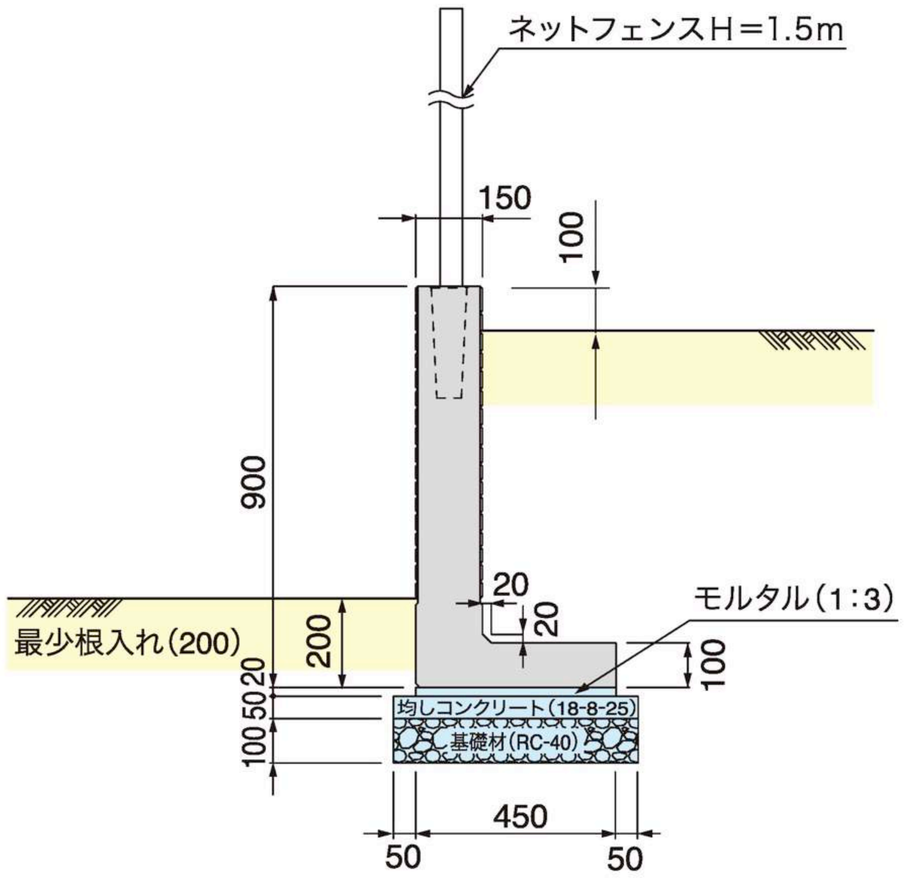






標準製品図





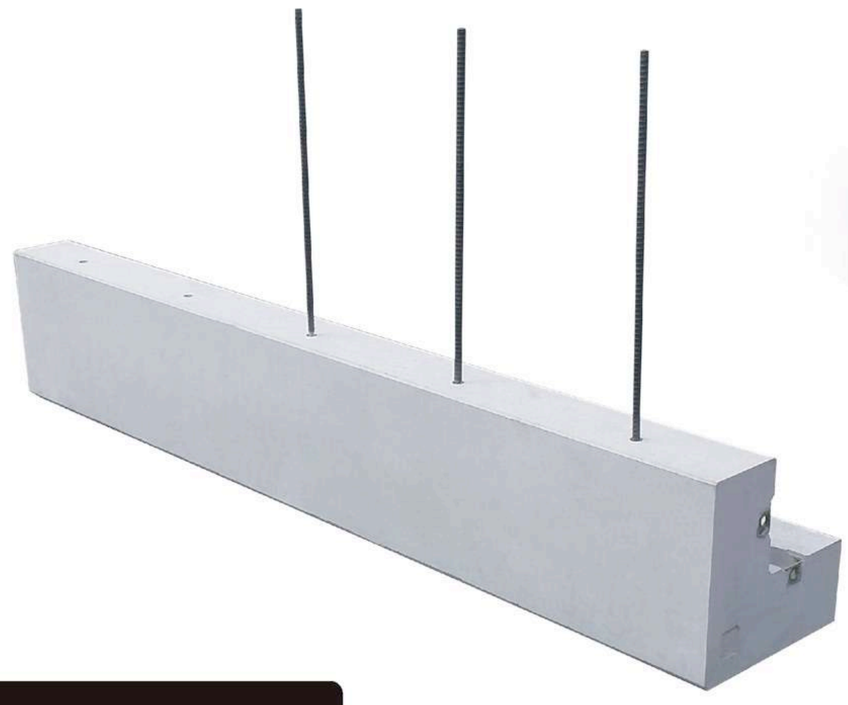
※フェンス設置の場合は、風荷重の計算を行った上で設置する事を推奨します。
（風荷重計算：建築基準法施工例８７条第２項関連による基準風速（福岡県：３４m／s））
※支柱用穴（通常）φ69／５５H２５０、フェンス種類によっては、支柱用穴φ８８／７０H３６０にて対応できます。
※目隠しフェンスはセパロックもしくはカクセールをご使用ください。

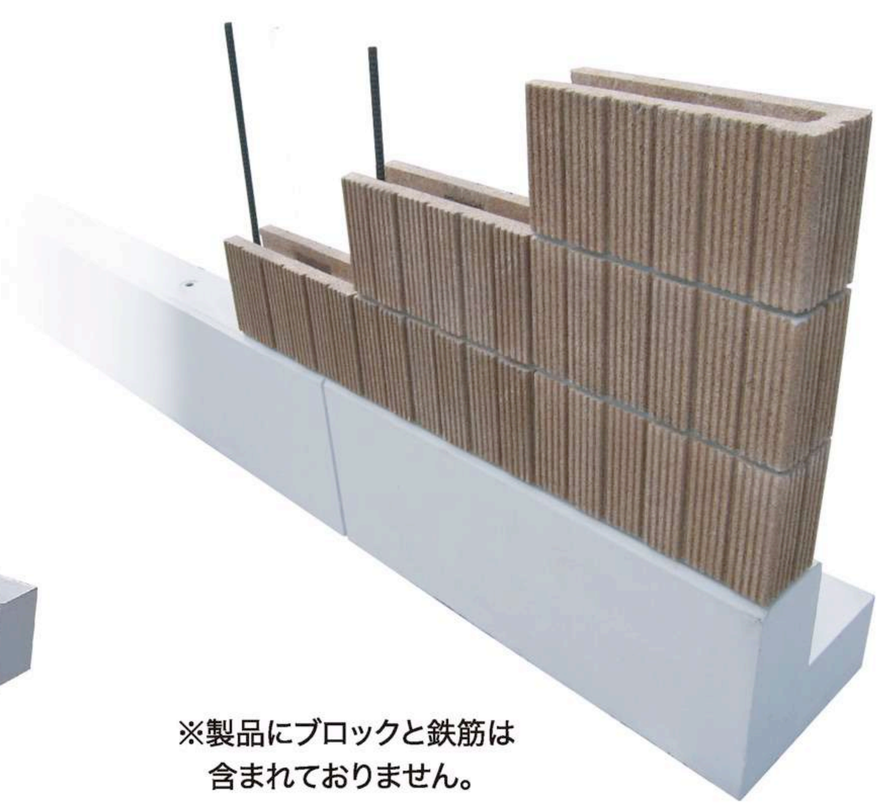


ツメール

型枠設置や養生時間が省ける、基礎ブロックが誕生しました。

設置後、すぐにブロックが積めるので省力化や工期短縮が可能になります。





※製品にブロックと鉄筋は
含まれておりません。

比べてください

ツメール施工

床掘り ▶ 基礎砕石 敷均し ▶ 基礎砕石 転圧 ▶ ツメール 設置 ▶ 鉄筋設置 ▶ ブロック 組積

こんなに違います！

在来工法

床掘り ▶ 基礎砕石 ・敷均し ▶ 基礎砕石 ・転圧 ▶ 型枠設置 ▶ 鉄筋設置 ▶ 生コン 打設 ▶ 養　生 ▶ 型枠撤去 ▶ ブロック 組積

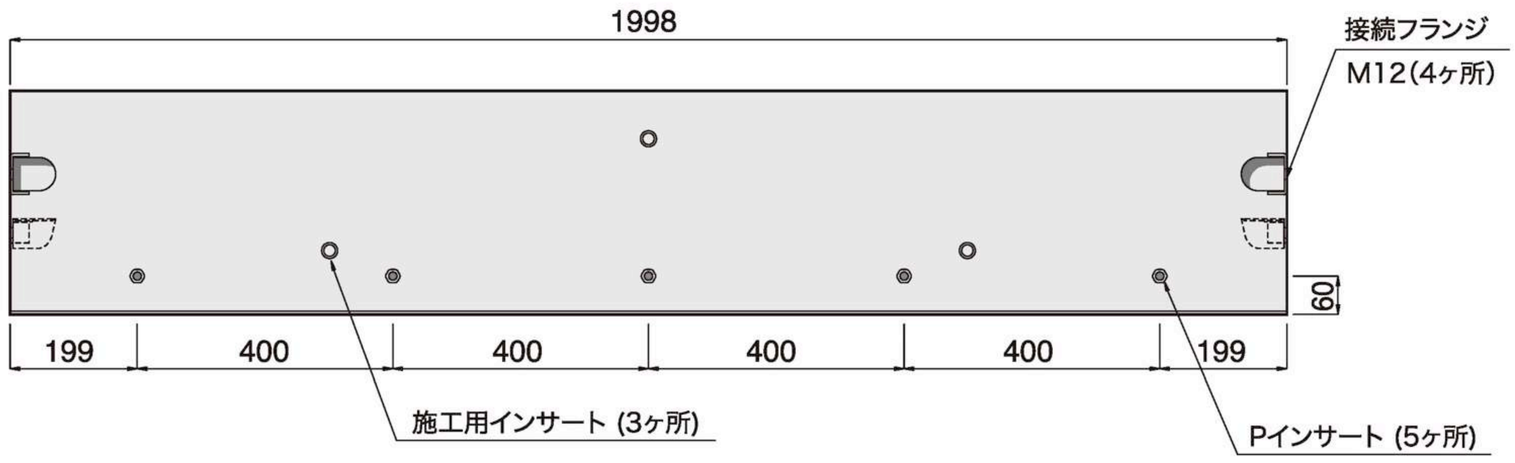
施工写真

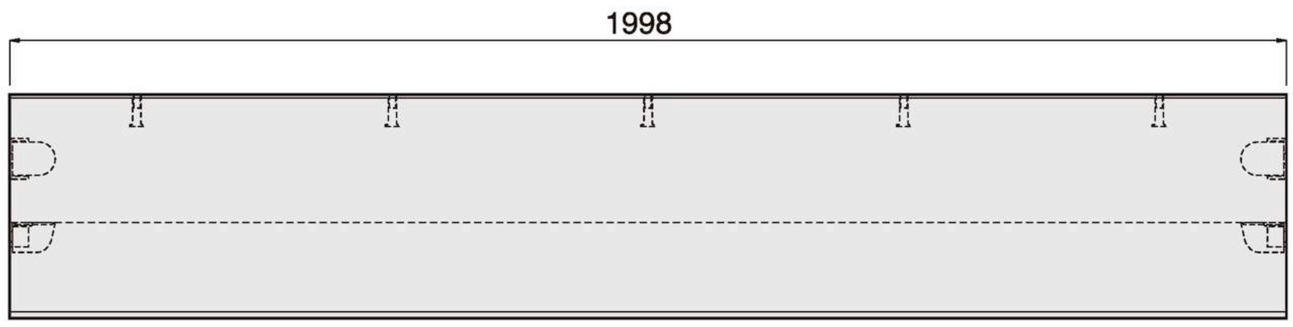


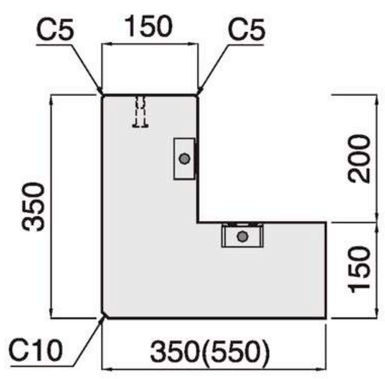


製品寸法図

標　準

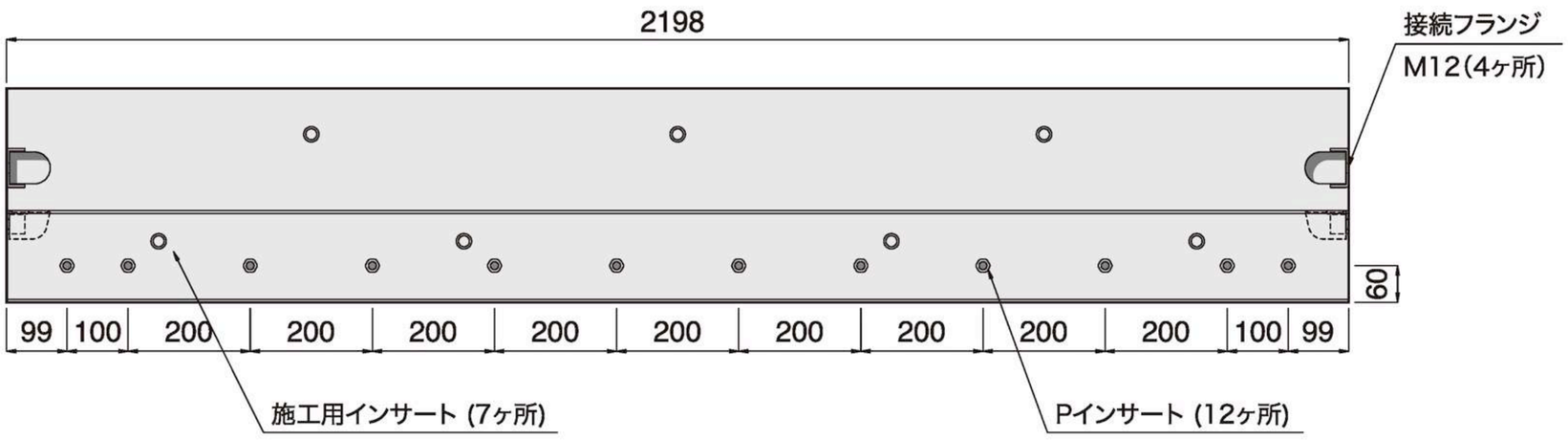


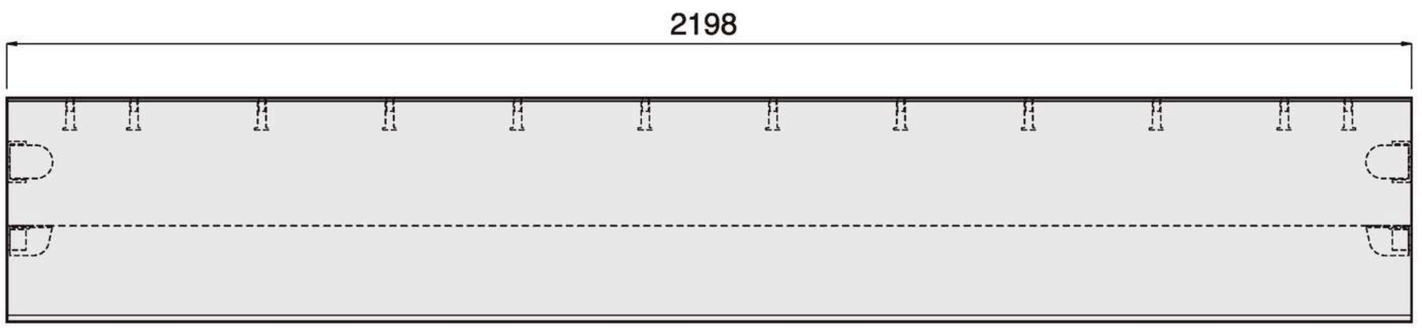


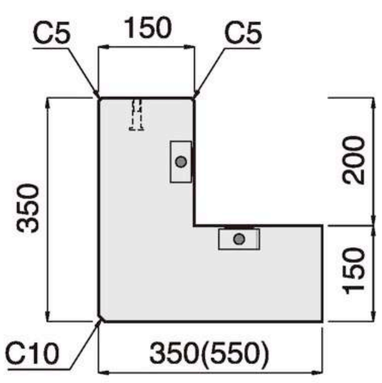


底版350mm 参考重量 385kg　　底版550mm 参考重量 530kg

端部・調整用







底版350mm 参考重量 423kg　　底版550mm 参考重量 582kg

ネジ切り鉄筋一覧表　SD295A

ツメール底版幅	ブロック積み段数	長さ(ネジ部含む)
底版350　鉄筋径D10 (ネジ径M10 L=15㎜)	1段	185
	2段	385
	3段	585
底版550　鉄筋径D13 (ネジ径M12 L=25㎜)	4段	795
	5段	995

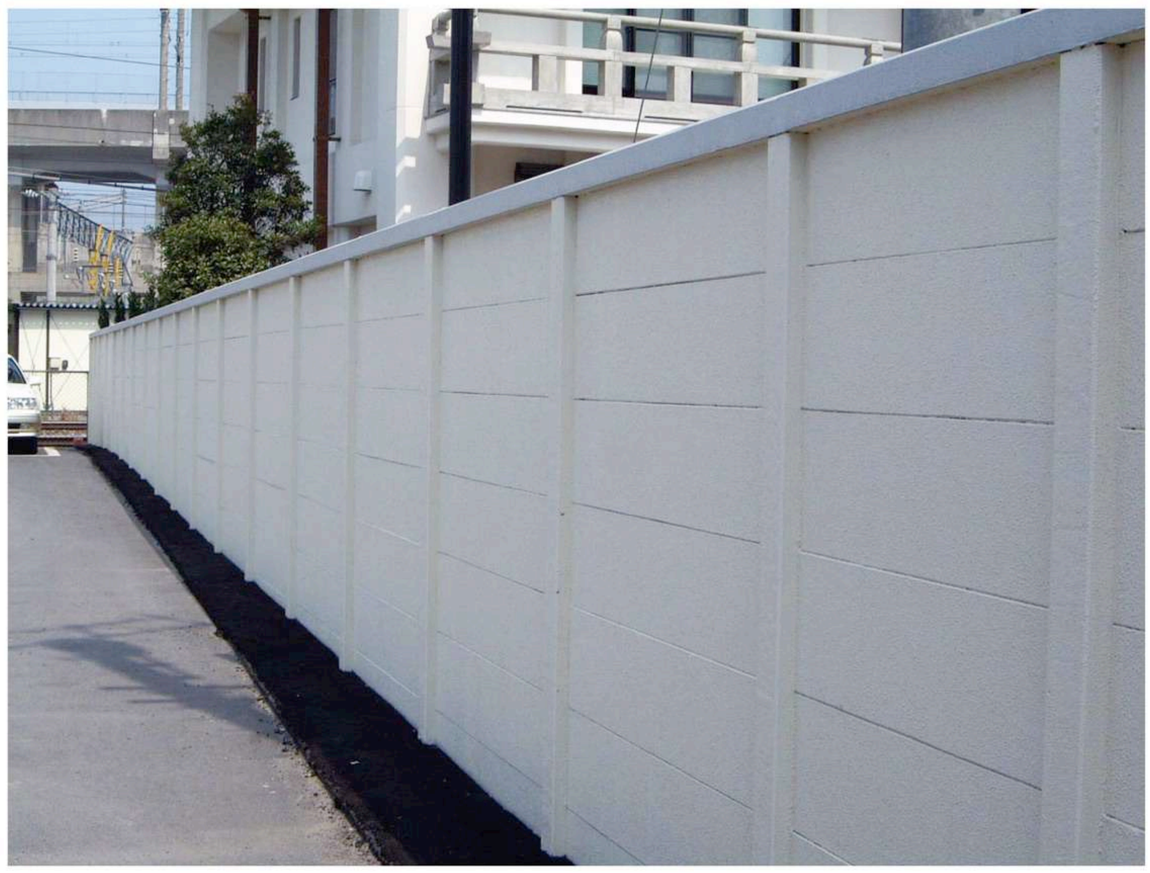
参考歩掛表　(10m当たり)

名称	規格	単位	数量
土木一般世話役		人	0.22
普通作業員		人	0.44
トラッククレーン	トラッククレーン付 2.9t吊	日	0.22
諸雑費	16%	式	1.00

- 底版幅350は空洞ブロックの最大積上げ高さは600mm（3段積み）です。
- 底版幅550は空洞ブロックの最大積上げ高さは1000mm（5段積み）です。
- 本製品はネジ切り鉄筋を使用します。(別途販売)

万代塀

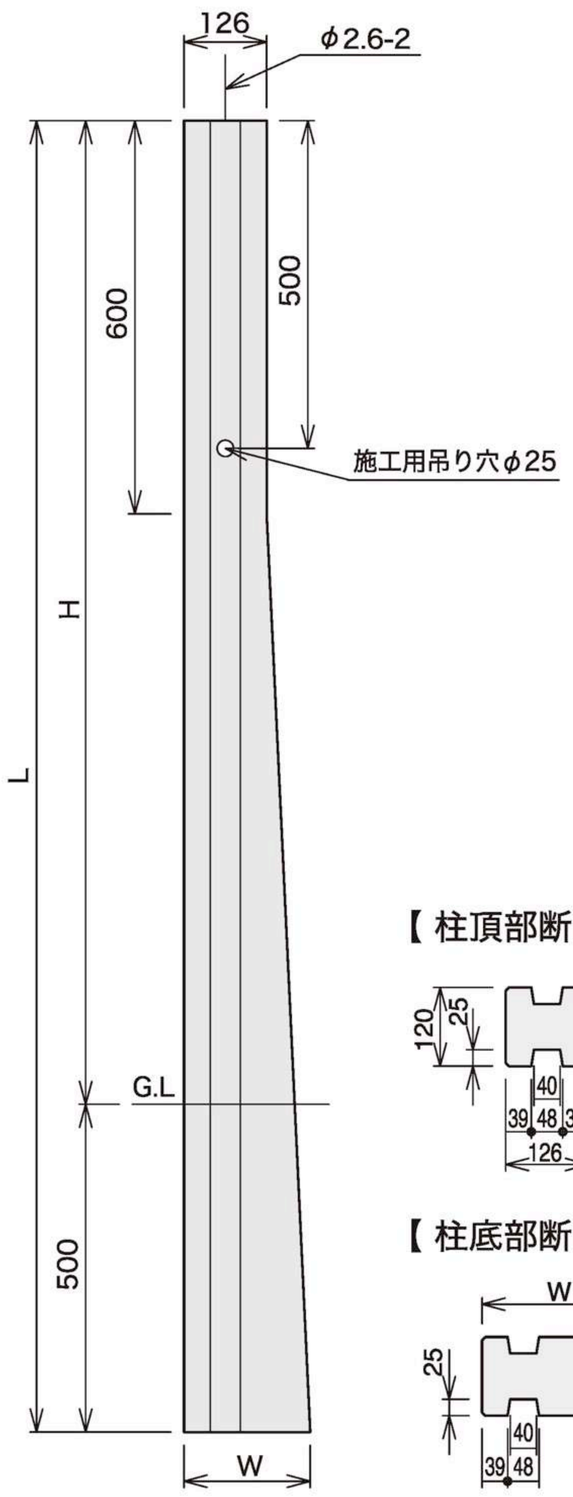
万代塀は組立式の構造ですが、要所はコンクリート現場打ちとして固めるので、安全な耐風・耐震壁となります。
防火・防風・防音・防犯・防塵の諸目的を達成し、工場や駐車場、マンション等をはじめ、
ゴルフ場・テニスコート・神社・仏閣等にも
幅広く採用され安全が保たれています。



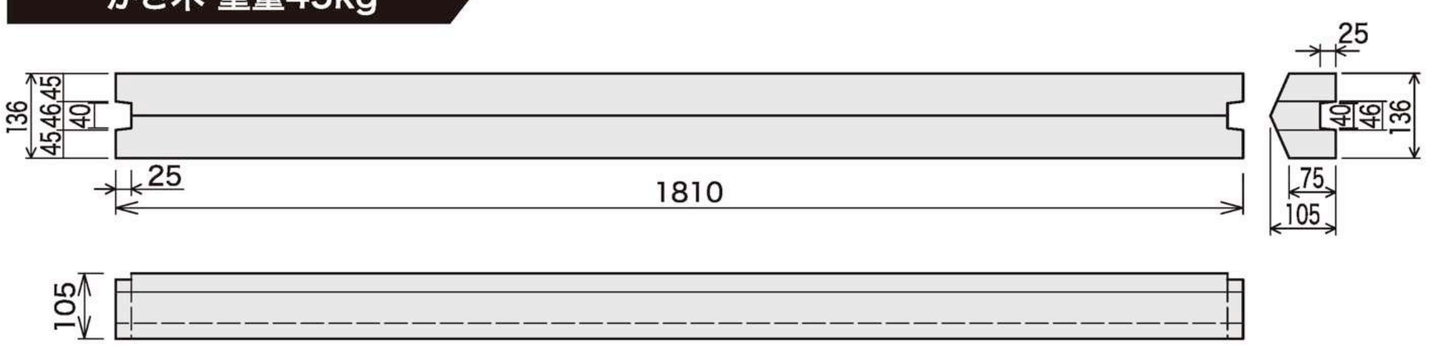
Point

- ブロック塀と比較して、高く（H=2400）施工できる。
- 強風・地震に対して強い。
- 防火・防風・防音・防犯・防塵の機能がある。
- 狭い場所での施工も容易にできる。

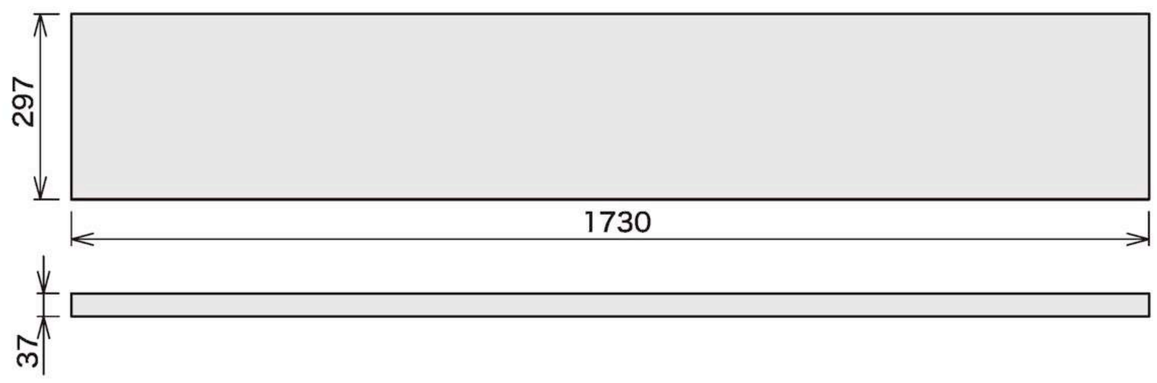
KC型万代塀（組立塀）



かさ木 重量45kg



塀板 重量46kg



【 柱頂部断面図 】

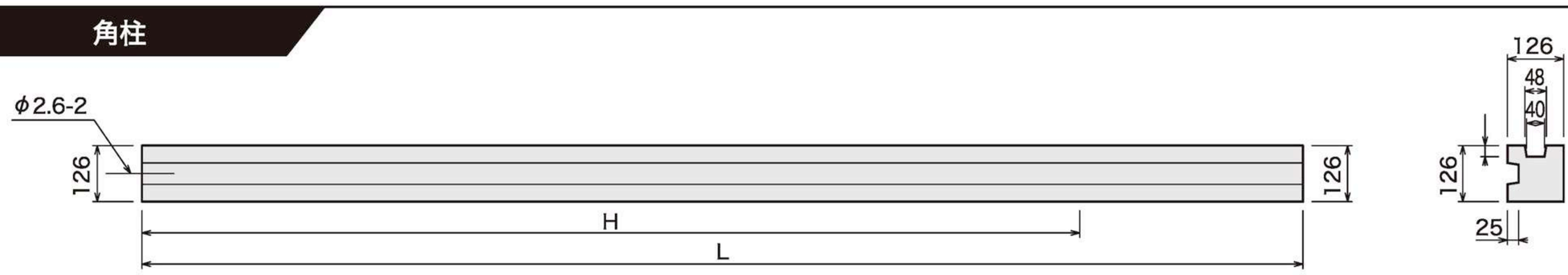
【 柱底部断面図 】

寸法表

呼び名	寸　法（mm）			参考重量（kg）
	W	H	L	
#3　900	164	900	1400	48
#4　1200	178	1200	1700	61
#5　1500	193	1500	2000	75
#6　1800	207	1800	2300	91
#7　2100	221	2100	2600	107
#8　2400	236	2400	2900	125

製品寸法図

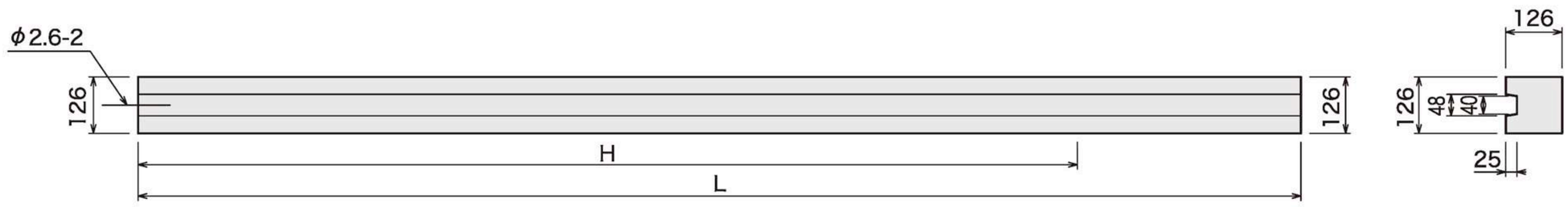
角柱



角柱寸法表

寸法 (mm)	H	L	重量(kg)
1500	1500	2000	68
1800	1800	2300	78
2100	2100	2600	88
2400	2400	2900	98

止柱



止柱寸法表

寸法 (mm)	H	L	重量(kg)
1500	1500	2000	73
1800	1800	2300	84
2100	2100	2600	95
2400	2400	2900	106

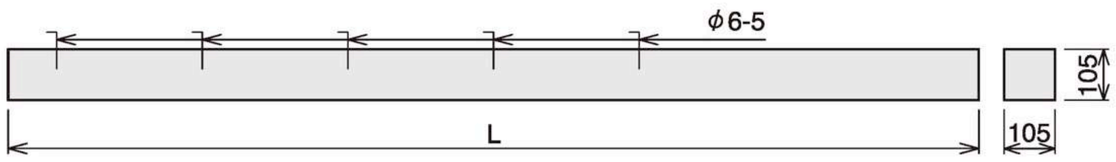
万代塀歩掛表

（10m当たり）

呼び名	張り高	製品個数	基礎砕石		基礎コン		根巻コン	据付工					諸雑費
			高さ (mm)	面積 (m²)	高さ (mm)	容積 (m³)	容積 (m³)	世話役 (人)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	使用機械 機械名	使用機械 (日)	%
柱 #3 120×126/164×1400	900	10	100	0.025	30	0.0075	0.1127	1.00	1.00	0.50	バックホウ運転 2.9t吊	0.50	7
柱 #4 120×126/178×1700	1200						0.1136						
柱 #5 120×126/193×2000	1500						0.1144						
柱 #6 120×126/207×2300	1800						0.1153			0.80			
柱 #7 120×126/221×2600	2100						0.1161			1.00			
柱 #8 120×126/236×2900	2400						0.1170			1.20			
板 297×37×1730	–		–	–	–	–	–	–	–	0.30	–	–	–
笠木 136×105×1810										0.40			

※ 床掘及び埋戻しは含まない。
※ 諸雑費は目地モルタルの費用、板損失分の費用及びコンクリートカッタブレードの損耗費であり労務費、賃料及び機械運転経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。

柵柱（有刺鉄線柱）



寸法表

呼び名	寸 法 (mm) 巾	厚	長さ(L)	参考重量 (kg)
柵柱	105	105	2000	53
			2300	61

※長さ及びフックの位置は、ご注文に応じて製作します。

砂防堰堤ブロック

施工に優れた砂防堰堤ブロックです。
ブロック表面の模様は自然と調和するよう、バリエーションを豊富に取り揃えております。





Point 4つの特長

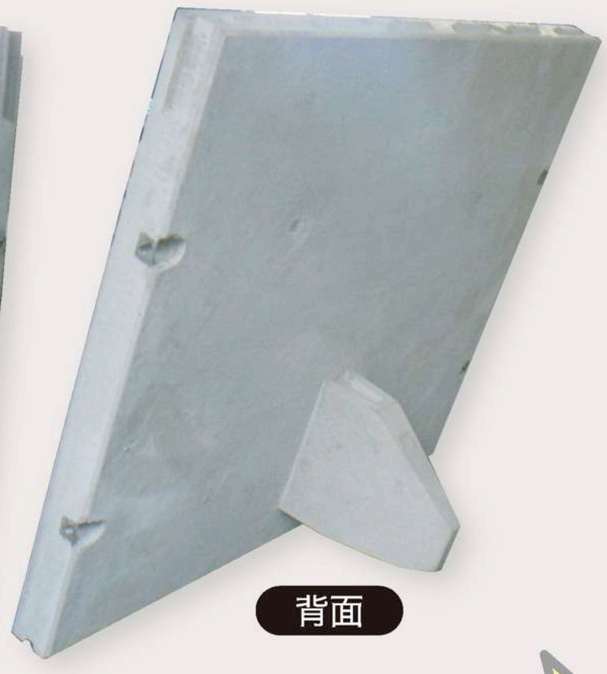
Point 1 自立型プレキャストブロック

垂直用・0分5厘～7分用(5厘刻み)の15種類の
砂防堰堤ブロックが全て自立するため、
施工中の安定度が高く、作業が行いやすくなっています。

Point 2 各勾配専用設計

ダムの前面背面の勾配が異なる場合(例えば前面2分、
背面5分)でも、砂防堰堤ブロック1段分の直高が
全て1.5mになる様に設計されていますので、
堤体コンクリート打設高も1.5mが確保できます。


前面


背面

NETIS・KK-050016-A
国土交通省 新技術情報提供システム

（一財）砂防・地すべり技術センター
SABO Technical Center (STC)
建設技術審査証明取得 第1102号

福岡県新技術・新工法活用促進制度登録
1702011B

※ 砂防堰堤ブロックは、
全て受注生産になります。

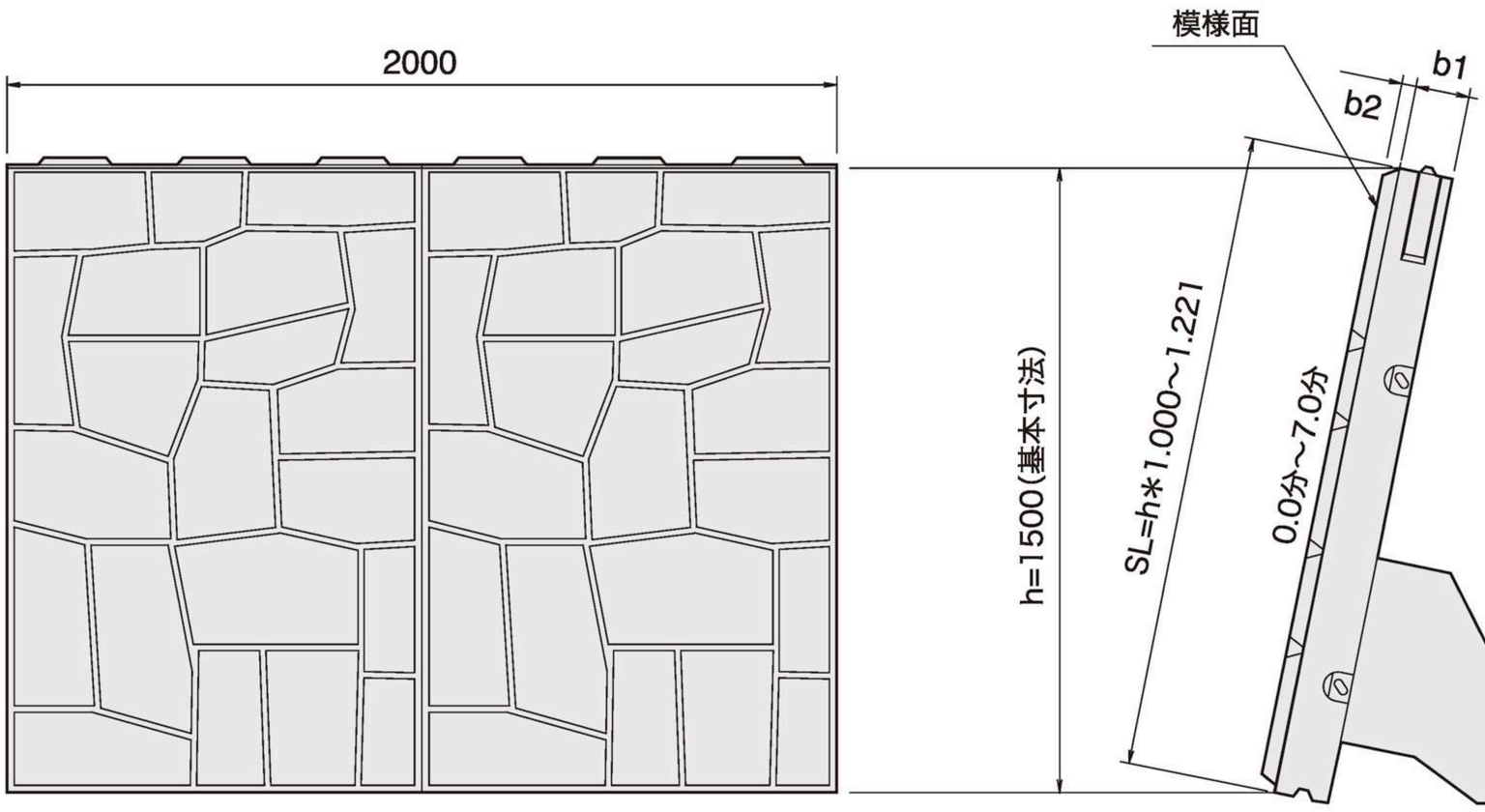
Point 3 景観を損なわない

砂防堰堤ブロックの前面に植石・化粧などを施すことにより、
自然の景観にマッチしたダムの構築を可能にします。

Point 4 優れた経済性

商品そのものの経済性に加えて、施工が早いため、
経済性に優れています。

砂防堰堤ブロック



製品寸法表

寸法 / 勾配	SL(mm)	b1(mm)	b2(mm)		体積(m³)	重量(kg)	
			フラット	擬石模様		フラット	擬石模様
垂直	1500	130	0	35	0.402	925	1085
0.5分	1502				0.402	925	1085
1.0分	1507				0.404	930	1090
1.5分	1517				0.409	940	1100
2.0分	1530				0.411	945	1110
2.5分	1546				0.415	955	1120
3.0分	1566				0.422	970	1135
3.5分	1589				0.428	985	1155
4.0分	1616				0.435	1000	1170
4.5分	1645				0.441	1015	1190
5.0分	1677				0.450	1035	1210

※表の中の体積は、模様面を除いた版厚と脚の体積となります。 ※5.0分勾配を超える製品についても対応できる場合があります。

数量表

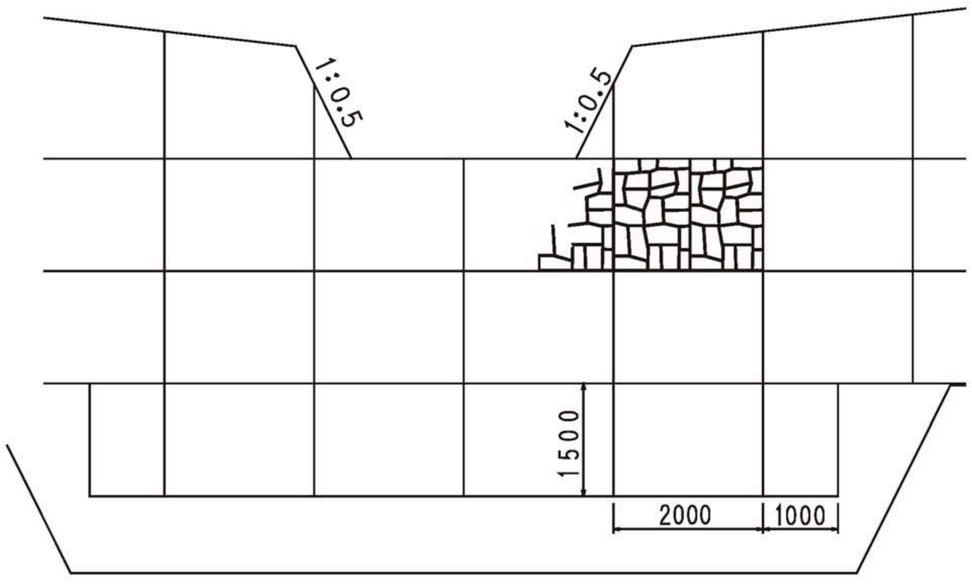
100m²当たり

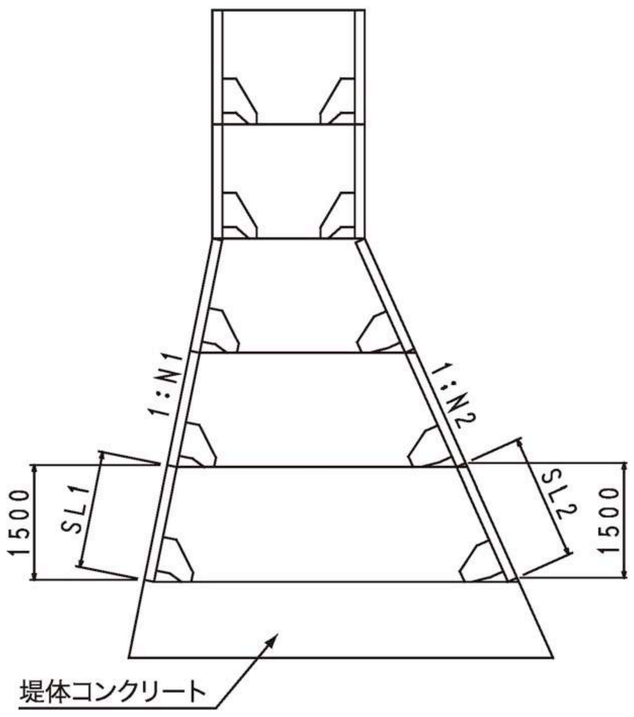
材 料		形状寸法 規 格	全数量	単 位	備 考
砂防堰堤ブロック		2000×1500	33.33	個	垂直勾配
連結金具		M16	66.67	組	ボルト・ナットワッシャー ×2
固定金具		M16	133.34	〃	ボルト・ワッシャー
等辺山形鋼		75×75×6	59.33	kg	L=65 φ20穴
保持筋	Aタイプ	φ16又はD16×1380	143.51	〃	1.58kg/m
	Bタイプ	φ16又はD16×950	98.79	〃	1.58kg/m
アンカー筋		φ16×840	88.48	〃	1.58kg/m

※上記の数値は垂直勾配のときのものです。その他の勾配については、各地区の営業担当にお尋ねください。

自立式砂防堰堤型枠ブロック（ダムウォール）

展開図・断面図





ダムの前面背面の勾配が異なる場合(例えば前面2分、背面5分)でも、砂防堰堤ブロック１段分の直高が全て1.5mになる様に設計されていますので、
堤体コンクリート打設高も1.5mが確保できます。

施工要領

1 【 リフト計画の立案 】
指針等に従いリフト計画を行い、ブロックの割付を決定します。

2 【 基準高のチェック 】 図1参照
設計計画に従い掘削を開始し、所定の基準高に仕上げます。

3 【 堤体コンクリート 】
リフト計画に従い、一番目のブロックを据付ける為、
アンカー筋を設置し、堤体コンクリートを打設します。

4 【 鉄筋挿入 】 図2参照
コンクリートが硬化する前に、
アンカー筋を所定の位置に確実に設置します。

5 【 グリーンカット(打継モルタル) 】 図3参照
ブリーディングによるレイタンスを圧力水又は電動ブラシ等で、
コンクリートが完全に硬化する前に取除き、打継モルタルを打設します。

6 【 ブロックの据付け 】
ブロックを所定の勾配に据付けます。

7 【 各種取付金具の組立て 】
ブロック背面のインサート孔に山形鋼をボルト・ワッシャーで固定し、
この山形鋼とアンカー筋を保持筋に溶接し固定します。

8 【 法肩表示の設置 】
ブロック天端両端にある穴に単管等を挿入し、法肩表示を設置します。

9 【 コンクリートの打設 】
指針等に従いコンクリートを打設します。
※4～8の作業を繰返し、所定の高さまでコンクリートを打上げて終了となりますが、
『6. ブロックの据付け』の前に法肩表示を撤去し、その穴にコンクリートを充填します。

図1. 基準高のチェック

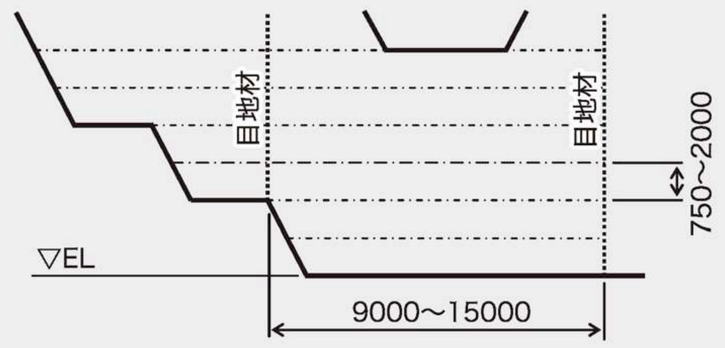


図2. 鉄筋挿入

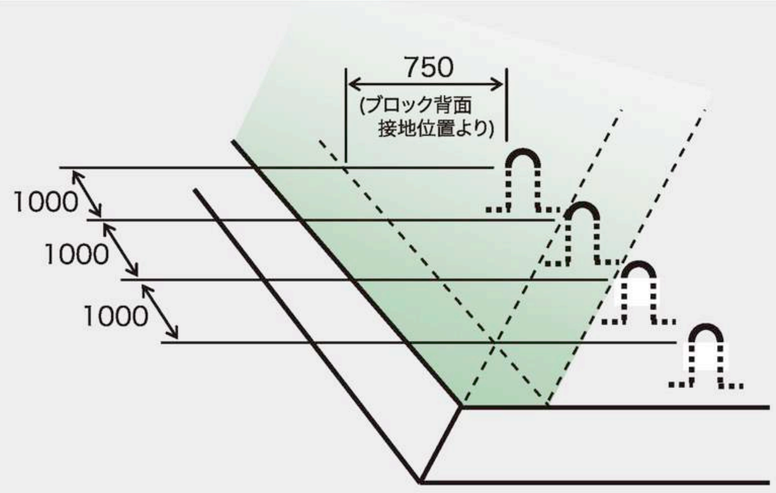
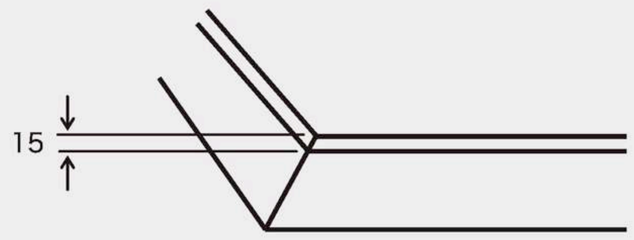
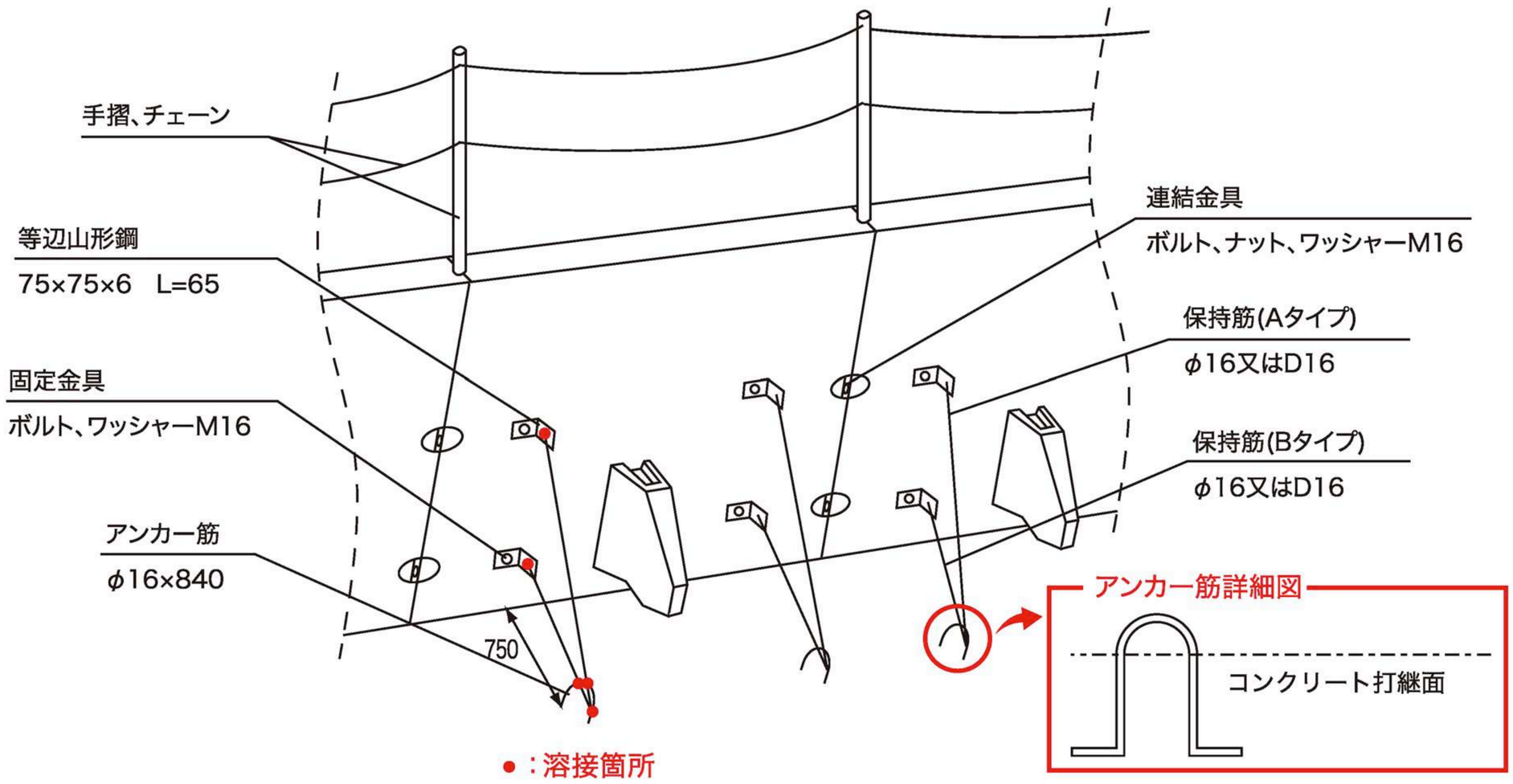


図3. グリーンカット



構造図





連結金具溶接完了

参考歩掛表

（100m²当たり）

項目	仕様	数量	単位	摘要
土木一般世話役	砂防堰堤ウォール	1.4	人	
ブロック工	砂防堰堤ウォール	1.4	〃	
普通作業員	砂防堰堤ウォール	4.1	〃	
ラフテレーンクレーン	25t吊	1.4	日	
砂防堰堤ブロック	擬石タイプ	100	㎡	幅2.0m
取付金具	一式	100	㎡	
諸雑費率		9	%	



▲

船底谷川砂防堰堤
（福岡県朝倉市杷木古賀）

令和5年7月九州北部豪雨において発生した
土石流・流木を堰き止め、災害防止。

▶



BSBブロック 砂防堰堤工法



Point BSBブロック 砂防堰堤工法 6つの特長

1

【 残土処理の減少 】

掘削土砂及び施工現場周辺の現地発生土砂を躯体材料として使用するため、残土処理が減少し、
運搬・処分費等の縮減が可能です。また、BSBブロック砂防堰堤工法に使用するセメント、及び現地発生土砂等の材料は、
混合後の所要の品質を満たされれば全て使用できます。よって、BSBブロック砂防堰堤工法を採用する事で、
搬出土砂を最小にする砂防工事の計画・設計・施工が可能です。

2

【 コスト縮減 】

現地発生土砂とセメントを施工現場等で攪拌・混合し躯体材料を製造する為、材料費の縮減が可能です。
また、この材料費の縮減と前述した残土の減少に伴う運搬費・処分費の縮減により、建設コストの縮減が可能です。

3

【 施工条件の緩和 】

BSBブロック砂防堰堤工法は、工事用道路が設備されていなくとも索道等で施工機械やセメントの搬入・搬出が可能で、
現地発生材の採取・大礫の除去、ストックヤード、混合ヤード等の作業ヤードが確保できれば採用する事ができます。

4

【 資源循環型社会への寄与 】

掘削土砂のリサイクルが行え、土捨場の確保が不要となります。
また、建設機械の使用量や掘削残土・型枠材料等の運搬回数を減少できるので騒音・振動・排気ガスの発生を抑制できます。

5

【 安全性の向上 】

市場性・汎用性の高い建設機械を使用した合理化・省人化施工であり、保護ブロック使用により
足場工等の危険箇所での作業人員が減少し安全性が向上します。

6

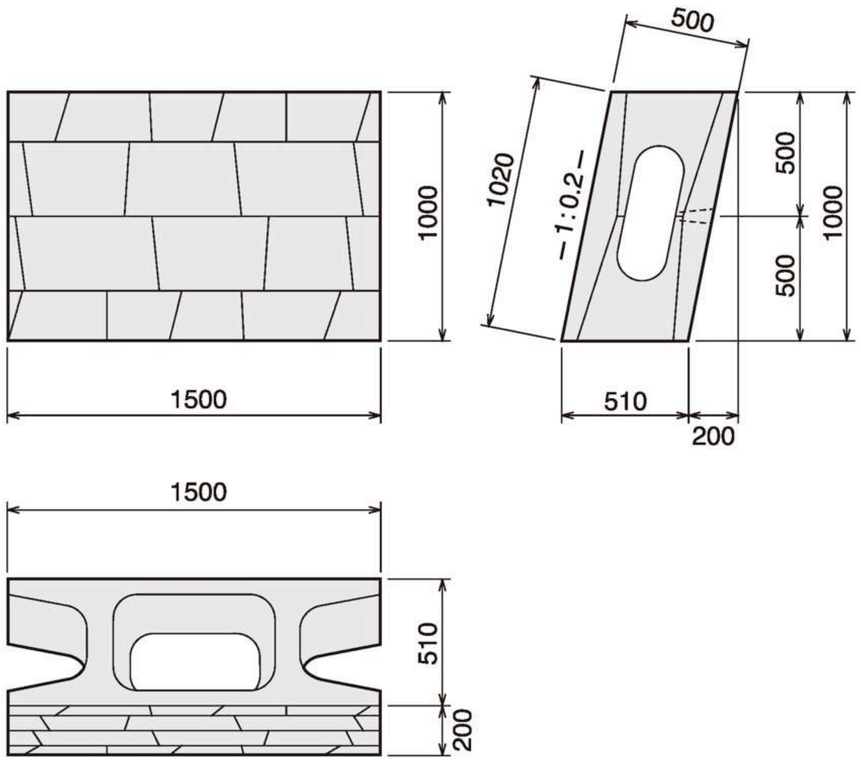
【 外部保護材の採用 】

砂防ソイルセメントは、コンクリートと比較すると耐凍結融解性や耐摩耗性が低い材料であることから、
BSBブロック砂防堰堤工法は、外部保護ブロックを採用し適切な対策を講じているため、
土石流堰堤でも採用が可能です。

この工法は、京都大学・大学院農学研究科農学博士：水山高久教授の御指導を仰ぎ今日に至っております。

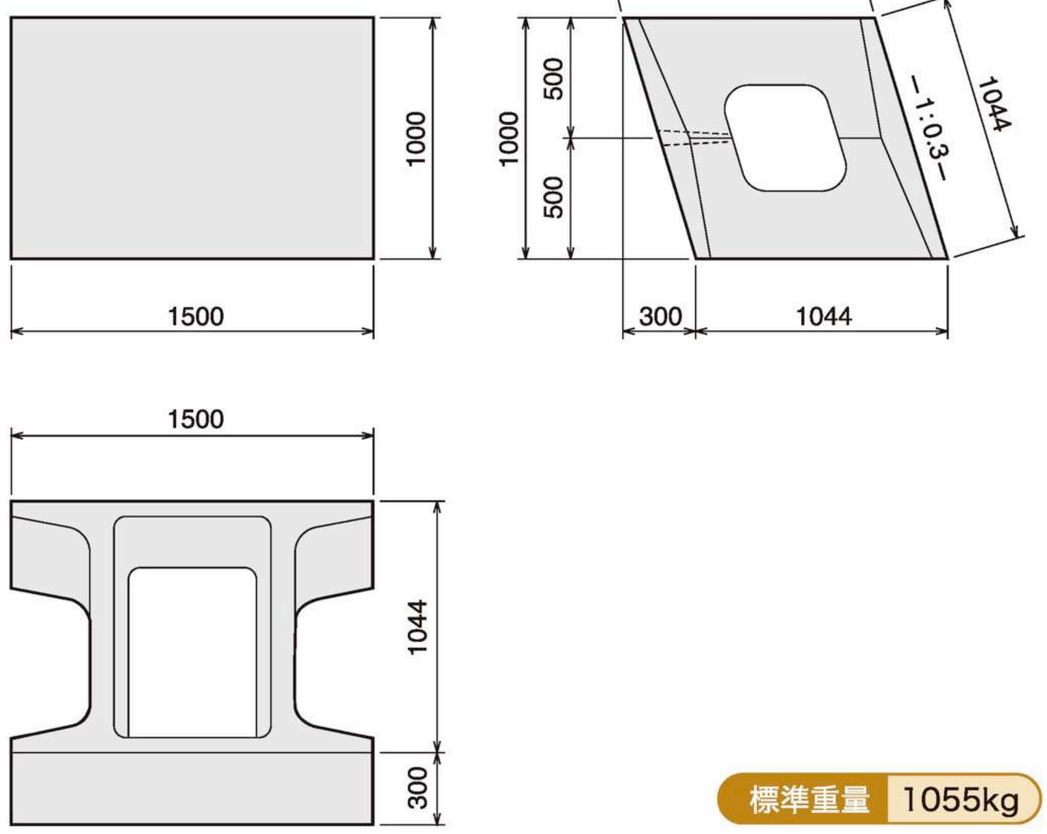
寸法図

500型(2.0分) 下流側タイプ



標準重量 815kg

1000型(3.0分) 上流側タイプ



標準重量 1055kg

※【500型】：気象作用・摩耗作用が比較的少ない場所(下流側)　【1000型】：気象作用・磨耗作用が特に激しい箇所(上流側)
※上記以外の勾配も受注生産しています。

数量表

100m²当たり

名　称	形状寸法・規格		全数量	単位
B　S　B	500型 (2.0分)		65.36	個
	1000型(垂直)		66.67	
	1000型(2.0分)		65.36	
	1000型(3.0分)		63.86	
間詰保護コンクリート	500型 (2.0分)	18N-8-40	27.1(0.414)	m³
	1000型(垂直)		71.2(1.068)	
	1000型(2.0分)		70.9(1.085)	
	1000型(3.0分)		70.7(1.107)	

※1. ( )内は製品1個あたりの数量です。
※2. 勾配は0分～9分まで、1分刻みで対応しています。



内部材の活用計画フロー

現地調査及びボーリング調査等
↓
現地発生土砂の賦存量の把握
現地発生土砂の性状把握
↓
現地発生土砂の活用
↓
現地発生土砂の室内配合試験
↓
目標強度の確認
（レベルIII）
↓
堰堤の標準断面の検討
（安定解析）
↓
構造形状の決定
（袖部等の詳細設計）

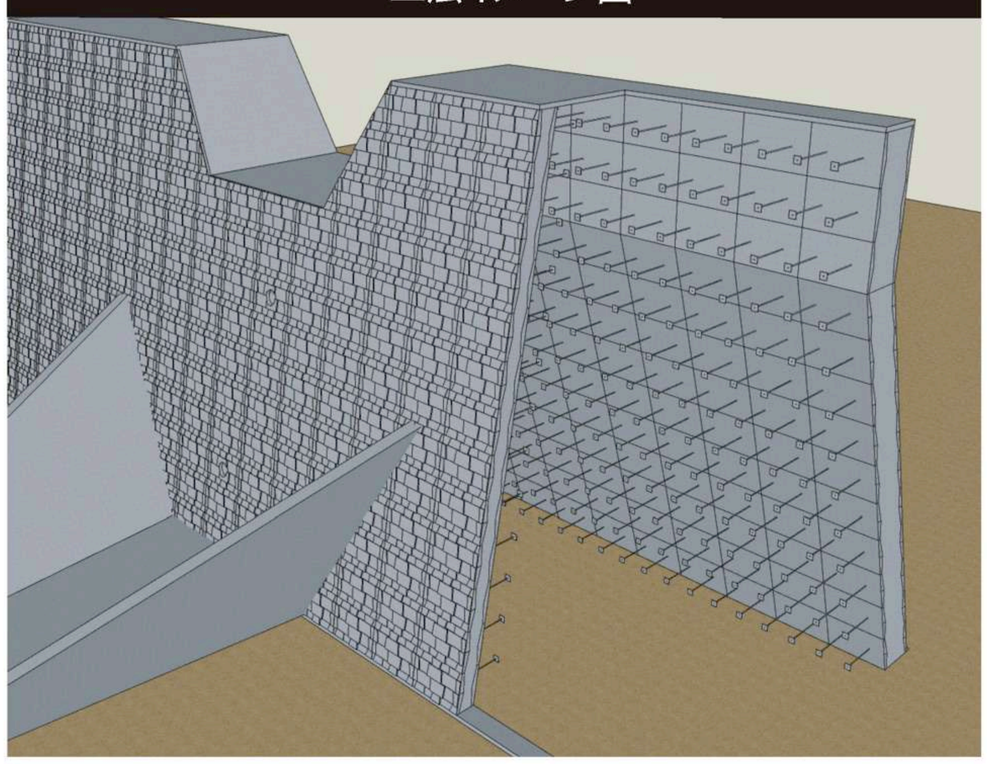
自立式砂防堰堤型枠ブロック（INSEM材使用）

イメージ図

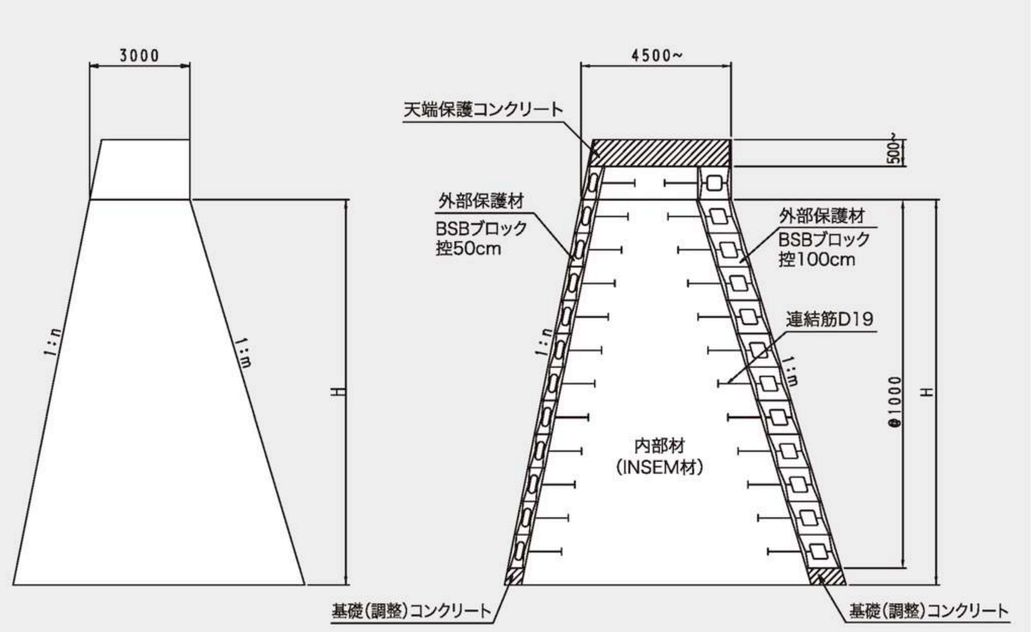
BSBブロック砂防堰堤工法は、土石流対策砂防堰堤を構築する際、現場において発生する掘削土砂を、中詰め材として有効に再利用した、砂防ソイルセメントのＩＮＳＥＭ工法の上下流外部保護材としてBSBブロックを使用する工法です。

BSBブロックは「砂防ソイルセメント活用ガイドライン」に準拠し、耐摩耗性、耐衝撃性を配慮しています。また、自立型のブロック内にブロック高の半分の位置で間詰コンクリートを打設打ち継ぎして連結装置を設置することで、上流側厚み100cm、下流側厚み50cmのコンクリートに相当するえん堤の外部保護材と、中詰め材である砂防ソイルセメントとの一体化を図っています。さらに、高所作業を伴う足場や型枠が不要で、工事の安全性・経済性の向上が期待できるとともに、下流側への修景タイプのブロックの採用で、景観に配慮した堰堤の構築も可能にします。

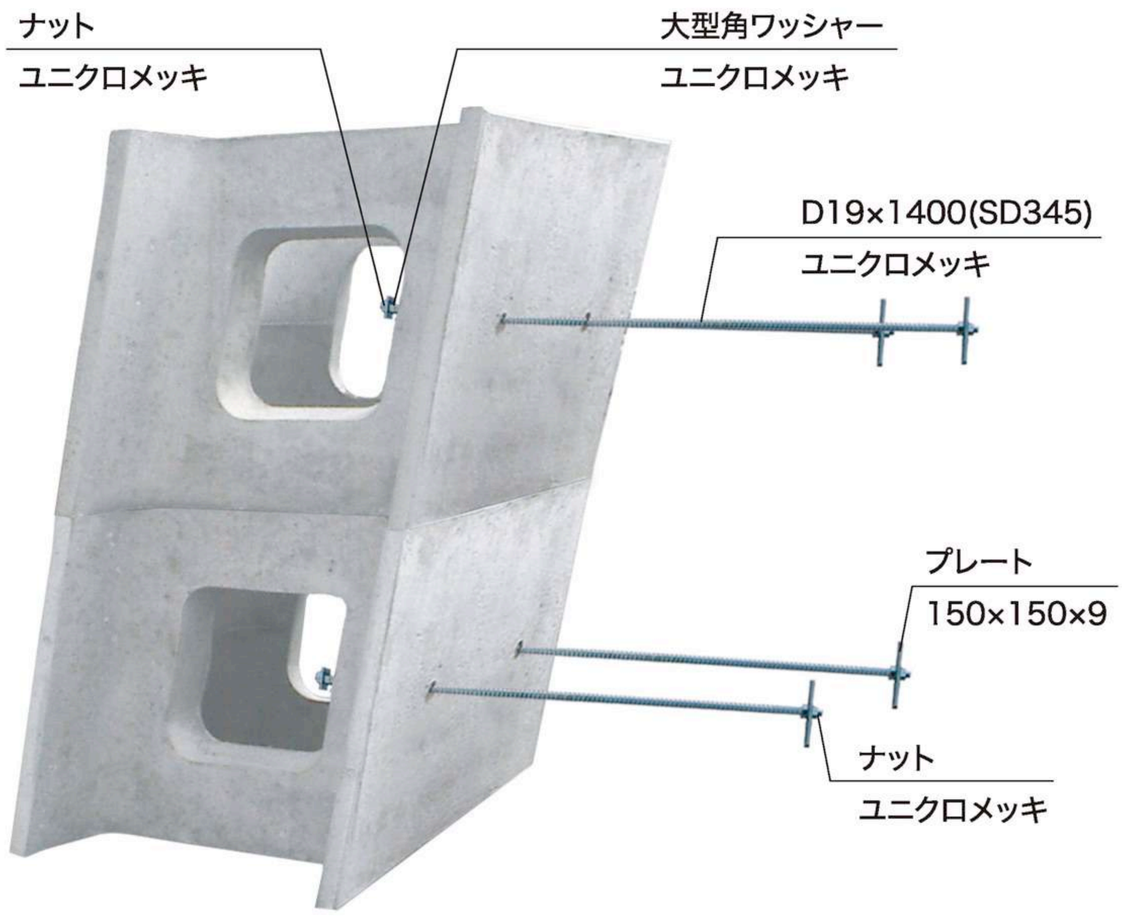
工法イメージ図



構造図



BSBブロック構造







現場写真



静岡県富士宮市粟倉　立堀沢　（国土交通省　富士砂防工事事務所）



岐阜県揖斐郡池田町宮地　大津谷　（揖斐土木事務所）



滋賀県野洲市大篠原　稲荷川　（南部地域振興局）

Products 3

Culvert Type

カルバート類

製品カタログ 2024



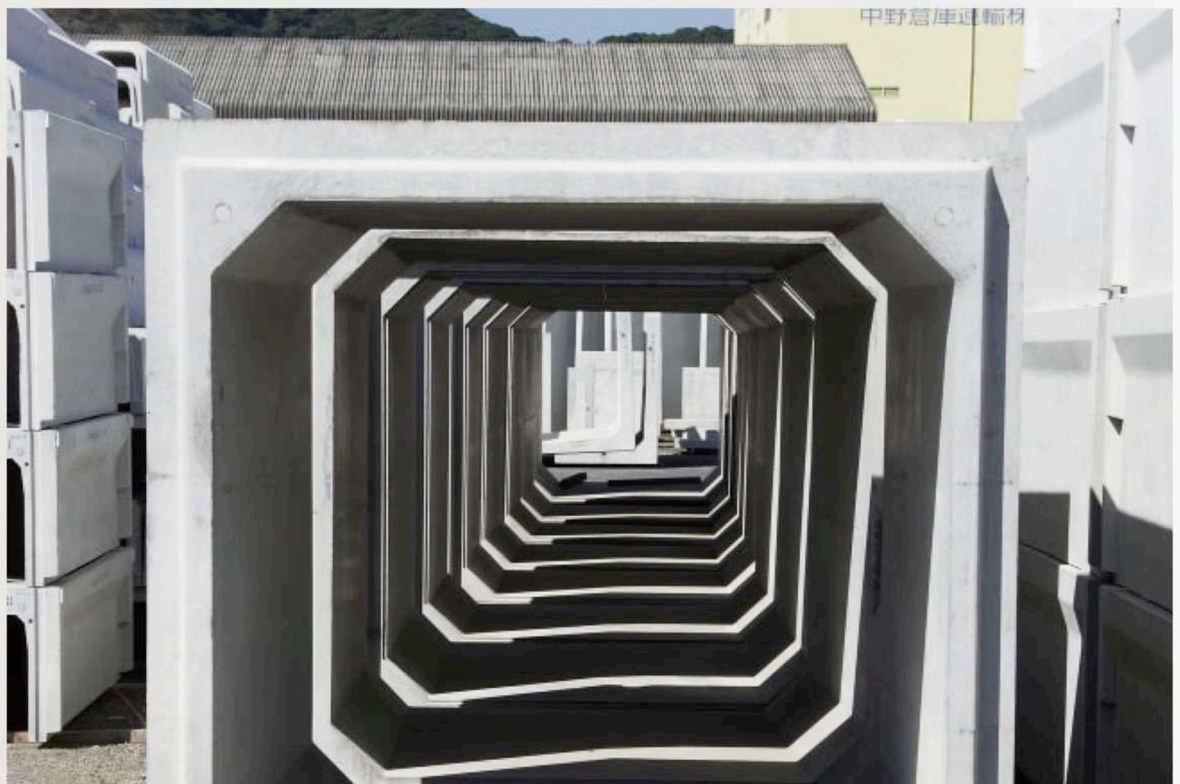
INDEX

■ 全国ボックスカルバート協会型
RCボックスカルバート …… P 075

■ 耐震性ボックスカルバート
IBボックスカルバート（耐震対応型） …… P 077

■ 耐塩害・高耐久性コンクリート用混和材
スーパーハイブリッド（耐塩害） …… P 079

■ 大口径管路対応用組立マンホール
Iホール …… P 081



RCボックスカルバート［RPCA］

Point

使い易い統一規格

全国ボックスカルバート協会で統一された規格ですので、
幅広い地域で安心してご使用頂けます。

（公社）日本下水道協会1類認定資器材
（一社）道路プレキャストコンクリート製品技術協会製品審査適合品

- 高い継手部性能
  （水密性能・耐震性能）
- 標準部材での曲線施工対応
- 液状化地盤などでの
  地盤の永久ひずみにも対応



（公社）日本下水道協会



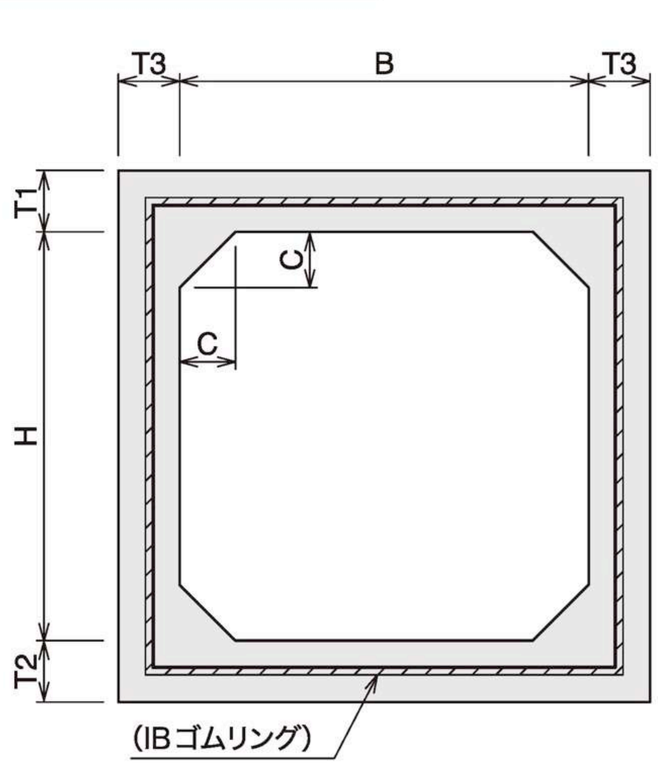


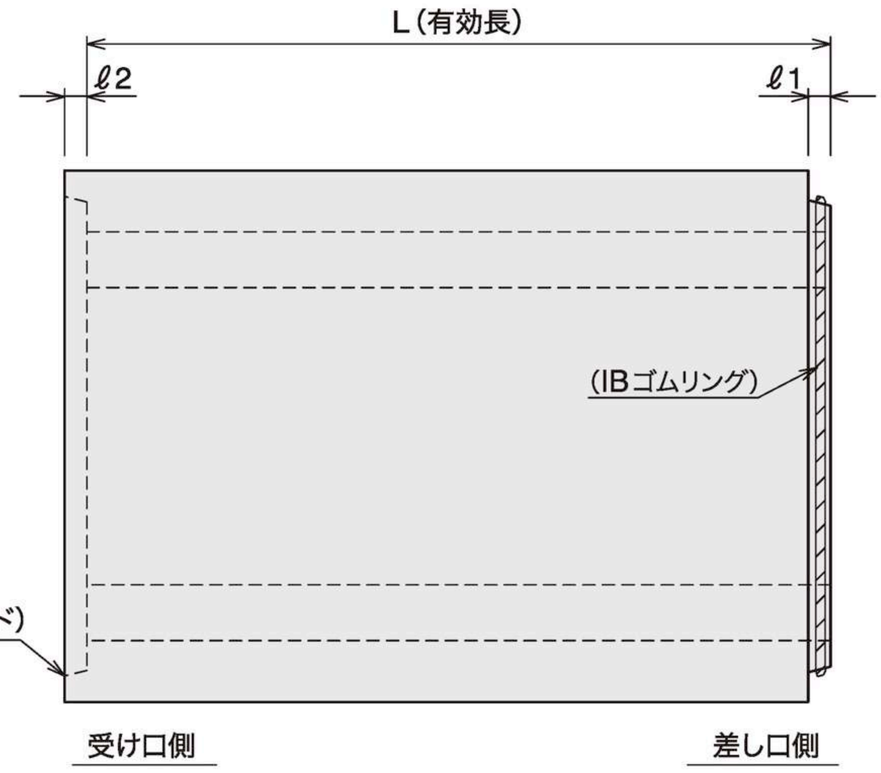
（一社）道路プレキャストコンクリート製品技術協会

※耐塩害・高耐久性化対応可能です。（スーパーハイブリッド使用時 P.79、P.80参照） ● IBタイプ（耐震対応型） ● 下水道新技術推進機構 ● 建設技術審査証明

製品図

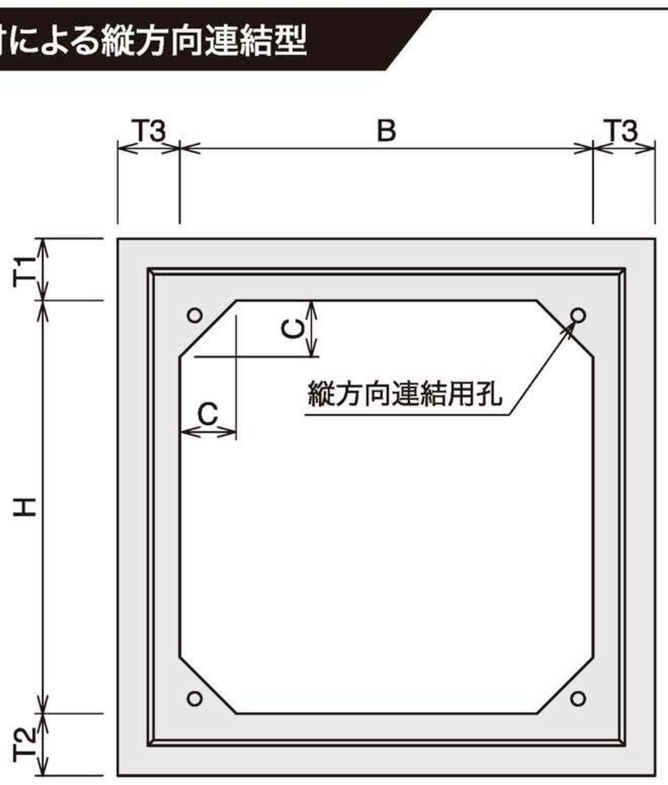
通常敷設型

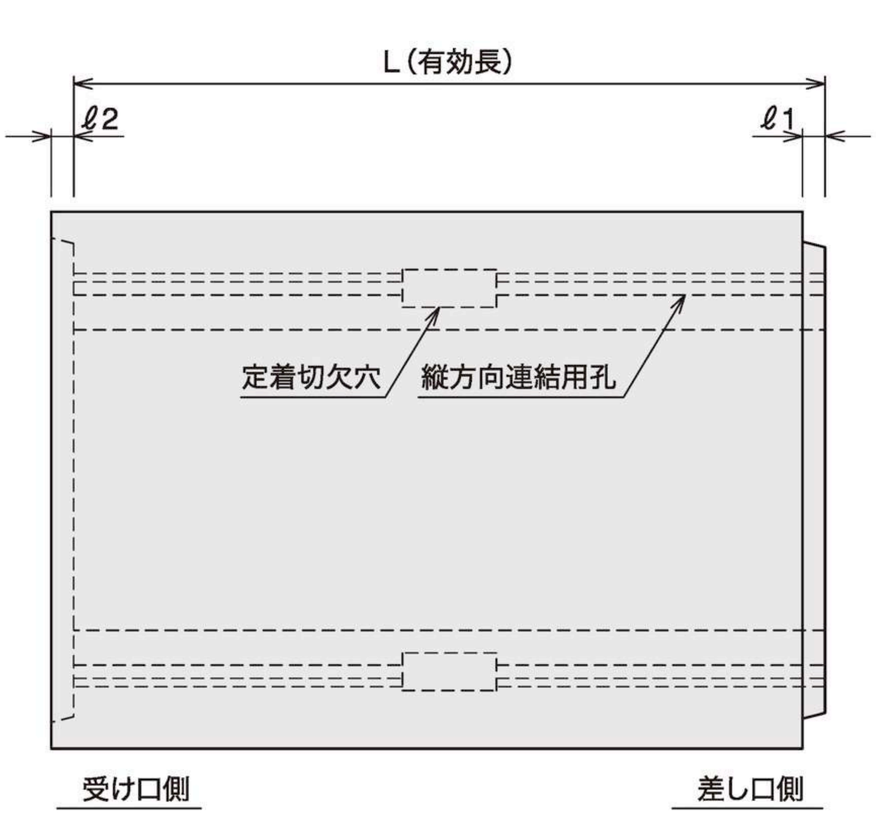




※（ ）書きはIBタイプ時取付です。

PC鋼材による縦方向連結型





RCボックスカルバート・IBボックスカルバート寸法表

※印は特殊サイズです。

呼び名	寸　法 (mm)						参考重量
B×H×L	T1	T2	T3	C	ℓ1	ℓ2	kg
600 × 600 × 2000	130	130	130	100	60	40	2000
※ 600 × 700 × 2000							2130
※ 600 × 800 × 2000							2260
※ 600 × 900 × 2000							2390
700 × 700 × 2000	130	130	130	100	60	40	2260
※ 700 × 800 × 2000							2390
※ 700 × 900 × 2000							2520
※ 700 × 1000 × 2000							2650
※ 800 × 600 × 2000	130	130	130	100	60	40	2260
※ 800 × 700 × 2000							2390
800 × 800 × 2000							2520
※ 800 × 900 × 2000							2650
900 × 600 × 2000	130	130	130	100	60	40	2390
※ 900 × 700 × 2000							2520
※ 900 × 800 × 2000							2650
900 × 900 × 2000							2780
※ 900 × 1000 × 2000							2910
※ 900 × 1100 × 2000							3040
※ 900 × 1200 × 2000							3170
※ 900 × 1300 × 2000							3300
※1000 × 600 × 2000	130	130	130	150	60	60	2640
※1000 × 700 × 2000							2770
1000 × 800 × 2000							2900
※1000 × 900 × 2000							3030
1000 × 1000 × 2000							3160
※ 1000 × 1100 × 2000							3290
※ 1000 × 1200 × 2000							3420
※ 1000 × 1300 × 2000							3550
※ 1100 × 800 × 2000	130	130	130	150	60	60	3030
※ 1100 × 900 × 2000							3160
※ 1100 × 1000 × 2000							3290
1100 × 1100 × 2000							3420
1200 × 800 × 2000	130	130	130	150	60	60	3160
※1200 × 900 × 2000							3290
1200 × 1000 × 2000							3420
※ 1200 × 1100 × 2000							3550
1200 × 1200 × 2000							3680
※1300 × 800 × 2000	140	140	130	150	60	60	3450
※1300 × 900 × 2000							3580
※ 1300 × 1000 × 2000							3710
※ 1300 × 1100 × 2000							3840
※ 1300 × 1200 × 2000							3970
1300 × 1300 × 2000							4100

呼び名	寸　法 (mm)						参考重量
B×H×L	T1	T2	T3	C	ℓ1	ℓ2	kg
※ 1400 × 1000 × 2000	150	150	130	150	60	60	4020
※ 1400 × 1100 × 2000							4150
※ 1400 × 1200 × 2000							4280
※ 1400 × 1300 × 2000							4410
1400 × 1400 × 2000							4540
1500 × 1000 × 2000	160	160	140	150	60	60	4470
※ 1500 × 1100 × 2000							4610
1500 × 1200 × 2000							4750
※ 1500 × 1300 × 2000							4890
※ 1500 × 1400 × 2000							5030
1500 × 1500 × 2000							5170
※ 1600 × 1100 × 1500	190	190	170	150	80	80	4340
※ 1600 × 1200 × 1500							4470
※ 1600 × 1300 × 1500							4590
※ 1600 × 1400 × 1500							4720
※ 1600 × 1500 × 1500							4850
※ 1600 × 1600 × 1500							4970
※ 1800 × 1000 × 2000	170	170	150	150	80	80	5300
※ 1800 × 1100 × 2000							5450
1800 × 1200 × 2000							5600
※ 1800 × 1300 × 2000							5750
※ 1800 × 1400 × 2000							5900
1800 × 1500 × 2000							6050
※ 1800 × 1600 × 2000							6200
※ 1800 × 1700 × 2000							6350
1800 × 1800 × 2000							6500
※ 1900 × 1400 × 1500	210	210	190	150	80	80	5760
※ 1900 × 1500 × 1500							5900
※ 1900 × 1600 × 1500							6050
※ 1900 × 1700 × 1500							6190
※ 1900 × 1800 × 1500							6330
※ 1900 × 1900 × 1500							6470
※ 2000 × 1000 × 2000	180	180	160	200	80	80	6180
※ 2000 × 1100 × 2000							6340
※ 2000 × 1200 × 2000							6500
※ 2000 × 1300 × 2000							6660
※ 2000 × 1400 × 2000							6820
2000 × 1500 × 2000							6980
※ 2000 × 1600 × 2000							7140
※ 2000 × 1700 × 2000							7300
2000 × 1800 × 2000							7460
※ 2000 × 1900 × 2000							7620
2000 × 2000 × 2000							7780

1600、1900はL＝1500です。ご注意ください。上記以外のサイズもお問い合わせください。

IBボックスカルバート

NETIS登録番号 KT-070084-A

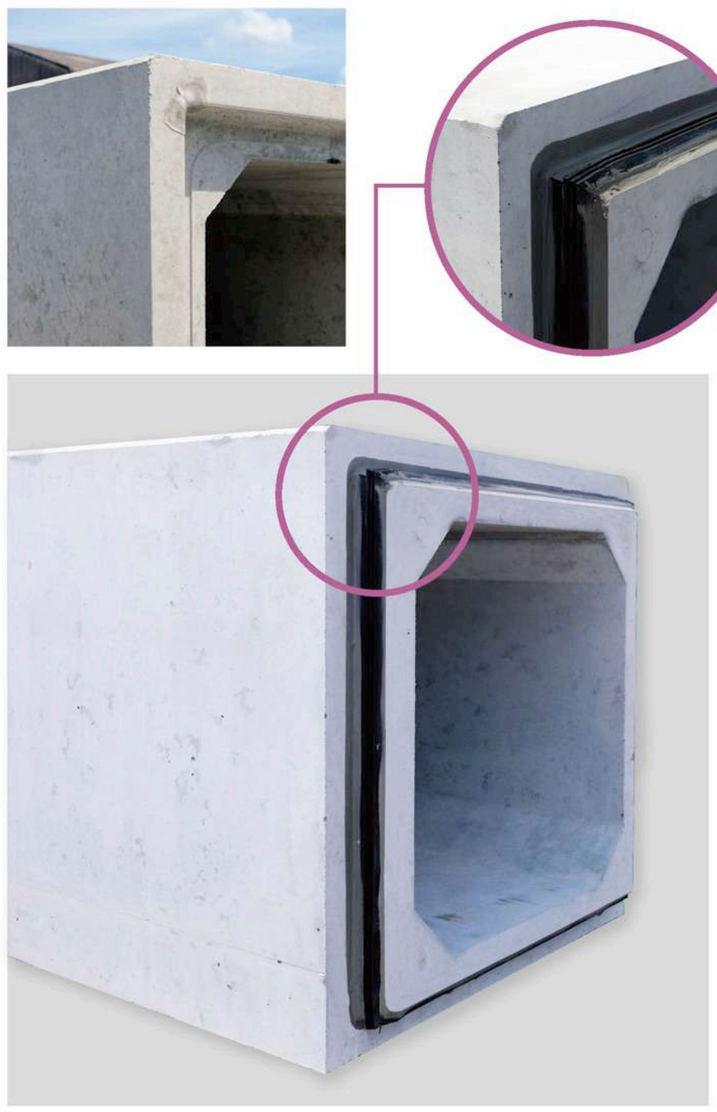
IBボックスカルバート　IB10タイプ

従来のボックスカルバートをそのまま使用した通常敷設型の耐震性プレキャストボックスカルバートです。差し口には耐震性ゴムリング、受け口にはコーナーパッドを取り付けることで継手部に耐震性能をもたせ、標準ボックスカルバートを利用していることから経済的な対応が可能となります。

IBボックスカルバート　IB50タイプ

長尺化した継手差し口に耐震性ゴムリング、受け口にはコーナーパッドを取り付けた高い変位追従性を有した通常施工型を基本とした耐震性プレキャストボックスカルバートです。標準製品を利用した曲線施工性能を有しています。

IBボックスカルバート	IB10タイプ	IB50タイプ
基本連結性能	通常敷設	
抜き出し性能	10mm	50mm
屈曲性能	10mm	50mm
継手部水密性能	0.06MPa	
地盤の永久ひずみ	ー	○
曲線施工	ー	対応可能
ゴム取付け	後付け	後付け



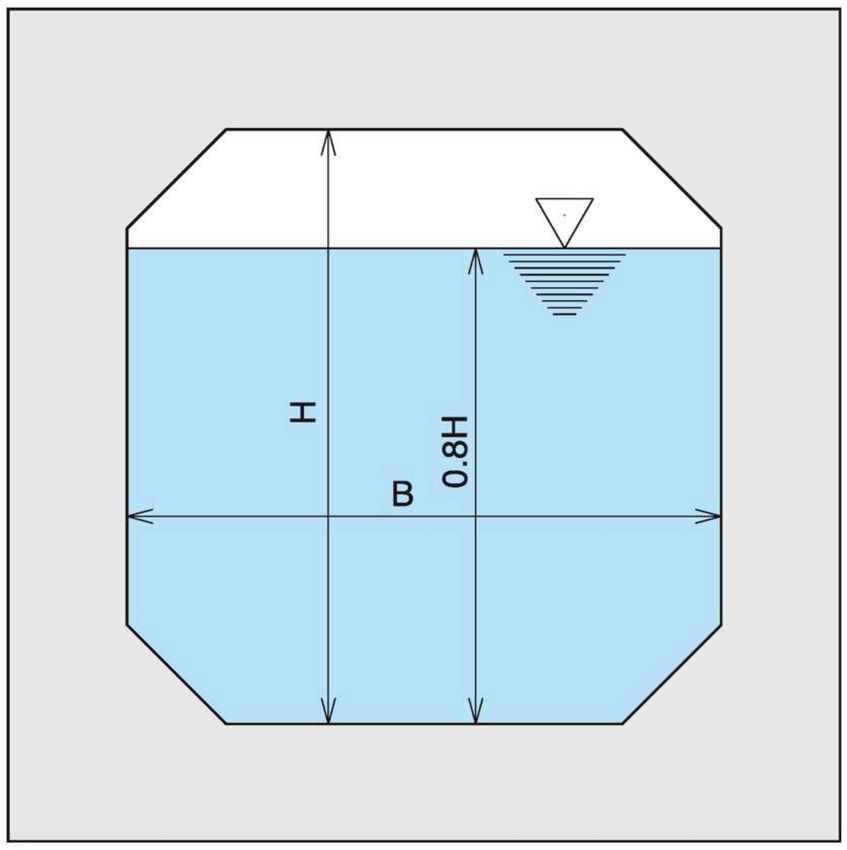
【 IB10タイプ 】

ボックスカルバート 標準据付歩掛

1個当たり長さ（mm）	1個当たり重量（t/個）	世話役（人）	特殊作業員（人）	普通作業員（人）	トラッククレーン賃料（日）	諸雑費率（%）
1000	2～4 未満	0.8	2.3	1.9	0.6	2
	4～6 未満	1.2	3.7	3.3	1.0	
	6～8 未満	1.7	5.1	4.6	1.4	
	8～10 未満	2.2	6.5	6.0	1.8	
	10～12 未満	2.7	7.9	7.4	2.2	
	12～14 未満	3.3	9.3	8.6	2.4	
	14～16 未満	3.9	10.6	9.8	2.5	
1500	2～4 未満	0.6	1.9	1.6	0.5	1
	4～6 未満	0.9	2.6	2.3	0.8	
	6～8 未満	1.1	3.4	3.1	1.0	
	8～10 未満	1.4	4.2	3.7	1.3	2
	10～12 未満	1.6	5.0	4.4	1.6	
	12～14 未満	1.9	5.8	5.1	1.8	
	14～16 未満	2.2	6.7	5.8	2.1	
	16～18 未満	2.5	7.6	6.5	2.4	
	18～20 未満	2.8	8.5	7.2	2.7	
2000	1～2 未満	0.2	0.5	0.4	0.2	1
	2～4 未満	0.3	1.0	0.8	0.3	
	4～6 未満	0.5	1.6	1.4	0.5	
	6～8 未満	0.7	2.2	2.0	0.6	
	8～10 未満	1.0	2.8	2.5	0.8	
	10～12 未満	1.3	3.4	3.1	1.0	

（備考）　1.歩掛りは、1ブロックを1部材で構成するボックスカルバートの据付作業であり、掘削、基礎、埋戻しは含みません。
2.トラッククレーンは賃料とします。　3.敷モルタルは別途必要量を計上します。
4.諸雑費は、レバーブロック等の敷設器具の損料であり、労務費、トラッククレーン賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上します。
5.曲線部については、上記表の50%増しとします。　6.ボックスカルバートの荷卸し費用は別途計上します。

ボックスカルバート流量計算表



■マニング公式による

流速$V=1/n\cdot R^{2/3}\cdot I^{1/2}$(m／sec)

流量$Q=A\cdot V$(m^3／sec)

動水半径$R=A/S$(m)

A ：断面積(m^2)

S ：潤辺長(m)

n ：粗度係数(0.013)

I ：水路勾配(‰)

呼び名 (B×H)	600×600		700×700		800×800		900×900		1000×1000		1200×1200		1500×1500		2000×2000	
(A㎡)	0.278		0.382		0.502		0.638		0.778		1.130		1.778		3.160	
(Sm)	1.443		1.703		1.963		2.223		2.424		2.944		3.724		4.966	
(Rm)	0.193		0.224		0.256		0.287		0.321		0.384		0.477		0.636	
勾配 (‰)	流速 (V)	流量 (Q)	流速 (V)	流量 (Q)	流速 (V)	流量 (Q)	流速 (V)	流量 (Q)	流速 (V)	流量 (Q)	流速 (V)	流量 (Q)	流速 (V)	流量 (Q)	流速 (V)	流量 (Q)
50	5.738	1.595	6.350	2.426	6.930	3.479	7.484	4.775	8.059	6.266	9.081	10.257	10.505	18.672	12.726	40.213
40	5.132	1.427	5.680	2.170	6.199	3.112	6.694	4.271	7.208	5.604	8.123	9.174	9.396	16.701	11.382	35.968
30	4.445	1.236	4.919	1.879	5.368	2.695	5.797	3.699	6.243	4.854	7.034	7.945	8.137	14.463	9.857	31.149
20	3.629	1.009	4.016	1.534	4.383	2.200	4.733	3.020	5.097	3.963	5.744	6.487	6.644	11.809	8.048	25.433
10	2.566	0.713	2.840	1.085	3.099	1.556	3.347	2.135	3.604	2.802	4.061	4.587	4.698	8.350	5.691	17.984
9	2.434	0.677	2.694	1.029	2.940	1.476	3.175	2.026	3.419	2.658	3.853	4.352	4.457	7.922	5.399	17.061
8	2.295	0.638	2.540	0.970	2.772	1.392	2.994	1.910	3.224	2.506	3.633	4.103	4.202	7.469	5.090	16.085
7	2.147	0.597	2.376	0.908	2.593	1.302	2.800	1.787	3.015	2.345	3.398	3.838	3.931	6.987	4.762	15.046
6	1.988	0.553	2.200	0.840	2.401	1.205	2.593	1.654	2.792	2.171	3.146	3.553	3.639	6.468	4.408	13.930
5	1.815	0.504	2.008	0.767	2.192	1.100	2.367	1.510	2.549	1.981	2.872	3.244	3.322	5.905	4.024	12.716
4	1.623	0.451	1.796	0.686	1.960	0.984	2.117	1.351	2.279	1.772	2.569	2.901	2.971	5.281	3.599	11.374
3	1.406	0.391	1.556	0.594	1.698	0.852	1.833	1.170	1.974	1.535	2.224	2.513	2.573	4.574	3.117	9.850
2	1.148	0.319	1.270	0.485	1.386	0.696	1.497	0.955	1.612	1.253	1.816	2.051	2.101	3.734	2.545	8.043
1	0.811	0.226	0.898	0.343	0.980	0.492	1.058	0.675	1.140	0.886	1.284	1.451	1.486	2.641	1.800	5.687

スーパーハイブリッド

NETIS登録番号 QS-160030-A

一般財団法人 沿岸技術研究センター
港湾関連民間技術の確認審査・評価 第18007号

スーパーハイブリッドとは

Point

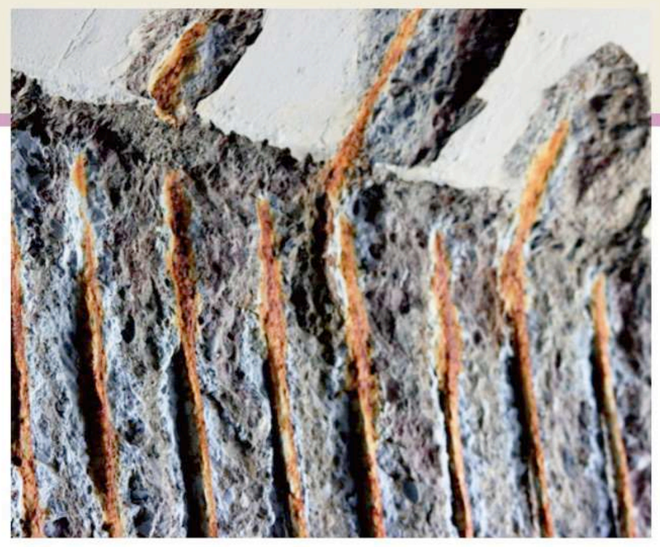
耐塩害・高耐久性コンクリート用混和材

コンクリート構造物全般に使用することによって、
耐用期間を長期にわたり維持することが可能となります。

優れた耐塩害特性 → **コンクリートの耐久性を向上**

コンクリート構造物の長寿命化 → **ライフサイクルコストの低減**

- スーパーハイブリッドをセメントの一部と置換することで、塩害対策をはじめとした乾燥収縮・アルカリ骨材反応などに対する**コンクリート耐久性を向上**することができます。
- ポゾラン反応の促進により、コンクリートの緻密化が促進されるため、塩化物や水のような劣化因子の浸透抵抗性が向上し、耐塩害性の向上、アルカリ骨材反応の抑制、収縮ひび割れの抑制が図れます。これにより、**コンクリート構造物の長寿命化**が図れ、ライフサイクルコストの低減が期待できます。
- セメントの一部と置換して使用することで、**CO_2排出量の低減**が期待されます。
- 石炭脈石（ズリ）、フライアッシュ、高炉スラグ微粉末等を主要材料とし、産業副産物の有効活用を行っています。



下記のような構造物の耐久性の向上に効果が期待されます。

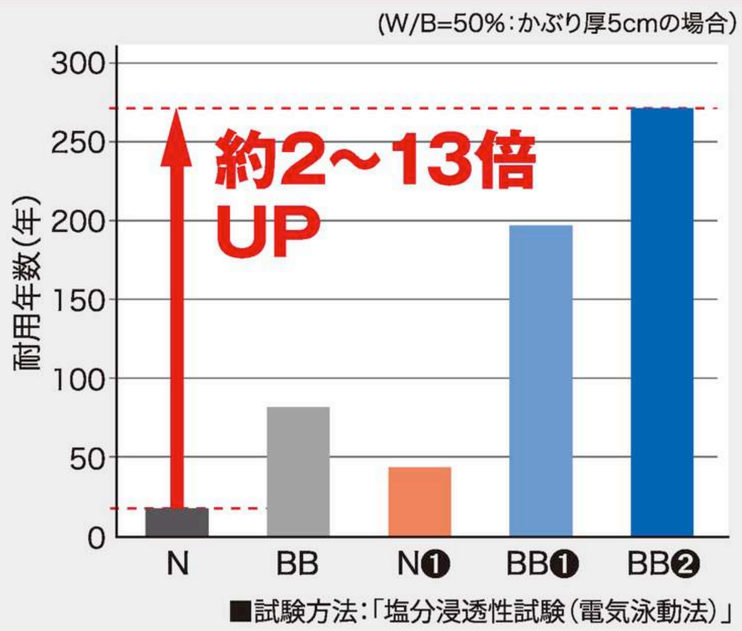
- ●桟橋、護岸等の海洋構造物や海岸近傍の橋梁・建築物
- ●ボックスカルバートや水路等の接水構造物
- ●橋梁等の凍結防止剤の影響を受けるコンクリート構造物など

耐塩害性

スーパーハイブリッドを置換することで
耐塩害性が向上し、混和することにより
2～13倍（参考値）の耐塩効果が
期待できます。

N	：普通セメント
BB	：高炉B種
N❶	：普通セメント80% スーパーハイブリッド20%
BB❶	：高炉B種80% スーパーハイブリッド20%
BB❷	：高炉B種70% スーパーハイブリッド30%

算出された拡散係数に基づく塩分浸透予測結果

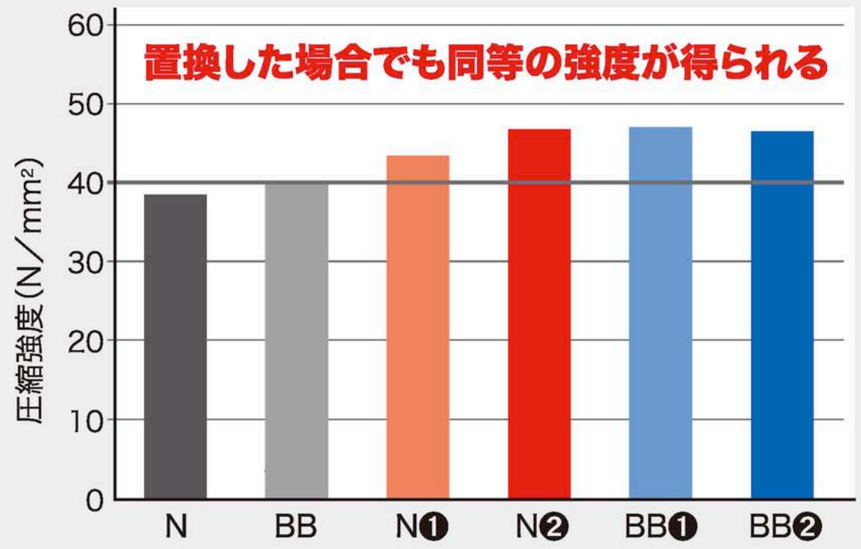


強度特性

セメントの一部を
スーパーハイブリッドで置換しても
同等以上の強度を確保できます。

- N　：普通セメント
- BB　：高炉B種
- N❶　：普通セメント80% スーパーハイブリッド20%
- N❷　：普通セメント70% スーパーハイブリッド30%
- BB❶：高炉B種80% スーパーハイブリッド20%
- BB❷：高炉B種70% スーパーハイブリッド30%

材齢28日強度の比較



■試験方法：(JIS A 1108)「コンクリートの圧縮試験方法」

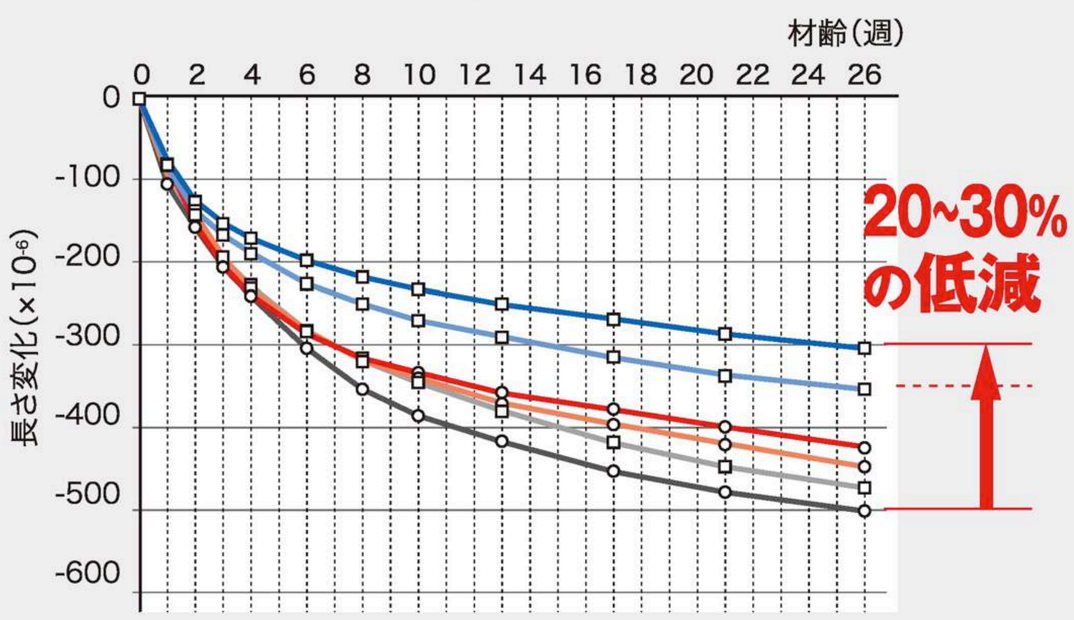
乾燥収縮特性

スーパーハイブリッドの効果により
乾燥収縮ひずみが
20～30%低減されます。

- N　：普通セメント
- BB　：高炉B種
- N❶　：普通セメント80% スーパーハイブリッド20%
- N❷　：普通セメント70% スーパーハイブリッド30%
- BB❶：高炉B種80% スーパーハイブリッド20%
- BB❷：高炉B種70% スーパーハイブリッド30%

長さ変化試験結果

(W/B=50% 骨材として海砂・硬質砂岩を使用)



■試験方法：(JIS A 1129-3)「モルタル及びコンクリートの長さ変化試験方法」

アルカリシリカ反応特性

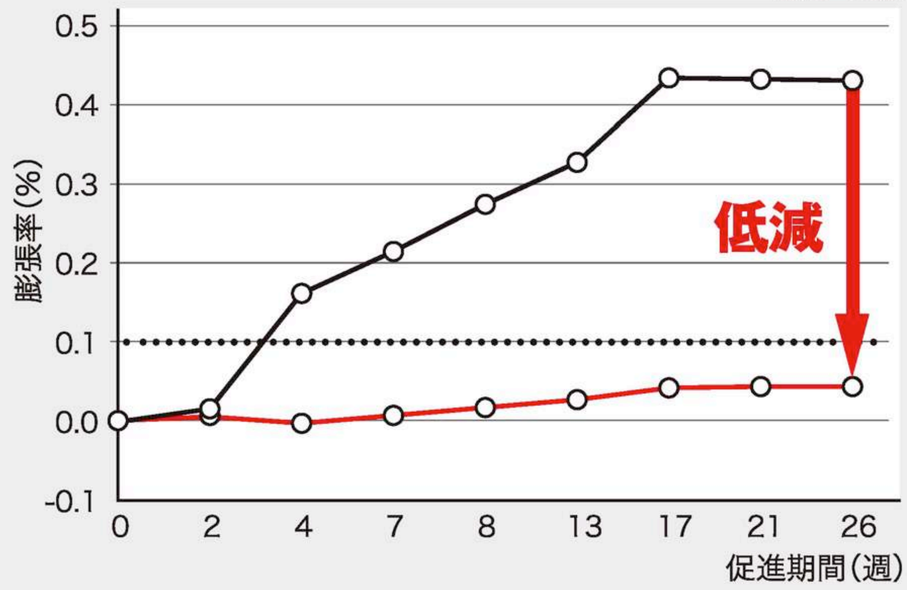
セメントの30%を
スーパーハイブリッドで置換することにより
抑制効果が得られます。



アルカリ骨材反応

膨張率経時変化

(W/B=50%)



■試験方法：(JIS A 1146)「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(モルタルバー法)」

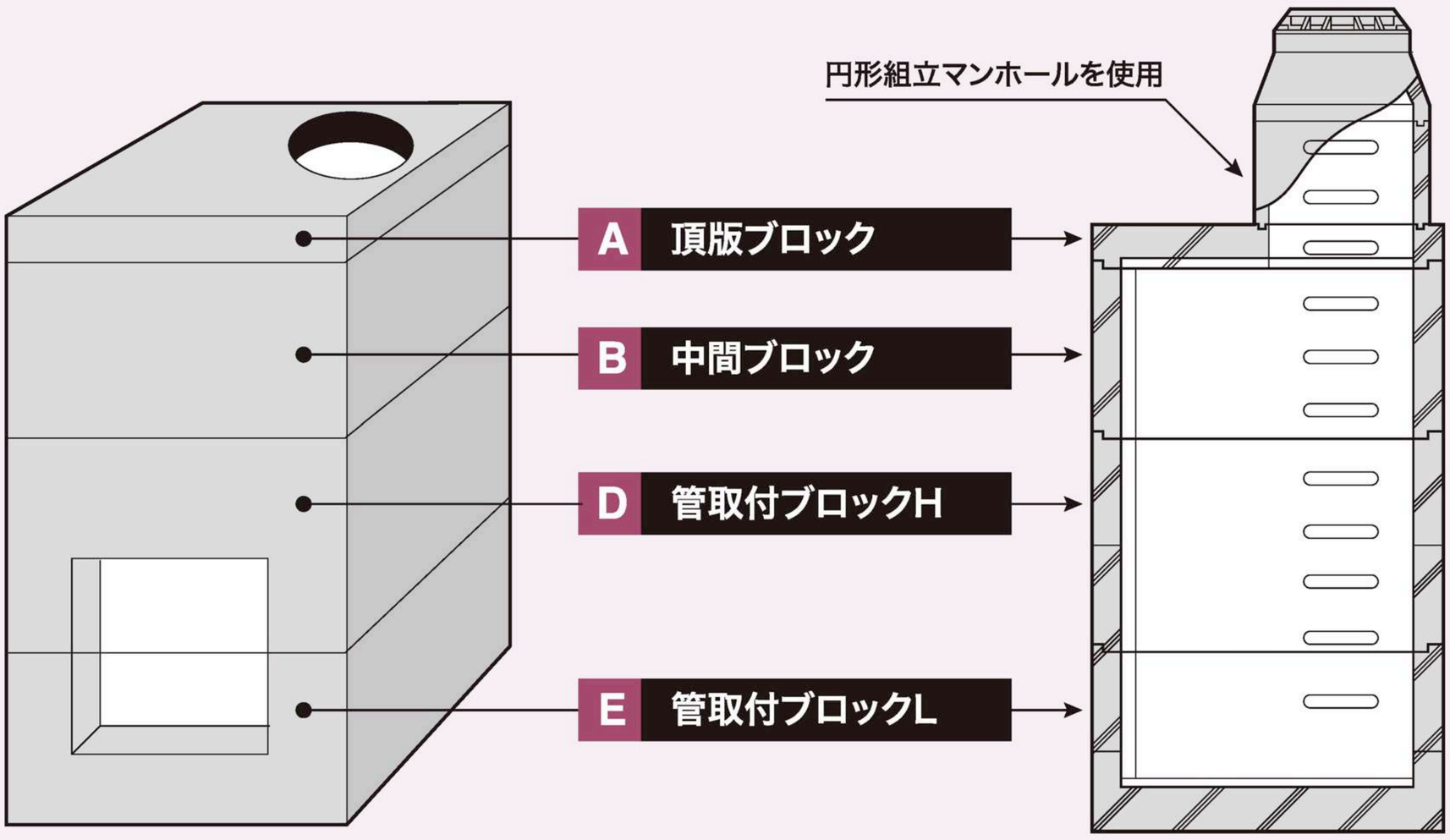
- ・・・・・・・・・・・・：0.1%(判定基準)
- N　：普通セメント
- N❷　：普通セメント70% スーパーハイブリッド30%

Iホール アイホール

Point

I（アイ）ホールは、施工性向上を目的に開発された大口径管路対応用の組立マンホールです。

標準部材構成



※CGP工法（カップルガイドピンジョイント工法）によるピンガイド、ピン接合による施工時間の短縮化。
※水膨張弾性シーリング材（ガン塗布型）の採用により、接合部斜面に塗布するだけで防水対策は完了。

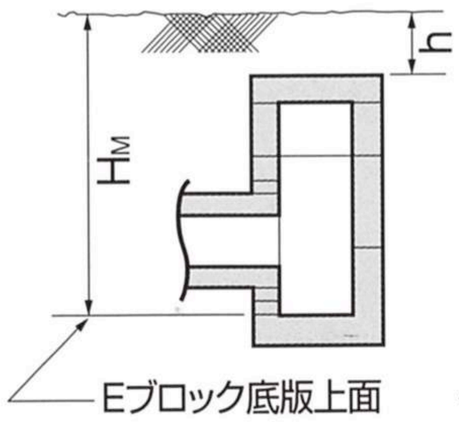
標準使用条件

取付管区分	ボックスカルバート（BOX）	ヒューム管（HP）
上載荷重	T荷重（T-25）	
地表面から頂版ブロック上面までの土被り（h）	0.11～4.5m	
最大マンホール深さ（H_M）	7.0m	11.0m（注）

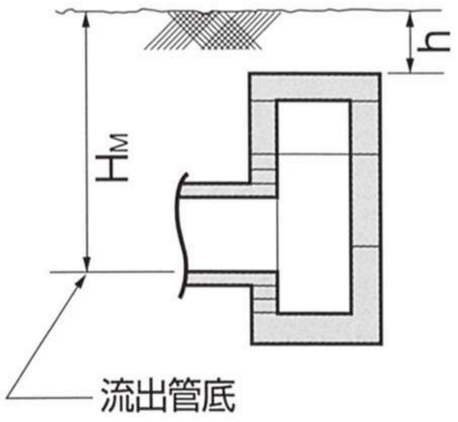
※標準使用条件外の場合は別途設計検討を行います。
（注）1200×1200は9m、3500×1500は7mとなります。

マンホール深さは下図の位置とします。

【ボックスカルバート】

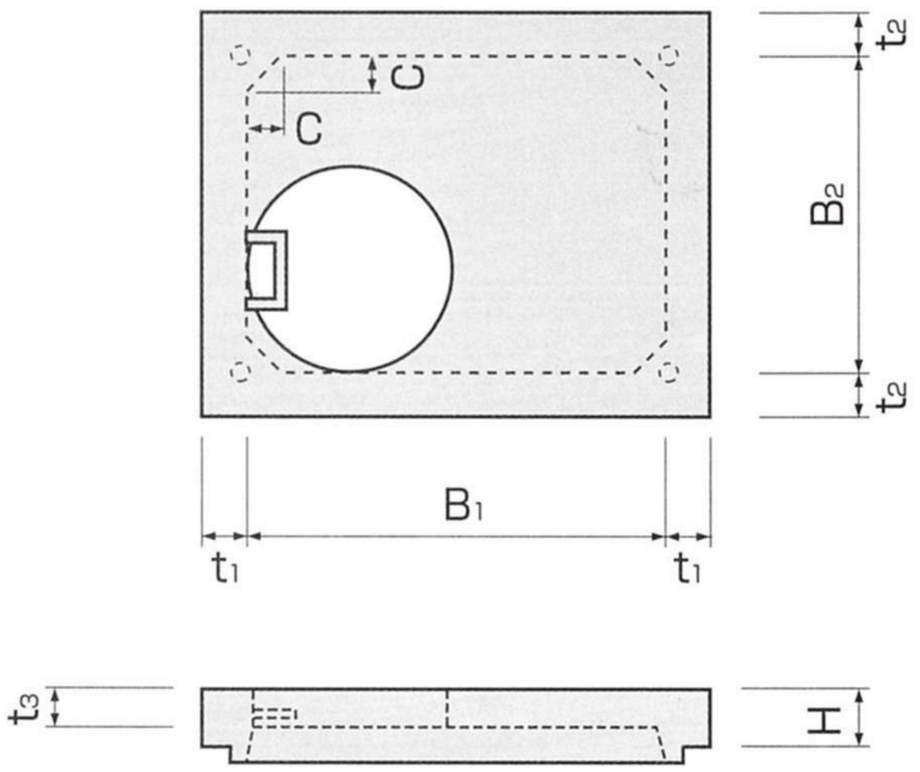


【ヒューム管】

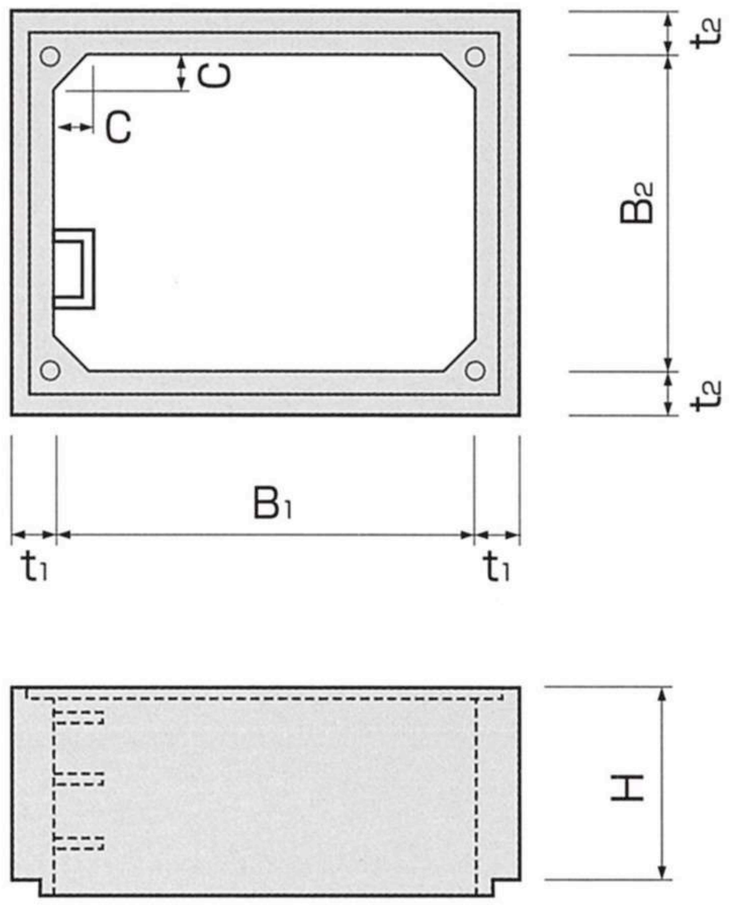


製品寸法図

A 頂版ブロック



B 中間ブロック



寸法表

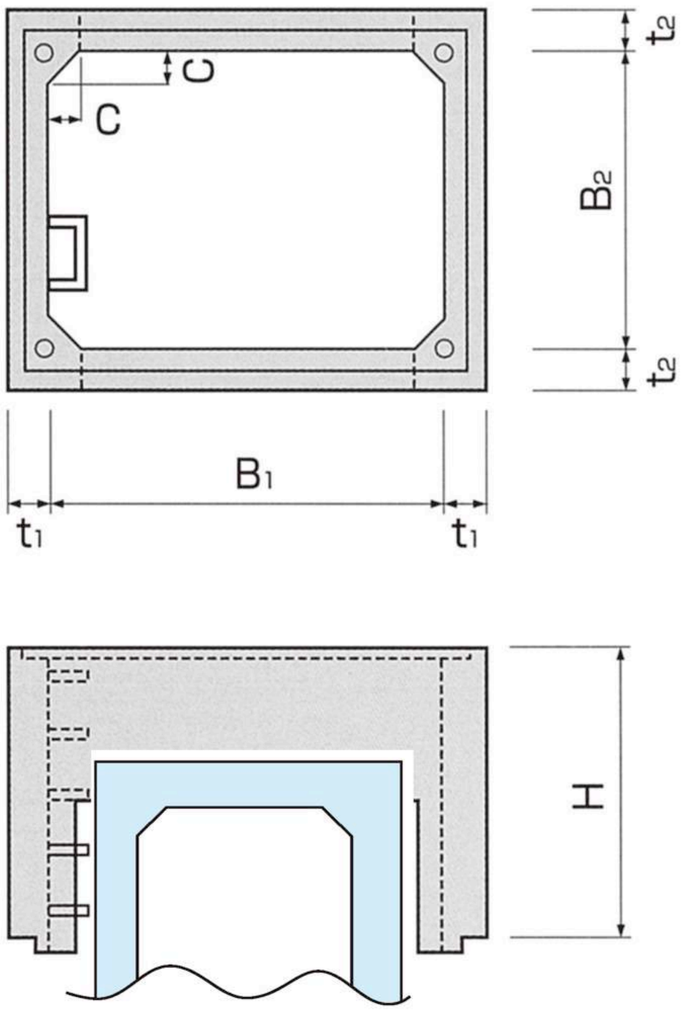
（単位：mm）

呼び名		1200（B_1）×1200（B_2）						1500（B_1）×1500（B_2）						1800（B_1）×1800（B_2）					
種　類	記号	H	t_1	t_2	t_3	C	参考重量（kg）	H	t_1	t_2	t_3	C	参考重量（kg）	H	t_1	t_2	t_3	C	参考重量（kg）
頂版ブロック	A	300	120	120	200	100	900	300	150	150	220	100	1650	300	160	160	230	100	2450
中間ブロック（管取付ブロックH）	B6（D6）	600	120	120	—	100	970	600	150	150	—	100	1490	600	160	160	—	100	1880
	B9（D9）	900					1450	900					2230	900					2820
	B12（D12）	1200					1930	1200					2970	1200					3750
	B15（D15）	1500					2410	1500					3720	1500					4690
	B18（D18）	1800					2900	1800					4460	1800					5640
	B21（D21）	2100					3380	2100					5200	2100					6570
管取付ブロックL	E9	900	120	120	140	100	1750	900	150	150	180	100	3200	—	—	—	—	—	—
	E12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1200	160	160	200	100	5320
	E15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
備考 使用最大取付管	BOX	600×600						900×900						1200×1200					
	HP	φ700						φ1000						φ1200					
備考 流出管底高（Ha）	BOX	管取付ブロックL（E）の底版厚さ（t_3）＋取付BOXの底版厚さ＋開口余裕（40～50mm）																	
	HP	400						400						450					

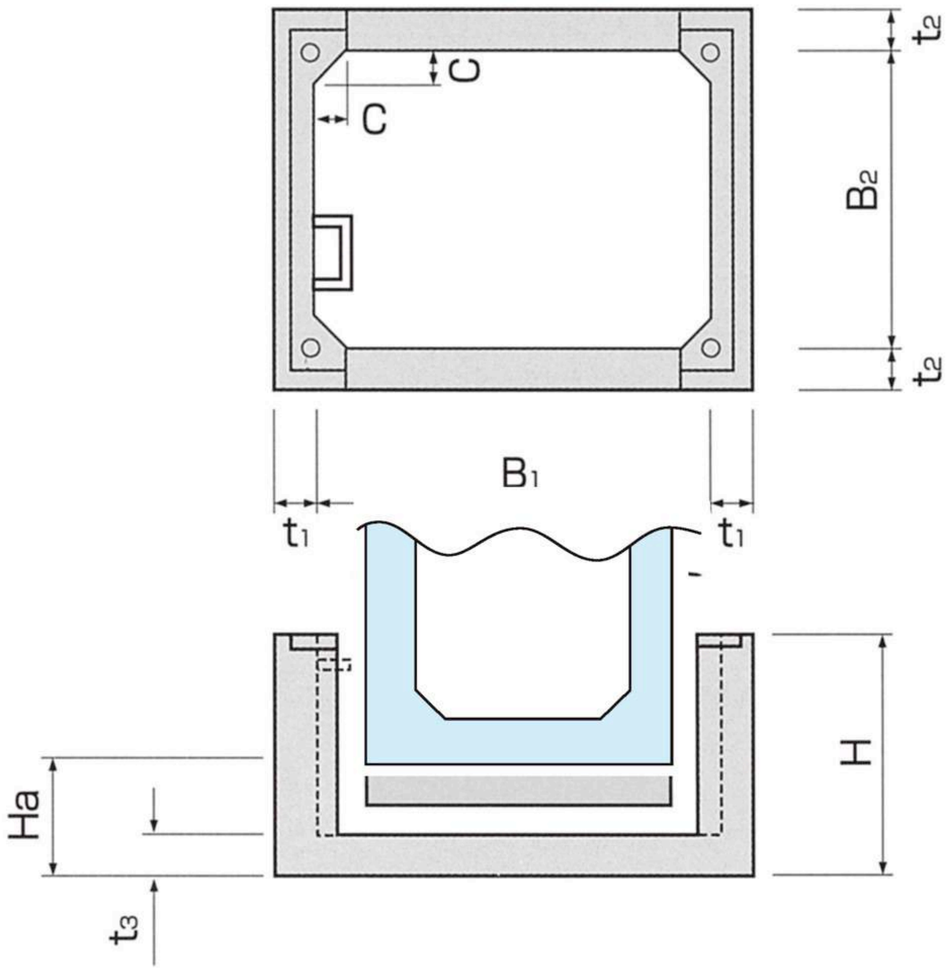
注：管取付ブロックH（D）及び管取付ブロックL（E）の参考重量は開口無の場合を示します。

大口径管路対応用組立マンホール

D 管取付ブロックH



E 管取付ブロックL



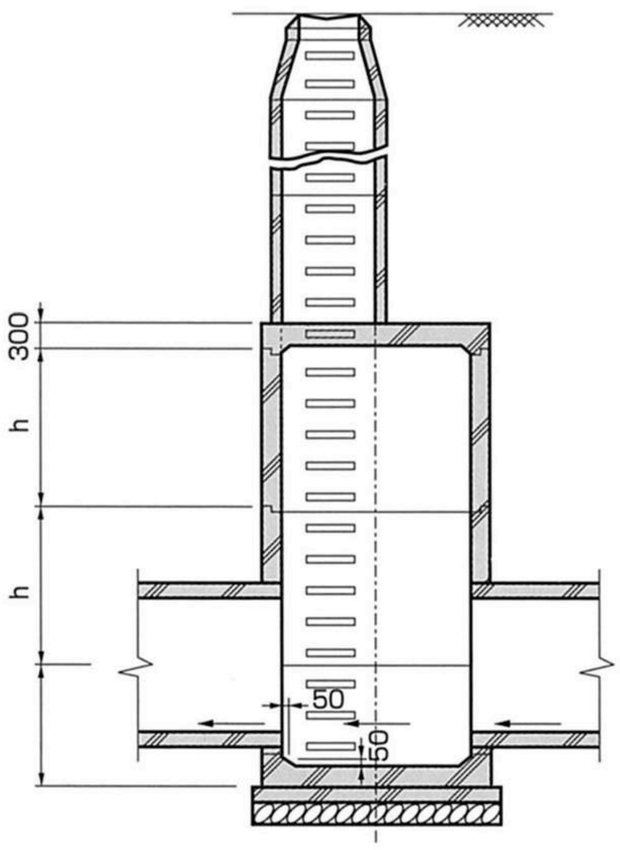
寸法表

（単位：mm）

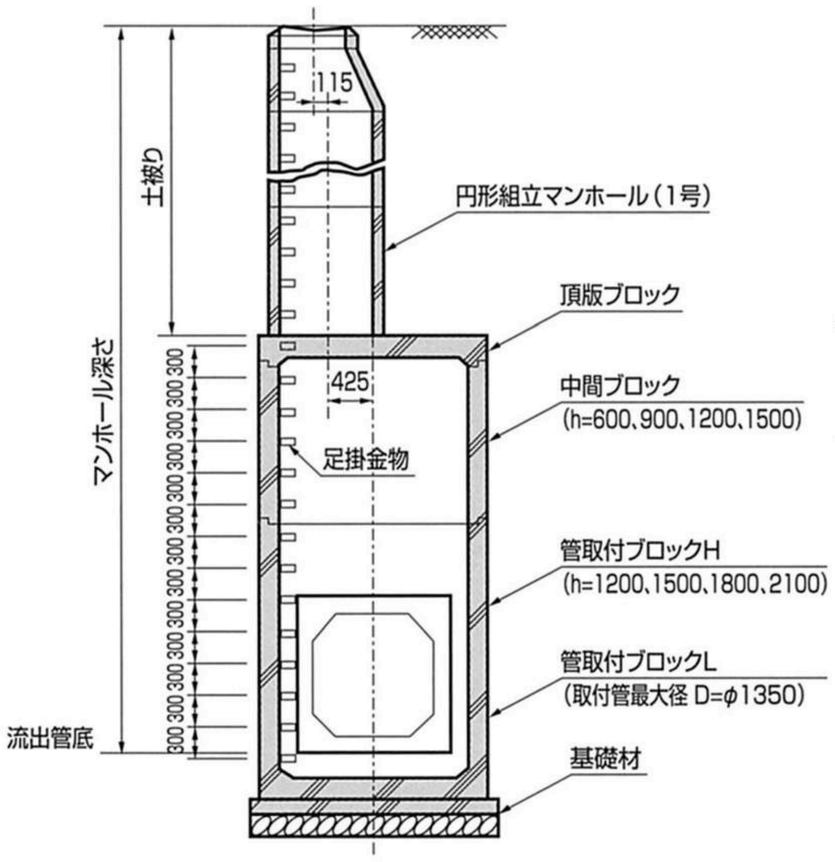
呼び名		2000（B_1）×1500（B_2）						2000（B_1）×2000（B_2）						2500（B_1）×1500（B_2）					
種　類	記号	H	t_1	t_2	t_3	C	参考重量（kg）	H	t_1	t_2	t_3	C	参考重量（kg）	H	t_1	t_2	t_3	C	参考重量（kg）
頂版ブロック	A	300	170	200	250	100	2570	300	190	190	250	100	3350	300	200	250	250	150	3500
中間ブロック（管取付ブロックH）	B6（D6）	600	170	200	—	100	2160	600	190	190	—	100	2480	600	200	250	—	150	3080
	B9（D9）	900					3240	900					3720	900					4620
	B12（D12）	1200					4320	1200					4960	1200					6160
	B15（D15）	1500					5390	1500					6200	1500					7700
	B18（D18）	1800					6470	1800					7430	1800					9240
	B21（D21）	2100					7550	2100					8670	2100					10780
管取付ブロックL	E9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	E12	1200	170	200	220	100	5900	1200	190	190	250	100	7360	—	—	—	—	—	—
	E15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1500	200	250	250	150	9930
備考 使用最大取付管	BOX	1400×1400						1400×1400						1800×1800					
	HP	φ1350						φ1350						φ1800					
備考 流出管底高（Ha）	BOX	管取付ブロックL（E）の底版厚さ（t_3）＋取付BOXの底版厚さ＋開口余裕（40～50mm）																	
	HP	500						500						550					

注：管取付ブロックH（D）及び管取付ブロックL（E）の参考重量は開口無の場合を示します。

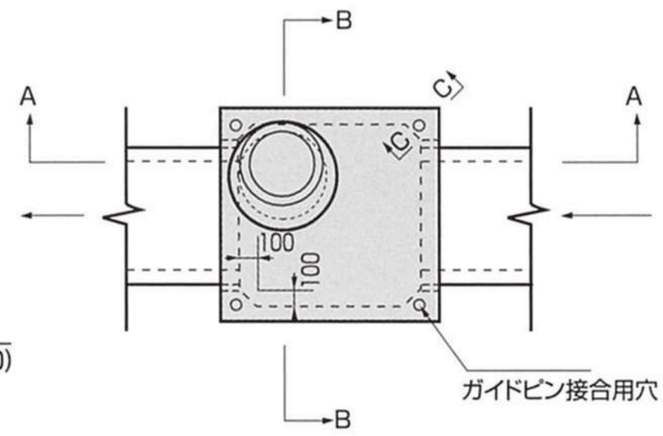
【 A-A断面図 】



【 B-B断面図 】



【 平面図 】



注:参考図となります

大口径管路対応用組立マンホール(Iホール)

寸法表 (単位：mm)

呼び名		2500(B1)×2500(B2)						3000(B1)×2000(B2)						3500(B1)×1500(B2)					
種　類	記号	H	t1	t2	t3	C	参考重量(kg)	H	t1	t2	t3	C	参考重量(kg)	H	t1	t2	t3	C	参考重量(kg)
頂版ブロック	A	300	240	240	280	150	5880	300	230	290	280	150	5930	300	300	360	250	150	5780
中間ブロック（管取付ブロックH）	B6(D6)	600	240	240	—	150	3940	600	230	290	—	150	4370	600	300	360	—	150	5720
	B9(D9)	900					5900	900					6560	900					8590
	B12(D12)	1200					7870	1200					8740	1200					11440
	B15(D15)	1500					9840	1500					10930	1500					14310
	B18(D18)	1800					11800	1800					13110	1800					17170
	B21(D21)	2100					13770	2100					15290	2100					20030
管取付ブロックL	E9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	E12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	E15(E19)	1500	240	240	300	150	14340	1500	230	290	320	150	15540	1900	300	360	280	150	21640
備考 使用最大取付管	BOX	1800×1800						2200×2200						2500×2500					
	HP	φ1800						φ2200						φ2500					
備考 流出管底高(Ha)	BOX	管取付ブロックL(E)の底版厚さ(t3)＋取付BOXの底版厚さ＋開口余裕(40～50mm)																	
	HP	550						600						600					

注：管取付ブロックH(D)及び管取付ブロックL(E)の参考重量は、開口無の場合を示します。呼び名3500(B1)×1500(B2)の管取付ブロックLについてはH=1900(E19)となります。

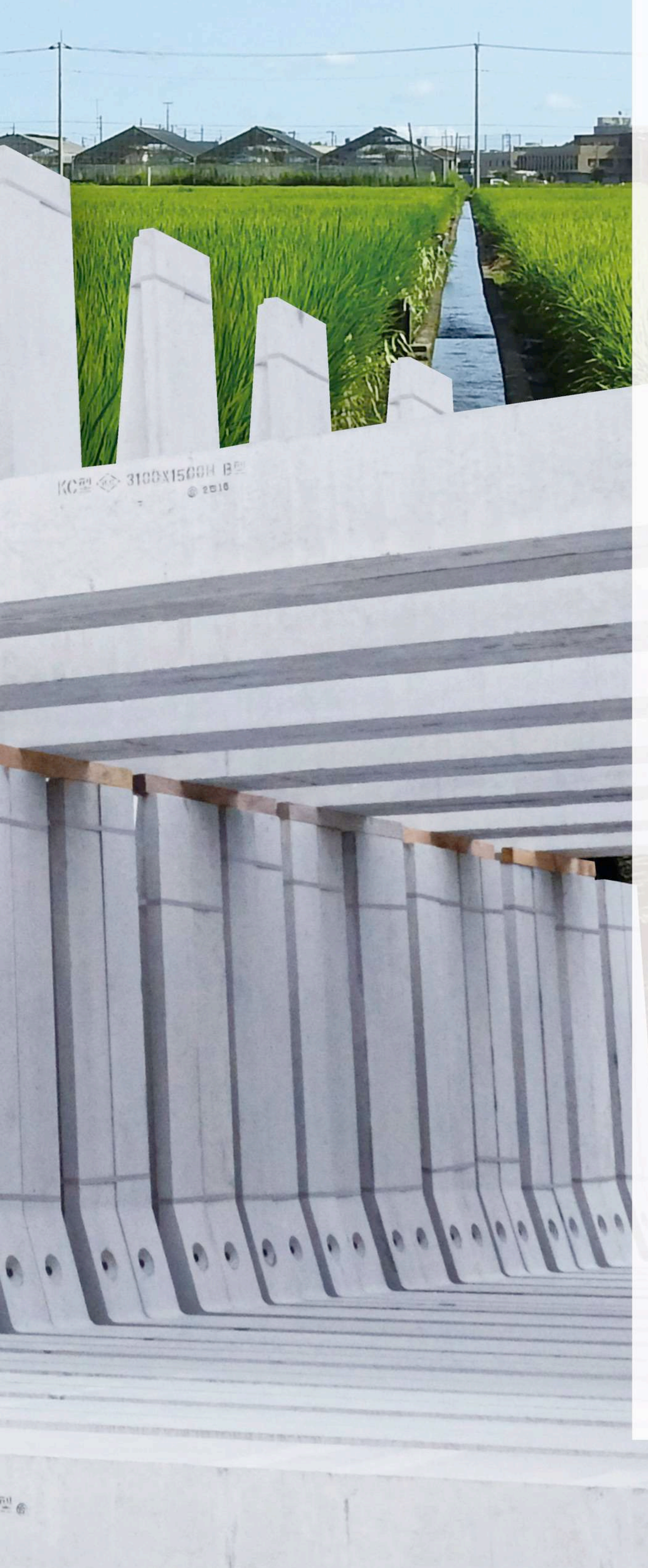
Products 4

Agriculture Public Type

農業土木類

製品カタログ 2024





INDEX

■ 組立柵渠ブロック

KC柵工枠Ⅱ型 …… P 087
KC柵工板Ⅱ型 …… P 089
KC柵工板Ⅱ型下段用
KC柵工板Ⅱ型カーブ用
KC柵工板Ⅱ型穴付 …… P 090
KC柵工板Ⅱ型タラップ孔付②
KC柵工板Ⅱ型模様付
KC柵工板Ⅱ型模様付カーブ用
ノボレール …… P 091
KC柵工板Ⅱ型階段
KC柵工板Ⅱ型階段上板 …… P 092
KC柵工板Ⅱ型魚巣上板
KC柵工板Ⅱ型階段・魚巣兼用下板
KC柵工板Ⅱ型魚巣箱型
KC柵工板Ⅱ型スロープ板

■ 土止め杭・分水桝・畦畔ブロック

鉄筋コンクリート土止め杭・板 …… P 093
分水桝400×400×700
畦畔ブロック
排水桝300 …… P 094
境界標
L型簡易土留めブロック

■ 農業用側溝

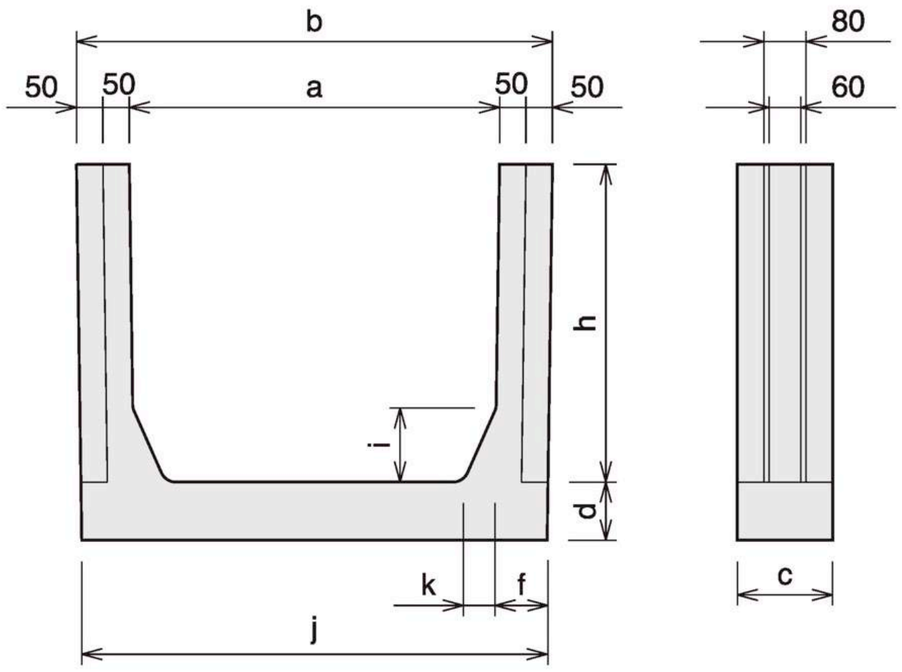
BKCトラフ(T-14) …… P 095
BKC暗渠(T-14) …… P 096
BKC取水集水桝 …… P 097
排水トラフ …… P 098

■ L型水路

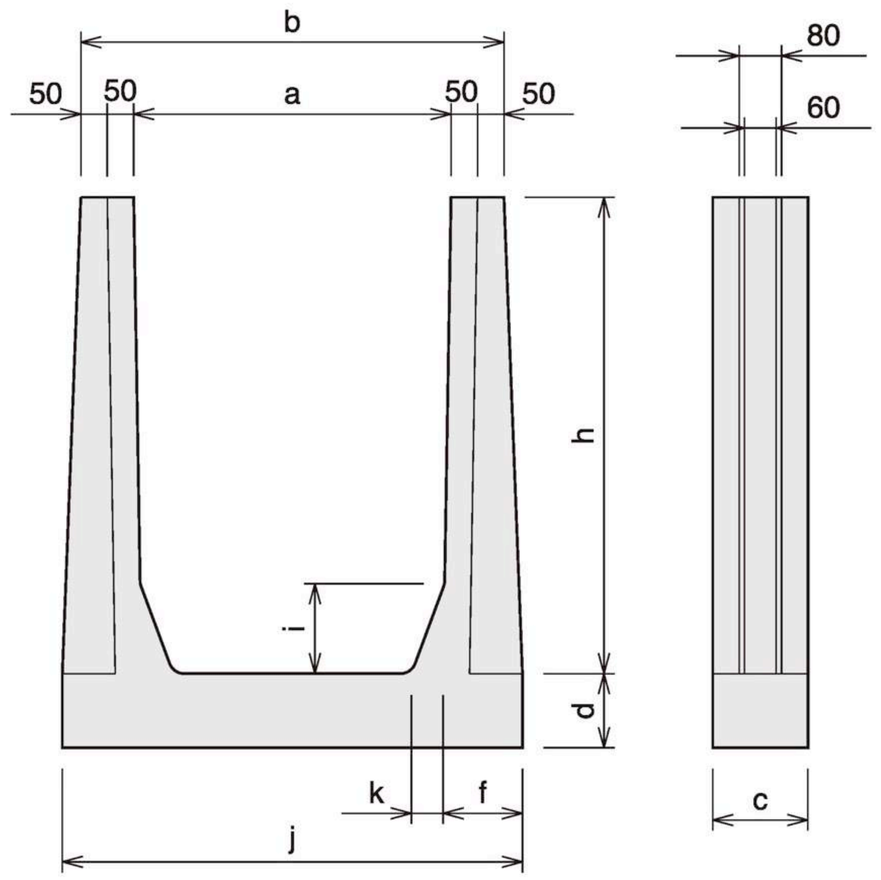
L型水路ブロック …… P 099
L型水路(農業土木事業協会型) …… P 101

KC柵工枠Ⅱ型

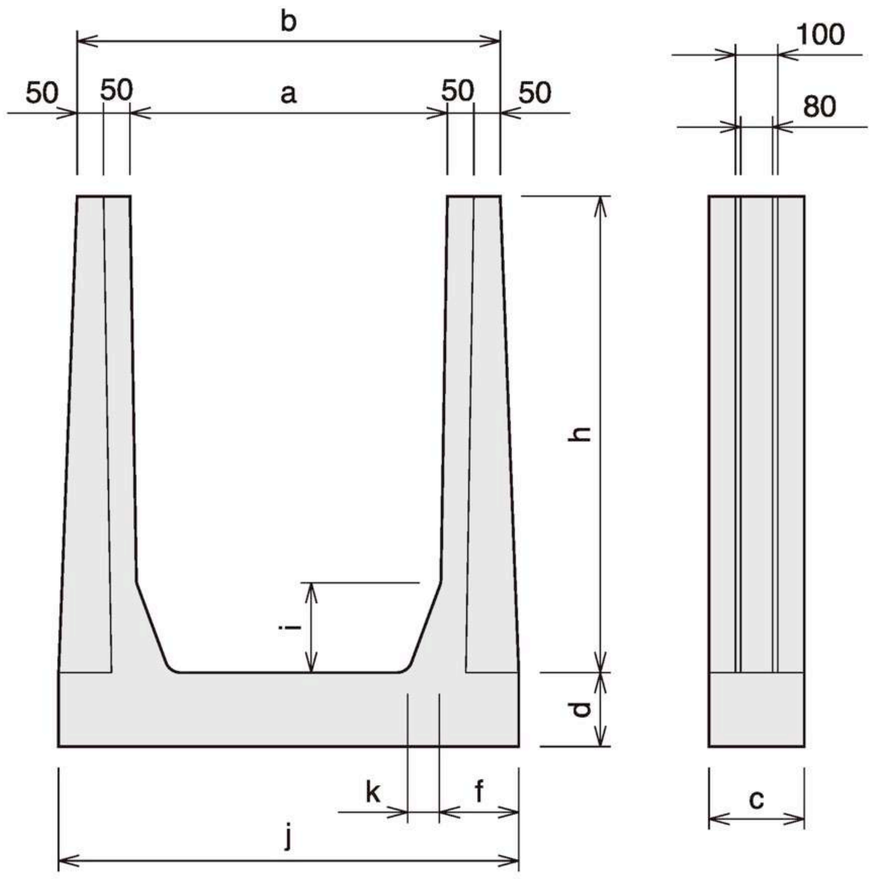
H=700以下



H=800以上



H=1500、1800









寸法表

幅×高さ (a×h)	寸　法(mm) b	c	d	f	i	j	k	参考重量 (kg)
400 × 400	600	180	100	100	100	585	50	54
500 × 400	700					685		58
600 × 400	800					785		63
300 × 600	500	180	110	100	140	480	60	65
400 × 600	600					580		70
500 × 600	700					680		75
600 × 600	800					780		80
700 × 600	900					880		85
800 × 600	1000					980		90
900 × 600	1100					1080		95
1000 × 600	1200		120			1180		105
1500 × 600	1700					1680		132
2000 × 600	2200					2180		159
2500 × 600	2700					2680		186
3000 × 600	3200		130			3180		227
600 × 700	800	180	120	100	140	770	60	89
700 × 700	900					870		95
800 × 700	1000					970		100
400 × 800	600	180	130	130	170	630	60	95
500 × 800	700					730		101
600 × 800	800					830		106
700 × 800	900					930		112
800 × 800	1000					1030		118
900 × 800	1100					1130		124
1000 × 800	1200					1230		130
1500 × 800	1700					1730		159
2000 × 800	2200					2230		188
400 × 900	600	180	140	150	170	670	60	110
500 × 900	700					770		116
600 × 900	800					870		122
700 × 900	900					970		129
800 × 900	1000					1070		135
900 × 900	1100					1170		141
1000 × 900	1200					1270		148
1500 × 900	1700					1770		179
2000 × 900	2200					2270		211
2500 × 900	2700					2770		242
800 × 1000	1000	180	200	210	220	1184	80	194
900 × 1000	1100					1284		203
1000 × 1000	1200					1384		212
1500 × 1000	1700					1884		257
2000 × 1000	2200					2384		302
2500 × 1000	2700					2884		347

幅×高さ (a×h)	寸　法(mm) b	c	d	f	i	j	k	参考重量 (kg)
3000 × 1000	3200	180	200	210	220	3384	80	392
3500 × 1000	3700					3884		437
4000 × 1000	4200					4384		482
4500 × 1000	4700					4884		527
5000 × 1000	5200					5384		572
5500 × 1000	5700					5884		617
6000 × 1000	6200					6384		662
600 × 1200	800	180	220	260	250	1080	80	222
800 × 1200	1000					1280		242
900 × 1200	1100					1380		252
1000 × 1200	1200					1480		262
1500 × 1200	1700					1980		311
2000 × 1200	2200					2480		361
2500 × 1200	2700					2980		410
3000 × 1200	3200					3480		460
3500 × 1200	3700					3980		509
4000 × 1200	4200					4480		559
4500 × 1200	4700					4980		608
5000 × 1200	5200					5480		658
1000 × 1500	1200	200	250	300	300	1550	80	378
1500 × 1500	1700					2050		441
2000 × 1500	2200					2550		503
2500 × 1500	2700					3050		566
3000 × 1500	3200					3550		628
3500 × 1500	3700					4050		691
4000 × 1500	4200					4550		753
4500 × 1500	4700					5050		816
5000 × 1500	5200					5550		878
5500 × 1500	5700					6050		941
6000 × 1500	6200					6550		1003
6500 × 1500	6700					7050		1066
7000 × 1500	7200					7550		1128
7500 × 1500	7700					8050		1191
1500 × 1800	1700	200	300	350	400	2140	100	568
2000 × 1800	2200					2640		643
2500 × 1800	2700					3140		718
3000 × 1800	3200					3640		793
3500 × 1800	3700					4140		868
4000 × 1800	4200					4640		943
4500 × 1800	4700					5140		1018
5000 × 1800	5200					5640		1093

- 水路幅は100ピッチで変更できます。
- 受注生産です。L型枠、段違い枠の製造も可能です。
- 詳しくは営業担当者にお問い合わせください。

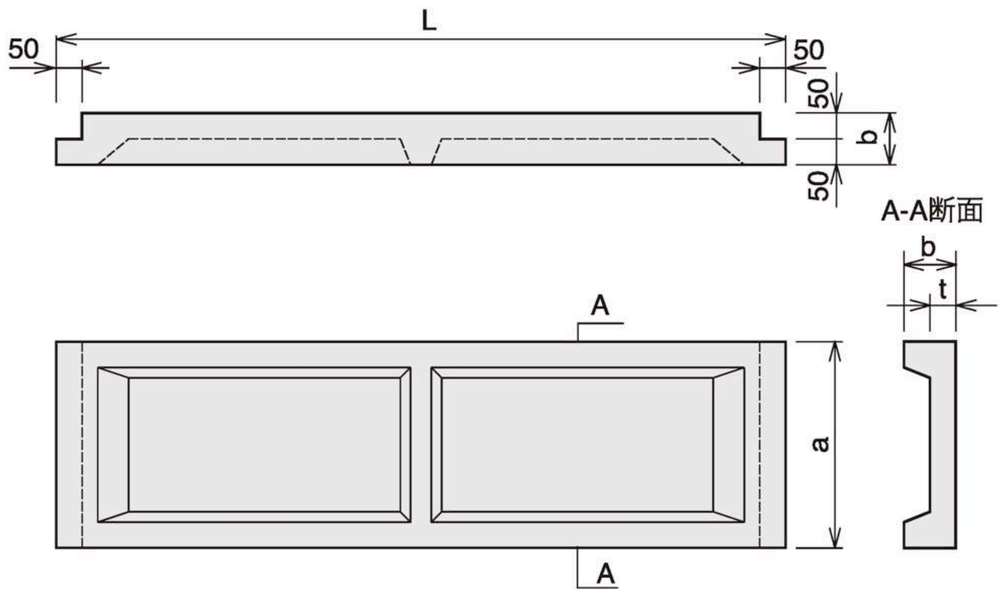
柵工水路の断面積による歩掛表（1日当たり）

柵工水路断面積 (m²)	世話役 (人)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	標準施工量 (m)	使用機械 (日)
0.25m²以下	1	1	2	38	バックホウ（クレーン機能付） 排出ガス対策型（第2次基準値） クローラ型 山積0.45m³（平積0.35m³） 2.9t吊
0.50m²以下	1	1	3	37	
0.75m²以下	1	1	3	36	
1.00m²以下	1	1	3	35	
1.50m²以下	1	1	4	33	
2.00m²以下	1	1	4	32	
2.50m²以下	1	1	5	31	
3.00m²以下	1	1	5	30	バックホウ（クレーン機能付） 排出ガス対策型（第2次基準値） クローラ型 山積0.80m³（平積0.60m³） 2.9t吊
3.50m²以下	1	1	5	29	
4.00m²以下	1	1	5	28	
4.50m²以下	1	1	5	27	
5.00m²以下	1	1	5	26	
5.50m²以下	1	1	5	25	
6.00m²以下	1	1	5	24	
6.50m²以下	1	1	5	23	
7.00m²以下	1	1	5	22	
7.50m²以下	1	1	5	21	
8.00m²以下	1	1	5	20	
8.50m²以下	1	1	5	19	

柵工水路断面積 (m²)	世話役 (人)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	標準施工量 (m)	使用機械 (日)
9.00m²以下	1	1	5	18	バックホウ（クレーン機能付） 排出ガス対策型（第2次基準値） クローラ型 山積0.80m³（平積0.60m³） 2.9t吊
9.50m²以下	1	1	5	17	
10.00m²以下	1	1	5	16	
10.50m²以下	1	1	5	15	
11.00m²以下	1	1	5	14	
11.50m²以下	1	1	5	13	
12.00m²以下	1	1	5	12	

（注）1. 断面積の規格（m²）は、水路内高×水路内天端幅である。
2. 据付に伴う材料の移動手間を含む。
3. 本表におけるアーム間隔は、1.5mを標準とする。
4. 設置に伴う簡易な基面整正等を含む。このことから、水路の底版をコンクリート、栗石または、素掘床とする場合の基面整正は、別途計上する必要はない。なお、機械掘削後の基礎整正は、別途計上する。
5. 落差工の据付歩掛は、下流断面積の歩掛区分を適用する。
6. 現場条件等により上表により難い場合は、現場条件等に適合した機種・規格を計上する。
7. バックホウ（クレーン機能付）は、賃料とする。
8. バックホウ（クレーン機能付）は、クレーン等安全規則、移動式クレーン構造規格に準拠した機械である。

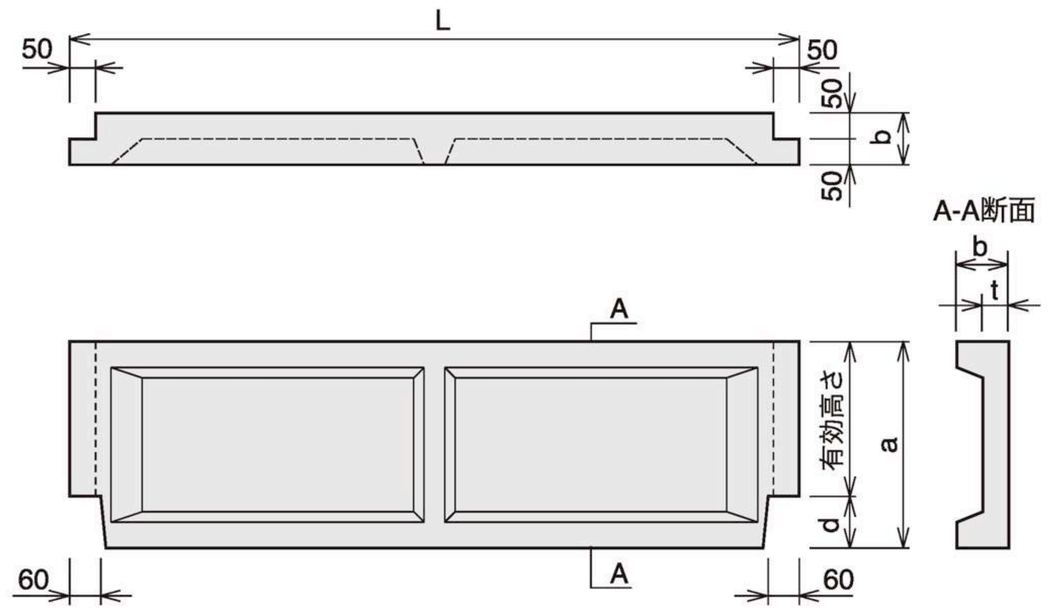
KC柵工板Ⅱ型



寸法表

呼び名	寸 法 (mm)				参考重量 (kg)
	L	a	b	t	
200	1410	198	100	40	49
	910				29
300	1410	298			65
	910				42
400	1410	398		50	90
	910				59

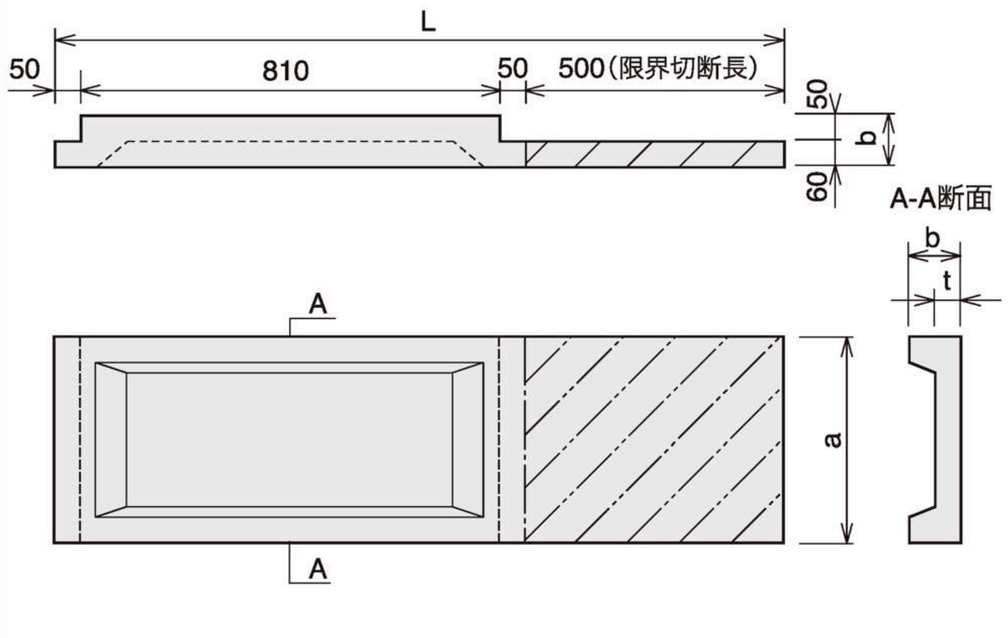
KC柵工板Ⅱ型下段用



寸法表

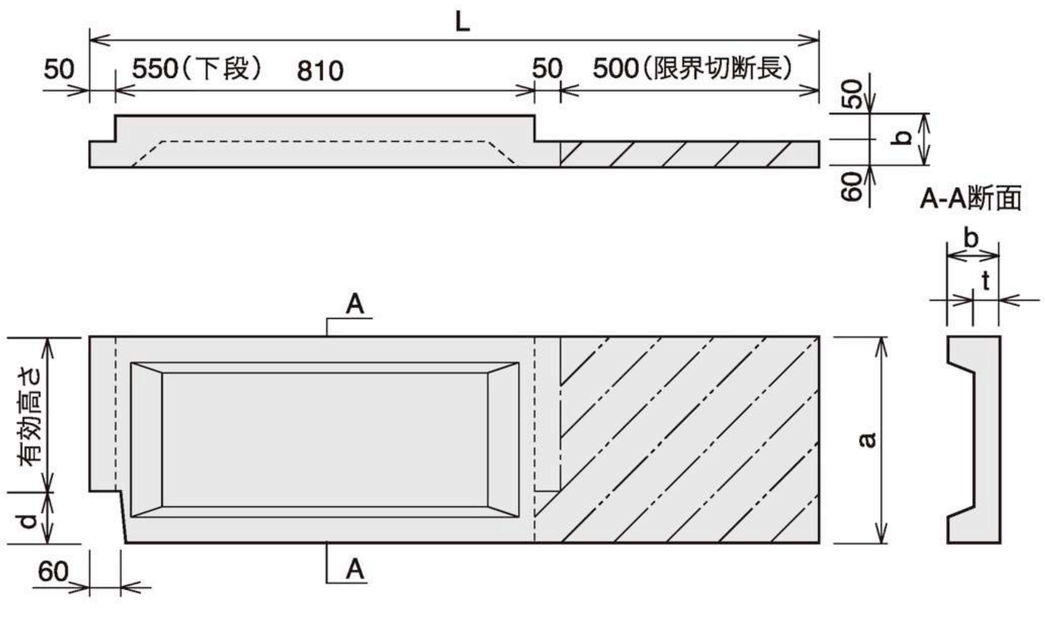
呼び名	有効高さ (mm)	寸 法 (mm)					参考重量 (kg)
		L	a	b	d	t	
200（下段）	98	1410	198	100	100	40	63
300（下段）	198	1410	298				64
400（下段）	298	1410	398			50	88
		910					58
450（下段）	298	1410	448		150		99
500（下段）	398	1410	498		100		110
		910					74
	298	1410			200		108
550（下段）	298	1410	548		250		117

KC柵工板Ⅱ型カーブ用



寸法表

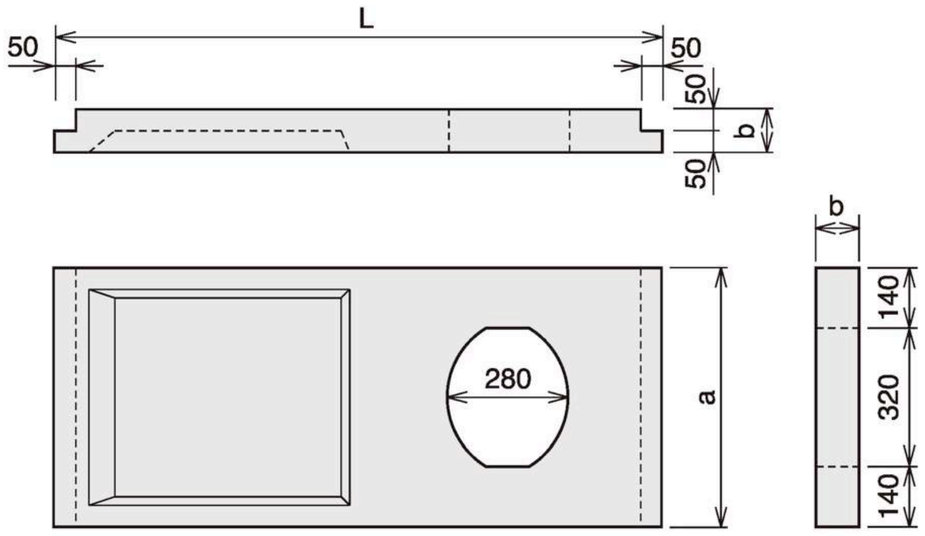
呼び名	寸 法 (mm)				参考重量 (kg)
	L	a	b	t	
300	1410	298	110	50	70
400		398		60	96



寸法表

呼び名	有効高さ (mm)	寸 法 (mm)					参考重量 (kg)
		L	a	b	d	t	
300（下段）	198	1410	298	110	100	50	69
400（下段）	298		398			60	95

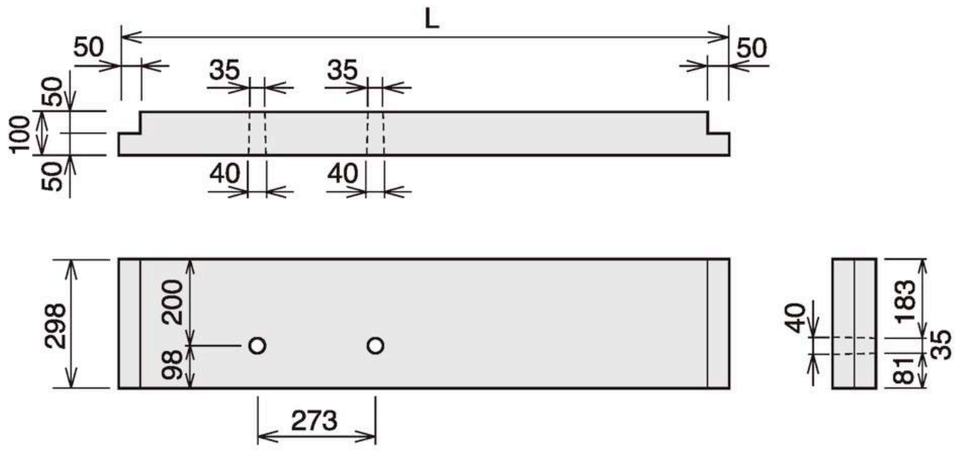
KC柵工板Ⅱ型穴付



寸法表

呼び名	寸 法 (mm)			参考重量(kg)
	L	a	b	
600	1410	600	100	142

KC柵工板Ⅱ型タラップ孔付②

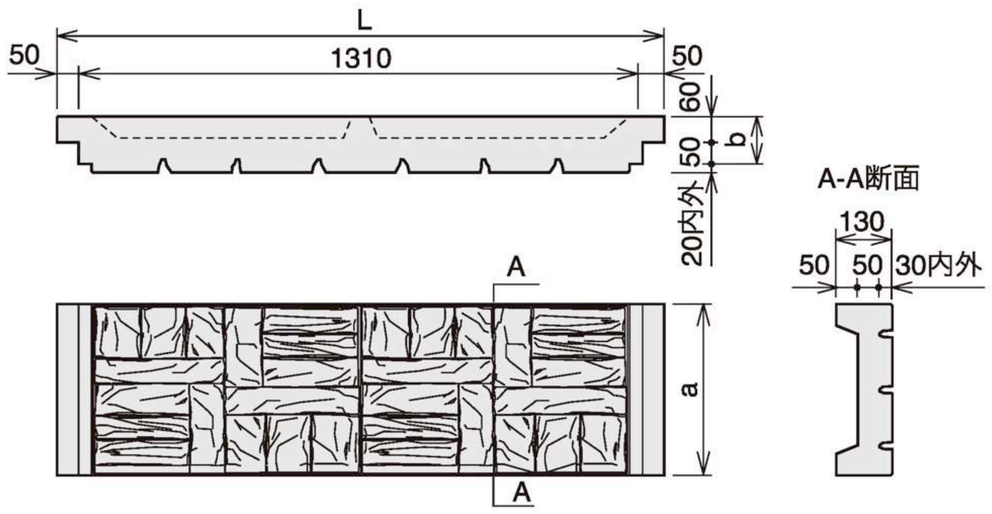


※タラップ幅　W＝300用

寸法表

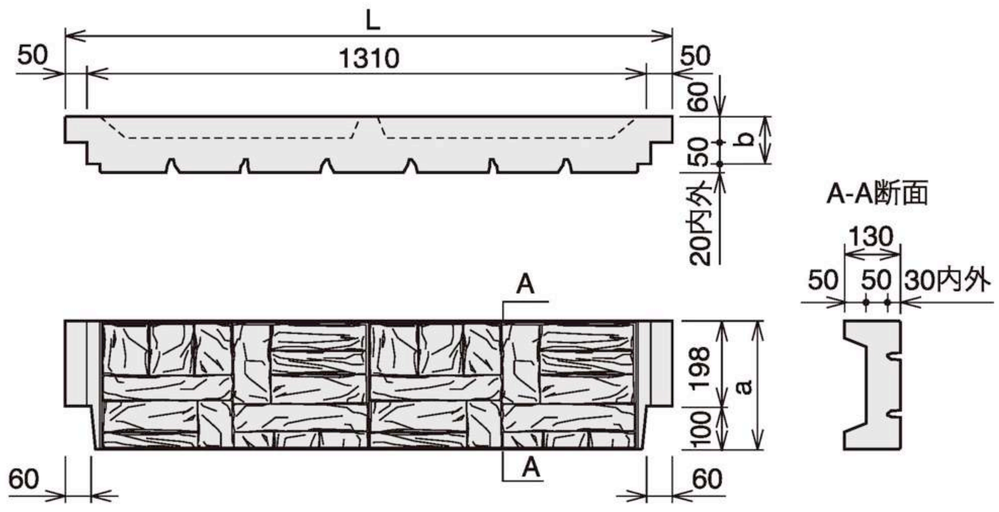
呼び名	寸 法 (mm)			参考重量(kg)
	L	a	b	
300	1410	298	100	101

KC柵工板Ⅱ型模様付



寸法表

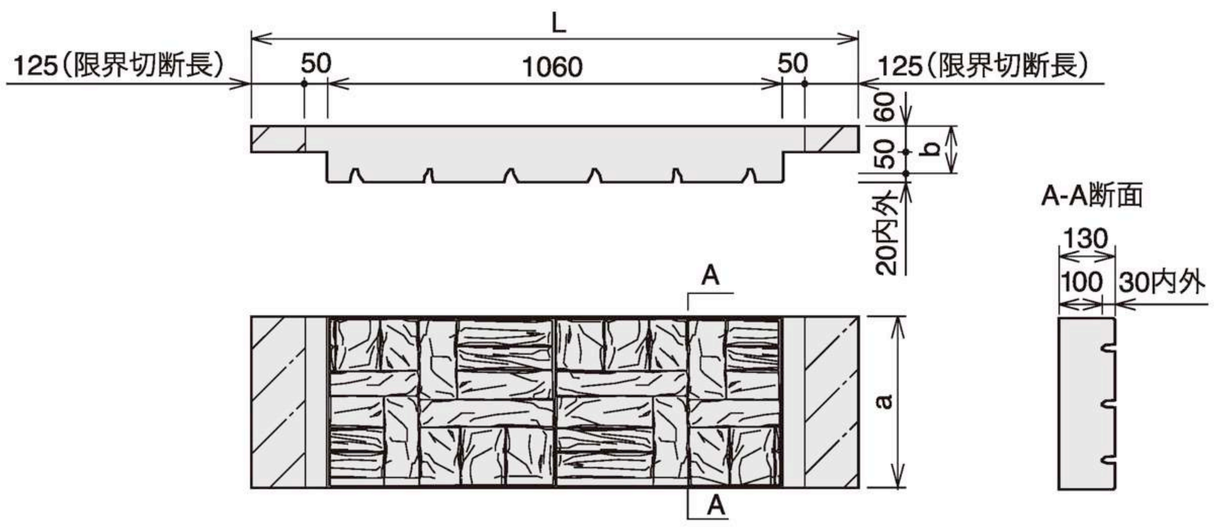
呼び名	寸 法 (mm)			参考重量(kg)
	L	a	b	
300	1410	298	110	81
400	1410	398		105



寸法表

呼び名	寸 法 (mm)			参考重量(kg)
	L	a	b	
300（下段）	1410	298	110	80

KC柵工板Ⅱ型模様付カーブ用



寸法表

呼び名	寸 法 (mm)			参考重量(kg)
	L	a	b	
300	1410	298	110	99
400	1410	398		132

ノボレール

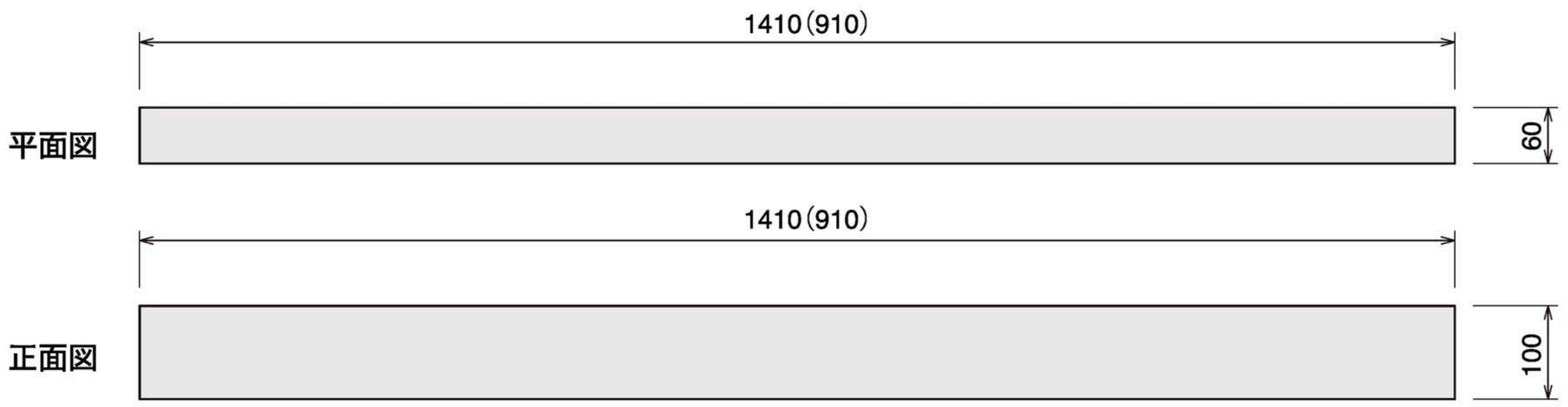
組立柵渠ブロック 足掛け段差用板 ※実用新案登録済(登録第3230431号)

【 課 題 】 従来の組立柵渠は水路の内壁面の表面が平坦であるため、水路内に人が落ちた場合に内壁面に取り付くための凹凸が無いため、内壁面をよじ登ることが困難である。

【 解 決 】 上記の組立柵渠に、従来柵渠板より高さが低く厚みの薄い棒状体の板を奥に凹んだ位置に配置した状態で、従来柵渠板と交互に積み重ねることによって段差を形成し、内壁面を容易によじ登れることを特長とした組立柵渠である。

【 比 較 】 従来の組立柵渠と同じ組立方法なので、追加で特別な機具等は必要なく施工も容易で、また内壁面に足掛金物等を設けるより経済的である。

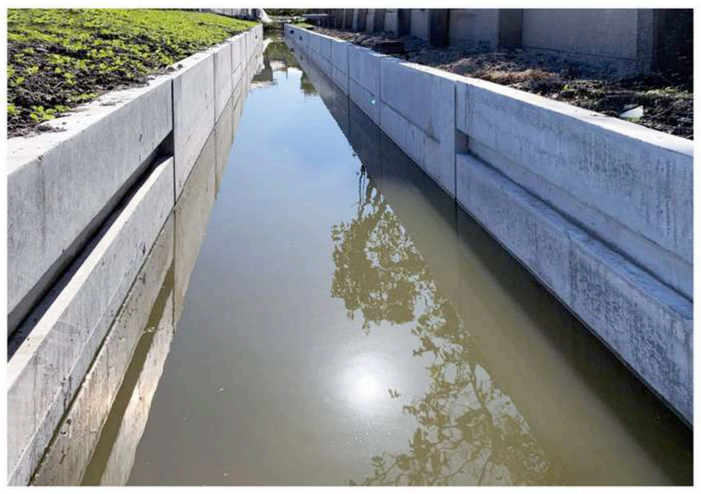
足掛け段差用板構造図



※製品長は1410、910の2種類

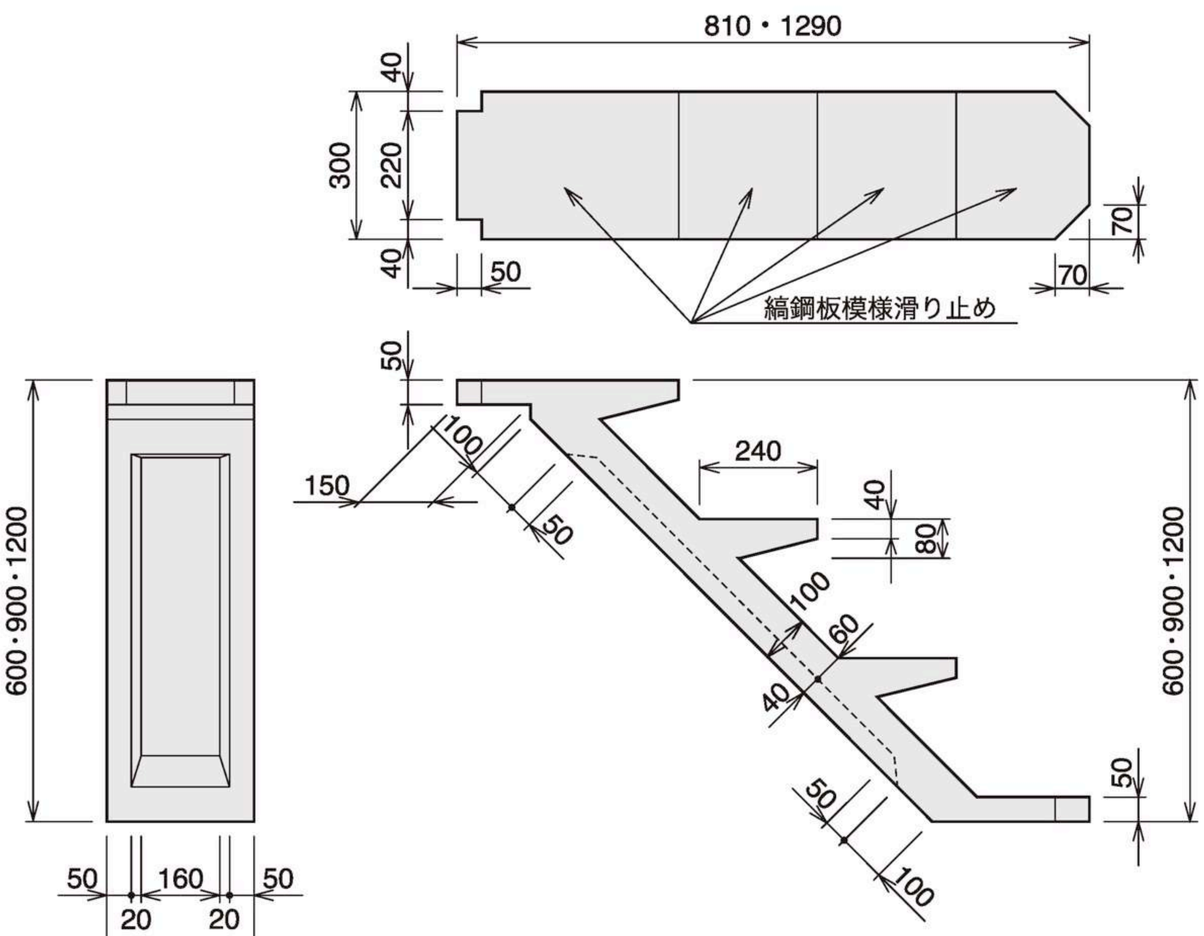
施工写真等







KC柵工板Ⅱ型階段

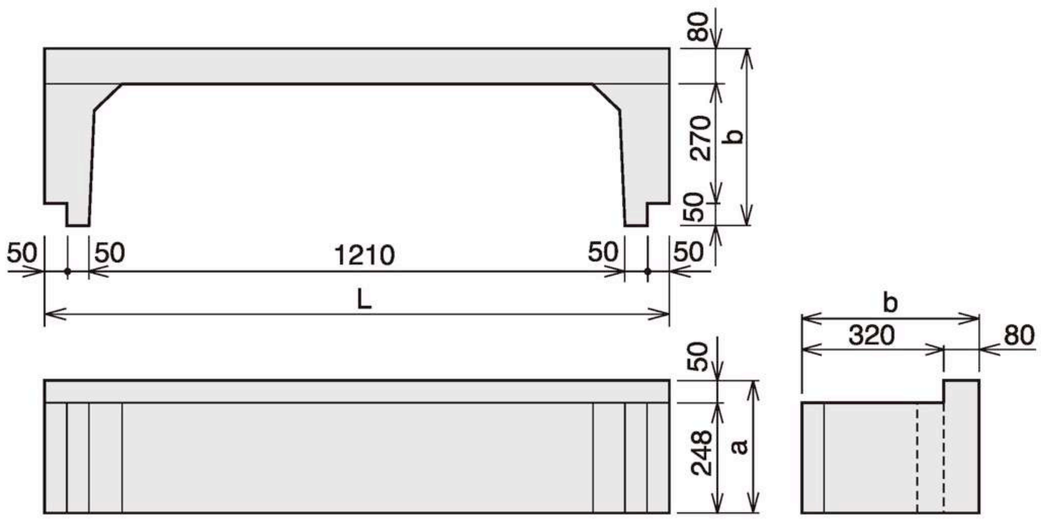




寸法表

呼び名	寸 法 (mm)	参考重量 (kg)
階段 600H(2段)	300×810×600	71
階段 900H(3段)	300×1290×900	121
階段 1200H(4段)	300×1290×1200	143

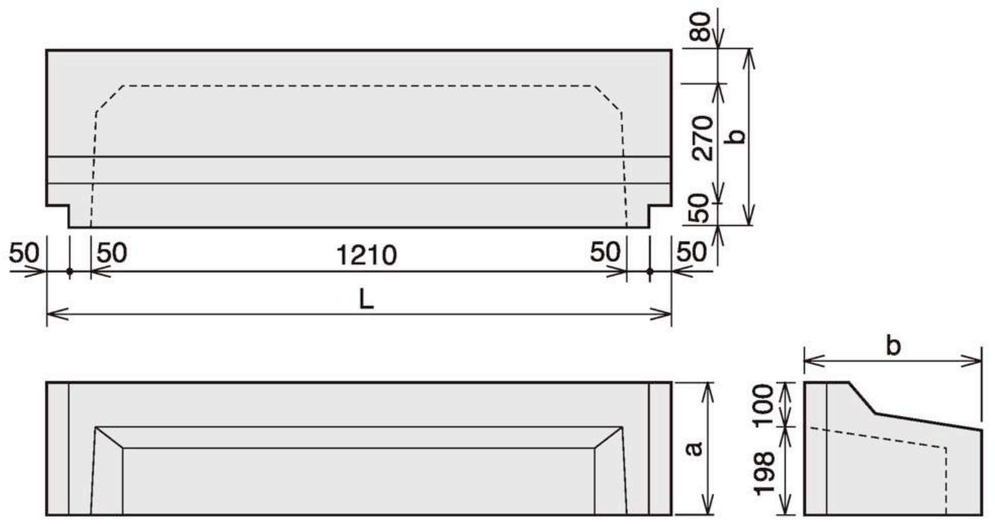
KC柵工板Ⅱ型階段上板



寸法表

呼び名	寸 法 (mm)			参考重量(kg)
	L	a	b	
300	1410	298	400	125

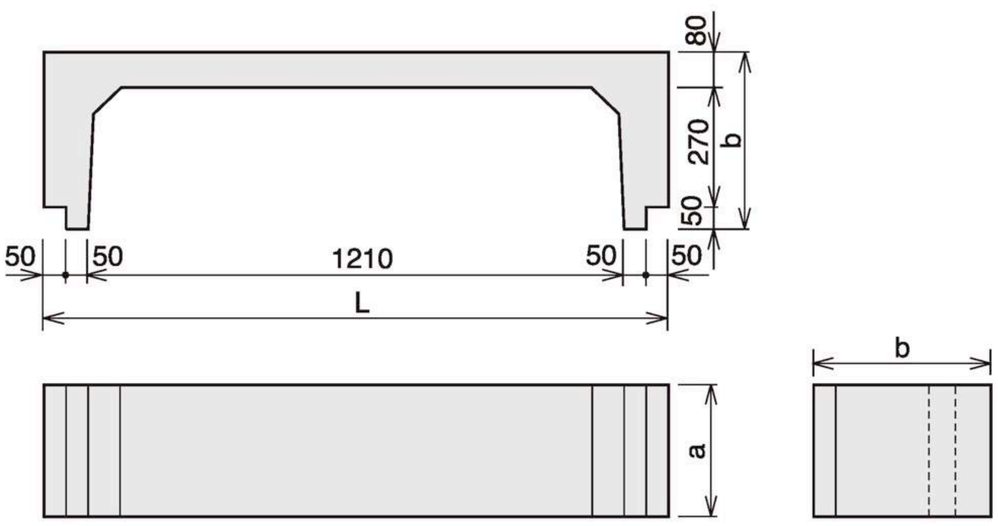
KC柵工板Ⅱ型魚巣上板



寸法表

呼び名	寸 法 (mm)			参考重量(kg)
	L	a	b	
300	1410	298	400	164

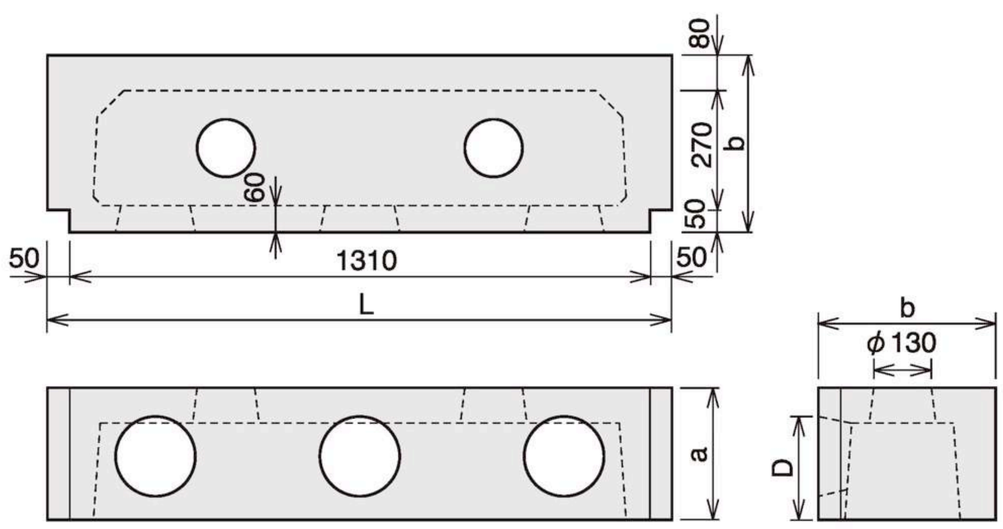
KC柵工板Ⅱ型階段・魚巣兼用下板



寸法表

呼び名	寸 法 (mm)			参考重量(kg)
	L	a	b	
300	1410	298	400	133
400	1410	398		172

KC柵工板Ⅱ型魚巣箱型

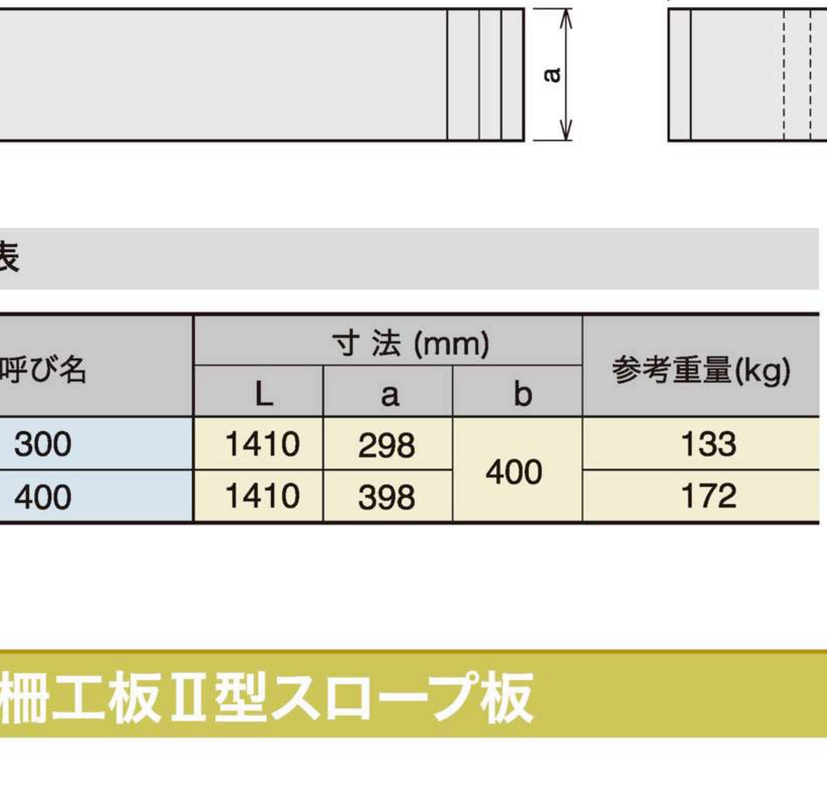


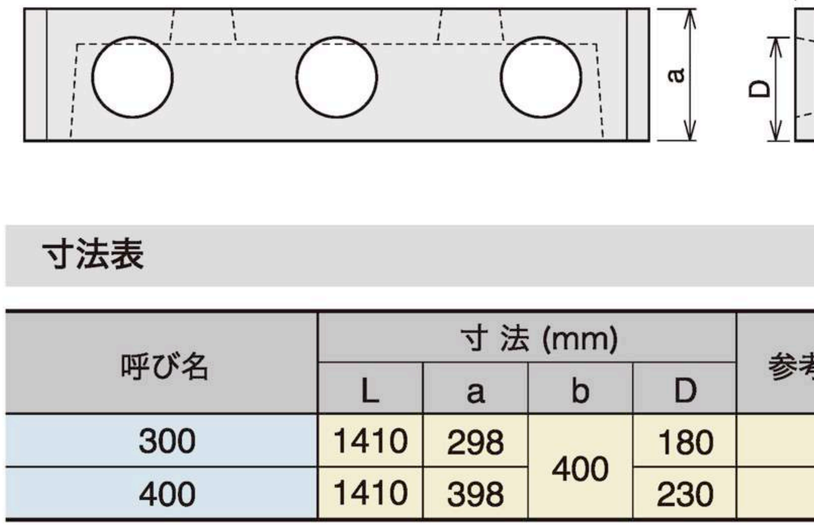
寸法表

呼び名	寸 法 (mm)				参考重量(kg)
	L	a	b	D	
300	1410	298	400	180	267
400	1410	398		230	312

※上面孔（2箇所）を塞ぎ、天端用として使用可能です。

KC柵工板Ⅱ型スロープ板



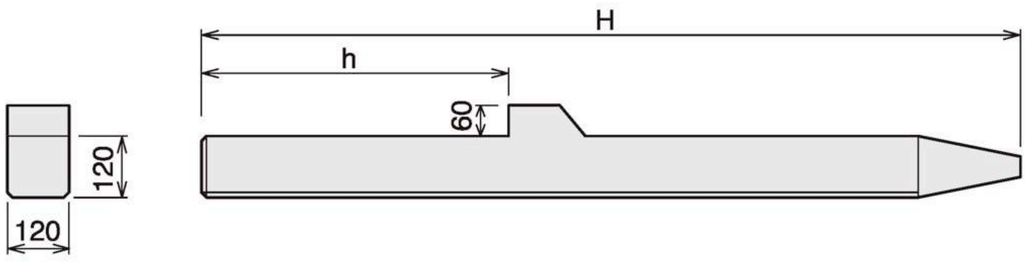


寸法表

呼び名	寸 法 (mm)	参考重量(kg)
600H用スロープ板	300×1280×600	67
900H用スロープ板	300×1280×900	76

鉄筋コンクリート土止め杭

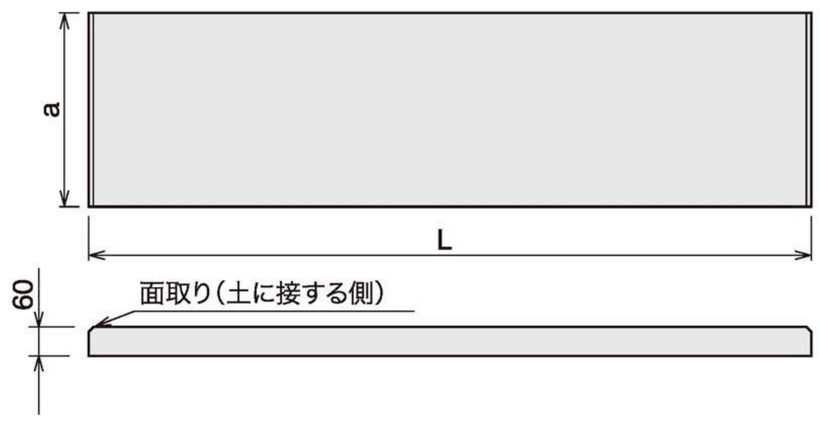
杭



寸法表

呼び名	寸 法 (mm)		参考重量 (kg)
	H	h	
1500	1500	注文に応じます	52
2000	2000		71
2500	2500		88
3000	3000		105
3500	3500		122

板

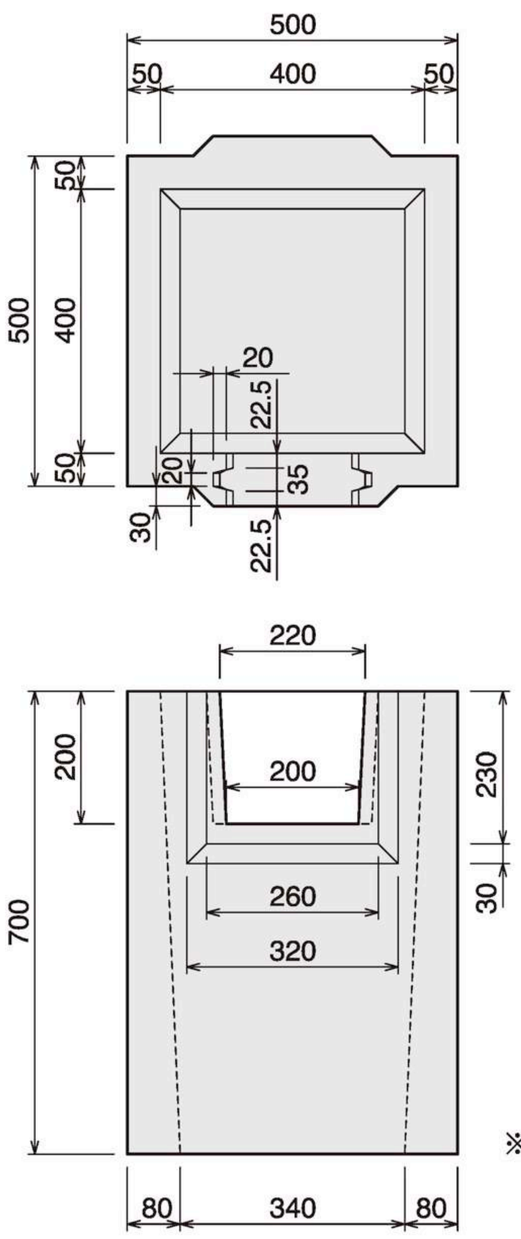


寸法表

呼び名	寸 法 (mm)		参考重量 (kg)
	a	L	
300	298	990	42
		1490	63
400	398	990	56
		1490	84

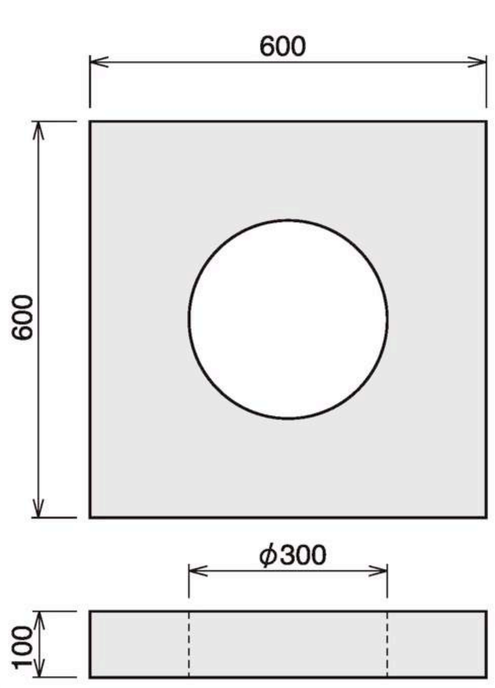
分水桝400×400×700

分水桝本体



※受注生産（2穴も製作できます）

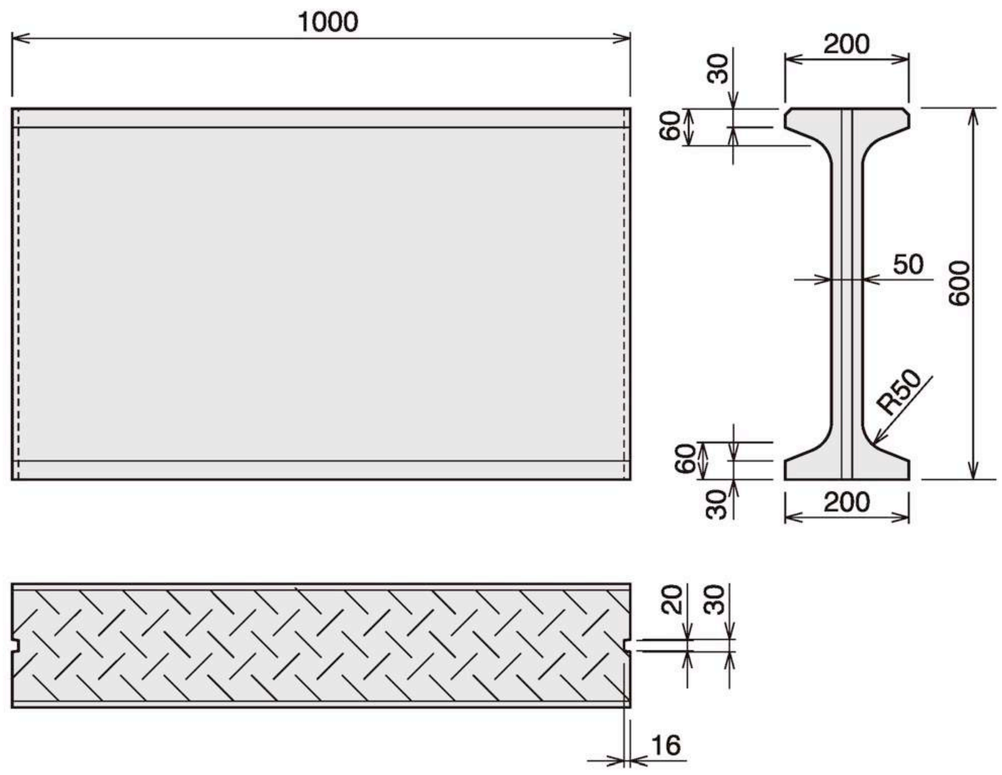
分水桝底板



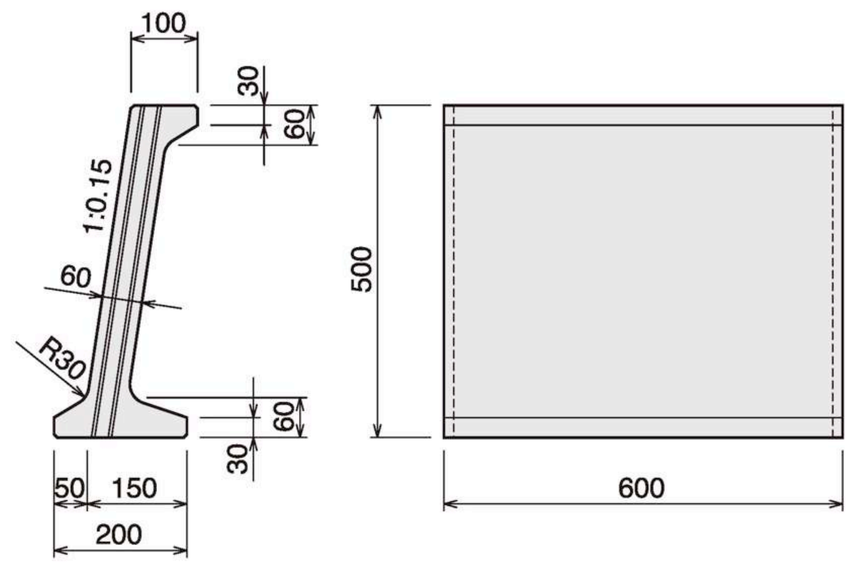
寸法表

呼び名	参考重量(kg)
分水桝	144
分水桝底板	81

畦畔ブロック



参考重量 107kg

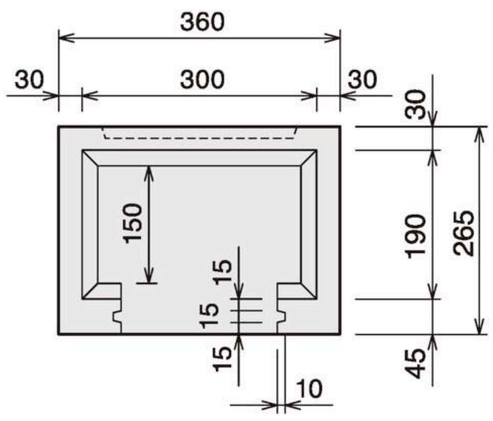


参考重量 55kg

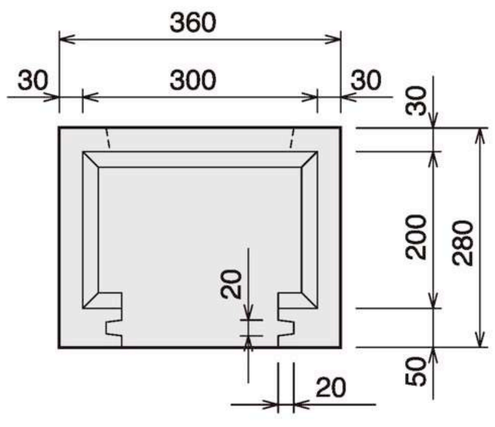
排水桝300

本　体

新タイプ

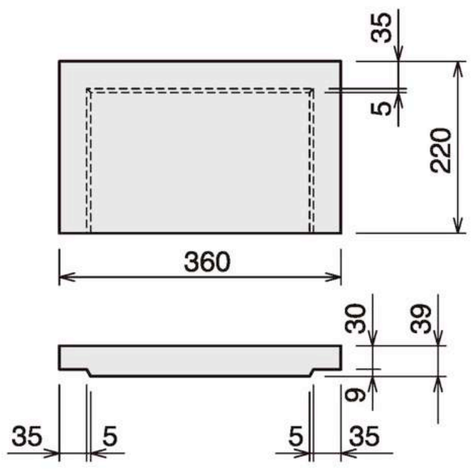


水系タイプ



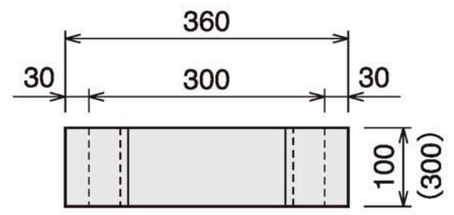
蓋

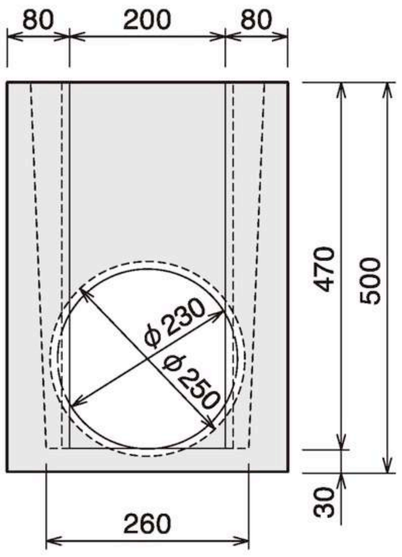
新タイプ

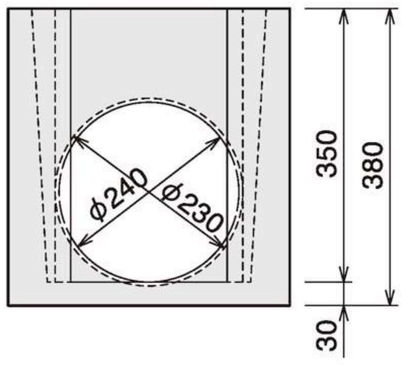


調　整

新タイプ



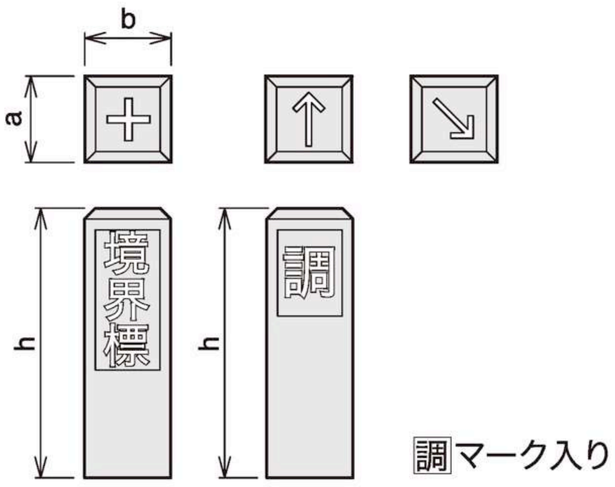




寸法表

タイプ	排水桝300	参考重量(kg)
新タイプ	本体	39
	蓋	8
	調整100H	7
	調整300H	21
水系タイプ	本体350H	30

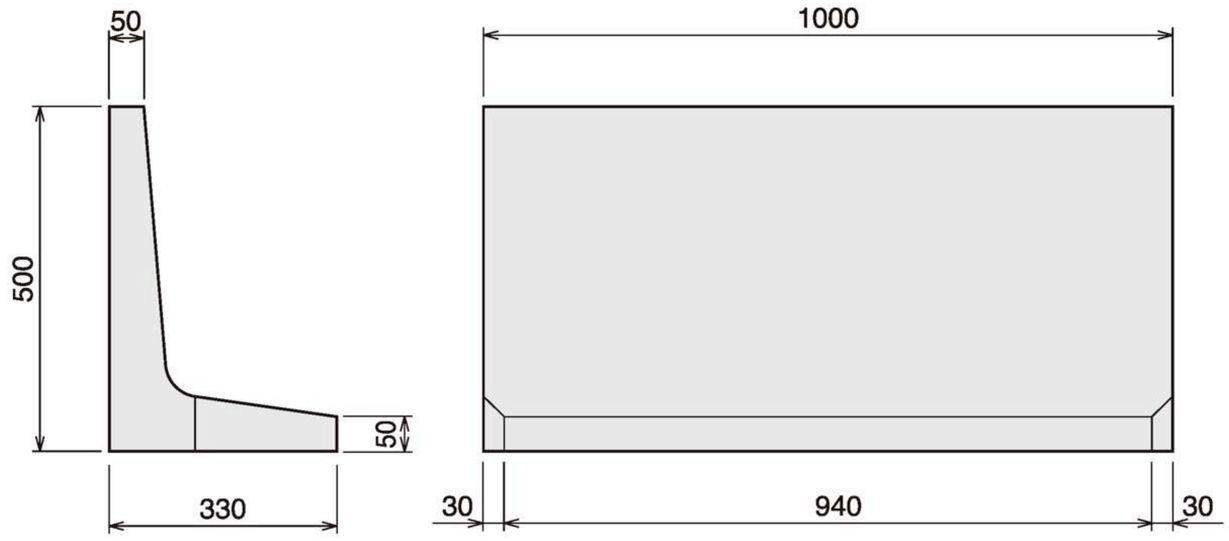
境界標



寸法表

呼び名	寸 法 (mm)			参考重量(kg)
	a	b	h	
境界標	80	80	500	8
			250	4

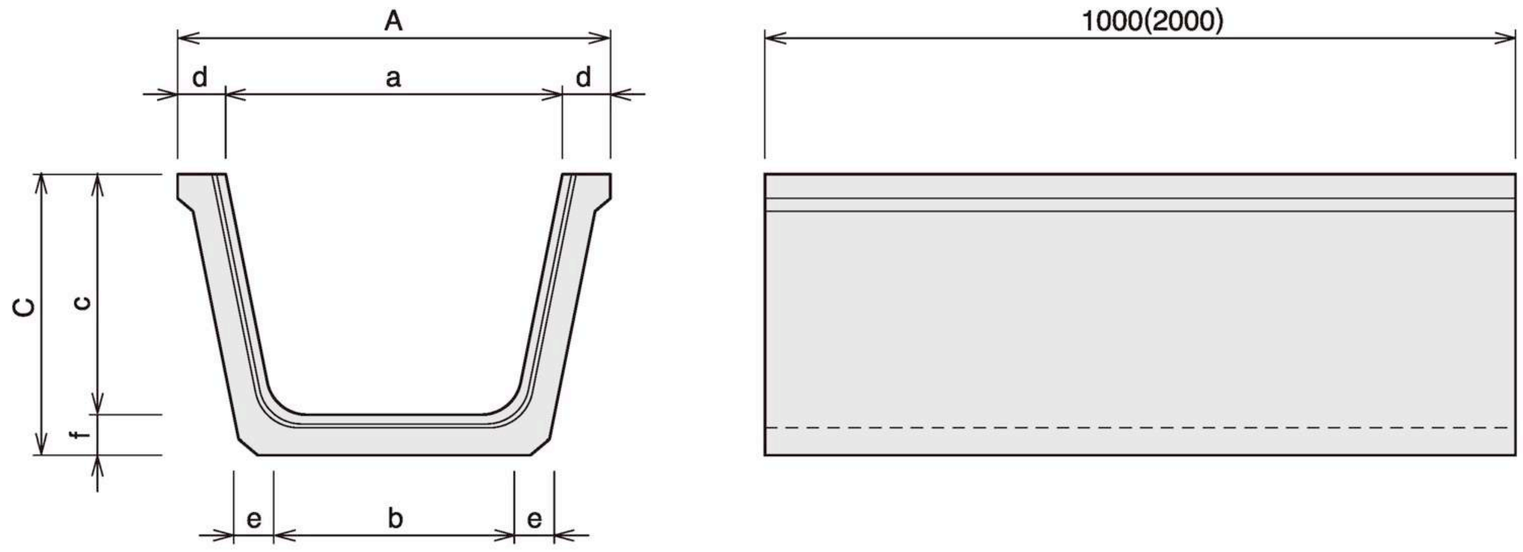
L型簡易土留めブロック



寸法表

呼び名	寸 法 (mm)	参考重量(kg)
L型簡易土留めブロック	500×1000	142

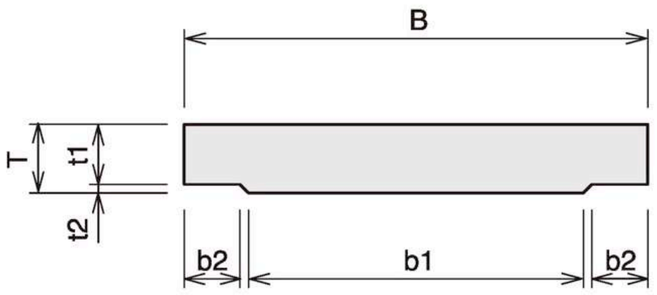
BKCトラフ(T-14)



寸法表

呼び名	寸 法 (mm)								参考重量 (kg)	
	a	b	c	d	e	f	A	C	1000L	2000L
200	280	200	200	55	45	45	390	245	75	150
250	350	250	250	60	50	50	470	300	102	204
300	420	300	300				540	350	120	240
350	490	350	350				610	400	137	274
400	560	400	400	65	55	55	690	455	177	353
450	630	450	450	70	60	60	770	510	210	419
500	700	500	500	75	65	65	850	565	251	502
600	840	600	600	85	75	75	1010	675	346	692

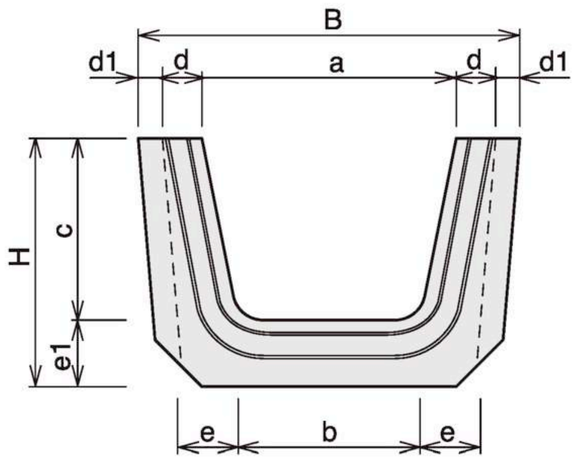
BKCトラフ 蓋(T-4)

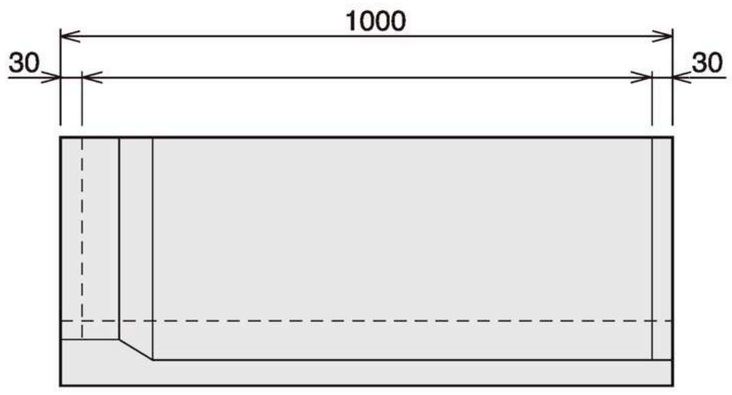


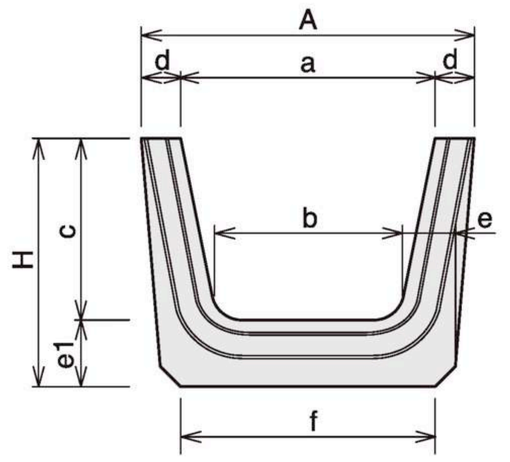
寸法表

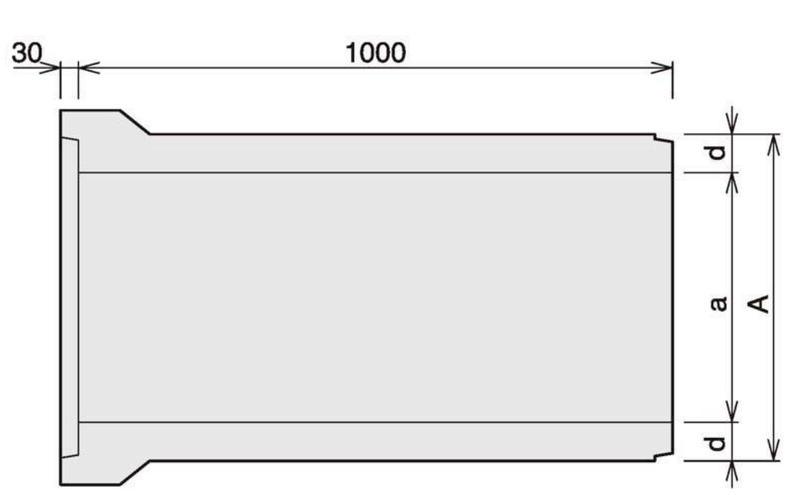
呼び名	寸 法 (mm)						参考重量 (kg)
	B	b1	b2	T	t1	t2	1000L
200	390	250	60	70	60	10	62
250	470	320	65	80	70		87
300	540	390					100
350	610	460					113
400	690	530	70				129
450	770	600	75	90	80		162
500	850	670	80				179
600	1010	810	90	100	90		237

BKC暗渠(T-14)





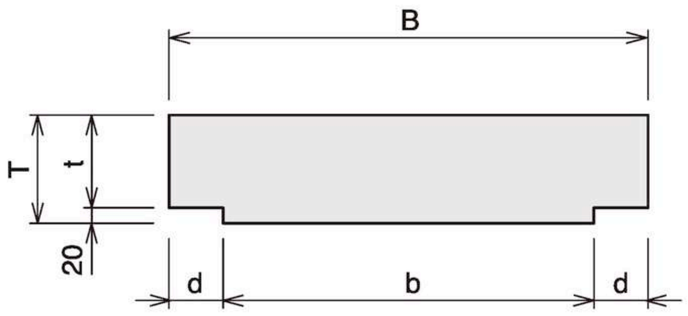




寸法表

呼び名	寸 法 (mm)										参考重量 (kg)
	a	b	c	d	d1	e	e1	A	B	H	
250	350	250	250	65	40	100	100	480	560	350	209
300	420	300	300				110	550	630	410	253
350	490	350	350					620	700	460	285
400	560	400	400	70	45	110	120	700	790	520	353
450	630	450	450	75		120	130	780	870	580	426
500	700	500	500	80	55	130		860	970	630	493
600	840	600	600	90		140	140	1020	1130	740	623

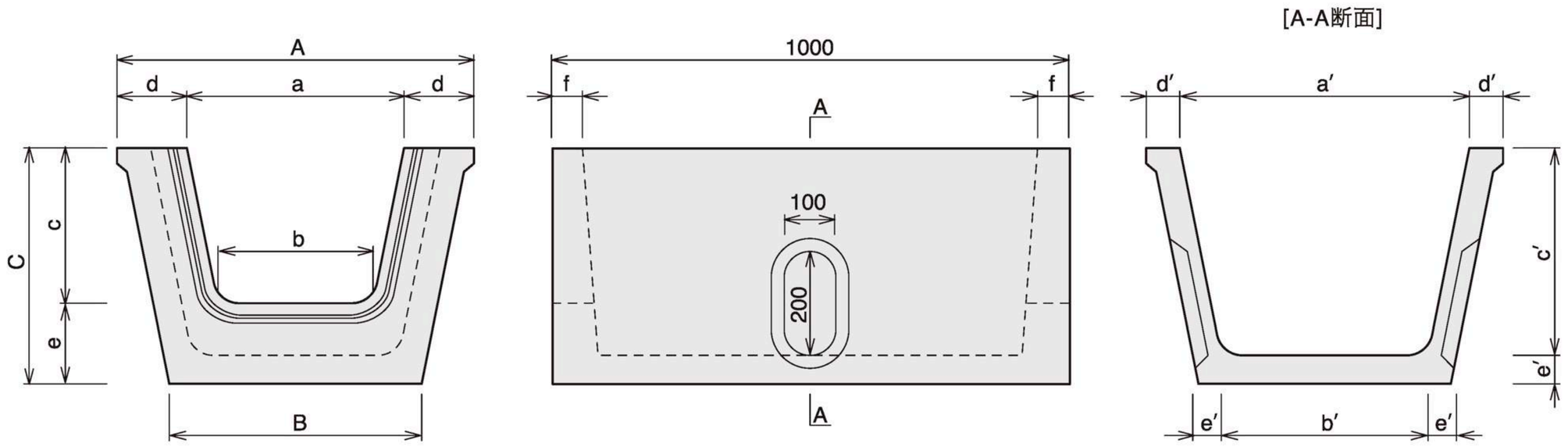
BKC暗渠 蓋(T-14)



寸法表

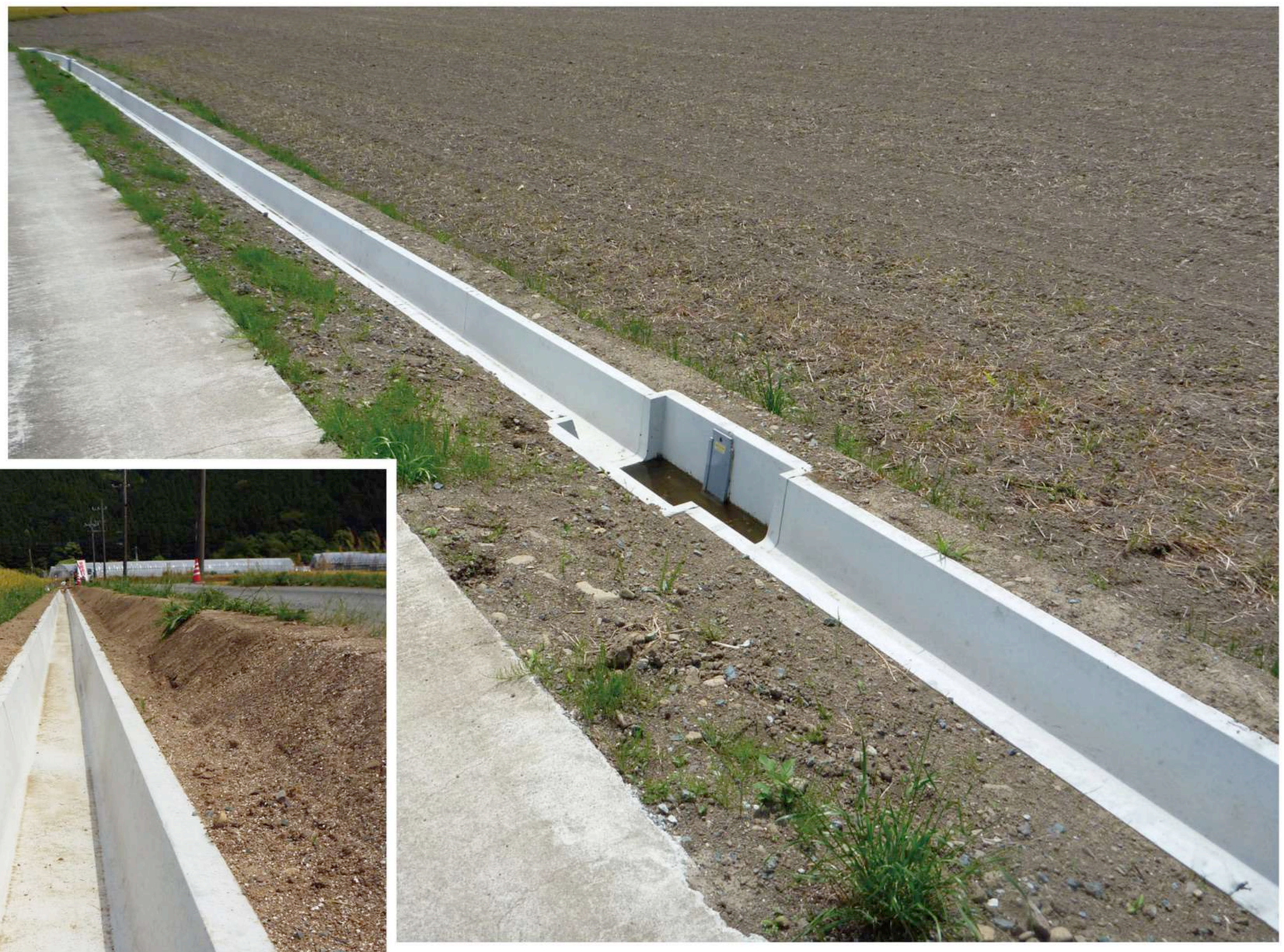
呼び名	寸 法 (mm)					参考重量 (kg)
	B	b	T	t	d	1000L
250	480	340	130	110	70	128
300	550	410	140	120		158
350	620	480				180
400	700	550	150	130	75	222
450	780	620			80	244
500	860	690	160	140	85	289
600	1020	810	170	150	95	365

BKC取水集水桝



寸法表

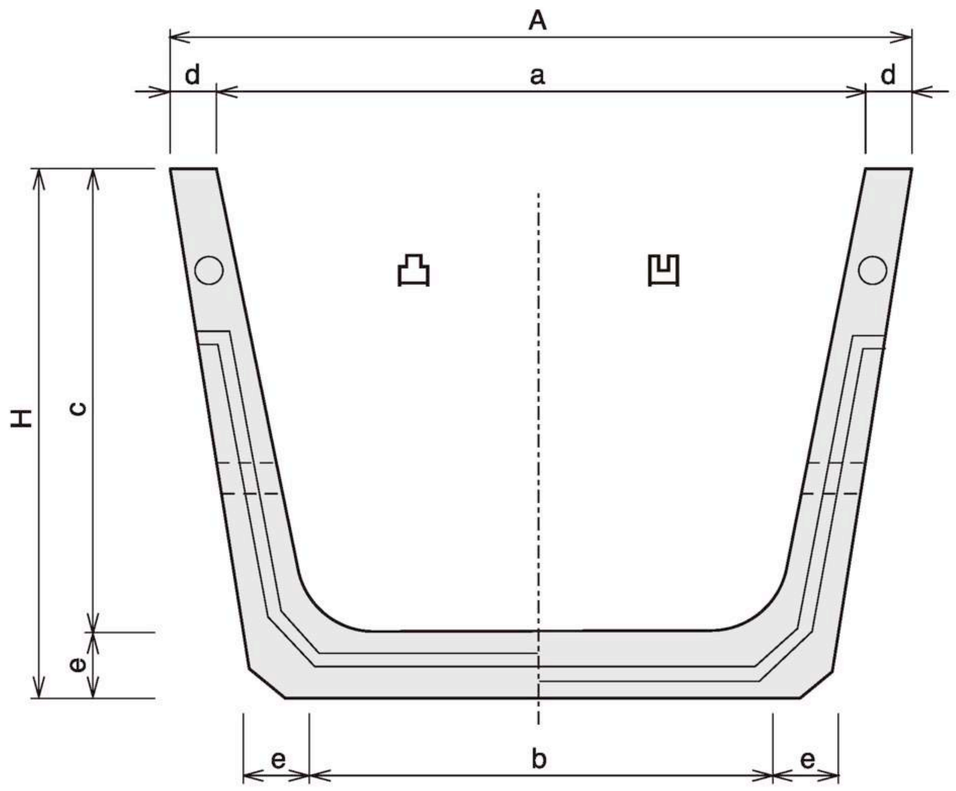
呼び名	寸 法 (mm)														参考重量 (kg)
	A	B	C	a	b	c	a′	b′	c′	d	d′	e	e′	f	
250	610	430	400	350	250	250	490	350	350	130	60	150	50	50	158
300	690	488	455	420	300	300	560	400	400	135	65	155	55	60	210
350	770	546	510	490	350	350	630	450	450	140	70	160	60		248
400	850	604	565	560	400	400	700	500	500	145	75	165	65	70	297
450	930	662	620	630	450	450	770	550	550	150	80	170	70		348

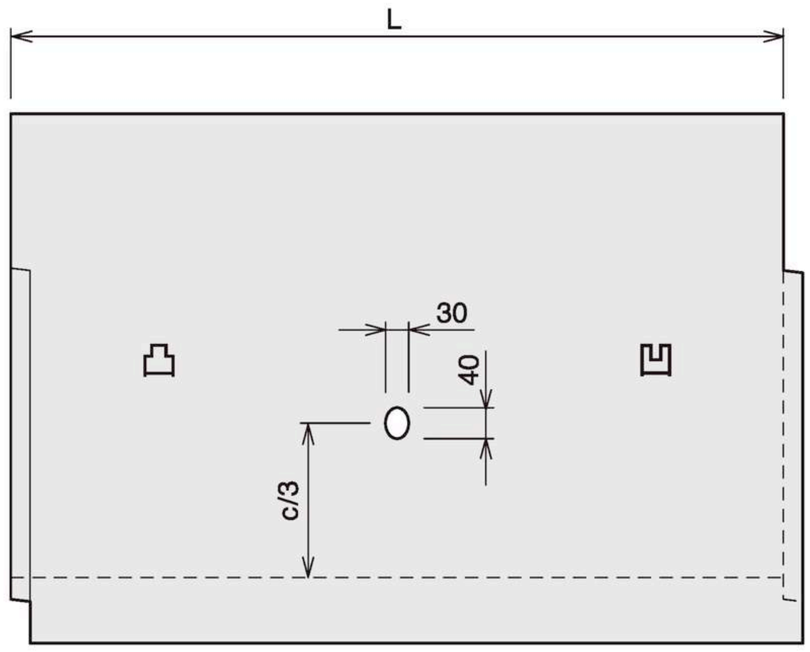




ジョイント部に止水パッキンを使用しプレート連結により固定することで、漏水を防止しています。

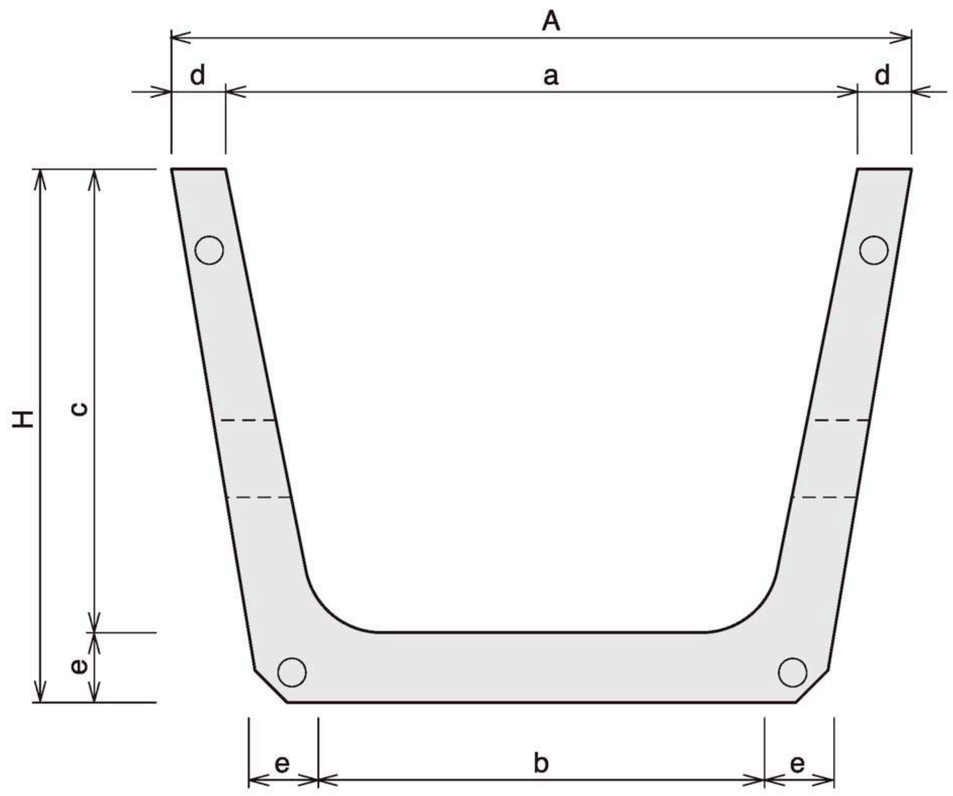
排水トラフ

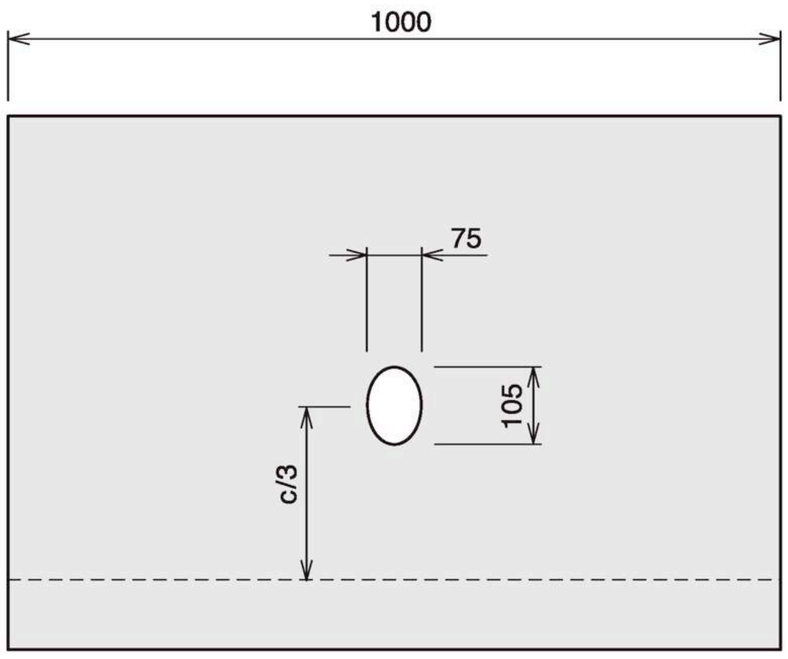




寸法表

呼び名	寸 法 (mm)							参考重量 (kg)	
	a	b	c	d	e	A	H	1000L	2000L
300×300	420	300	300	45	55	510	355	123	246
400×400	560	400	400	50	60	660	460	176	352
500×500	700	500	500		75	800	575	261	522
600×600	840	600	600	60	85	960	685	358	716



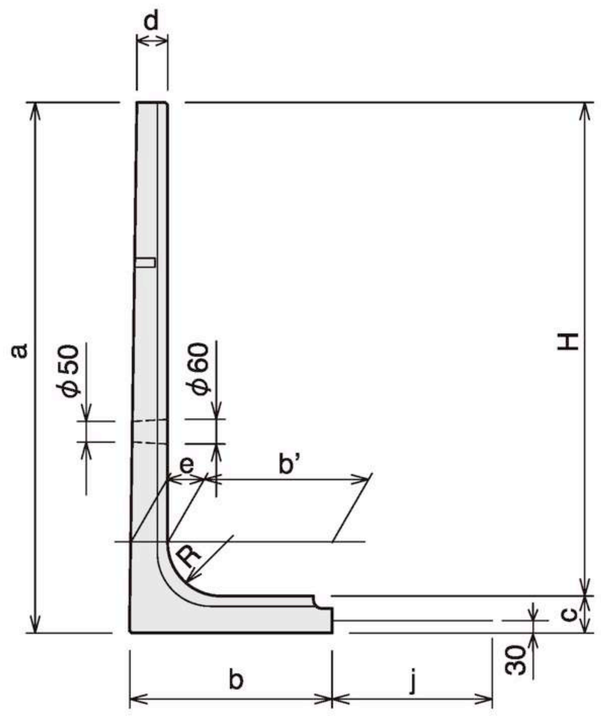


寸法表

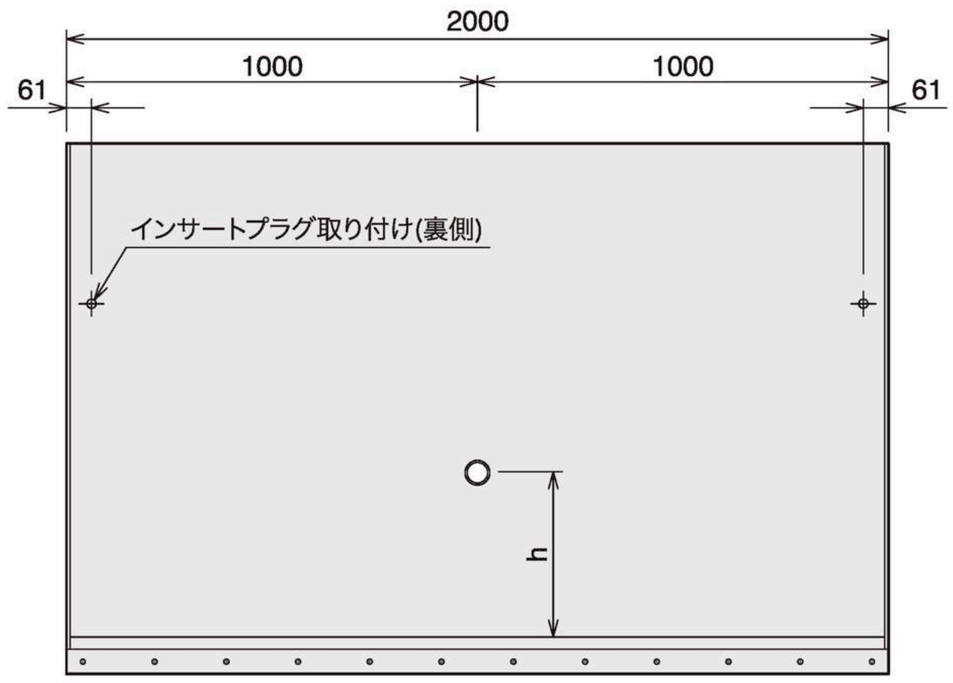
呼び名	寸 法 (mm)							参考重量 (kg)
	a	b	c	d	e	A	H	
800×600	1040	800	600	70	90	1180	690	442
1200×800	1520	1200	800	80	110	1680	910	745

L型水路ブロック

【側面図】

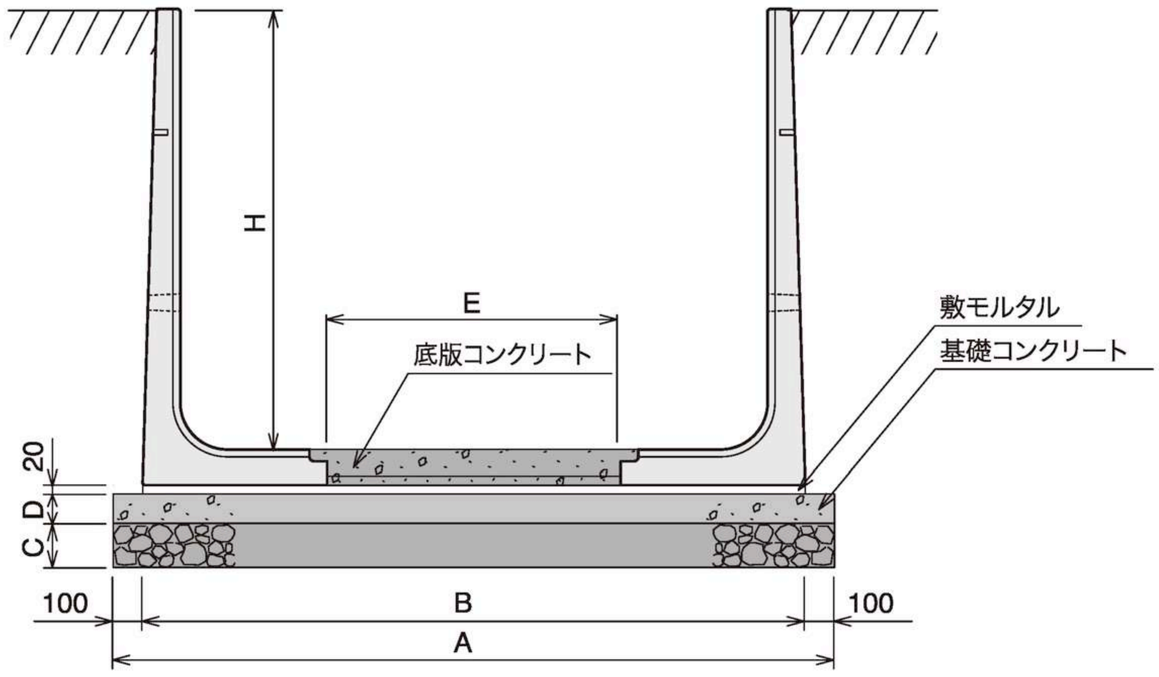


【正面図】



寸法表

呼び名(H)	寸 法 (mm)									突出筋	参考重量(kg)
	a	b	b'	c	d	e	h	j	R		
400	465	265	200	65	65	65	200	300	70	D10–10	218
500	565										250
600	665										282
700	775	376	300	75	71	75	300		100	D10–14	400
800	875										436
900	975				70						473
1000	1090	493	400	90	78	90	400	390	130	D13–12	670
1100	1190				76						708
1200	1290				75						749
1300	1420	628	500	120	86	120	500		160	D13–14	1077
1400	1520				83						1119
1500	1620				80						1159
1600	1740	751	600	140	91	140	600	480	190	D16–12	1504
1700	1840				88						1549
1800	1940				85						1592
1900	2060	874	700	160	97	160	700		220	D16–14	1995
2000	2160				94						2042
2100	2260				90						2091



材料表

（両側10m当たり）

呼び名	寸 法 (mm)					ブロック（ヶ）	底版（m³）コンクリート	基礎コン AD×10	基礎栗石 AC×10	基礎型枠 2D×10	モルタル（m³）	
	A	B	C	D	E						目地	数
400	2230	2130	100	50	1600	10	1.053	1.165	2.330	1.0m³	0.0011	0.106
500											0.0013	
600											0.0015	
700	2352	2152			1400		1.673	1.176	2.352		0.0018	0.150
800											0.0022	
900											0.0022	
1000	2396	2196			1200		1.107	1.198	2.396		0.0025	0.199
1100											0.0027	
1200											0.0029	
1300	2456	2256	150	100	1000		1.248	2.456	3.684	2.0m³	0.0032	0.251
1400											0.0034	
1500											0.0036	
1600	2502	2302			800		1.186	2.502			0.0039	0.300
1700											0.0041	
1800											0.0043	
1900	2548	2348	200	150	600		1.045	3.822	5.096	3.0m³	0.0046	0.350
2000											0.0048	
2100											0.0050	

※ 水路幅2000の場合です。

L型水路 歩掛表（参考）

（両側10m当たり）

呼び名 h	a	C	D	本数（本）	世話役（人）	特殊作業員（人）	普通作業員（人）	トラッククレーン（台）	
400	465	100	50	10	0.33	0.33	0.67	0.33	4.9t吊り
500	565			10	0.33	0.33	0.67	0.33	
600	665			10	0.33	0.33	0.67	0.33	
700	775			10	0.33	0.33	0.67	0.33	
800	875			10	0.33	0.33	0.67	0.33	
900	975			10	0.36	0.36	0.71	0.36	
1000	1090			10	0.36	0.36	0.71	0.36	
1100	1190			10	0.36	0.36	0.71	0.36	
1200	1290			10	0.36	0.36	0.71	0.36	
1300	1420	150	100	10	0.38	0.38	0.96	0.38	
1400	1520			10	0.42	0.42	1.04	0.42	
1500	1620			10	0.42	0.42	1.04	0.42	
1600	1740			10	0.45	0.45	1.14	0.45	20t吊り
1700	1840			10	0.45	0.45	1.14	0.45	
1800	1940			10	0.45	0.45	1.14	0.45	
1900	2060	200	150	10	0.48	0.48	1.43	0.48	
2000	2160			10	0.48	0.48	1.43	0.48	
2100	2260			10	0.48	0.48	1.43	0.48	

（注）

1.製品長L=2.0m/個。

2.据付に伴う小運搬（20m以内）を含みます。

3.床堀、基礎、埋め戻し、水替え等の費用は別途計上してください。

4.吊り込みと据付が別々に施工される場合には本表は適用できません。

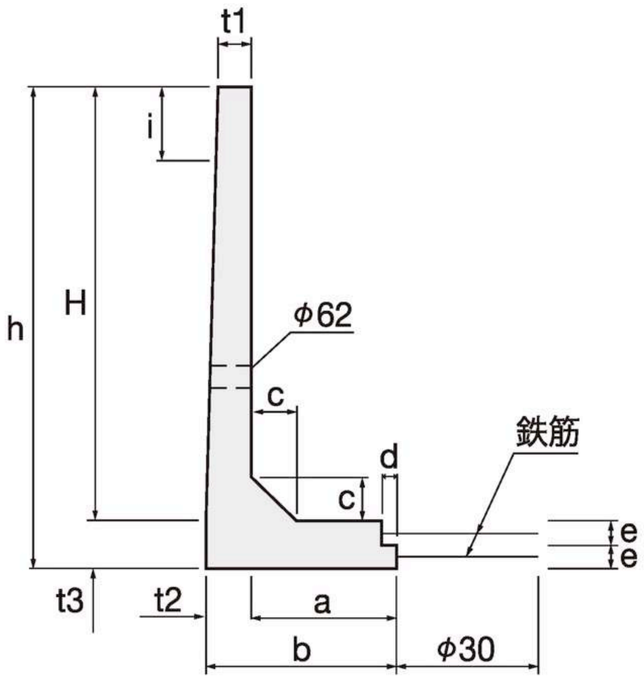
5.施工数量と連続性、曲線（平面、縦断）の有無・作業現場の広狭等の現場条件を設定し1日当たり標準据付個数20%の範囲で増減してください。

6.接合にモルタルを使用する場合は、複合材料費として労務費の合計額に1%の率を乗じた金額を計上する。

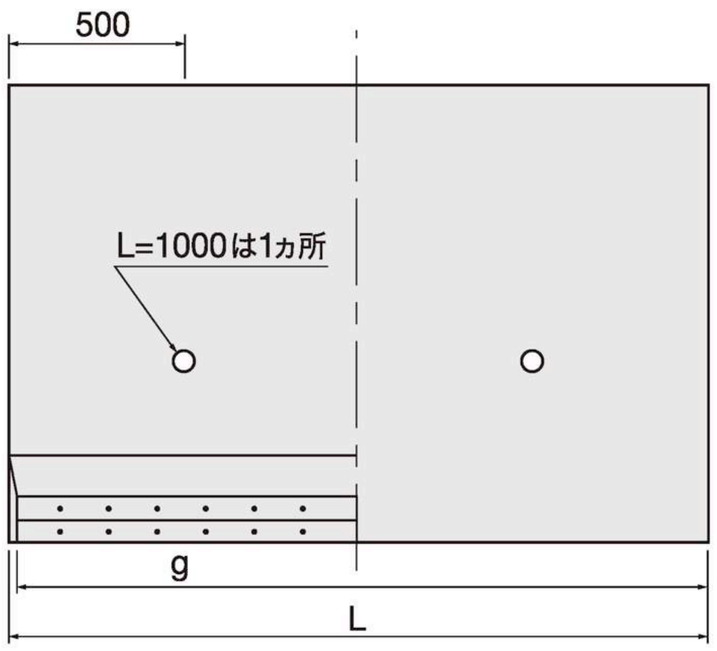
L型水路／T-25対応・農業土木事業協会規格対応（I種～III種）

製品規格図

【断面図】



【正面図・背面図】

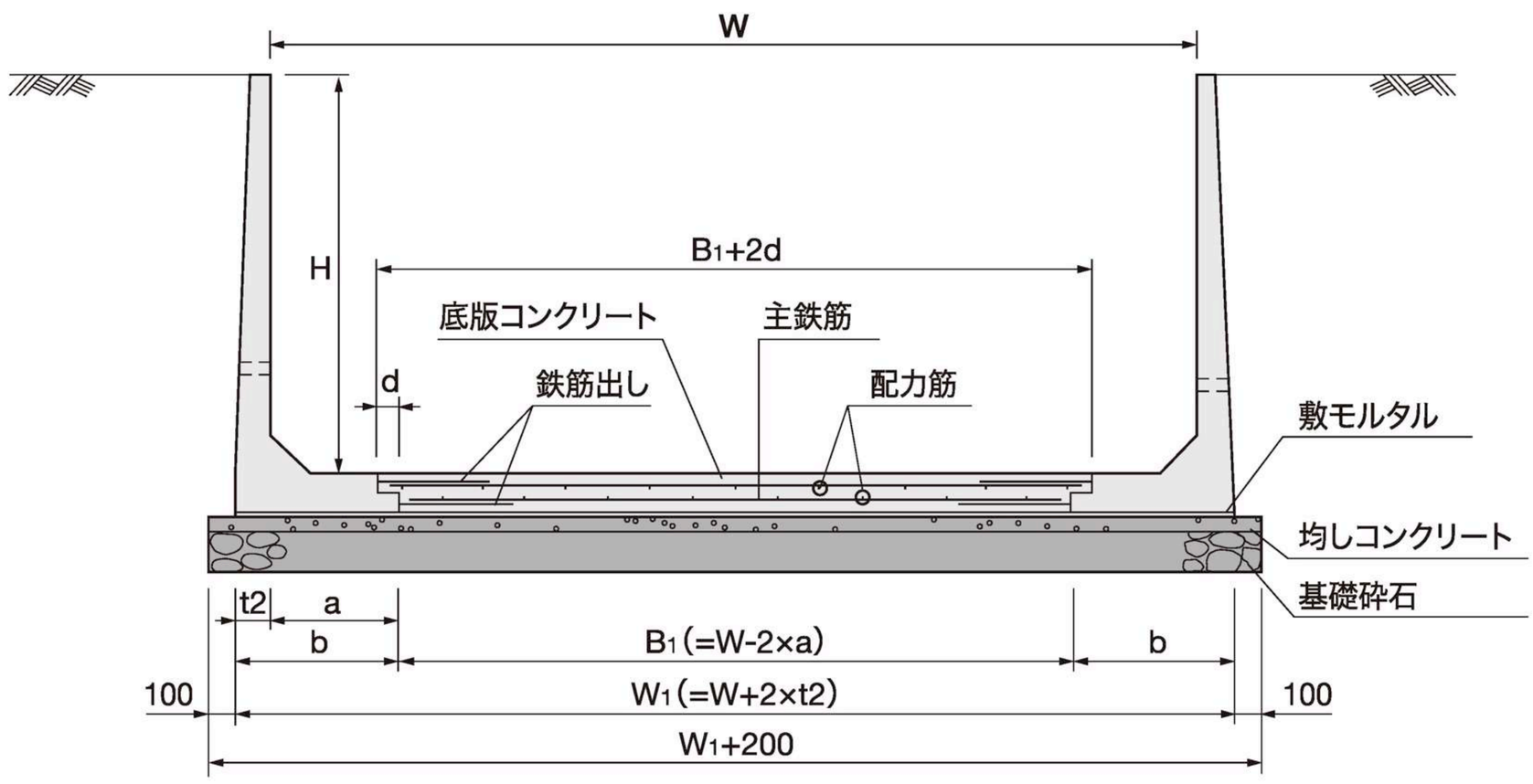




寸法図

規格(H)	寸 法 (mm)												参考重量 (kg)
	h	t1	t2	t3	a	b	c	d	e	g	i	L	
600	710	80	90	110	240	330	90	30	55	1960	50	2000	440
700	810	80	90	110	240	330	90	30	55	1960	150	2000	480
800	910	80	90	110	240	330	90	30	55	1960	250	2000	520
900	1010	90	100	110	350	450	100	40	55	1960	100	2000	680
1000	1110	90	100	110	350	450	100	40	55	1960	200	2000	730
1100	1230	90	125	130	395	520	120	40	65	1960	100	2000	940
1200	1330	90	125	130	395	520	120	40	65	1960	200	2000	980
1300	1445	90	145	145	455	600	140	50	72.5	1960	100	2000	1210
1400	1545	90	145	145	455	600	140	50	72.5	1960	200	2000	1260
1500	1670	90	165	170	465	630	150	50	85	1960	100	2000	1500
1600	1770	90	165	170	465	630	150	50	85	1960	200	2000	1550
1700	1885	90	185	185	555	740	160	50	92.5	1960	100	2000	1870
1800	1985	90	185	185	555	740	160	50	92.5	1960	200	2000	1910
1900	2120	90	220	220	580	800	200	50	110	1960	100	2000	2390
2000	2220	90	220	220	580	800	200	50	110	1960	200	2000	2430
2100	2340	100	240	240	660	900	220	50	120	1960	100	2000	2920
2200	2440	100	240	240	660	900	220	50	120	1960	200	2000	2970
2300	2560	100	280	260	740	1020	240	50	130	960	100	1000	1720
2400	2660	100	280	260	740	1020	240	50	130	960	200	1000	1740
2500	2780	100	300	280	820	1120	250	50	140	960	100	1000	2000
2600	2880	100	300	280	820	1120	250	50	140	960	200	1000	2020
3000	3320	100	345	320	1180	1525	270	50	160	960	200	1000	2780

標準施工図(参考)



L型水路(T-25、農業土木事業協会対応)歩掛表(参考)

呼び名(H)	本数(本)	世話役(人)	特殊作業員(人)	普通作業員(人)	トラッククレーン(日)	
600	10	0.333	0.333	0.667	0.333	4.9t吊り
700		0.357	0.357	0.714	0.357	
800		0.357	0.357	0.714	0.357	
900		0.357	0.357	0.714	0.357	
1000		0.357	0.357	0.714	0.357	
1100		0.385	0.385	0.962	0.385	
1200		0.385	0.385	0.962	0.385	
1300		0.417	0.417	1.042	0.417	
1400		0.417	0.417	1.042	0.417	
1500		0.417	0.417	1.042	0.417	20t吊り
1600		0.455	0.455	1.136	0.455	
1700		0.455	0.455	1.136	0.455	
1800		0.476	0.476	1.429	0.476	
1900		0.526	0.526	1.579	0.526	
2000		0.526	0.526	1.579	0.526	
2100		0.588	0.588	1.765	0.588	
2200		0.588	0.588	1.765	0.588	
2300	20	0.909	0.909	2.273	0.909	
2400		0.909	0.909	2.273	0.909	
2500		0.952	0.952	2.857	0.952	
2600		0.952	0.952	2.857	0.952	
3000		1.176	1.176	3.529	1.176	

1.製品長 L=2.0m／個、およびL=1.0m／個
2.据付に伴う材料の移動手間(20m以内)を含む
3.接合にモルタルを使用する場合は、接合材料費としてL型ブロック材料の1%を計上する。

Products 5

Channel Type
側溝類

製品カタログ 2024



INDEX

■ 電柱迂回暗渠工法

電柱迂回暗渠工法 …… P 105

■ 表層暗渠側溝

表層暗渠側溝 …… P 106

■ 管渠型側溝

クリーン側溝・街渠タイプ …… P 107

クリーン側溝・フラットタイプ …… P 108

クリーン側溝・縁石一体タイプ …… P 109

クリーン側溝・横断タイプ …… P 110

クリーン側溝・全面グレーチングタイプ …… P 111

クリーン側溝・すりつけタイプ

クリーン側溝 CTタイプ …… P 112

クリーン側溝 LLタイプ(200・250H) …… P 113

深型桝(2分割桝下)

クリーン側溝用グレーチング …… P 114

ノスキッド仕上げについて …… P 115

クリーン側溝・中央スリットタイプ

クリーン側溝・自転車道タイプ …… P 116

サイクルレーン側溝 …… P 117

ロードレインI型 スタンダードタイプ …… P 123

ロードレインI型 乗り入れタイプ …… P 124

ロードレインI型 アングルタイプ …… P 125

ロードレインI型 横断タイプ …… P 126

■ 多機能型側溝

スピーダー …… P 127

■ 自由勾配側溝

KNS側溝 フラットタイプ …… P 129

KNS側溝 街渠タイプ …… P 130

KNS側溝 横断タイプ …… P 131

KNS側溝 縁石タイプ …… P 132

KNS側溝 すりつけ用 …… P 133

KNS側溝 隅切用45°

フラットタイプ コンクリート蓋 …… P 134

街渠タイプ・縁石付タイプ コンクリート蓋

グレーチング蓋

自由勾配側溝底板 …… P 135

電柱廻り部割付図

KNS側溝土留め仕様 …… P 136

■ 落蓋式側溝

FPU側溝(DCT側溝) …… P 137

FPU側溝 桝タイプ(DCT側溝桝) …… P 139

FPU側溝(自由勾配対応型) …… P 141

■ U字溝

上ぶた式U形側溝【本体】 …… P 143

上ぶた式U形側溝【蓋】

鉄筋コンクリートU形 L=2000 …… P 144

U形井堰

落蓋式U形側溝 …… P 145

落蓋式U形用蓋

落蓋式U形溜桝

道路用側溝 …… P 146

道路用側溝蓋

グレーチング付側溝(道路用側溝)

■ 横断側溝・L形側溝・V形側溝

横断側溝 …… P 147
(グレーチング蓋付 L=600・L=1000 ボルト固定式)

L形側溝

V形側溝(VB-250)

■ 横断暗渠

横断暗渠(FK管 L=2000) …… P 148

横断暗渠

■ 大型プレキャスト開水路

U型水路 …… P 149

■ 雨水浸透製品

スリットホール(雨水浸透) …… P 153

■ 坂道横断側溝

FR横断側溝・FR桝 …… P 155

■ 小型水路内蔵型歩車道境界ブロック

ライン導水ブロック-F型 …… P 159

電柱迂回暗渠工法

Point 道幅の狭さによる、蓋の音、蓋の欠け・割れを解決！

従来工法では

- 車幅が狭く感じる
- 蓋の音がうるさい
- 蓋が欠ける、割れる

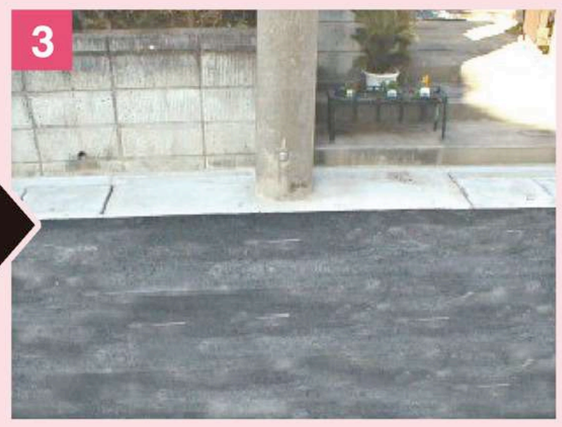
施工後 解決！

暗渠の上部に
5cmのコンクリート
または
アスファルトでの舗装

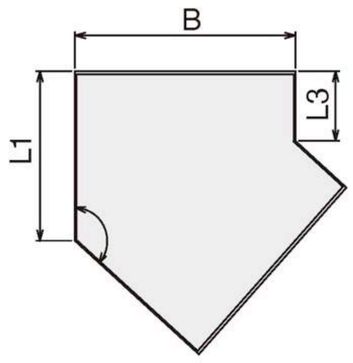
新工法（暗渠工法）

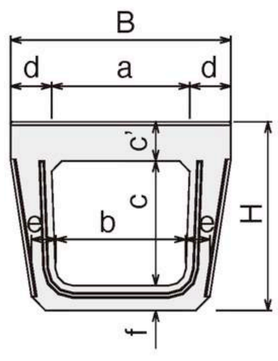


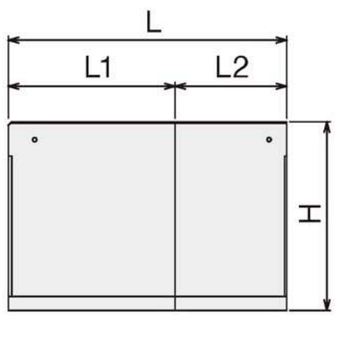




寸法図







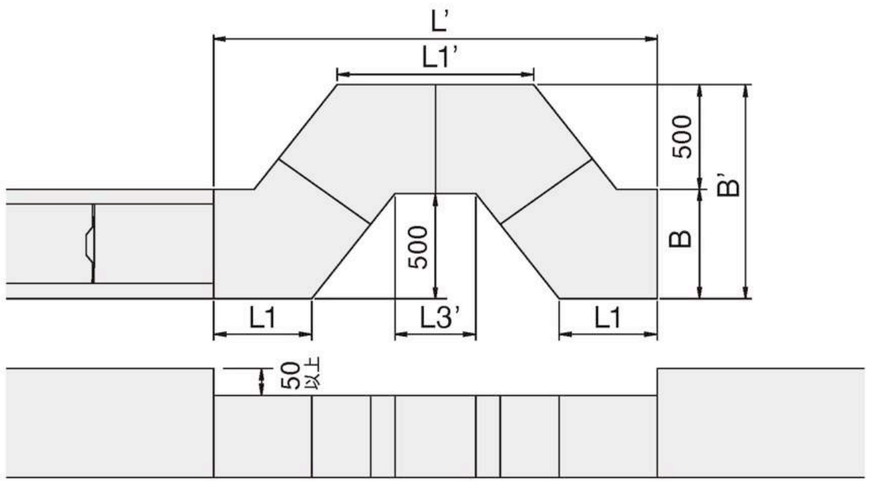
PU3用

呼び名	B	H	a	b	c	c'	d	e	f	L	L1	L2	L3	参考重量(kg)
250	460	355	246	230	200	90	107	72	65	684	427.5	256.5	197.5	147
300A	520	415	296	280	250	95	112	77	70	708	442.5	265.5	182.5	185
300B	520	515	296	270	350	95	112	74	70	708	442.5	265.5	182.5	225
300C	520	625	296	260	450	95	112	84	80	708	442.5	265.5	182.5	268
400A	630	530	396	370	350	110	117	75	70	796.3	476.8	319.5	196.8	290
500A	750	655	496	460	450	125	127	85	80	874.9	510.3	364.6	204.2	423

呼び名	B	B'	L1	L'	L1'	L3'
250	460	960	427.5	2000	855	395
300A	520	1020	442.5	2000	885	365
300B	520	1020	442.5	2000	885	365
300C	520	1020	442.5	2000	885	365
400A	630	1130	476.8	2250	953.6	393.6
500A	750	1250	510.3	2450	1020.7	408.4

平面図

断面図



表層暗渠側溝

コンクリート表層部分を見えなくする暗渠側溝です



アスファルト

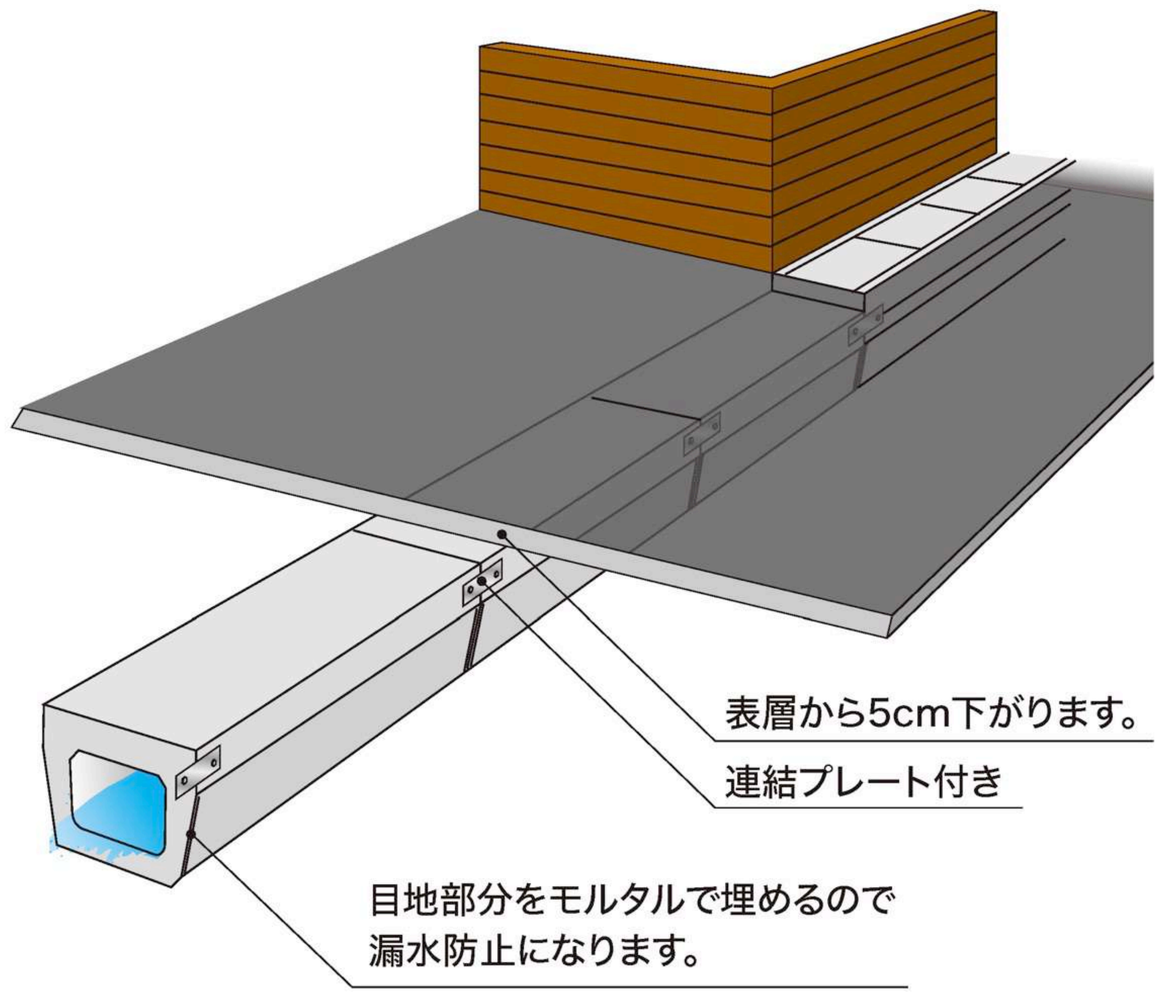
ＰＵ３側溝		ＰＵ３側溝
	表層暗渠側溝	

レベルが同じで施工しやすい。



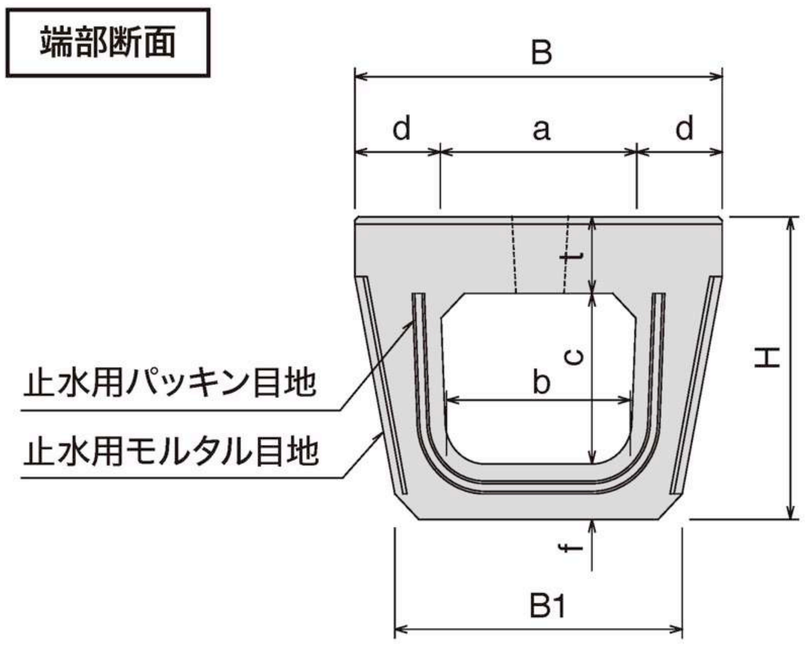
Point 表層暗渠側溝の特徴

- コンクリート表層を表層で隠すことができます。
- 側溝を見せたくない場所や景観を必要とする場所に最適です。

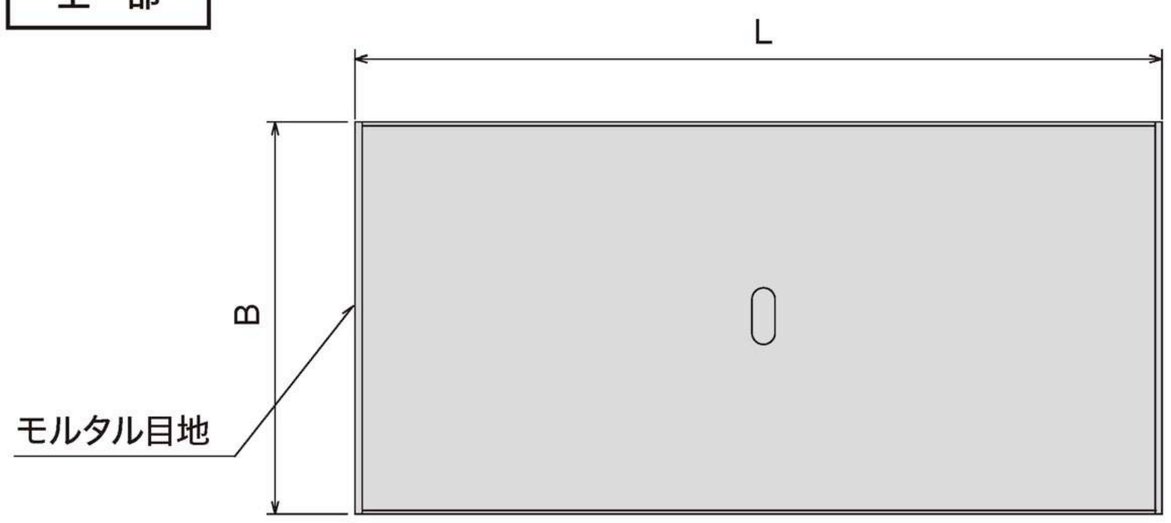


形状寸法

端部断面



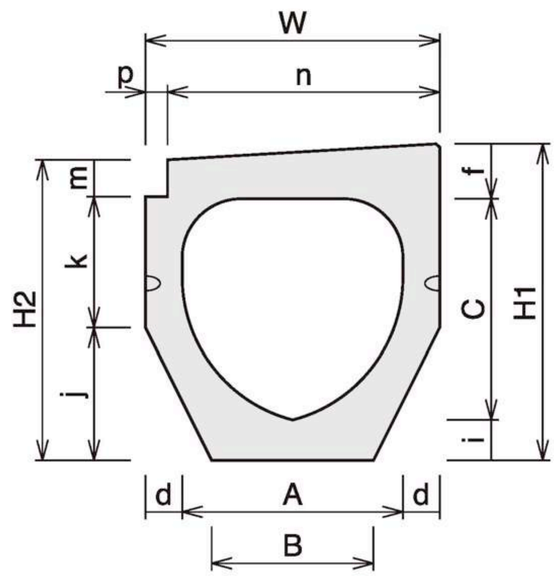
上　部



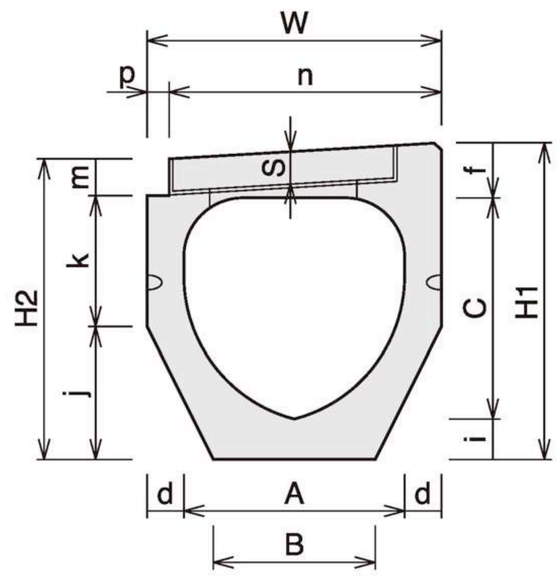
呼び名	寸　法（mm）										参考重量（kg）
	B	B1	H	a	b	c	d	f	t	L	
250	460	360	355	246	230	200	107	65	90	1000	252
300	520	420	415	306	290	250	107	70	95	1000	311

クリーン側溝・街渠タイプ（管渠型側溝）

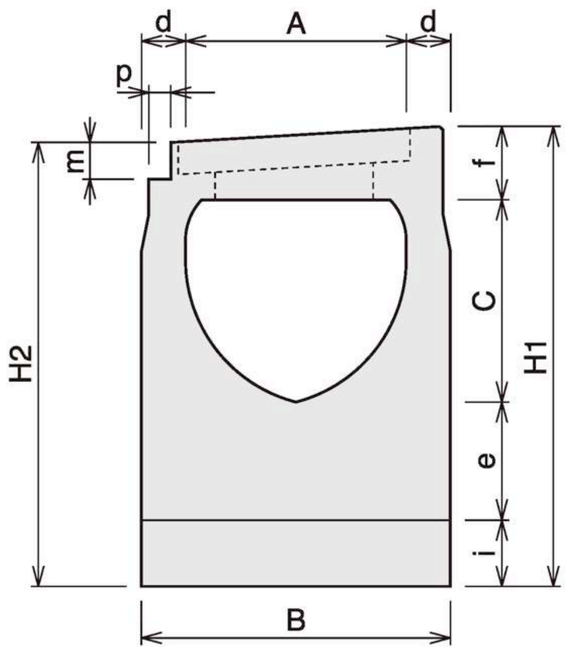
【街渠タイプ（A）】



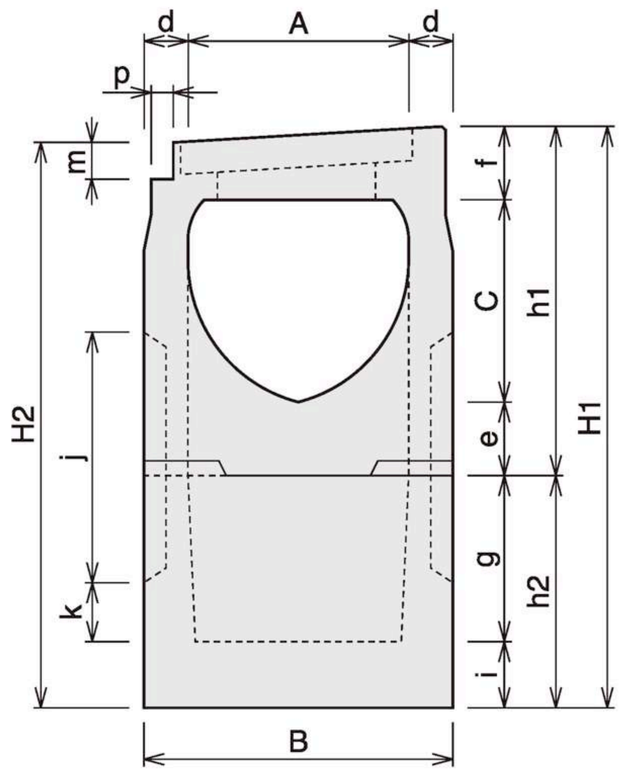
【グレーチング付（AG）】



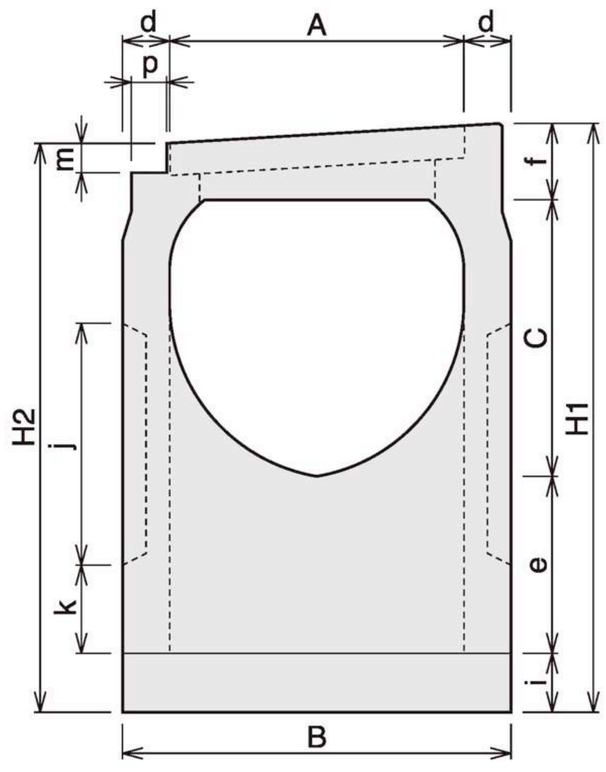
【泥溜用桝（AM）】



【上下2分割桝（AM2）】



【集排用桝（AM）】



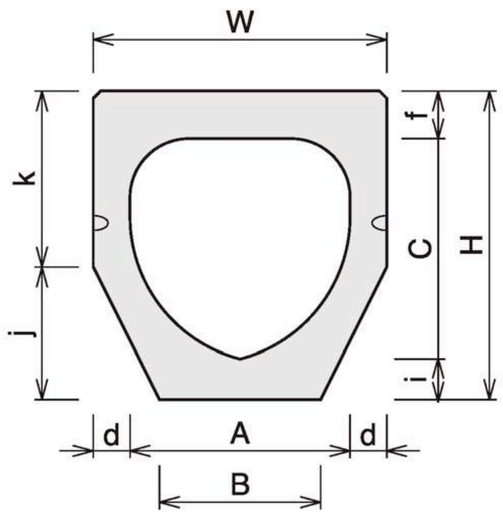
寸法表

規　格	名　称	寸　法　(mm)																参考重量 (kg)
		A	B	C	d	f	H1	H2	i	j	k	m	n	p	W	L	S	
街渠タイプ（A）	300A	300	220	300	50	75	430	408	55	180	178	50	370	30	400	2000	—	371
	350A	350	270	355	60	85	500	470	60	210	210		430	40	470			503
	400A	400	320	400		90	550	520		230	240		460	60	520			596
	500A	500	380	500	65	100	670	636	70	280	306		570		630			808
	600A	600	460	600	70	110	790	749	80	320	379		680		740			1118
グレーチング付（AG）	300AG	300	220	300	50	75	430	408	55	180	178	50	370	30	400	2000	44	348
	350AG	350	270	355	60	85	500	470	60	210	210		430	40	470		50	458
	400AG	400	320	400		90	550	520		230	240		460	60	520			544
	500AG	500	380	500	65	100	670	636	70	280	306		570		630		55	734
	600AG	600	460	600	70	110	790	749	80	320	379		680		740		65	1017

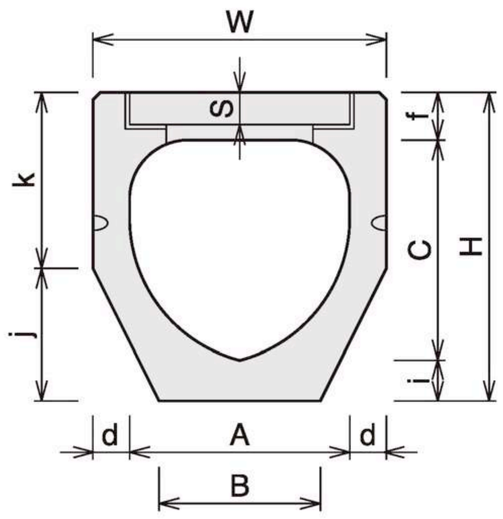
規　格	名　称	寸　法　(mm)																	参考重量 (kg)
		A	B	C	d	e	f	g	H1	H2	h1	h2	i	j	k	m	p	L	
泥溜用桝（AM）	300AM	300	420	275	60	160	100	—	625	603	—	—	90	—	—	50	30	1000	293
	350AM	350	490	330	70		110		680	650			80				40		376
	400AM	400	560	380	80				750	720			100				60		451
	500AM	500	660	470			130		860	826									538
	600AM	600	760	560			150		980	939			110						671
上下2分割桝（AM2）	300AM2	300	420	275	60	100	100	225	790	768	475	315	90	340	100	50	30	1000	375
	350AM2	350	490	330	70		110	220	850	820	540	310		400	80		40		438
	400AM2	400	560	380	80	160		260	1000	970	650	350		440	100		60		576
集排用桝（AM）	500AM	500	660	470	80	300	130	—	1000	966	—	—	100	410	150	50	60	1000	609
	600AM	600	760	560			150		1120	1079			110	500					738

クリーン側溝・フラットタイプ（管渠型側溝）

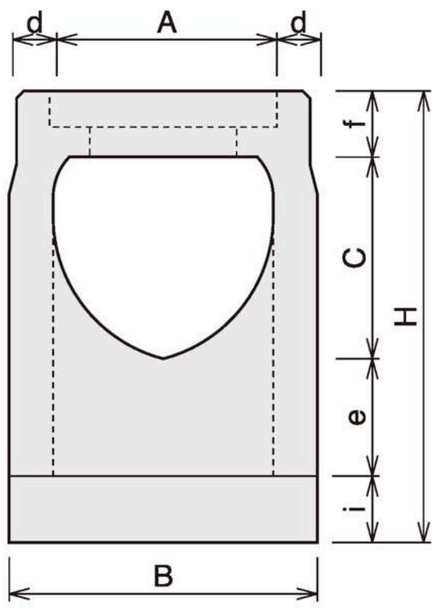
【フラットタイプ（F）】



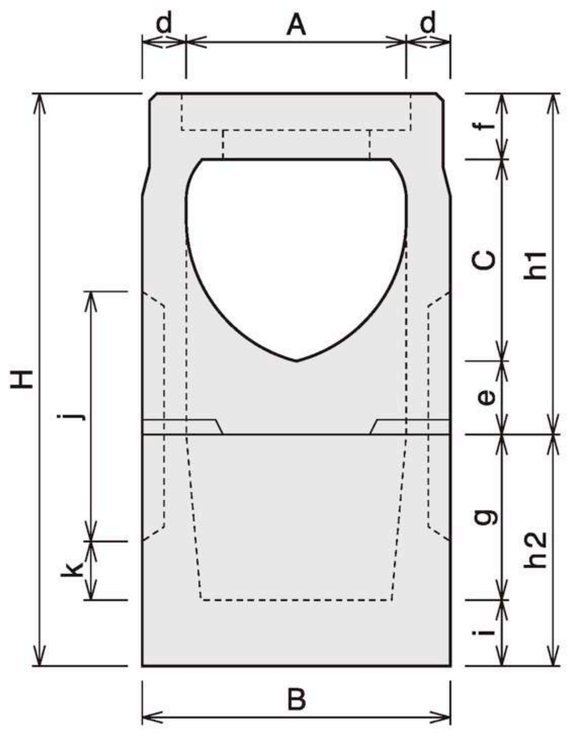
【グレーチング付（FG）】



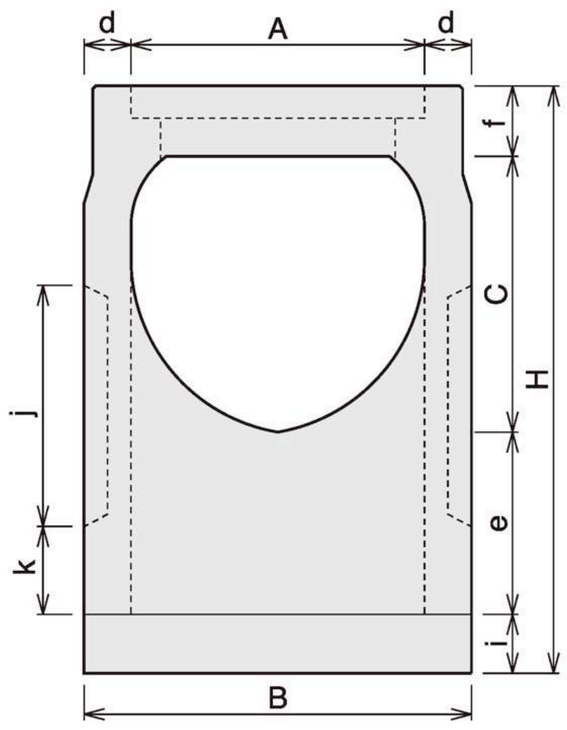
【泥溜用桝（FM）】



【上下2分割桝（FM2）】



【集排用桝（FM）】



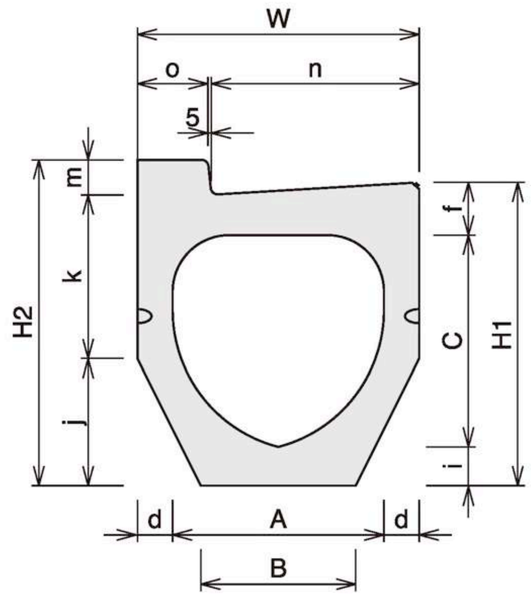
寸法表

規　格	名　称	寸　法　(mm)												参考重量 (kg)
		A	B	C	d	f	H	i	j	k	W	L	S	
フラットタイプ (F)	300F	300	220	300	50	65	420	55	180	240	400	2000	—	383
	350F	350	270	355	60	70	485	60	210	275	470			515
	400F	400	320	400		80	540		230	310	520			628
	500F	500	380	500	65	90	660	70	280	380	630			849
	600F	600	460	600	70	110	790	80	320	470	740			1212
グレーチング付 (FG)	300FG	300	220	300	50	65	420	55	180	240	400	2000	44	360
	350FG	350	270	355	60	70	485	60	210	275	470		50	470
	400FG	400	320	400		80	540		230	310	520			571
	500FG	500	380	500	65	90	660	70	280	380	630		55	769
	600FG	600	460	600	70	110	790	80	320	470	740		65	1092

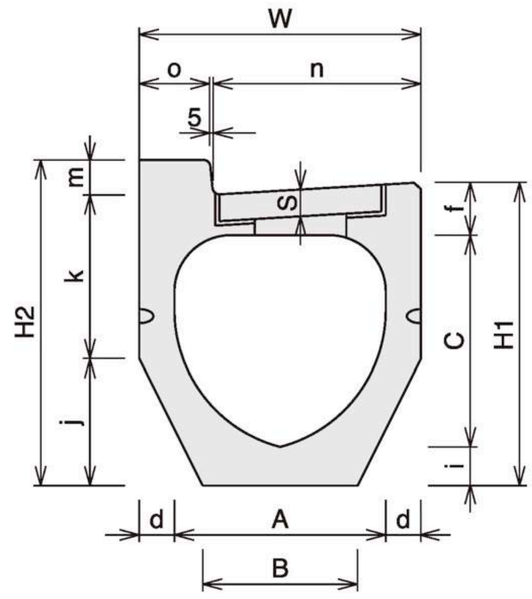
規　格	名　称	寸　法　(mm)														参考重量 (kg)
		A	B	C	d	e	f	g	H	h1	h2	i	j	k	L	
泥溜用桝 (FM)	300FM	300	420	275	60	160	90	—	615	—	—	90	—	—	1000	305
	350FM	350	490	330	70		95		665			80				383
	400FM	400	560	370	80		110		740			100				453
	500FM	500	660	470			120		850							571
	600FM	600	760	560			150		980			110				716
上下2分割桝 (FM2)	300FM2	300	420	275	60	100	90	225	780	465	315	90	340	100	1000	380
	350FM2	350	490	330	70		95	220	835	525	310		400	80		442
	400FM2	400	560	370	80	160	110	260	990	640	350		440	100		589
集排用桝 (FM)	500FM	500	660	470	80	310	120	—	1000	—	—	100	410	150	1000	649
	600FM	600	760	560		300	150		1120			110	500			783

クリーン側溝・縁石一体タイプ（管渠型側溝）

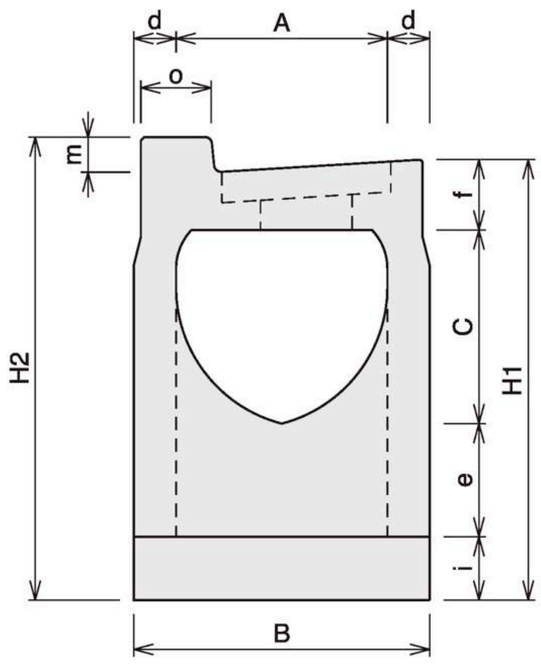
【縁石一体タイプ（L）】



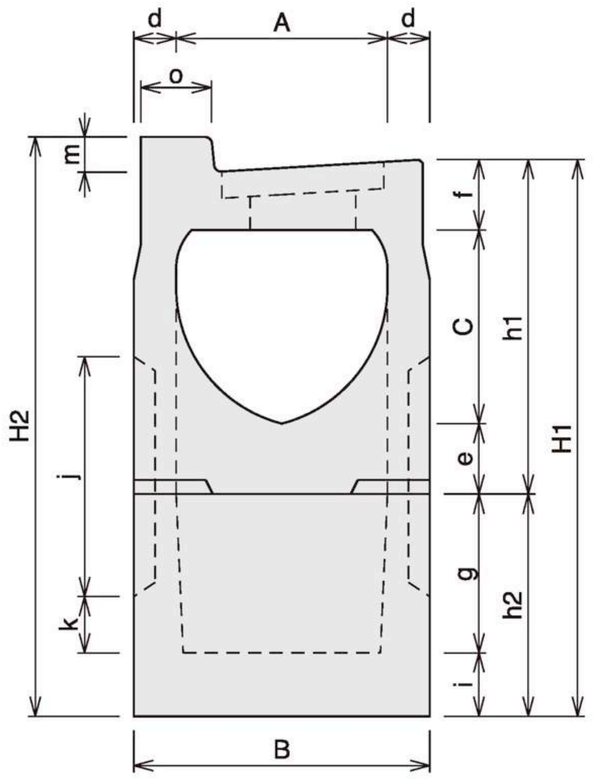
【グレーチング付（LG）】



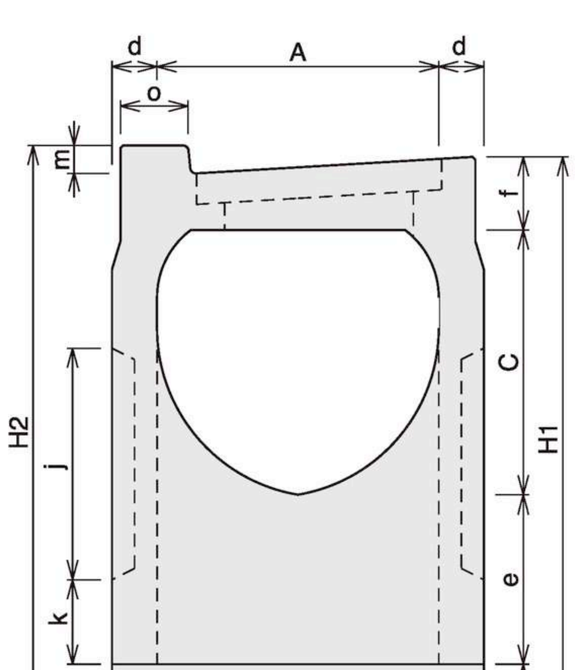
【泥溜用桝（LM）】



【上下2分割桝（LM2）】



【集排用桝（LM）】



寸法表

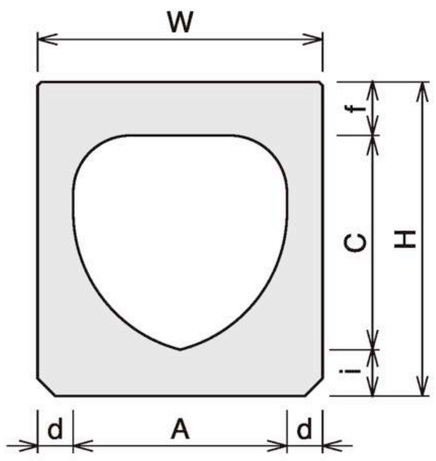
規　格	名　称	寸　法　(mm)																参考重量 (kg)
		A	B	C	d	f	H1	H2	i	j	k	m	n	o	W	L	S	
縁石一体型タイプ (L)	300L	300	220	300	50	75	430	462	55	180	232	50	295	100	400	2000	—	404
	350L	350	270	355	60	85	500	528	60	210	268		365		470			543
	400L	400	320	400		90	550	575		230	295		415		520			640
	500L	500	380	500	65	100	670	690	70	280	360		505	120	630			854
	600L	600	460	600	70	110	790	805	80	320	435		615		740			1168
グレーチング付 (LG)	300LG	300	220	300	50	75	430	462	55	180	232	50	295	100	400	2000	38	388
	350LG	350	270	355	60	85	500	528	60	210	268		365		470		44	505
	400LG	400	320	400		90	550	575		230	295		415		520		50	594
	500LG	500	380	500	65	100	670	690	70	280	360		505	120	630		55	791
	600LG	600	460	600	70	110	790	805	80	320	435		615		740		60	1087

規　格	名　称	寸　法　(mm)																	参考重量 (kg)
		A	B	C	d	e	f	g	H1	H2	h1	h2	i	j	k	m	o	L	
泥溜用桝 (LM)	300LM	300	420	275	60	160	100	—	625	657	—	—	90	—	—	50	100	1000	328
	350LM	350	490	330	70		110		680	708			80						401
	400LM	400	560	380	80		110		750	775			100				120		458
	500LM	500	660	470			130		860	880									563
	600LM	600	760	560			150		980	995			110						696
上下2分割桝 (LM2)	300LM2	300	420	275	60	100	100	225	790	822	475	315	90	340	100	50	100	1000	402
	350LM2	350	490	330	70		110	220	850	878	540	310		400	80				466
	400LM2	400	560	380	80	160		260	1000	1025	650	350		440	100				607
集排用桝 (LM)	500LM	500	660	470	80	300	130	—	1000	1020	—	—	100	410	150	50	120	1000	634
	600LM	600	760	560			150		1120	1135			110	500					763

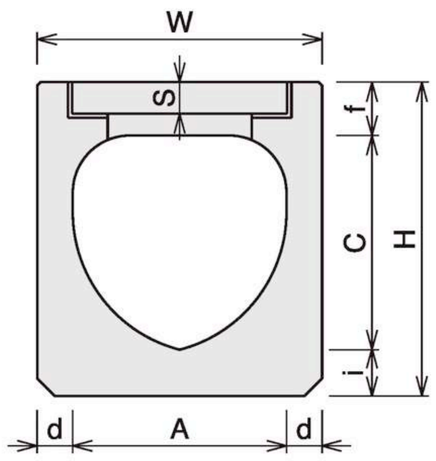
クリーン側溝・横断タイプ（管渠型側溝）

300～400

【横断タイプ（C）】

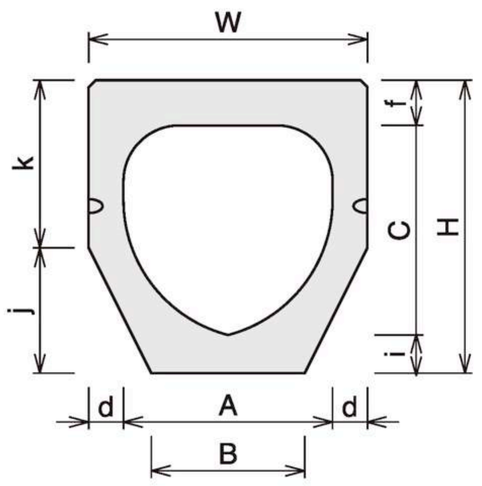


【グレーチング付（CG）】

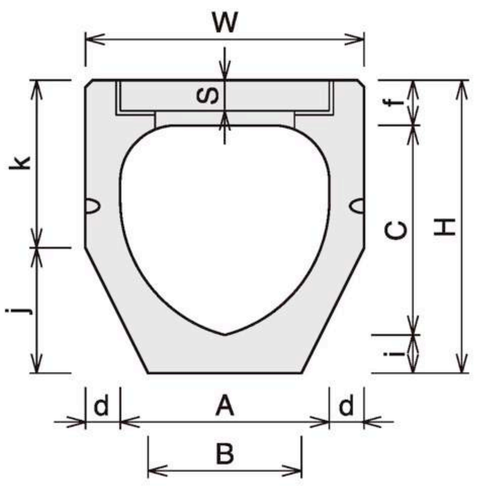


500～600

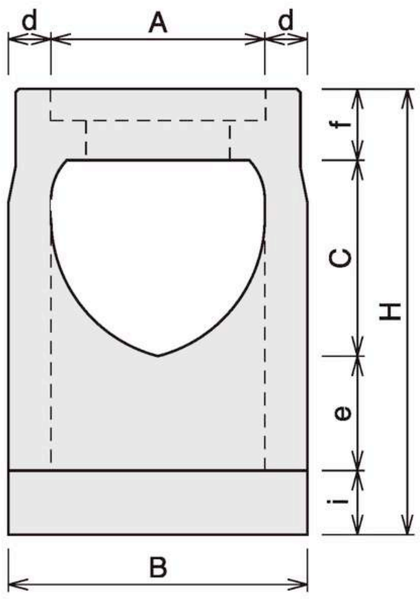
【横断タイプ（C）】



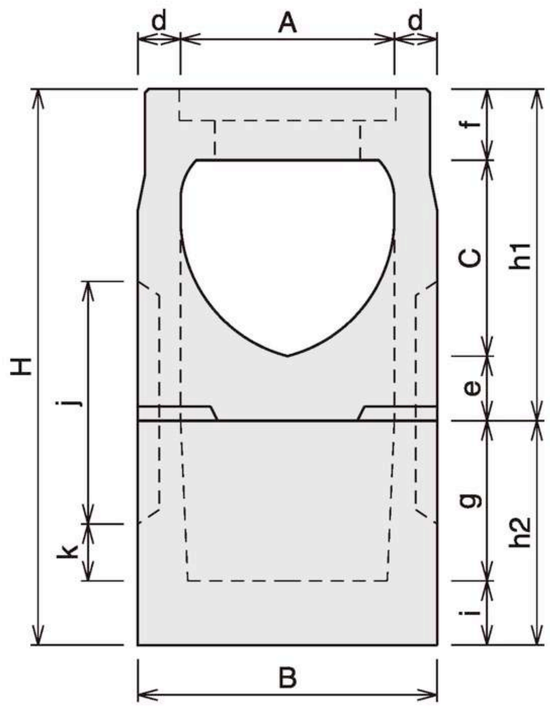
【グレーチング付（CG）】



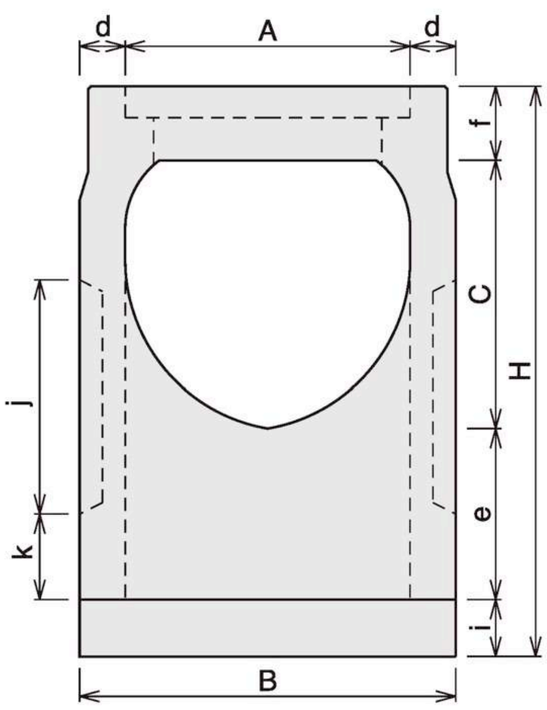
【泥溜用桝（CM）】



【上下2分割桝（CM2）】



【集排用桝（CM）】



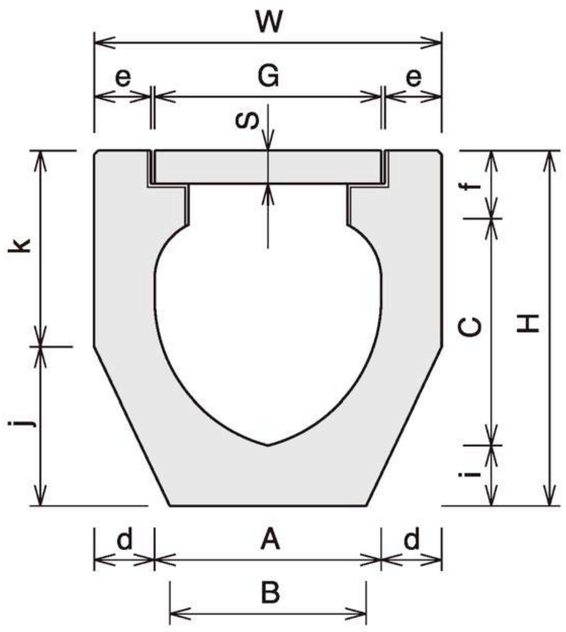
寸法表

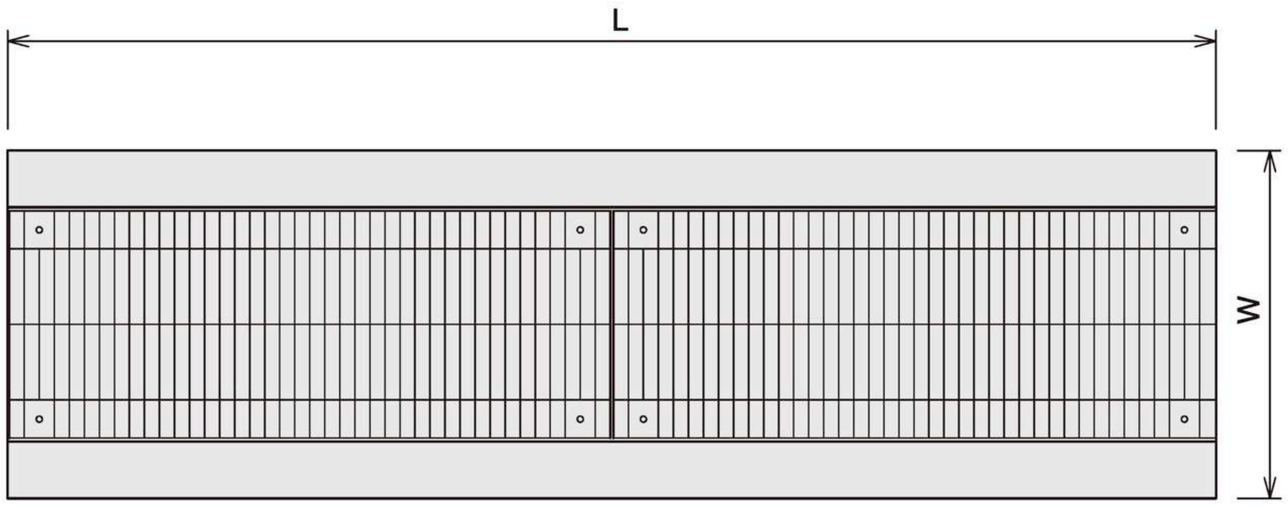
規　格	名　称	寸　法　(mm)												参考重量 (kg)
		A	B	C	d	f	H	i	W	j	k	L	S	
横断タイプ (C)	300C	300	—	300	50	75	440	65	400	—	—	2000	—	495
	350C	350		355	60	85	510	70	470					669
	400C	400		400		90	560		520					785
	500C ※	500	380	500	65	100	670		630	280	390			879
	600C ※	600	460	600	70	110	790	80	740	320	470			1212
グレーチング付 (CG)	300CG	300	—	300	50	75	440	65	400	—	—	2000	44	471
	350CG	350		355	60	85	510	70	470				50	618
	400CG	400		400		90	560		520					725
	500CG ※	500	380	500	65	100	670		630	280	390		55	792
	600CG ※	600	460	600	70	110	790	80	740	320	470		65	1092

※500、600の形状はフラットタイプと同じです。

規　格	名　称	寸　法　(mm)														参考重量 (kg)
		A	B	C	d	e	f	g	H	h1	h2	i	j	k	L	
泥溜用桝 (CM)	300CM	300	420	275	60	160	100	—	625	—	—	90	—	—	1000	310
	350CM	350	490	330	70		110		680			80				391
	400CM	400	560	370	80		120		750			100				459
	500CM	500	660	470			130		860							578
	600CM	600	760	560			150		980			110				716
上下2分割桝 (CM2)	300CM2	300	420	275	60	90	100	225	780	465	315	90	340	100	1000	380
	350CM2	350	490	330	70	85	110	220	835	525	310		400	80		442
	400CM2	400	560	370	80	150	120	260	990	640	350		440	100		589
集排用桝 (CM)	500CM	500	660	470	80	300	130	—	1000	—	—	100	410	150	1000	649
	600CM	600	760	560		300	150		1120			110	500			783

クリーン側溝・全面グレーチングタイプ



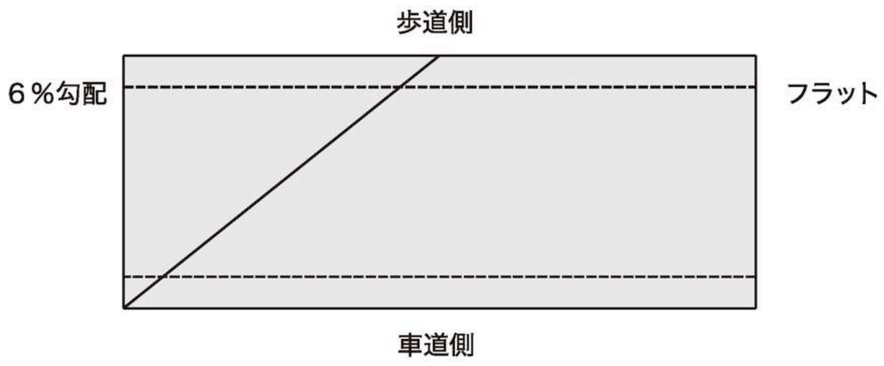


寸法表

規　格	名　称	寸　法　(mm)													参考重量 (kg)
		A	B	C	d	e	f	H	i	j	k	W	L	G	S	
全面固定式グレーチング	300GG	300	260	300	80	75	90	470	80	210	260	460	2000	300	44	479
	400GG	400	340	400	85	80	100	585	85	235	350	570		400	50	695
	500GG	500	400	500	85	85	110	700	90	280	420	680		500	60	878

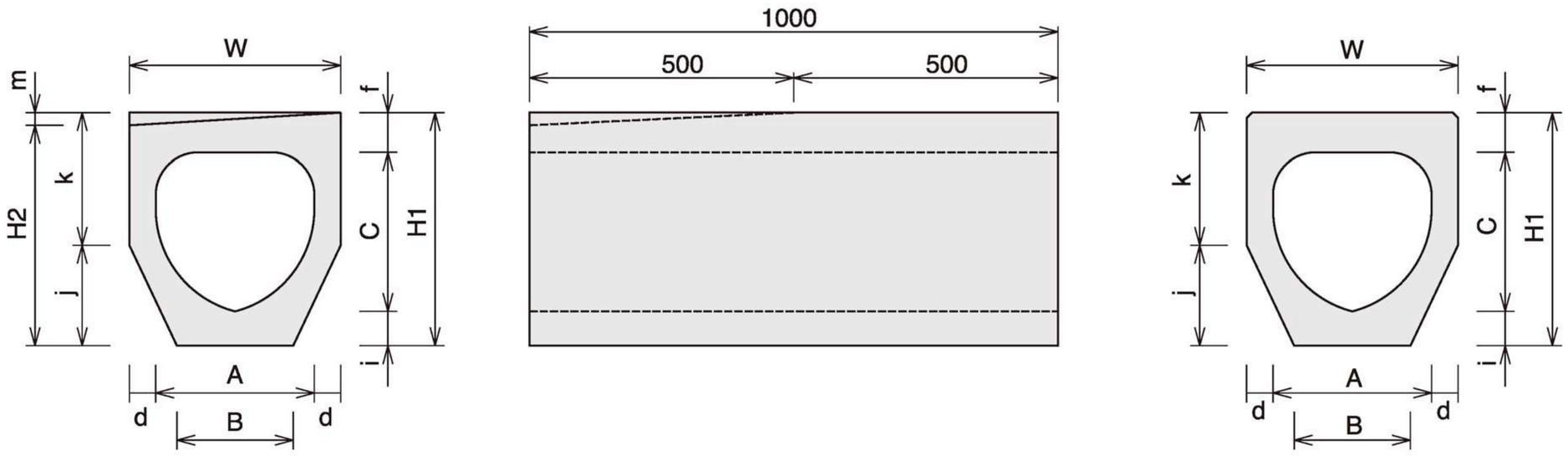
クリーン側溝・すりつけタイプ

【平面図】



※すりつけ左タイプは車道から見て
フラットタイプの左側に配置、
右タイプは車道から見て右側に配置します。
イラストは、すりつけ左になります。

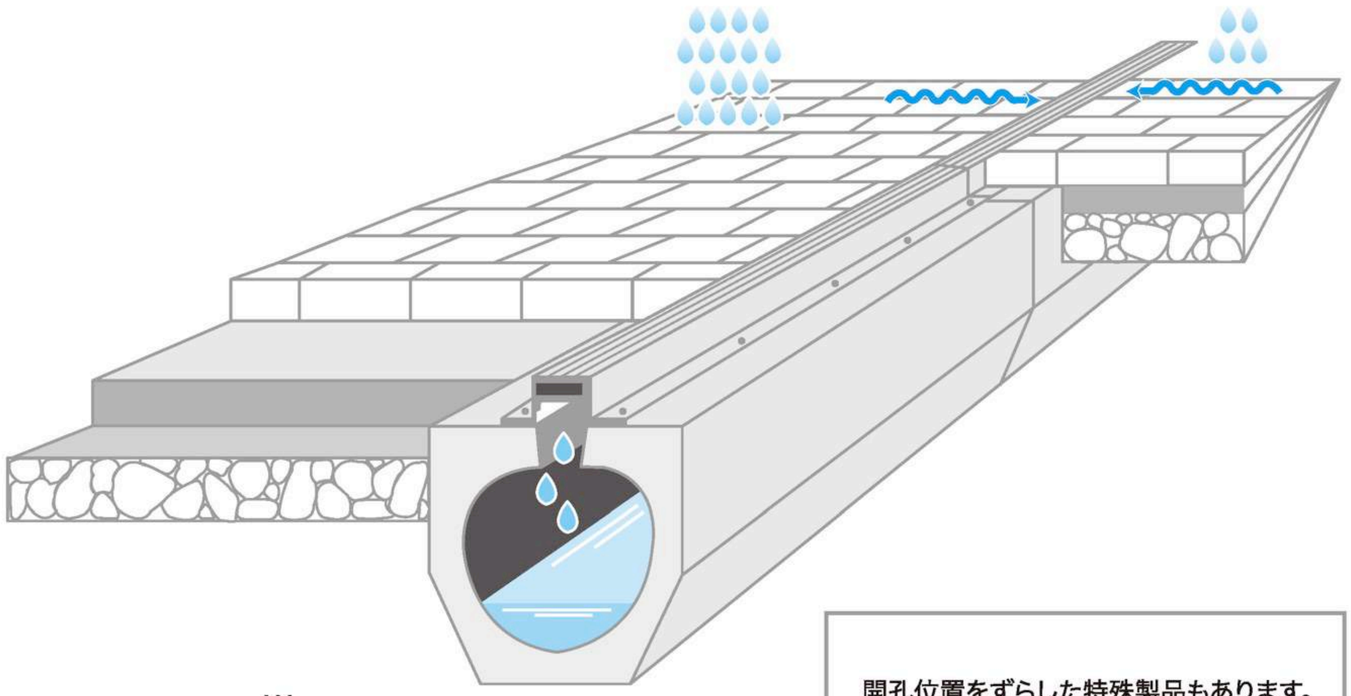
【側面図】



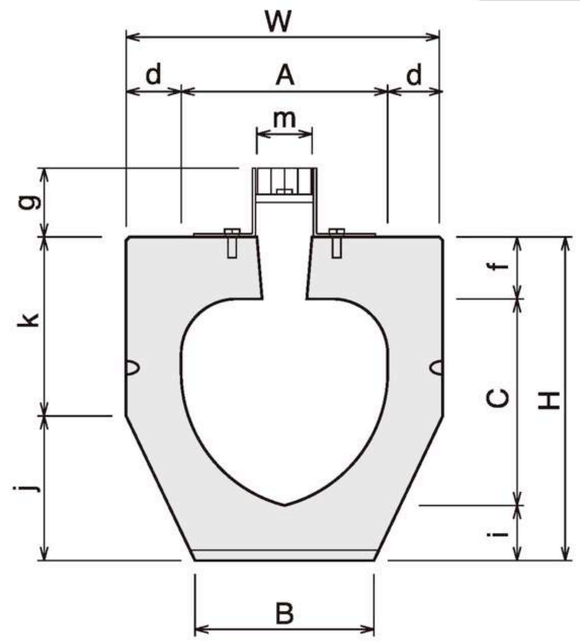
寸法表

規　格	名　称	寸　法　(mm)												参考重量 (kg)
		A	B	C	d	f	H1	H2	i	j	k	W	m	
すりつけ（左・右）	300	300	220	300	50	75	440	416	65	190	250	400	24	207
	350	350	270	355	60	85	500	472	60	210	290	470	28	280
	400	400	320	400	60	90	550	516	60	230	320	520	34	332

クリーン側溝　CTタイプ

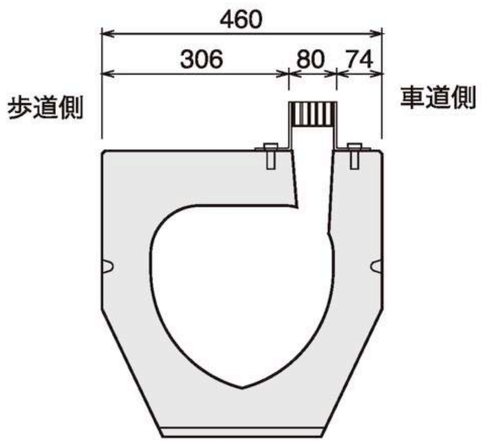


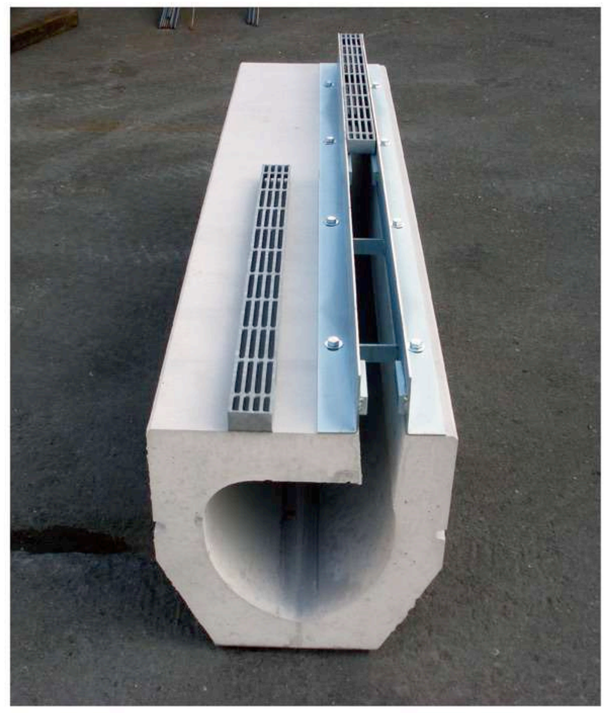
側溝の表面は見えません。
グレーチングで雨水を取水します。
公園、建築外構などコンクリートを
見せたくない所に最適です。



開孔位置をずらした特殊製品もあります。
（300サイズのみ）

300CT特殊





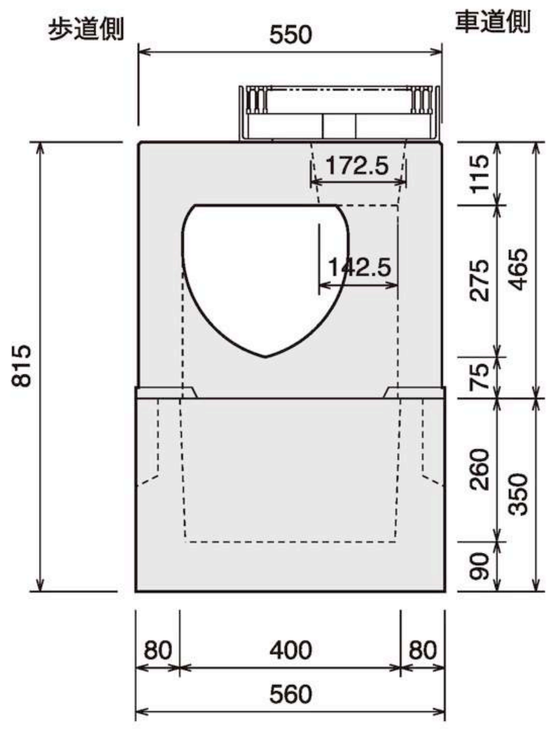
寸法表

規　格	名　称	寸　法　(mm)												参考重量 (kg)
		A	B	C	d	f	H	i	j	k	W	L	m	
CT型	250CT	250	220	250	60	80	390	60	160	230	370	2000	100	365
	300CT	300	260	300	80	90	470	80	210	260	460	2000	80	559
	400CT	400	340	400	85	100	585	85	235	350	570	2000	100	812

※グレーチング受枠は現場施工時に後付するため、g（グレーチング枠高さ）については100を標準としていますが変更可能です。
　詳しくは担当営業者までお問い合わせください。

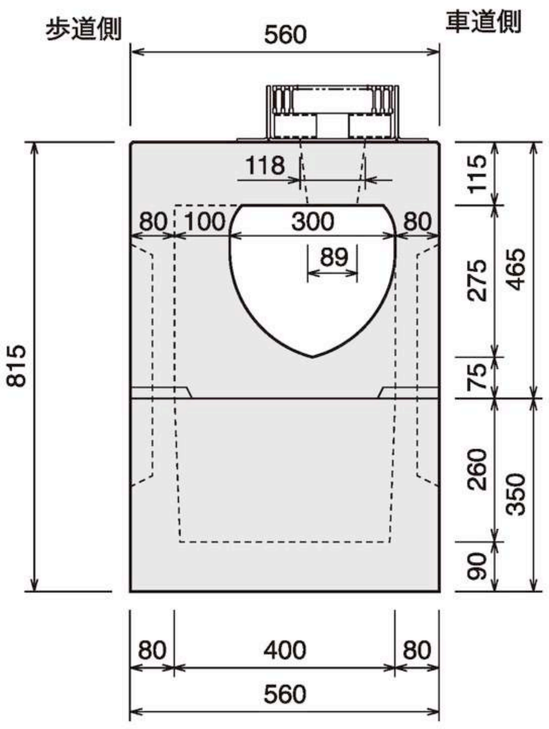
クリーン側溝 CT桝タイプ　※桝下はすべて400サイズを使用しています。

300CTM



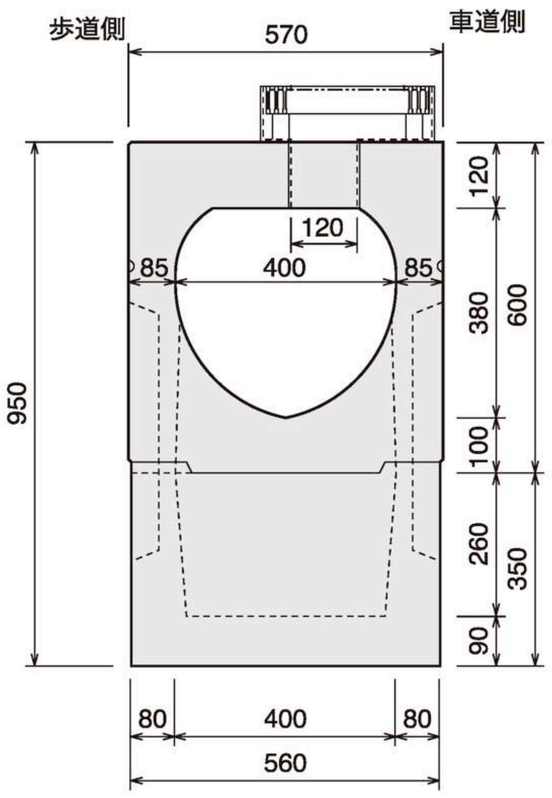
桝上	参考重量:296kg
桝下	参考重量:278kg

300CTM特殊



桝上	参考重量:312kg
桝下	参考重量:278kg

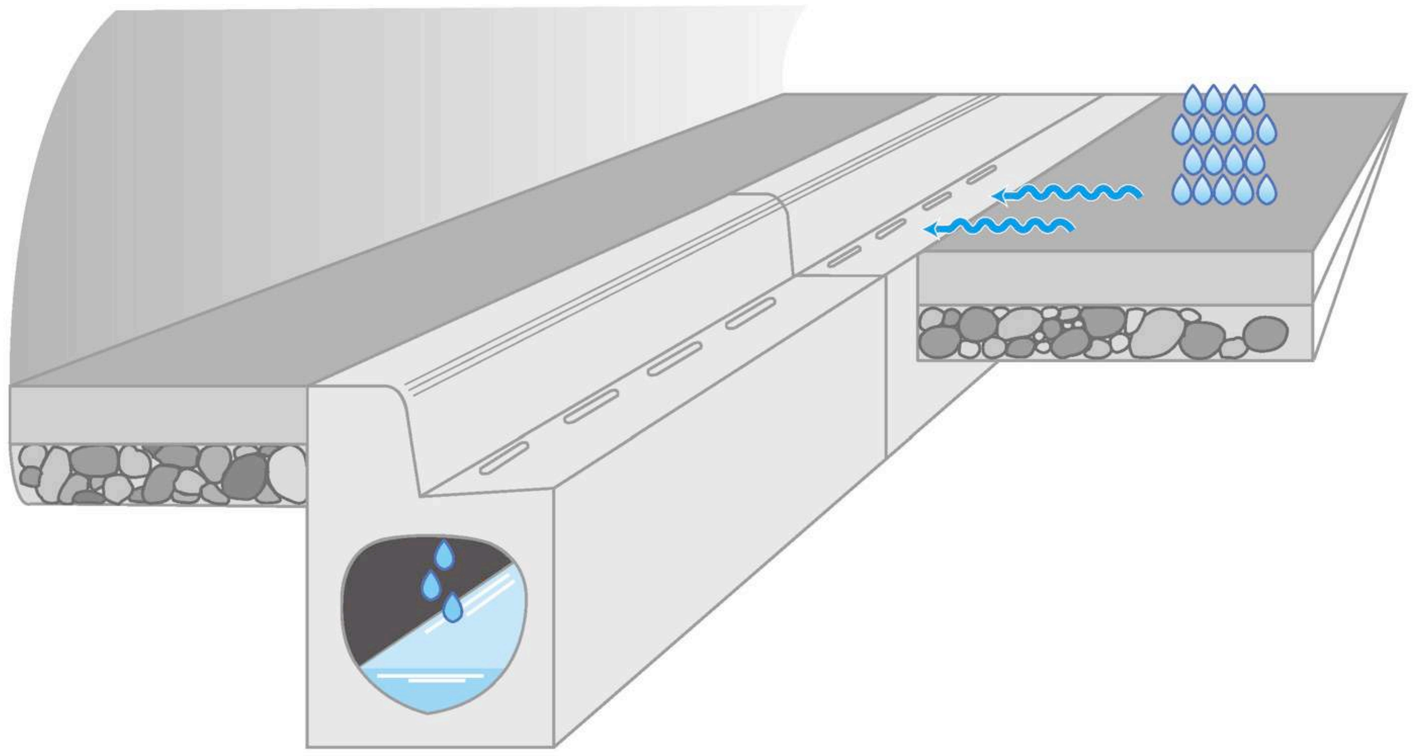
400CTM

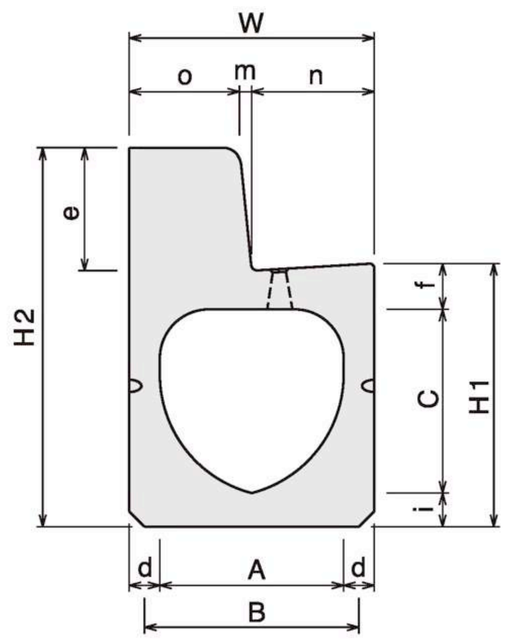


桝上	参考重量:395kg
桝下	参考重量:278kg

クリーン側溝　LLタイプ(200・250H)

狭い道や宅地道路などに最適です。





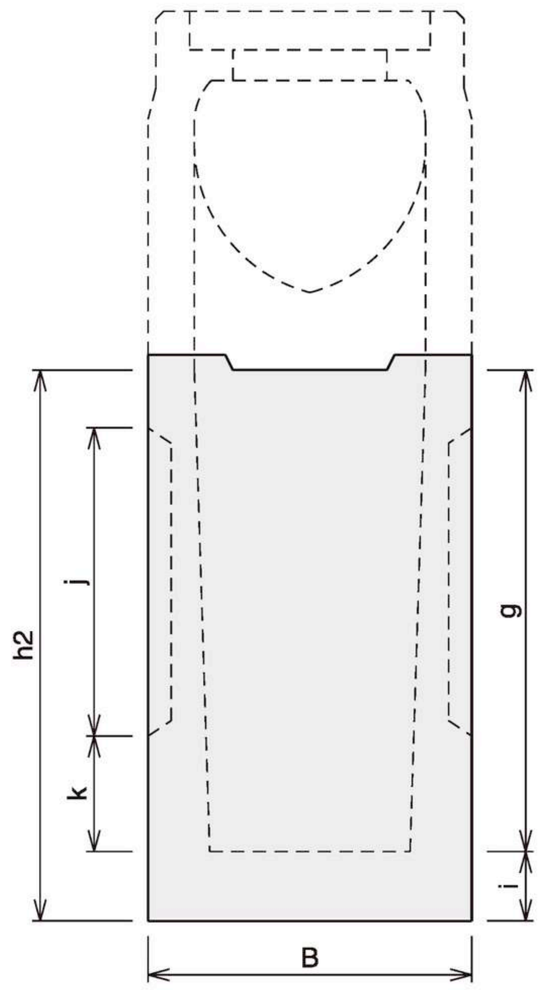
寸法表

規　格	名　称	寸　法 (mm)														参考重量 (kg)
		A	B	C	d	e	f	H1	H2	i	o	m	n	W	L	
LL型 (200H)	300LL-200H	300	350	300	50	200	75	430	618	55	180	20	200	400	2000	636
	350LL-200H	350	420	355	60	200	85	500	681	60	180	20	270	470	2000	796
LL型 (250H)	300LL-250H	300	350	300	50	250	75	430	668	55	180	20	200	400	2000	686
	350LL-250H	350	420	355	60	250	85	500	731	60	180	25	265	470	2000	845

※標準で雨水取込孔付です。排水舗装用取込孔も取付可能です。
　グレーチング付及び対応桝の製造も可能です。

深型桝(2分割桝下)

※各種タイプ兼用です。

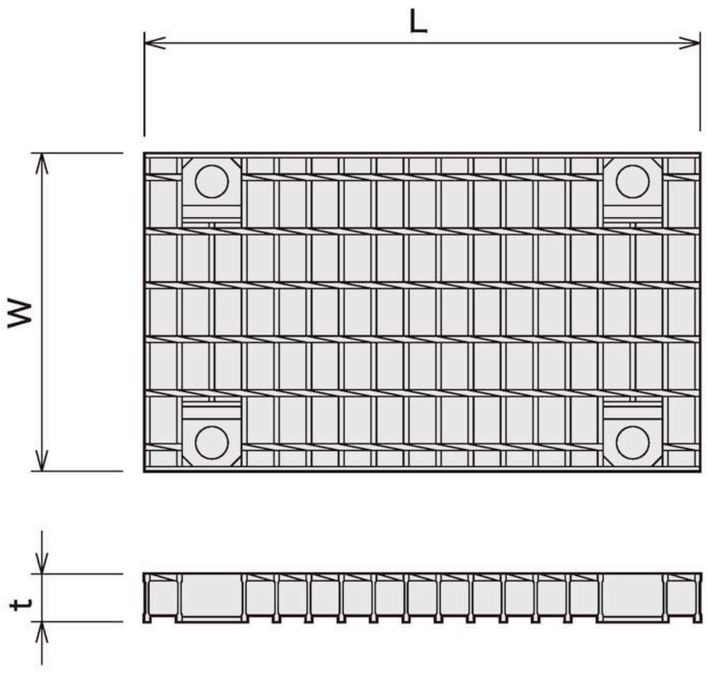


寸法表

規　格	名 称	寸　法 (mm)							参考重量 (kg)
		B	g	h2	i	j	k	L	
深型桝 (2分割桝下)	300	420	625	715	90	400	150	1000	378
	350	490	560	650					409
	400	560	450	540					392

※各種タイプ兼用です。
※上下2分割躯体上を組合わせて使用します。

クリーン側溝用グレーチング

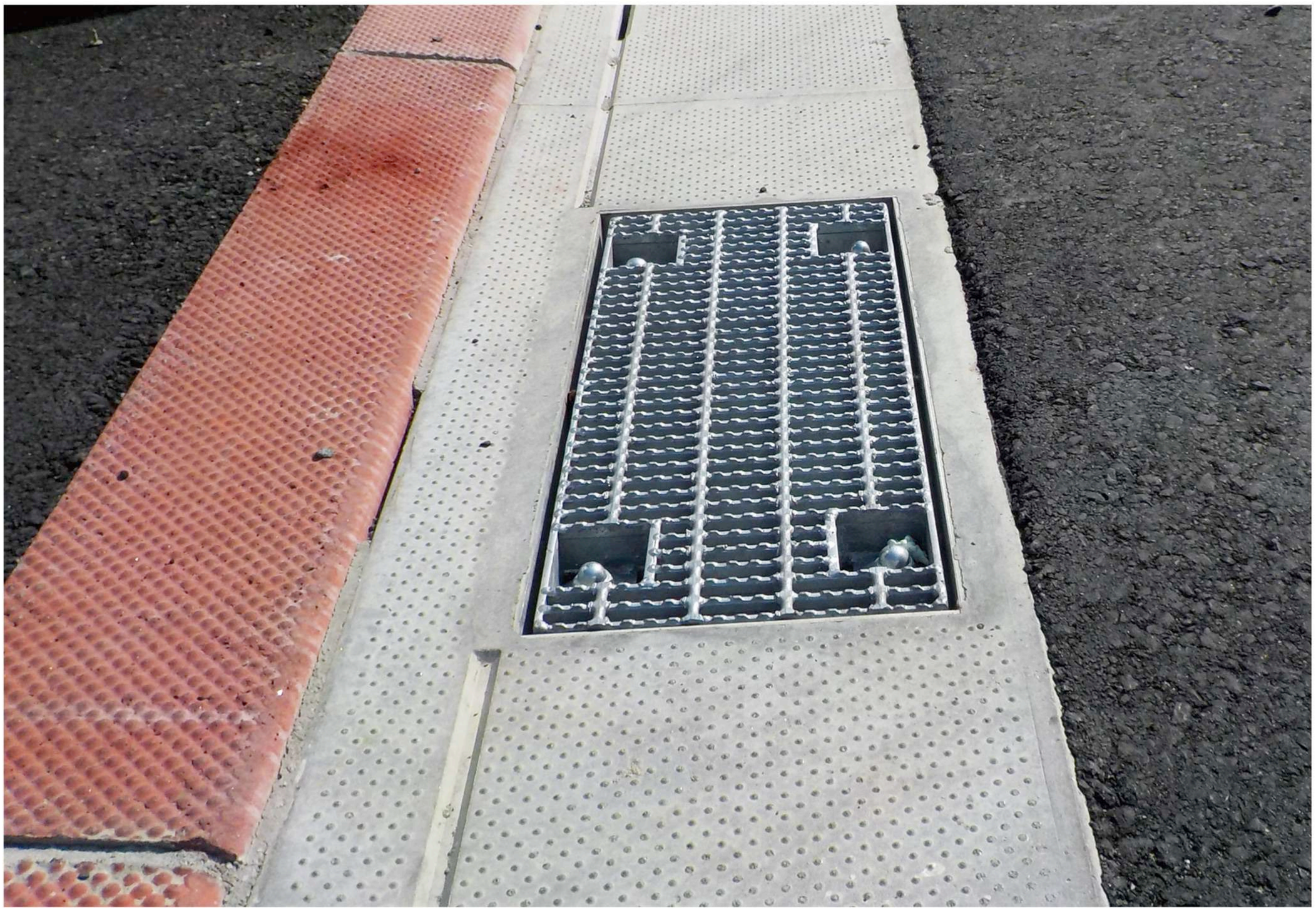


※ボルト固定式、荷重T-25を標準としています。

寸法表

標準・桝 兼用	寸　法 (mm)			参考重量(kg)	
	W	L	t	普通目	細目
300A	305	515	44	9	14
300F・C	295	515	44	9	14
300L	220	515	38	6	10
350A・F・C	350	748	50	19	28
350L	295	755	44	13	22
400A・F・C	390	748	50	21	35
400L	340	748	50	18	27
500A・F・C	490	748	55	27	40
500L	420	748	55	25	36
600A・F・C	600	748	65	38	80
600L	500	748	60	32	58
300GG	300	995	44	17	29
400GG	400	995	50	27	56
500GG	500	995	60	42	77
250CT	80	1000	ー(38)	ー	ー
300CT	65	1000	ー(38)	ー	ー
400CT	80	1000	ー(38)	ー	ー
300CTM	336	980	ー(50)	ー	ー
300CTM特殊	217	980	ー(50)	ー	ー
400CTM	295	980	ー(50)	ー	ー
300LL	145	515	38	4	ー
350LL	175	755	38	7	ー

※CTについては、アングル形状により嵩上げの厚みが変わるため、重量は変動します。



ノスキッド仕上げ ドットタイプ

ノスキッド仕上げってなに？

人とコンクリートのインターフェイス
それは、ノスキッドタッチ

- 人や自転車、バイクなどのスリップ事故を軽減する事ができます。
- 雨天時の車両反射光を低減する事ができます。
- 違和感のない歩きやすさです。
- 表面雨水をすばやく排水する事ができます。
- 普通製品と同価格です。

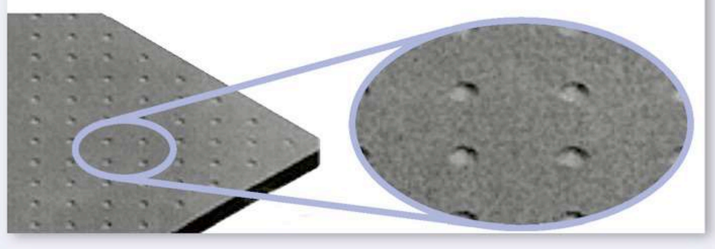
すべり抵抗性能

靴底や自転車のタイヤを想定したゴム板の、コンクリート突起部での接触変形やグリップ力を、CAE解析（コンピュータ・シミュレーション）で算定し、最適な突起形状を選定しています。さらに、製品のすべり抵抗性試験によって、「ノスキッド仕上げ」の効果が確認されました。

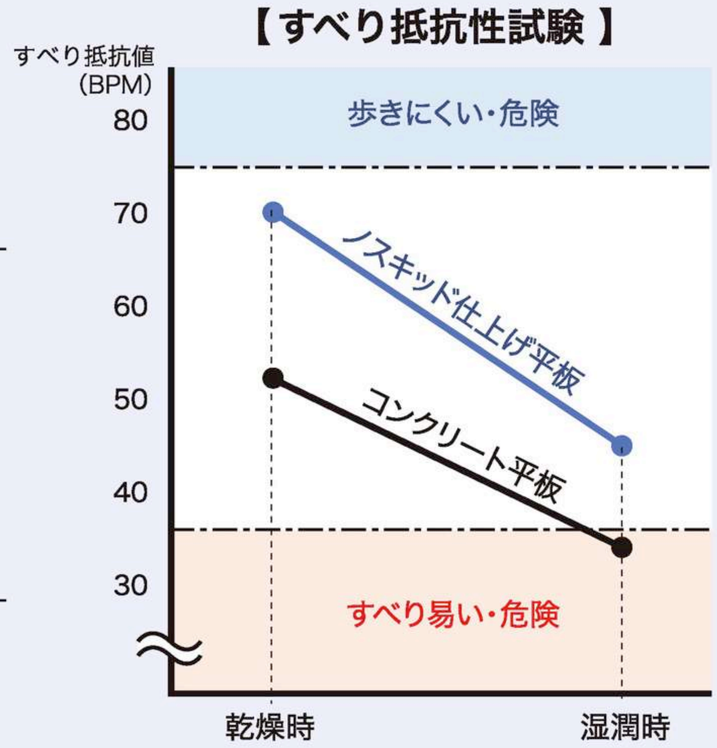
「ノスキッド仕上げ」の微小な突起は1mm程度の円錐台状で（ドットタイプ）
歩行性や自転車などの走行性を損なわず、違和感を感じさせません。

コンクリート製品の表面に ノンスリップ仕上げ

「ノスキッド仕上げ」を施すことにより、
人や自転車、バイクなどのスリップ事故を
軽減することができます。

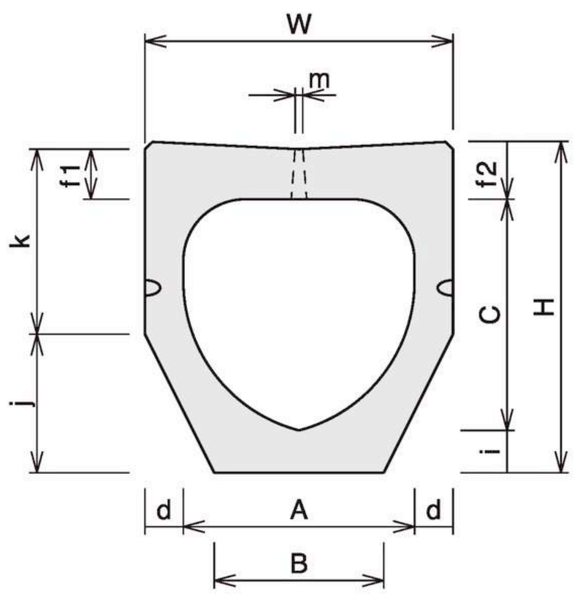


【すべり抵抗性試験】

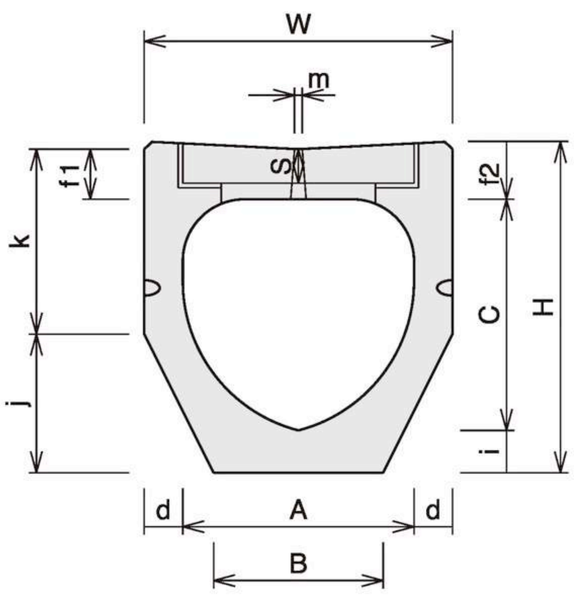


クリーン側溝・中央スリットタイプ（管渠型側溝）

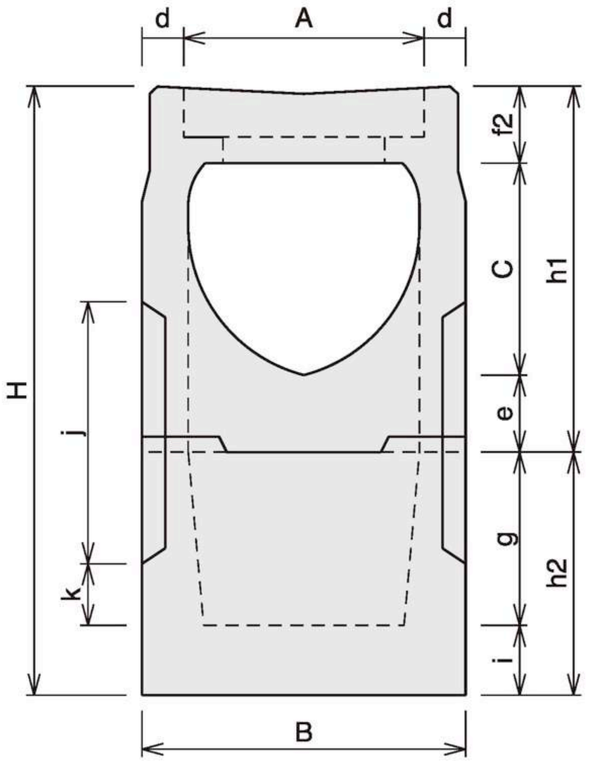
【中央スリットタイプ（FV）】



【レジン集水蓋付（FVG）】



【上下2分割桝（FVM2）】



※ 表面はノスキッド（すべり止め）仕上げです。

寸法表

規格	名称	寸法 (mm)														参考重量 (kg)
		A	B	C	d	f1	f2	H	i	j	k	W	L	m	S	
中央スリットタイプ (FV)	300FV	300	220	300	50	65	75	430	55	180	250	400	2000	10	—	391
	400FV	400	320	400	60	80	93	553	60	230	323	520				644
	500FV	500	380	500	65	90	106	676	70	280	396	630				873
レジン集水蓋型 (FVG)	300FVG	300	220	300	50	65	75	430	55	180	250	400			50	369
	400FVG	400	320	400	60	80	93	553	60	230	323	520			63	603

規格	名称	寸法 (mm)															参考重量 (kg)
		A	B	C	d	e	f1	f2	g	H	h1	h2	i	j	k	L	
上下2分割桝(FVM2)	300FVM2	300	420	275	60	100	90	100	225	790	475	315	90	340	100	1000	397

クリーン側溝・自転車道タイプ

自転車道対応の管渠型側溝

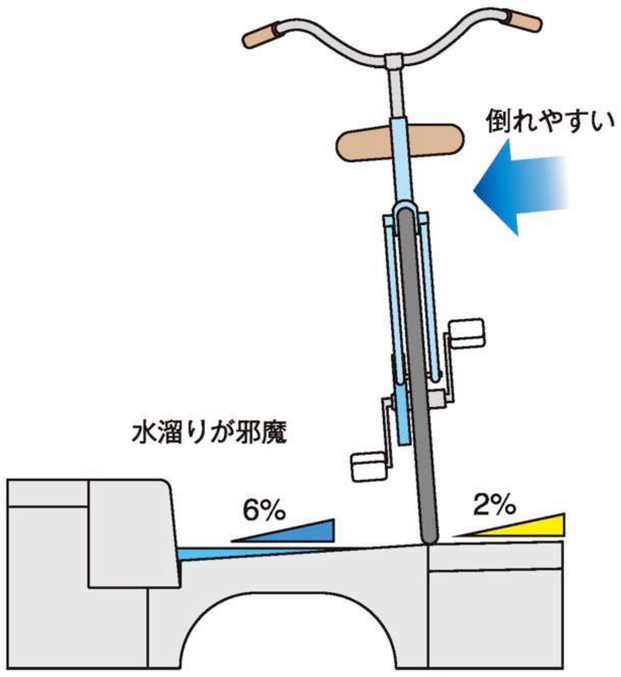
福岡県新技術・新工法活用促進制度登録 1701005A

Point 特　徴

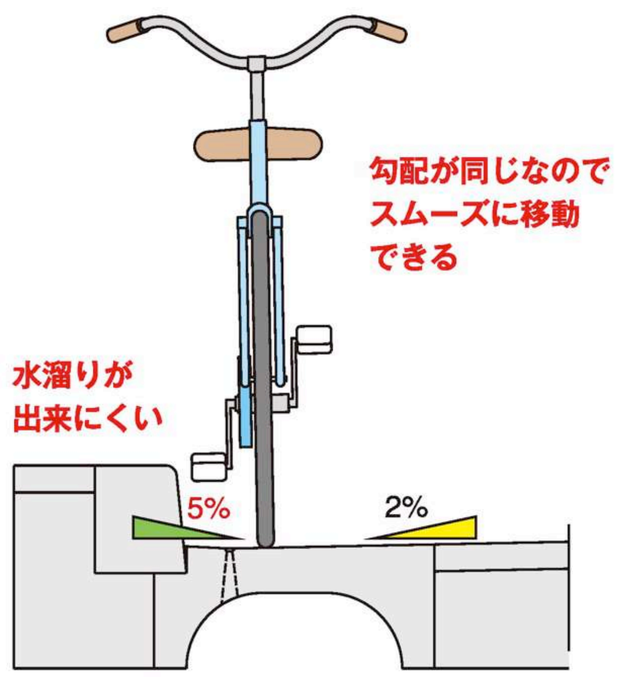
●いままで街渠タイプでは、道路勾配の2%から6%に折れるため、自転車が倒れたり、不等勾配や水溜りによりスリップすることがありました。
製品勾配を道路と同じ2%の勾配にすることで不等勾配を解消し、滑り止め加工も追加することで安全性を向上させています。

●水溜りがあると、迂回するために自転車が車道側に大きく膨らんだ予測し難い動きをすることがあり、大変危険です。
水溜りの対策として、10mm溝と取り込み用の穴を設け、**縁石際は5%の逆勾配にすることで水溜りができにくい構造にしています。**

【通常タイプ（6%勾配）】

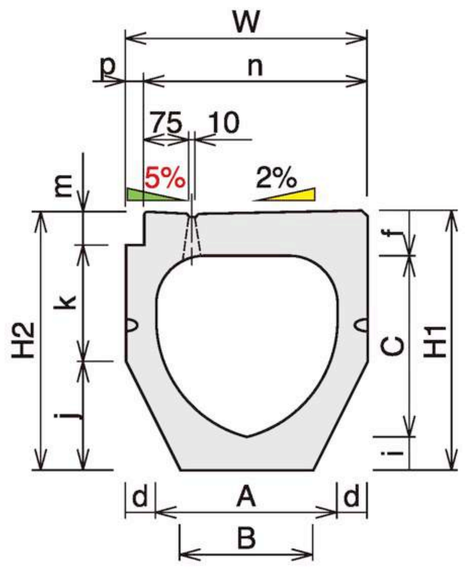


【Bタイプ（2%勾配）】

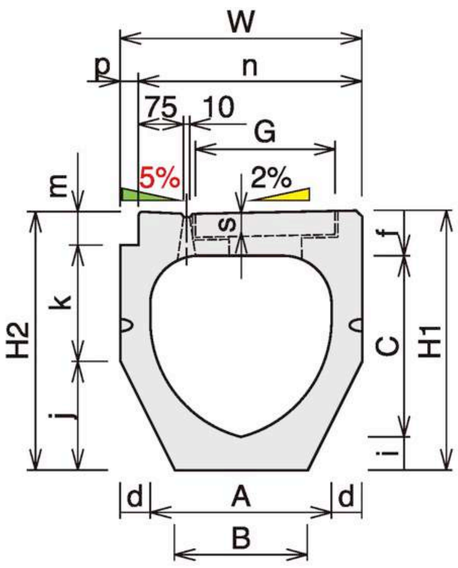


縁石際の逆勾配と製品全長の10mm溝で雨水を集め、4か所（L＝2000）の穴で側溝内に取り込みます。

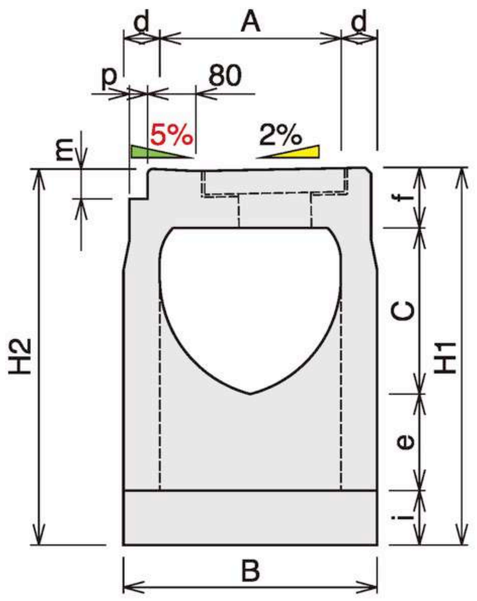
【標準タイプ（B）】



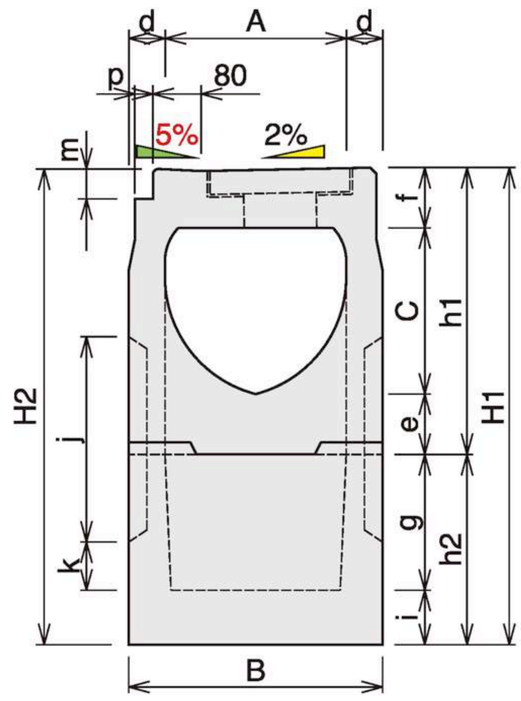
【グレーチング付（BG）】



【泥溜用（BM）】



【上下2分割（BM2）】



※側溝表面はノスキッド加工（滑り止め加工）です。ノスキッド加工についてはP115を参考にしてください。

寸法表

規　格	名　称	寸　法　(mm)																	参考重量 (kg)
		A	B	C	d	f	H1	H2	i	j	k	m	n	p	W	L	G	S	
標準タイプ (B)	300B	300	220	300	50	75	430	428	55	180	193	50	370	30	400	2000	—	—	387
	350B	350	270	355	60	85	500	497	60	210	231		430	40	470				530
	400B	400	320	400	60	90	550	546	60	230	260		460	60	520				627
グレーチング付 (BG)	300BG	300	220	300	50	75	430	428	55	180	193	50	370	30	400	2000	220	38	369
	350BG	350	270	355	60	85	500	497	60	210	231		430	40	470		295	44	484
	400BG	400	320	400	60	90	550	546	60	230	260		460	60	520		336	50	582

規　格	名　称	寸　法　(mm)																	参考重量 (kg)
		A	B	C	d	e	f	g	H1	H2	h1	h2	i	j	k	m	p	L	
泥溜用 (BM)	300BM	300	420	275	60	160	100	—	625	623	—	—	90	—	—	56	30	1000	320
	350BM	350	490	330	70		110		680	677			80				40		385
	400BM	400	560	380	80				750	746			100				60		486
上下2分割 (BM2)	300BM2	300	420	275	60	100	110	225	790	788	475	315	90	340	100	56	30	1000	393
	350BM2	350	490	330	70			220	850	847	540	310		400			40		451
	400BM2	400	560	380	80	160		260	1000	996	650	350		440			60		580

サイクルレーン側溝

NETIS登録番号 QS-180021-A

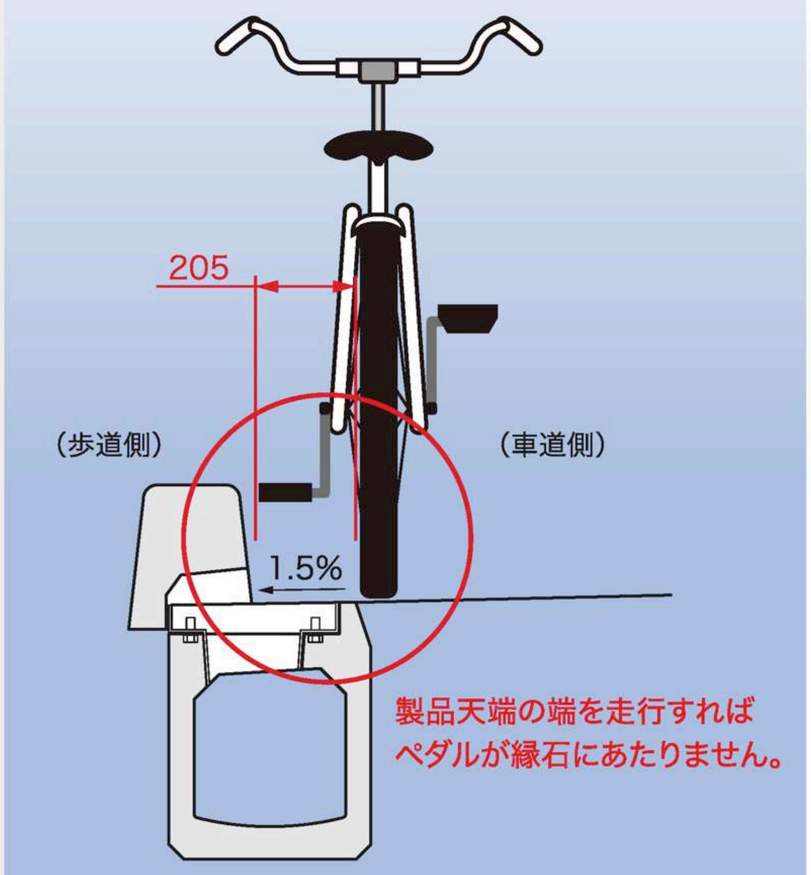
特許出願中

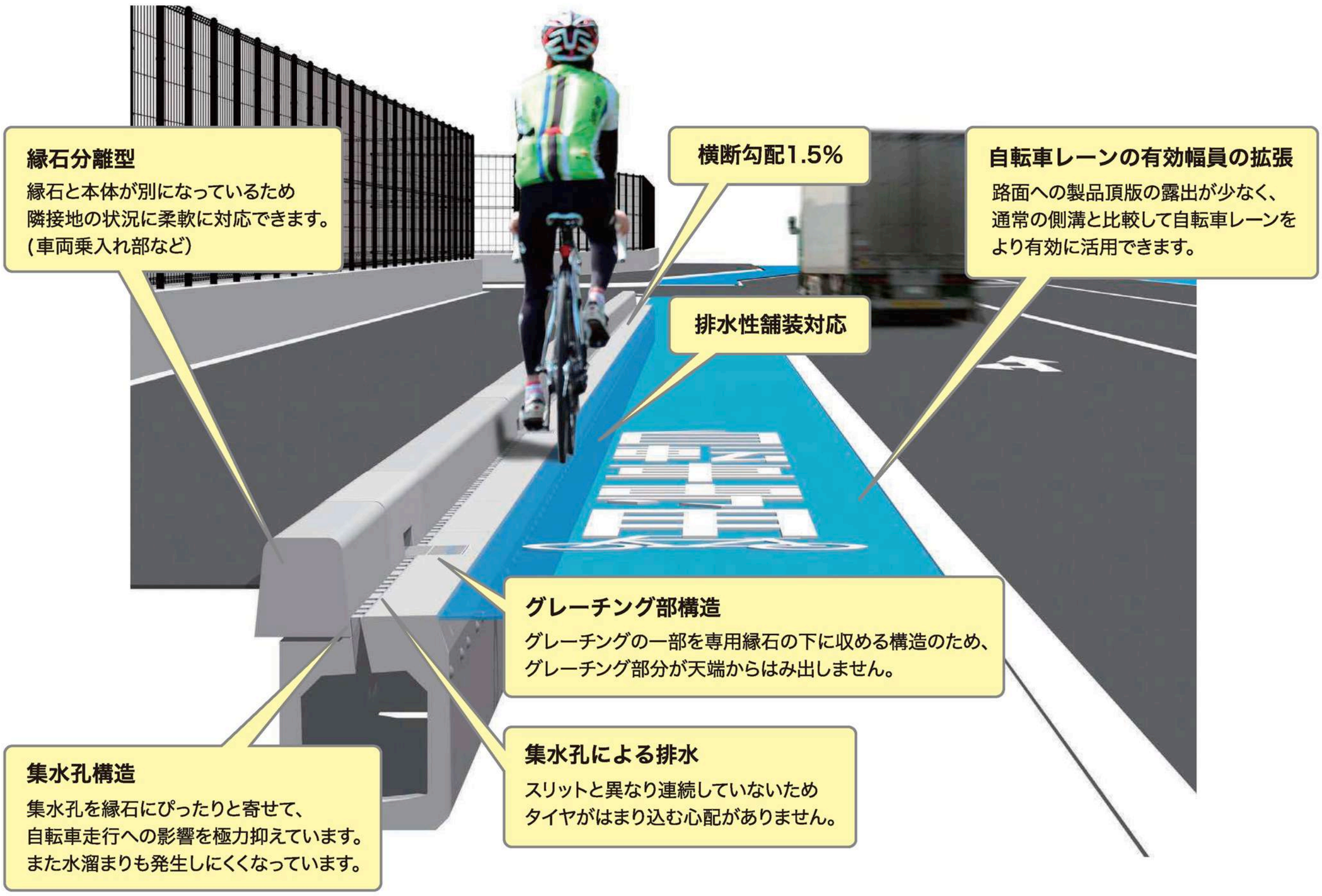
福岡県新技術・新工法活用促進制度登録 1901007A

Point

サイクルレーン側溝を利用して頂くことで
今までより安全・快適に利用出来る自転車レーンになります。

- 縁石と自転車のペダルが最接近する状態で、
  タイヤが製品頂版に乗らないように設計してあるため、
  通常の側溝と比較して自転車レーンをより有効に活用できます。
- 集水部分が孔となっており、スリットと異なり連続しないため
  タイヤがはまり込む心配がありません。
- 集水孔を縁石の側面に設けているため、
  自転車のタイヤが集水孔にとられることもなく、
  縁石の際に水たまりが発生することも極力防止できます。
- グレーチングの一部が縁石の下に収まるため集水能力は
  従来製品とかわりません。またグレーチング部分が
  天端のラインからはみ出すことがありません。
- 縁石が本体と分離しており、車両乗入れ部などの
  隣接地の状況に柔軟に対応します。



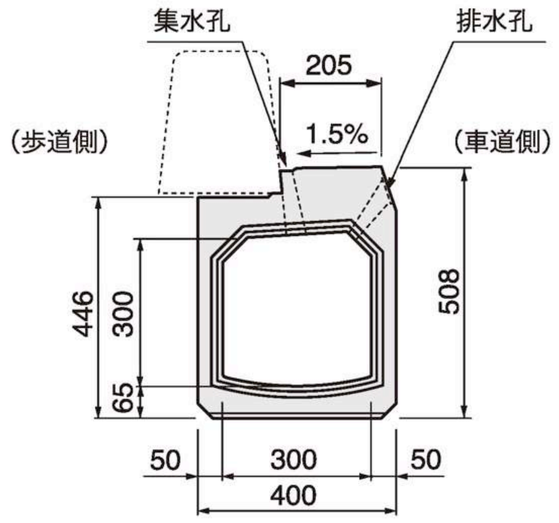


縦断タイプ

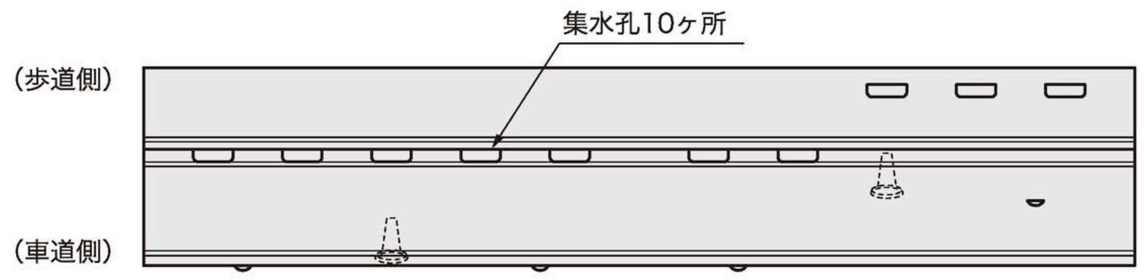
暗渠タイプ300

参考重量 497kg

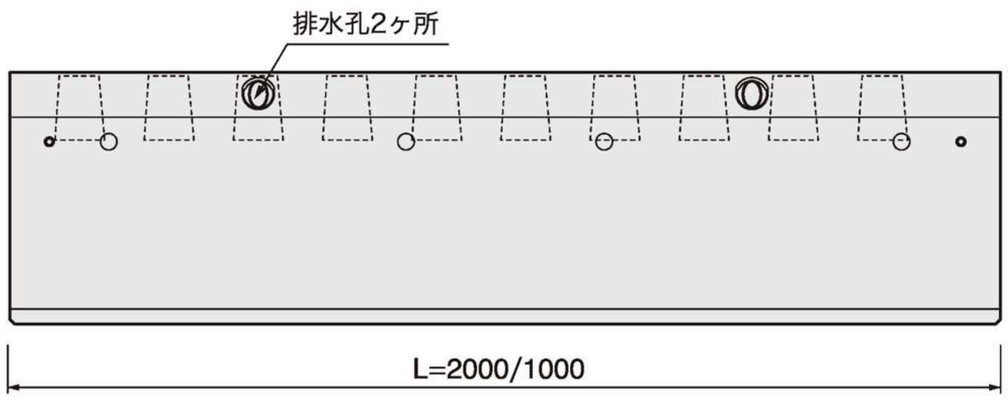
【 正面図 】



【 平面図 】



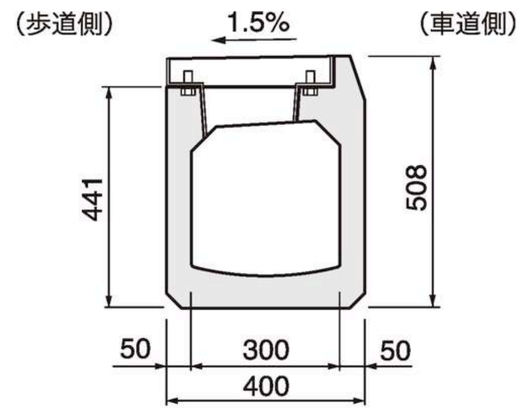
【 側面図 】



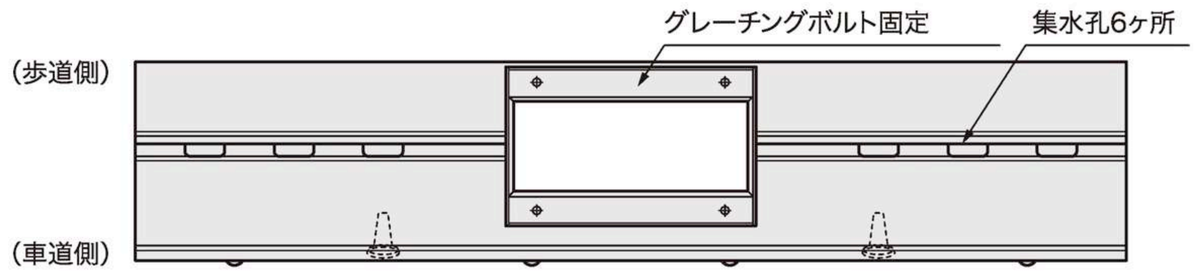
グレーチングタイプ300

参考重量 461kg

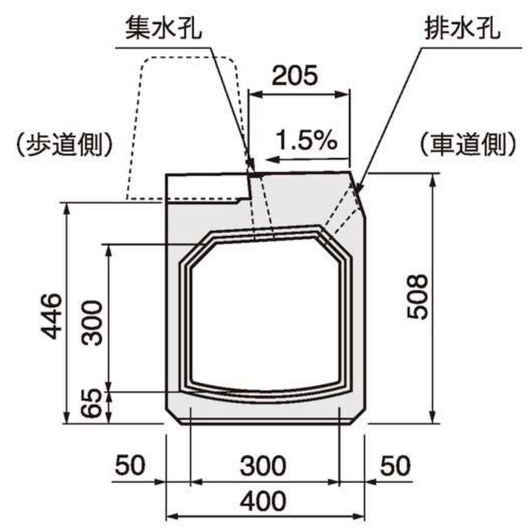
【 A-A'断面図 】



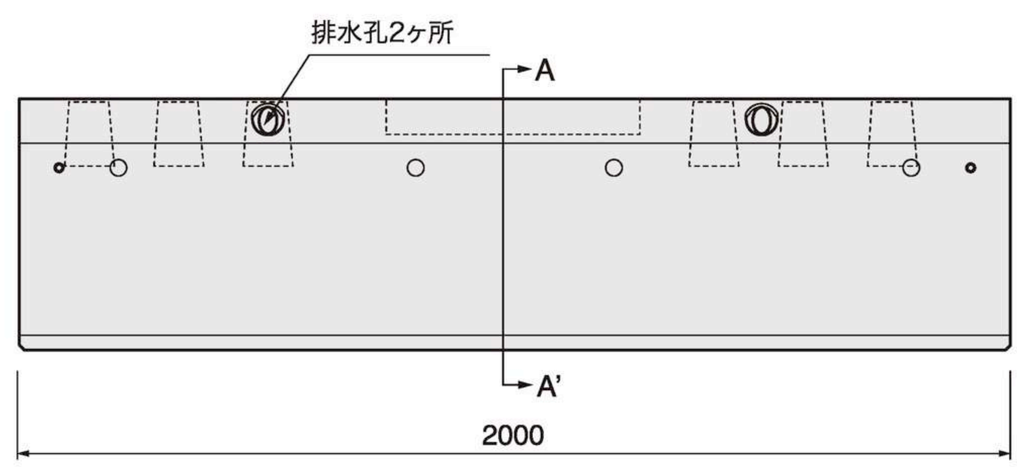
【 平面図 】

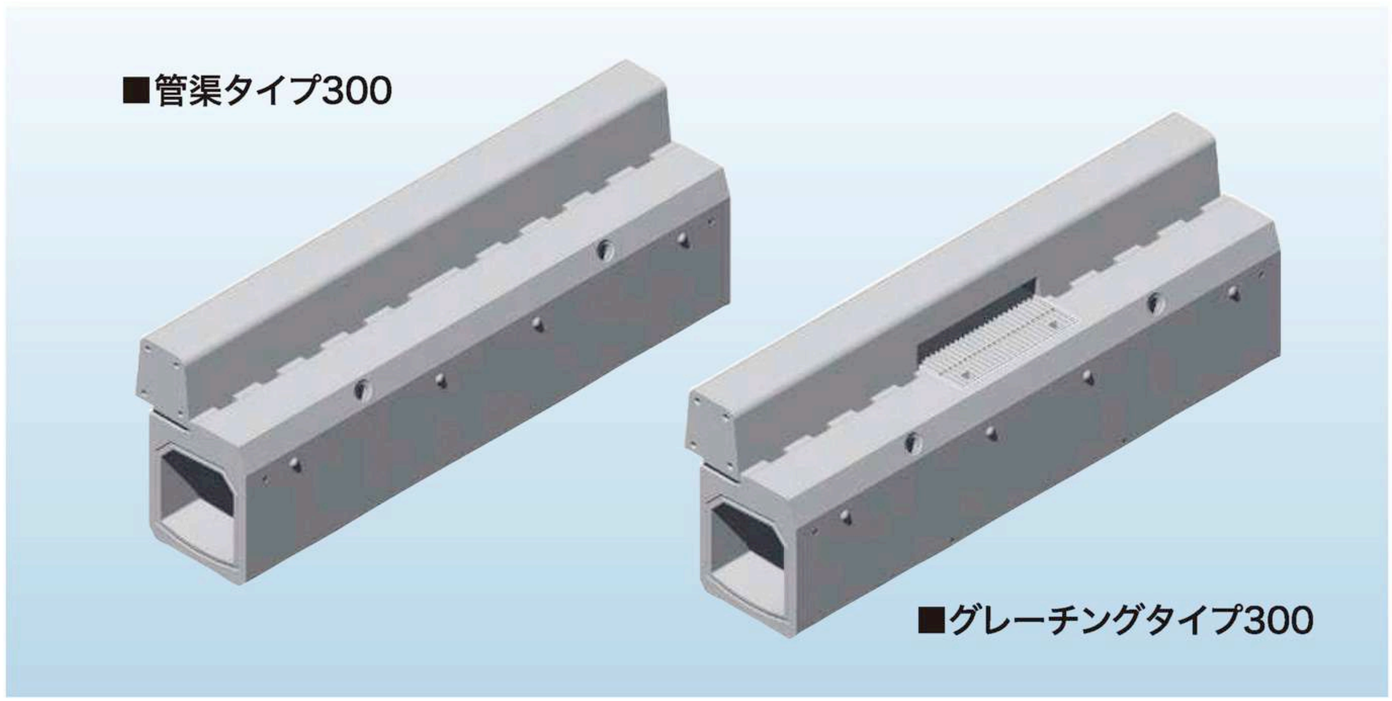


【 正面図 】



【 側面図 】





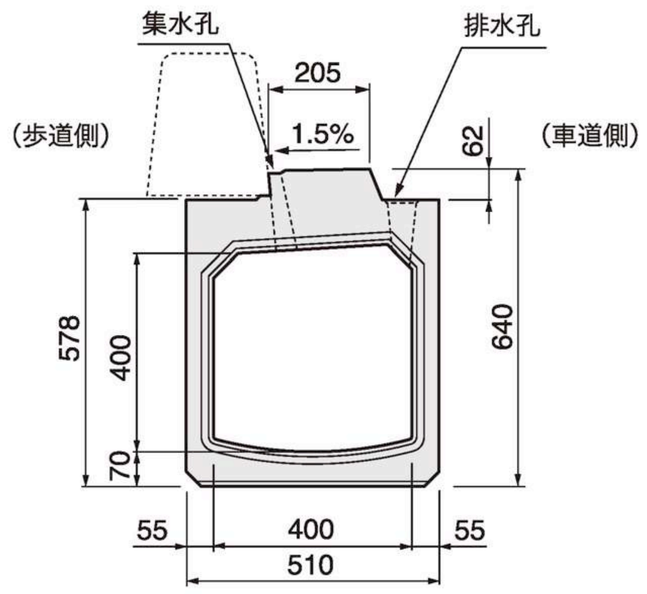


縦断タイプ

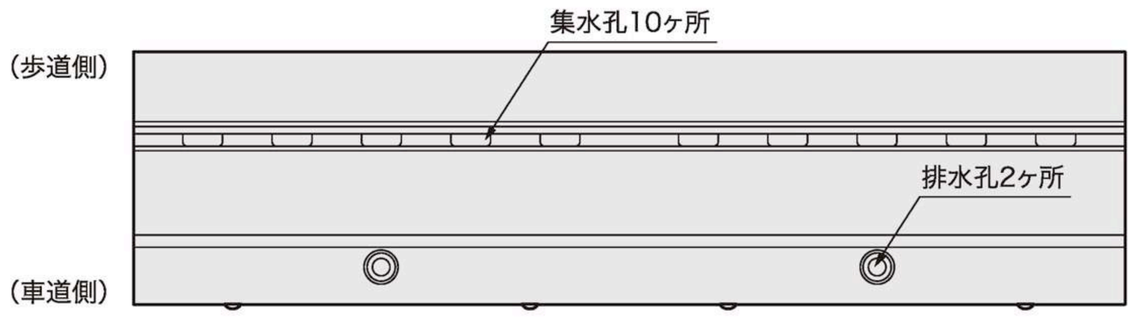
暗渠タイプ400

参考重量 708kg

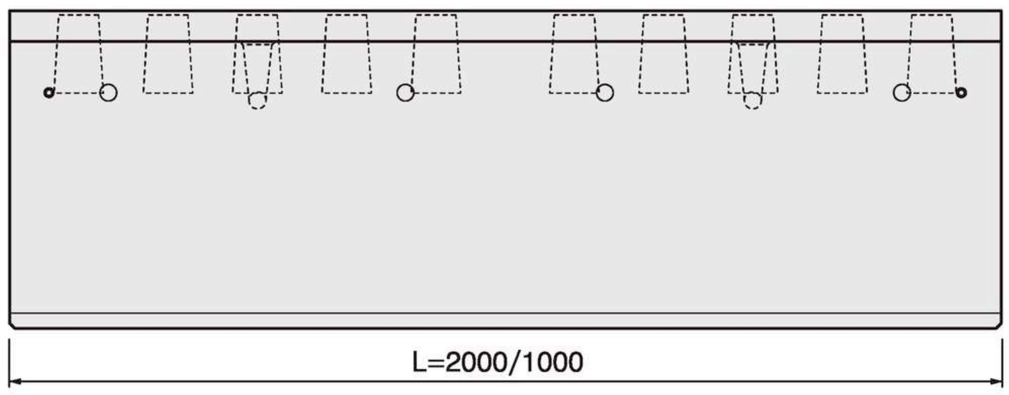
【 正面図 】



【 平面図(暗渠タイプ) 】



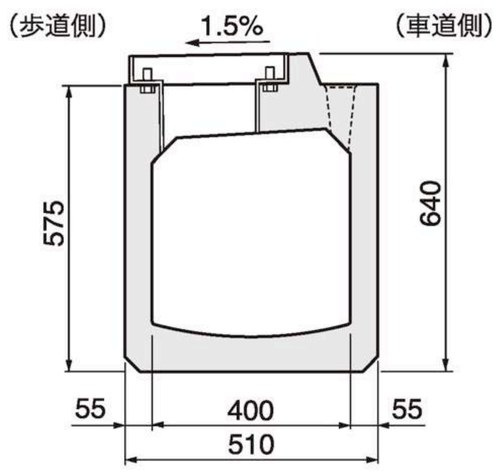
【 側面図 】



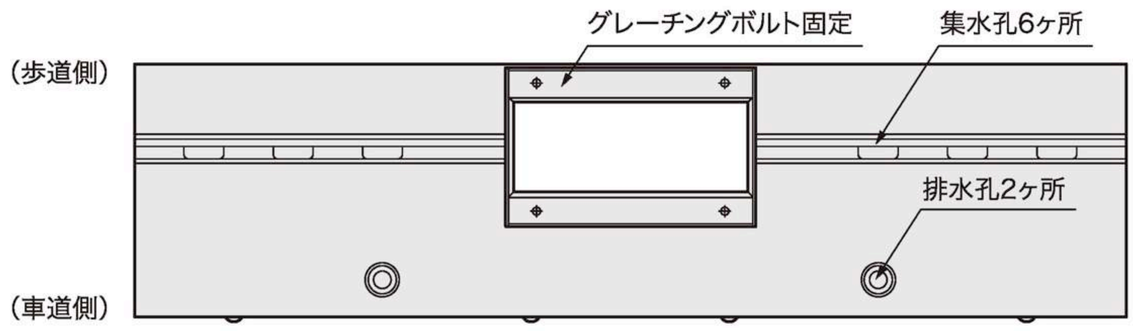
グレーチングタイプ400

参考重量 675kg

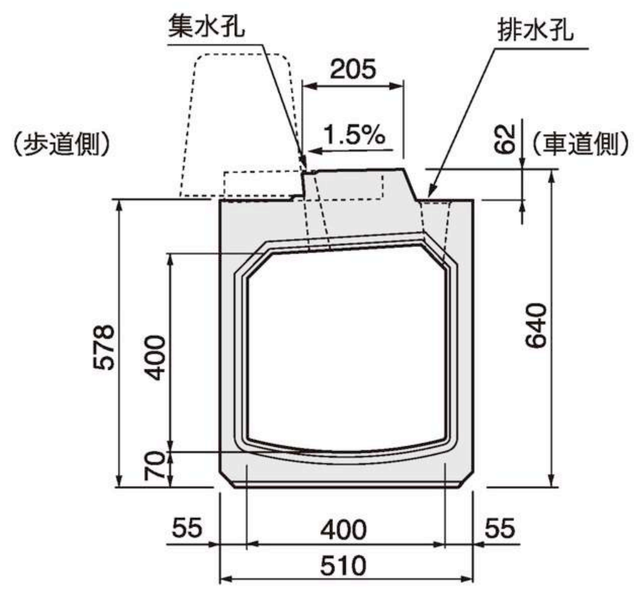
【 A-A'断面図 】



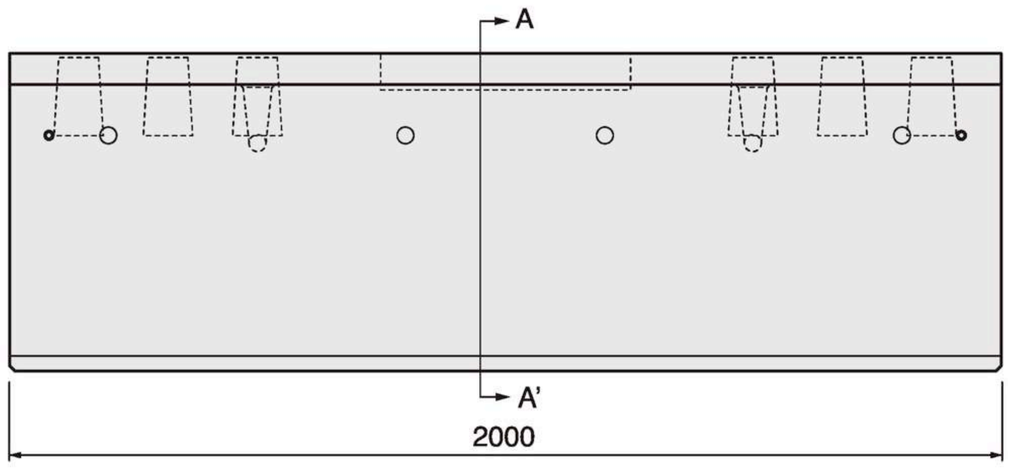
【 平面図 】

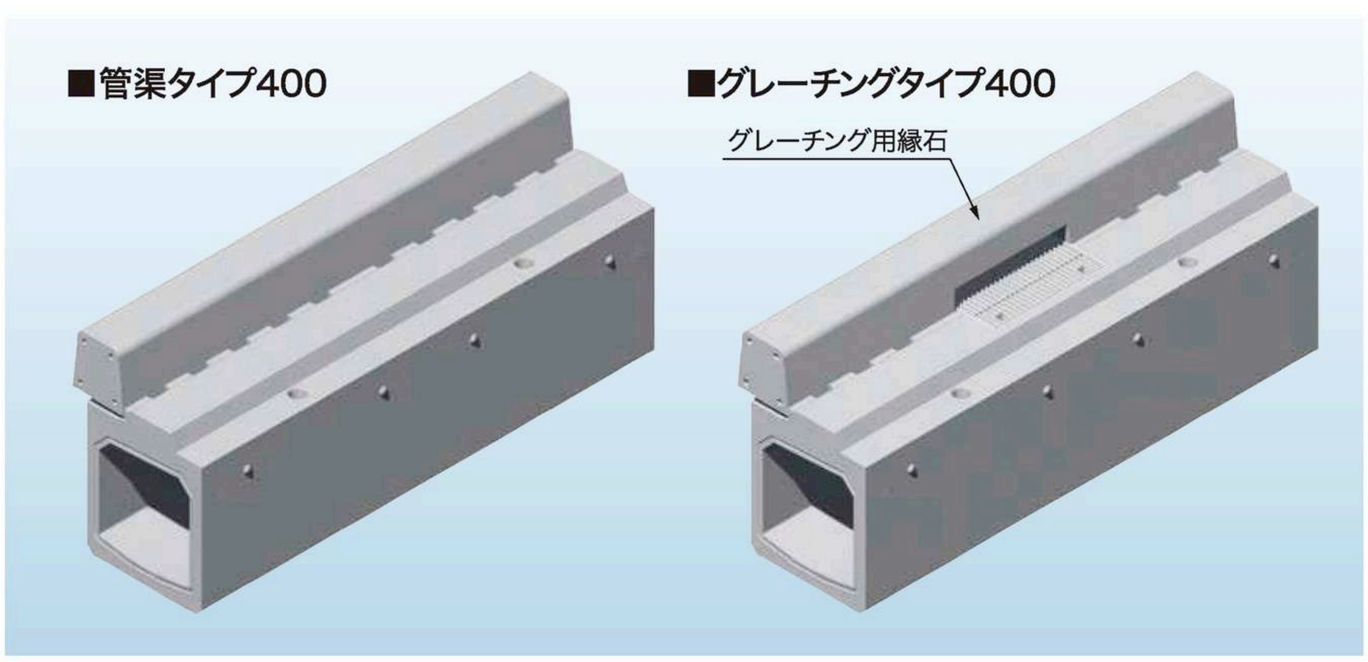


【 正面図 】



【 側面図 】



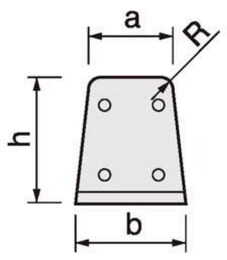




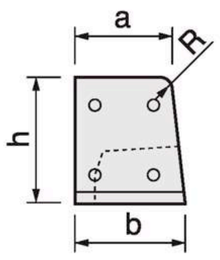
※歩道側での使用も可能です。

縦断用縁石

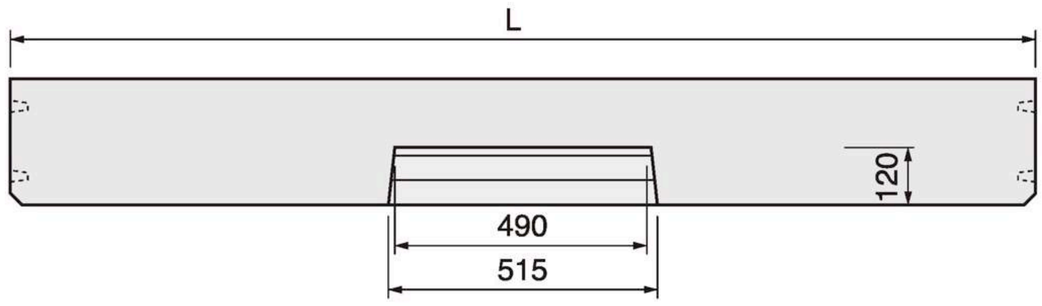
【 両面R正面図 】



【 片面R正面図 】



【 側面図 】



寸法表

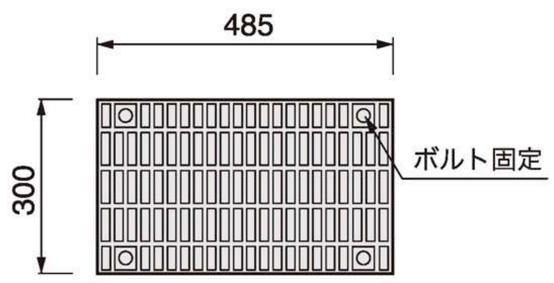
呼び名	寸　法 (mm)				参考重量 (kg)
	a	b	h	L	
両面R A型L=2000(1000)	150	190	200	1990(990)	133(55)
両面R B型L=2000(1000)	180	230	250	1990(990)	211(94)
片面R B型L=2000(1000)	180	205	250	1990(990)	197(87)
両面R C型L=2000(1000)	180	240	300	1990(990)	264(119)
片面R C型L=2000(1000)	180	210	300	1990(990)	244(111)



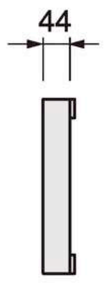
縦断用グレーチング

参考重量　9.9kg (並目)、15kg (細目)

【 平面図 】



【 側面図 】

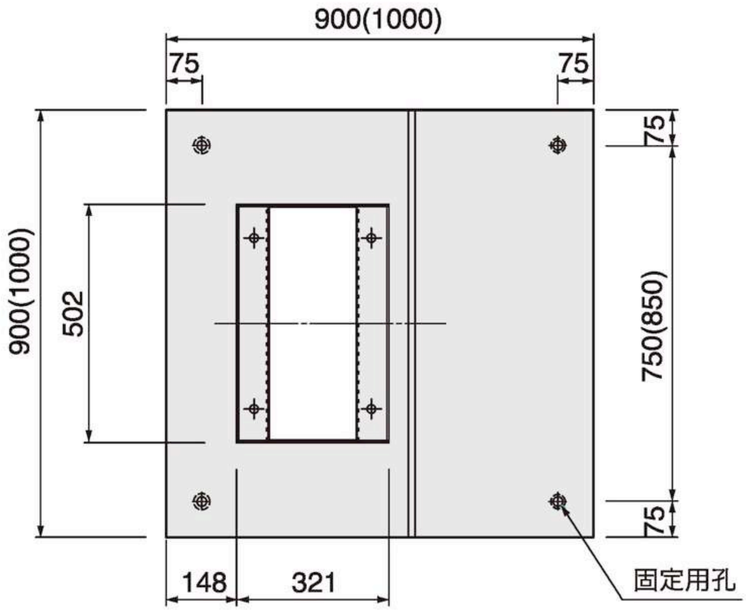


専用桝蓋

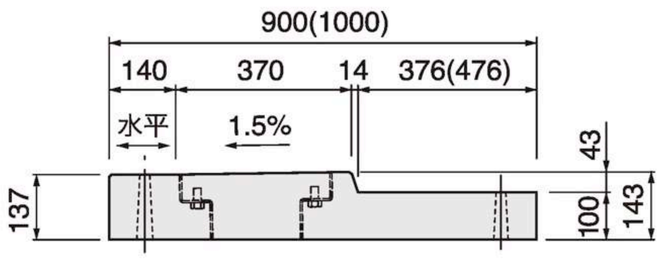
桝用蓋版

900×900 参考重量　197kg　　1000×1000 参考重量　248kg

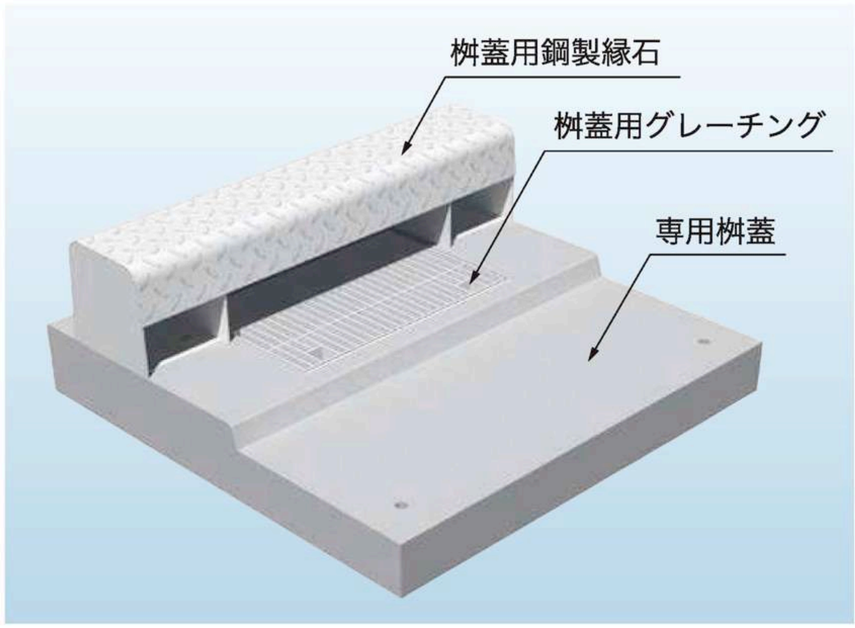
【 平面図 】



【 断面図 】

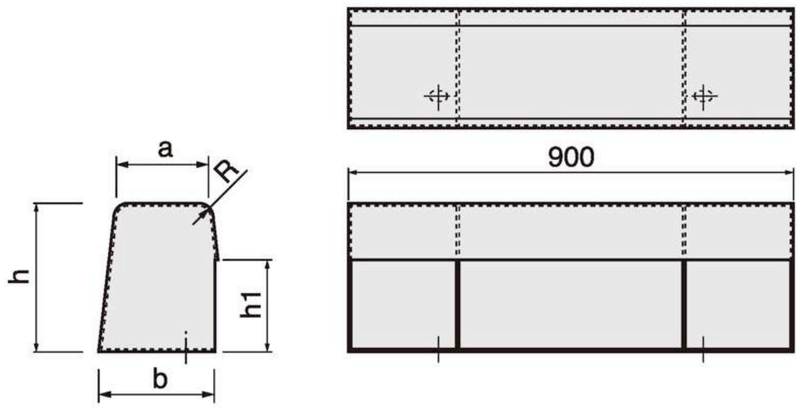


※(　)内の数値は1000×1000サイズの数値になります。



桝蓋用鋼製縁石　※車両の衝突は考慮していません。

※鋼材厚4.5mm縞鋼板模様(左右側板、底盤除く)



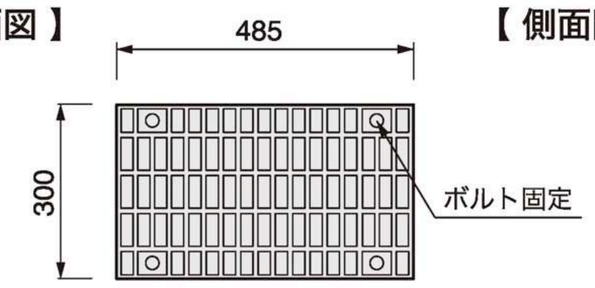
寸法表

呼び名	寸　法 (mm)			
	a	b	h	h1
A型	150	165	150	100
B型	180	205	200	100
C型	180	210	250	150

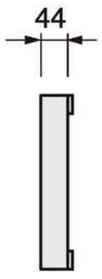
桝蓋用グレーチング

参考重量　9.9kg

【 平面図 】



【 側面図 】

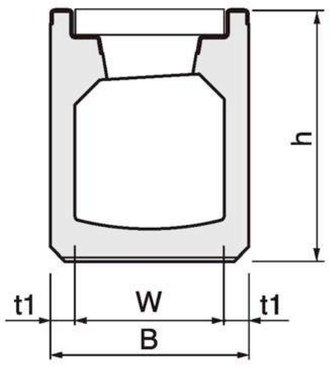


横断タイプ

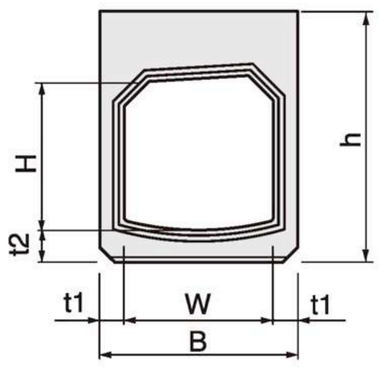
横断暗渠タイプ・横断グレーチングタイプ

暗渠タイプ参考重量 552kg　グレーチングタイプ参考重量 470kg

【 断面図（グレーチングタイプ）】



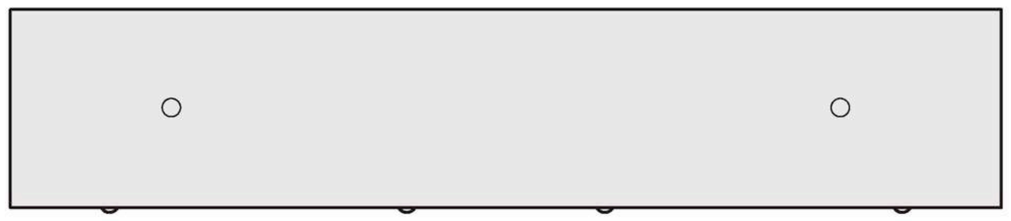
【 正面図 】



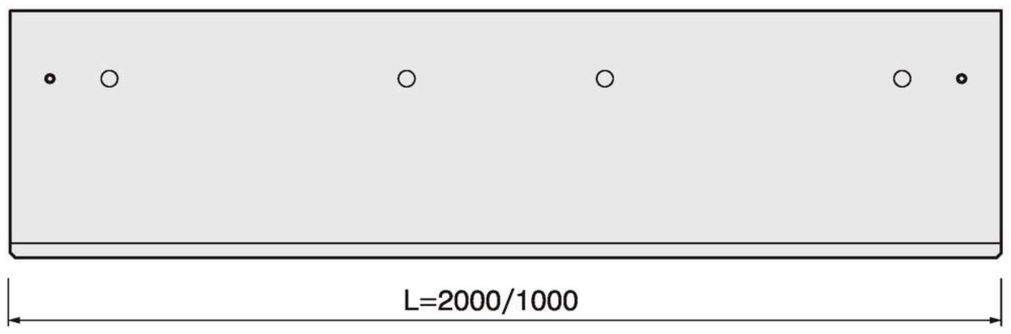
【 平面図（グレーチングタイプ）】



【 平面図（暗渠タイプ）】



【 側面図 】



寸法表

呼び名(H×W)	寸　法 (mm)						参考重量 (kg)	
	H	W	h	B	t1	t2	暗渠タイプ	グレーチングタイプ
300×300	300	300	508	400	50	65	552(276)	470
400×400	400	400	640	510	55	70	806(403)	672

※(　)内の数値はL=1000サイズの数値になります。



■管渠タイプ

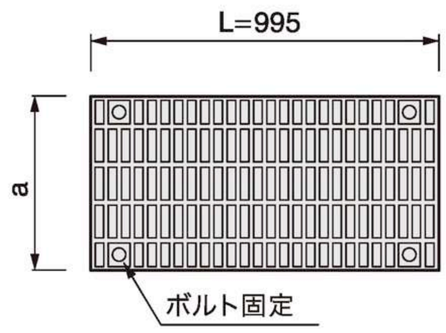


■グレーチングタイプ

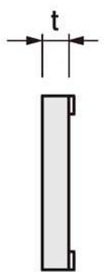


横断用グレーチング

【 平面図 】



【 側面図 】



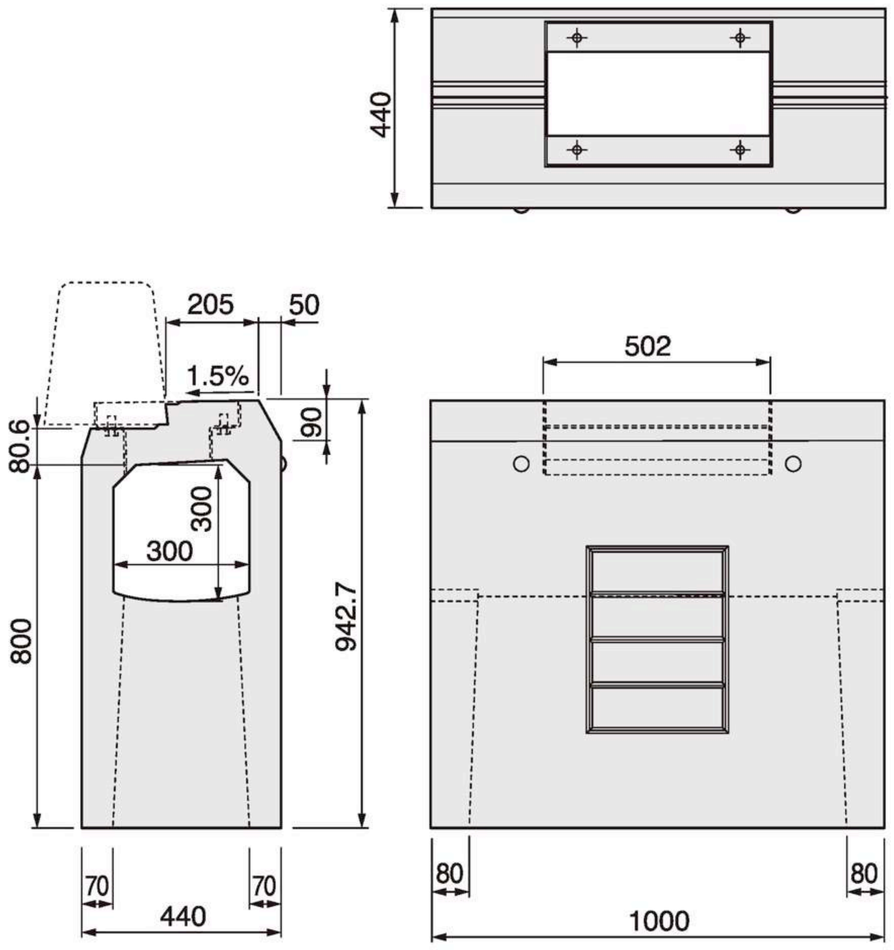
寸法表

呼び名	寸　法 (mm)			参考重量 (kg)	
	a	t	L	並目	細目
300用	300	44	995	19.9	31
400用	400	55	995	33.5	48

専用桝

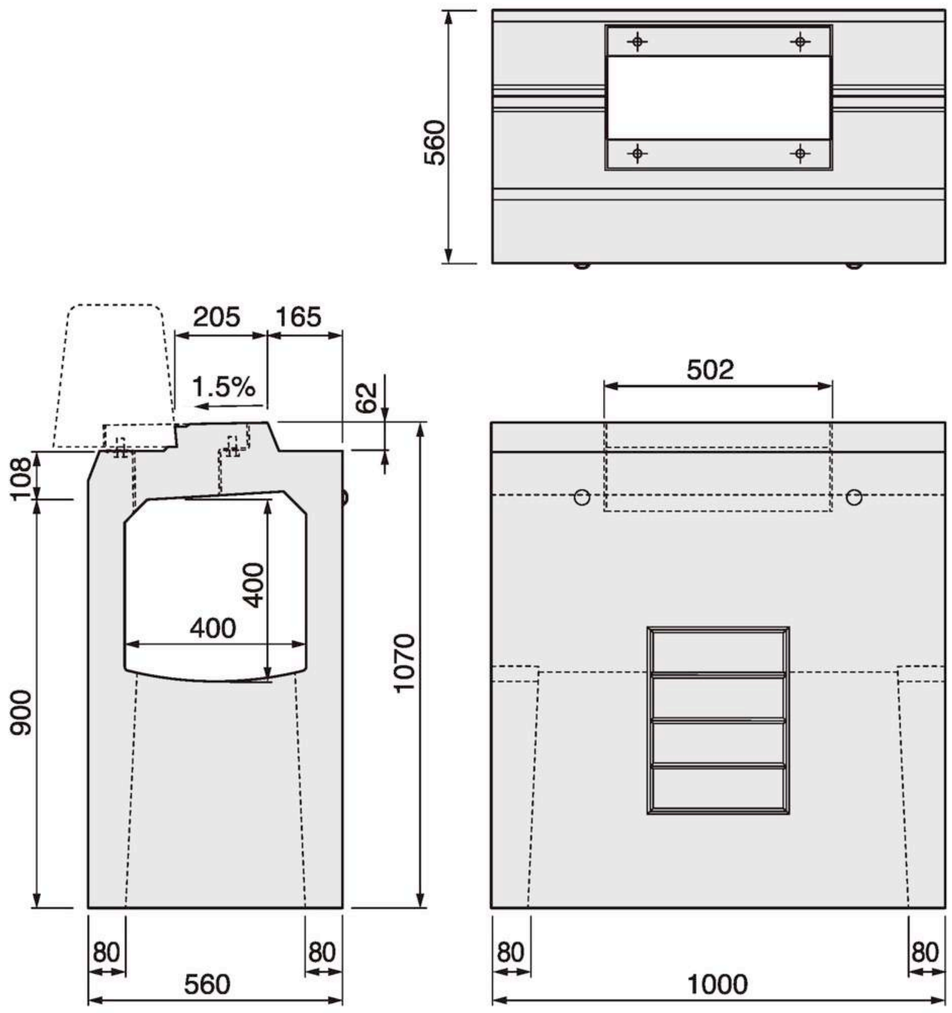
300×300専用桝

参考重量 458kg



400×400専用桝

参考重量 564kg



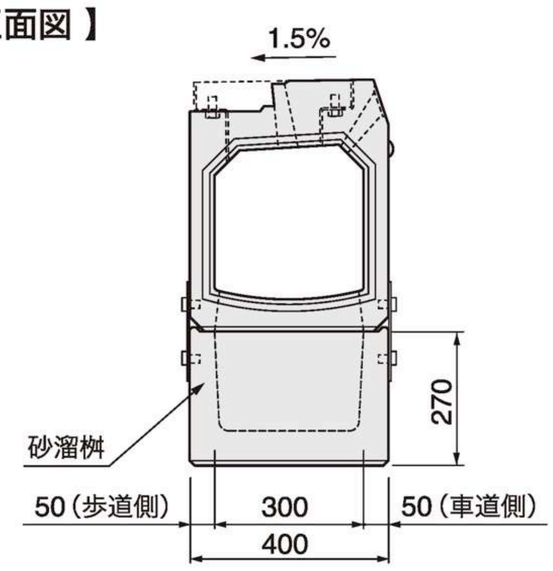
砂溜桝

縦断300グレーチング砂溜桝用・砂溜桝

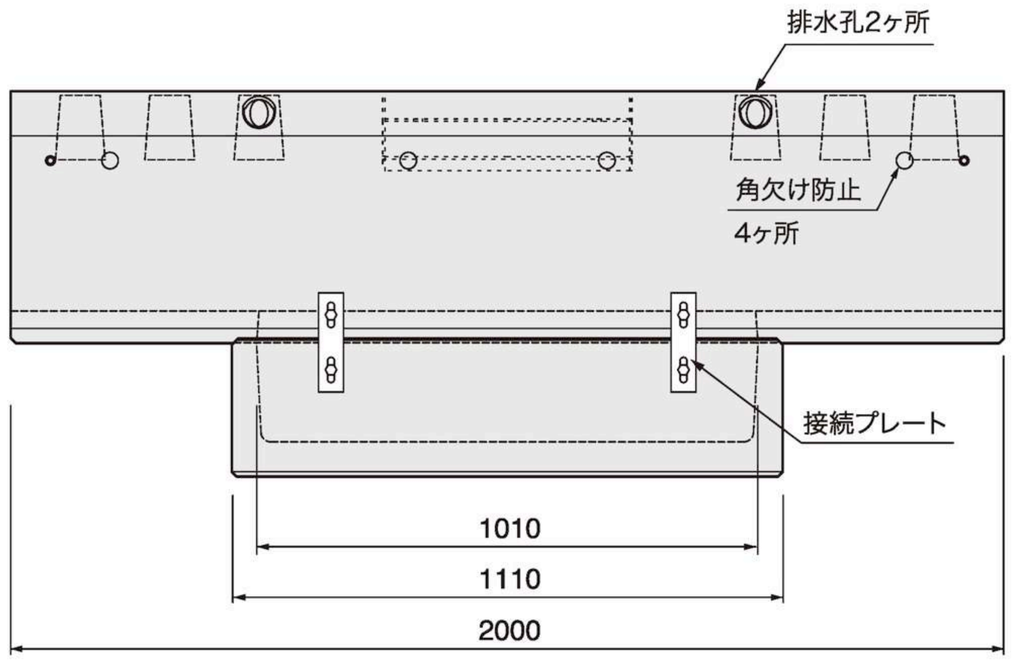
横断300グレーチング砂溜桝用 参考重量 410kg

砂溜桝 参考重量 149kg

【 正面図 】



【 側面図 】

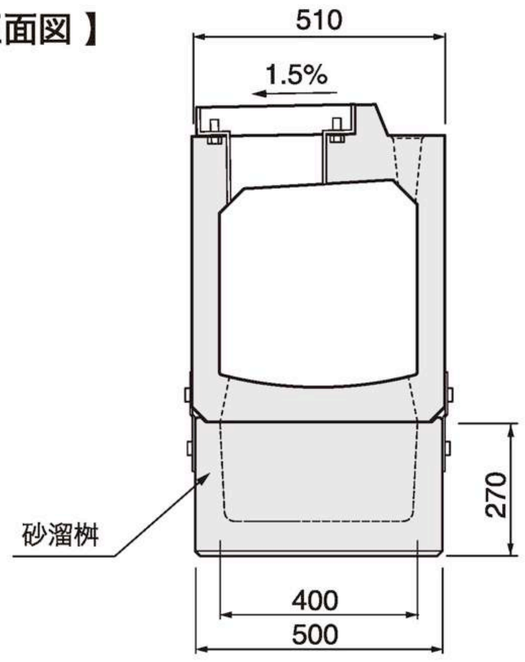


縦断400グレーチング砂溜桝用・砂溜桝

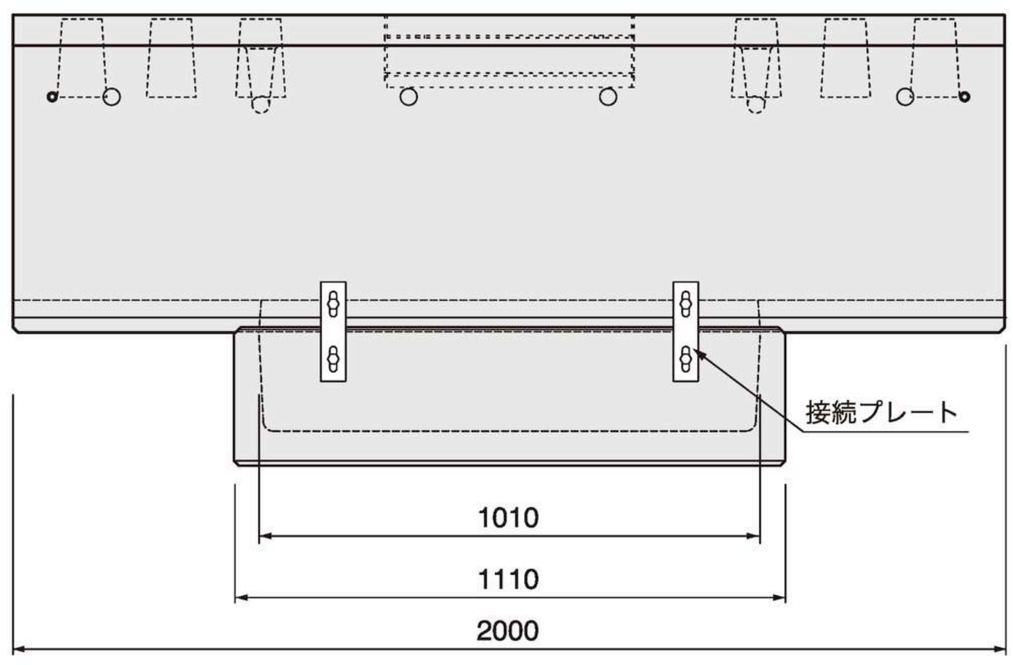
横断400グレーチング砂溜桝用 参考重量 600kg

砂溜桝 参考重量 170kg

【 正面図 】

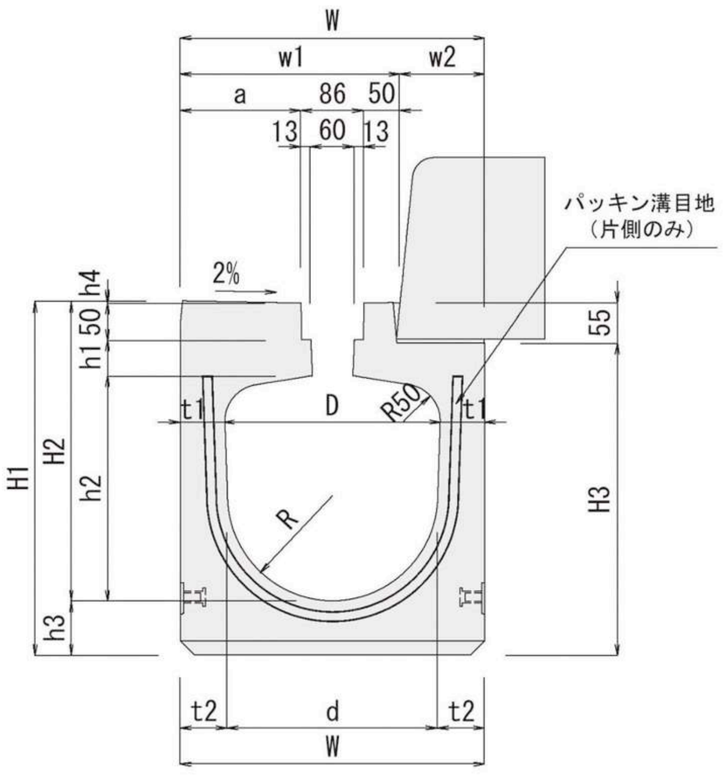


【 側面図 】

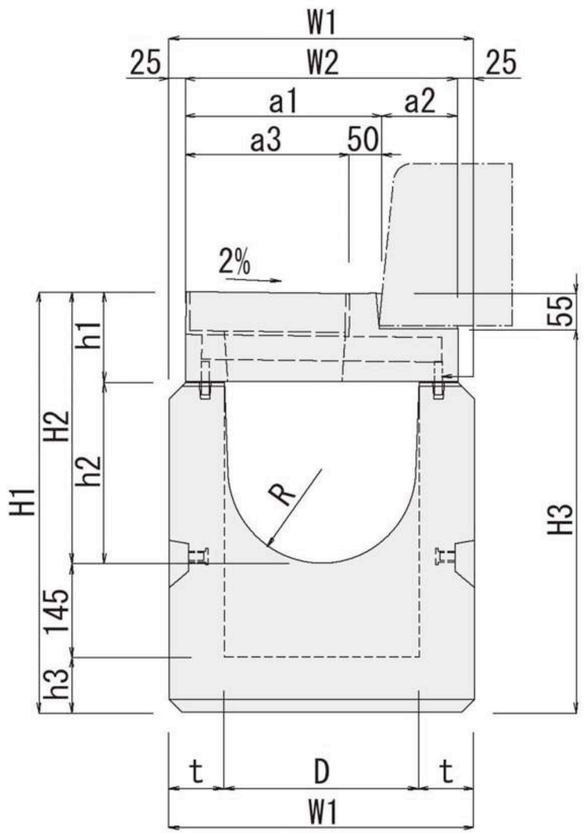


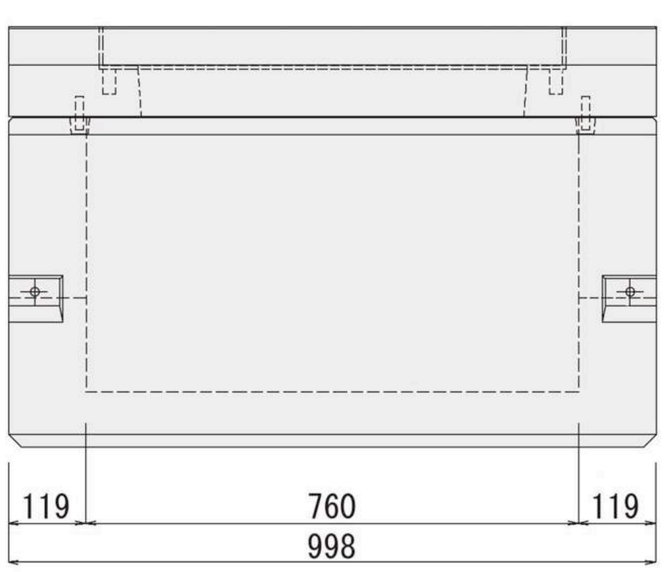
ロードレインI型　スタンダードタイプ

縦断用スタンダードタイプ



スタンダードタイプ用集水桝





※ 排水性舗装用タイプもご用意できます。
※ グレーチングはボルト固定式です。バリアフリー対応の細目ノンスリップもご用意できます。
※ インバート対応の上下2分割タイプもご用意できます。

縦断用スタンダードタイプ　寸法表

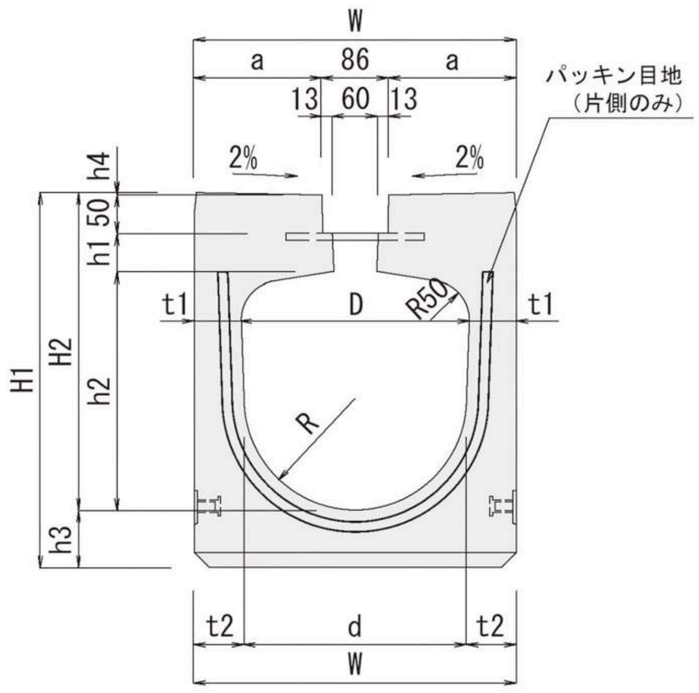
規　格		寸　法（mm）															参考重量（kg）	
D		W	H1	H2	H3	w1	w2	a	h1	h2	h3	h4	t1	t2	d	R	1.0m	2.0m
150 ×	150	250	307	252	246	218	32	82	45	155	55	2	50	55	140	70	110	220
200 ×	200	310	372	302	311	248	62	112	40	210	70		55	60	190	95	160	320
250 ×	250	360	433	363	371	273	87	137	50	260		3			240	120	205	410
	300		483	413	421					310				63	234	117	220	445
	400		588	513	526					410	75			66	228	114	255	515
300 ×	300	420	488	413	426	303	117	167		310			60	65	290	145	260	520
	400		593	513	531					410	80			68	284	142	295	595
	500		693	613	631					510				71	278	139	330	665
400 ×	400	540	600	515	536	363	177	227		410	85	5	70	75	390	195	385	775
	500		705	615	641					510	90			78	384	192	430	865
	600		805	715	741					610				81	378	189	470	940
500 ×	500	670	731	631	666	428	242	292	65	510	100	6	85	90	490	245	580	1165
	600		836	731	771					610	105			93	484	242	630	1270
	700		936	831	871					710				96	478	239	680	1360

スタンダードタイプ用集水桝　寸法表

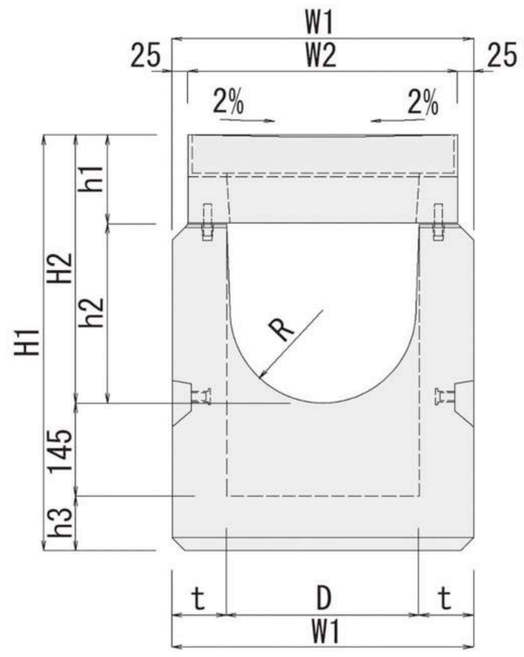
規　格		寸　法（mm）													参考重量（kg）
D		W1	W2	H1	H2	H3	a1	a2	a3	h1	h2	h3	t	R	1.0m
200 ×	200	360	310	532	307	471	248	62	198	127	180	80	80	95	270
250 ×	250	410	360	593	368	531	273	87	223	138	230			120	315
	300			643	418	581					280				335
	400			743	518	681					380				375
300 ×	300	470	420	648	418	586	303	117	253		280	85	85	145	375
	400			748	518	686					380				420
	500			848	618	786					480				460
400 ×	400	590	540	760	520	696	363	177	313	160	360	95	95	195	525
	500			860	620	796					460				570
	600			960	720	896					560				615
500 ×	500	720	670	891	636	826	428	242	378	181	455	110	110	245	740
	600			991	736	926					555				795
	700			1091	836	1026					655				845

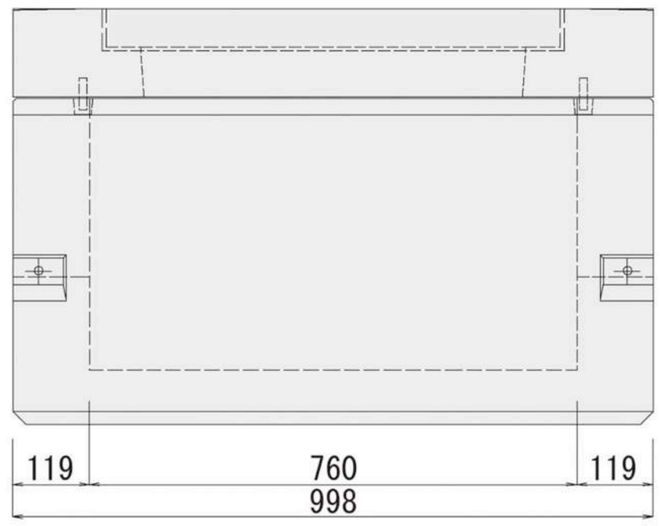
ロードレインI型　乗り入れタイプ

縦断用乗り入れタイプ



乗り入れタイプ用集水桝





※ 排水性舗装用タイプもご用意できます。
※ グレーチングはボルト固定式です。バリアフリー対応の細目ノンスリップもご用意できます。
※ インバート対応の上下2分割タイプもご用意できます。

縦断用乗り入れタイプ　寸法表

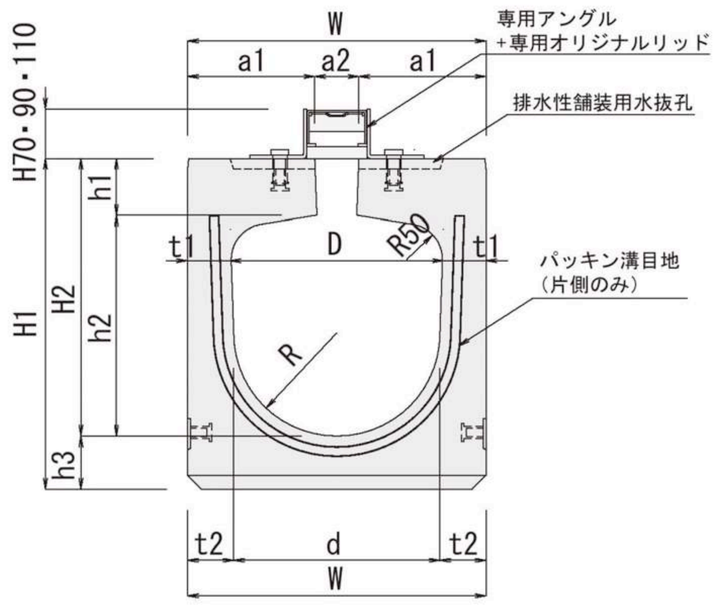
規　格		寸　法（mm）												参考重量（kg）	
D		W	H1	H2	a	h1	h2	h3	h4	t1	t2	d	R	1.0m	2.0m
150 ×	150	250	307	252	82	45	155	55	2	50	55	140	70	120	235
200 ×	200	310	372	302	112	40	210	70		55	60	190	95	170	340
250 ×	250	360	433	363	137	50	260		3			240	120	215	435
	300		483	413			310				63	234	117	235	470
	400		588	513			410	75			66	228	114	270	540
300 ×	300	420	488	413	167		310			60	65	290	145	275	555
	400		593	513			410	80			68	284	142	310	625
	500		693	613			510				71	278	139	350	700
400 ×	400	540	600	515	227		410	85	5	70	75	390	195	410	825
	500		705	615			510	90			78	384	192	455	910
	600		805	715			610				81	378	189	495	990
500 ×	500	670	731	631	292	65	510	100	6	85	90	490	245	610	1230
	600		836	731			610	105			93	484	242	665	1335
	700		936	831			710				96	478	239	710	1430

乗り入れタイプ用集水桝　寸法表

規　格		寸　法（mm）									参考重量（kg）
D		W1	W2	H1	H2	h1	h2	h3	t	R	1.0m
200 ×	200	360	310	532	307	127	180	80	80	95	265
250 ×	250	410	360	593	368	138	230			120	305
	300			643	418		280				325
	400			743	518		380				365
300 ×	300	470	420	648	418		280	85	85	145	365
	400			748	518		380				410
	500			848	618		480				450
400 ×	400	590	540	760	520	160	360	95	95	195	505
	500			860	620		460				550
	600			960	720		560				595
500 ×	500	720	670	891	636	181	455	110	110	245	710
	600			991	736		555				765
	700			1091	836		655				815

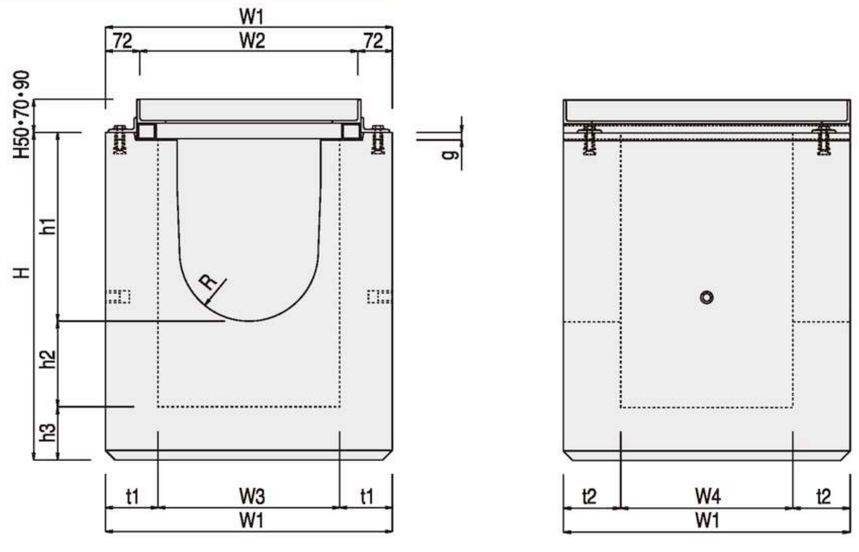
ロードレインI型　アングルタイプ

縦断用アングルタイプ

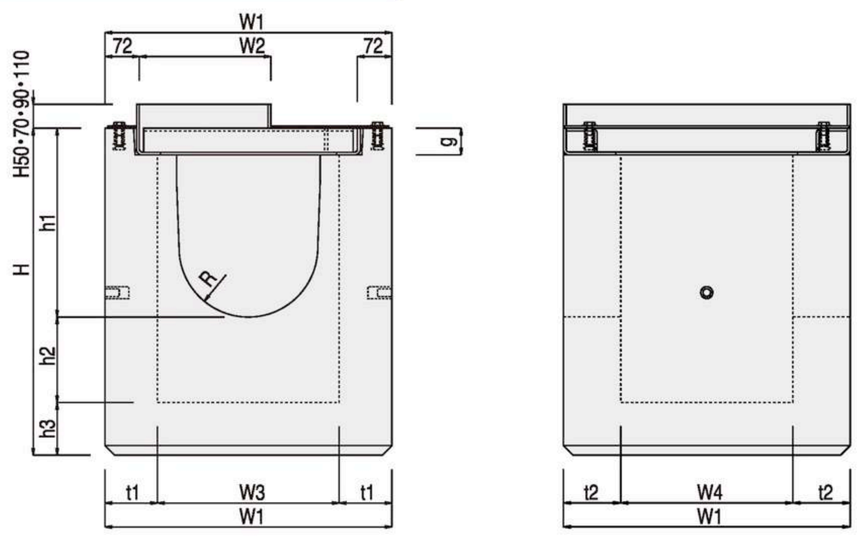


※ 排水性舗装用タイプもご用意できます。
※ グレーチングはボルト固定式です。
　バリアフリー対応の細目ノンスリップもご用意できます。
※ インバート対応の上下2分割タイプもご用意できます。

アングルタイプ用集水桝



境界ブロック対応型



縦断用アングルタイプ　寸法表

規　格		寸　法（mm）												参考重量（kg）	
D		W	H1	H2	a1	a2	h1	h2	h3	t1	t2	d	R	1.0m	2.0m
150 ×	150	250	285	230	94	62	75	155	55	50	55	140	70	110	220
200 ×	200	310	350	280	124		70	210	70	55	60	190	95	160	325
250 ×	250	360	410	340	149		80	260				240	120	205	415
	300		460	390				310			63	234	117	220	445
	400		565	490				410	75		66	228	114	255	515
300 ×	300	420	465	390	179			310		60	65	290	145	260	525
	400		570	490				410	80		68	284	142	300	600
	500		670	590				510			71	278	139	335	675
400 ×	400	540	585	500	239		90	410	85	70	75	390	195	400	800
	500		690	600				510	90		78	384	192	445	890
	600		790	700				610			81	378	189	485	975
500 ×	500	670	715	615	303	64	105	510	100	85	90	490	245	595	1200
	600		820	715				610	105		93	484	242	650	1305
	700		920	815				710			96	478	239	695	1400

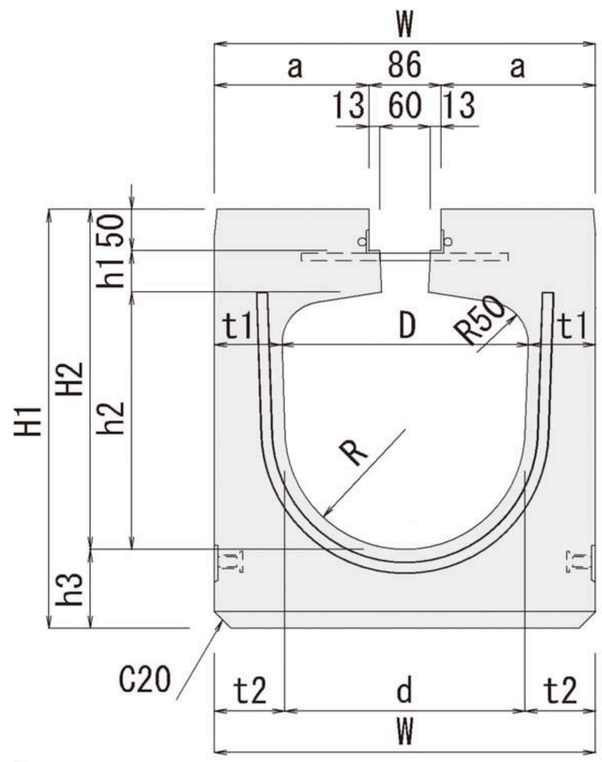
アングルタイプ用集水桝　寸法表

規　格		寸　法（mm）													参考重量（kg）
D		W1	W2	W3	W4	H	a	h1	h2	h3	t1	t2	R	g	個
200 ×	200	500	368 (220.5)	280	260	574	66	285	179	110	110	120	95	16 (56)	220
300 ×	300	600	456 (269)	380	360	684	72	395					145	16 (56)	340
	400					784		495							375
	500					884		595							410
400 ×	400	700	556 (319)	460	440	804		505		120	120	130	195	16 (61)	495
	500					904		605							540
	600					1004		705							585
500 ×	500	800	656 (369)	540	540	914		620	164	130	130		245	31 (81)	670
	600					1014		720							725
	700					1114		820							775

※（ ）内寸法は境界ブロック型

ロードレインⅠ型　横断タイプ

ロードレイン横断タイプ



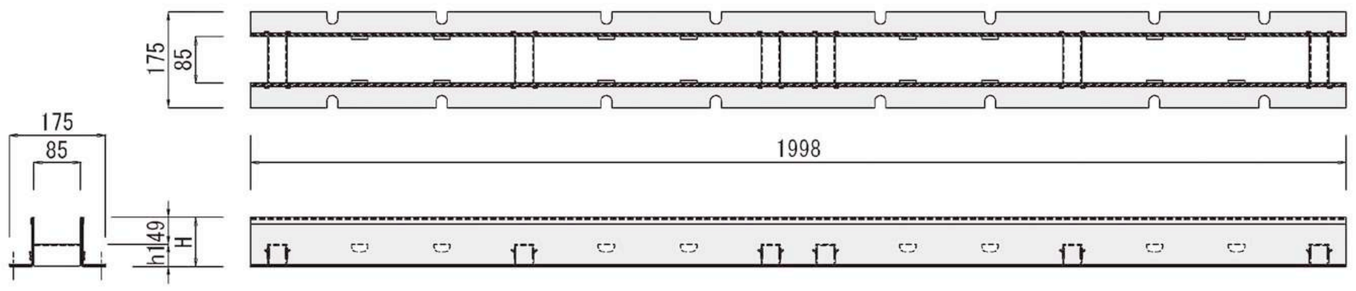
※ インバート対応の上下2分割タイプもご用意できます。

ロードレインⅠ型 横断タイプ　寸法表

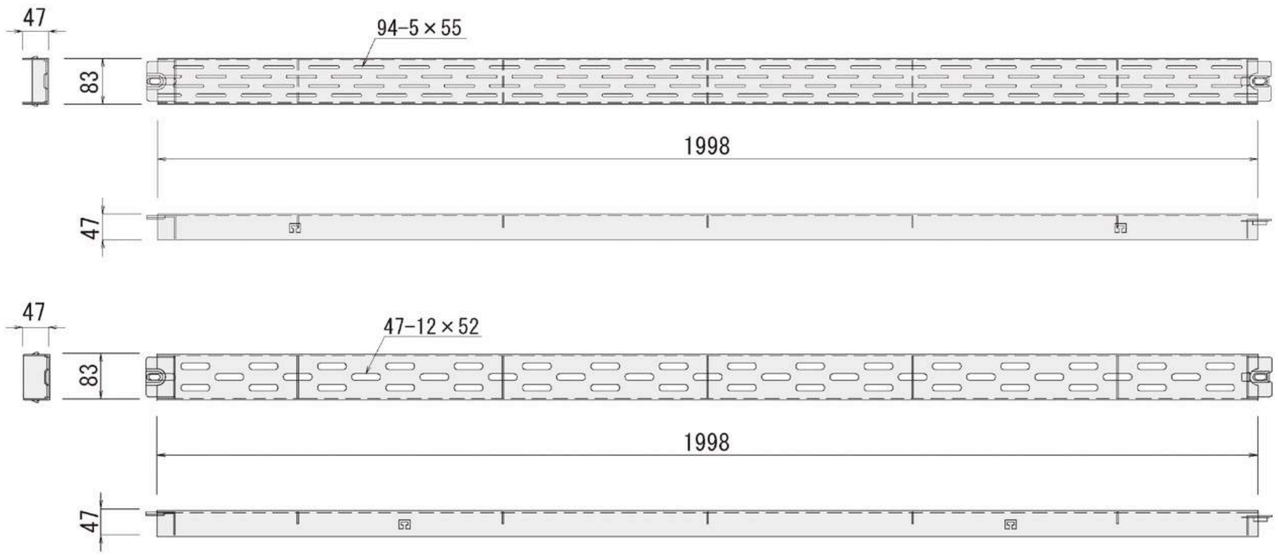
規　格		寸　法（mm）											参考重量（kg）	
D		W	H1	H2	a	h1	h2	h3	t1	t2	d	R	1.0m	2.0m
250 ×	250	400	450	360	157	50	260	90	75	80	240	120	280	565
	300		505	410			310	95		83	234	117	310	615
	400		610	510			410	100		86	228	114	355	710
300 ×	300	460	505	410	187	50	310	95	80	85	290	145	350	700
	400		610	510			410	100		88	284	142	395	795
	500		720	610			510	110		91	278	139	455	910
400 ×	400	610	630	510	262	50	410	120	105	110	390	195	565	1135
	500		735	610			510	125		113	384	192	630	1260
	600		840	710			610	130		116	378	189	695	1395
500 ×	500	770	775	625	342	65	510	150	135	140	490	245	880	1760
	600		880	725			610	155		143	484	242	955	1915
	700		985	825			710	160		146	478	239	1045	2090

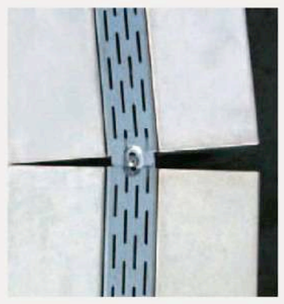
専用アングル

名　称	寸 法(mm)	
	H	h1
H-70	70	21
H-90	90	41
H-110	110	61



専用オリジナルリッド





SK側溝専用に開発されたオリジナルリッド（鋼製蓋）は、必要十分な排水面積が確保されている反面、側溝内に流入する土砂は格子タイプに比べ1/5程度に削減できますので、維持管理面でも効果的です。

更に安全対策として、オリジナルリッド側面に跳ね上げ防止用の爪が4ヶ所設けてある他、オリジナルリッド同士がすべてボルト連結にて固定されます。

また、R施工や施工の延びにも対応した構造になっております。

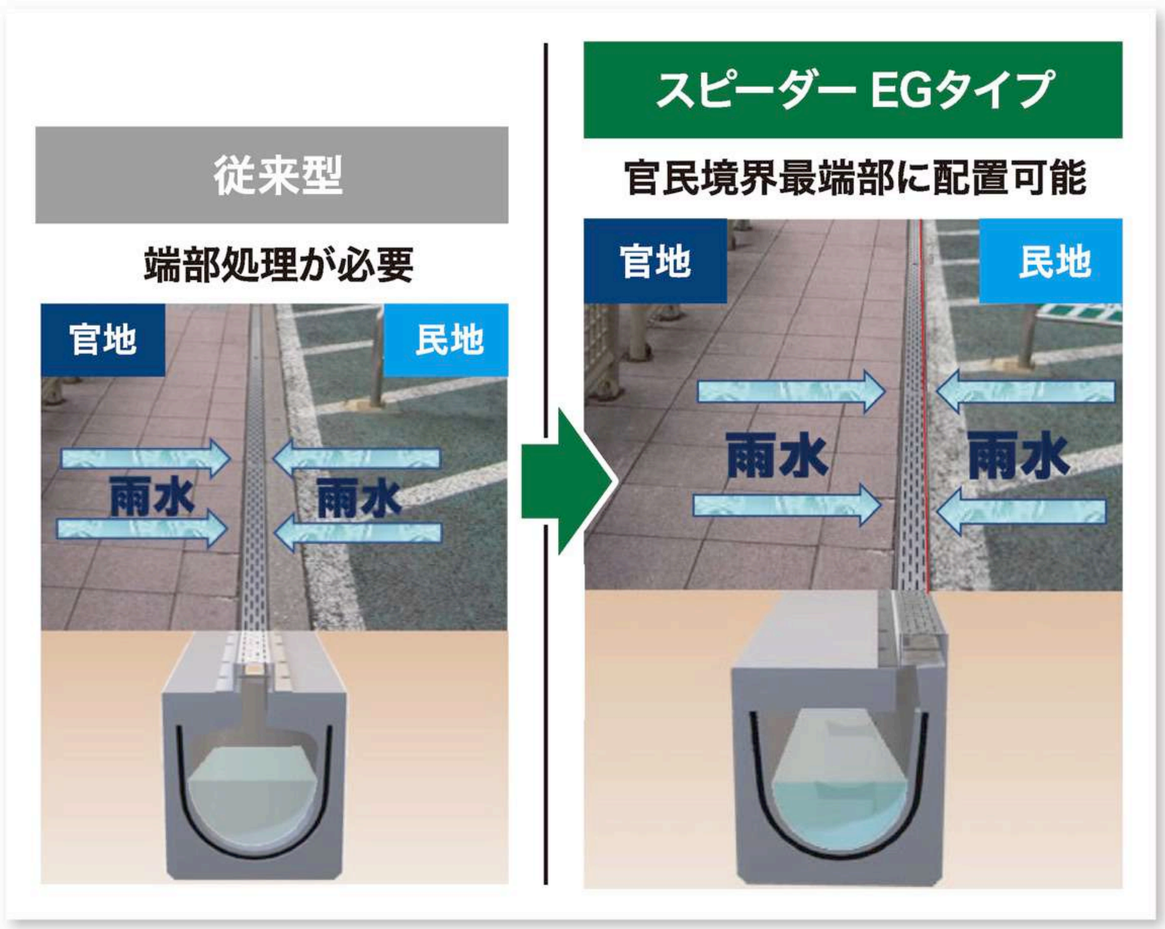
ノンスリップ仕様においては、特殊加工により表面に0.5mmから0.9mmの突起部を設け、滑りづらい仕様になっており、既存商品と同価格で提供させていただきます。

スピーダー

路面上の雨水を確実に排水できる連続開口SKスリット

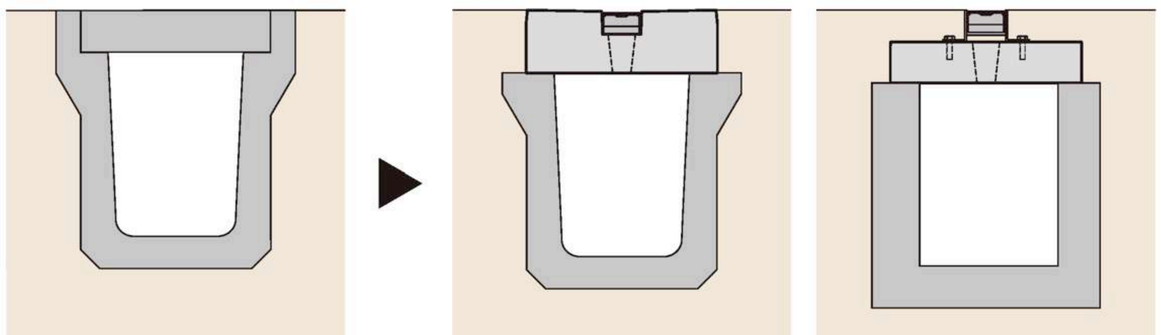
Point スピーダーの特徴

- スリット部から雨水をいち早く集水することができ、可変施工・R施工などあらゆる状況に対応できる多機能型側溝です。
- バリアフリー、ユニバーサルデザイン、多機能型へと時代の変化・ニーズにスピーディーに対応できます。



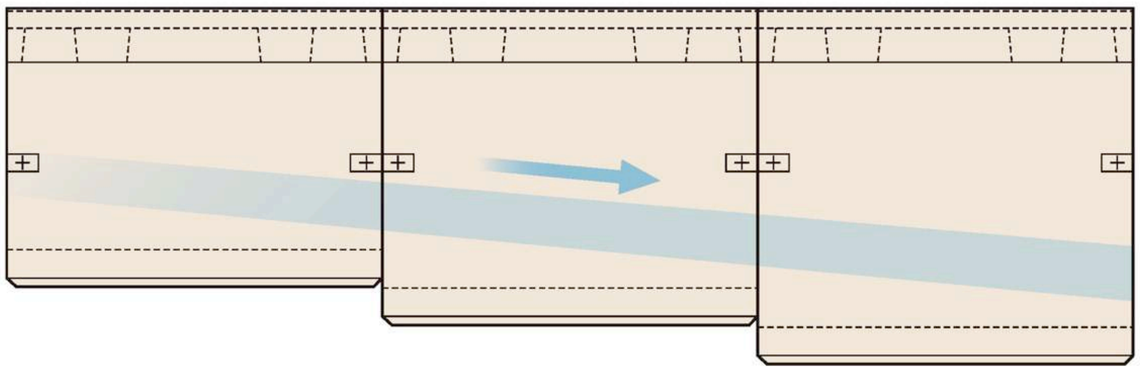
落ち蓋・上蓋施工（上部蓋）

各タイプの上部を蓋として既設側溝や現場打ち側溝に設置することが可能です。
劣化した落ち蓋式U字側溝の蓋のガタつきによる騒音の解消ができます。



可変施工

底板にコンクリートを打設することにより、フラットや逆勾配に対応できます。

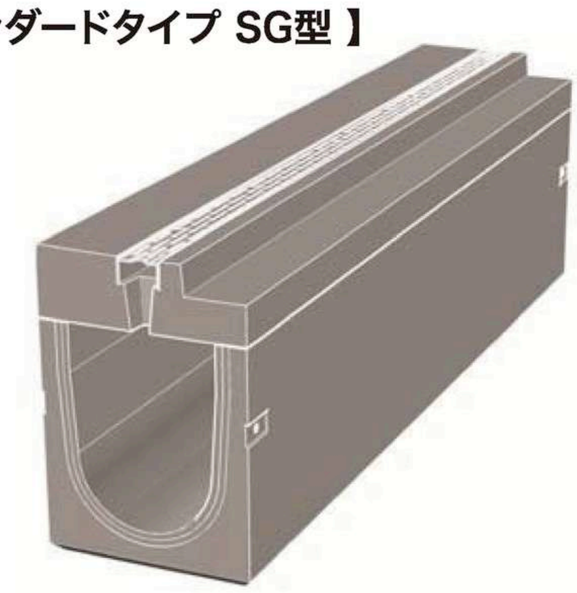


ラインナップ

【 スリットタイプ V型 】



【 スタンダードタイプ SG型 】



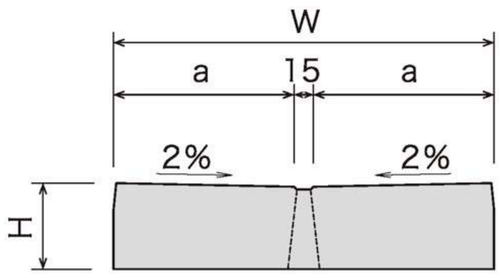
【 乗入れタイプ VG型 】



【 アングルタイプ RG型 】

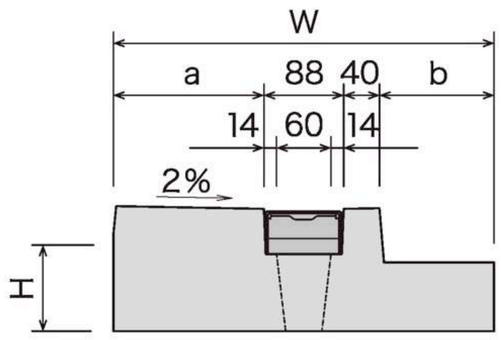


製品図



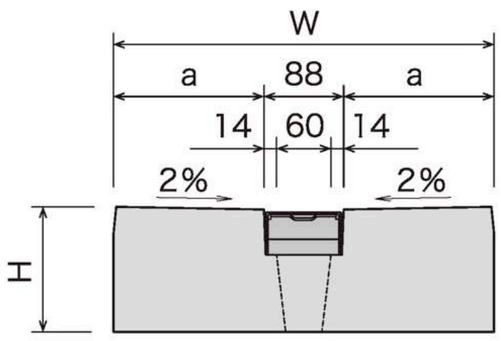
【 スリットタイプ V型 】

規格	W	H	a	-	参考重量(kg/2m)
300×	420	95	202.5		175
400×	540	110	262.5		265



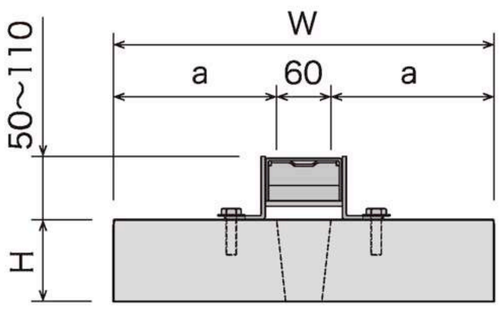
【 スタンダードタイプ SG型 】

規格	W	H	a	b	参考重量(kg/2m)
300×	420	138	166	126	205
400×	540	160	226	186	315



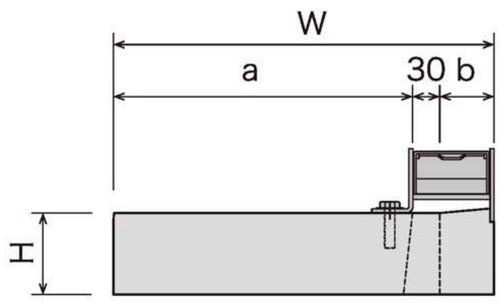
【 乗入れタイプ VG型 】

規格	W	H	a	-	参考重量(kg/2m)
300×	420	138	166		240
400×	540	160	226		370



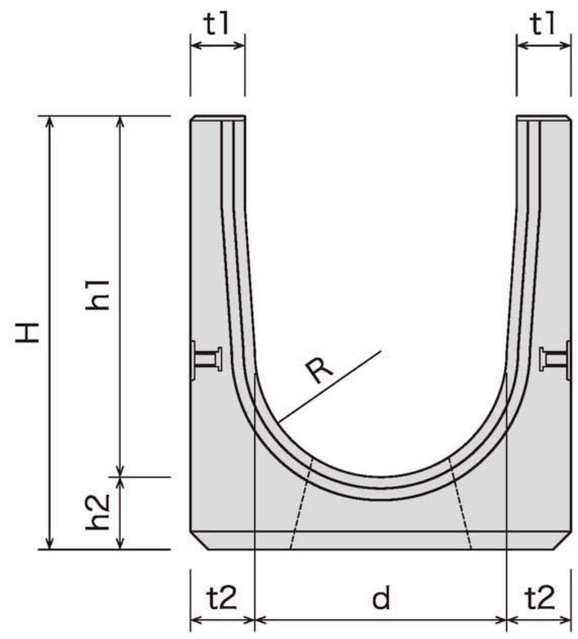
【 アングルタイプ RG型 】

規格	W	H	a	-	参考重量(kg/2m)
300×	420	90	180		170
400×	540	100	240		245



【 EG型 】

規格	W	H	a	b	参考重量(kg/2m)
300×	420	90	330	60	175

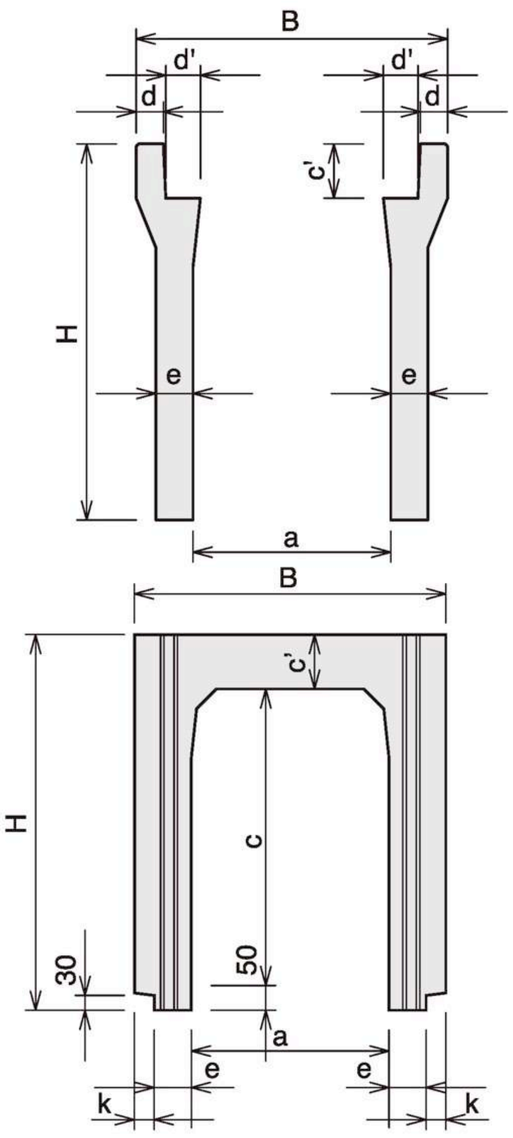


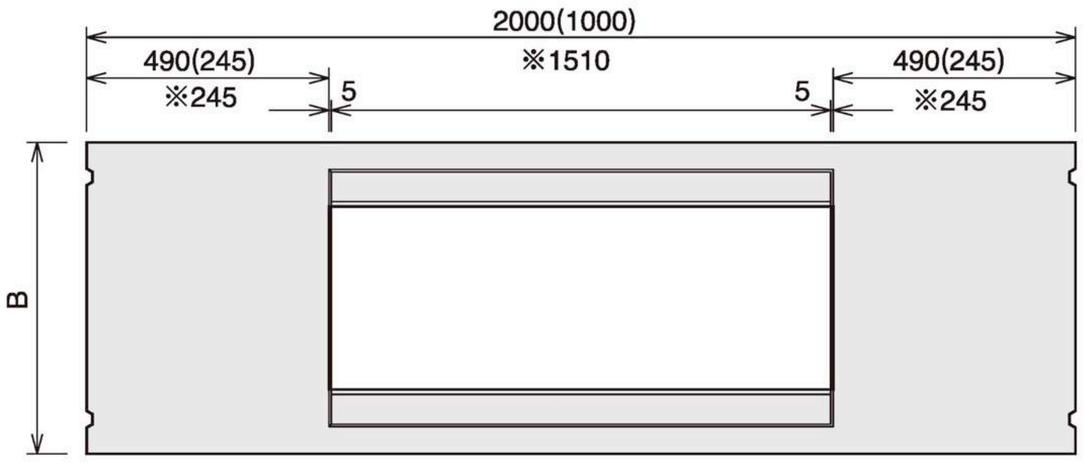
側溝(下部)

規格 D		W	H	t1	t2	h1	h2	d	R	参考重量 (kg/2m)
300×	300	420	378	60	71	298	80	279	139	385
	400		478			398				440
	500		578			498				500
	600		698		90	598	100	240	120	670
	700		798			698				735
	800		898			798				790
	900	470	1013	85	115	898	115			1145
	1000		1113			998				1230
	1100		1213			1098				1320
	1200		1313			1198				1405
400×	400	540	493	70	81	398	95	378	189	600
	500		593			498				670
	600		693			598				740
	700		803		95	698	105	350	175	895
	800		903			798				970
	900		1003			898				1040

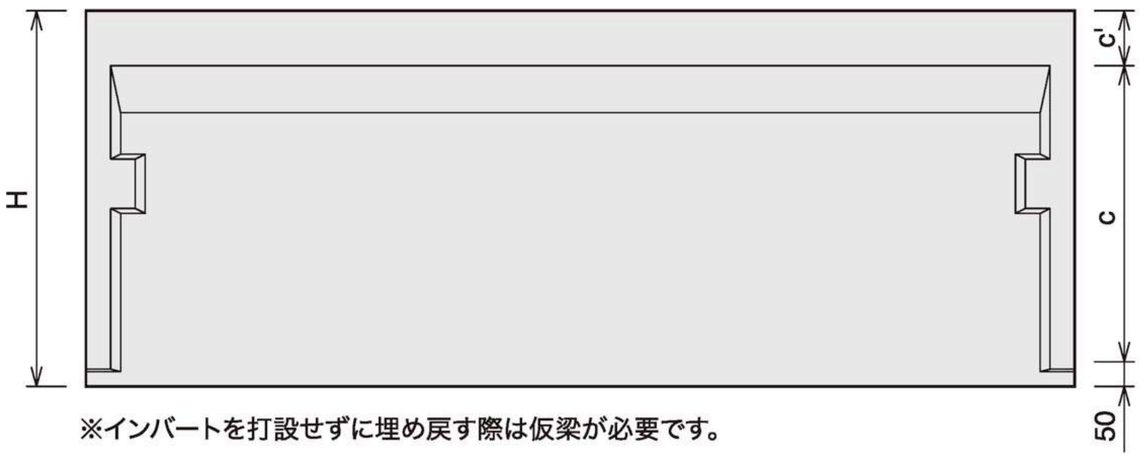
※ SG型、VG型、RG型はパンチングメタルグレーチング付きとなります。格子グレーチング仕様等は別途ご相談お願いします。
※ RG型は鋼製アングル付きとなります。アングル高は50mm、70mm、90mm、110mmになります。これ以外の高さが必要な場合はご相談ください。
※ 各タイプ排水性舗装対応もできます。

KNS側溝　フラットタイプ





※幅240の場合は※表記となります。

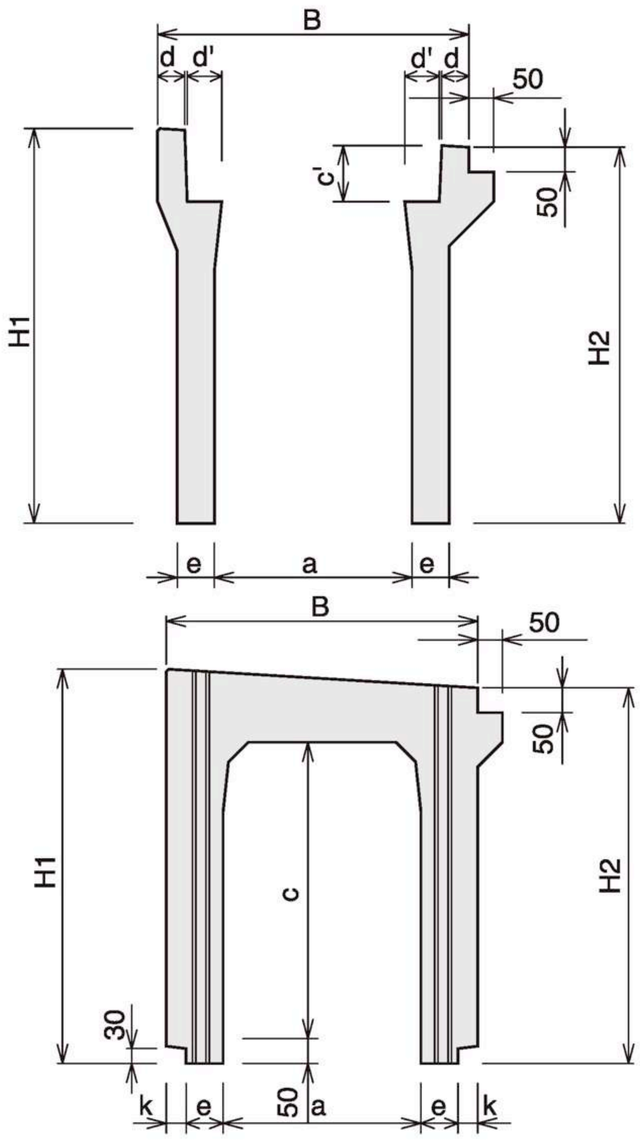


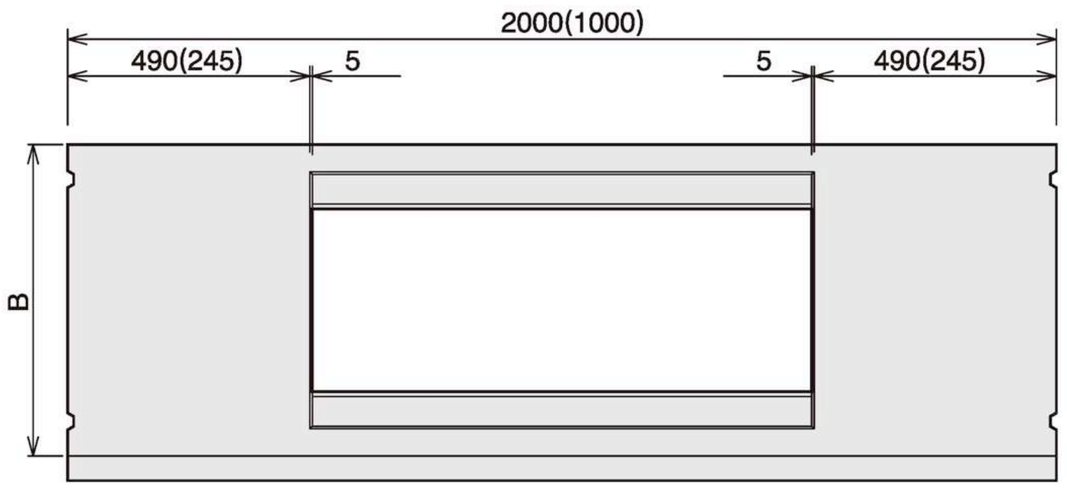
※インバートを打設せずに埋め戻す際は仮梁が必要です。

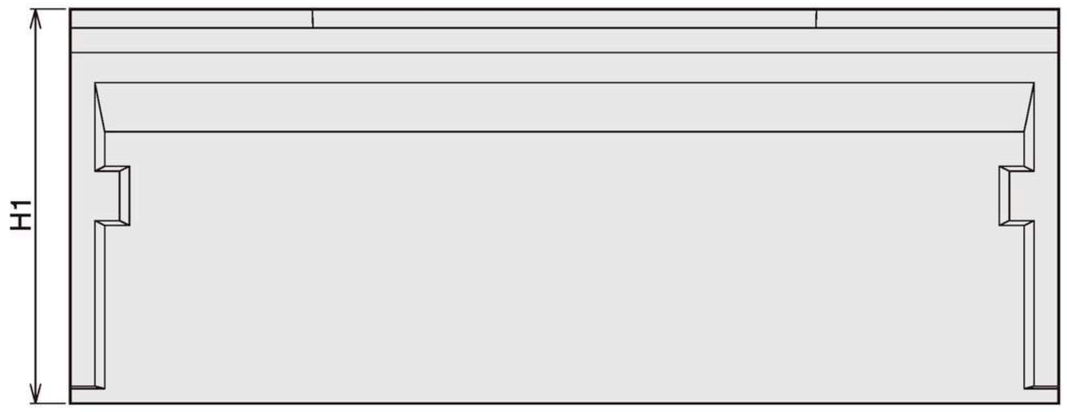
寸法表

呼び名		寸　法 (mm)									参考重量 (kg)	
		B	H	a	c	c'	d	d'	e	k	L=2000	L=1000
240 ×	240	460	385	240	240	95	50	70	60	50	309	179
	300		445		300						327	197
	400		545		400						358	224
300 ×	300	520	445	300	300	95	50	70	60	50	398	204
	400		545		400						458	236
	500		645		500						518	267
	600		745		600				75	35	660	336
	700		845		700						735	374
	800		945		800						810	412
	900		1045		900				85	25	964	487
	1000		1145		1000						1048	530
	1100		1245		1100						1133	573
	1200		1345		1200						1215	—
400 ×	400	630	560	400	400	110	55	70	65	50	537	275
	500		660		500						603	309
	600		760		600				75	40	723	368
	700		860		700						798	406
	800		960		800						872	444
	900		1060		900				90	25	1068	539
	1000		1160		1000						1157	583
	1100		1260		1100						1244	627
	1200		1360		1200						1333	671
	1300		1460		1300						1422	—
500 ×	500	740	675	500	500	125	55	75	80	40	737	374
	600		775		600						817	415
	700		875		700						897	456
	800		975		800						976	497
	900		1075		900				90	30	1138	574
	1000		1175		1000						1224	619
	1100		1275		1100						1313	664
	1200		1375		1200				110	10	1609	—
	1300		1475		1300						1716	—
	1400		1575		1400						1823	—
600 ×	600	850	790	600	600	140	60	75	85	40	930	471
	700		890		700						1015	514
	800		990		800						1099	557
	900		1090		900				95	30	1265	638
	1000		1190		1000						1357	685
	1100		1290		1100						1451	732
	1200		1390		1200				110	15	1699	—
	1300		1490		1300						1806	—
	1400		1590		1400						1913	—
	1500		1690		1500						2020	—

KNS側溝　街渠タイプ





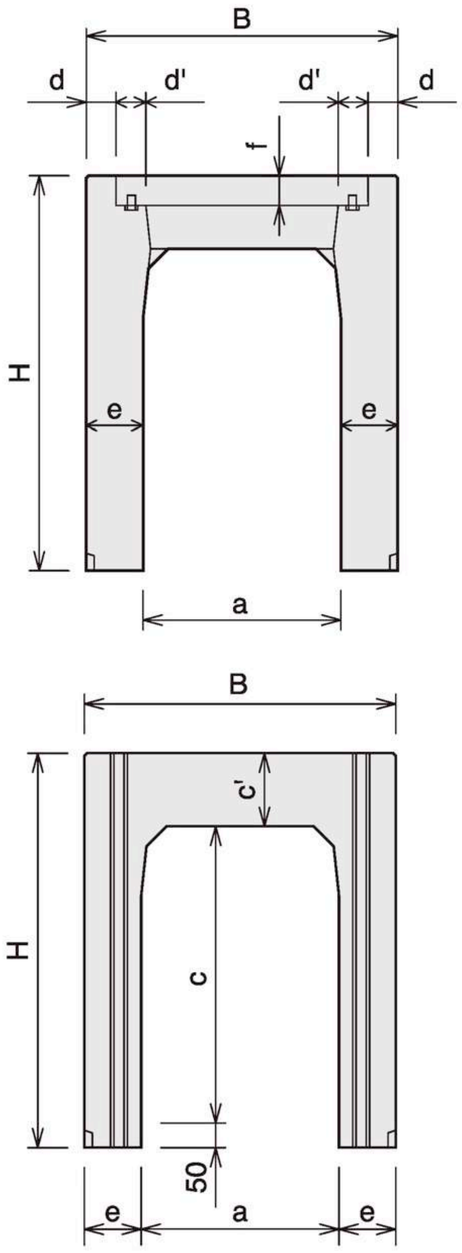


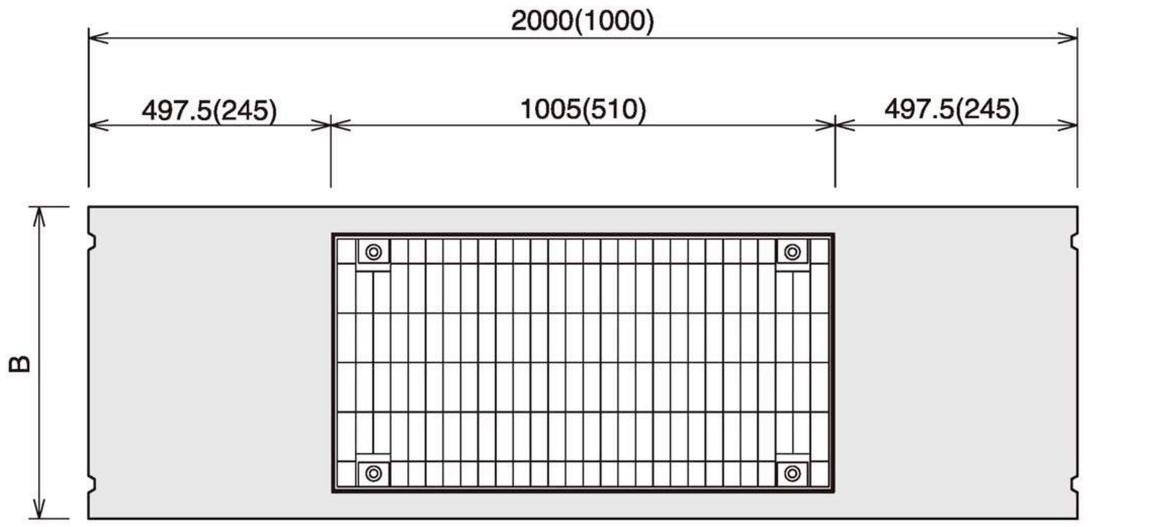
※インバートを打設せずに埋め戻す際は仮梁が必要です。

寸法表

呼び名		寸　法 (mm)										参考重量 (kg)	
		B	H1	H2	a	c	c'	d	d'	e	k	L=2000	L=1000
300 ×	300	520	476	445	300	300	95	50	70	60	50	442	226
	400		576	545		400						503	257
	500		676	645		500						563	289
	600		776	745		600				75	35	704	358
	700		876	845		700						778	396
	800		976	945		800						852	434
	900		1076	1045		900				85	25	1006	510
	1000		1176	1145		1000						1089	552
	1100		1276	1245		1100						1172	594
400 ×	400	630	598	560	400	400	110	55	70	65	50	597	305
	500		698	660		500						662	339
	600		798	760		600				75	40	781	398
	700		898	860		700						855	436
	800		998	960		800						930	474
	900		1098	1060		900				90	25	1125	569
	1000		1198	1160		1000						1213	614
	1100		1298	1260		1100						1300	658
	1200		1398	1360		1200						1388	703
	1300		1498	1460		1300						1475	—
	1400		1598	1560		1400						1561	—
500 ×	500	740	719	675	500	500	125	55	75	80	40	815	413
	600		819	775		600						894	454
	700		919	875		700				90	30	973	494
	800		1019	975		800						1052	535
	900		1119	1075		900						1212	613
	1000		1219	1175		1000						1300	658
	1100		1319	1275		1100						1388	703
	1200		1419	1375		1200						1476	—
	1300		1519	1475		1300						1564	—
	1400		1619	1575		1400						1652	—
	1500		1719	1675		1500						1740	—

KNS側溝　横断タイプ





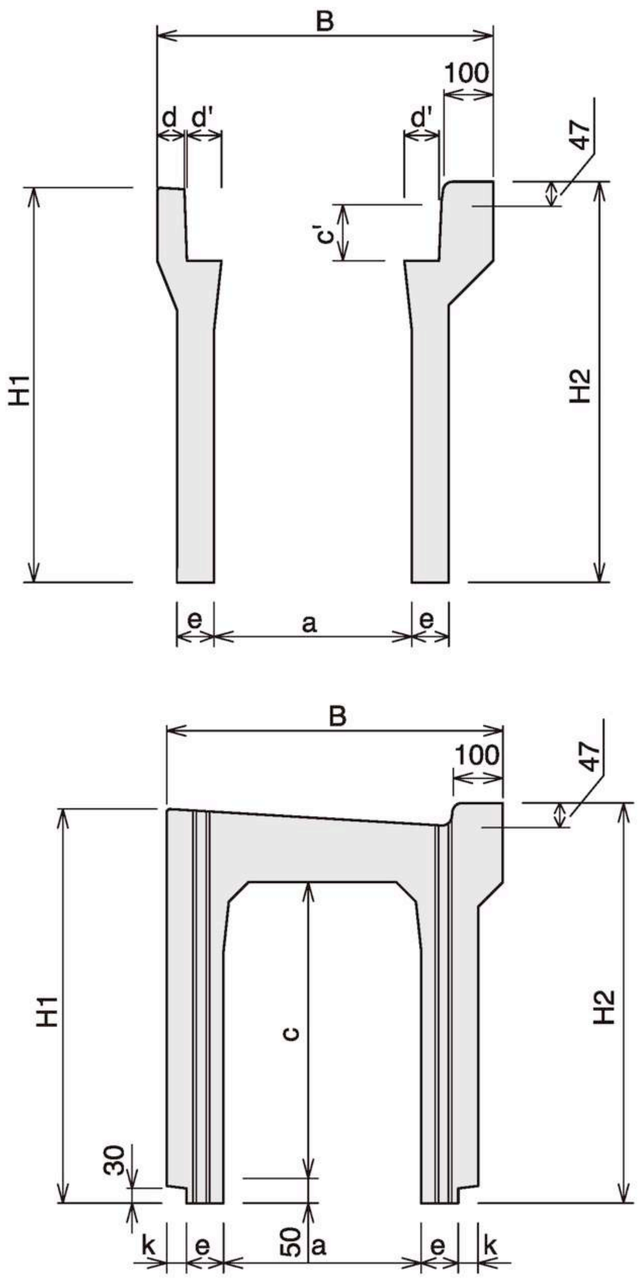


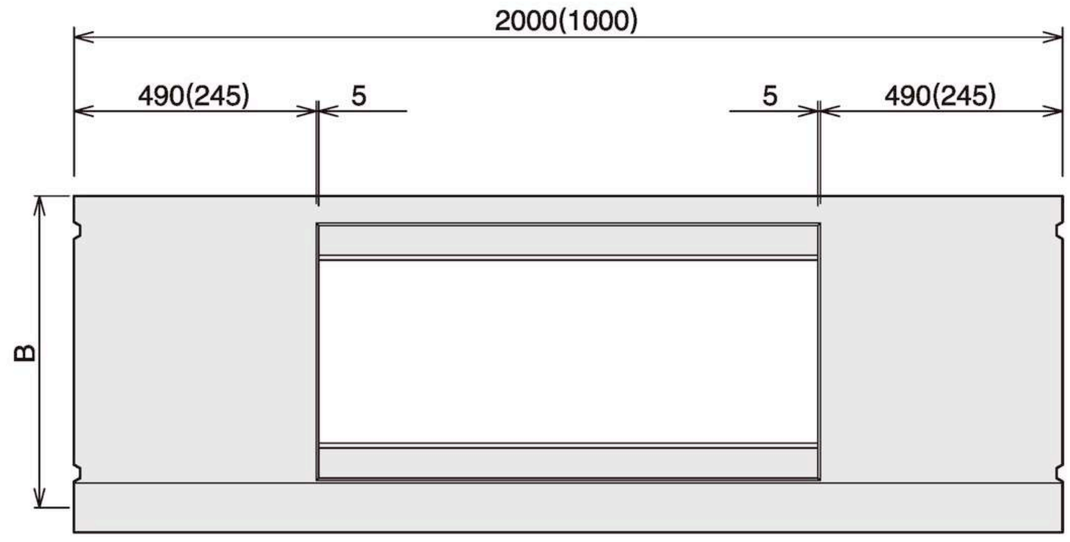
※ 300×300～500まではフラットタイプと同じ図（P129参照）になります。
※インバートを打設せずに埋め戻す際は仮梁が必要です。

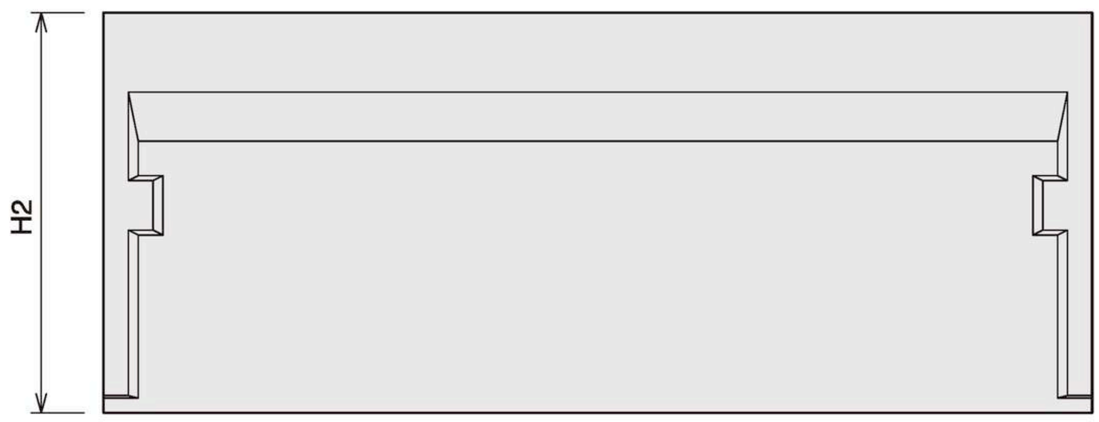
寸法表

呼び名		寸　法 (mm)										参考重量 (kg)	
		B	H	a	c	c'	f	d	d'	e	k	L=2000	L=1000
300 ×	300	520	476	300	300	126	50	55	60	80	30	516	259
	400		576		400							594	299
	500		676		500							672	339
	600		776		600					110	–	913	456
	700		876		700							1019	509
	800		976		800							1125	561
400 ×	400	630	598	400	400	148	60	60	60	115	–	807	402
	500		698		500							917	457
	600		798		600							1028	513
	700		898		700							1138	568
	800		998		800							1248	623
500 ×	500	740	719	500	500	169	65	65	65	120	–	1039	518
	600		819		600							1155	576
	700		919		700							1270	633
	800		1019		800							1385	691
	900		1119		900							1500	–
	1000		1219		1000							1615	–
	1100		1319		1100							1731	–
	1200		1419		1200							1846	–
	1300		1519		1300							1961	–
	1400		1619		1400							2077	–
600 ×	600	850	841	600	600	191	75	70	60	125	–	1296	646
	700		941		700							1416	706
	800		1041		800							1536	766
	900		1141		900							1663	826
	1000		1241		1000							1783	–
	1100		1341		1100							1903	–
	1200		1441		1200							2023	–
	1300		1541		1300							2143	–
	1400		1641		1400							2263	–
	1500		1741		1500							2383	–

KNS側溝　縁石タイプ







※インバートを打設せずに埋め戻す際は仮梁が必要です。

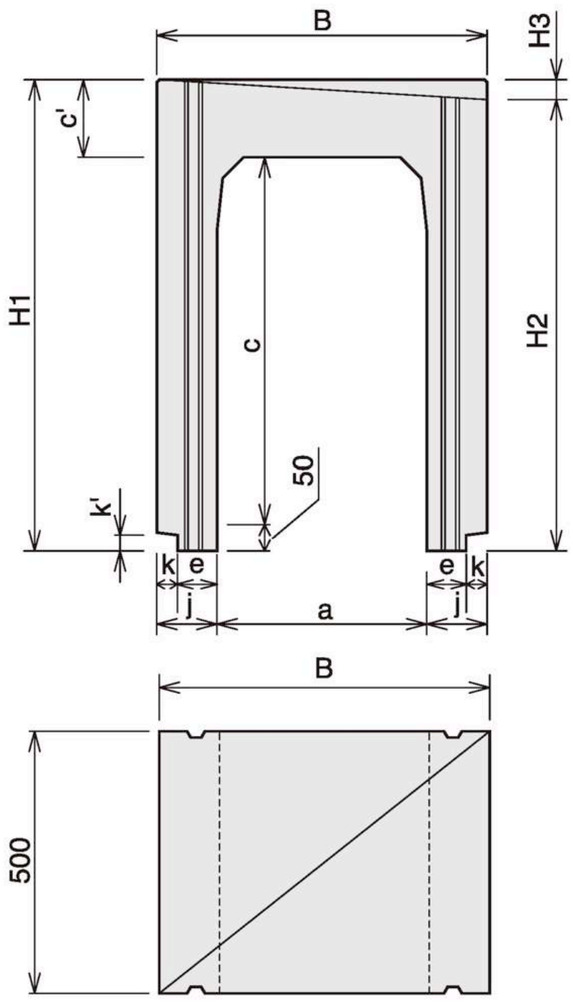
寸法表

呼び名		寸　法 (mm)										参考重量 (kg)	
		B	H1	H2	a	c	c'	d	d'	e	k	L=2000	L=1000
300 ×	300	575	476	495	300	300	98	50	70	60	50	480	245
	400		576	595		400						541	276
	500		676	695		500						601	308
	600		776	795		600				75	35	742	377
	700		876	895		700						816	415
	800		976	995		800						890	453
400 ×	400	680	598	610	400	400	114	55	70	65	50	669	340
	500		698	710		500						743	378
	600		798	810		600				75	40	817	416
	700		898	910		700						891	454
	800		998	1010		800						966	492
	900		1098	1110		900				90	25	1161	587
	1000		1198	1210		1000						1249	632
	1100		1298	1310		1100						1336	676
	1200		1398	1410		1200						1424	721
	1300		1498	1510		1300						1511	766





KNS側溝 すりつけ用

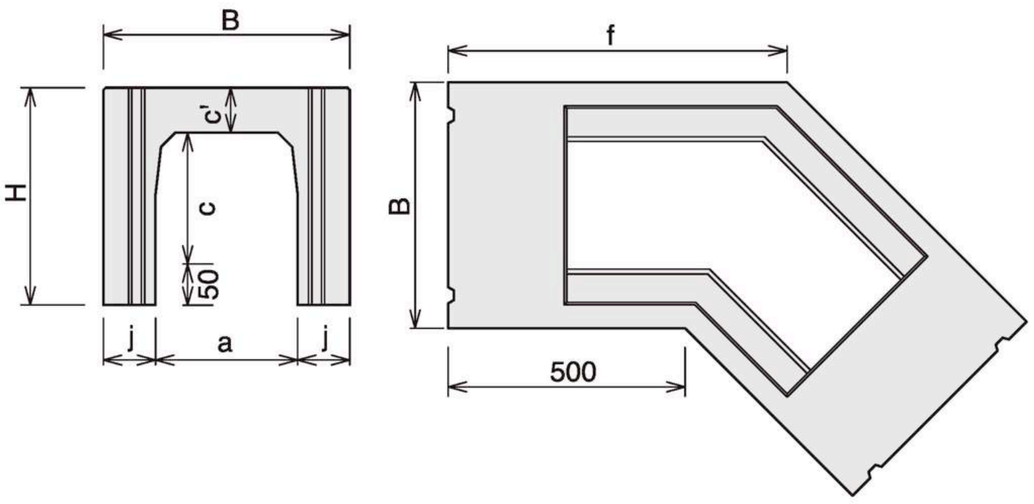


寸法表

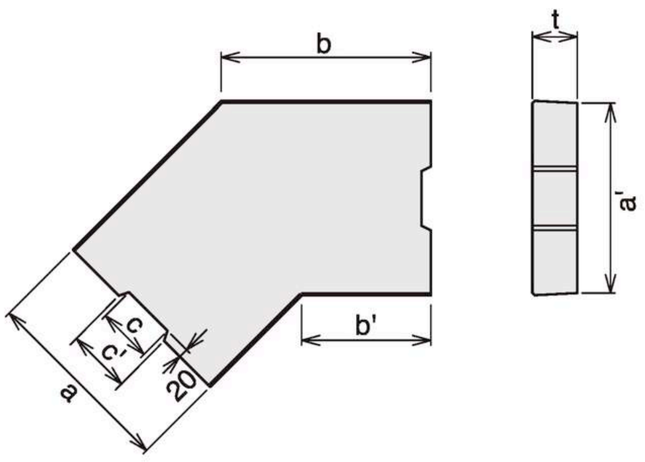
呼び名		寸　法 (mm)											参考重量 (kg)
		B	H1	H2	H3	a	c	c'	e	k	k'	j	
300×	300	520	476	445	31	300	300	126	80	30	30	110	153
	400		576	545			400						174
	500		676	645			500						195
	600		776	745			600		—	—	—		249
	700		876	845			700						275
	800		976	945			800						301
400×	400	630	598	560	38	400	400	148	—	—	—	115	233
	500		698	660			500						261
	600		798	760			600						289
	700		898	860			700						317
	800		998	960			800						345

KNS側溝 隅切用45°

隅切用45°本体



隅切用45°蓋



寸法表

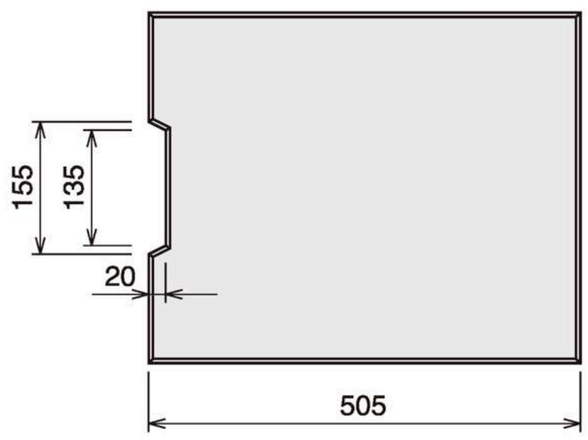
呼び名		寸　法 (mm)							参考重量 (kg)
		B	H	a	c	c'	f	j	
240×	240	460	385	240	240	95	691	110	259
	300		445		300				297
	400		545		400				360
300×	300	520	445	300	300	95	715	110	310
	400		545		400				374
	500		645		500				438
	600		745		600				502
	700		845		700				566
	800		945		800				631
400×	400	630	560	400	400	110	761	115	431
	500		660		500				501
	600		760		600				571
	700		860		700				640
	800		960		800				710
500×	500	740	675	500	500	125	807	120	570
	600		775		600				645
	700		875		700				720
	800		975		800				796
	900		1075		900				871
	1000		1175		1000				946
600×	600	850	790	600	600	140	852	125	729
	700		890		700				810
	800		990		800				891
	900		1090		900				972
	1000		1190		1000				1053
	1100		1290		1100				1134

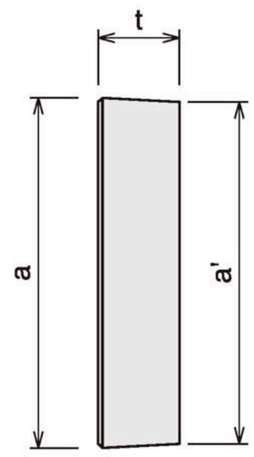
寸法表

呼び名	寸　法 (mm)							参考重量 (kg)
	a	a'	b	b'	c	c'	t	
240	350	340	418	273	115	135	95	50
300	410	400	443					62
400	510	500	486	275	135	155	110	47
500	610	600	530	277			125	69
600	710	700	573	279			140	96

※呼び名400、500、600は2枚割です。

フラットタイプ コンクリート蓋



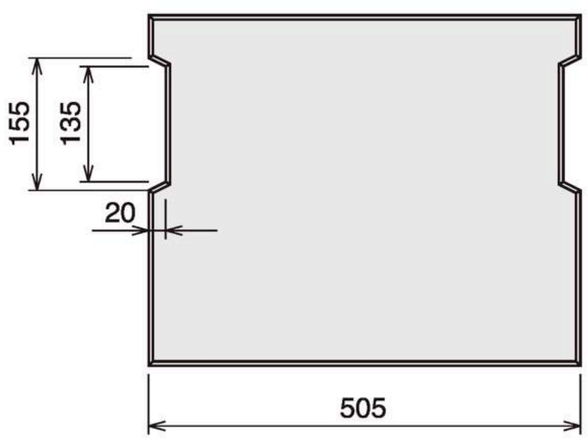


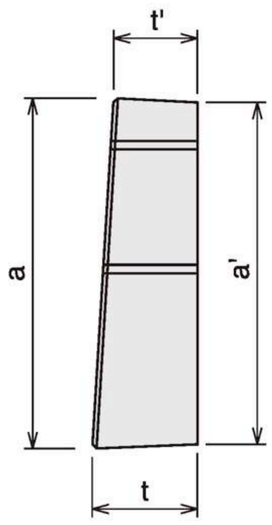
※240サイズのみ L=500

寸法表

呼び名	寸　法 (mm)			参考重量 (kg)
	a	a'	t	
240	350	340	95	37
300	410	400	95	44
400	510	500	110	65
500	620	610	125	89
600	720	710	140	119

街渠タイプ・縁石付タイプ　コンクリート蓋



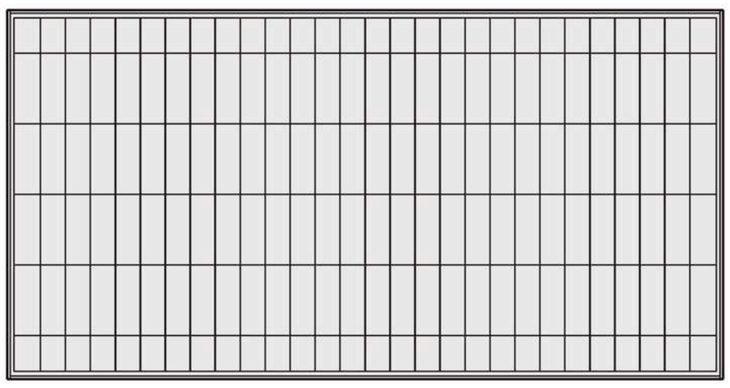


寸法表

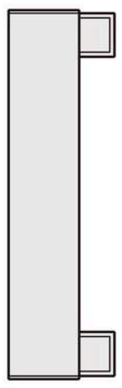
呼び名	寸　法　(mm)				参考重量 (kg)
	a	a'	t	t'	
300	410	400	123	98	52
400	510	500	144	114	76
500	610	600	165	129	104

グレーチング蓋

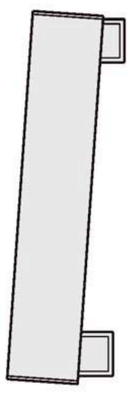
かさあげタイプ



（フラット）



（街渠）

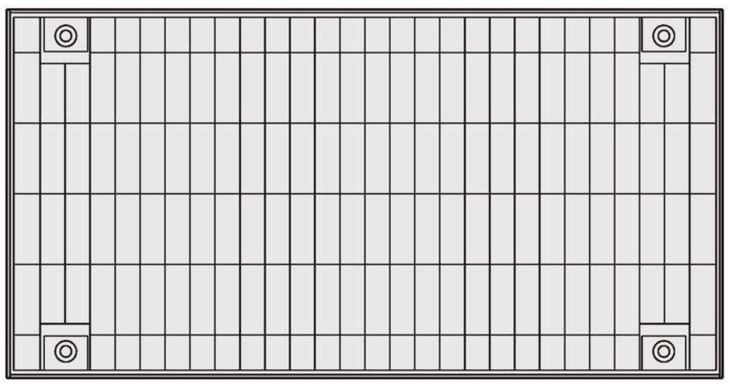


寸法表

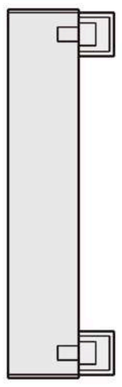
呼び名		参考重量(kg)	
		フラット	街 渠
240	L＝ 500	12	–
	L＝1000	26	–
300	L＝ 500	18	20
	L＝1000	36	37
400	L＝ 500	26	26
	L＝1000	50	53
500	L＝ 500	34	35
	L＝1000	67	67
600	L＝ 500	50	–
	L＝1000	98	–

ボルト固定タイプ

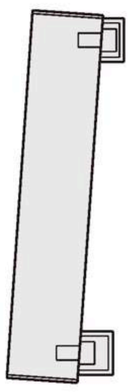
（受枠は後付）



（フラット）



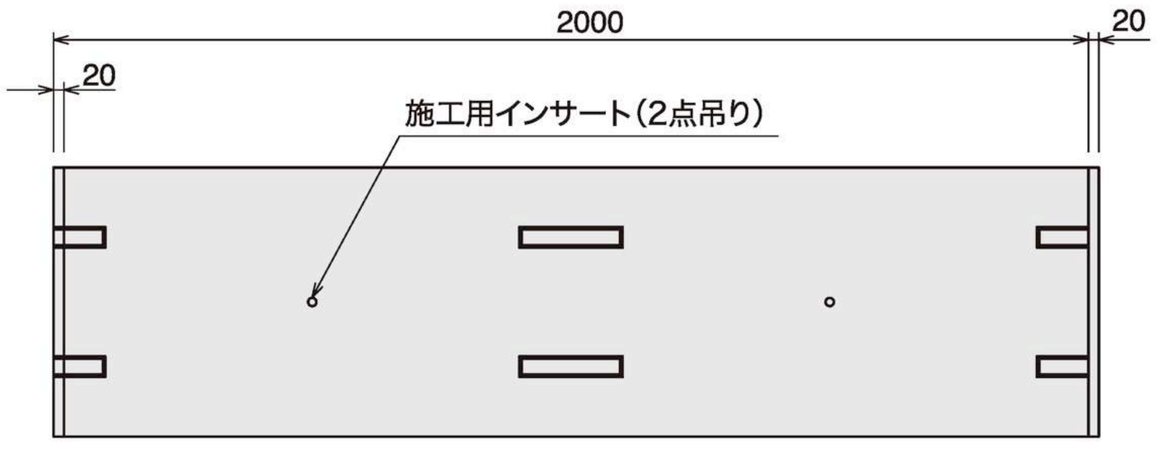
（街渠）

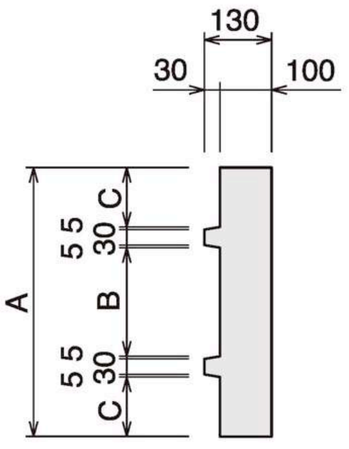


寸法表

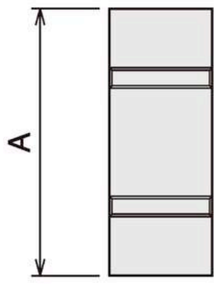
呼び名		参考重量(kg)	
		フラット	街渠
240	L＝ 500	21	–
	L＝1500	48	–
300	L＝ 500	26	29
	L＝1000	49	51
400	L＝ 500	35	36
	L＝1000	64	68
500	L＝ 500	42	50
	L＝1000	85	89
600	L＝ 500	50	–
	L＝1000	98	–

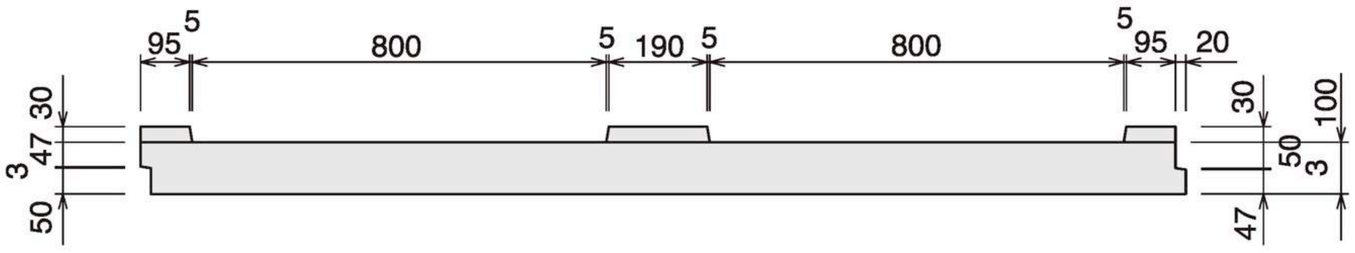
自由勾配側溝底板

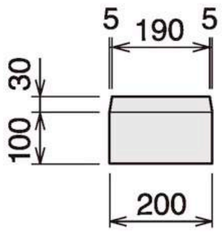




【 枕木タイプ 】







※隅切部などで使用可能です。
インバートコンクリートと
基礎コンクリートを同時に
施工できます。

【 端部始り 】



【 端部終り 】

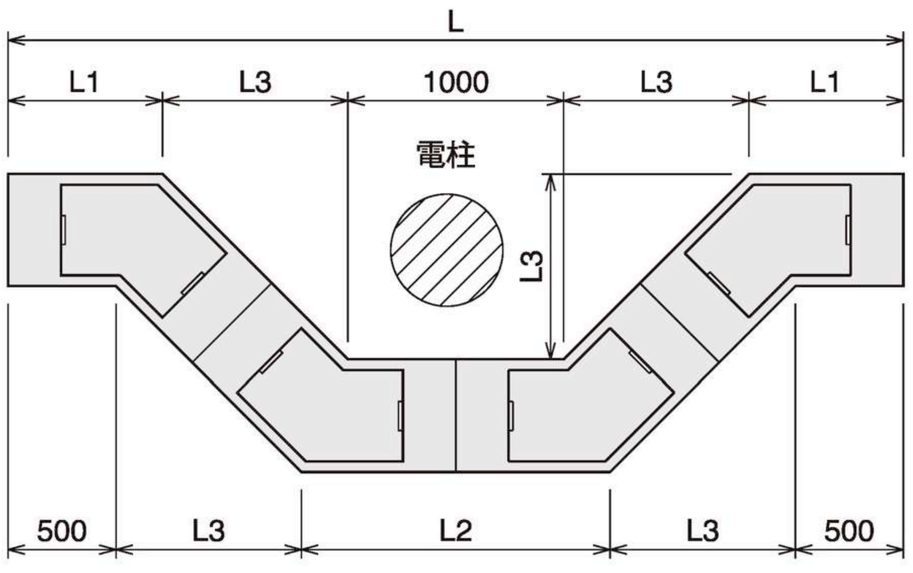


※凸無しも制作可能です。

寸法表

呼び名	寸　法 (mm)			参考重量(kg)		
	A	B	C	(始まり・終り)	L=2000	枕木
300	520	210	115	125	250	27
400	630	310	120	151	303	33
500	760	410	135	183	365	—
600	870	510	140	210	420	45

電柱廻り部割付図



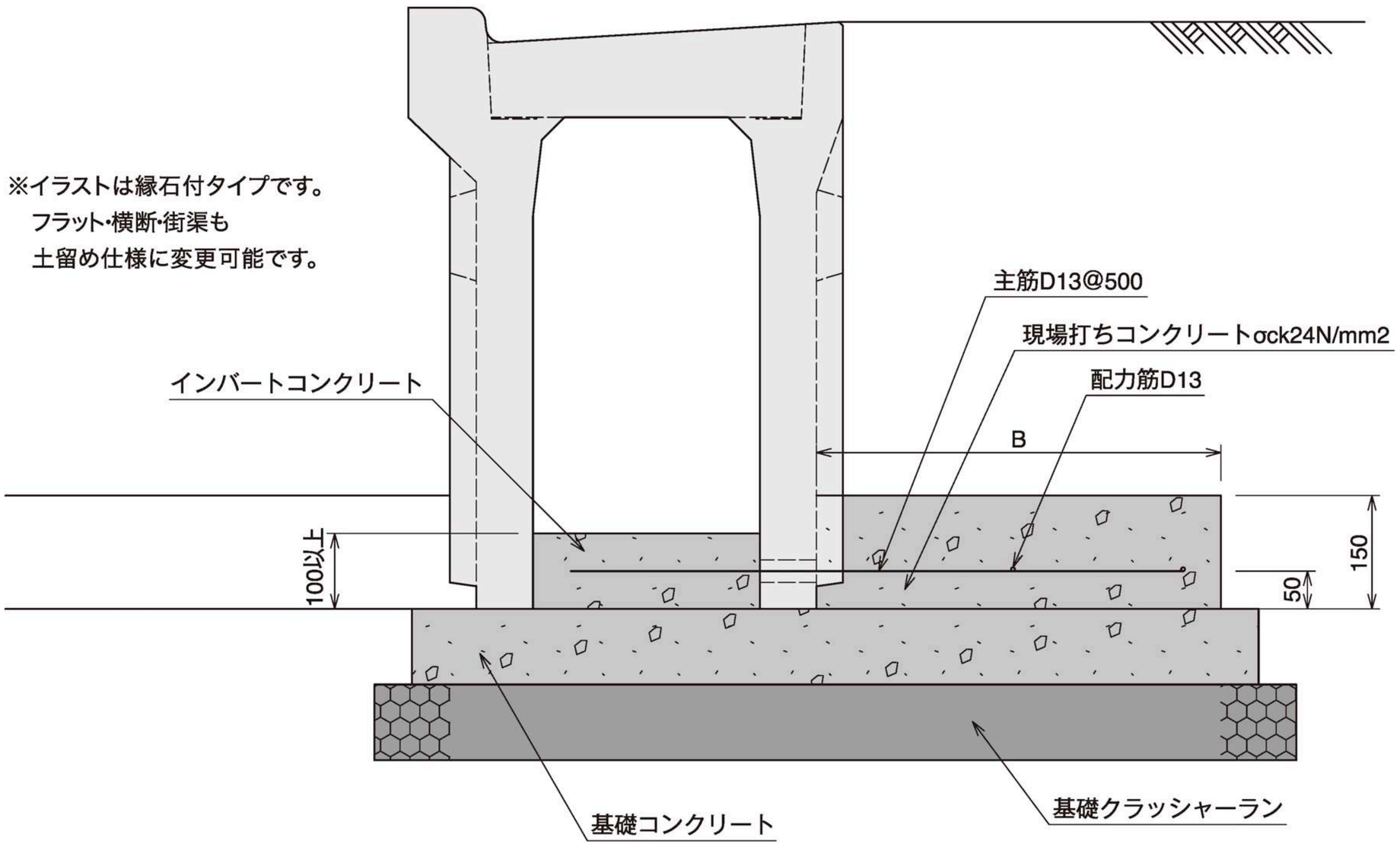
寸法表

呼び名	寸　法 (mm)			
	L	L1	L2	L3
240型	4066	691	1382	842
300型	4148	715	1430	859
400型	4306	761	1522	892
500型	4462	807	1614	924
600型	4616	852	1704	956

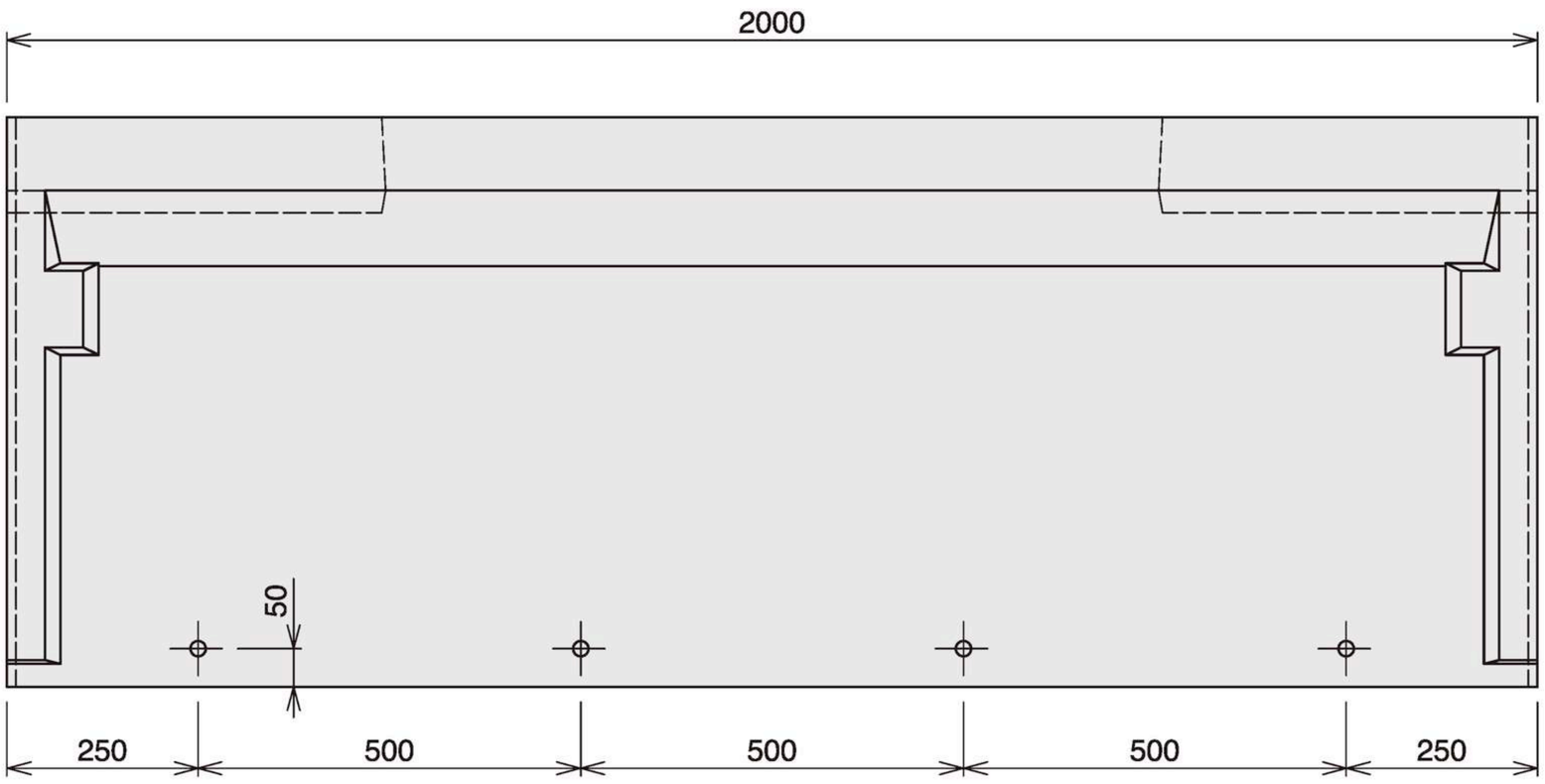
KNS側溝　土留め仕様

※イラストは縁石付タイプです。
フラット・横断・街渠も
土留め仕様に変更可能です。

【断面図】



【側面図】



土留め仕様による現場打ちコンクリート寸法

種類(H)	現場打ち寸法(B)	配力筋本数
300	500	2
400	500	2
500	600	3
600	600	3
700	600	3
800	700	3
900	750	3
1000	800	4
1100	850	4
1200	900	4

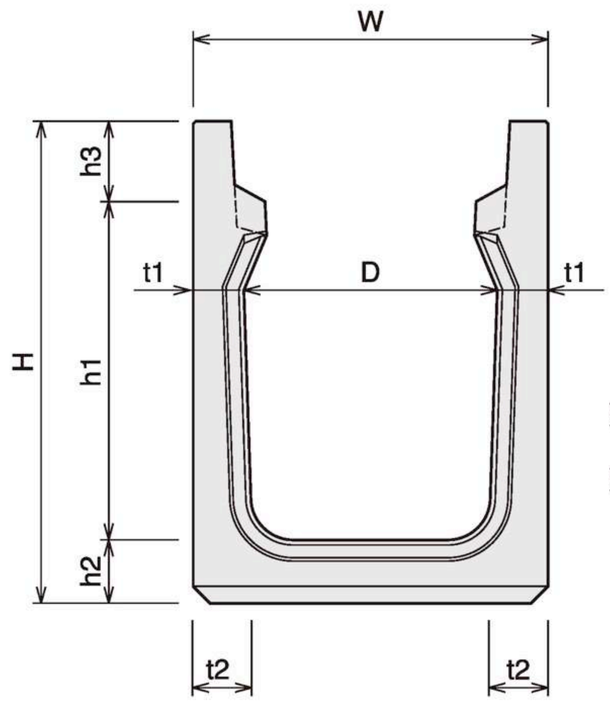
■ KNS側溝を土留めとして使用する際は、
土圧による転倒・滑動を発生させないために、
現場打ち底版が必要です。

■ KNS側溝と現場打ち底版を一体化させるため、
あらかじめ側壁に配力筋を通す孔を設けています。

■ 土留め仕様（配力筋用側壁開孔）製品は
受注生産となります。

FPU側溝（DCT側溝）

縦断タイプ



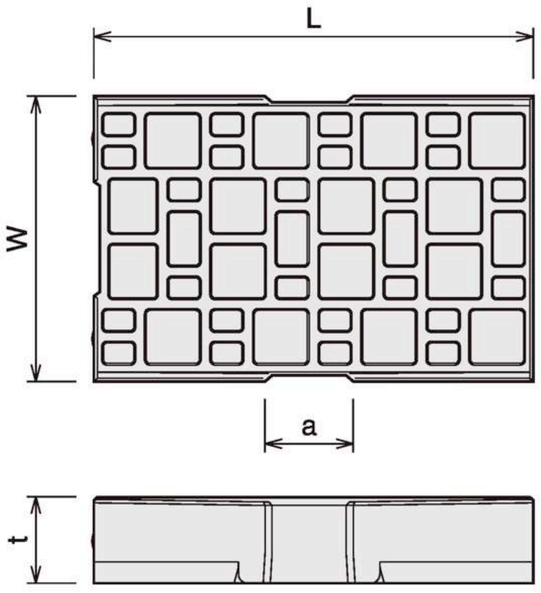
※蓋を掛けずに埋め戻しする際は仮梁が必要です。

※グレーチング固定型（縦断T-25）及び、底板部に開孔部を設けた自由勾配対応型（インバートコンクリート固定用開孔付）もあります。
受注生産になりますので詳しくは営業担当者にご相談ください。

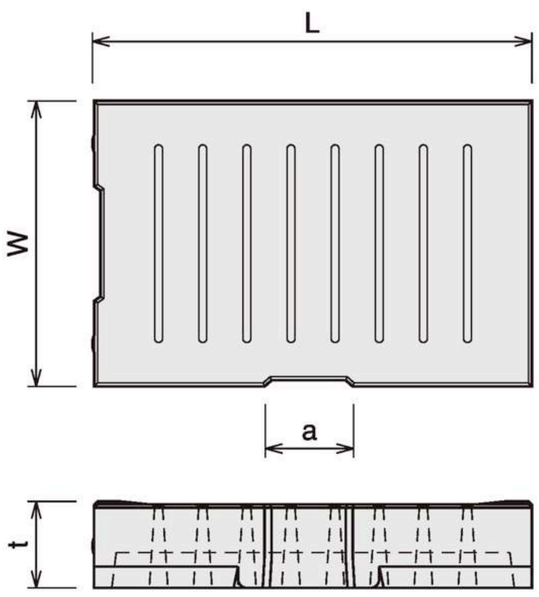
寸法表

呼び名（幅×高さ）		寸　法 (mm)									参考重量 (kg)	
		W	D	H	h1	t1	t2	h2	h3	L	L=1000	L=2000
250×	250	370	250	405	250	60	60	65	90	2000又は1000	155	315
300×	300	420	300	465	300	60	60	70	95		185	370
	400			570	400		70	75			225	450
	500			675	500		75	80			265	530
	600			775	600		80	80			300	605
	700			880	700		85	85			345	695
	800			985	800		90	90			395	790
400×	400	530	400	590	400	65	65	80	110		260	515
	500			690	500		75	80			295	595
	600			795	600		85	85			350	700
	700			900	700		90	90			395	795
	800			1005	800		95	95			445	895
	900			1115	900		105	105			515	1035
	1000			1220	1000		110	110			570	1145
500×	500	650	500	710	500	75	75	85	125		350	705
	600			810	600		85				400	800

コンクリート蓋



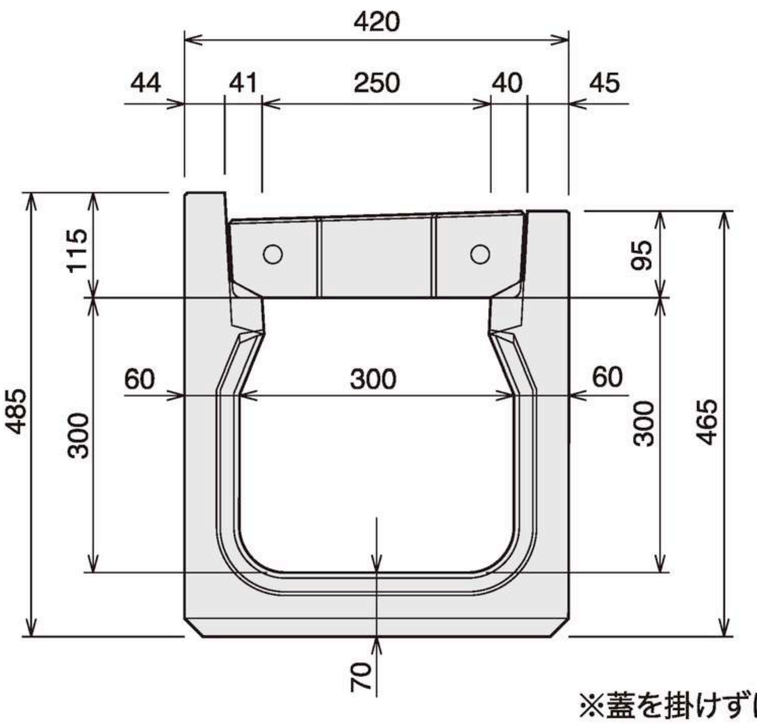
レジン集水蓋



寸法表

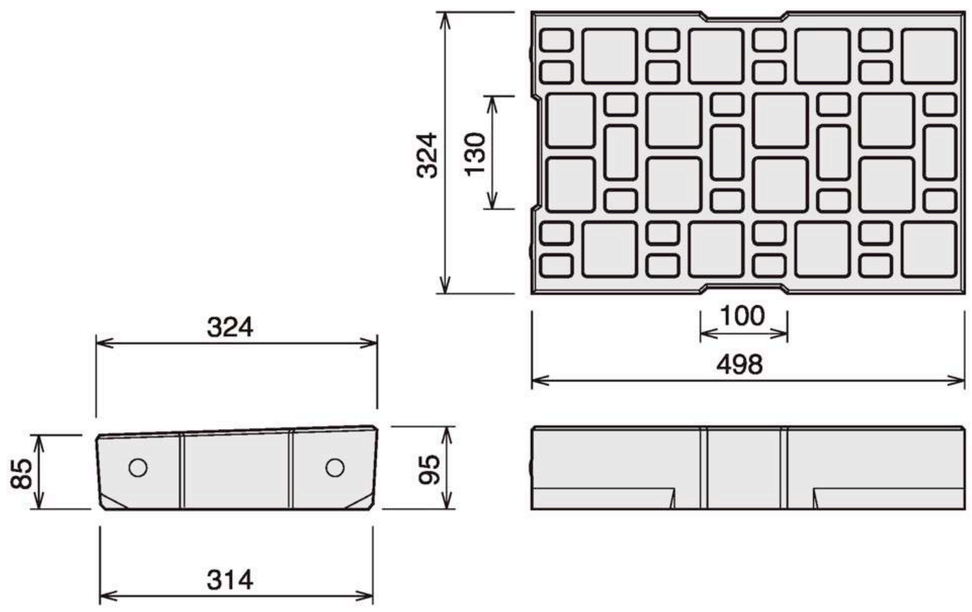
呼び名	寸　法 (mm)				参考重量 (kg)	
規格	W	L	a	t	コンクリート	レジン
250	274	498	50	90	28	18
300	324		100	95	35	22
400	424		150	110	53	31
500	524		150	125	75	42

街路タイプ

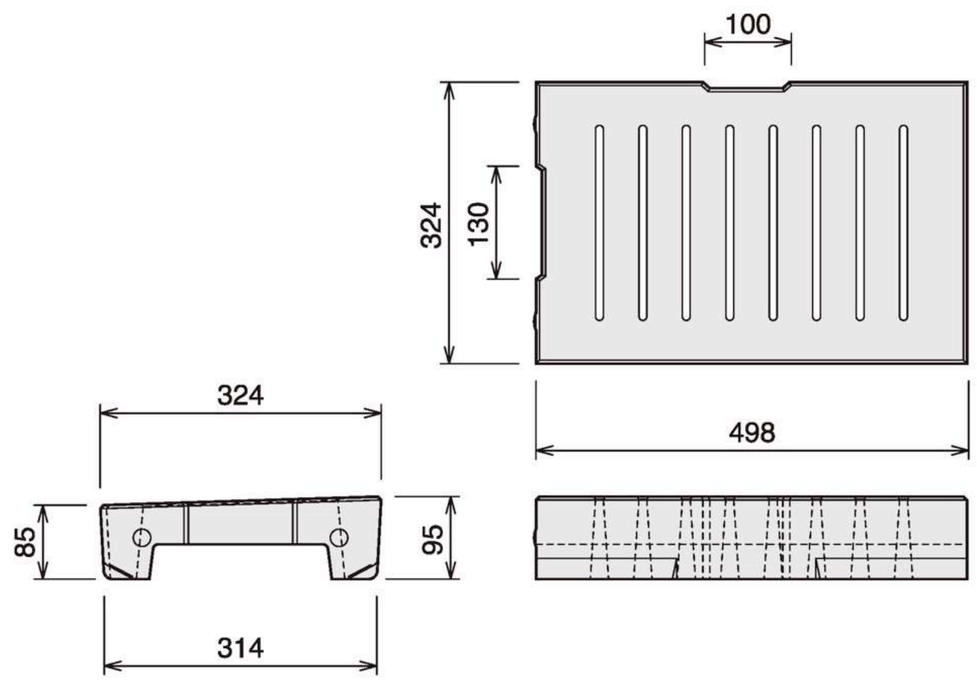


※蓋を掛けずに埋め戻しする際は仮梁が必要です。

コンクリート蓋



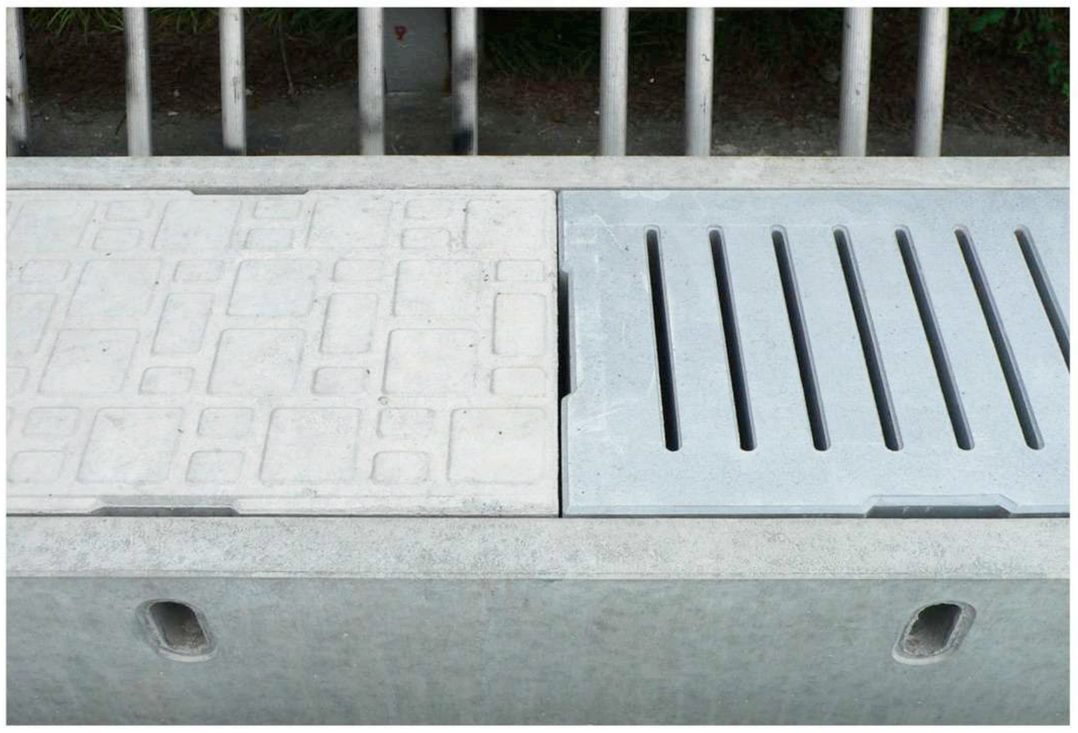
レジン集水蓋



寸法表

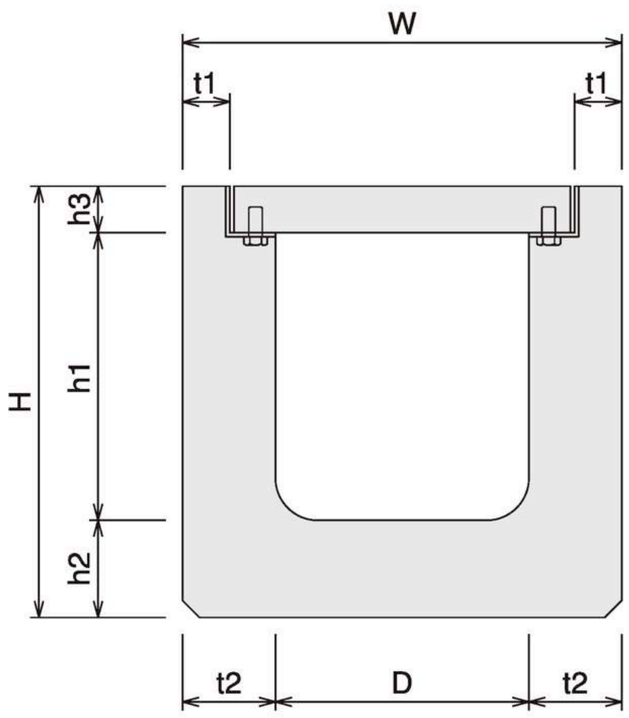
呼び名（幅×高さ）	参考重量 (kg)			
	L=1000	L=2000	コンクリート蓋	レジン集水蓋
300× 300	190	375	33	20





FPU側溝（DCT側溝）

横断タイプ



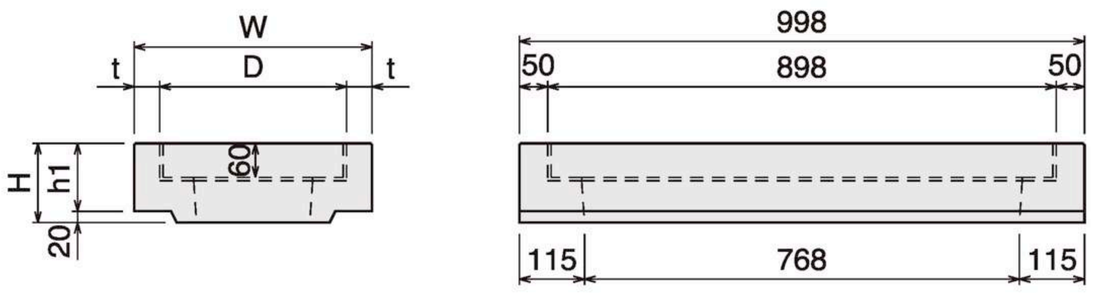
寸法表

呼び名（幅×高さ）		寸　法 (mm) W	D	H	h1	t1	t2	h2	h3	L	参考重量(kg) L=1000	L=2000
250×	250	460	250	445	290	51	105	105	50	2000又は1000	270	540
	300			495	340						295	590
	400			595	440						345	690
	500			695	540						390	785
300×	300	520	300	510	340	56	110	115	55		330	665
	400			610	440						380	765
	500			710	540						435	870
	600			810	640						485	975
	700			910	740						535	1075
400×	400	630	400	625	445	61	115	115	65		430	860
	500			725	545						485	970
	600			825	645						535	1075
	700			925	745						590	1185
	800			1025	845						645	1295
	900			1125	945						745	1485
	1000			1225	1045						805	1610

※ グレーチングを掛けずに埋め戻しする際は仮梁が必要です。

FPU側溝 桝タイプ（DCT側溝桝）

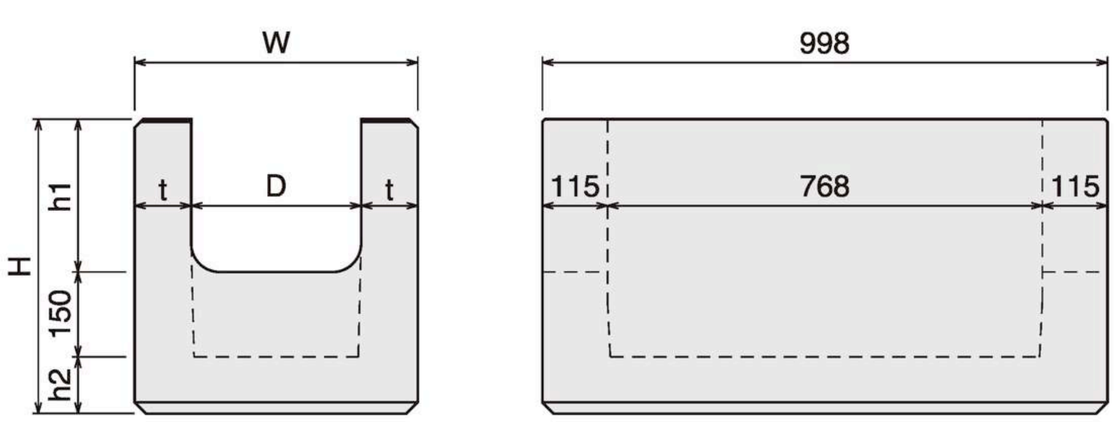
縁　石



寸法表

呼び名（規格）	寸　法 (mm) W	D	t	H	h1	参考重量 (kg)
300	420	330	45	140	120	60
400	530	430	50	160	140	80

桝本体

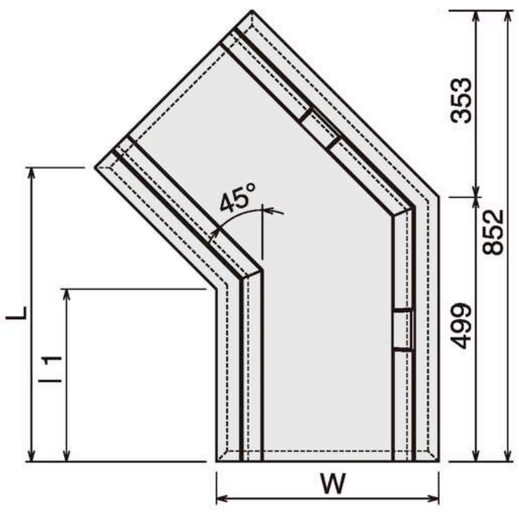


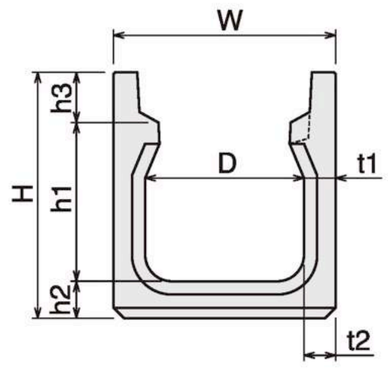
寸法表

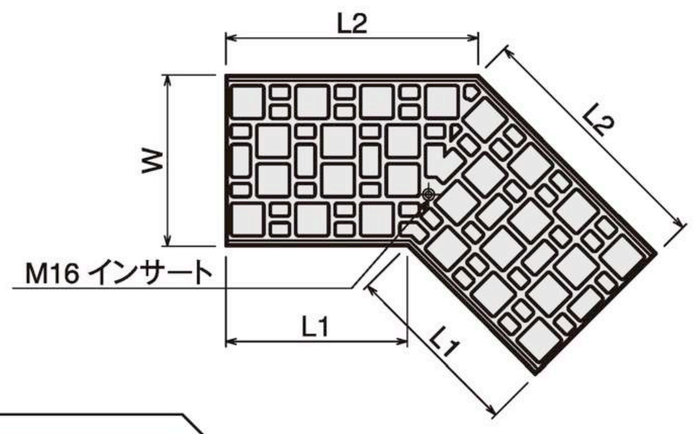
呼び名（幅×高さ）		寸　法 (mm) W	D	t	H	h1	h2	参考重量 (kg)
300×	300	500	300	100	520	270	100	400
	400				620	370		445
	500				720	470		495
	600				820	570		540
	700				920	670		590
	800				1020	770		640
400×	400	640	400	120	635	365	120	580
	500				735	465		640
	600				835	565		695
	700				935	665		750
	800				1035	765		810
	900				1135	865		870
	1000				1235	965		930

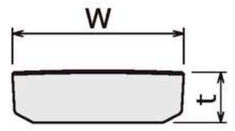
FPU側溝（DCT側溝）

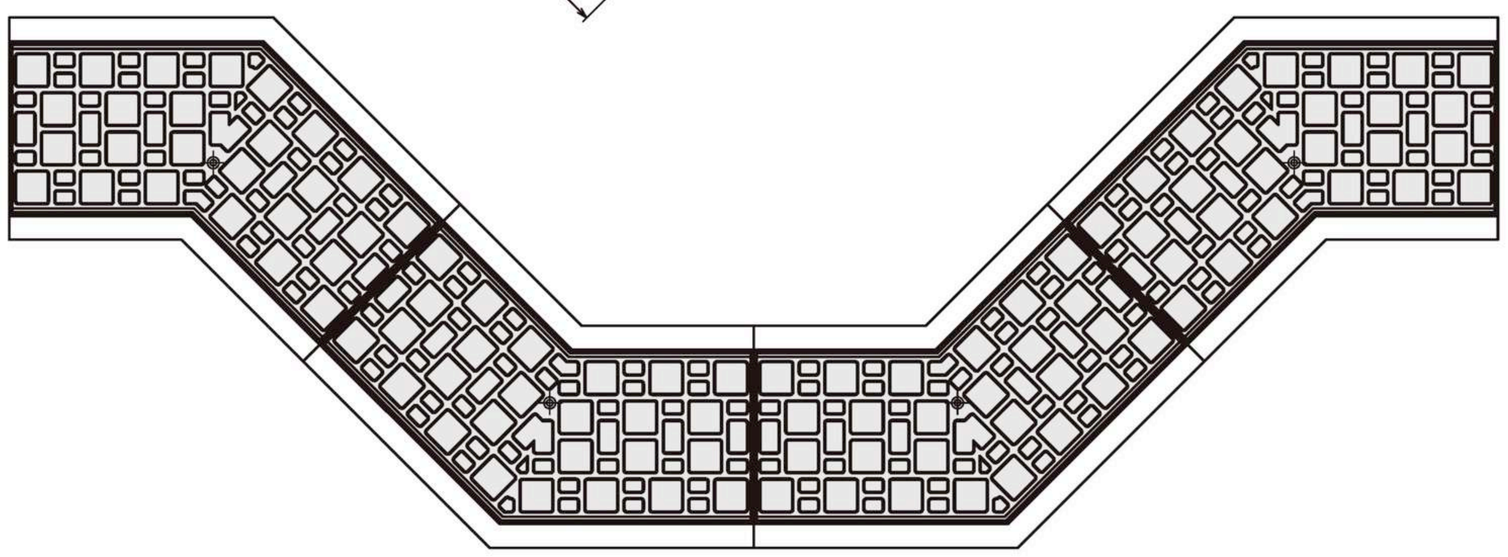
コーナー用45°











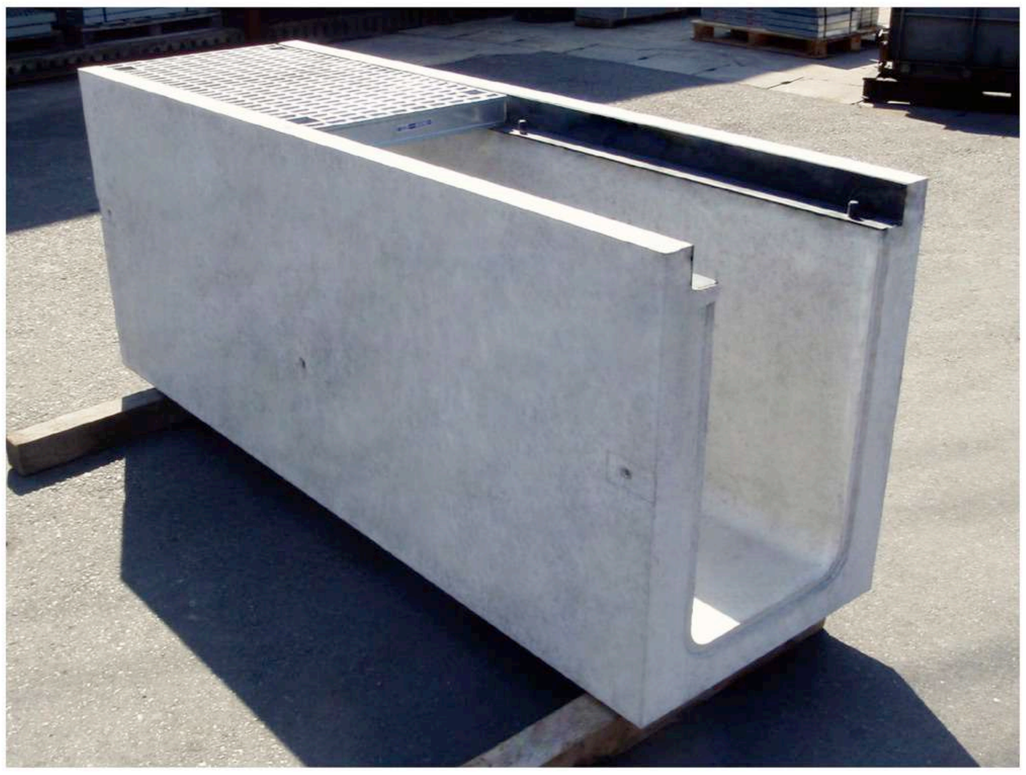
※ 蓋を掛けずに埋め戻しする際は仮梁が必要です。

寸法表

呼び名（幅×高さ）		寸　法 (mm) W	D	H	h1	t1	t2	h2	h3	L	l1	参考重量 (kg)
300×	300	420	300	465	300	60	60	70	95	555	325	155
	400			570	400			75				185
	500			675	500			80				220
400×	400	530	400	590	400	65	65	80	110	477	279	205
	500			690	500		75	80				235

寸法表

呼び名 (規格)	寸　法 (mm) W	L1	L2	t	参考重量 (kg)
300	324	343	477	95	70
400	424	302	475	110	85





FPU側溝（自由勾配対応型）

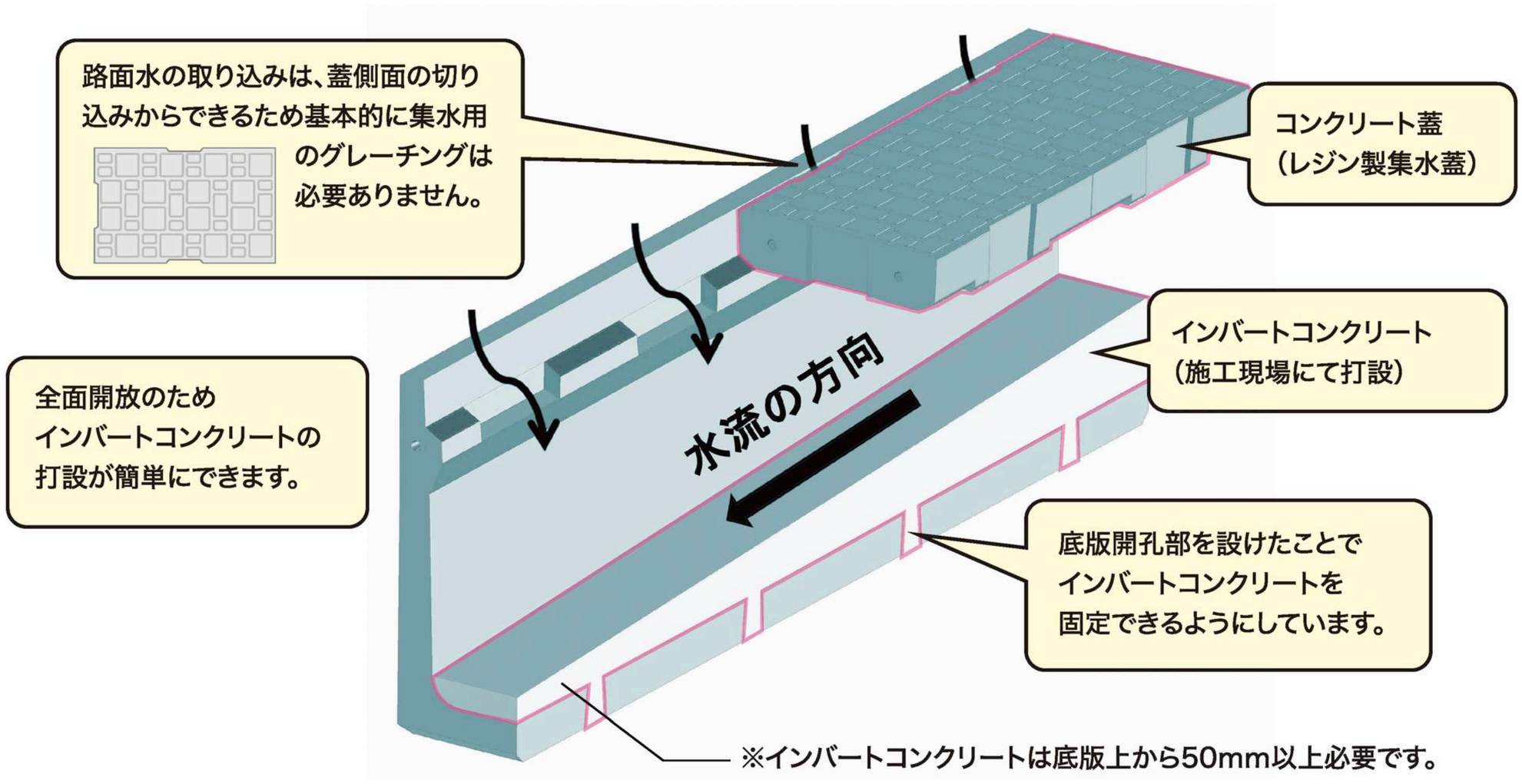
FPU側溝を自由勾配側溝として使用する場合に、
底版に施工現場でインバートコンクリートを打設することになります。
底版に固定用の開孔を設けることで、インバートコンクリートの付着性を改善した製品です。

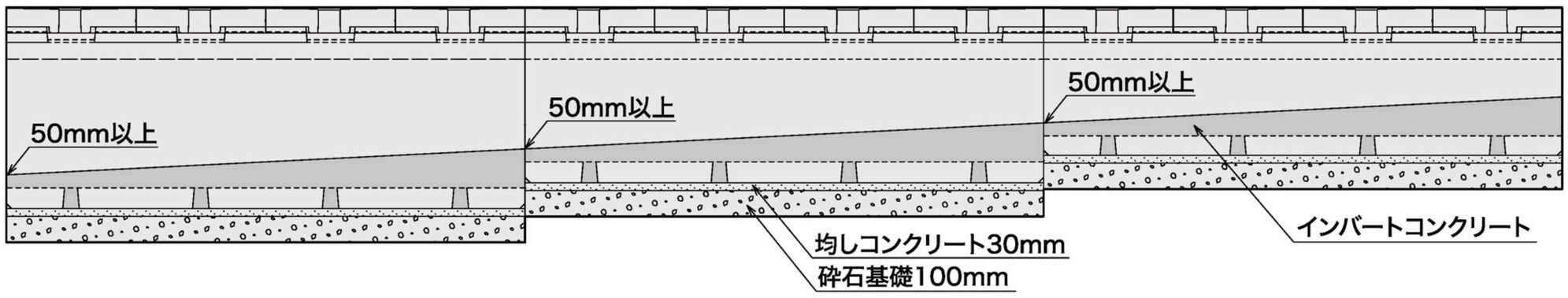




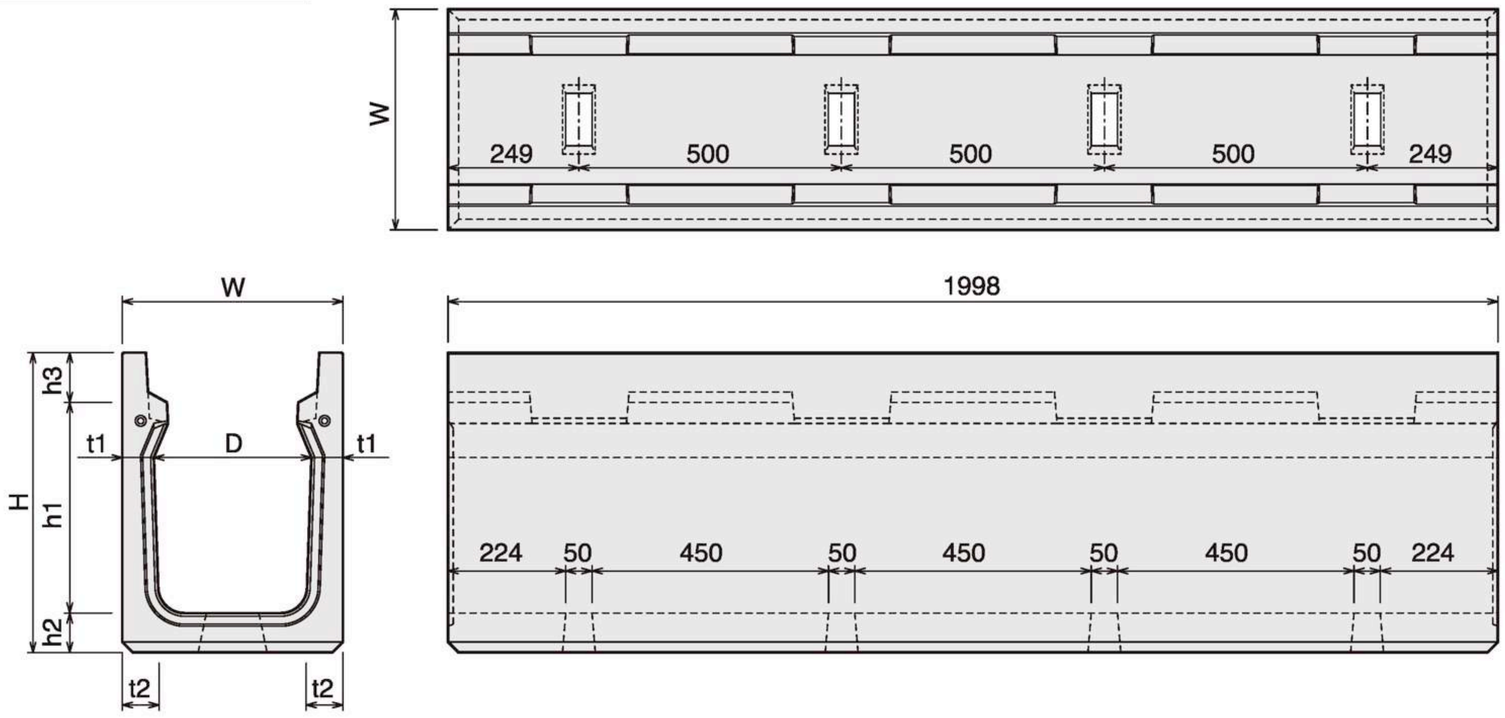


製品断面図





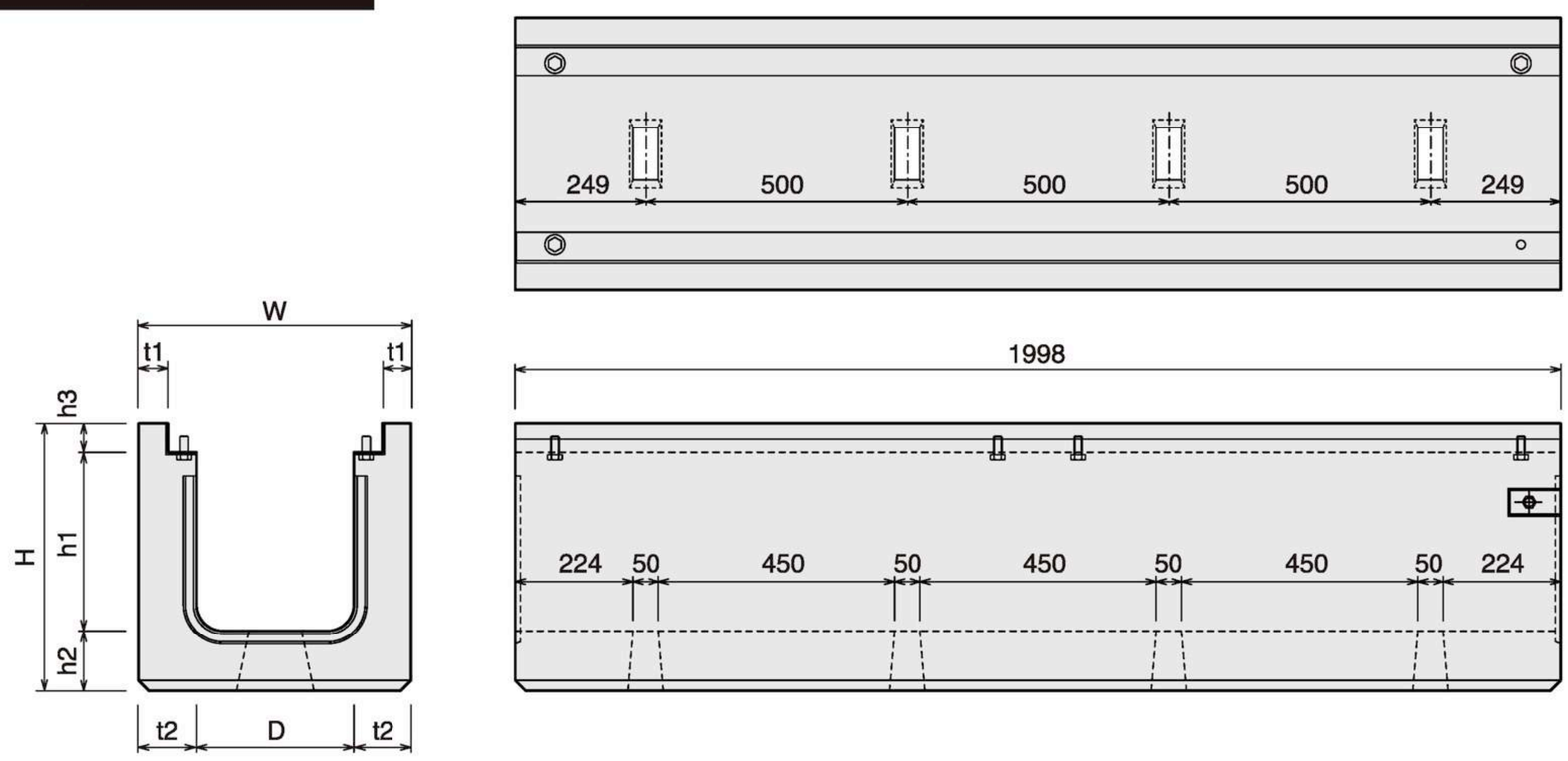
縦断タイプ



FPU側溝の底版に固定用の
開孔を開けた製品です。

300サイズ 開孔幅 100×50
400サイズ 開孔幅 150×50
500サイズ 開孔幅 200×50

横断タイプ



※ 蓋を掛けずに埋め戻しする際は仮梁が必要です。

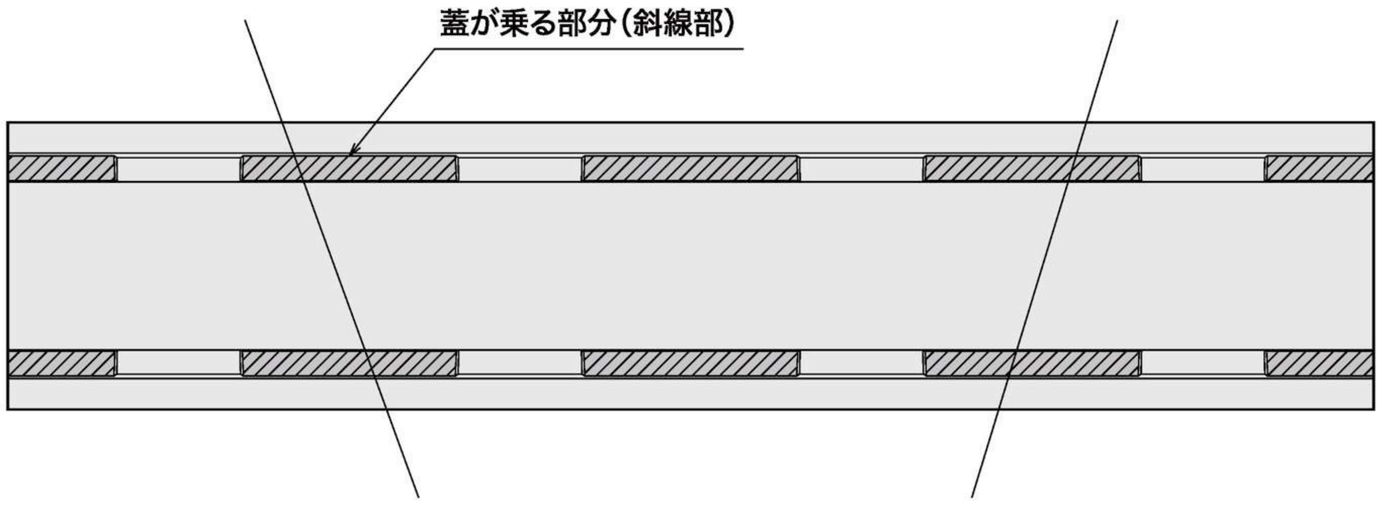
施工時の注意点

製品カット時の注意点

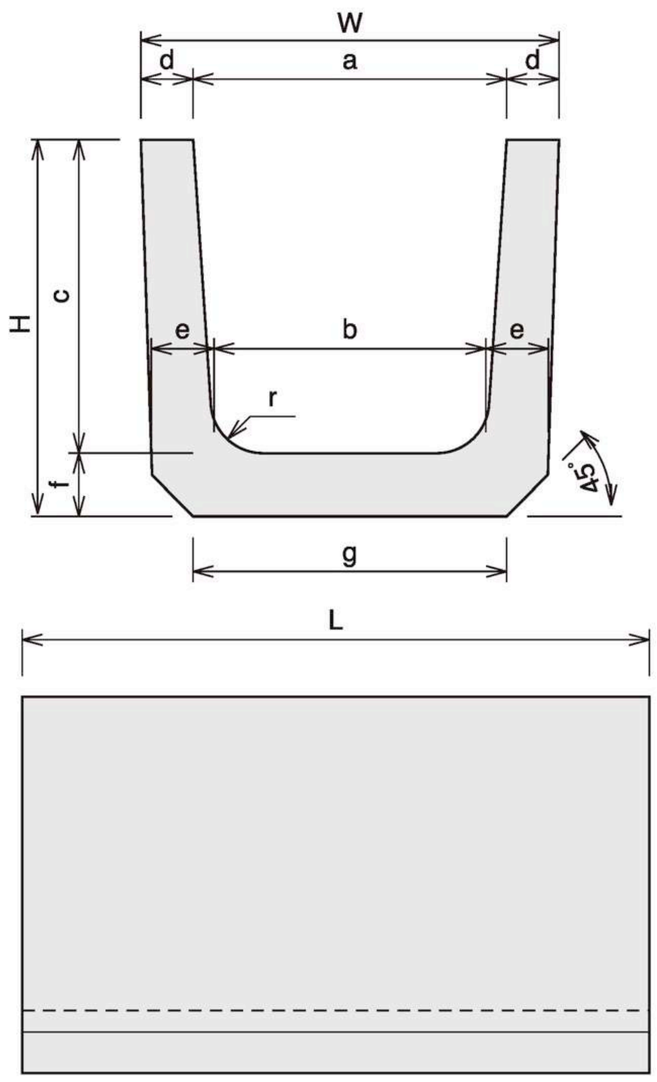
製品の構造上、蓋が本体に乗る部分が決まっているので、
カットする場合は蓋が乗る部分を確保し、カットしてください。

埋め戻し時の注意点

埋め戻し時および転圧時は製品（特に径が深い規格の製品）が内側に撓むおそれがありますので
蓋を設置してから、または撓み止めをしてから行なってください。



上ぶた式U形側溝 本体 JIS A 5372

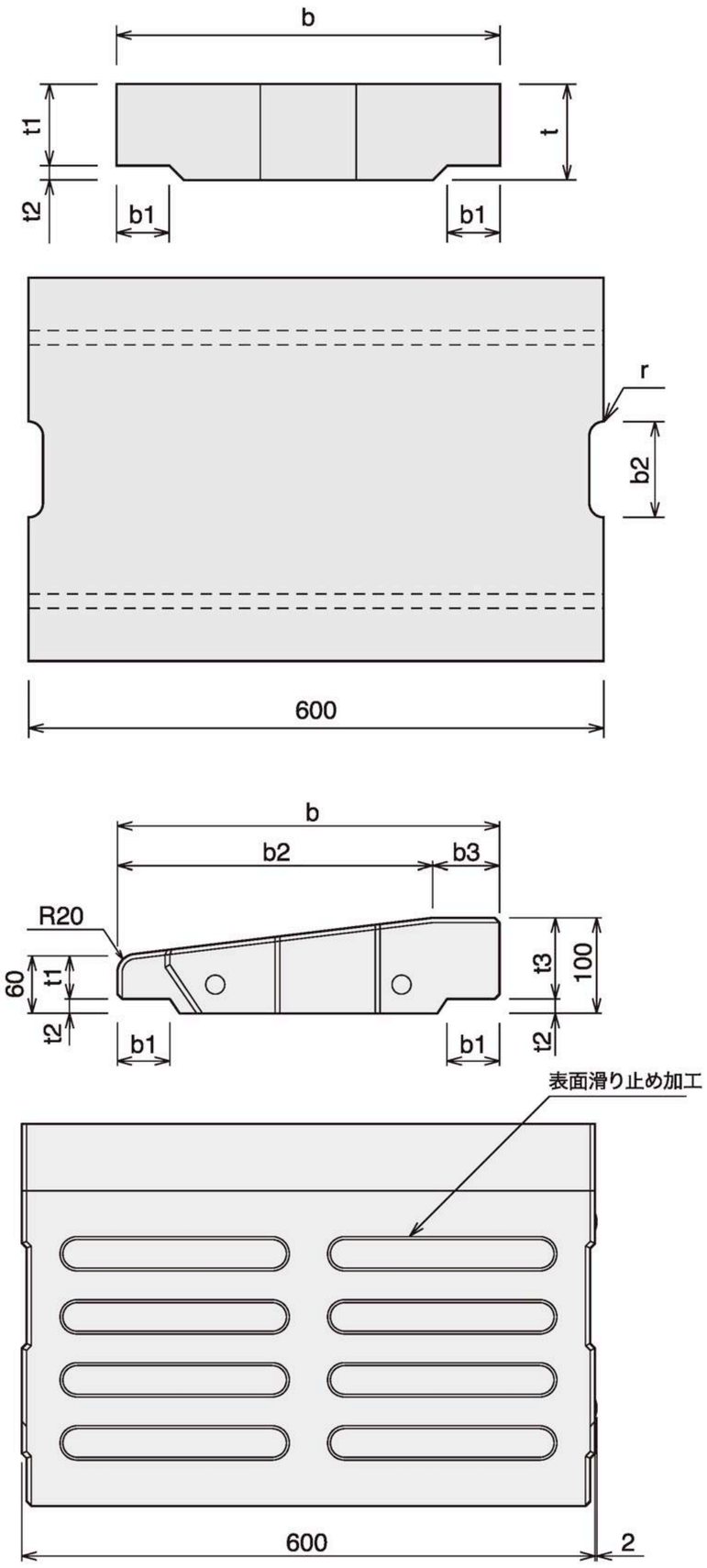


寸法表

呼び名	寸　法(mm)											参考重量(kg)	
	a	b	c	d	e	f	g	W	H	r	L	600L	1000L
90	90	86	90	20	22	25	90	130	115	20	600	12	—
120	120	110	120	25	30	30	120	170	150	40		16	—
150	150	140	150	30	35	35	160	210	185	30		24	—
180	180	170	180	35	40	40	190	250	220	50	600又は1000	33	55
240	240	220	240	45	50	50	240	330	290			54	90
300A	300	260	240	50	60	60	300	400	300			68	—
300B			300						360			78	130
300C			360			65			425			90	—
360A	360	310	300		65		360	460	365			88	—
360B			360						425			98	163
450	450	400	450	55	70	70	430	560	520	70		132	220
600	600	540	600	70	80	80	600	740	680			207	345

※L＝1000の180以外は内目地式になります。
　呼び名90,120はＪＩＳ規格外品になります。

上ぶた式U形側溝 蓋 JIS A 5372



1 種：主として歩道に設置するものです。
2 種：車両（後輪一輪32 kN 以下）が隣接して走行することはまれで、走行することがあっても
　　一時待避などで低速で走行するような場所に、車道に平行して設置するものです。

JIS A 5372 参照

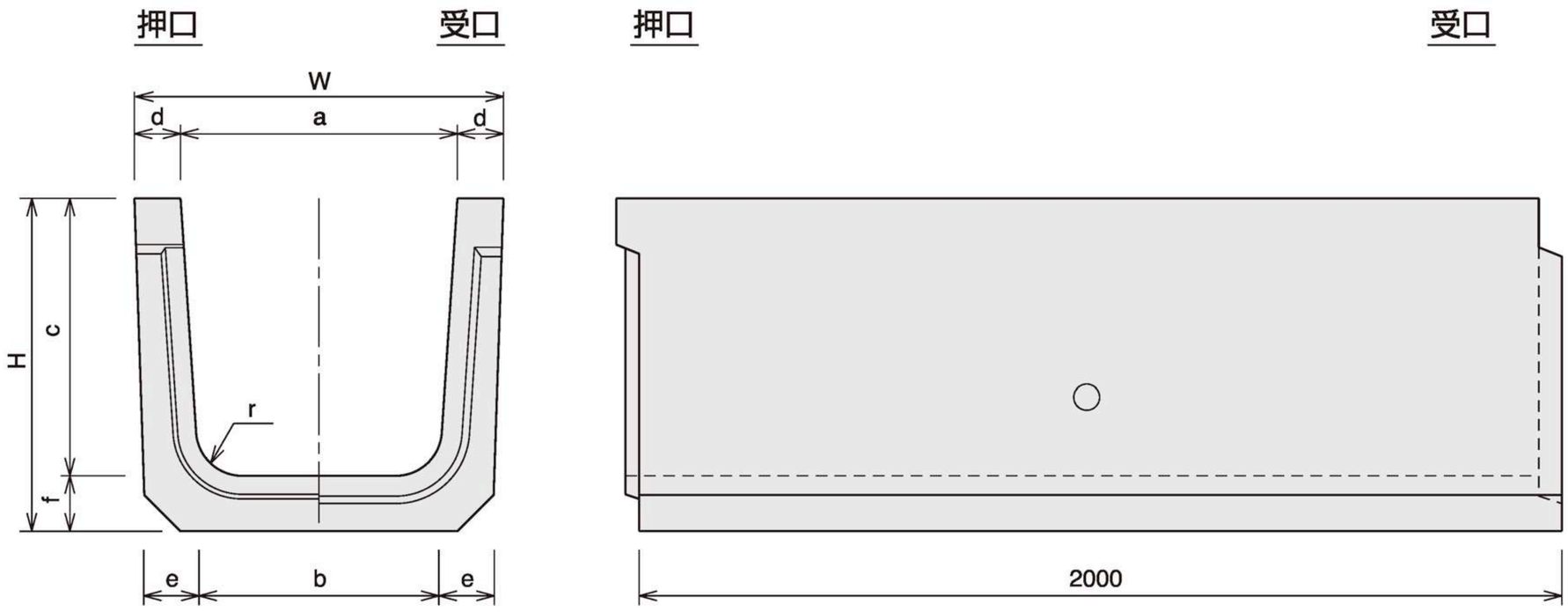
寸法表

種類	呼び名	寸　法(mm)							参考重量(kg)
		b	b1	t	t1	t2	r	b2	
1種	150	210	35	35	30	5	15	75	10
	180	250	40	40	35				13
	240	330	50	45	40			90	20
	300	400	55	60	50	10		100	32
	360	460		65	55		18	120	40
	450	560	60	70	60				53
	600	740	75	75	65			150	75
2種	240	330	50	100	85	15	15	90	44
	300	400	55					100	54
	360	460					18	120	63
	450	560	60	120	100	20			92
	600	740	75	150	130			150	153

種類	呼び名	寸　法(mm)							参考重量(kg)
		b	b1	b2	b3	t1	t2	t3	
宅地乗入	240	330	50	260	70	45	15	85	39
	300	400	55	330					47

宅地乗入蓋（240、300のみ、JIS規格外）

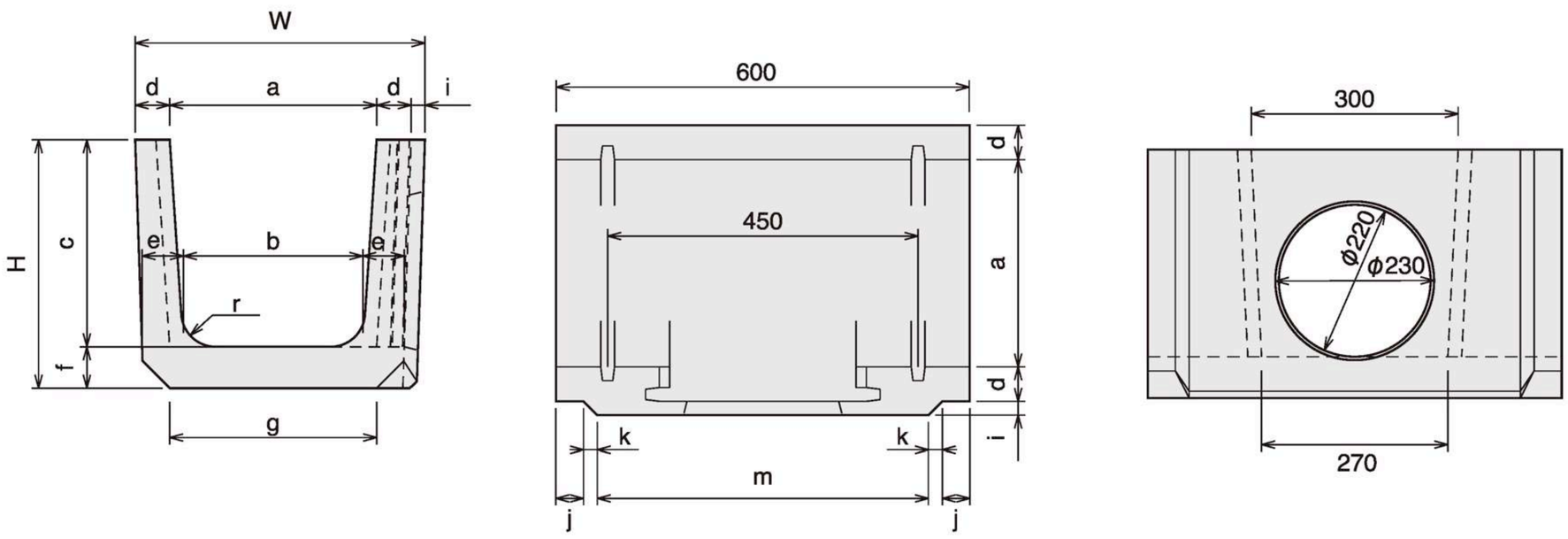
鉄筋コンクリートU形L=2000



寸法表

呼び名	寸　法(mm)									参考重量(kg)
	a	b	c	d	e	f	W	H	r	
240	240	220	240	45	50	50	330	290	50	180
300	300	260	300	50	60	60	400	360		260
360	360	310	360		65	65	460	425		330
450	450	400	450	55	70	70	560	520	70	440
600	600	540	600	70	80	80	740	680		700

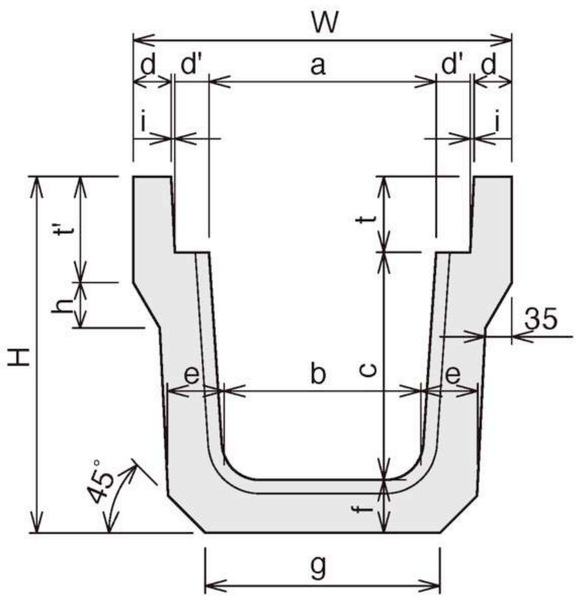
U形井堰

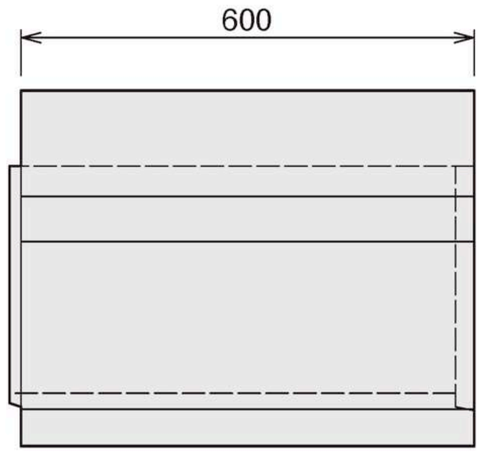


寸法表

呼び名	寸　法(mm)														参考重量(kg)
	a	b	c	d	e	f	g	W	H	i	j	k	m	r	
240	240	220	240	45	50	50	240	350	290	20	40	20	480	50	53
300B	300	260	300	50	60	60	300	420	360						77
360B	360	310	360		65	65	360	480	425						94
450	450	400	450	55	70	70	430	575	520	15		15	490	70	127
600	600	540	600	70	80	80	600	750	680	10		10	500		194

落蓋式U形側溝

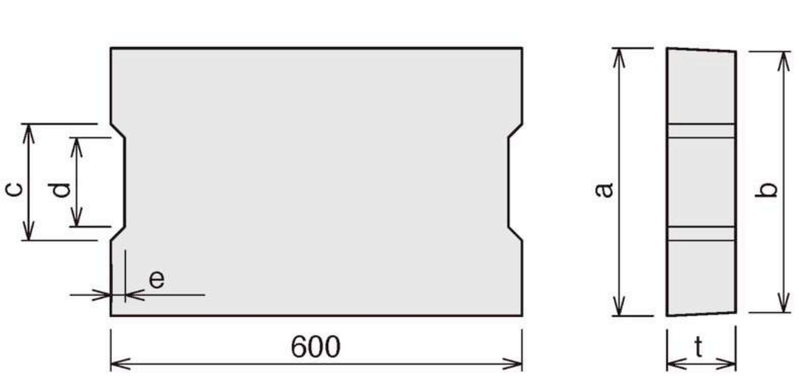




寸法表

呼び名	寸　法 (mm)														参考重量 (kg)
	a	b	c	d	d'	e	f	W	H	g	h	i	t	t'	
240	240	220	240	50	45	75	70	440	410	270	60	5	100	140	104
300	300	260	300					500	470	310					125
400	400	360	400		50	80	80	620	580	420		10			181

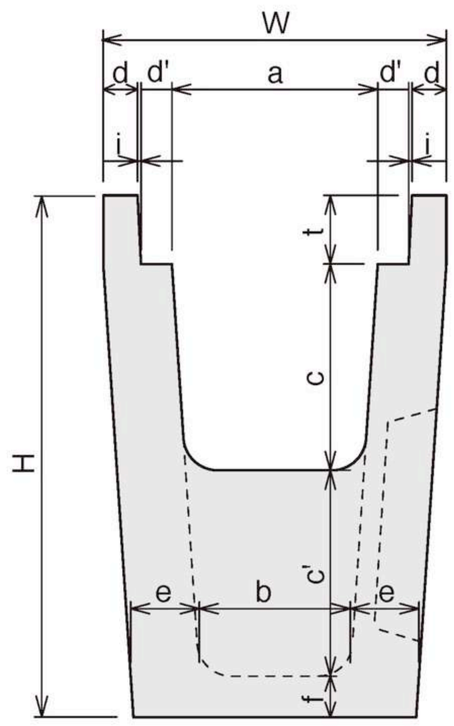
落蓋式U形用蓋

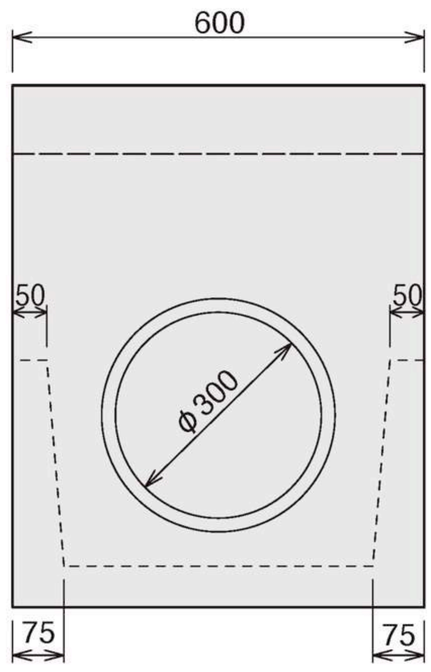


寸法表

呼び名	寸　法 (mm)						参考重量 (kg)
	a	b	c	d	e	t	
240	330	320	100	80	20	100	46
300	390	380	170	130			56
400	510	490					71

落蓋式U形溜桝

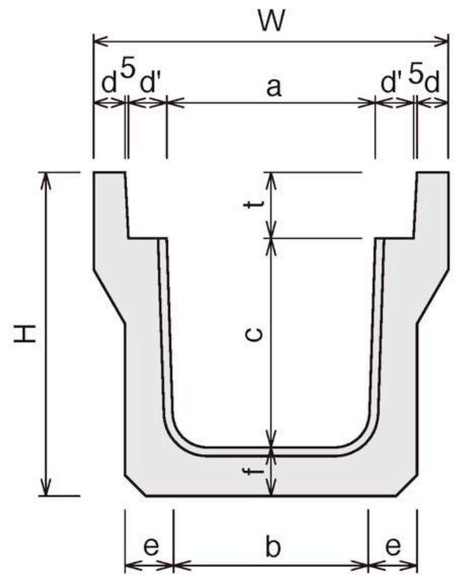




寸法表

呼び名	寸　法 (mm)												参考重量 (kg)
	a	b	c	c'	W	H	d	d'	e	f	i	t	
240	240	200	240	240	440	640	50	45	100	60	5	100	181
300	300	220	300	300	500	760							224

道路用側溝

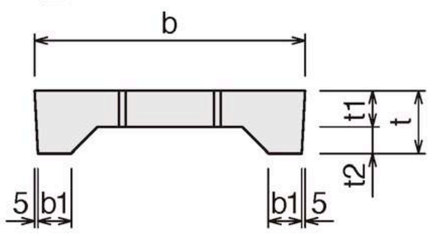


寸法表

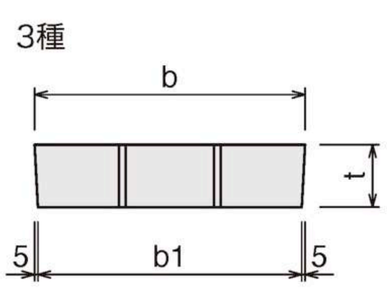
種類	呼び名	寸　法 (mm)											参考重量 (kg)	
		a	b	c	W	H	d	d'	e	f	t	L	L=1000	L=2000
1種	250	250	230	250	450	395	40	55	55	55	90	2000 又は 1000	145	290
	300A	300	280	300	500	455			60	60	95		174	348
	300B		270	400	500	560			65	65			210	420
	300C		260	500	500	665			70	70			248	497
	400A	400	370	400	600	575			65	65	110		228	457
	400B		360	500	600	680			70	70			268	536
	500A	500	460		720	695	45	60			125		297	594
	500B		450	600	720	800			75	75			340	680
3種	250	250	230	250	460	405	45	55	65	65	90	2000 又は 1000	167	333
	300A	300	280	300	520	465	50		70	70	95		209	419
	400A	400	370	400	630	580	55				110		258	516
	500A	500	460	500	750	705	60	60	80	80	125		350	700

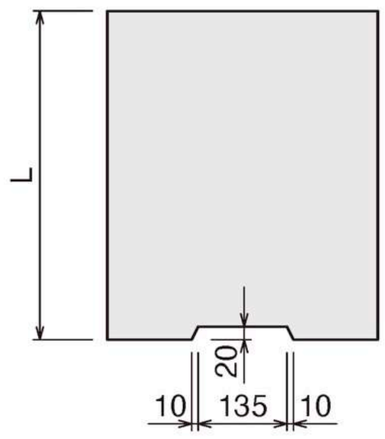
道路用側溝蓋

1種



3種

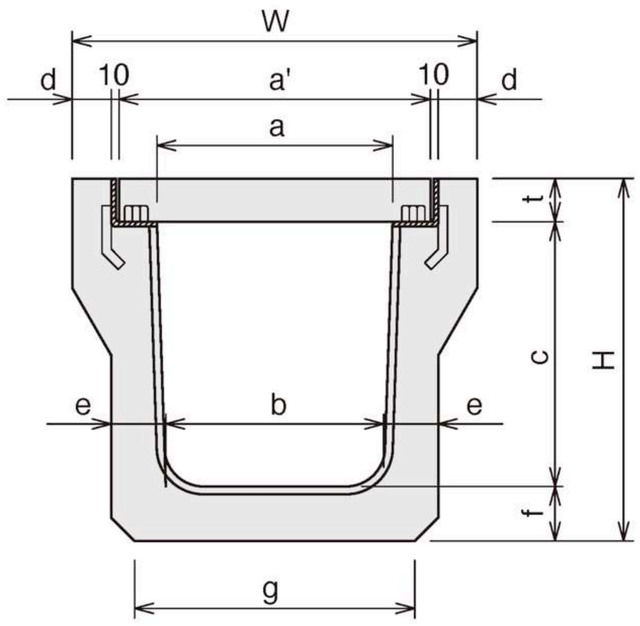


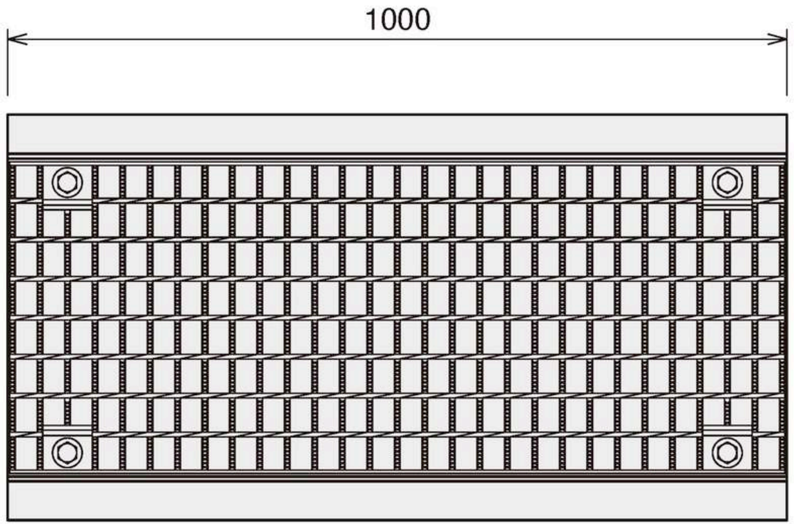


寸法表

種類	呼び名	寸　法 (mm)						参考重量 (kg)
		b	b1	t	t1	t2	L	
1種	300	412	51	95	55	40	500	33
	400	512		110	65	45		47
	500	622	56	125	75	50		65
3種	250	362	352	90	—	—	500	37
	300	412	402	95				45
	400	512	502	110				65
	500	622	612	125				91

グレーチング付側溝（道路用側溝）

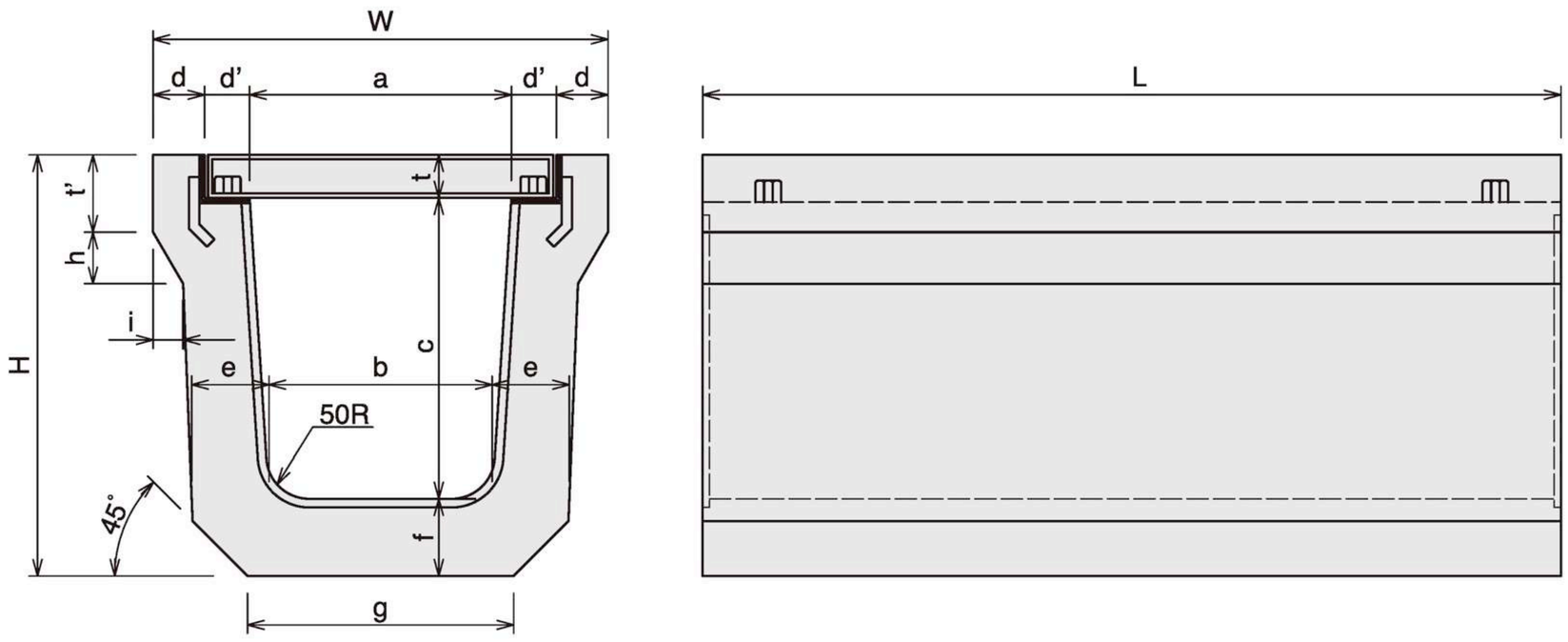




寸法表

種類	呼び名	寸　法 (mm)											参考重量 (kg)
		a	b	c	W	H	a'	d	e	f	t	g	
3種	300AG	303	280	340	520	465	400	50	70	70	55	360	213
	400AG	403	370	450	630	580	500	61			60	430	283
	500AG	503	460	550	750	705	610	66	80	80	75	540	374

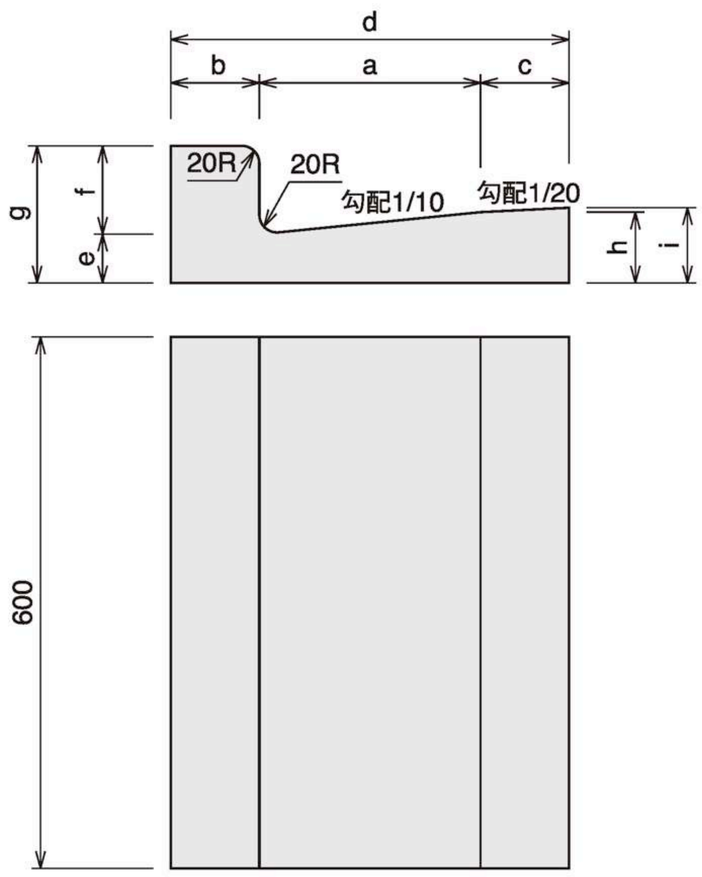
横断側溝（グレーチング蓋付 L=600・L=1000 ボルト固定式）



寸法表

呼び名	寸　法 (mm)															参考重量 (kg)
	a	b	c	W	H	d	d'	e	f	g	h	i	t	t'	L	
240	245	220	290	460	415	50	57.5	75	75	250	50	40	50	130	600	122
300B	305	260	350	530	490	60	52.5	90	90	310	60	35		90		179
240	245	220	290	460	415	55		75	75	250	50	40		130	1000	194
300A	305	260	300	560	450	75		100	100	360	30	30		120		290
300B			350	530	490	60		90	90	310	60	35		90		260
400	400	360	395	650	560	70	55	100	105	460	30	30	60	120		365
450B	450	400	485	710	660	75			110	510			65			432
500	500	460	500	750	675	70				560						460

L形側溝

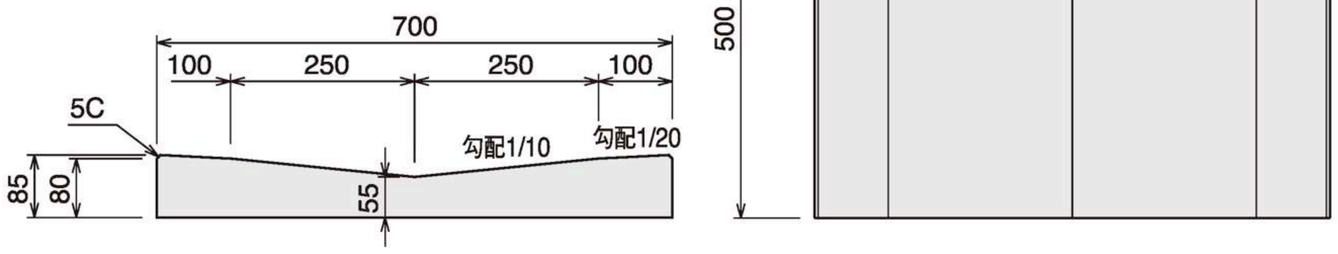


寸法表

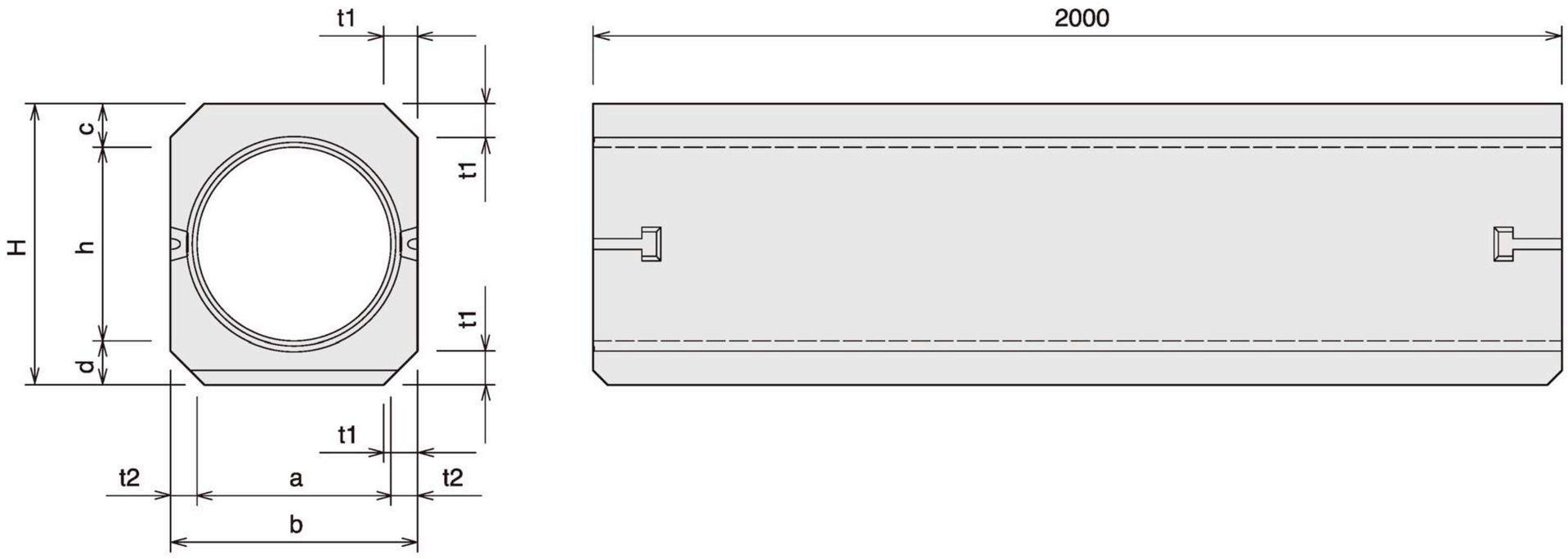
呼び名			寸　法 (mm)									参考重量 (kg)
			a	b	c	d	e	f	g	h	i	
鉄筋コンクリートL形側溝 (JIS A 5372)		250A	250	100	—	350	55	100	155	80	—	46
		250B			100	450					85	58
		300	300			500				85	90	66
		350	350			550				90	95	72
乗入れ部	同　上	250A	250		—	350		50	105	80	—	39
		250B			100	450					85	51
		300	300			500				85	90	59
すりつけ部	同　上	250A	250		—	350		50〜100	105〜155	80	—	43
		250B			100	450					85	55
		300	300			500				85	90	63

V形側溝（VB-250）

参考重量　71kg



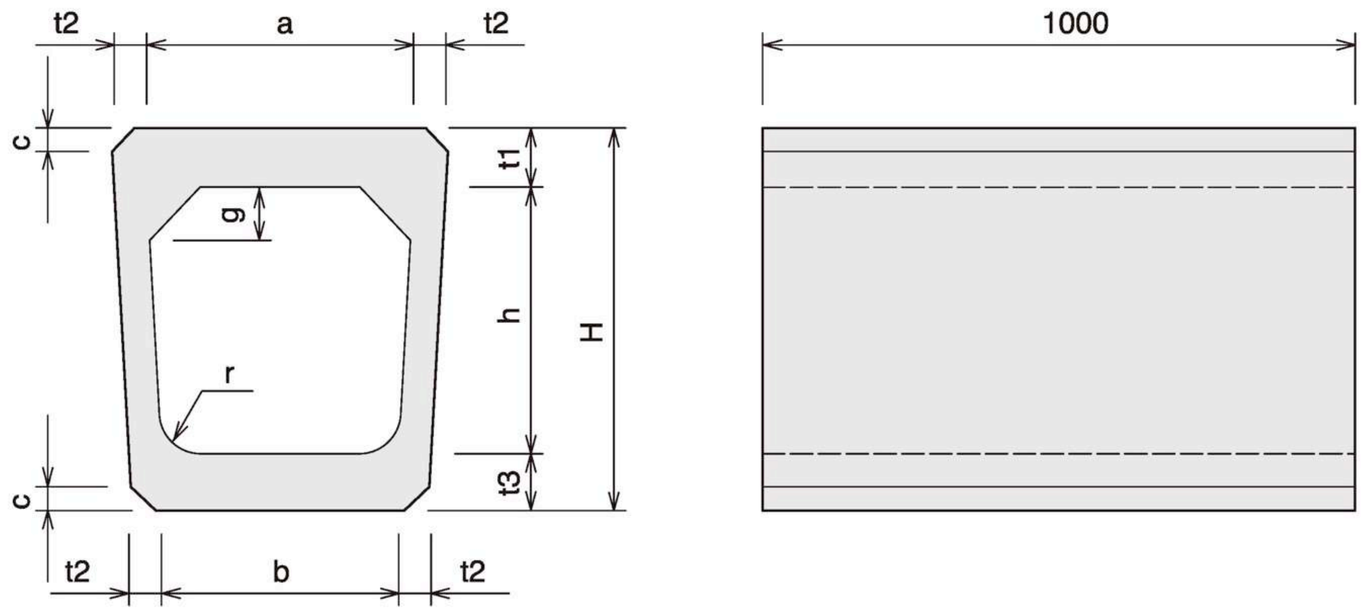
横断暗渠(FK管 L=2000)



寸法表

呼び名	寸　法 (mm)								参考重量 (kg)
	a	b	c	d	t1	t2	h	H	
200	200	300	70	70	50	50	200	340	330
250	250	350					250	390	396
300	300	400					300	440	502
400	400	510	90	90	70	55	400	580	770
500	500	620	100	100	80	60	500	700	1079
600	600	760	120	120	100	80	600	840	1611

横断暗渠



寸法表

呼び名	寸　法 (mm)										参考重量 (kg)
	a	b	h	t1	t2	t3	H	r	g	c	
240	240	220	240	70	50	60	370	50	40	30	160
300	300	260	300			65	435		65		203
360	360	310	360	80	55	75	515		70	35	270
450	450	400	450	100		95	645	70	90	40	385

U型水路

可変勾配･階段工水路にも柔軟に対応できる
大型プレキャスト開水路を開発しました。

1

【 可変勾配水路 】

平地、海面埋立て地等で道路勾配が殆ど無いところでも、
水路勾配を適切に確保できるように工夫しております。

2

【 階段工水路 】

急峻な場所に造成された宅地、急勾配の法面等で
水制を必要とする水路に対しては階段工で対応できます。

3

【 工期の短縮・経済性 】

現場打ちに対して、工期の短縮と施工費の縮減を
可能にしました。

4

浮き上がり防止タイプ（ウィープホール付）も
ご用意できますので、営業担当者にご相談ください。



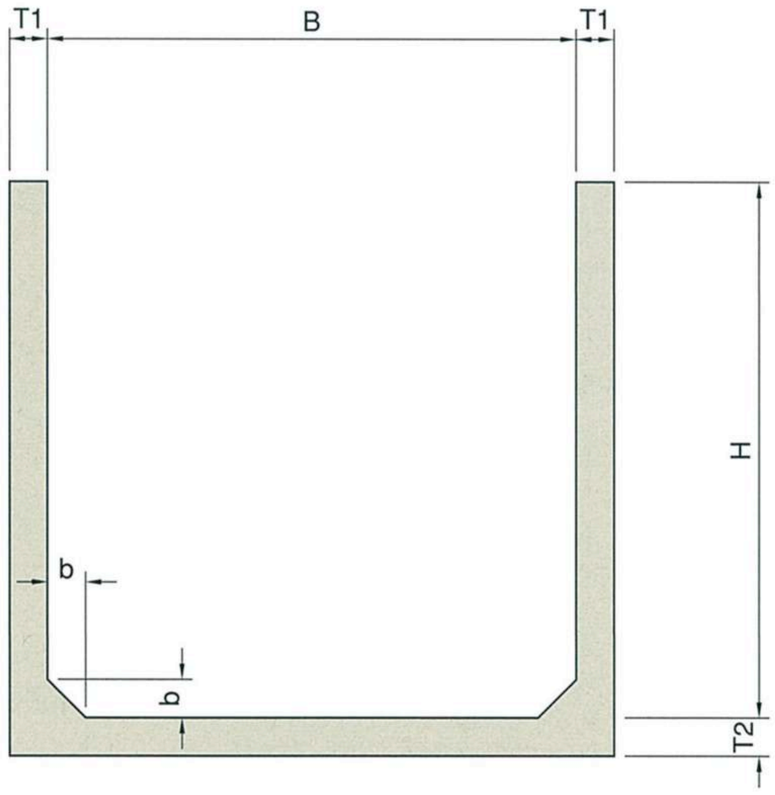


京都府

形状寸法図

（単位:mm）

標準タイプ



製品長は、2.0mを標準としています。

寸法表

呼び名	各寸法(mm)			参考重量(kg)	増減重量(kg) 水路高さ100mm当たり (注2)
B×H(注1)	T1	T2	b		
700×500～1500	150	150	150	1613～3113	150
800×500～1500				1688～3188	
900×500～1500				1763～3263	
1000×500～2000				1838～4088	
1100×500～2000				1913～4163	
1200×500～2000				1988～4238	
1300×500～2000				2063～4313	
1400×500～2000				2138～4388	
1500×500～2000				2213～4463	
1600×500～2000				2288～4538	
1700×500～2000				2363～4613	
1800×500～2000				2438～4688	
1900×500～2000				2513～4763	
2000×500～2000				2588～4838	

■施工時（埋戻、転圧、等）はサポートを必ず設置してください。

寸法表

呼び名	各寸法(mm)			参考重量(kg)	増減重量(kg) 水路高さ100mm当たり (注2)
B×H(注1)	T1	T2	b		
2000×1000～3000	200	200	150	4513～8513	200
2100×1000～3000				4613～8613	
2200×1000～3000				4713～8713	
2300×1000～3000				4813～8813	
2400×1000～3000				4913～8913	
2500×1000～3000				5013～9013	
2600×1000～3000				5113～9113	
2700×1000～3000				5213～9213	
2800×1000～3000				5313～9313	
2900×1000～3000				5413～9413	
3000×1000～3000				5513～9513	

■L型水路も製作可能です。

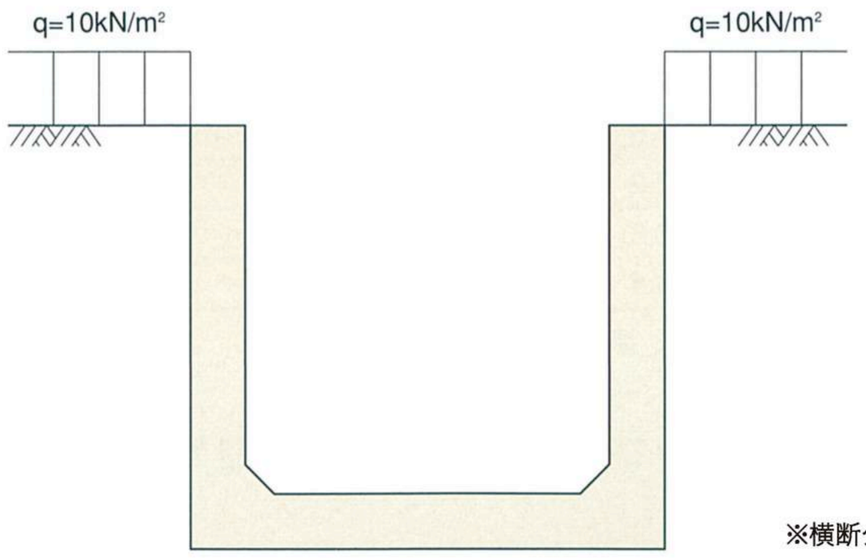
注1)水路高さHは、100mm単位とします。

注2)水路高さが100mm変わるごとに増減する製品重量です。

■サイズによっては、運搬時に通行許可が必要となる場合があります。

設計条件

q=10kN/m² (T-25相当)に対応。

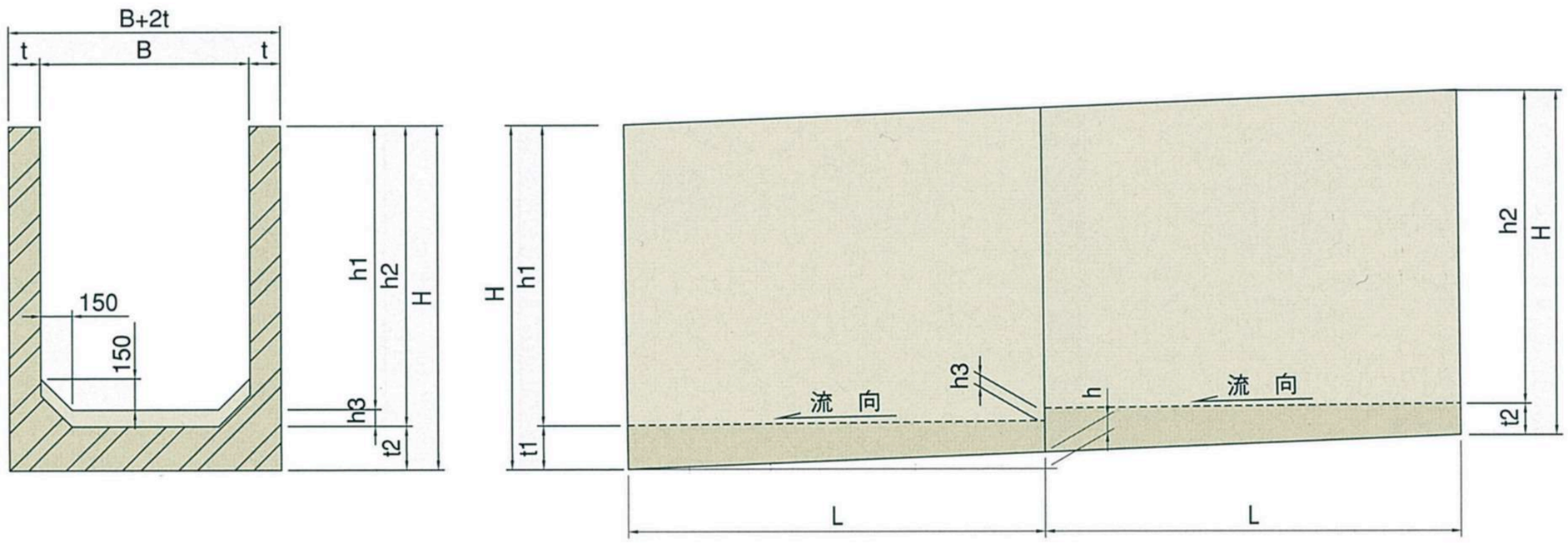


※横断タイプはボックスカルバートをご使用ください。

大型プレキャスト開水路

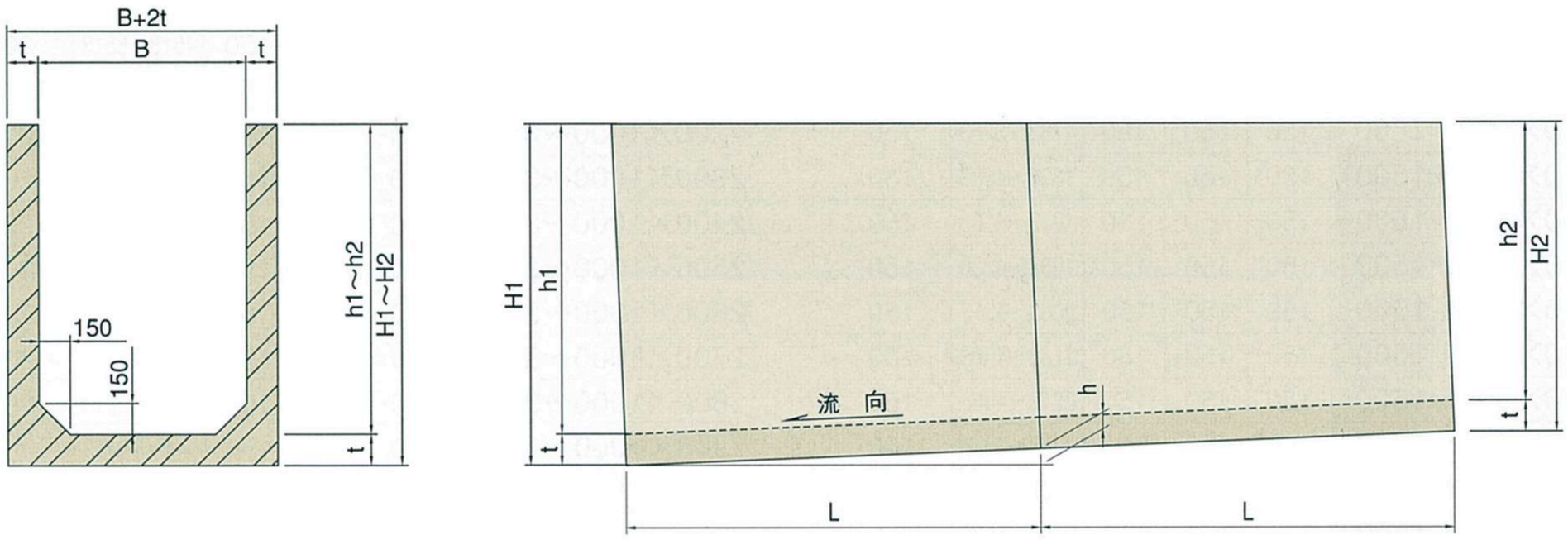
施工断面図

階段タイプ



注）h/Lは、1～5%で1%ビッチです。この範囲を越える場合は営業担当者にご相談ください。

勾配タイプ



注）h/Lは、1～5%です。この範囲を越える場合は営業担当者にご相談ください。

参考歩掛

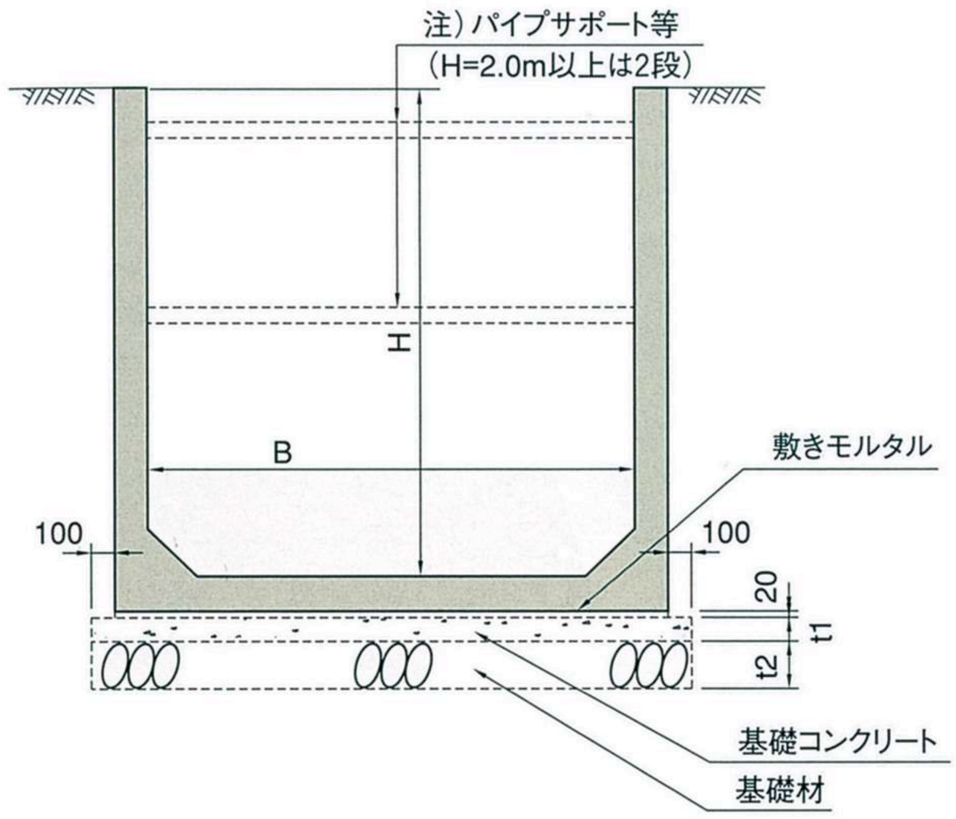
（10m当たり）

1個当たり長さ（mm）	1個当たり重量（t/個）	世話役（人）	特殊作業員（人）	普通作業員（人）	トラッククレーン賃料（日）	諸雑費率（%）
2000	1～2	0.2	0.5	0.4	0.2	1
	2～4	0.3	1.0	0.8	0.3	
	4～6	0.5	1.6	1.4	0.5	
	6～8	0.7	2.2	2.0	0.6	
	8～10	1.0	2.8	2.5	0.8	
	10～12	1.3	3.4	3.1	1.0	

（備考）
1.歩掛りは、1ブロックを1部材で構成するU型水路の据付作業であり、掘削、基礎、埋戻しは含みません。
2.トラッククレーンは賃料としています。
3.敷モルタルは含んでおりません。
4.諸雑費は、レバーブロック等の敷設器具の損料であり、労務費、トラッククレーン賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上してください。
5.曲線部については、上記表の50%増しで計算してください。
6. U型水路の荷降し費用は含んでおりません。

標準施工断面図

【断面図】



寸法表

呼び名	厚さ(mm)	
B×H	t1	t2
700×500～1200×2000	50	150
1300×500～3000×3000	100	200

注）埋め戻し時に、設計条件以上の荷重がかかる恐れがあるので、
図の様にパイプサポート等で支持してください。

施工手順

全サイズの寸法・立積・重量は、「U型水路寸法表」を参照ください。

1 基礎工

基礎材、基礎コンクリートを所定の厚さに施工します。

2 敷設工

❶ U型水路の敷設は、敷設基盤の低い方から高い方に向かって行います。

❷ 敷きモルタルを厚さ2cm程度になるよう平らに敷き均します。

❸ 継手部のシール材が確実に貼り付けられていることを確認します。

❹ 吊り金具、ワイヤーロープ等の安全点検を十分に行い、
【図1】、【図2】のよ うにつり上げ、施工します。

⚠ 吊り込み作業中は、製品の下に入らないでください。

❺ 接合は、プレートにより連結します。

図1
内空幅 < 1.0(m)の時の吊り方法

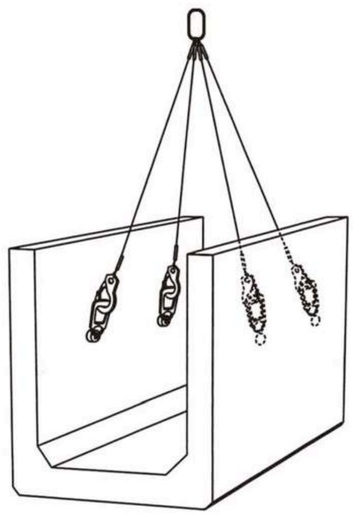
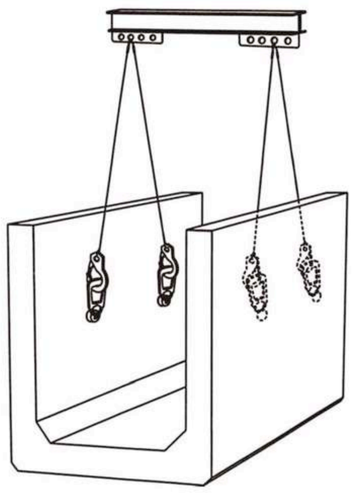


図2
内空幅 ≧ 1.0(m)の時の吊り方法



● 内空寸法・製品重量に関わらず、側壁内側4点で吊ることを標準とします。
● 内空幅が1.0m以上の場合は、側壁内側にしぼられることを防ぐ為、吊り治具を使用します。
● 必ず重心よりも上の位置に吊り金具を取り付けます。

3 埋め戻し

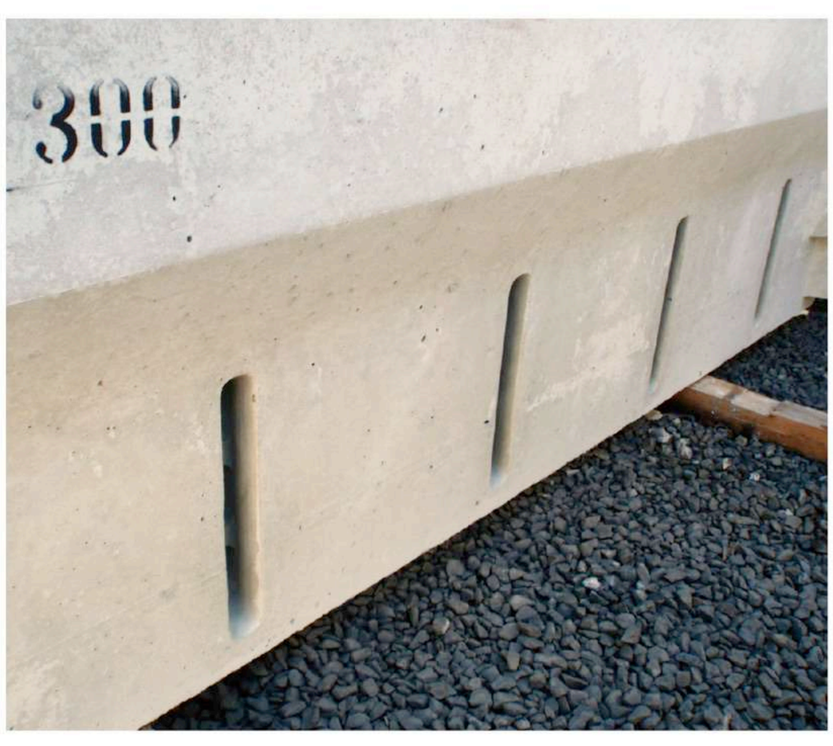
❶ 埋め戻し、転圧等施工時は、施工断面図に示すパイプサポートを必ず設置します。

❷ 埋め戻し材料は、一層の仕上がり厚さが20～30cm程度以下になるようにまき出し、
また、偏心荷重がかからないように均等に埋め戻すように注意してください。

❸ 締め固めを行う際は、転圧機により製品に損傷を与えないように注意してください。

スリットホール 雨水浸透



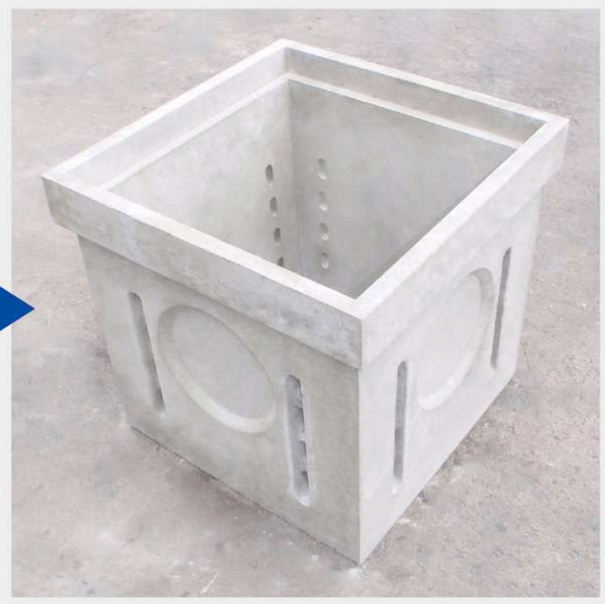


Point 雨水災害の抑制と潤いのある都市創り

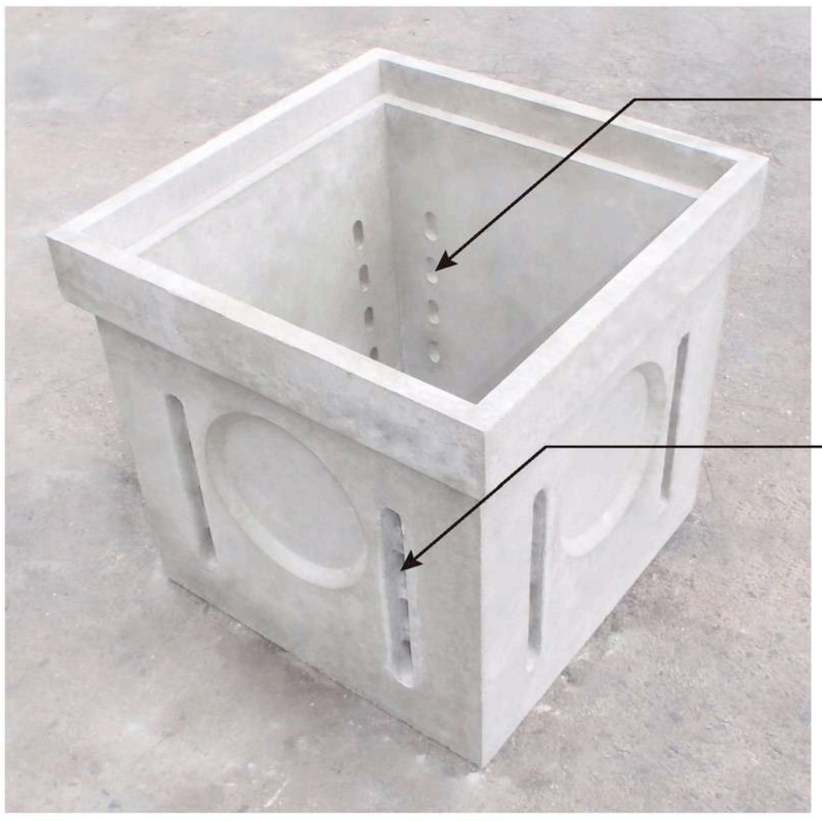
1	地下水位低下の抑制
2	地球温暖化の抑制（緑化や植物にやさしい環境でCO2削減）
3	ヒートアイランドの抑制（土壌からの蒸発散効果）
4	水質改善効果（湖・川・海）土中には浄化効果がある
5	土壌の保水による地盤の安定効果（砂漠化の防止）
6	川の枯渇の防止（水生生物の保護）
7	河川改良工事増加の抑制

スリットホールは、
現在使用中の
製品形状（型枠）を変えずに
優れた浸透機能を持たせる
ことができます。





SH(スリットホール)型浸透製品



浸透壁内側

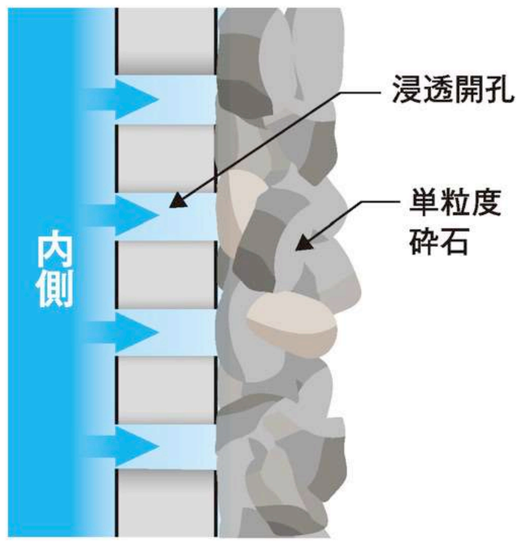
排出孔の数が多く、小さいことで、
集中的な目詰まりや大きなゴミの浸入を防止、
さらにコンクリート強度が保てます。

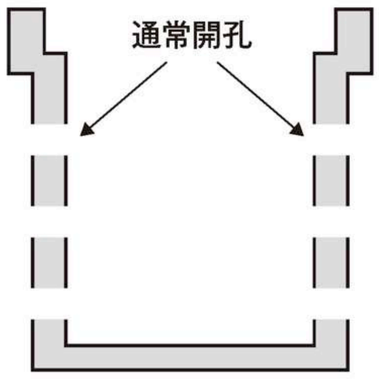
浸透壁外側

通水スリットは、砕石による閉塞を防止でき、
雨水が積極的に良好な透水層に拡散することを
妨げません。

従来の浸透製品





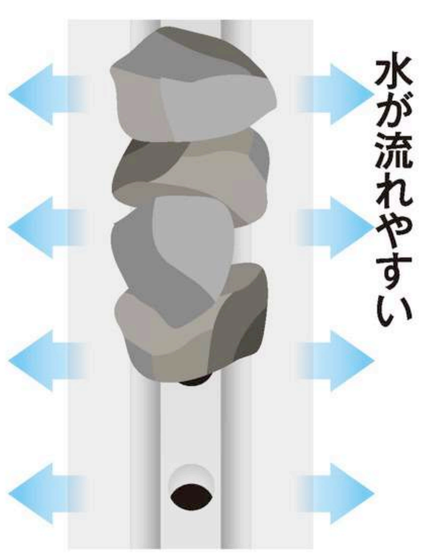


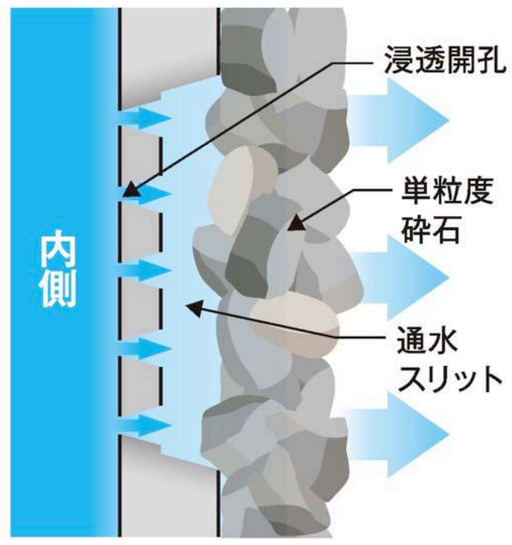
開口率	100%
通水率	100%

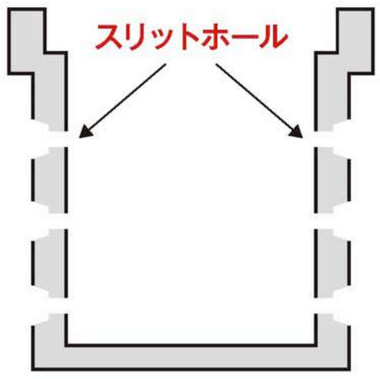
開口率	減大
通水率	減小

開口率	減大
通水率	減大

スリットホール浸透製品







開口率	100%
通水率	100%

開口率	100%
通水率	100%

開口率	減少
通水率	減少

製造時

施工時

使用時

FR横断側溝・FR桝

NETIS登録番号 CB-140006-VR

［ 縦断勾配対応型 ］

坂道に自由自在に対応

Free Rotation

勾配自在

快適走行を実現！

- 道路の縦断勾配に無段階に対応
  （縦断勾配15%まで対応可）
- 側溝のカットや現場打ちが不要
- 大幅な工期短縮
- 勾配変化なしで車両のスムーズな走行を実現

道路の縦断勾配に無段階に対応！勾配変化なしで車両のスムーズな走行を実現します。



坂道に側溝を設置すると



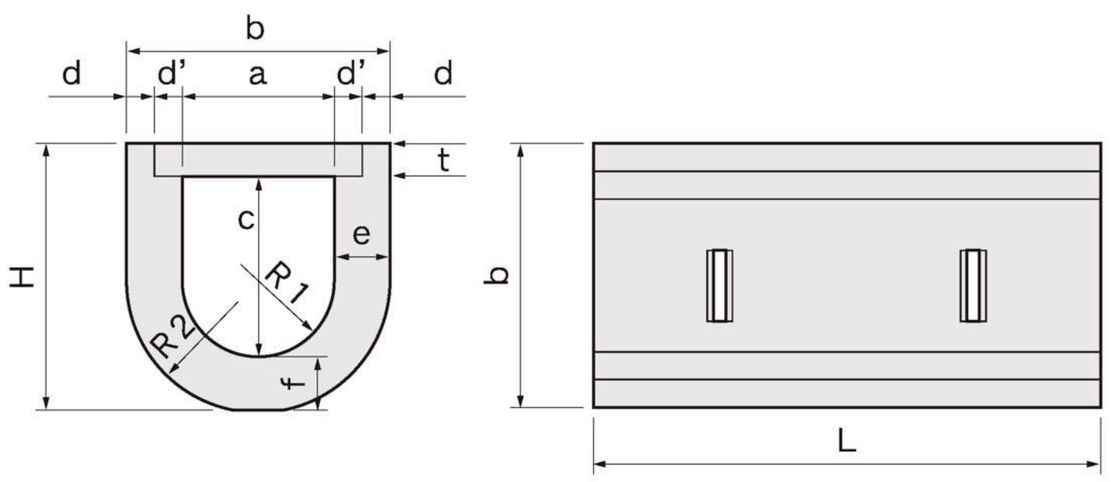
車両走行時、勾配の変化により
走行がスムーズではなく
グレーチングに大きな衝撃がかかり
コンクリートの破損の原因となります。

FR横断側溝で問題解決！





FR横断側溝



寸法表

呼び名	寸　法 (mm)												参考重量 (kg)
	a	b	c	d	d'	e	t	f	H	R1	R2	L	
250A	250	460	295	50	55	105	60	100	455	125	230	1000(500)	229(115)
300A	300	520	355	55	55	110	65	105	525	150	260	1000(500)	295(148)
300B	300	520	455	55	55	110	65	105	625	150	260	1000(500)	348(174)
300C	300	520	555	55	55	110	65	105	725	150	260	1000(500)	401(201)
400A	400	630	460	60	55	115	80	110	650	200	315	1000(500)	423(212)
500A	500	750	580	70	55	125	85	120	785	250	378	1000(500)	588(294)

FR横断用ベース



寸法表

呼び名	寸　法 (mm)								参考重量 (kg)
	a	b	c	d	H	f	R1	L	
250用	404	560	115	78	215	100	235	1000(1500)	212(314)
300用	462	620	135	79	235	100	265	1000(1500)	245(368)
400用	554	730	160	88	260	100	320	1000(1500)	304(456)
500用	658	850	190	96	290	100	380	1000(1500)	378(567)

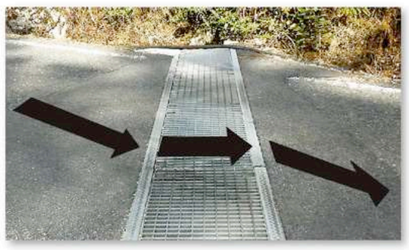
坂道横断側溝

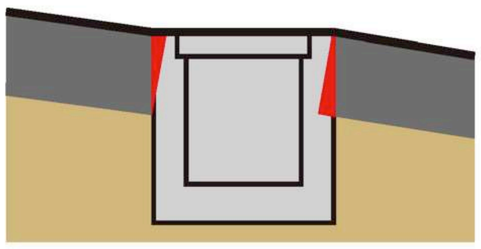
勾配自在

- **道路の縦断勾配に無段階に対応！**
  （縦断勾配15%まで対応可）
- **大幅な工期短縮**
- **側溝のカットや現場打ちが不要**
- **勾配変化なしで車両のスムーズな走行を実現。**



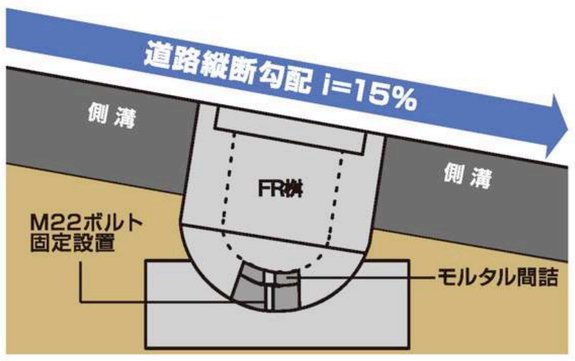
坂道に桝を設置する問題点





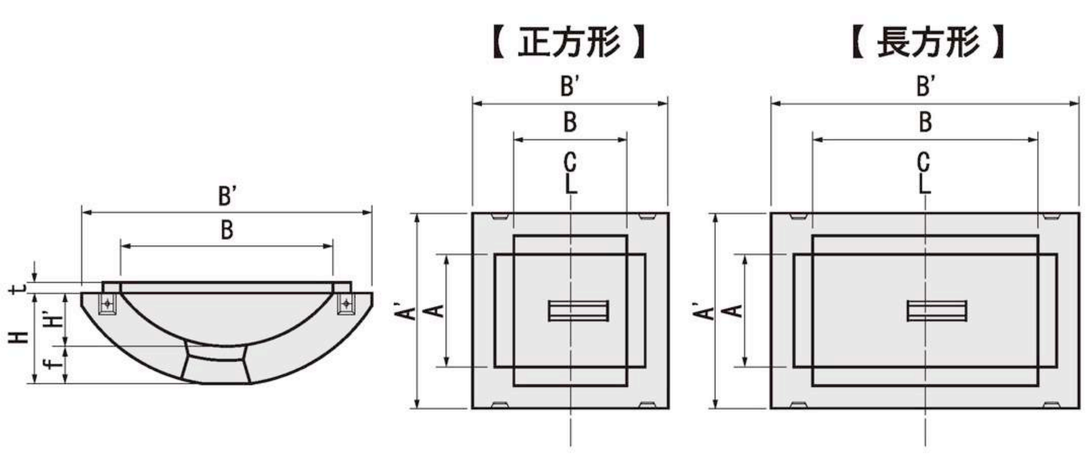
●側溝のカットや現場打ちが必要になります。
●車両走行時、衝撃が加わり破損の原因になります。
●現場打ちの場合は養生期間が長くなります。

FR桝で問題解決！



専用桝

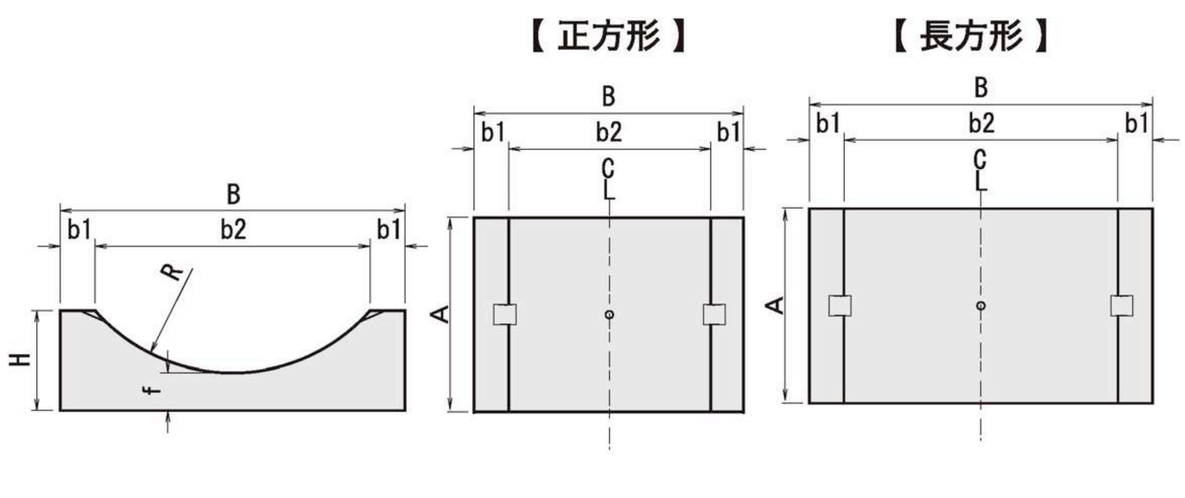
FR桝中間ベース



寸法表

呼び名	寸 法 (mm)								重量 (kg)
	A	A'	B	B'	H	H'	f	t	
300×300用	300	520	300	520	255	150	105	30	110
400×400用	400	630	400	630	255	145	110	30	138
500×500用	500	750	500	750	255	135	120	30	213
300×600用	300	520	600	820	255	150	105	30	157
400×600用	400	630	600	820	255	150	105	30	185
500×600用	500	750	600	820	255	150	105	30	216

FR桝ベース



寸法表

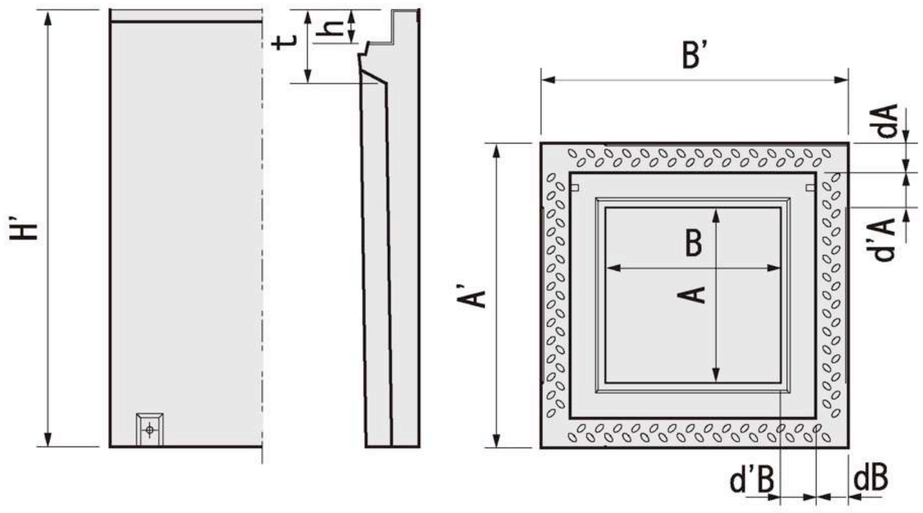
呼び名	寸 法 (mm)							重量 (kg)
	A	B	b1	b2	H	f	R	
300×300用	520	620	65	490	265	100	265	132
400×400用	630	730	79	572	265	100	330	192
500×500用	750	850	87	676	265	100	429	247
300×600用	520	920	93	733	265	100	490	199
400×600用	630	920	93	733	265	100	490	242
500×600用	750	920	93	733	265	100	490	288

FR横断（坂道横断）本体・ベース組合わせ（例）

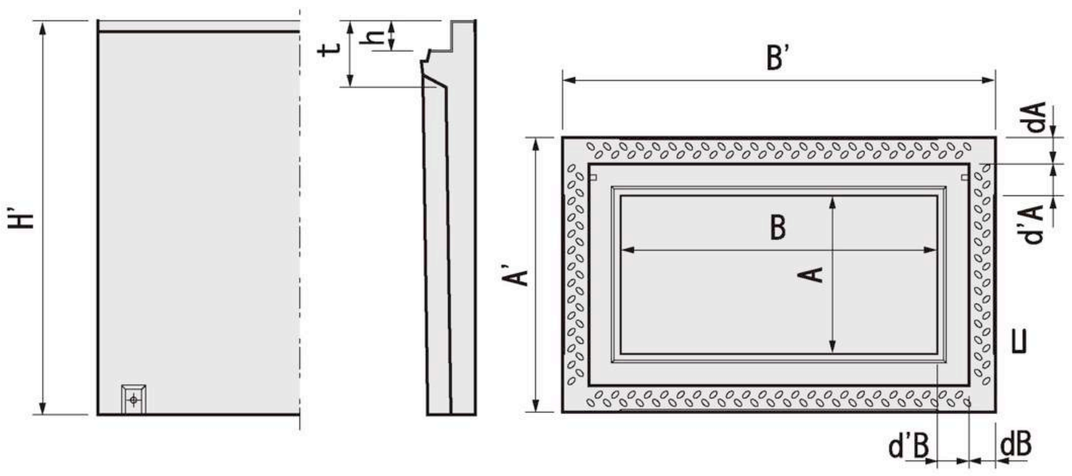


FR桝本体

【 正方形 】



【 長方形 】



寸法表

呼び名		寸　法（mm） A	A'	B	B'	H'	dA	dB	d'A	d'B	h	t	重量 (kg)
300×300	S	300	520	300	520	500	50	50	60	60	60	135	136
	A					600							164
	B					700							187
	C					800							211
	D					1000						155	308
	E					1200							360
	F					1400							411
400×400	S	400	630	400	630	610	55	55	60	60	75	150	204
	A					710							236
	B					810							264
	C					910							358
	D					1110						170	424
	E					1310							489
	F					1510							552
500×500	S	500	750	500	750	730	60	60	65	65	90	165	300
	A					830							338
	B					930							373
	C					1130							515
	D					1330							594
	E					1530							676
	F					1730							750

寸法表

呼び名		寸　法（mm） A	A'	B	B'	H'	dA	dB	d'A	d'B	h	t	重量 (kg)
300×600	S	300	520	600	820	500	50	50	60	60	60	135	211
	A					600							246
	B					700							281
	C					800							313
	D					1000							393
	E					1200							463
	F					1400							528
400×600	S	400	630	600	820	610	50	50	65	60	75	150	281
	A					710							320
	B					810							359
	C					910							397
	D					1110							475
	E					1310							547
	F					1510							621
500×600	S	500	750	600	820	730	50	50	75	60	90	165	361
	A					830							406
	B					930							448
	C					1130							534
	D					1330							619
	E					1530							696
	F					1730							777

施工手順

① 基礎材敷設



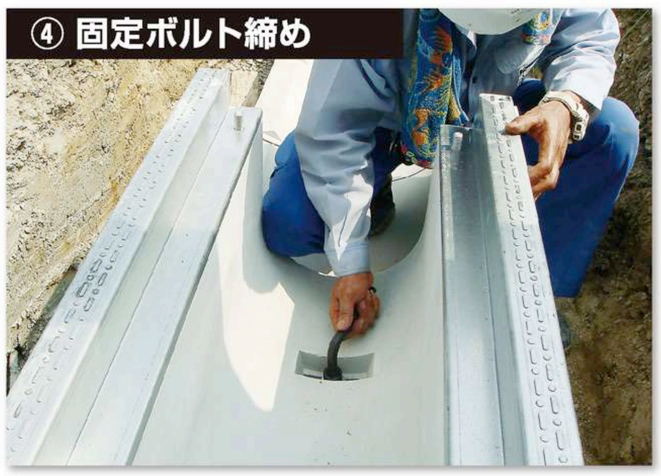
② 敷きモルタル敷設 ベースブロック据え付け



③ 側溝据え付け



④ 固定ボルト締め



⑤ 連結部モルタル詰め



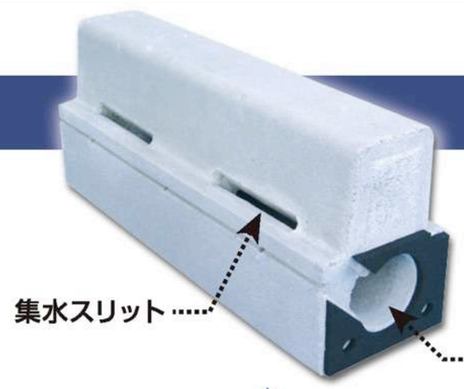
⑥ 舗装完成



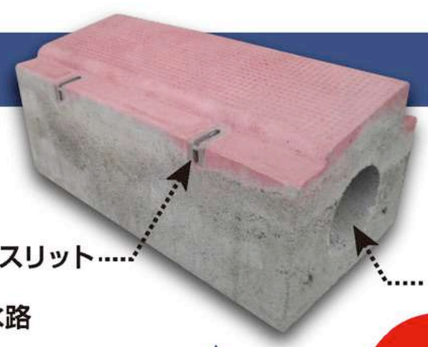
ライン導水ブロック-F型

Point ライン導水ブロック-F型とは

L型街渠の代替品として開発された
歩車道境界ブロックに水路・集水スリットを設けた
小型水路内蔵型歩車道境界ブロックです。



標準部

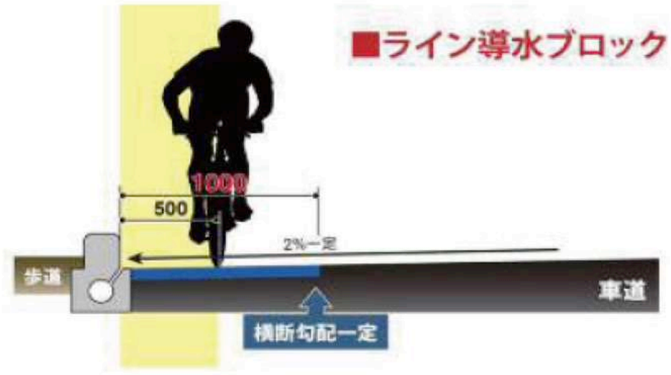


歩道切下部

北九州市仕様

「福岡 新技術・新工法ライブラリー基準適合情報※」に登録されています。

登録番号：1302016B



※基準適合情報とは、設計業務で必ず比較検討対象となる技術です。

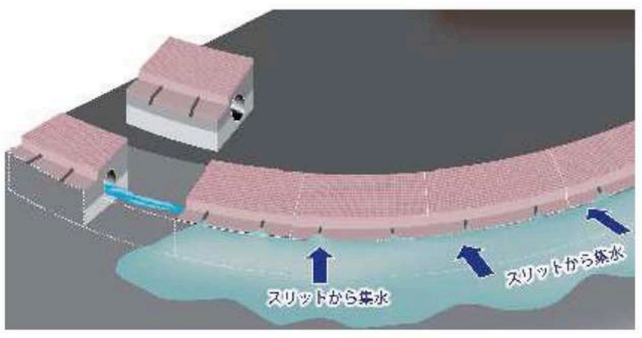
新技術の概要（一部抜粋）

L型のエプロン部が不要となることにより、路側まで
路面横断勾配が一定となり二輪車の走行安全性が確保できます。

＊出典：福岡県県土整備部『福岡新技術・新工法ライブラリー』

「北九州市自転車走行空間整備標準仕様書」に事例として掲載されています。

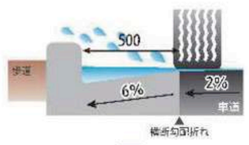
【 事例① 】小型水路内蔵型歩車道境界ブロック





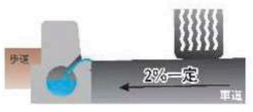
北九州市小倉北区

●L型街渠の場合





○ 小型水路内蔵ブロックの場合





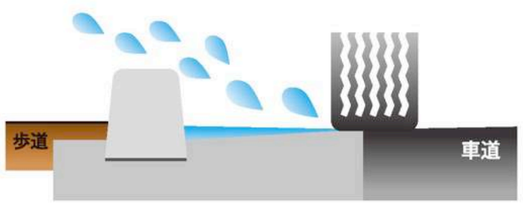


北九州市小倉北区

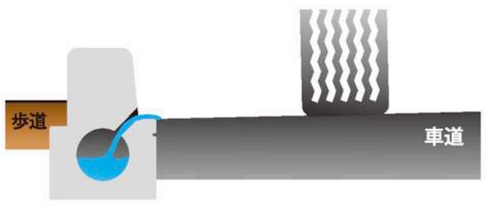
＊出典：北九州市建設局 道路部 道路維持課 平成28年9月『北九州市自転車走行空間整備標準仕様書』

Point 1 水溜り・水ハネを解消します。

▽L型街渠

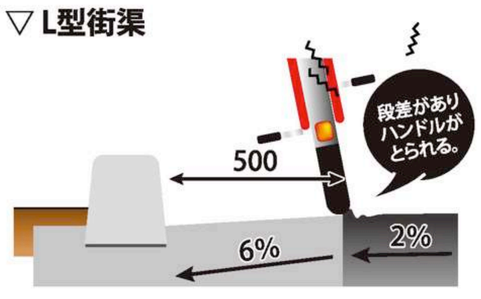


▼ライン導水ブロック

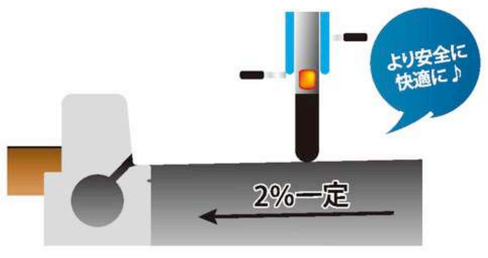


Point 2 自転車・バイクが安全に走行できます。

▽ L型街渠



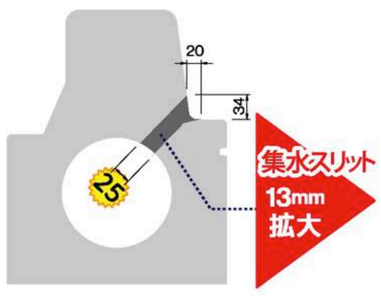
▼ ライン導水ブロック



Point 3 改良を重ね、詰まりにくい構造です。

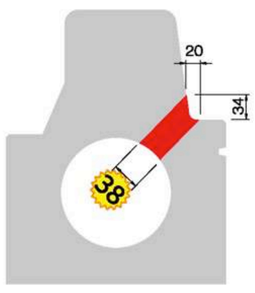


■■■ Before ■■■



集水スリット 13mm 拡大

■■■ After ■■■



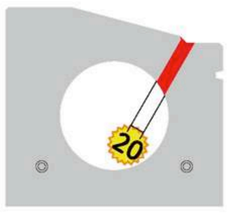


■■■ Before ■■■



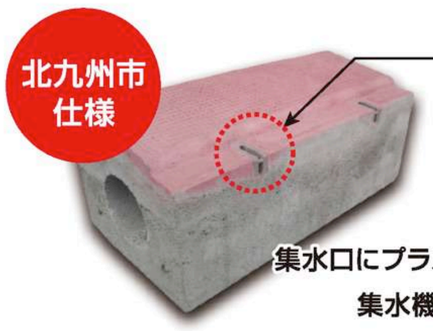
集水スリット 5mm 拡大

■■■ After ■■■



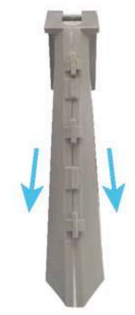


北九州市仕様



切下部用ブロックは
集水口にプラスチック部品を使用して
集水機能低下を防いでいます。

■■■ Before ■■■



幅 1mm 拡大

■■■ After ■■■



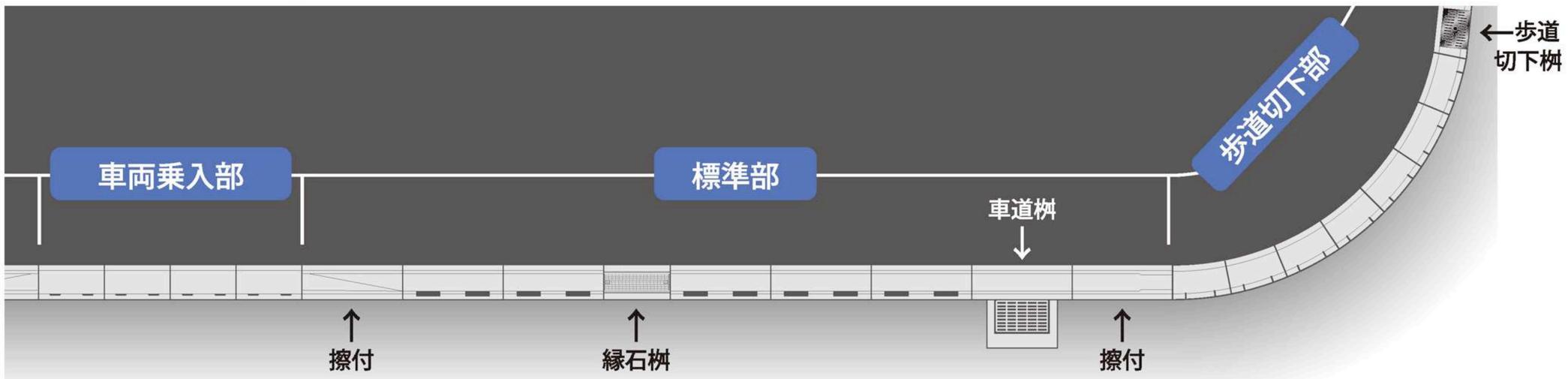
←奥へいくほど
広くなる形状

主要品目

＊価格、詳細につきましては、営業担当者まで別途ご相談ください。

ライン導水ブロック-F型

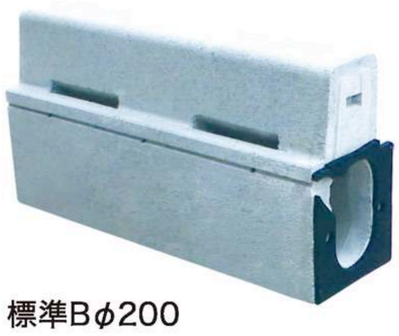
＊NETIS掲載期間終了技術（KK-020004-VE［活用促進技術］）

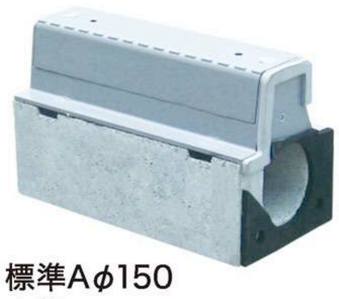


標準（A･B）φ150･φ200 L=1,000mm　※ A…A種（縁石高さ15㎝）　※ B…B種（縁石高さ20㎝）

（点検口はL=600㎜）


標準Bφ150


標準Bφ200

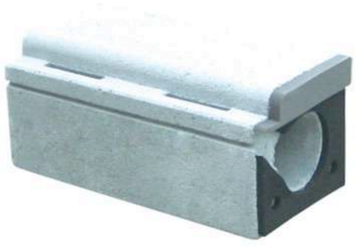

標準Aφ150
点検口

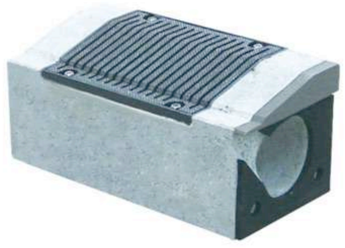
歩車両面集水タイプ



★車両乗入 φ150 L=600mm　テーパー1～5㎝段差、フラット5㎝段差　T-25対応

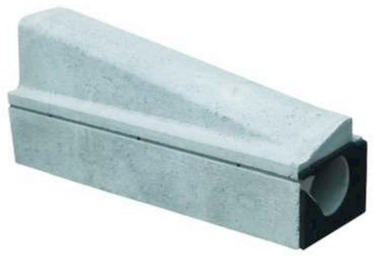
※φ200については別途ご相談ください


フラット5cm段差


テーパー 1～5cm段差
点検口

擦付（車両乗入） φ150 L=1,000mm

※φ200については別途ご相談ください


標準B⇔
テーパー 1～5cm段差（左）

擦付（歩道切下） φ150 L=1,000mm


標準B⇔
フラット2cm段差（右）

★歩道切下 φ125 L=600mm　T-25対応

切下部用ブロックは
集水口にプラスチック部品を使用して
集水機能低下を防いでいます。

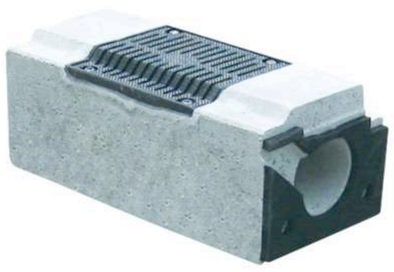


バリアフリー 0～2cm段差

北九州市仕様

フラット1cm･2cm段差、テーパー 0～2cm段差
バリアフリー 0～2cm段差（R1.5を除く）

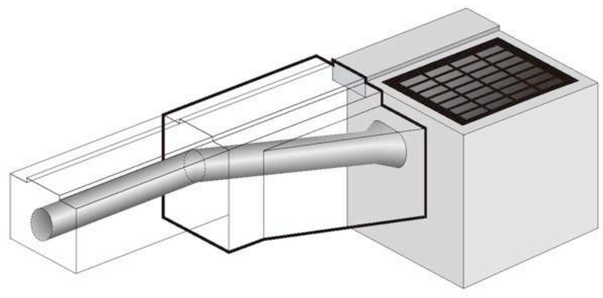
R1.5｜R2.5｜R3.5｜R4.5｜R6.0｜R12.0｜直線
※φ150あり（直線のみ）

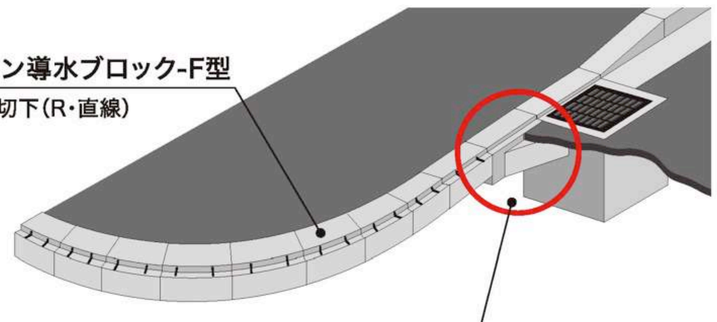

フラット2cm段差　点検口（直線のみ）

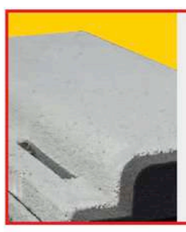
アダプターブロック φ125 L=600mm　T-25対応

既設桝への接続が可能です。


フラット2cm段差（右）







★印の製品につきましては
バイコン製法の特性上、
製品表面が粗面となり滑りにくく、
スリップ転倒事故の危険性を低減します！

▼滑り抵抗値（BPN値）比較…湿潤時

一般的な製品	55程度
ライン導水ブロック	**65～90程度**

＊アスファルト舗装：60～80、マンホール蓋20～40

縁石桝
（A･B）φ150･φ200 L=600mm




↑蓋の開閉時

縁石桝Aφ150

車道桝 T-25対応
（A･B）φ150 φ200


車道桝Bφ150

車両乗入桝 T-25対応
φ150 L=600mm

テーパー 1～5cm段差
フラット5cm段差
※φ200については別途ご相談ください。


テーパー 1～5cm段差

歩道切下桝 T-25対応
φ125 L=600mm

フラット1cm･2cm段差
テーパー 0～2cm段差
バリアフリー 0～2cm段差


フラット2cm段差

Products 6

Road Stores Type

道路用品類

製品カタログ 2024



INDEX

■ 車両用防護柵基礎
自在R連続基礎 …… P 163

■ プレキャストガードレール基礎
プレガードⅡ …… P 169

■ 内部水路付歩車道境界縁石
Cラインブロック …… P 171

■ 縁石ブロック
コンクリート境界ブロック …… P 175
特殊縁石ブロック …… P 176
防草型境界ブロック
ニュー歩車道境界ブロック …… P 177
カーストッパー(CS-1) …… P 178
パーキングブロック

■ すりつけ境界ブロック・乗入れ境界ブロック
すりつけ境界ブロック(北九州市型5%勾配用) …… P 179
すりつけ境界ブロック(北九州市型8%勾配用) …… P 180
すりつけ境界ブロック(福岡県型すりつけ) …… P 181
乗入れ境界ブロック …… P 182

■ 外フラット式集水桝
PU桝 …… P 183

■ 植樹桝
植樹桝 …… P 187

■ 角形桝・集水桝
角型桝 …… P 189
グレーチング付集水桝 …… P 190
集水桝縁石(コンクリート蓋)
集水桝縁石(グレーチング枠打込)

■ 雨水桝
雨水桝グレーチング蓋付枠400用 …… P 191
雨水桝400用鋳鉄製グレーチング(GR-L)
雨水桝 …… P 192
特殊集水桝(ブロック300用、400用グレーチング蓋共)
雨水桝グレーチング蓋付300

■ 集水桝・雨水桝
グレーチング付集水桝 重荷重(T-25対応) …… P 193
グレーチング付雨水桝 重荷重(T-25対応)
グレーチング付集水桝(T-6対応) …… P 194
グレーチング付雨水桝(T-6対応)
グレーチング付集水桝 軽荷重(歩行者対応) …… P 195
グレーチング付雨水桝 軽荷重(歩行者対応)

■ 基礎ブロック
基礎ブロック …… P 196

自在Ｒ連続基礎

Point 自在R連続基礎の特徴

自在なＲ対応

直線からカーブへ自在に曲線対応

製品同士は上下組み合わせ、ボルト1本で連結することで連続基礎として構築します。自転車のチェーンのように連なるプレキャスト連続基礎は自在に曲線を描きます。



工期短縮

設置、ボルト連結のみの簡単施工

現場でコンクリートを必要とする工程が無く、地中埋設式現場打基礎と比較すると供用開始までの期間を1/3まで短縮することが可能です。



安全の確保

車両衝突時の安全を考慮した基礎

防護柵の設置基準、車両用防護柵標準仕様それぞれの設計手法に基づき設計された連続基礎で、埋設時、置式時様々な場面において衝突時の安全を確保します。



防護柵の設置基準



車両用防護柵標準仕様

必要な時すぐに

日本全国で生産、即対応

北海道から沖縄まで生産拠点を有し、全国各地の安全安心を実現します。緊急安全対策が必要な場合においても対応可能な体制を構築しています。



現場対応能力

種 類	特 長	現場施工
H型	大断面、高規格防護柵SB種へ対応可能	~~埋設~~ 置き式
S型	短延長での埋設設置が可能	埋設 ~~置き式~~
A型	C種~A種まで対応可能	埋設 置き式
B型	B種・C種に対応可能でもっとも経済的	埋設 置き式
RS型	路肩部、補強土壁上部などへ設置可能	埋設 ~~置き式~~
交差点	製品高300mm、浅層埋設物がある箇所へ	埋設 ~~置き式~~

多種多様な規格により
施工現場の安全を実現



置式・埋設
B型

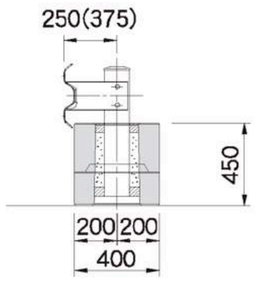
B種・C種用の防護柵連続基礎

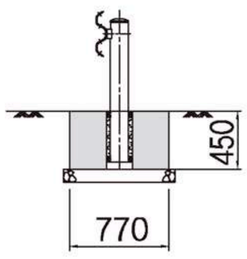
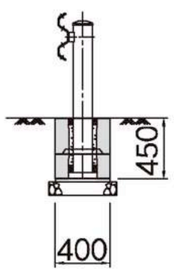
B種・C種に対応可能なもっとも経済的でスタンダードな規格



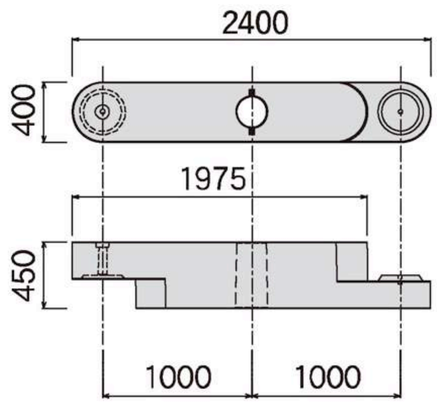
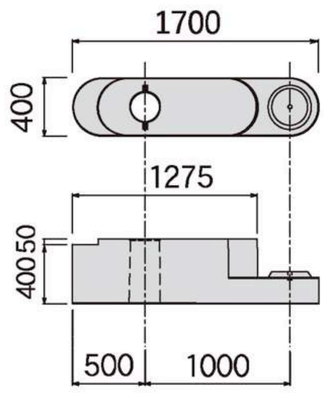
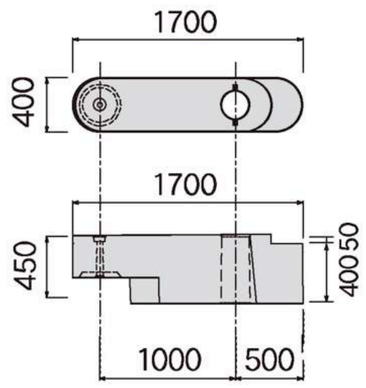
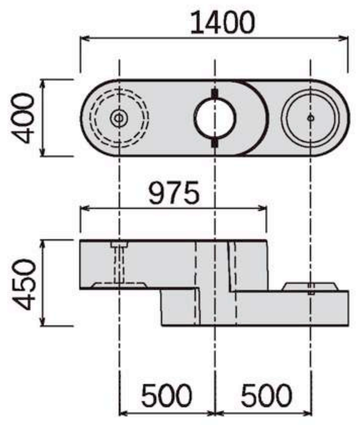
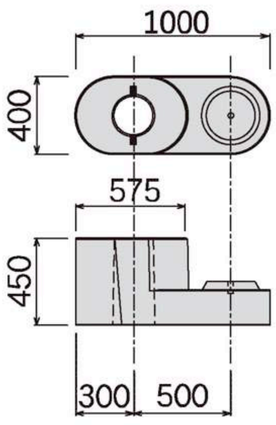
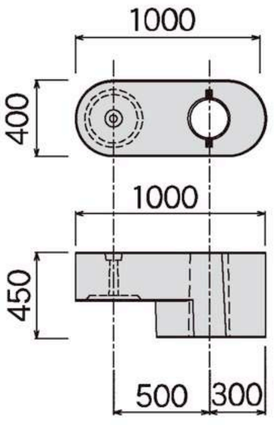


参考必要延長一覧表

衝突条件	衝突荷重	置き式使用時 B型
B種 C種	30kN	【断面】
計算上の必要延長		B種33m C種34m

衝突条件	衝突荷重	埋設式使用時 現場打	埋設式使用時 B型
B種 C種	30kN	【断面】	【断面】
計算上の必要延長		10m	28m

規格一覧表

規格	基本	端部A	端部B
形状			
重量	778kg	547kg	566kg
規格	基本（1m）	端部A（1m）	端部B（1m）
形状			
重量	346kg	257kg	274kg

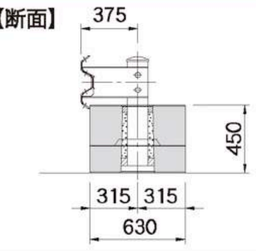
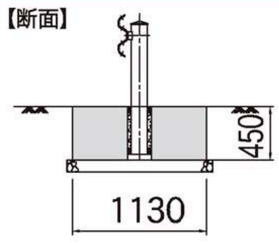
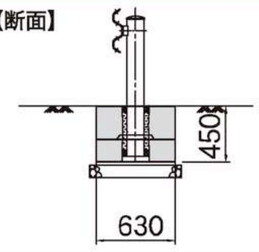
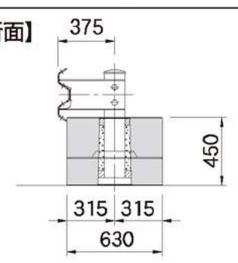
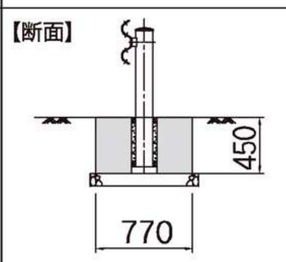
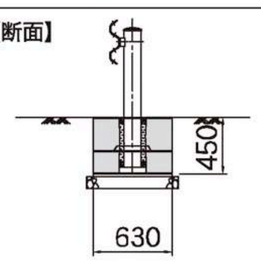
置式・埋設 A型

C種～A種まで対応可能

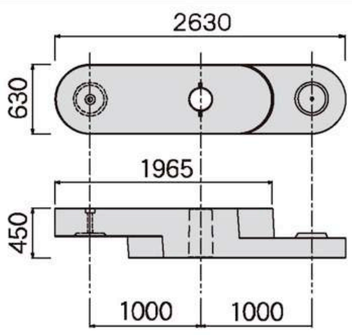
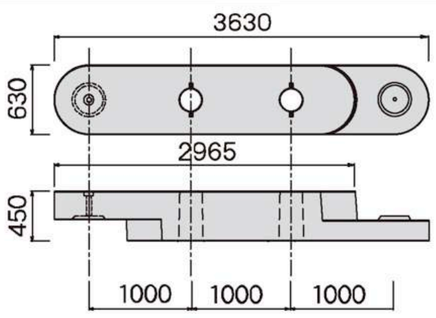
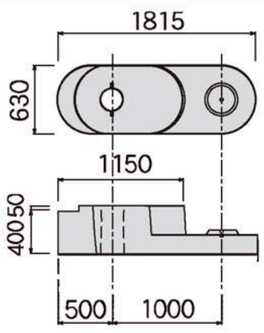
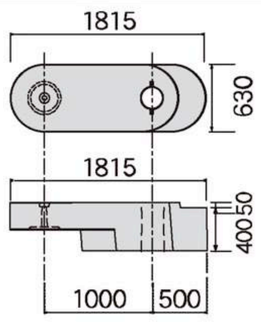
C種～A種まで対応可能。置式・埋設式どちらでも使用可能です。



参考必要延長一覧表

衝突条件	衝突荷重	A型（置式）	現場打（埋設）	A型（埋設）
A種	55kN	【断面】	【断面】	【断面】
計算上の必要延長		26m	10m	29m
B種 C種	30kN	【断面】	【断面】	【断面】
計算上の必要延長		B種14m C種15m	10m	15m

規格一覧表　●A種適応の連続基礎として　●B種・C種条件において必要設置延長が短い箇所へ

規格	基本	基本3m	端部A	端部B
形状				
重量	1202kg	1846kg	820kg	883kg

※支柱穴が片側に寄った偏心タイプもございます。

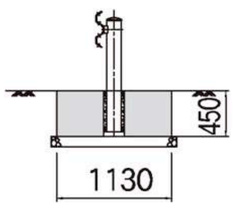
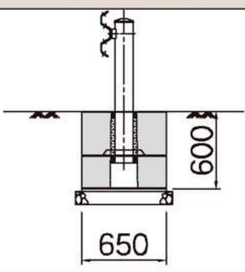
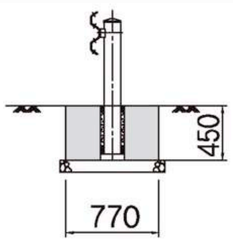
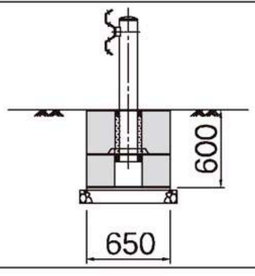
埋設 S型

短延長の埋設専用連続基礎

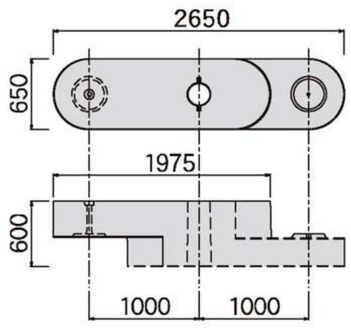
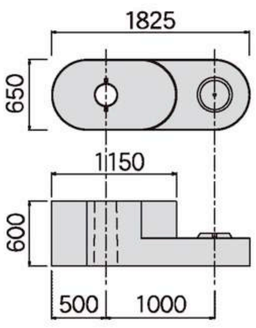
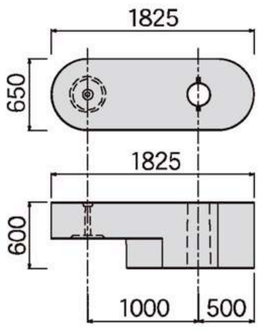
高さ600mm×幅650mm、連続延長10mで安全確保。



参考必要延長一覧表

衝突条件	衝突荷重	現場打（埋設）	S型（埋設）
A種	55kN	【断面】	【断面】
計算上の必要延長		10m	20m（基礎延長は21mとなります）
B種 C種	30kN	【断面】	【断面】
計算上の必要延長		10m	10m（基礎延長は11mとなります）

規格一覧表　●歩道分離、路肩部の埋設基礎　●短延長で安全を確保したい箇所へ

規格	基本	端部A	端部B
形状			
重量	1690kg	1178kg	1241kg

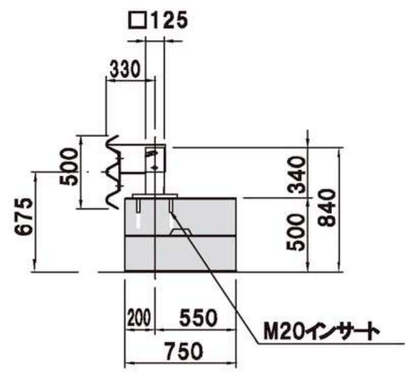
置式 H型

高規格道路 SB種対応

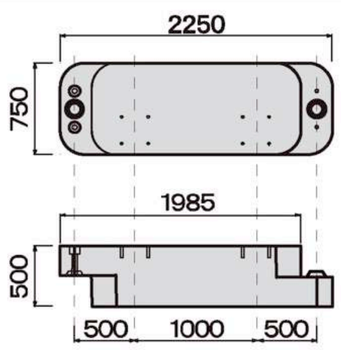
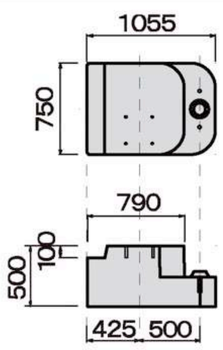
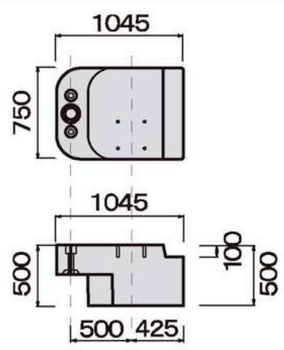
大断面、ボルト２本連結で高規格道路、SB種対応の安全な置式防護柵基礎。



参考必要延長一覧表

衝突条件	衝突荷重	H型（置式）
SB種	80kN	【断面】
計算上の必要延長		24m

規格一覧表

規格	基本	端部A	端部B
形状			
重量	1739kg	781kg	767kg

※防護柵柱はベースプレート式建込となります。支柱設置位置は中央分離帯に使用する場合、基礎中心となります。

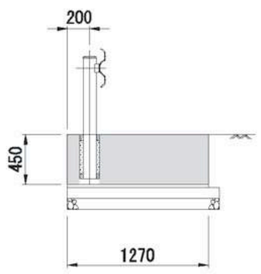
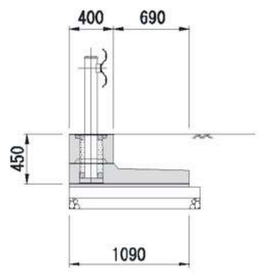
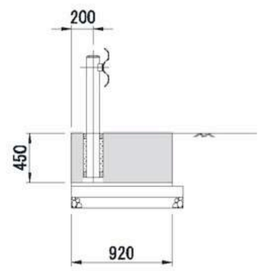
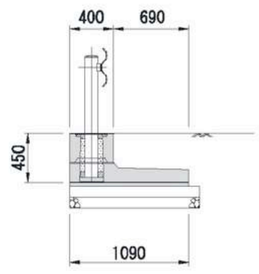
埋設 RS基礎

路肩部の埋設専用規格

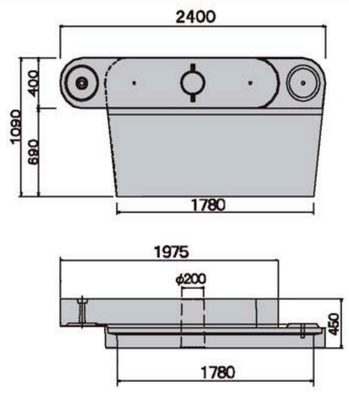
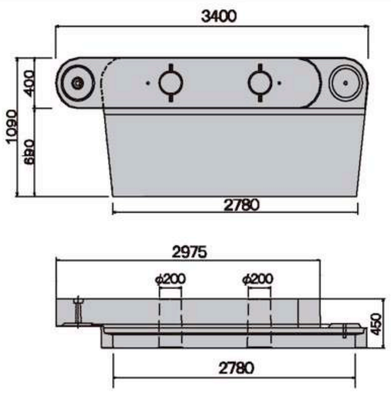
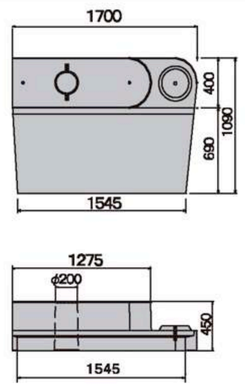
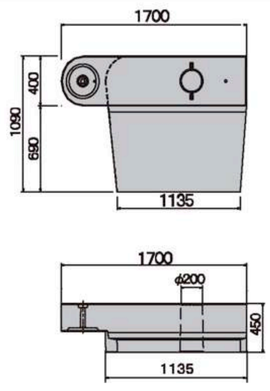
底版を有し、土留としての機能も担う路肩部専用規格。



参考必要延長一覧表

衝突条件	衝突荷重	現場打（埋設）	RS型（埋設）
A種	50kN	【断面】	【断面】
計算上の必要延長		10m	16m
B種 C種	30kN	【断面】	【断面】
計算上の必要延長		10m	10m

規格一覧表

規格	基本	基本3m	端部A	端部B
形状				
重量	1159kg	1755kg	907kg	841kg

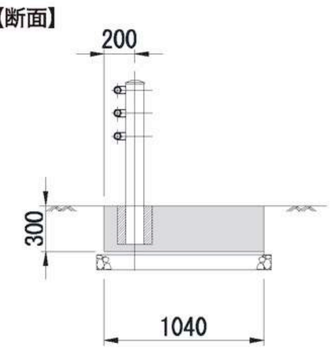
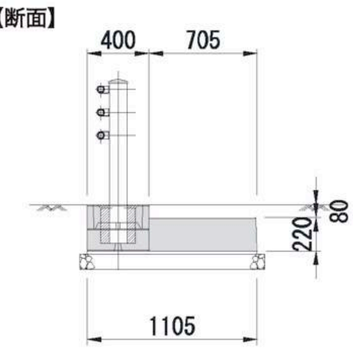
●外R最小10Rまで対応 ●路肩部・ブロック積擁壁上部・補強土壁上部などに設置可能

埋設
交差点用

交差点部の埋設専用連続基礎

基礎高300mm必要最低延長5mで
防護棚設置を可能にします。



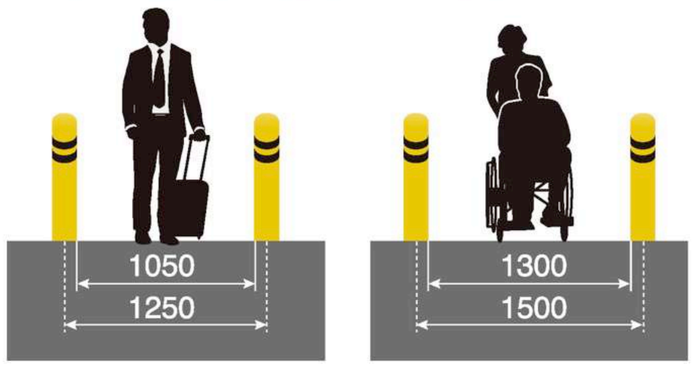
衝突条件	衝突荷重	現場打（埋設）	交差点（埋設）
B種 C種	30kN	【断面】 	【断面】 
計算上の必要延長		5m	5m



開口部も含めた
交差点部全体の安全対策が可能

開口部

※歩行者などの通行を考慮した
有効幅1.0m以上の間隔を推奨します。



ガードパイプ

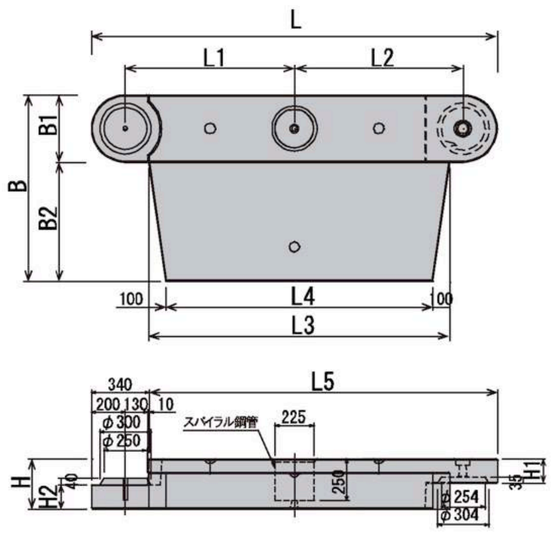



岐阜県本巣市


岡山県岡山市

規格一覧表

基本



重量：1157kg

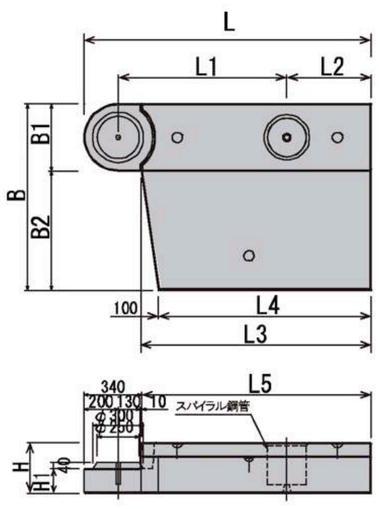
単位(mm)

規格	B	B1	B2	H	H1	H2
L=2.0	1105	400	705	300	145	145
L=1.5						
L=1.25						

単位(mm)

規格	L	L1	L2	L3	L4	L5	重量(kg)
L=2.0	2400	1000	1000	1785	1585	2060	1157
L=1.5	1900	750	750	1285	1085	1560	828
L=1.25	1650	625	625	1035	835	1310	662

端部A



重量：895kg

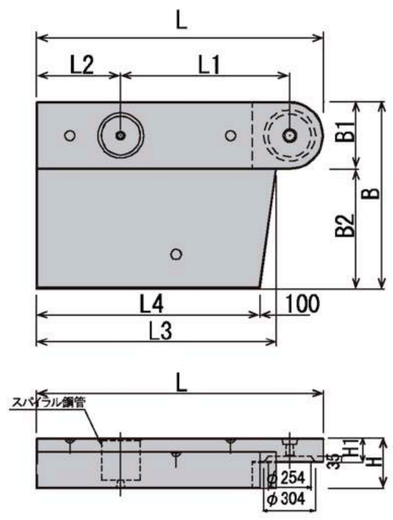
単位(mm)

規格	B	B1	B2	H	H1
L=2.0	1105	400	705	300	145
L=1.5					
L=1.25					

単位(mm)

規格	L	L1	L2	L3	L4	L5	重量(kg)
L=2.0	1700	1000	500	1363	1263	1360	895
L=1.5	1450	750	500	1113	1013	1110	730
L=1.25	1450	625	625				

端部B



重量：900kg

単位(mm)

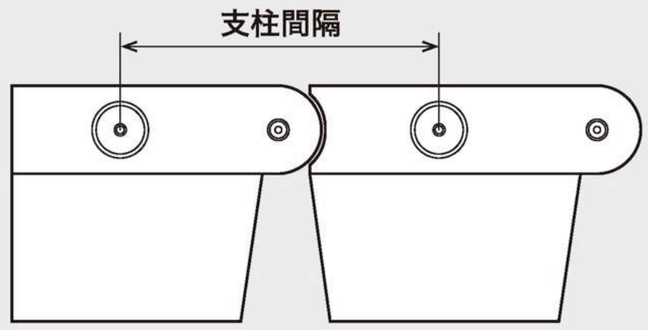
規格	B	B1	B2	H	H1
L=2.0	1105	400	705	300	145
L=1.5					
L=1.25					

単位(mm)

規格	L	L1	L2	L3	L4	重量(kg)
L=2.0	1700	1000	500	1422	1322	900
L=1.5	1450	750	500	1172	1072	734
L=1.25	1450	625	625			

各規格組み合わせによる支柱間隔

組み合わせ	支柱間隔(m)	
L=2.0 + L=2.0	2.0	← ガードパイプ標準間隔
L=2.0 + L=1.5	1.75	
L=2.0 + L=1.25	1.625	
L=1.5 + L=1.5	1.5	歩行者通行の安全を配慮したボラード設置に適した間隔
L=1.5 + L=1.25	1.375	
L=1.25 + L=1.25	1.25	



3種類の長さ規格の組み合わせにより
現場条件に合わせた設置を可能とします。


京都府京都市


三重県大台町

プレガードⅡ

NETIS登録番号 SK-060003-V

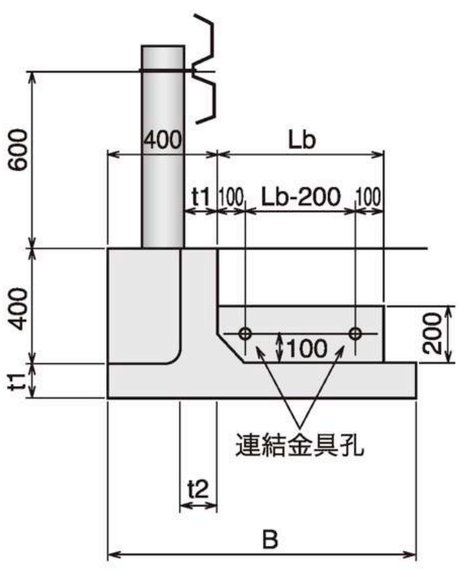
福岡県新技術・新工法活用促進制度登録 1101061A

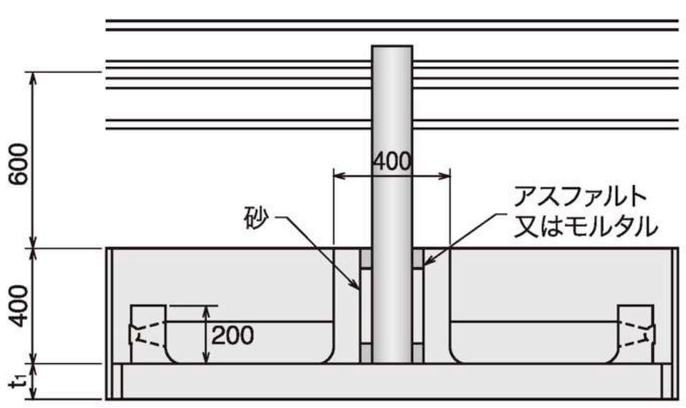
平成11年度の基準改定で、衝突荷重を考慮して設計することが明記されました。
擁壁等に衝突荷重を作用させると、許容応力度の超過、転倒に対する安定不足等の問題が生じます。
こうしたことから、要求性能を満たしたプレキャストガードレール基礎を開発しました。

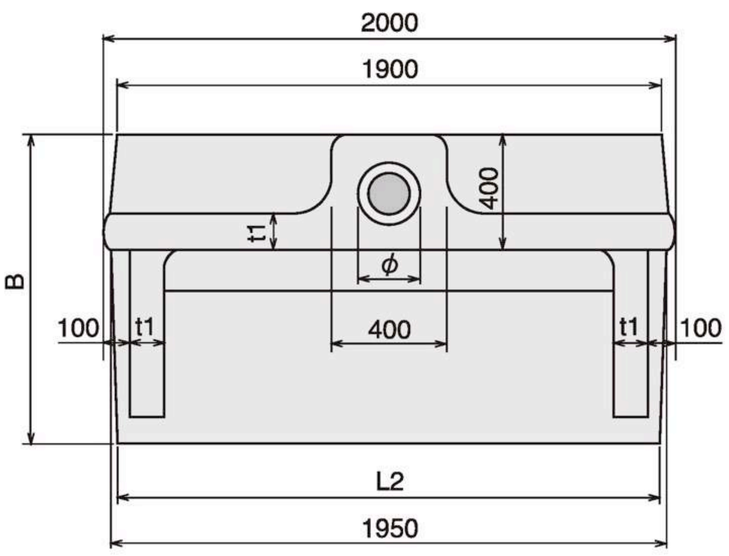
Point

- プレキャスト製品であることから工期短縮が可能です。
- 現場打構造と同程度の経済性です。
- カーブ施工及び縦断施工が可能です。
- 事故等により取替えが発生した場合は部分的な取換えが可能です。
- 軽量であることから小型機器で施工が可能です。
- 擁壁全面に足場設置の必要ありません。

製品規格







寸法表

名　称	種　別	適用連結延長(m)	補強土壁適用連結延長(m)	寸　法(mm)					支柱穴 φ	衝突荷重 P(kN)	参考重量 (kg)
				B	L2	t1	t2	Lb			
BC種	BC-800 (旧:BC-20、18)	16 (15)	—	800	1925	80	112	400	185	30	630
	BC-900 (旧:BC-16、14)	12	—	900	1918						666
	BC-1000 (旧:BC-12)	10	—	1000	1913						705
	BC-1100 (旧:BC-10)	8	18 (17)	1100	1906						743
	BC-1200 (旧:BC-8)	8 (7)	14 (13)	1200	1900						781
A種	A-1000 (旧:A-20、18)	16 (15)	—	1000	1923	120	152	500	210	50	980
	A-1100 (旧:A-16、14)	14 (13)	—	1100	1918						1037
	A-1200 (旧:A-12)	12 (11)	—	1200	1914						1095
	A-1300 (旧:A-10)	10	18	1300	1909						1152
	A-1500 (旧:A-8)	8 (7)	14 (13)	1500	1900						1266

※適用連結延長の( )の値は両端に端部用L＝1500を使用した場合です。

適用条件

道路の区分	設計速度	一般区間	重大な被害が発生する恐れがある区間
高速自動車国道 自動車専用道路	80km／h以上	A種用	−
	60km／h以下		−
その他の道路	60km／h以上	B種用	A種用
	50km／h以下	C種用	B種用

※B寸法はブロックをN個使用した場合の長さです。
※標準規格は1ブロック延長10(5個)m、20(10個)mですが、これ以外でも製作できます。

設置歩掛

(10m当たり)

呼び名	規 格	単 位	数 量
土木一般世話役		人	0.22
ブロック工		人	0.22
普通作業員		人	0.67
バックホウ運転	クローラクレーン付2.9t吊	日	0.22
諸雑費	16%	式	1.00

※結合コンクリート・型枠工は別途計上します。

製品規格

1 基礎工事



2 吊り込み・設置



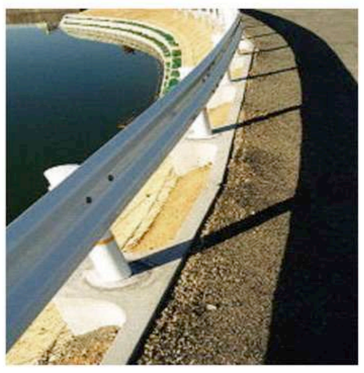
3 連結筋の接続



4 結合コンクリート打設



5 完了

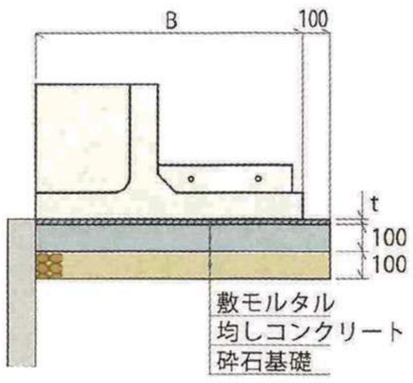


※連結工部は結合コンクリートを打設し、固定してください。

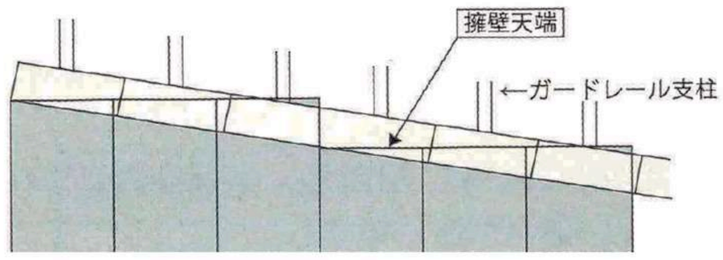
プレキャストL型擁壁

天端を外した施工を標準とします。縦断勾配がある場合はL型擁壁の段差に合わせて施工します。
L型擁壁縦壁の余分部分はカット、標準品の利用等適宜に行ってください。

断面図



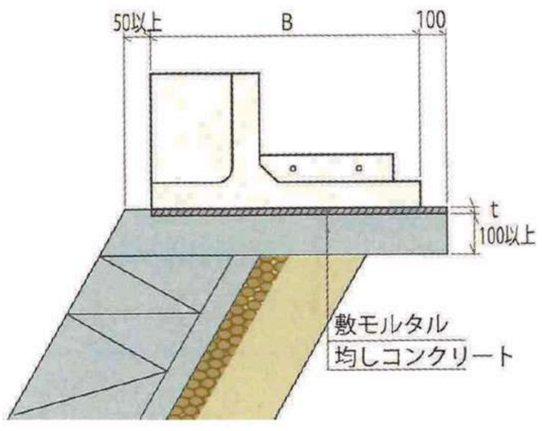
正面図



たて壁の内側に設置する場合は、10mm程度の緩衝材を設置してください。

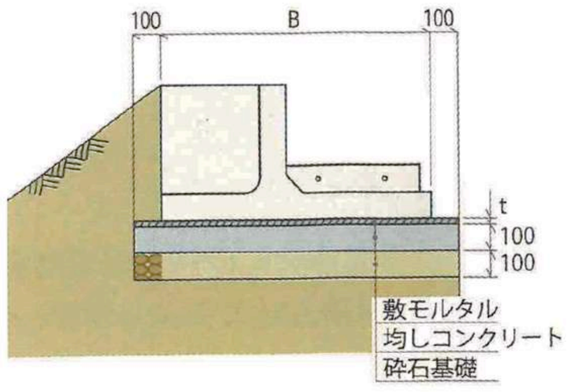
ブロック積み擁壁

（新設の場合の例）



盛土部

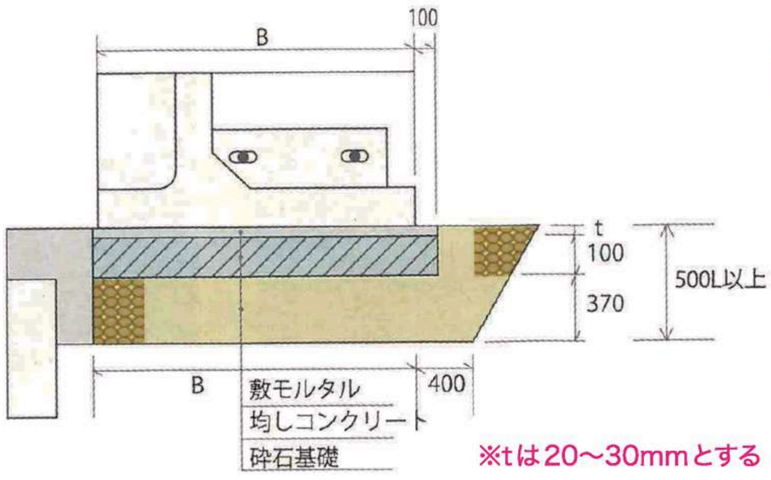
（ジオテキスタイル工法にも適用）



補強土壁工法

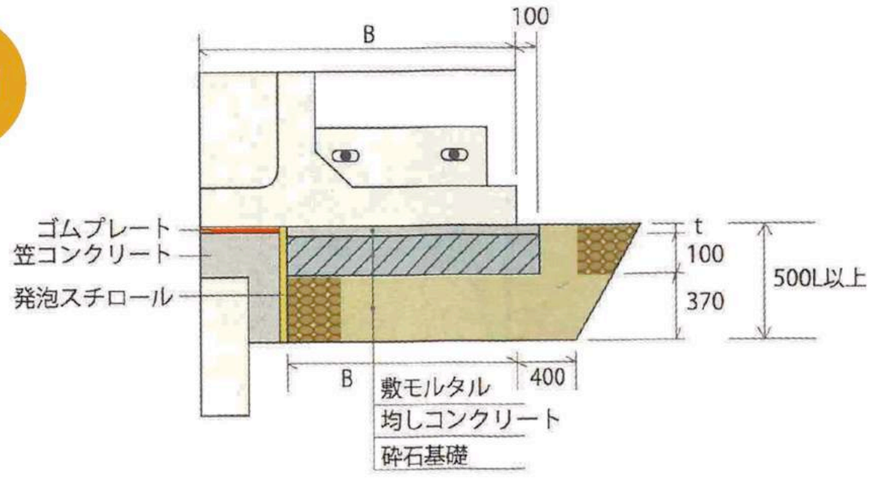
天端を外した施工を標準とします。天端コンクリート上に設置した場合は補強土壁工法設計施工マニュアルに準拠してください。

標準



※tは20～30mmとする

特別



設計条件

衝突荷重	[A] 〃 P=50kN 〃 Hp=0.600m		裏込土砂	単位体積重量	γ=20kN/m³
	[B・C] 〃 P=30kN 〃 Hp=0.600m			せん断抵抗角	ϕ=35°
支持地盤	摩擦係数 μ=0.6		鉄筋	材質	SD295A
	極限支持力 qd=300kN/m²			降伏強度	σ_{sy}=295N/mm²
コンクリート	単位体積重量	γ_c =24.5kN/m³		許容引張応力度	σ_{sa}=270N/mm²
	設計基準強度	σ_{ck}=30N/mm²	連結ボルト	材質	SS400相当 M20
	許容曲げ圧縮応力度	σ_{ca}=15N/mm²		降伏強度	σ_{sy}=235N/mm²
	許容せん断応力度	τ_{ca}=0.675N/mm²		許容引張応力度	σ_{sa}=210N/mm²
	許容押し抜きせん断応力度	τ_{pa}=1.0N/mm²		許容せん断応力度	$\tau_{sa}=\frac{\sigma_{sa}}{\sqrt{3}}$=121N/mm²

Cラインブロック

NETIS登録番号 QS-130014-A

福岡県新技術・新工法活用促進制度登録 1801011A

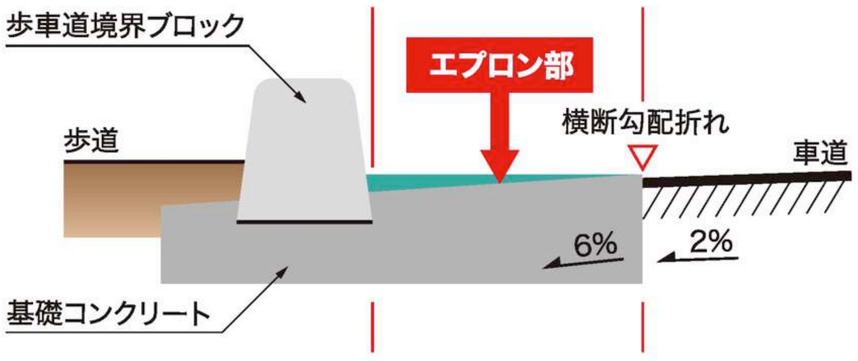
Point 水溜りが解消し、清掃維持が簡単にできる水路付縁石です。

- L型側溝と同等以上の排水能力。
- 水路の流入口に堰があるため、採石等の水路への流入を防止。
- エプロン勾配が無くなるため、自転車やバイク等に対する安全性が向上。
- L型側溝のエプロン施工が不要となるため、経済性が向上し、工期が短縮。
- 路面水を内部水路に落とし込むため、水溜りや水はねを抑制。
- 水路内部の状況が目視できるため維持管理が簡単。



これまでの標準側溝では...

路肩の路面傾斜が二輪車の走行にとって不安定。





Cラインブロックなら

水溜り解消！
見た目もスッキリ！
お手入れも簡単！



▲高圧洗浄機による清掃



▲φ25mm導水管　3.3本分の通水能力

製品一覧

車両乗入ブロック



・水路はコンクリート製
・蓋は鋳鉄製
・黒色のため乗り入れの識別性に優れている
・滑り止めのイボ、凹凸付
・水路内部を目視できる
・ジェット水で清掃できる

歩行者乗入ブロック



・蓋は縞鋼板で亜鉛メッキ
・路面水の流入口有り

切下げブロック



・調整池の機能を有す
・土砂溜、管理用桝の機能有り
・パイプ等で直接排水可能

集水桝 土砂溜型

● 土砂溜桝は、歩道に設置するので清掃作業の安全性が大きく向上

集水桝 ST型



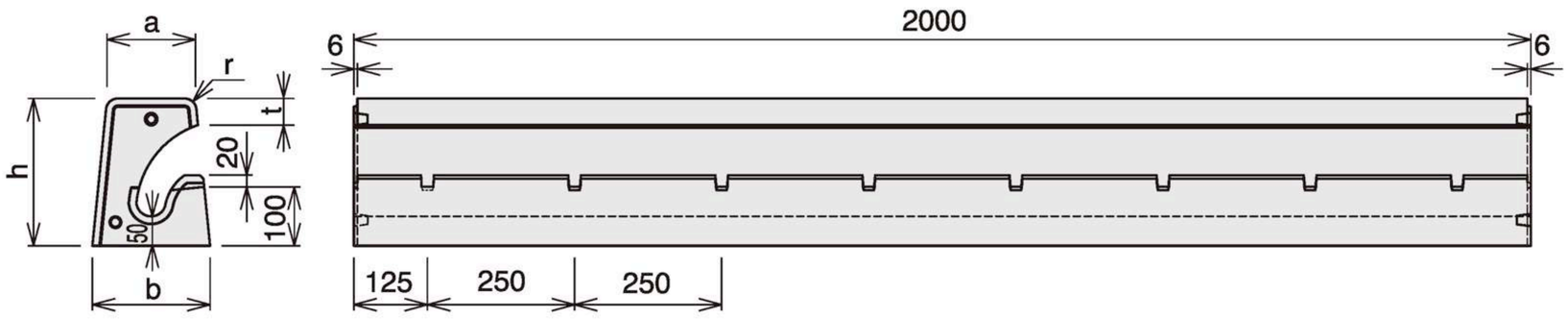


● 網は奥が高く設置されるため、清掃が簡単
● 落葉の時期は、メッシュを取外し落ち葉対策バーを使用

内部水路付歩車道境界縁石

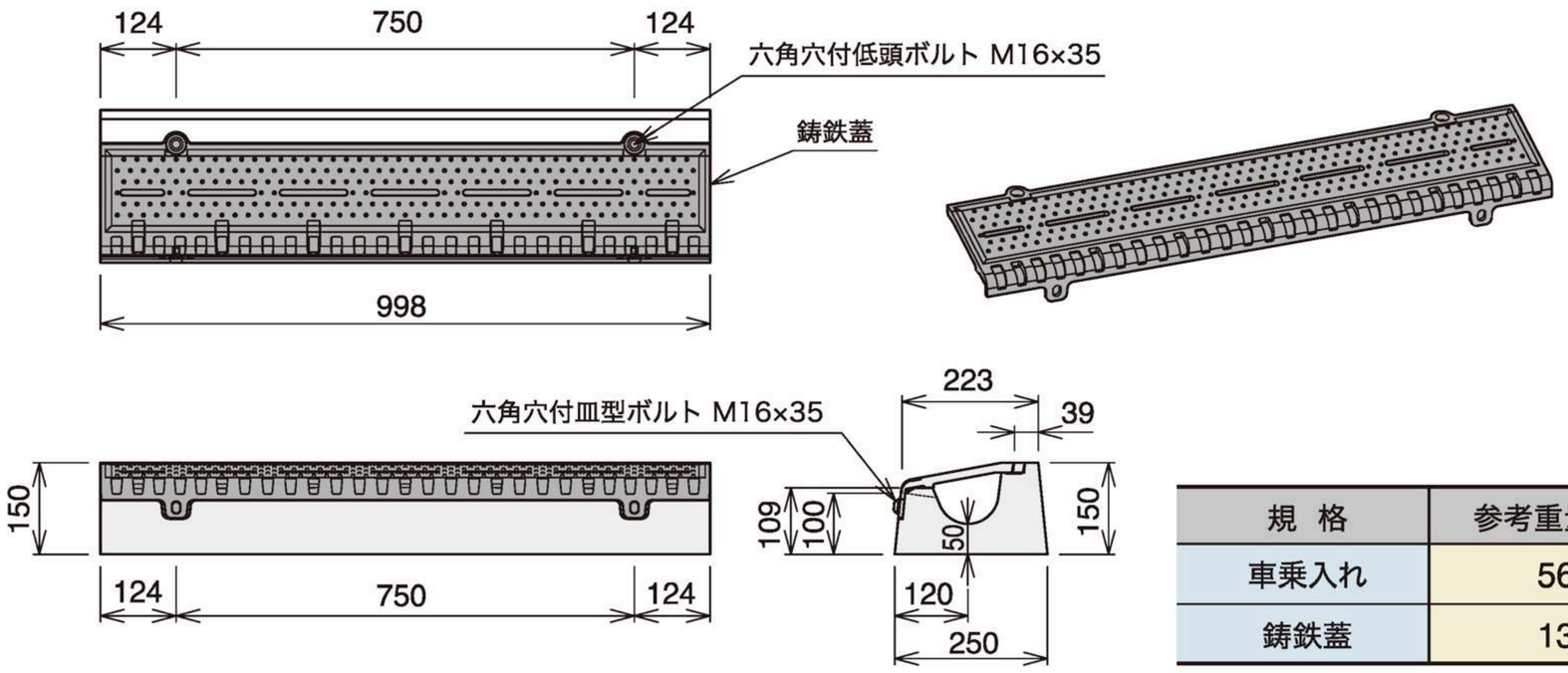
製品寸法図

Cラインブロック



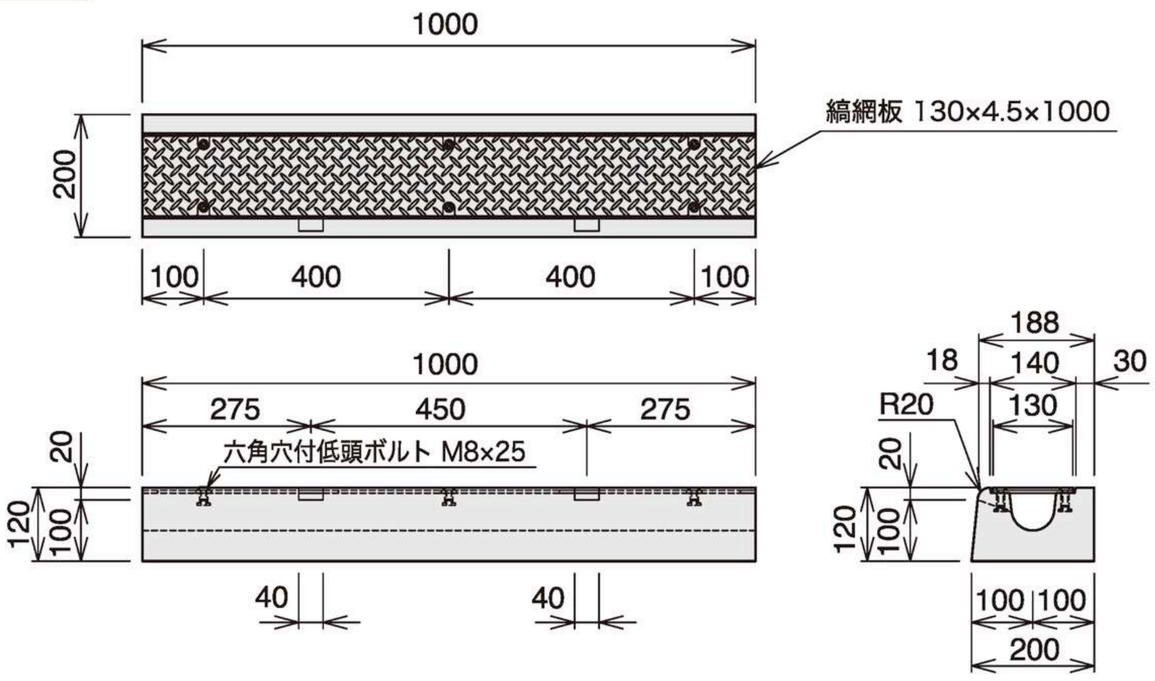
規　格	a	b	t	r	h	参考重量(kg)
歩車道Aタイプ	150	200	45	20	250	164
歩車道Bタイプ	180	240	70	30	300	235

車乗入れ



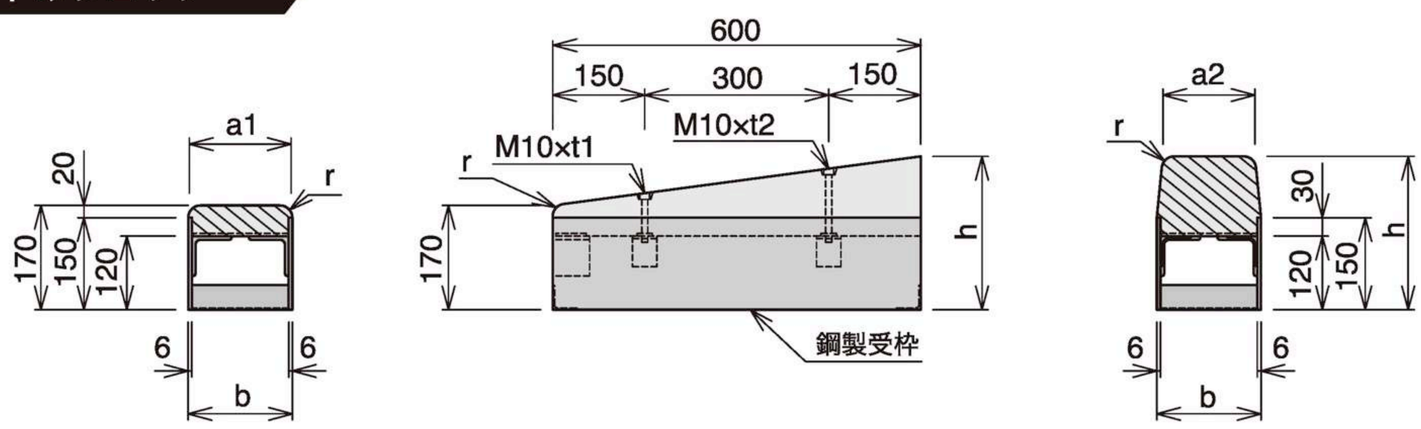
規　格	参考重量(kg)
車乗入れ	56
鋳鉄蓋	13

歩行者乗入れ



規　格	参考重量(kg)
歩行者乗入れ	51
縞鋼板	6

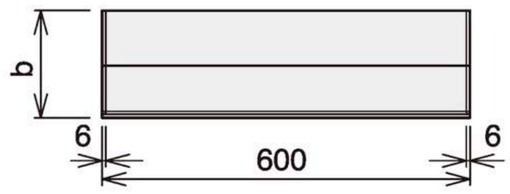
切り下げブロック



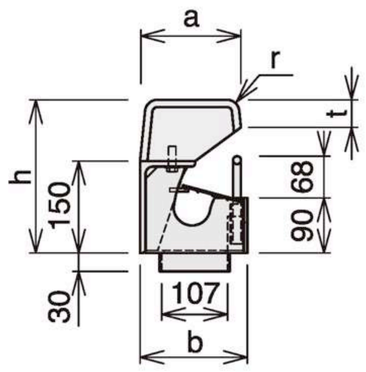
規　格	a1	a2	b	r	h	t1	t2	本体(kg)	受枠(kg)
歩車道Aタイプ	166	150	170	20	250	70	110	21	11
歩車道Bタイプ	206	180	210	30	300	90	150	33	12

集水桝：ST型

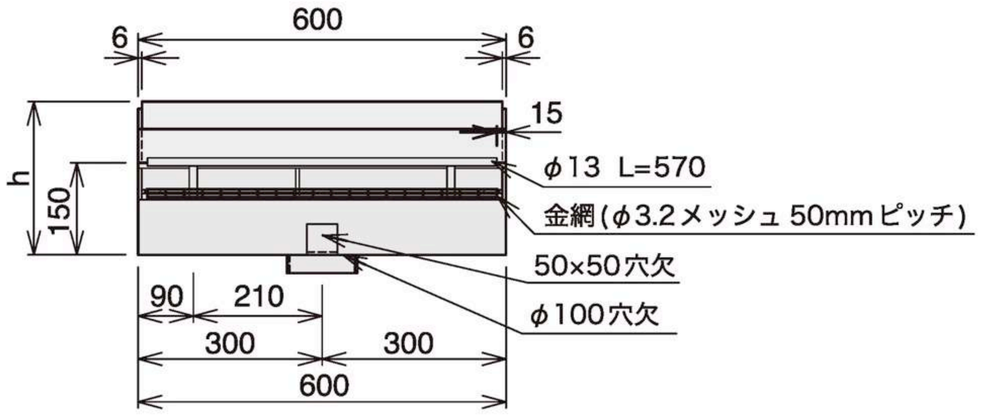
【 平面図 】



【 断面図 】

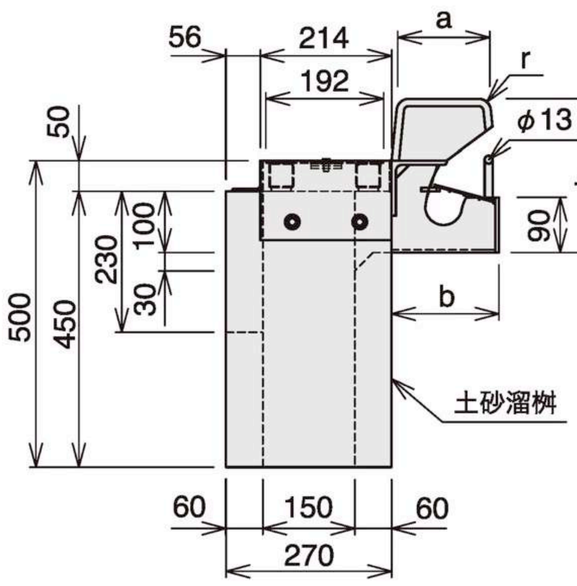


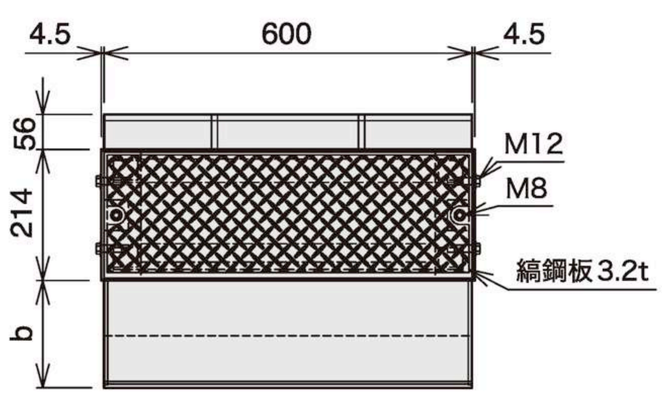
【 正面図 】



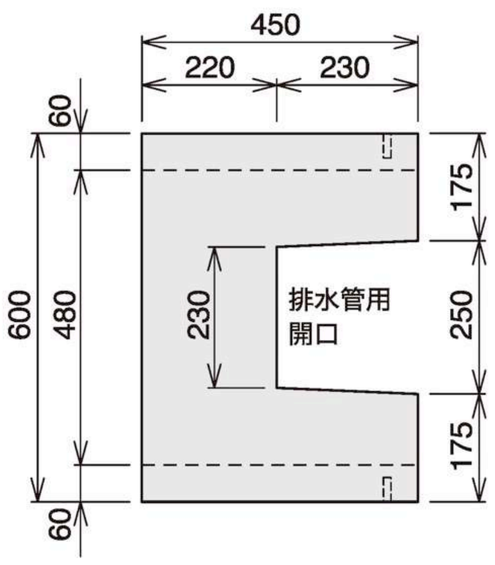
規 格	a	b	t	r	h	本体(kg)	受枠(kg)
集水桝Aタイプ	150	175	45	20	250	19	17
集水桝Bタイプ	180	215	70	30	300	35	19

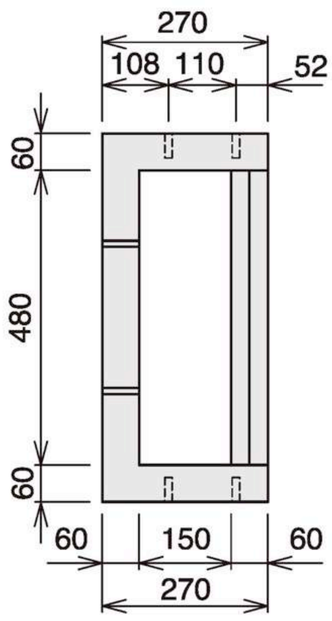
集水桝：土砂溜型

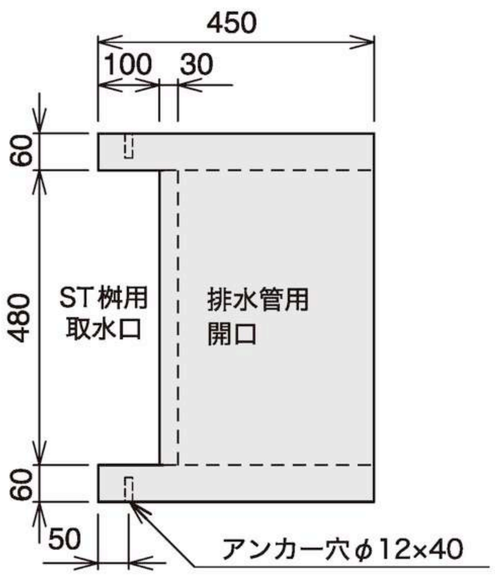




規 格	参考重量(kg)
土砂溜桝	79
縞鋼板	10





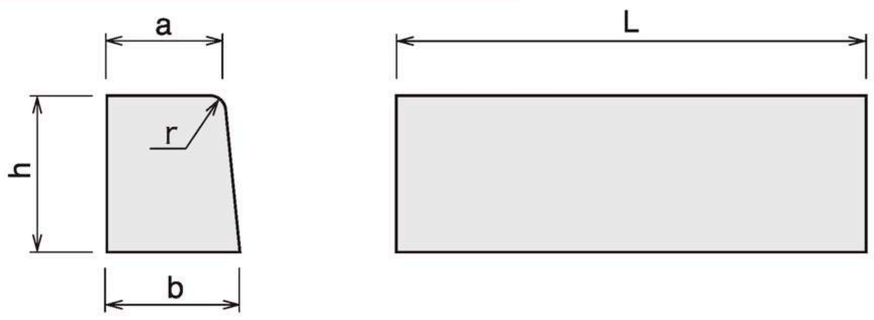




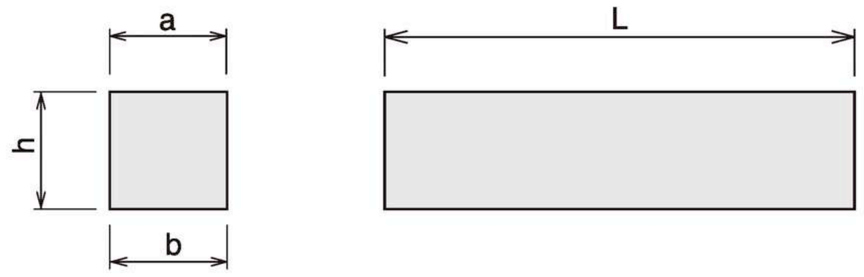


コンクリート境界ブロック

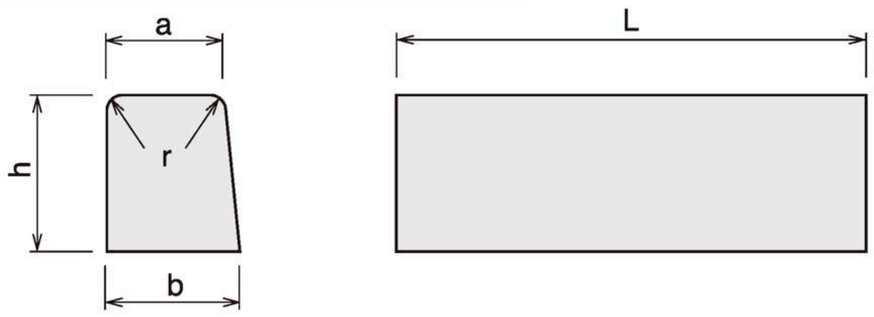
片面歩車道境界ブロック（片丸）



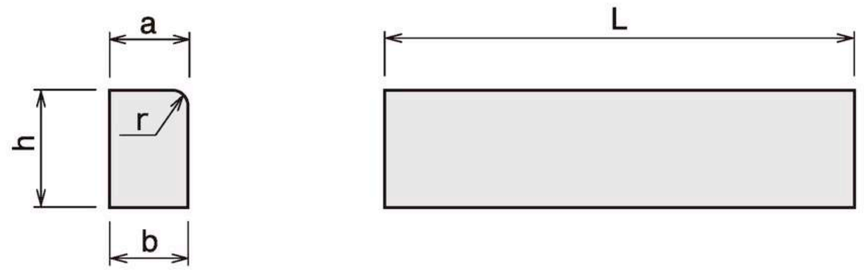
地先境界ブロック



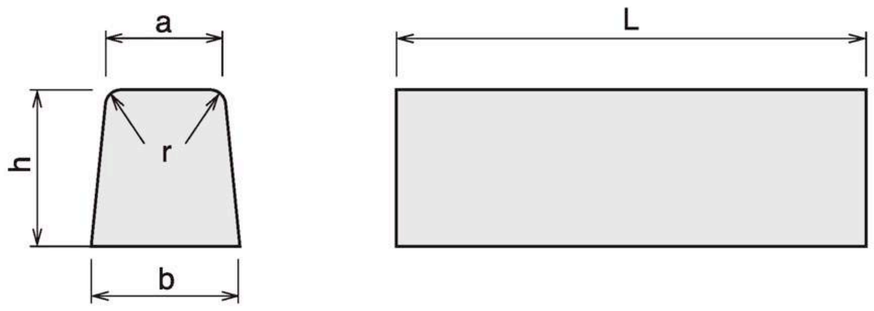
片面歩車道境界ブロック（両丸）



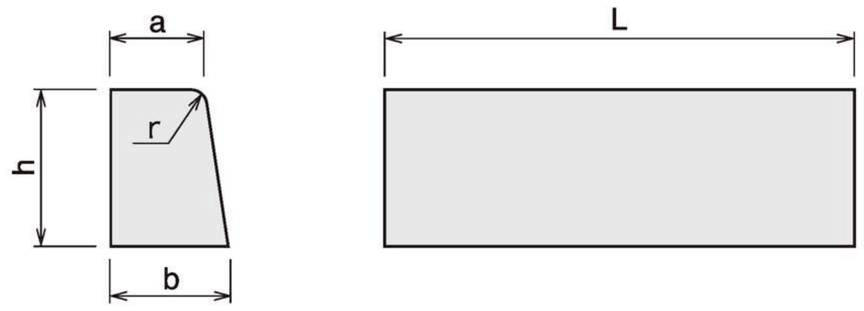
公団型縁石



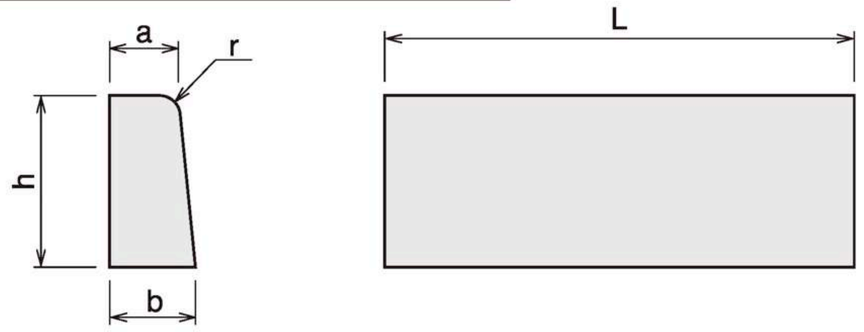
両面歩車道境界ブロック



公園型縁石



歩道内縁石



- 片面歩車道境界ブロックA、B、C　L=600
- 両面歩車道境界ブロックA　L=600
- 地先境界ブロックA、B、C　L=600

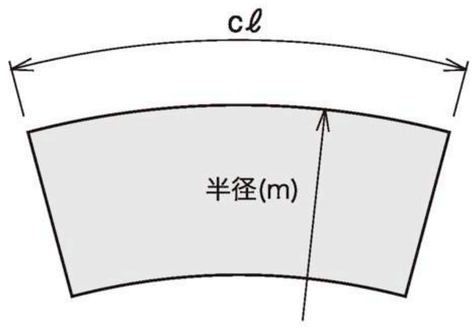
についてはJIS A 5371 認証取得製品です。

寸法表

呼び名		寸　法(mm)					参考重量(kg)
規格		a	b	h	r	L	
片面歩車道境界ブロック	A	150	170	200	20	600	45
	B	180	205	250	30		67
	C		210	300			84
片面歩車道境界ブロック	A	150	170	200	20	990	76
	B	180	205	250	30		115
	C		210	300			140
片面歩車道境界ブロック（両丸）	A	150	170	200	20	990	76
	A					1990	150
両面歩車道境界ブロック	A	150	190	200	20	600	48
地先境界ブロック	100角	100	100	100	—	600	14
	A	120	120	120			21
	B	150	150				26
	C			150			32
公団型縁石 100	100H	100	100	100	20	600	14
	120H			120			17
	150H			150			21
	200H			200			28
公団型縁石 120	120H	120	120	120			20
	150H			150			25
公園型縁石	片丸	120	150	200	20	600	37
	両丸						37
歩道内縁石	1号	100	120	200	20	600	31
	2号		125	250	30		40
	3号		130	300			49

特殊縁石ブロック

片面歩車道境界ブロック曲り



A : h 200
B : h 250
C : h 300

寸法表

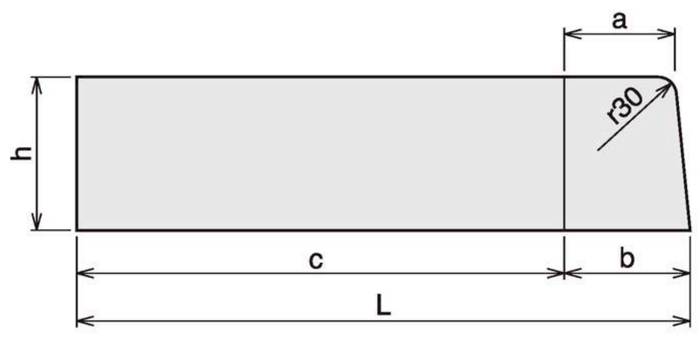
呼び名	1／4円当たり		1本当たりの長さ(m)
	長 さ(m)	割 数(本)	
0.5mr	0.785 cℓ	1.5(半円3本)	0.514 cℓ
0.75mr	1.178	2	0.579
1.0mr	1.571	3	0.514
1.5mr	2.356	4	0.579
2.0mr	3.142	5	0.618
2.5mr	3.927	6	0.644
3.0mr	4.712	8	0.579
4.0mr	6.283	10	0.618
5.0mr	7.854	12	0.644

注：cℓ(曲線長)

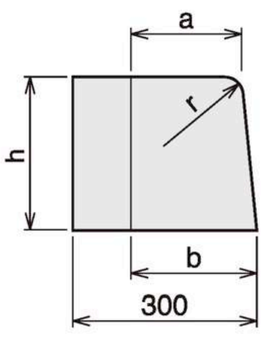
特殊隅ブロック

※左右あり(図は右)

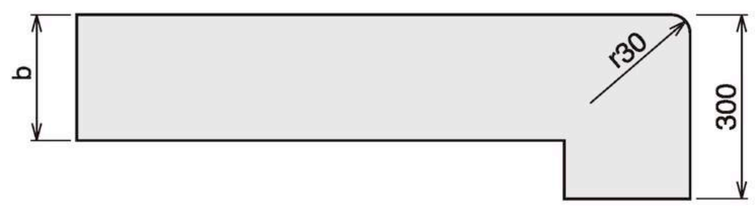
【正面図】



【側面図】



【平面図】

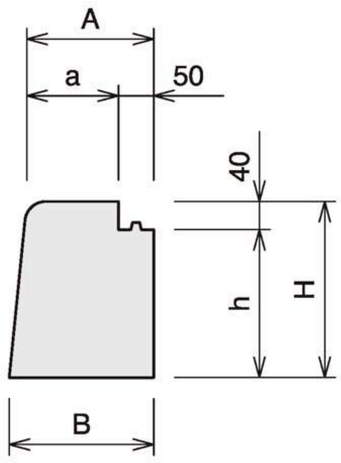


寸法表

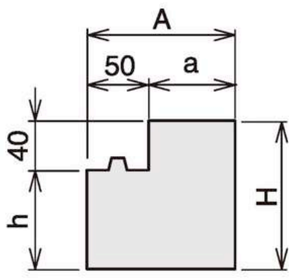
呼び名		寸 法 (mm)						参考重量 (kg)
		a	b	h	c	r	L	
A	隅	150	170	200	830	20	1000	76
B	隅	180	205	250	795	30	1000	115

防草型境界ブロック

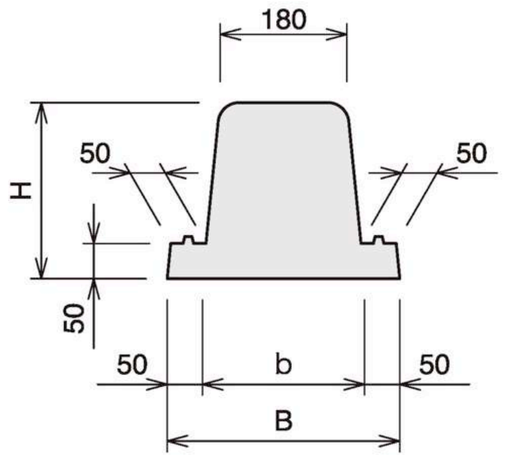
片面タイプ



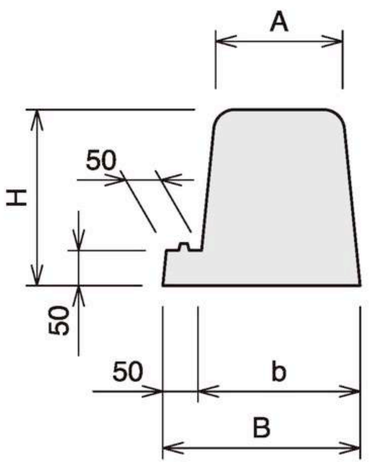
地先タイプ



両側防草両面タイプ

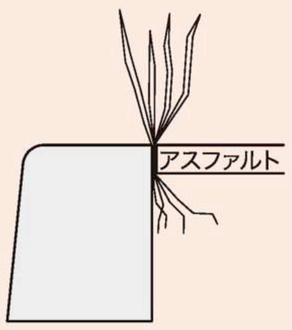


片側防草両面タイプ



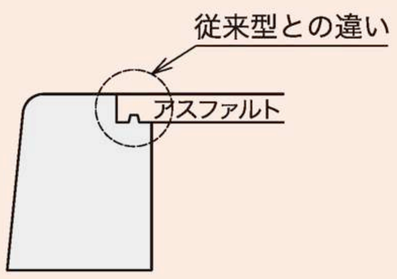
従来型と防草型との比較

従来型



境界ブロックと歩道側舗装部分に隙間ができ雑草の種子が入り繁殖していました。

防草型



防草型境界ブロックはブロックと歩道側舗装部分との噛み合わせにより隙間ができにくい形状の為、雑草の繁殖を防ぎます。

寸法表

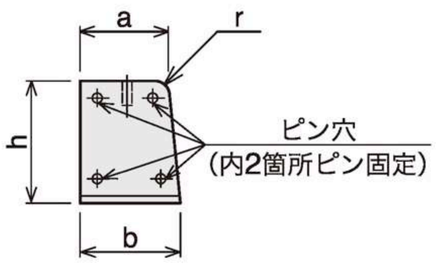
	寸 法 (mm)						製品長
	A	a	B	b	H	h	
片面タイプ	150	100	170	–	200	160	600 990 1990
	180	130	205		250	210	
			210		300	260	
地先タイプ	120	70	–	–	120	80	600
両側防草両面タイプ	–	–	330	230	250	–	2000
			340	240	300		
片側防草両面タイプ	150		240	190	200		
	180		280	230	250		
			290	240	300		

ニュー歩車道境界ブロック

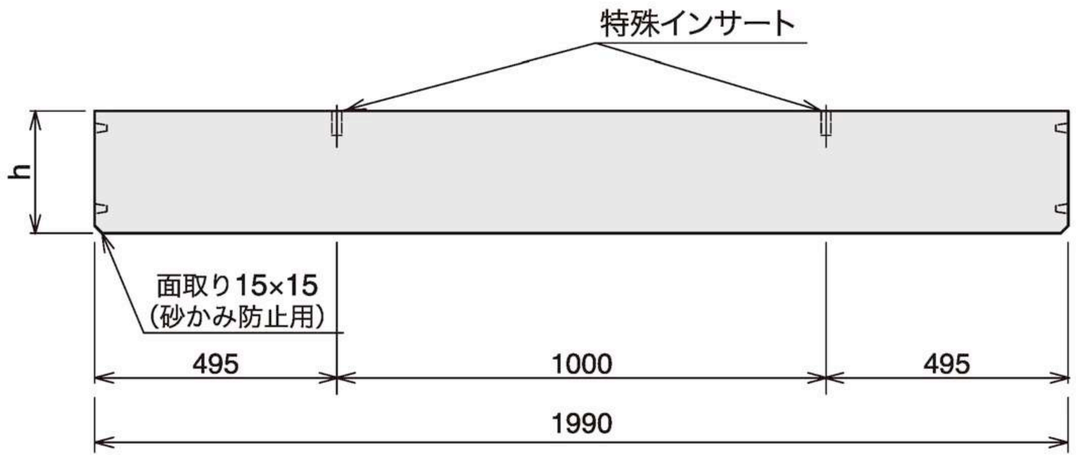
Point

- 目地材、ガイドピンを使用することで、製品の誘導連結、一体化、不陸防止を図れます。
- L＝2000（目地プレート含む）であるため、1日当たりの施工延長がのびます。

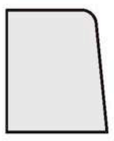
【側面図】



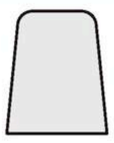
【正面図】



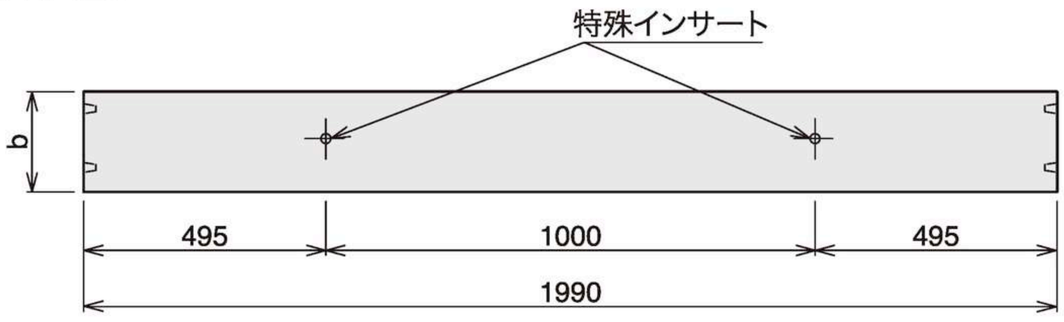
片面タイプ



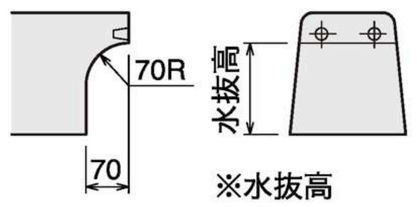
両面タイプ



【平面図】



水抜きタイプ
（縁石片側切抜）



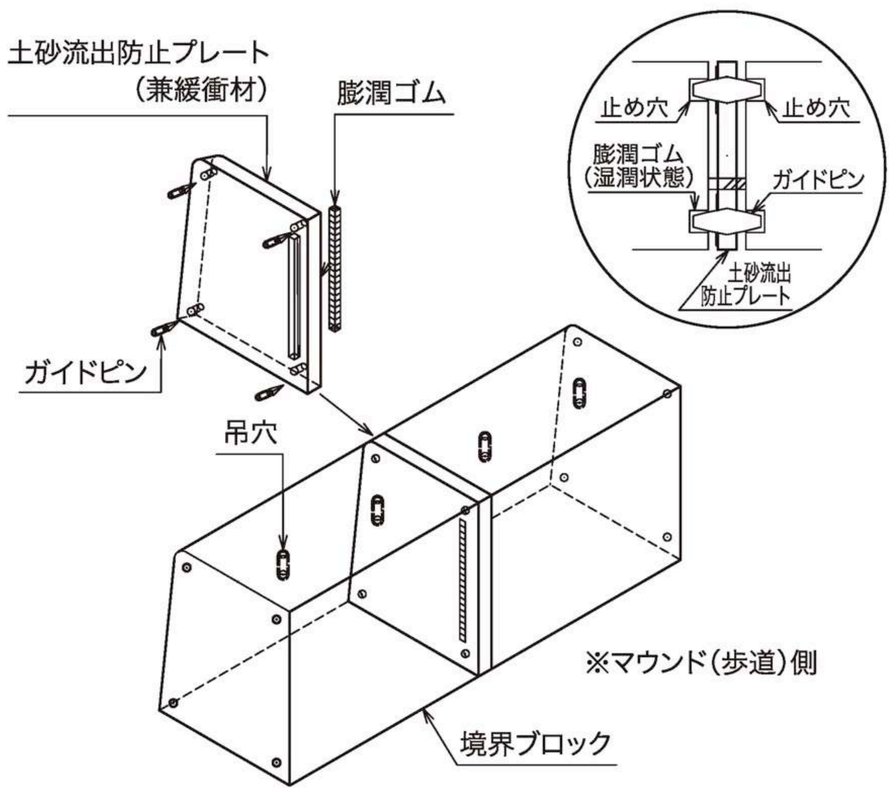
※水抜高

A型	150
B型	150
C型	200

寸法表

呼び名		a	b	h	r	参考重量(kg)	備　考
片面	A	150	170	200	20	150	● 目地材・ガイドピン、天端吊りインサート・キャップを一体化した製品です。 ● 長さは2000mmも用意できます。 ● 曲り部対応の長さ600mm、1000mm等製品も用意できます。
	B	180	205	250	30	230	
	C		210	300		280	
両面	A	150	190	200	20	155	
	B	180	230	250	30	246	
	C		240	300		295	

目地部の詳細



【曲線部の対応】

- 目地プレートが耐候性、水密性に富み、製品間の引寄工法によって密着するため、実際には下表値の開きが縮小されます。
- 本製品の製品長2000mmの場合、200mR（2.1mm）まで対応は十分です。

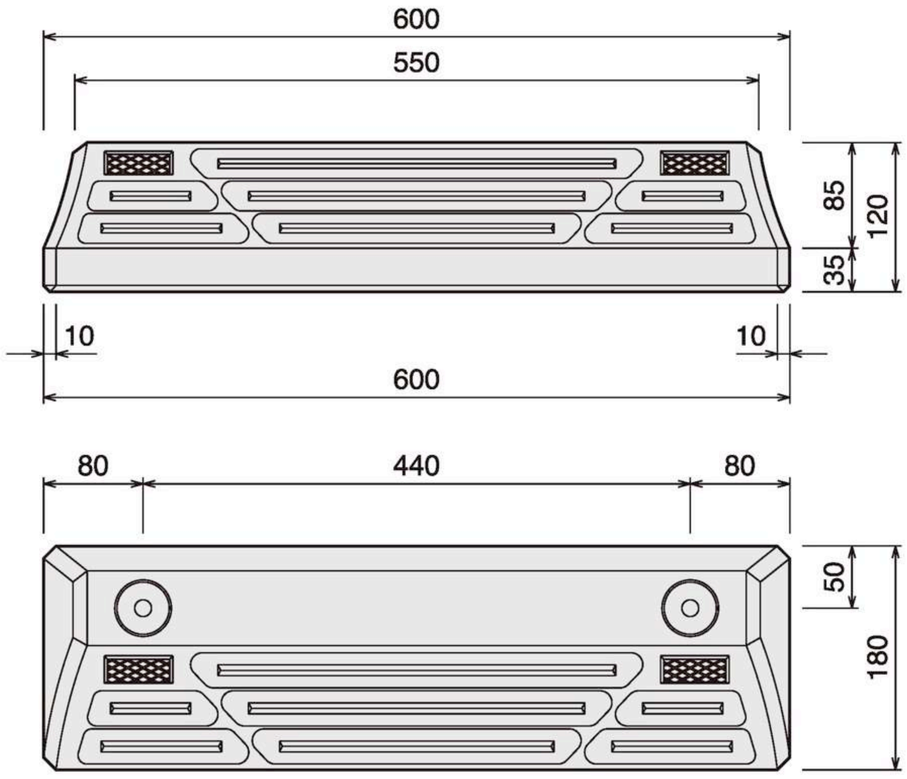
【曲線部の目地開きの差】

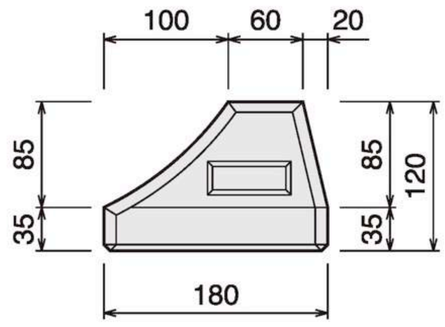
（単位：mm）

製品長	50mR	100mR	150mR	200mR	250mR	300mR
2000	8.2	4.1	2.7	2.1	1.6	1.4
1000	4.1	2.1	1.4	1.0	0.8	0.7
600	2.5	1.2	0.8	0.6	0.5	0.4

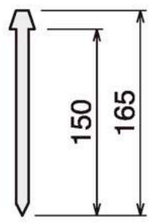
カーストッパー(CS-1)

参考重量 23kg

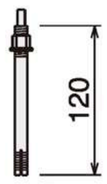




アスファルト用アンカーピン



コンクリート用アンカーピン(C-1012)



反射板

ホールキャップ

※ アンカー式(接着剤併用)・反射板付

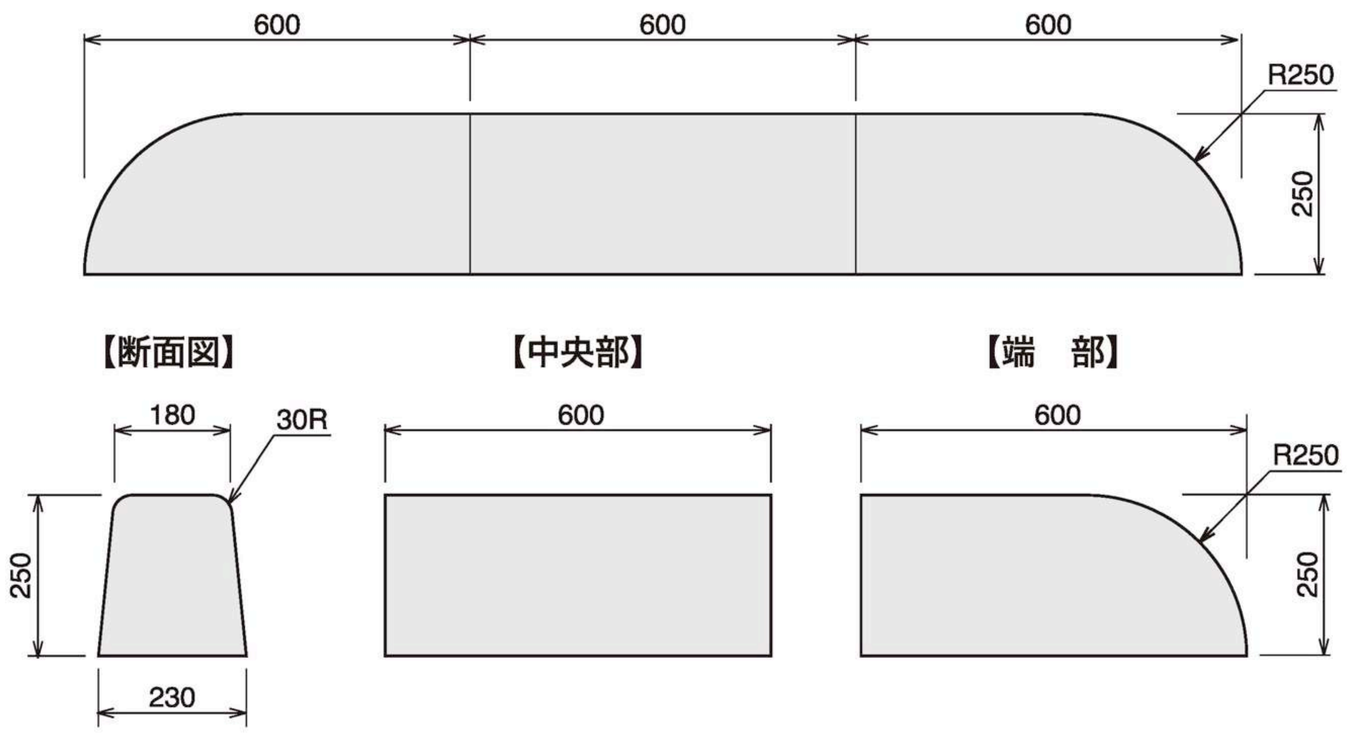
※ アンカーピンは、下穴としてドリル径φ10.5で50mm以上あけ、打込んでください。

歩掛表

(1台当たり)

項　目	数　量	適　用
カーストッパー(CS-1)	2本	この歩掛表は50台(100本)以上の場合に 1台分として適用可能です。 CBボンドは12.5kg缶 ナルシルバーは1kgチューブ アスファルト舗装は、新設密粒アスファルト舗装
CBボンド　アスファルト舗装時	0.080缶	
CBボンド　コンクリート舗装時	0.054缶	
ナルシルバー　アスファルト舗装時	0.50本	
ナルシルバー　コンクリート舗装時	0.34本	
普通作業員	0.05人	
諸雑費	15%	

パーキングブロック





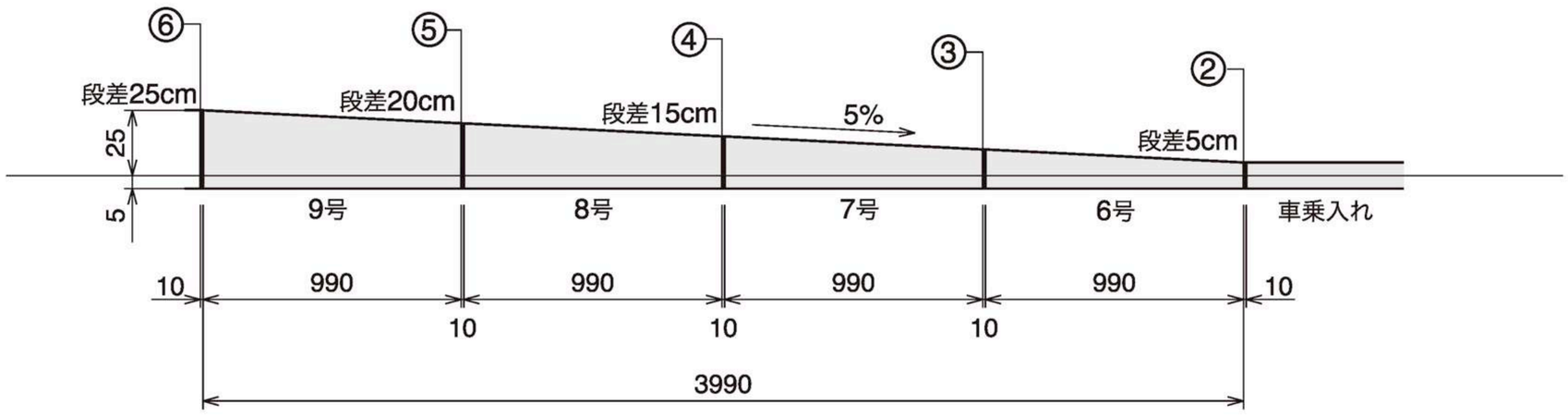
パーキングブロック(大型車用)	
端　部　L=600	63kg
中央部　L=600	72kg

大型車用(トラック等の車高が高いタイプ)のパーキングブロックです。
車高が低い乗用車に使用する場合は、埋込を深くする必要があります。

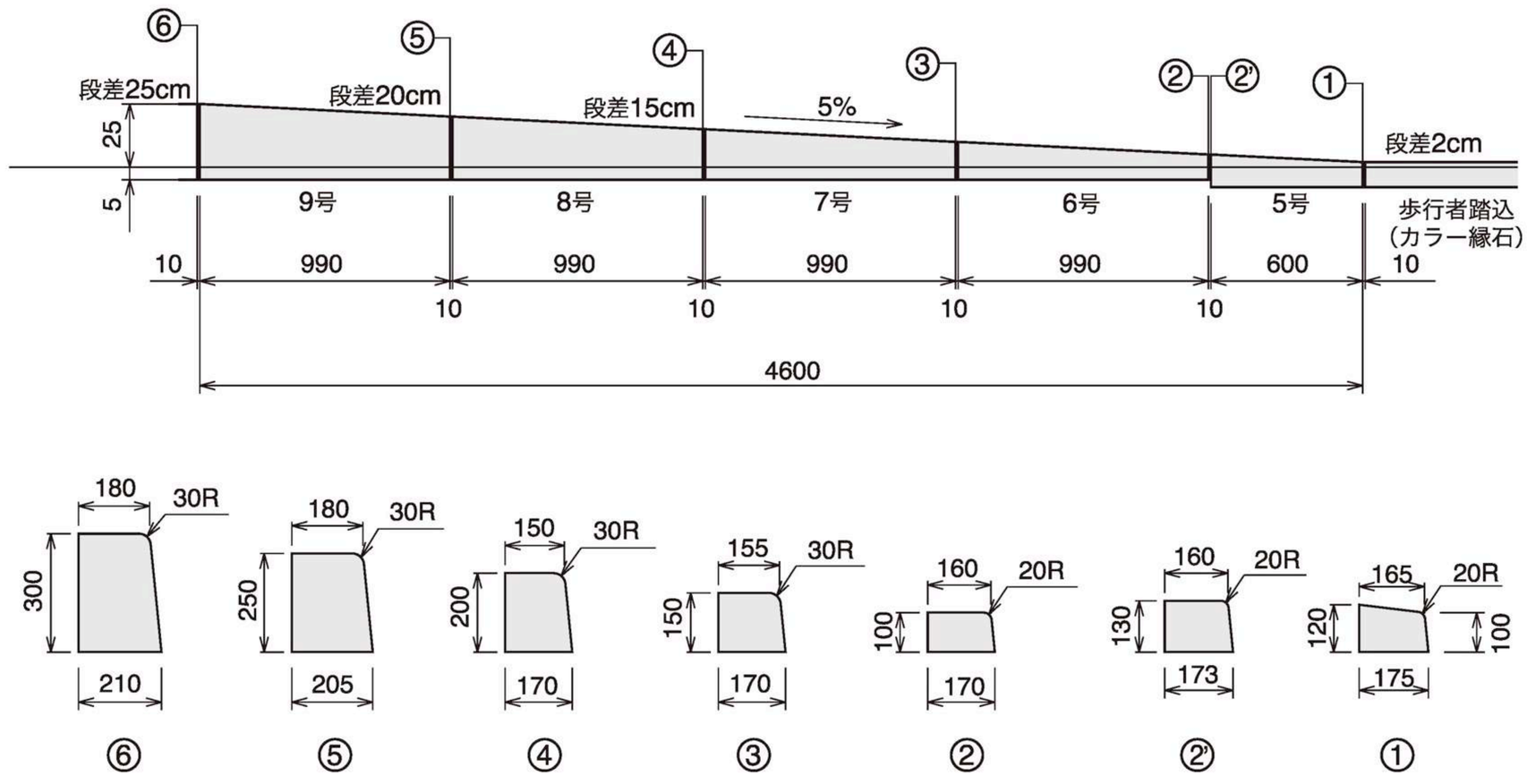
※写真(パーキングブロック)の表面は施工業者がペンキで塗装しています。

すりつけ境界ブロック　北九州市型 5%勾配用（バリアフリー対応）

車すりつけ



歩行者すりつけ



寸法表

呼び名	寸　法 (mm)	参考重量 (kg)
すりつけ　5号	H= 100～130　L= 600	28
すりつけ　6号	H= 100～150　L= 990	47
すりつけ　7号	H= 150～200　L= 990	65
すりつけ　8号	H= 200～250　L= 990	93
すりつけ　9号	H= 250～300　L= 990	123
車乗入れ	$\frac{160}{170}$× 100× 990^{L}	38
歩行者踏込 【カラー滑止め加工】	$\frac{165}{175}$× $\frac{100}{120}$× 990^{L}（600^{L}）	44（26）
歩行者踏込曲り 【カラー滑止め加工】	$\frac{165}{175}$× $\frac{100}{120}$× 600^{L}	26

※すりつけ5号および歩行者踏込（カラー縁石）は、
底部カットもあります。

車すりつけ組み合せ

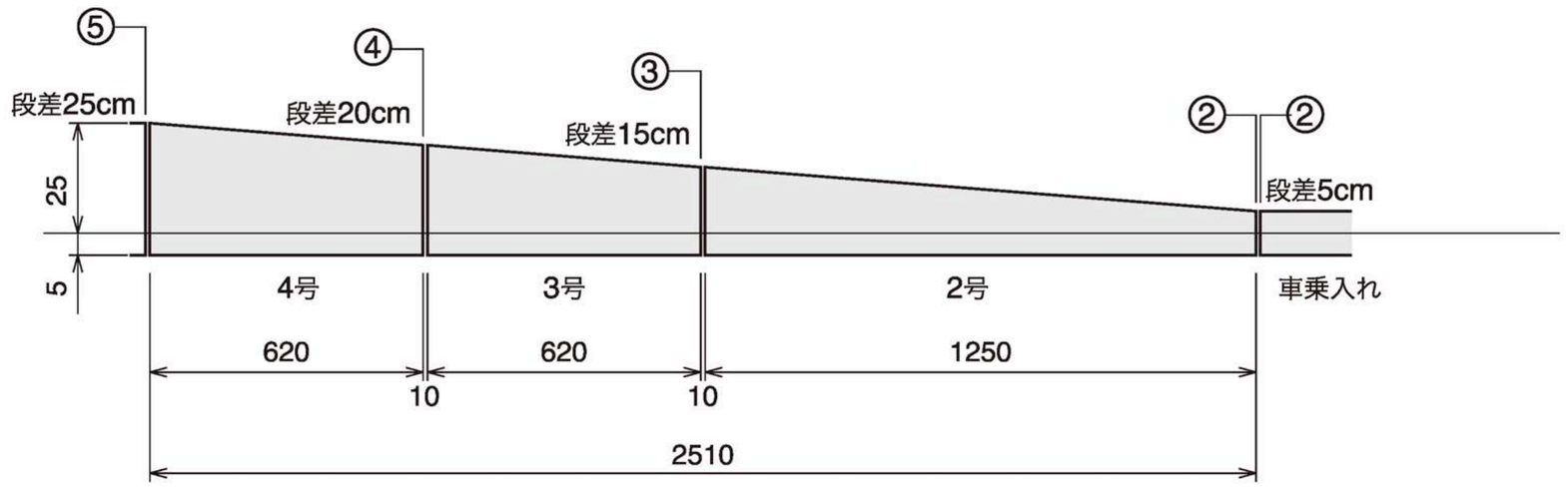
H= 200（段差15cm）	7号+6号 + 車乗り入れ
H= 250（段差20cm）	8号+7号+6号 + 車乗り入れ
H= 300（段差25cm）	9号+8号+7号+6号 + 車乗り入れ

歩行者すりつけ組み合せ

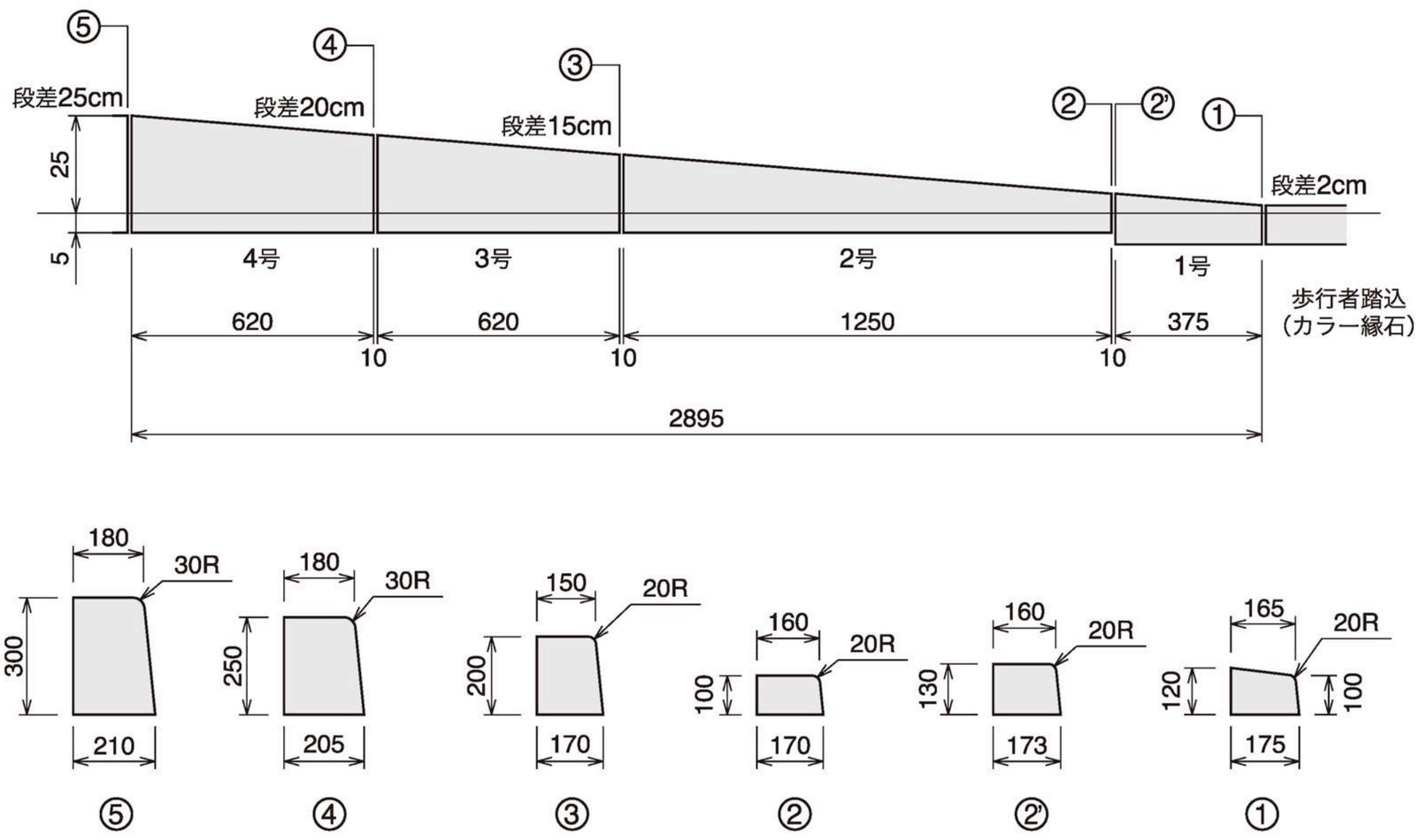
H= 200（段差15cm）	7号+6号+5号 +歩行者踏込（カラー縁石）
H= 250（段差20cm）	8号+7号+6号+5号 +歩行者踏込（カラー縁石）
H= 300（段差25cm）	9号+8号+7号+6号+5号 +歩行者踏込（カラー縁石）

すりつけ境界ブロック 北九州市型 8%勾配用

車すりつけ



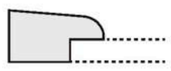
歩行者すりつけ



寸法表

呼び名	寸 法 (mm)	参考重量(kg)
すりつけ 1号	H= 100～130　L= 375	18
すりつけ 2号	H= 100～200　L= 1250	71
すりつけ 3号	H= 200～250　L= 620	59
すりつけ 4号	H= 250～300　L= 620	78
車乗入れ	$\frac{160}{170}$× 100× 990^{L}	38
歩行者踏込 【カラー滑止め加工】	$\frac{165}{175}$× $\frac{100}{120}$× 990^{L}(600^{L})	44(26)
歩行者踏込曲り 【カラー滑止め加工】	$\frac{165}{175}$× $\frac{100}{120}$× 600^{L}	26

※すりつけ4号および歩行者踏込（カラー縁石）は
底部カットもあります。



車すりつけ組み合せ

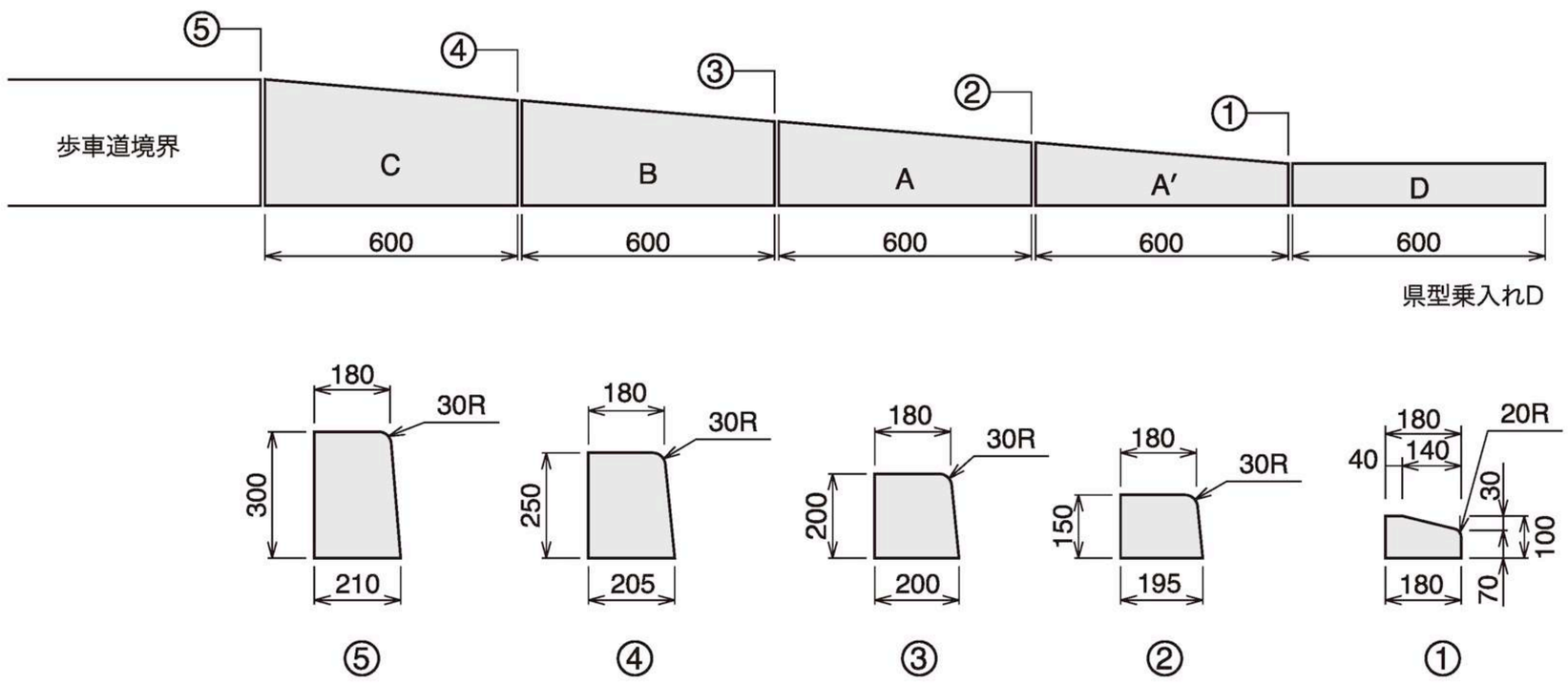
H= 200(段差15cm)	2号＋ 車乗り入れ
H= 250(段差20cm)	3号+2号＋ 車乗り入れ
H= 300(段差25cm)	4号+3号+2号＋ 車乗り入れ

歩行者すりつけ組み合せ

H= 200(段差15cm)	2号+1号＋ 歩行者踏込(カラー縁石)
H= 250(段差20cm)	3号+2号+1号＋ 歩行者踏込(カラー縁石)
H= 300(段差25cm)	4号+3号+2号+1号＋ 歩行者踏込(カラー縁石)

すりつけ境界ブロック

車すりつけ【福岡県型】



寸法表

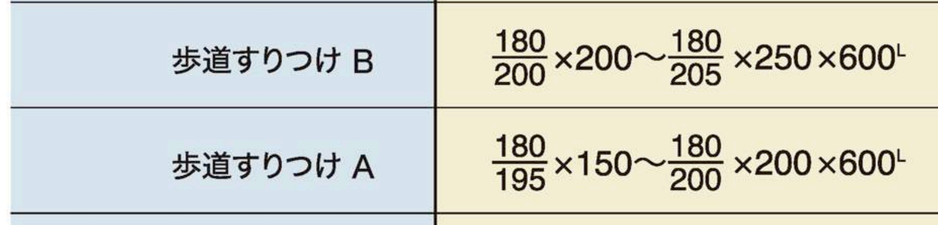
呼び名	寸 法 (mm)	参考重量 (kg)
歩車道境界ブロック C	$\frac{180}{210}$×300×600^{L}	84
歩道すりつけ C	$\frac{180}{205}$×250～$\frac{180}{210}$×300×600^{L}	75
歩道すりつけ B	$\frac{180}{200}$×200～$\frac{180}{205}$×250×600^{L}	60
歩道すりつけ A	$\frac{180}{195}$×150～$\frac{180}{200}$×200×600^{L}	46
歩道すりつけ A’	$\frac{180}{180}$×$\frac{70}{100}$～$\frac{180}{195}$×150×600^{L}	31
県型乗入れ D	180×$\frac{70}{100}$×600^{L}	21

福岡県型すりつけ組み合せ

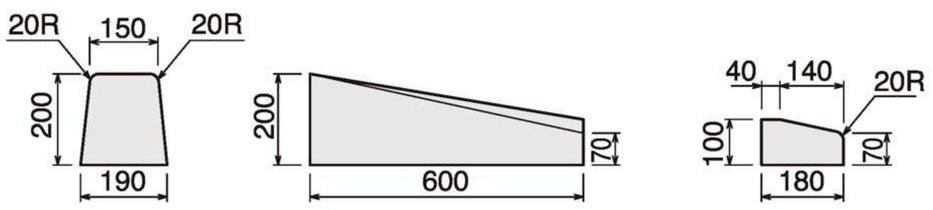
H= 250(段差20cm)	B + A + A’+ 県型乗入れ D
H= 300(段差25cm)	C + B + A + A’+ 県型乗入れ D

すりつけブロック一本落し

すりつけA 両丸 一本落し 北九州市型



すりつけA 県型乗入れ 両面 一本落し



すりつけA FNタイプ1 両面 一本落し



寸法表

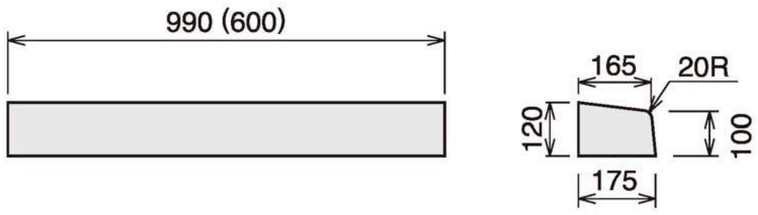
呼び名	寸 法 (mm)	参考重量 (kg)
すりつけA 両丸 一本落し	$\frac{150}{170}$×200～$\frac{160}{170}$×100×600^{L}	34
すりつけA タイプ1 両面 一本落し	$\frac{150}{190}$×200～205× 80×600^{L}	37
すりつけA 県型乗入れ 両面 一本落し	$\frac{150}{190}$×200～180×$\frac{70}{100}$×600^{L}	36

乗入れ境界ブロック

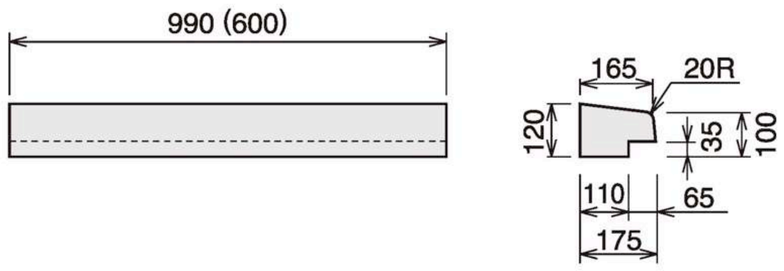
車乗入れ・歩行者踏込

歩行者踏込(カラー縁石) 北九州市型

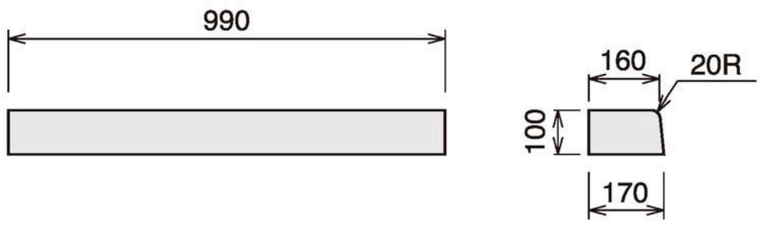
※曲線部用の曲りもできます。



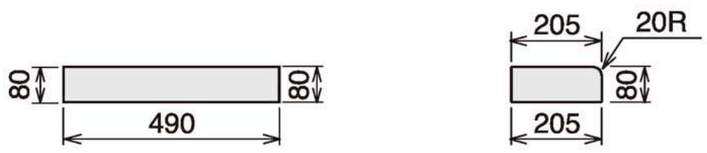
歩行者踏込(カラー縁石)カット 北九州市型



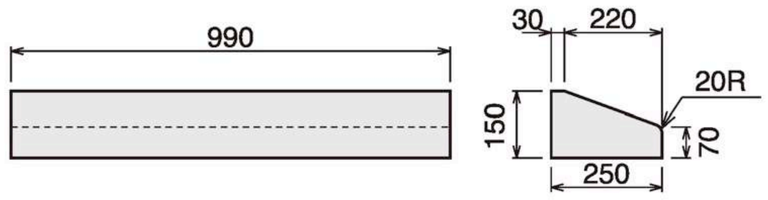
車乗入れ 北九州市型



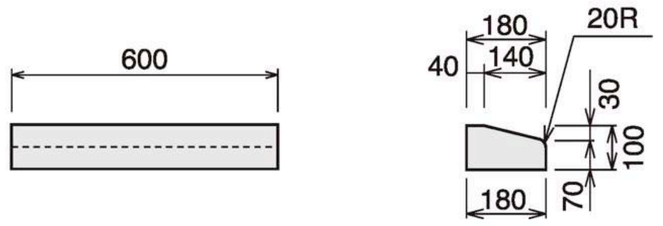
FN歩行者乗入れ タイプ1



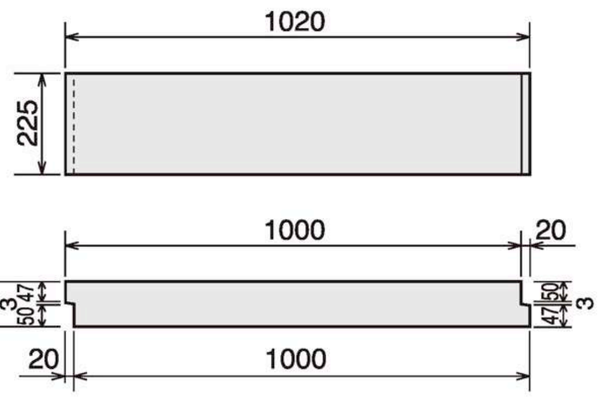
特殊車両乗入れ



県型乗入れD



乗入れ用基礎ブロック



寸法表

呼び名	寸 法 (mm)	参考重量 (kg)
歩行者踏込(カラー縁石) カラー滑止め加工	$\frac{165}{175}\times\frac{100}{120}\times990^{L}(600^{L})$	44(26)
歩行者踏込カット カラー滑止め加工	$\frac{165}{175}\times\frac{100}{120}\times990^{L}(600^{L})$	43(25)
車乗入れ	$\frac{160}{170}\times100\times990^{L}$	38
FN歩行者乗入れ タイプ1	$205\times80\times490^{L}$	21
特殊車両乗入れ 表面滑止め加工	$250\times\frac{70}{150}\times990^{L}$	67
県型乗入れD	$180\times\frac{70}{100}\times600^{L}$	21
乗入れ用基礎ブロック	$225\times100\times1000^{L}$	54

歩行者踏込(カラー縁石)曲り寸法表

呼び名	1／4円当たり		1本当たりの長さ (m)
	長さ(m)	割数(本)	
1.0mr	1.571	3	0.514
1.5mr	2.356	4	0.579
2.0mr	3.142	6	0.514
2.5mr	3.927	7	0.551
3.0mr	4.712	8	0.579
3.5mr	5.498	9	0.601
4.0mr	6.283	12	0.514
5.0mr	7.854	14	0.551
6.0mr	9.425	16	0.579

注:cℓ(曲線長)

PU桝

Point 外フラット式集水桝の特長

1 プレキャスト側溝と外幅が同じ

PU桝は落蓋式U形側溝とAS桝は可変側溝と
外幅が同じであるため、従来工法と比較して
道路の景観に配慮した水路設計が可能です。



2 工期短縮・環境貢献

プレキャスト化により、現場打ち桝と比較して
現場作業を大幅に軽減でき、
工期短縮と人手不足の解消を実現します。
また、木材型枠を使用しないのでCO_2の削減にも貢献します。

3 カットがしやすい

桝の外面に側溝形状に合った切り溝が入っており、部材が薄いので穴のカットがしやすくなっています。







4 側溝の取付けが簡単

桝の外面がフラットになっているので、
側溝の取付けが簡単です。

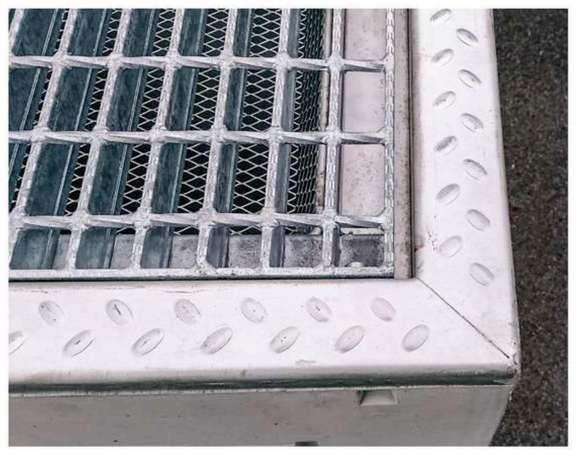




5 角欠けしない・滑らない

桝の上面までグレーチング受枠で
覆われているので、角欠けがありません。
また、受枠には滑り止め加工がしてあります。





6 維持管理が簡単

桝にゴミカゴがオプションにて装着可能です。
桝の清掃が簡単です。



7 サビに強い

グレーチング受枠は、
溶融亜鉛+アルミニウム+マグネシウム合金めっき鋼板
という仕様で、サビに強くなっています。



オプション

ステップ付

AS桝700×700以上の桝には、
オプションでステップの取付けが可能です。



ドレグレ桝

ドレグレ金具付きの桝もあります。
水溜まりや排水性舗装の雨水を効率よく排水します。



桝のバリエーション

プレート桝

都市景観に配慮し、美観を向上させた集水桝です。

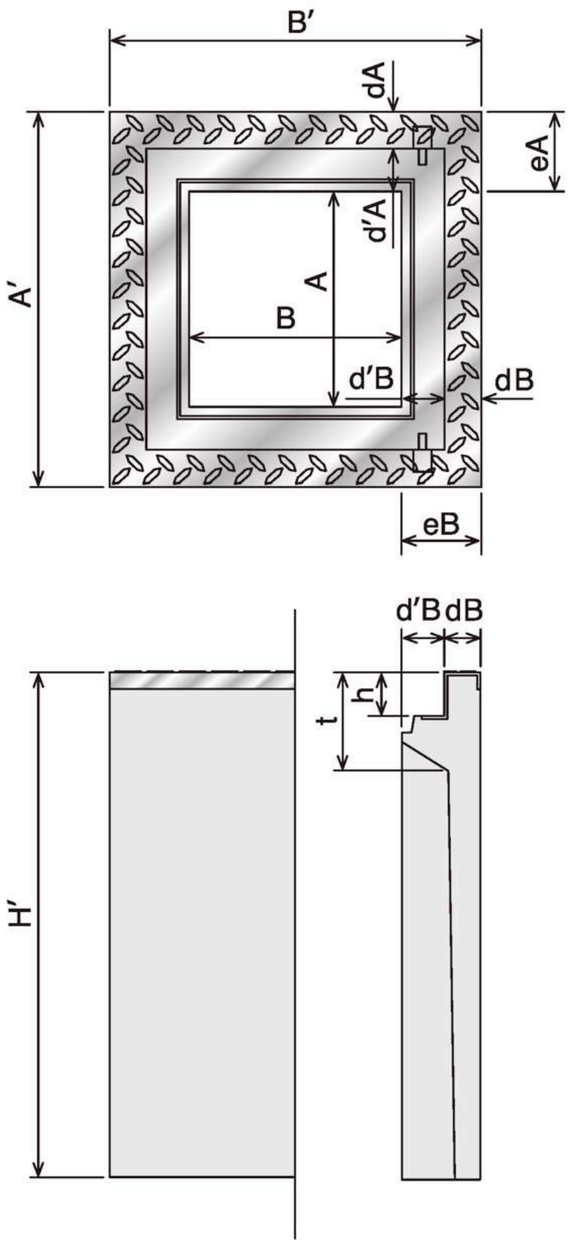


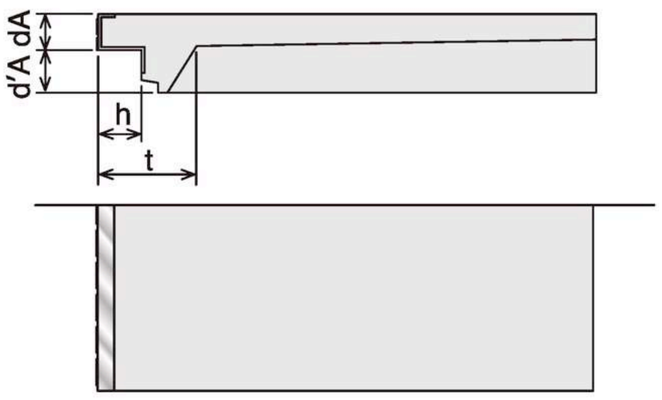
街渠桝

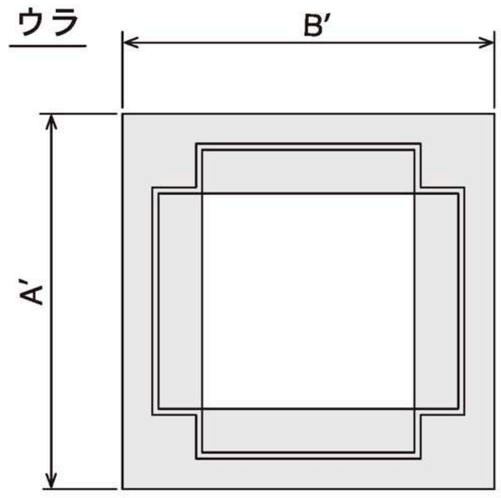
街渠側溝に対応する集水桝です。



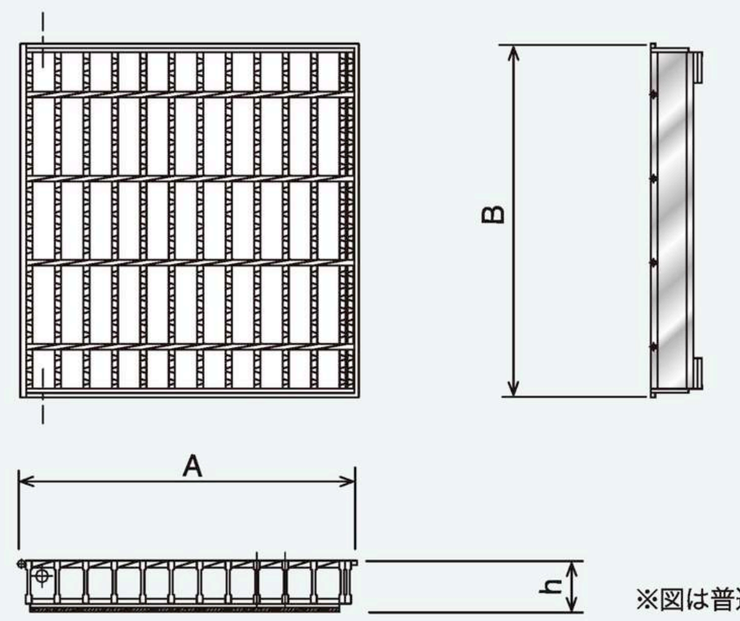
PU桝【 正方形 】







グレーチング詳細



※図は普通目110度開閉式です。

PU桝【正方形】寸法図

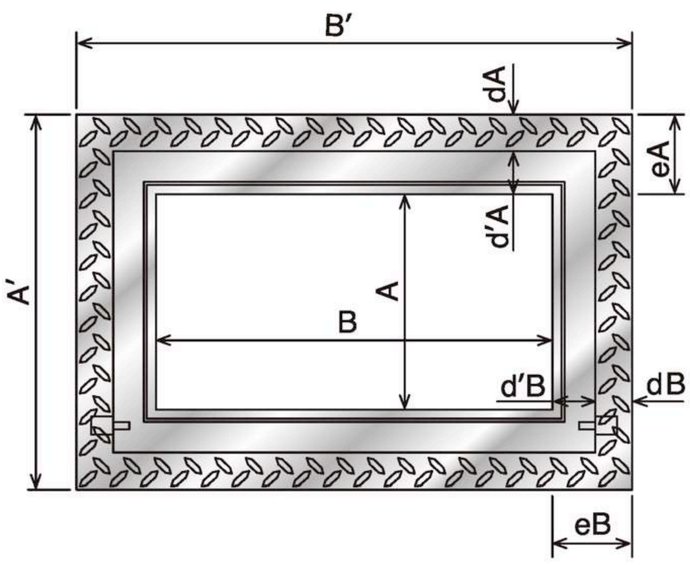
呼び名		寸　法（mm）													参考重量(kg)（受枠込）
		A	A’	B	B’	H’	eA	eB	dA	dB	d’A	d’B	h	t	
250×250	S	250	460	250	460	450	105	105	45	45	60	60	54	130	160
	A					550									130
	B					700									161
	C					800									181
	D					900								149	232
	E					1100									277
300×300	S	300	520	300	520	500	110	110	50	50	60	60	60	135	136
	A					600									164
	B					700									187
	C					800									211
	D					1000								155	308
	E					1200									360
	F					1400									411
400×400	S	400	630	400	630	610	115	115	55	55	60	60	75	150	204
	A					710									236
	B					810									264
	C					910								170	358
	D					1110									424
	E					1310									489
	F					1510									552
500×500	S	500	750	500	750	730	125	125	60	60	65	65	90	165	300
	A					830									338
	B					930									373
	C					1130									515
	D					1330									594
	E					1530									676
	F					1730									750

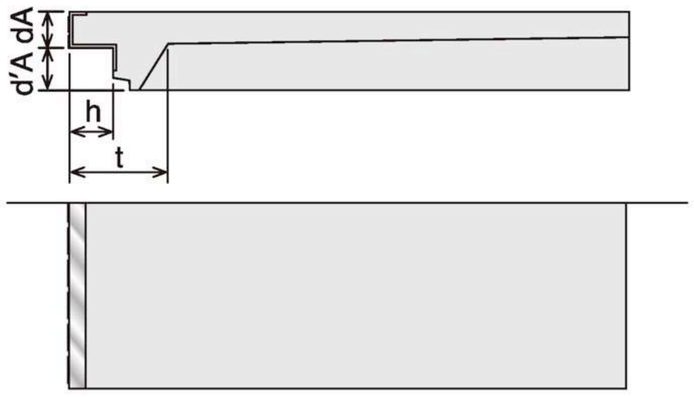
グレーチング 寸法図

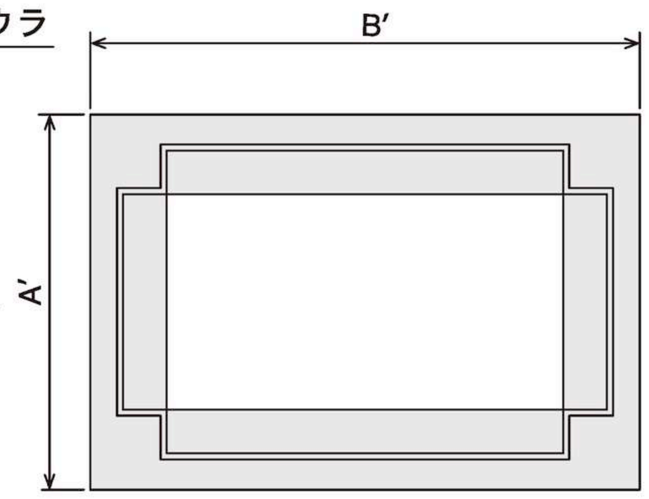
呼び名	種類	寸法(mm)			参考重量(kg)
		A	B	h	
250×250	普通目	354	362	53.5	8.5
	細目	363	366	55.0	9.8
300×300	普通目	404	412	59.5	11.1
	細目	413	416	60.0	14.9
400×400	普通目	501	512	75.0	17.7
	細目	515	518	73.0	26.3
500×500	普通目	616	624	90.0	28.9
	細目	627	630	88.0	39.1

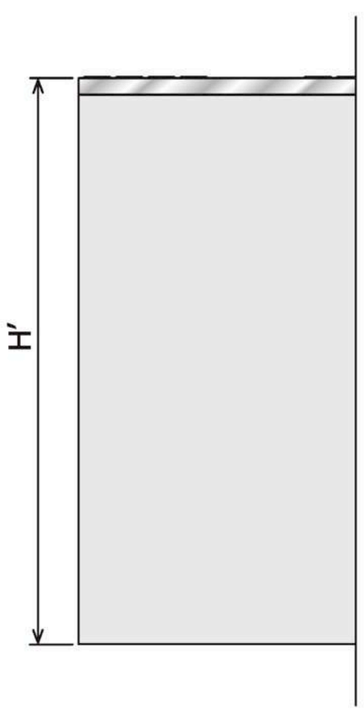
※グレーチングの寸法・重量は、T-25、110度開閉式の数値です。

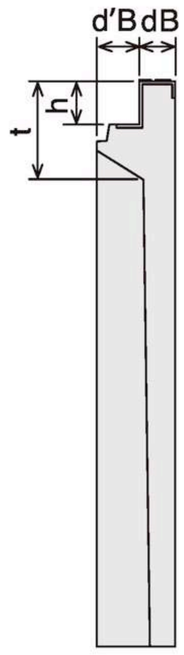
PU桝【 長方形 】



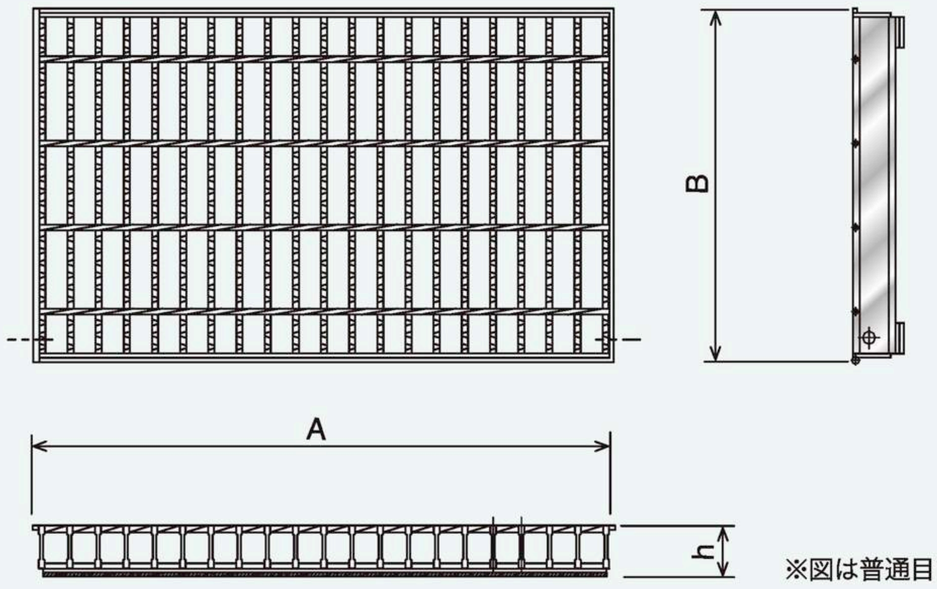








グレーチング詳細



※図は普通目110度開閉式です。

PU桝【長方形】寸法図

呼び名		寸法（mm）													参考重量(kg)（受枠込）
		A	A’	B	B’	H’	eA	eB	dA	dB	d’A	d’B	h	t	
250×500	S	250	460	500	710	450	105	105	45	45	60	60	55	130	139
	A					550									159
	B					700									196
	C					800									221
	D					900								150	301
	E					1100									358
300×600	S	300	520	600	820	500	110	110	50	50	60	60	60	135	177
	A					600									205
	B					700									234
	C					800									262
	D					1000								155	406
	E					1200									472
	F					1400									539
400×600	S	400	630	600	820	610	115	110	50	50	65	60	75	150	281
	A					710									320
	B					810									359
	C					910									397
	D					1110									475
	E					1310									547
	F					1510									621
500×600	S	500	750	600	820	730	125	110	50	50	75	60	90	165	361
	A					830									406
	B					930									448
	C					1130									534
	D					1330									619
	E					1530									696
	F					1730									777

※グレーチングの寸法・重量は、T-25、110度開閉式の数値です。

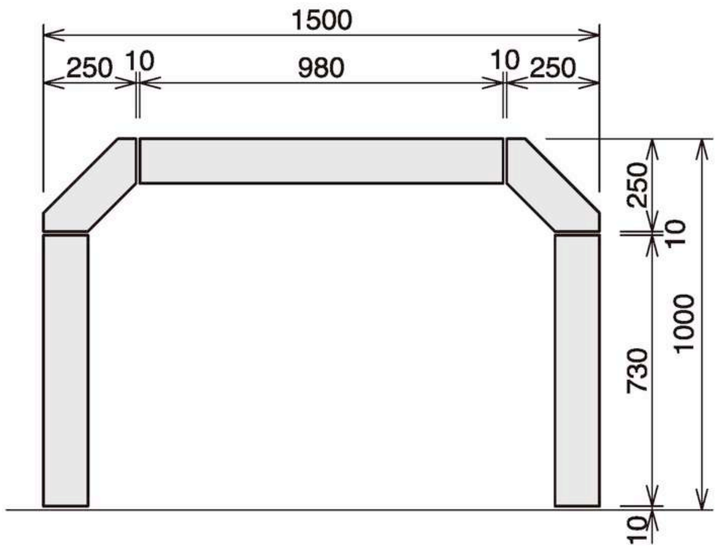
グレーチング 寸法図

呼び名	種類	寸法(mm)			参考重量(kg)
		A	B	h	
250×500	普通目	605	352	53.5	14.3
	細目	613	360	55.0	16.4
300×600	普通目	713	408	58.0	19.4
	細目	719	416	60.0	25.9
400×600	普通目	710	514	75.0	24.9
	細目	718	515	73.0	36.4
500×600	普通目	710	634	90.0	33.0
	細目	716	623	88.0	44.2

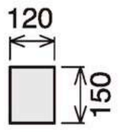
植樹桝

Ⅰ型A

【平面図】

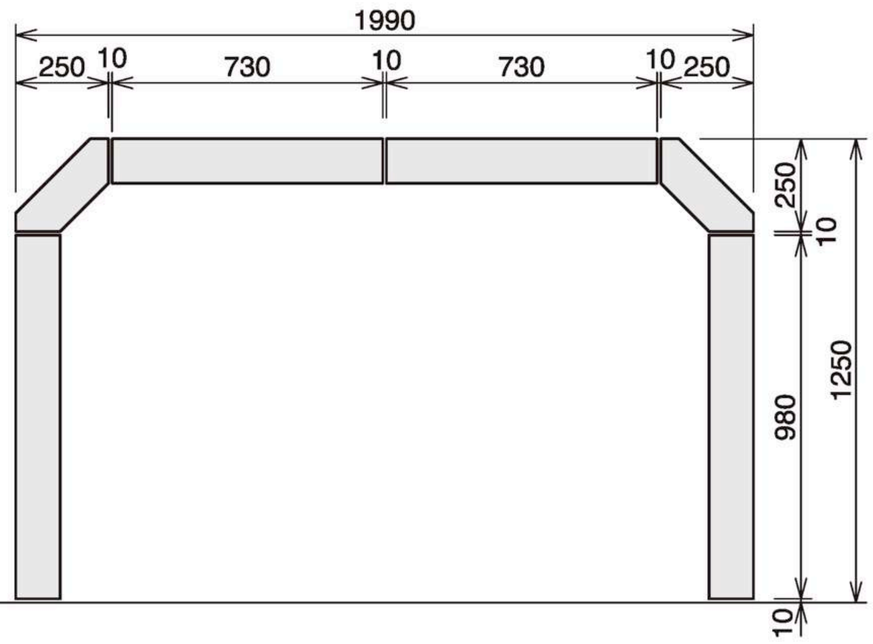


【断面図】



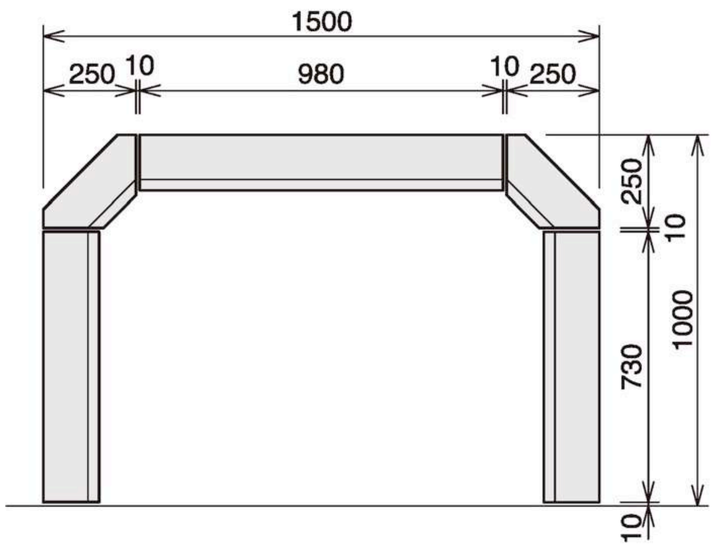
Ⅰ型B

【平面図】

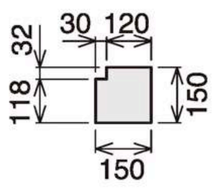


Ⅱ型A

【平面図】

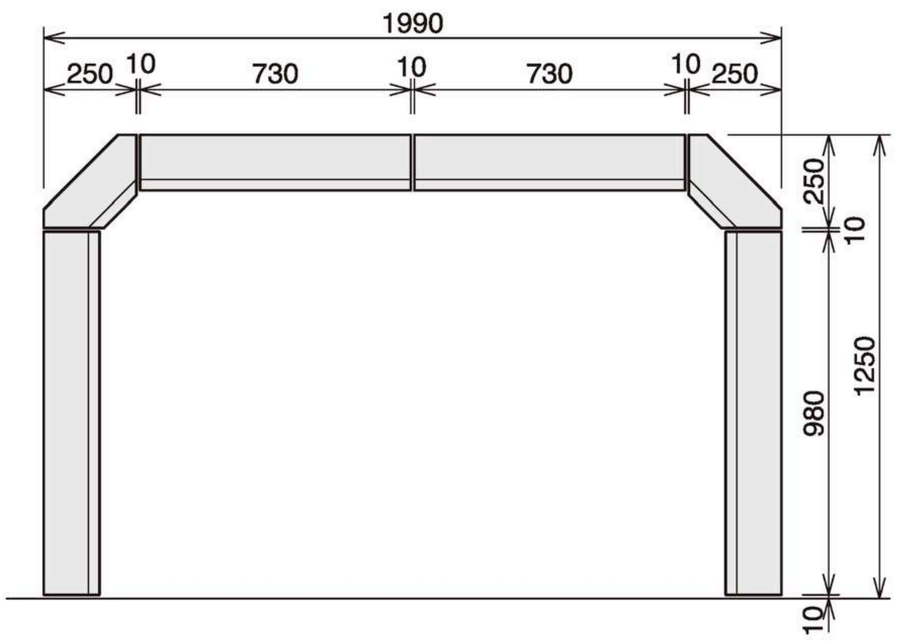


【断面図】



Ⅱ型B

【平面図】

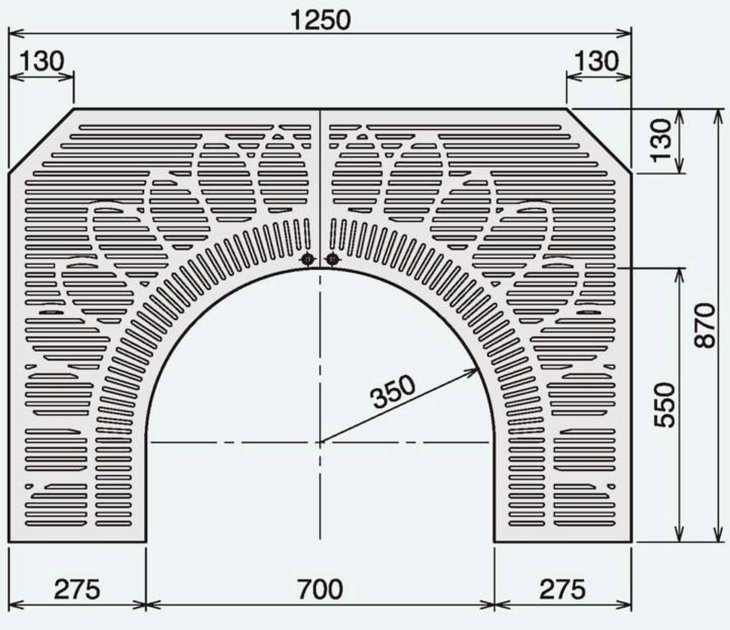


鋳　物

Ⅱ型A（ひまわり小）

TG-UJ-12877FQ

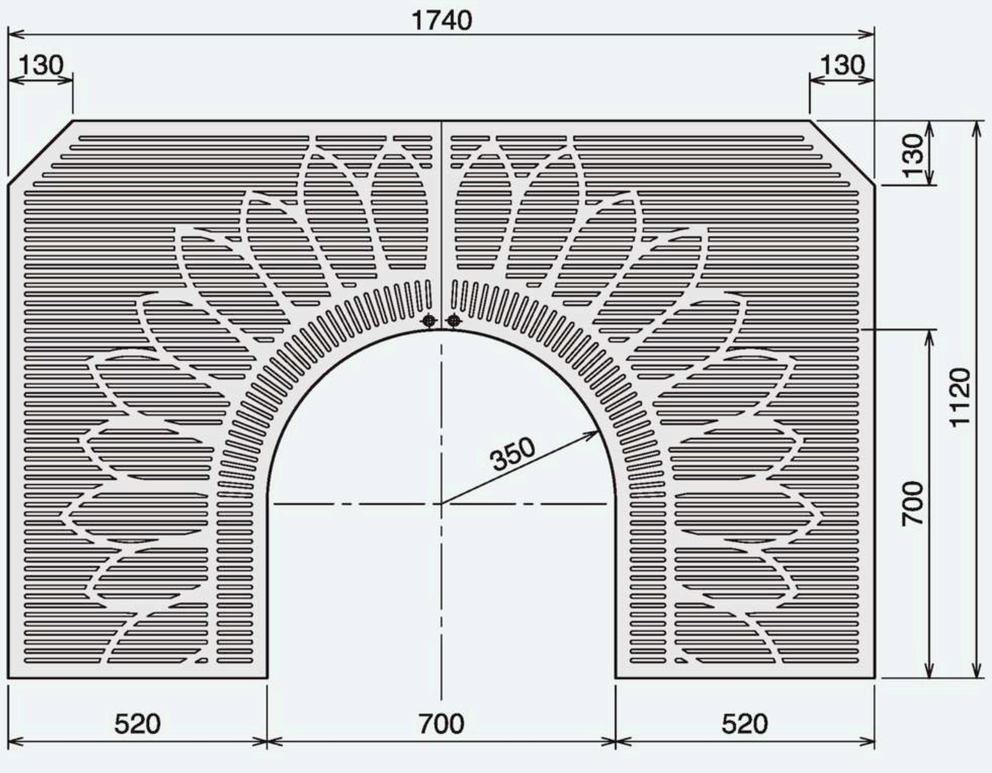
【平面図】



Ⅱ型B（ひまわり大）

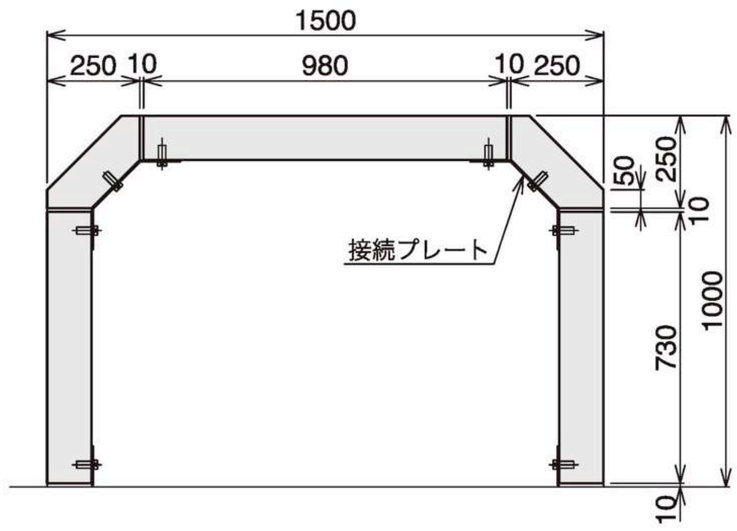
TG-UJ-17117FQ

【平面図】

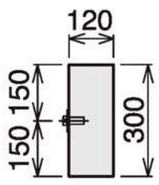


Ⅰ型A改良型

【平面図】

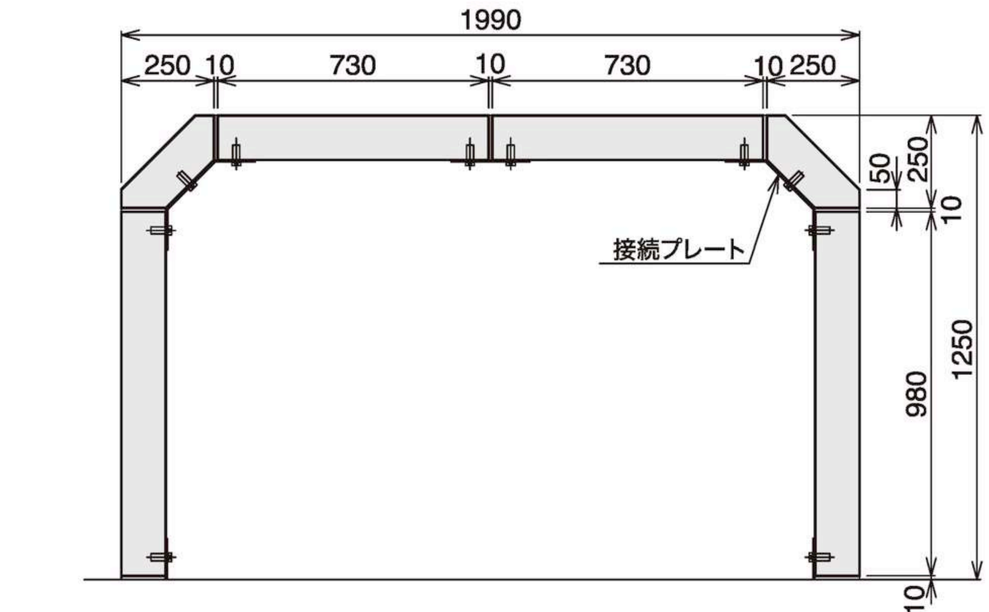


【断面図】



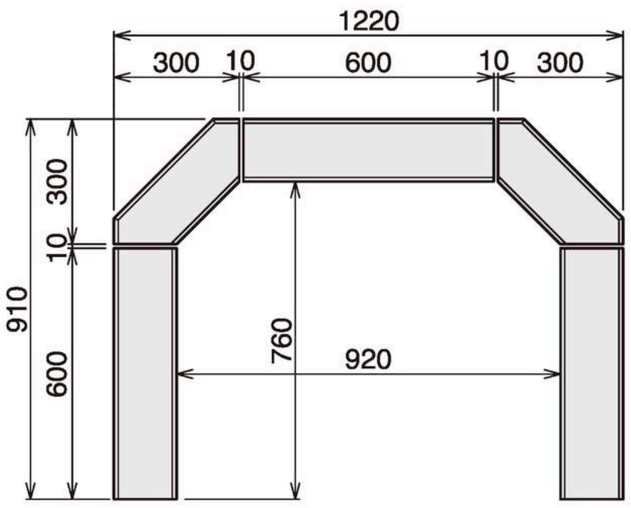
Ⅰ型B改良型

【平面図】

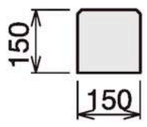


植樹桝角型

【平面図】

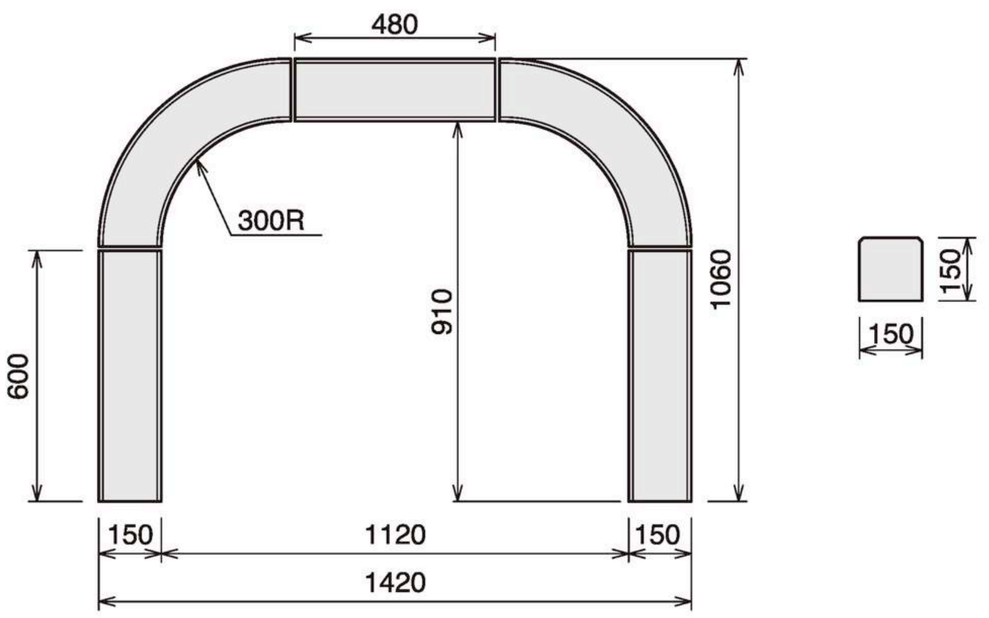


【断面図】



植樹桝丸型

【平面図】

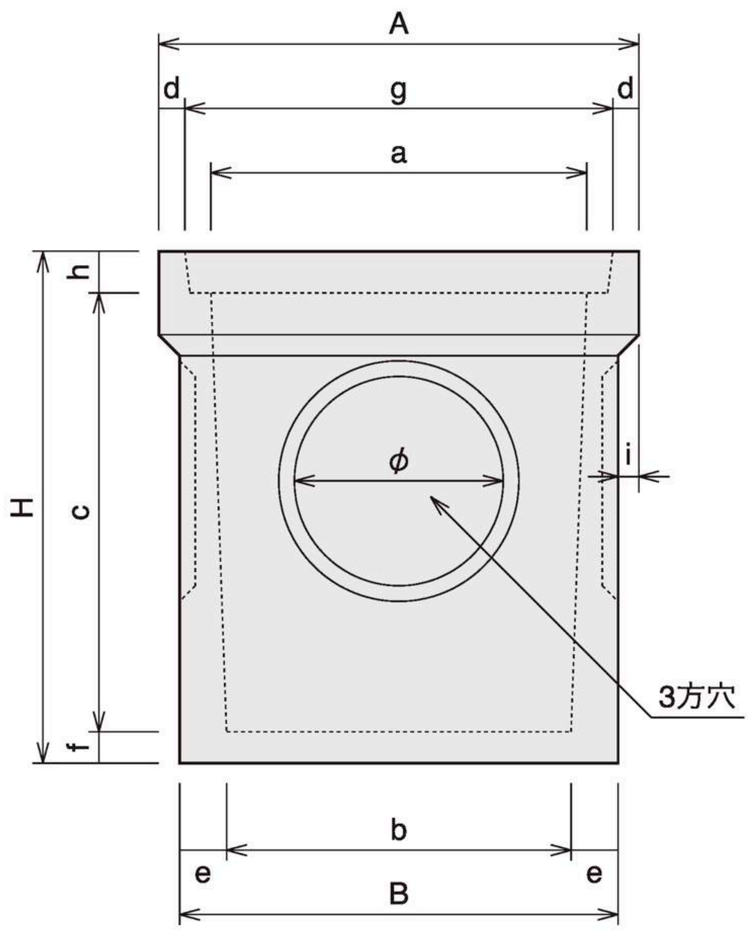


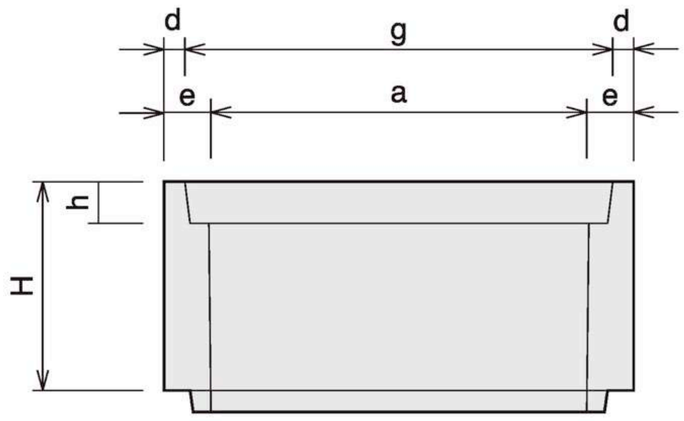
【断面図】

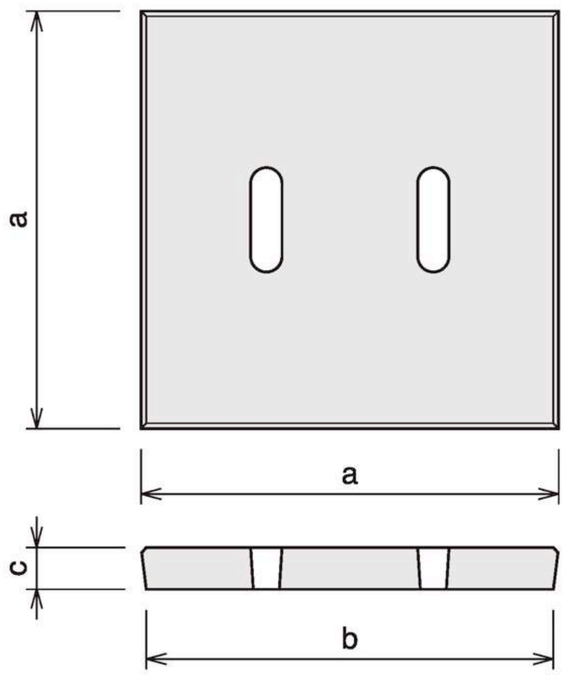
寸法表

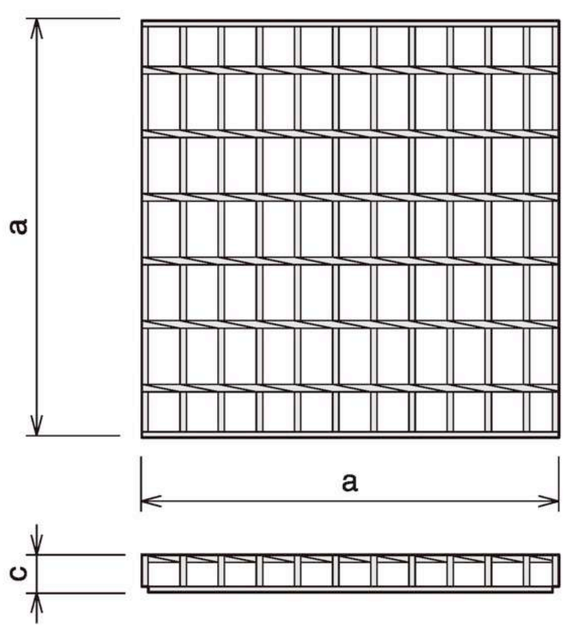
呼び名		寸法(mm)	重量(kg)	使用数量(本)	総重量(kg)
Ⅰ型A	直線	120×150×730	31	2	127
	直線	120×150×980	41	1	
	角部	120×150	12	2	
Ⅰ型B	直線	120×150×730	31	2	168
	直線	120×150×980	41	2	
	角部	120×150	12	2	
Ⅱ型A	直線	150×150×730	37	2	156
	直線	150×150×980	50	1	
	角部	150×150	16	2	
Ⅱ型B	直線	150×150×730	37	2	206
	直線	150×150×980	50	2	
	角部	150×150	16	2	
Ⅰ型A 改良型	直線	120×300×730	62	2	255
	直線	120×300×980	83	1	
	角部	120×300	24	2	
Ⅰ型B 改良型	直線	120×300×730	62	2	338
	直線	120×300×980	83	2	
	角部	120×300	24	2	
植樹桝角型	直線	150×150×600	32	3	132
	角部	150×150	18	2	
植樹桝丸型	直線	150×150×600	32	2	156
	直線	150×150×480	24	1	
	角部	150×150	34	2	

角型桝









本体寸法表

呼び名	寸法 (mm)													参考重量 (kg)
	A	B	H	a	b	c	d	e	f	g	h	i	φ	
180	270	220	290	180	164	230	25	28	30	220	30	25	100	15
240	330	290	355	240	220	300		35	25	280		20	135×100	30
300	390	350	415	300	276	360		37		340			215×165	43
360	460	420	490	360	330	420		45	30	410	40		200	78
420	520	480	495	420	390					470	45		200	90
450	550	510	530	450	420	450			35	500			200	106
500	650	570	585	500	440	500	30	65		590	50	40	250	162
600	750	670	690	600	520	600		75		690	55		250	237

調整寸法表

呼び名		寸法 (mm)					参考重量(kg)
		a	d	e	g	h	
180	H＝100	180	25	45	220	30	8
	H＝150						12
240	H＝100	240			280		11
	H＝150						16
	H＝200						22
300	H＝100	300			340		13
	H＝150						19
	H＝200						26
360	H＝100	360		50	410	40	18
	H＝150						26
	H＝200						36
420	H＝100	420			470	45	20
	H＝150						30
	H＝200						41
450	H＝100	450			500		23
	H＝150						33
	H＝200						44
500	H＝100	500	30	75	590	50	38
	H＝150						56
	H＝200						75
600	H＝100	600			690	55	49
	H＝150						73
	H＝200						97

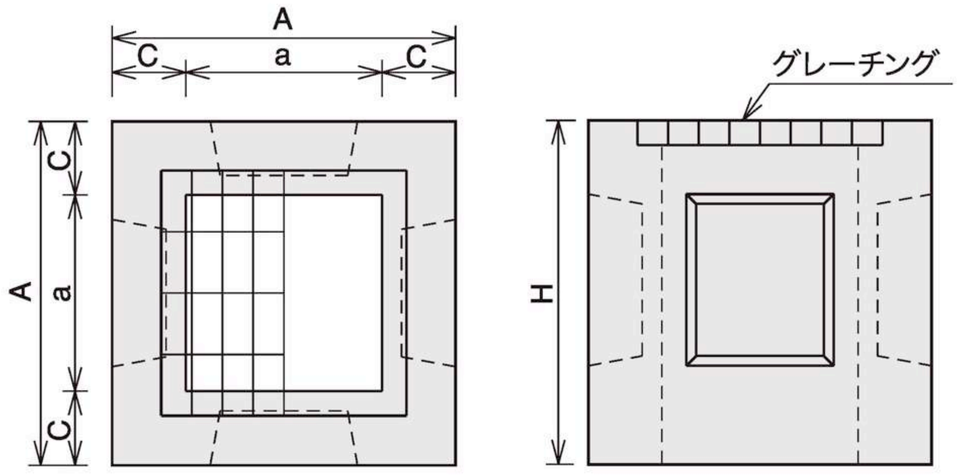
コンクリート蓋寸法表

呼び名	寸法 (mm)			参考重量 (kg)
	a	b	c	
180	210	205	30	3
240	270	265		5
300	330	325		8
360	400	390	40	14
420	460	450	45	21
450	490	480		24
500	580	570	50	37
600	680	670	55	57

グレーチング寸法表

呼び名	寸法(mm)		参考重量(kg)	
	a	c	普通目	細目
180	208	29.5	2	3
240	268	29.5	3	5
300	328	29.5	4	7
360	395	38	8	12
420	455	44	12	18
450	485	44	13	20
500	575	50	19	26
600	675	54.5	34	42

グレーチング付集水桝 現場打ち桝対応 受注生産

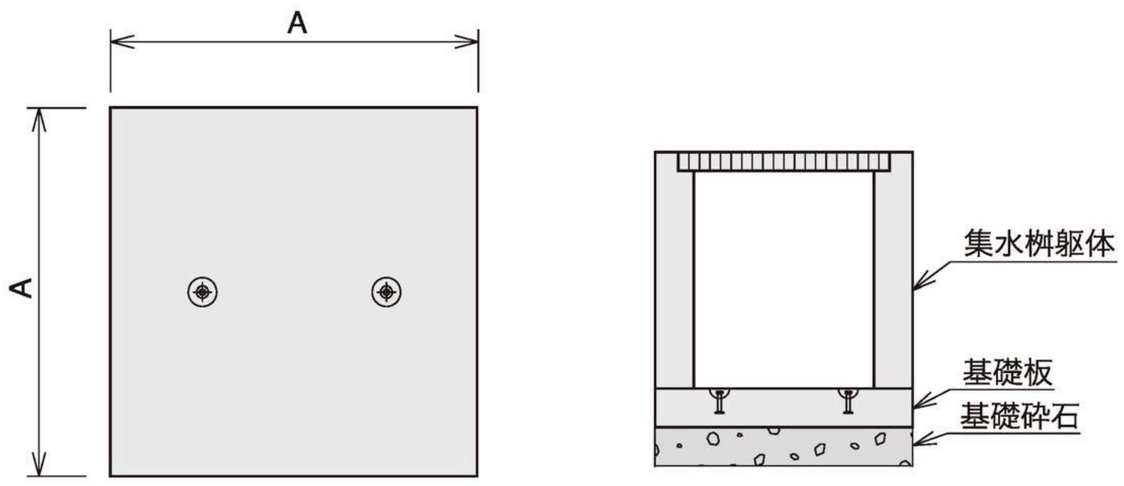


※ 高さ・穴位置等相談ください（図面は4方向薄穴タイプです）

- 参考重量は開孔無し、グレーチング無し、高さ1m当たりの重量になります。
  開孔位置及び重量・高さにより、分割して製造する場合もあります。
  （例 2000Hの桝が必要な場合、1000H＋目地10mm＋990H のように分割）
- グレーチング付集水桝は受注生産となりますが、
  ・G桝-40 H700(内径400×400、高さ700)　4面薄穴
  ・G桝-50 H800(内径500×500、高さ800)　4面薄穴
  上記製品は若干数を在庫として置いています。
  集水桝が必要な際はお問い合わせください。

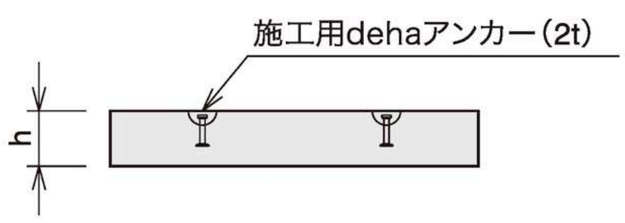
寸法表

呼び名	寸法 (mm) A	a	C	H	参考重量 1m当たり (kg)
G桝 - 30	600	300	150	～1000	650
G桝 - 40	700	400		～1500	790
G桝 - 45	750	450		～1000	860
G桝 - 50	800	500			940
G桝 - 60	900	600			1080
G桝 - 70	1000	700			1220
G桝 - 80	1100	800			1370
G桝 - 90	1200	900			1510
G桝 -100	1300	1000		～1500	1660
G桝 - 60 -Ⅱ	1000	600	200		1540
G桝 - 70 -Ⅱ	1100	700			1730
G桝 - 80 -Ⅱ	1200	800			1920
G桝 - 90 -Ⅱ	1300	900			2110
G桝 -100 -Ⅱ	1400	1000			2300

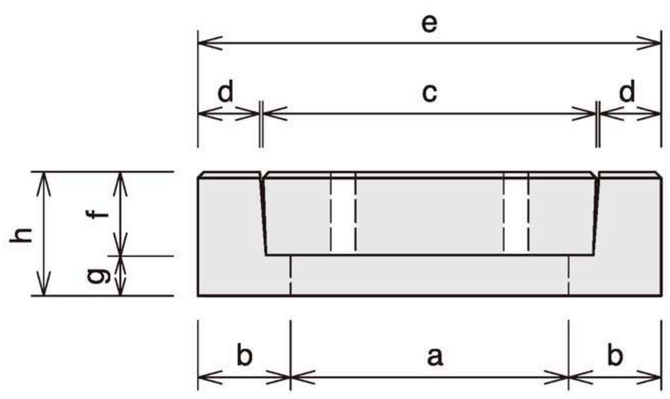


基礎板寸法（A×A×h mm）	参考重量（kg）
800×800×150H	230
900×900×150H	290
1000×1000×150H	360
1100×1100×150H	440
1200×1200×150H	520

※ グレーチングの荷重および取付タイプは変更可能です。
（枠打込のため製造後の変更はできません。）



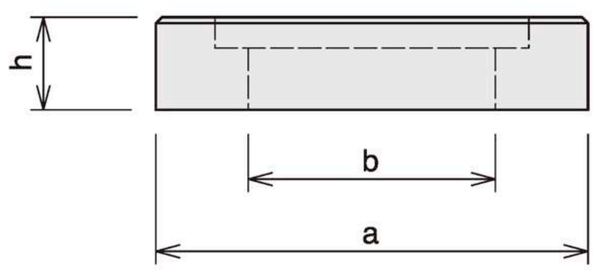
集水桝縁石（コンクリート蓋）



寸法表

呼び名	寸法 (mm) a	b	c	d	e	f	g	h	参考重量（kg） 蓋	縁石
300	300	150	450	70	600	80	60	140	36	64
400	400		490	100	700	100	50	150	60	115
450	450		540		750				70	130
500	500		590		800				85	145

集水桝縁石（グレーチング枠打込）



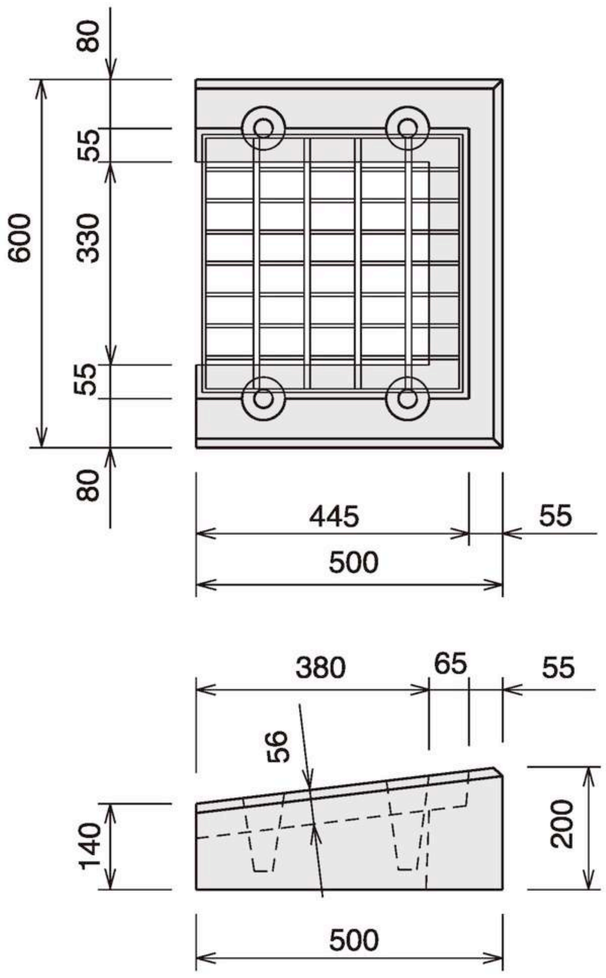
寸法表

呼び名	寸法 (mm) a	b	h	参考重量 (kg)	グレーチング	参考重量 (kg)
400用	700	400	150	132	MD55-44 固定式	19
500用	800	500	200	228	MD55-55 固定式	28

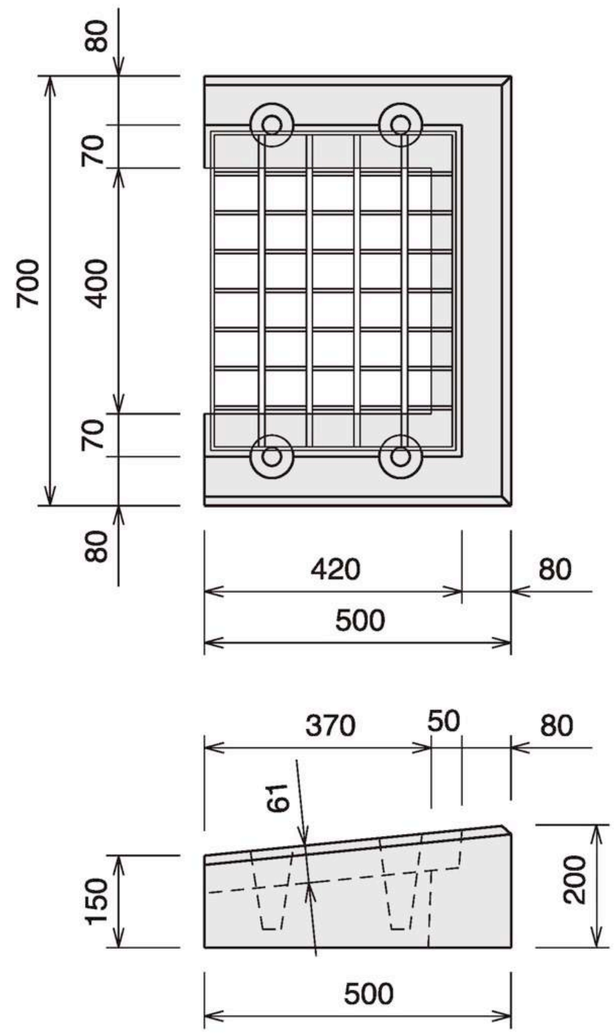
※ グレーチングはボルト固定式普通目が標準です。細目に変更も可能です。

雨水桝グレーチング蓋付枠400用

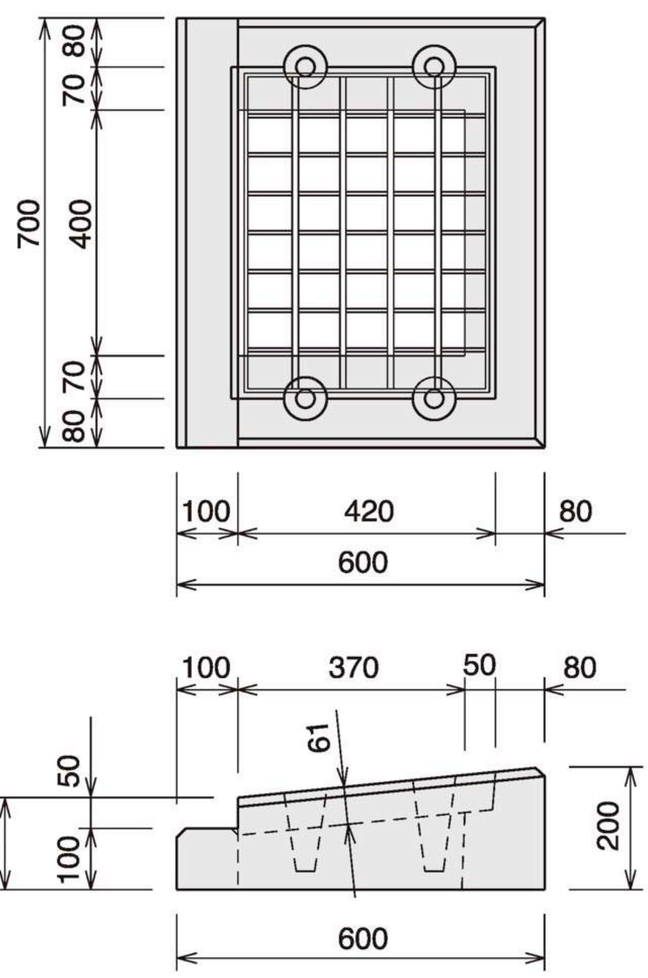
Ⅰ型



Ⅱ型



Ⅲ型



寸法表

呼び名	グレーチング蓋寸法(mm)	参考重量(kg)	枠寸法(mm)	参考重量(kg)
雨水桝400用（Ⅰ型）	395×400×50（110°開閉式）	22	500×600×140/200	55
雨水桝400用（Ⅱ型）	360×500×55（110°開閉式）	24	500×700×150/200	73
雨水桝400用（Ⅲ型）	360×500×55（110°開閉式）	24	600×700×150/200	85

※ グレーチングは、110°開閉式普通目が標準です。細目及びボルト固定式に変更も可能です。

雨水桝400用鋳鉄製グレーチングGR-L（日之出水道機器株式会社）

- 集中豪雨や落葉に対しても安定した排水性能
- 開閉操作性と飛散防止性の向上
- 自転車のタイヤの嵌り込みや耐スリップ性を考慮した走行安定性能

現状の問題

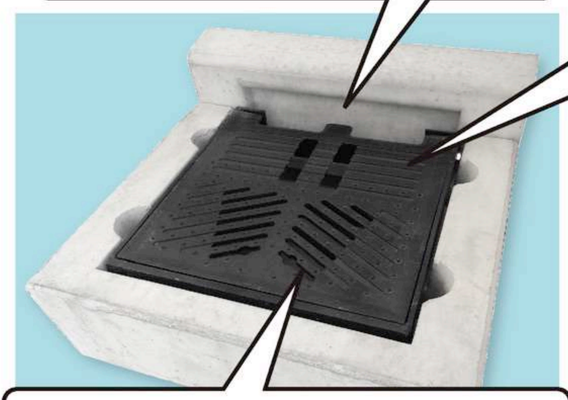


落葉による堰ができてしまい集水が阻害されている。



小石やゴミによる目詰まり

縁石に切欠きを設けることで雨水・落葉の落下効率が向上し、より高い排水性能を発揮します。



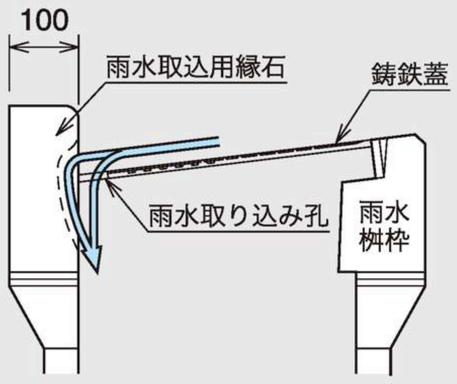
落葉を中央部に溜めて堰を作り、排水エリアへ雨水を誘導し、効率的に落葉ごと排水することで集水力を長期間確保できます。

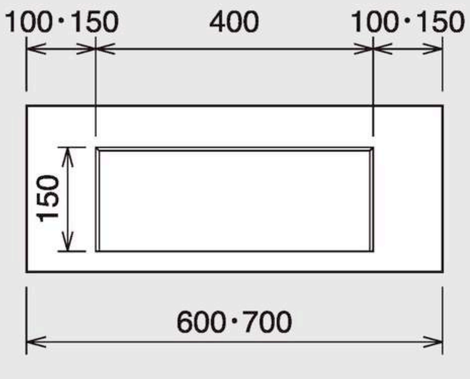
自転車が走行する領域の開孔は進行方向に対して斜めにすることでタイヤの嵌り込みを抑制します。



GR-L用縁石（雨水桝縁石切込付）

歩車道型にも切込を付けることができます。
詳しくは担当営業までご連絡ください。

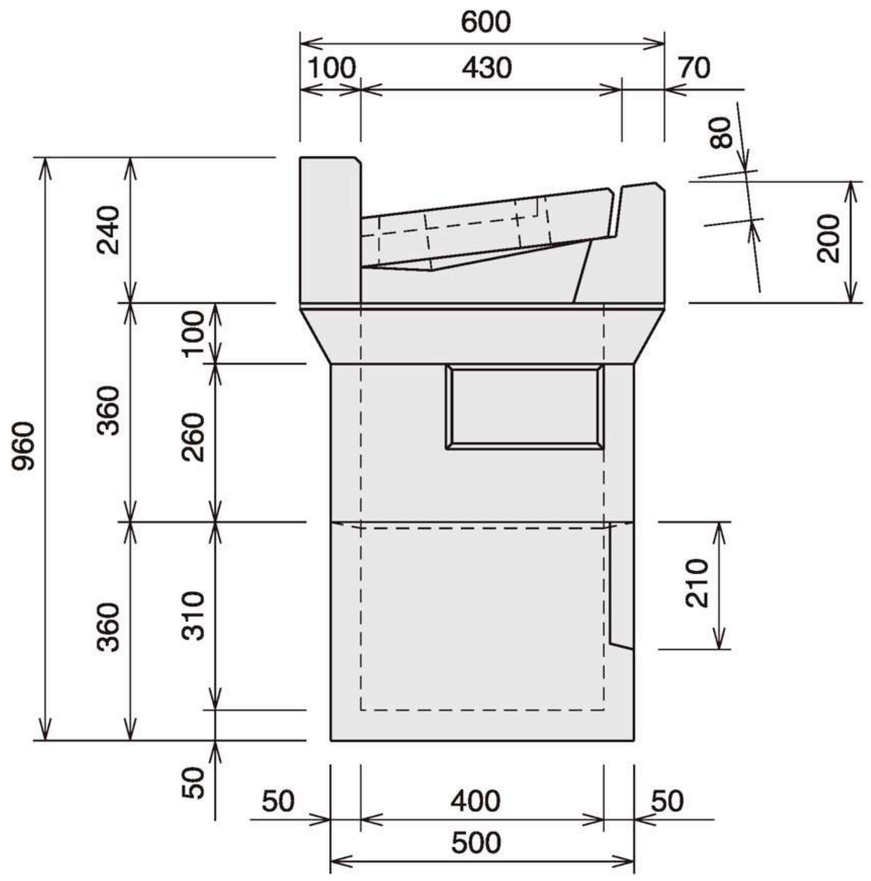




L＝600　29kg
L＝700　34kg

雨水桝

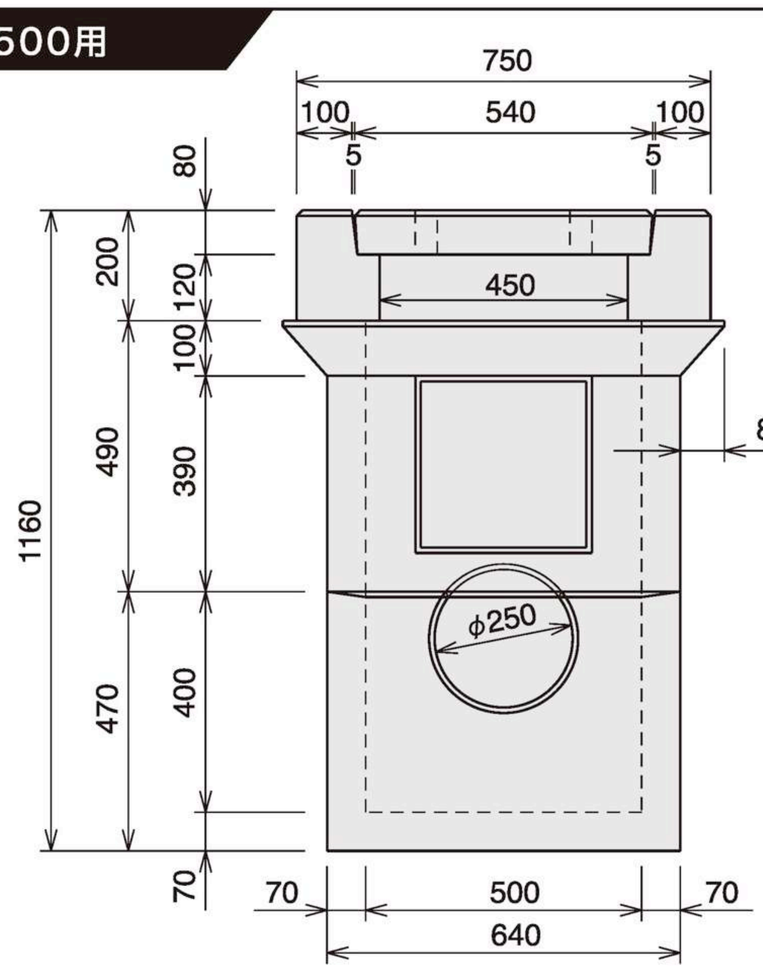
400用



参考重量表

呼び名	蓋	枠	縁石	躯体(上)	躯体(下)	調整 H=100	調整 H=200
参考重量(kg)	32	62	34	87	100	48	96

500用

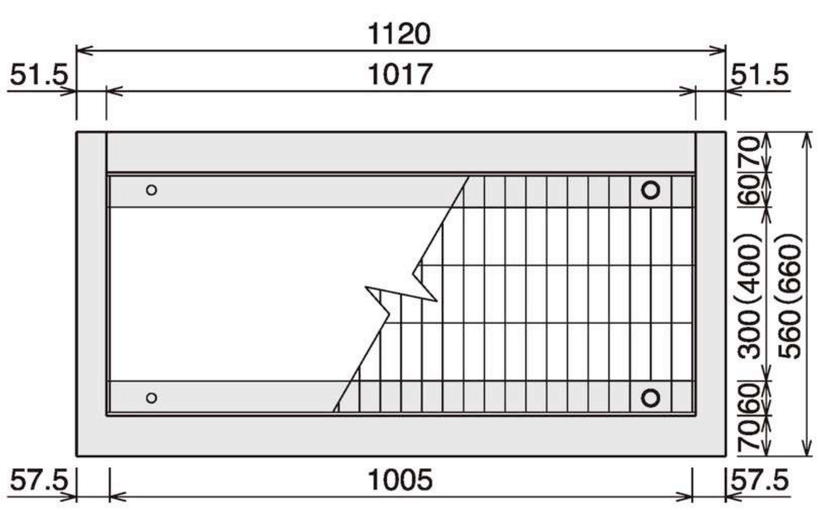


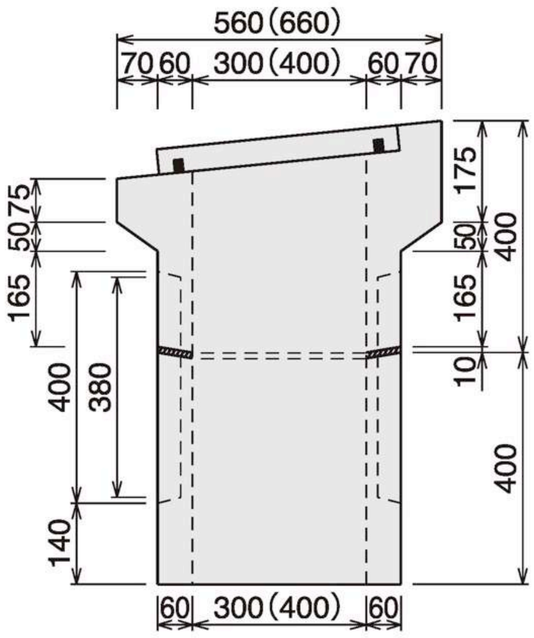
参考重量表

呼び名	蓋	縁石	躯体(上)	躯体(下)	調整 H=100	調整 H=200
参考重量(kg)	56	151	206	222	93	186

※コンクリート蓋を標準としています。グレーチング使用時は蓋と枠を集水桝縁石G枠打込(P190)もしくはG蓋付枠(P191)に変更してください。

特殊集水桝ブロック300用、400用グレーチング蓋共(固定式)





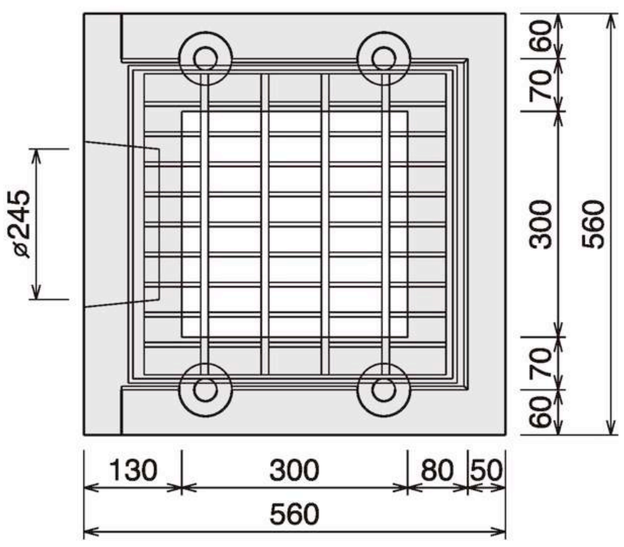
参考重量表

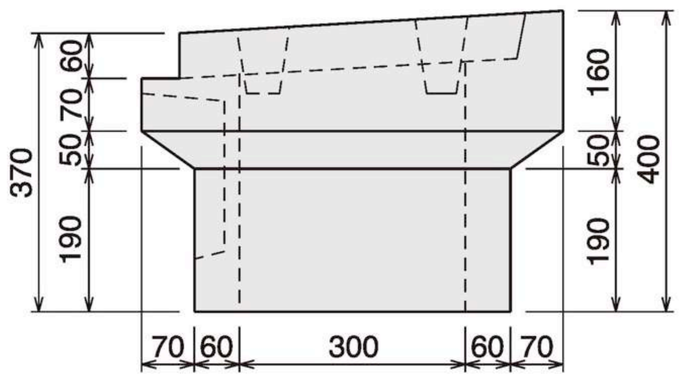
呼び名	躯体(上)	躯体(下)	参考重量(kg)	グレーチング蓋
300用	197	167	363	27(ボルト固定式普通目)

呼び名	躯体(上)	躯体(下)	参考重量(kg)	グレーチング蓋
400用	213	180	393	41(ボルト固定式普通目)

※ グレーチングは、ボルト固定式普通目が標準です。細目に変更も可能です。

雨水桝グレーチング蓋付300



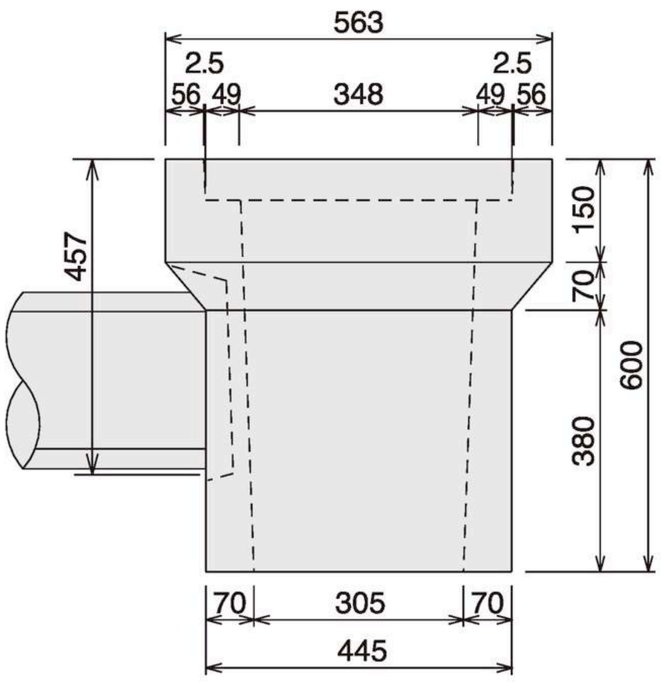


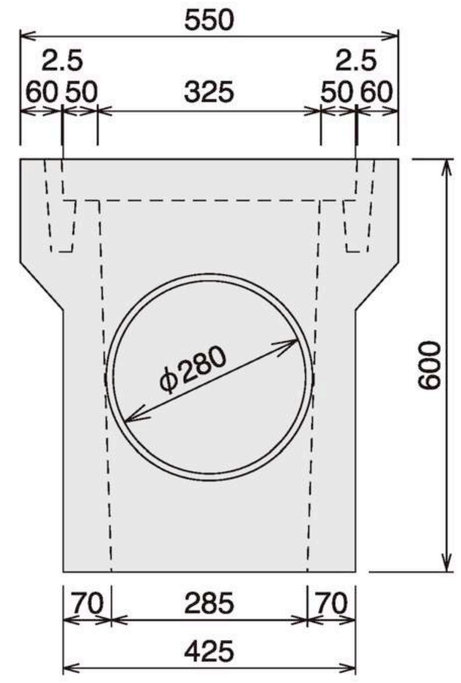
寸法表

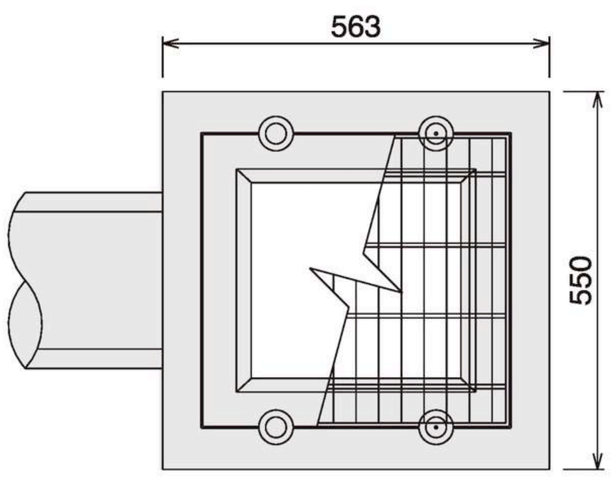
呼び名	寸法(mm)	参考重量(kg)
グレーチング	110°開閉式	22
桝	300×300×400	103

※ グレーチングは、110°開閉式普通目が標準です。
細目及びボルト固定式に変更も可能です。

グレーチング付集水桝（重荷重） T-25対応





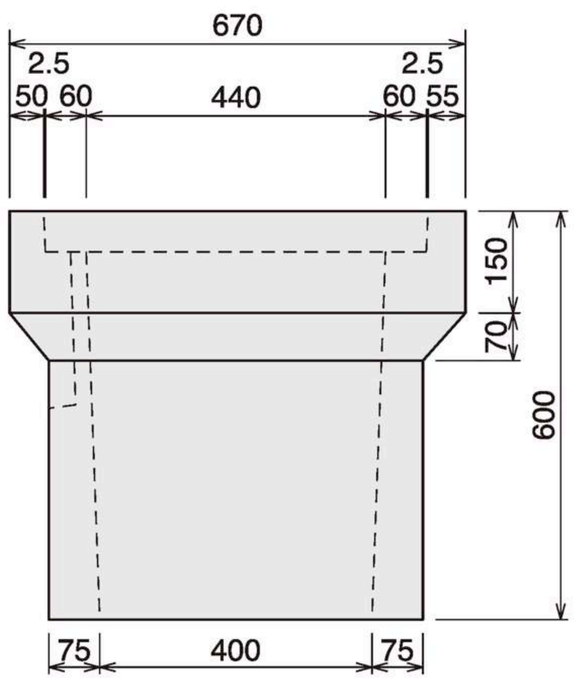


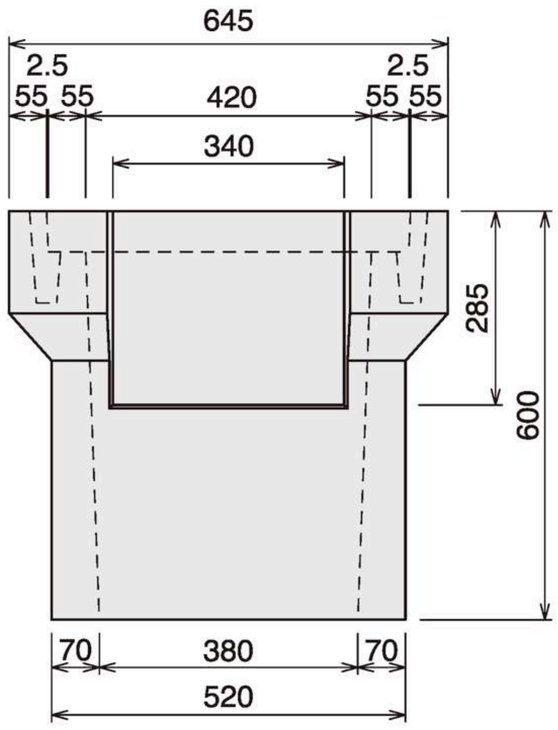
寸法表

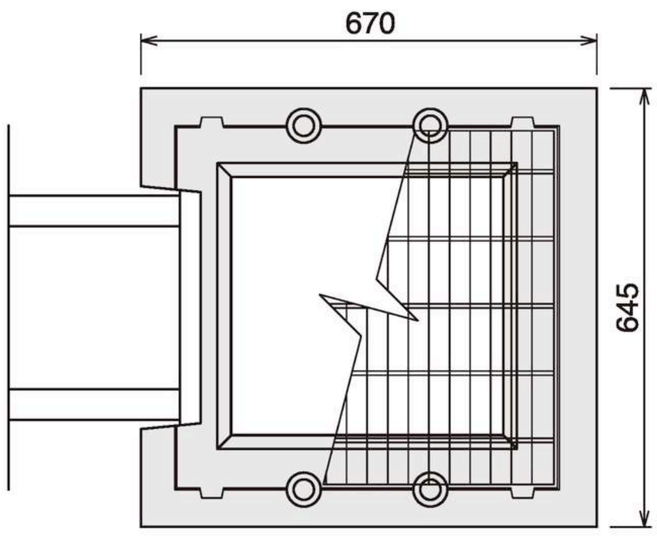
呼び名	寸　法（mm）		参考重量（kg）
グレーチング付集水桝	グレーチング蓋（110°開閉式）	395×400×50	22（枠込）
	躯　体	348×325/305×285×600	169

※グレーチングは、110°開閉式普通目が標準です。細目及びボルト固定式に変更も可能です。

グレーチング付雨水桝（重荷重） T-25対応





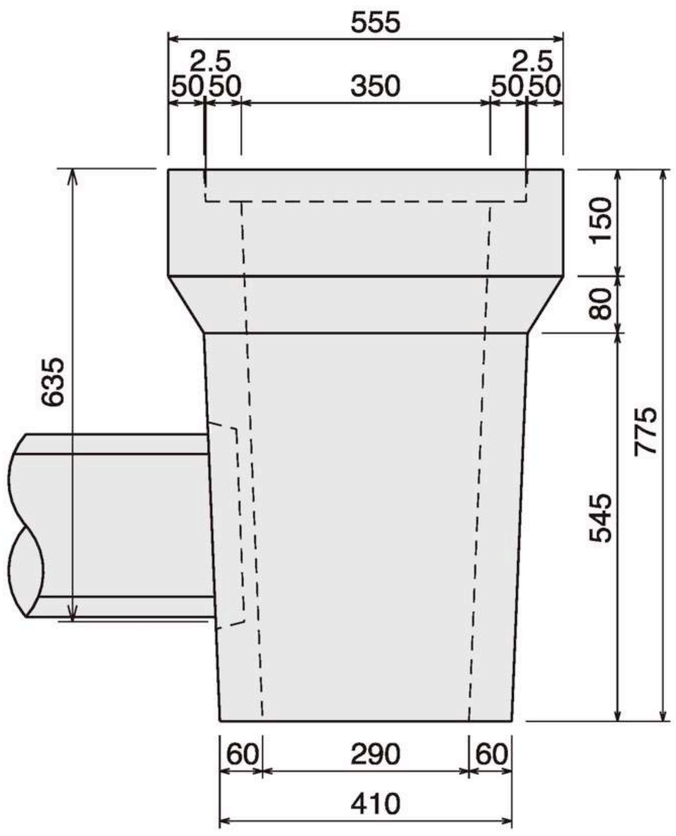


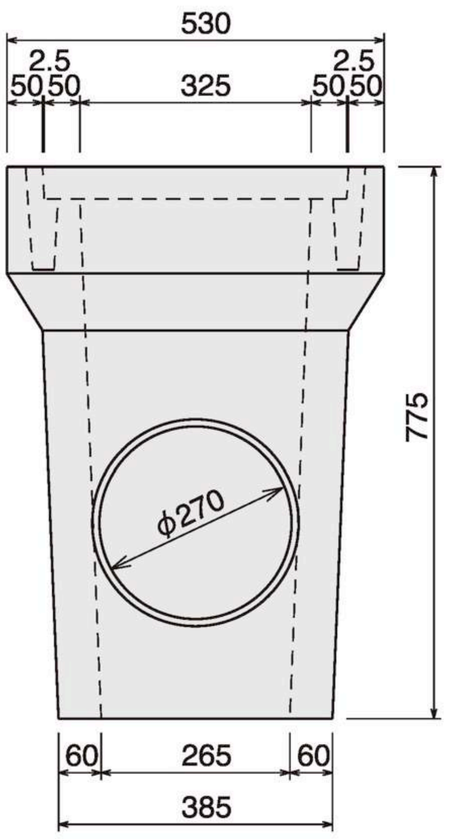
寸法表

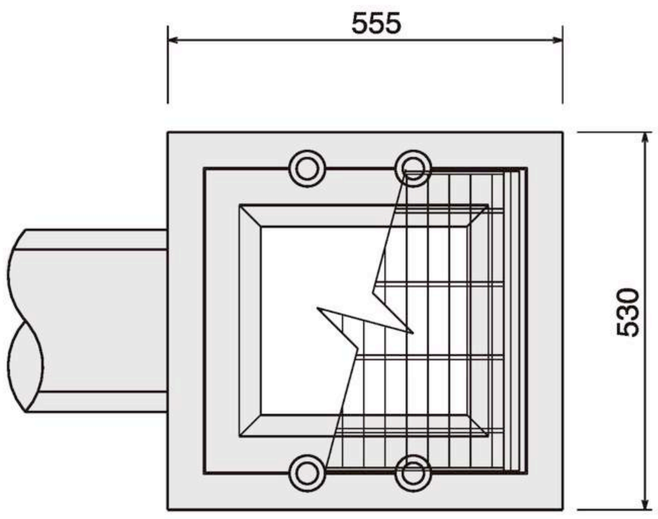
呼び名	寸　法（mm）		参考重量（kg）
グレーチング付雨水桝	グレーチング蓋（110°開閉式）	500×501×50	28（枠込）
	躯　体	440×420/400×380×600	218

※グレーチングは、110°開閉式普通目が標準です。細目及びボルト固定式に変更も可能です。

グレーチング付集水桝(T-6) T-6対応





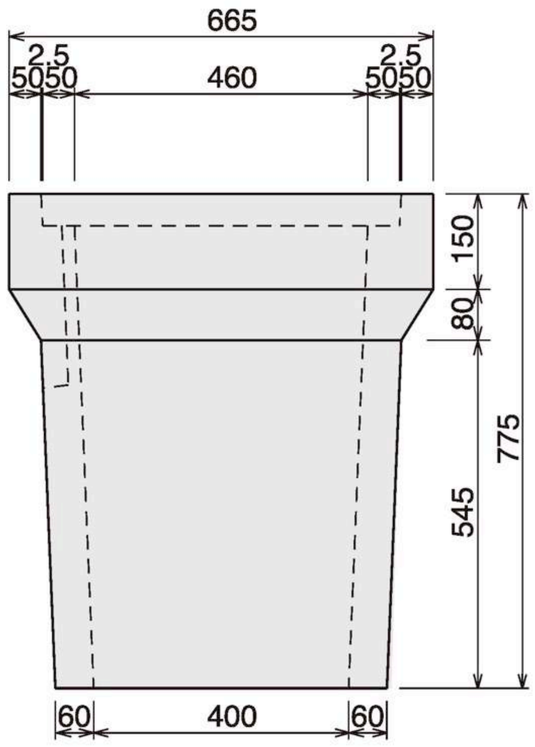


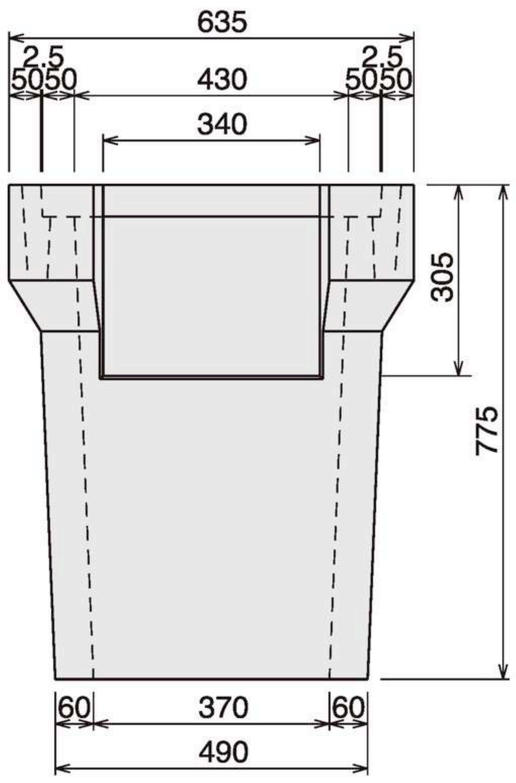
寸法表

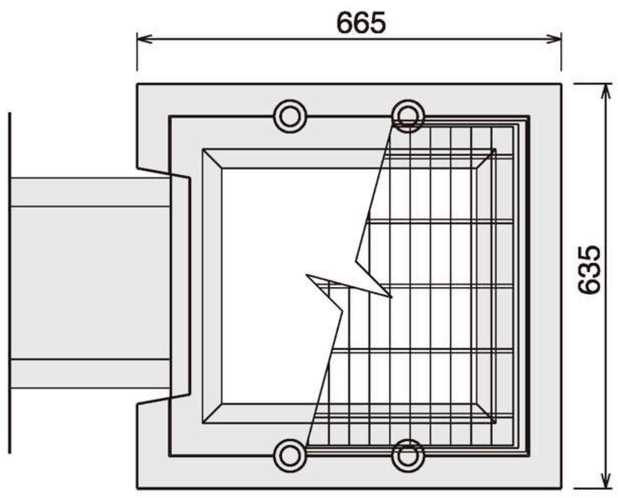
呼び名	寸　法（mm）		参考重量(kg)
グレーチング付集水桝	グレーチング蓋（ボルト固定式）	395×400×44	16(枠込)
	躯　体	350×325/290×265×775	196

※グレーチングは、ボルト固定式普通目が標準です。細目に変更も可能です。

グレーチング付雨水桝(T-6) T-6対応





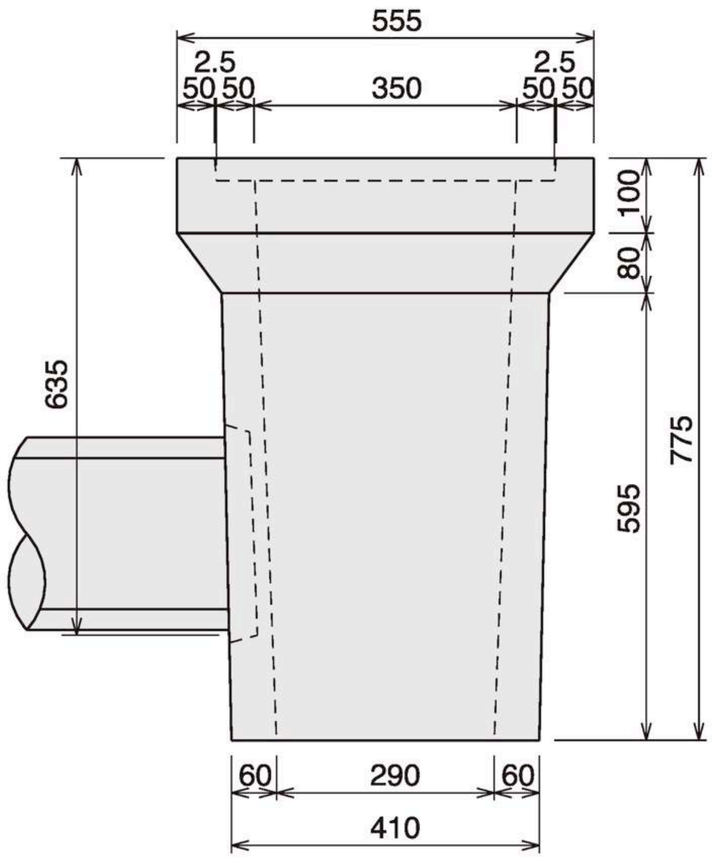


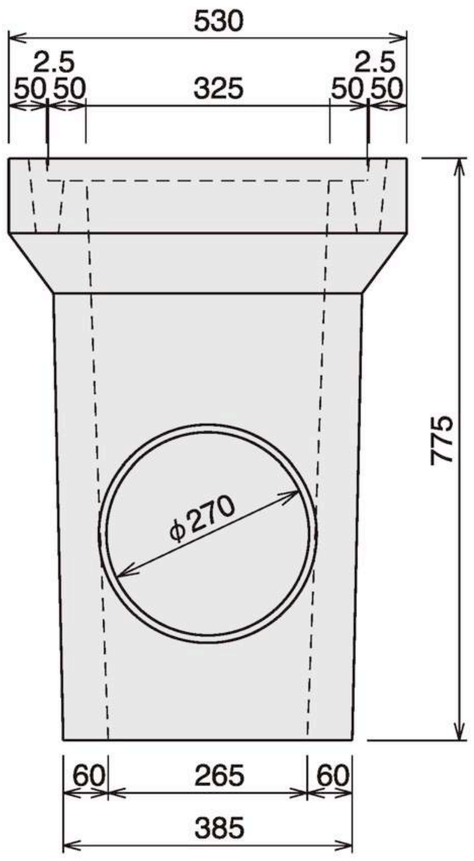
寸法表

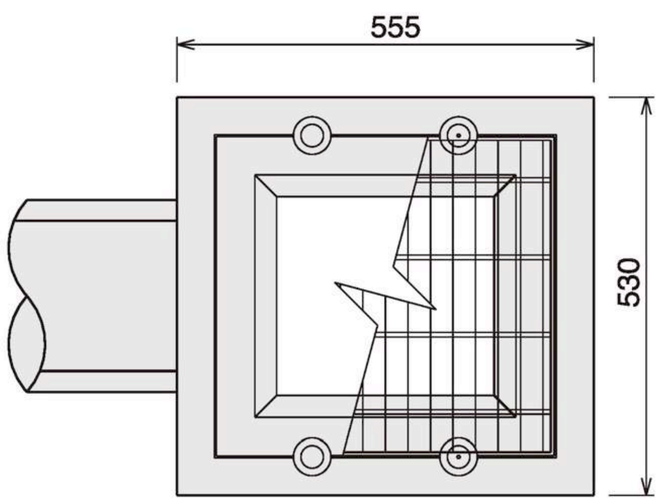
呼び名	寸　法（mm）		参考重量(kg)
グレーチング付雨水桝	グレーチング蓋（ボルト固定式）	515×500×44	23(枠込)
	躯　体	460×430/400×370×775	233

※グレーチングは、ボルト固定式普通目が標準です。細目に変更も可能です。

グレーチング付集水桝（軽荷重） 歩行者対応





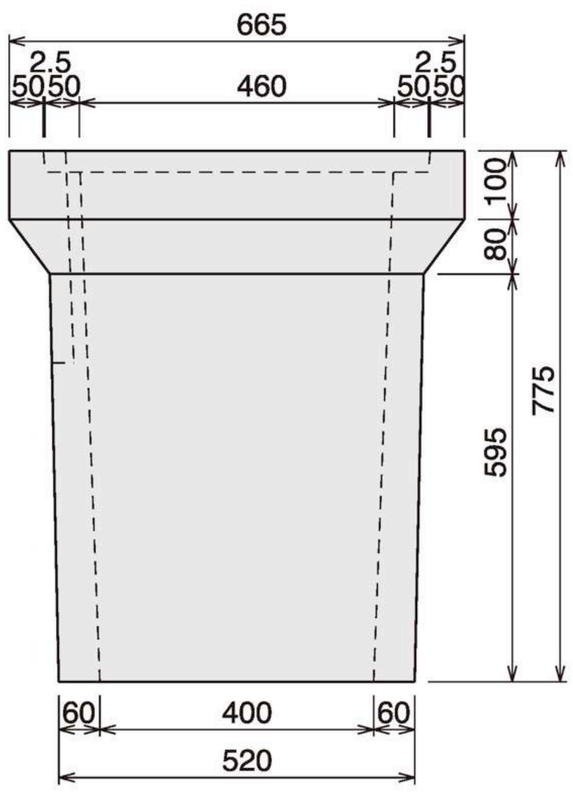


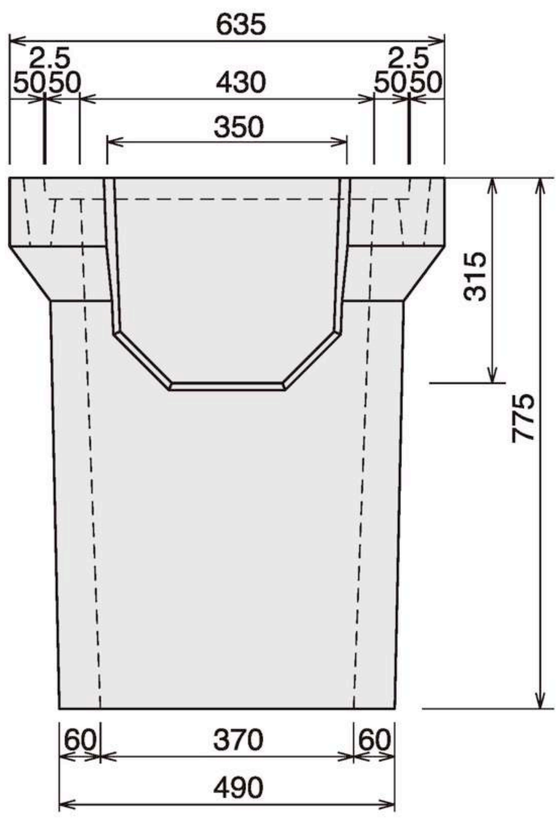
寸法表

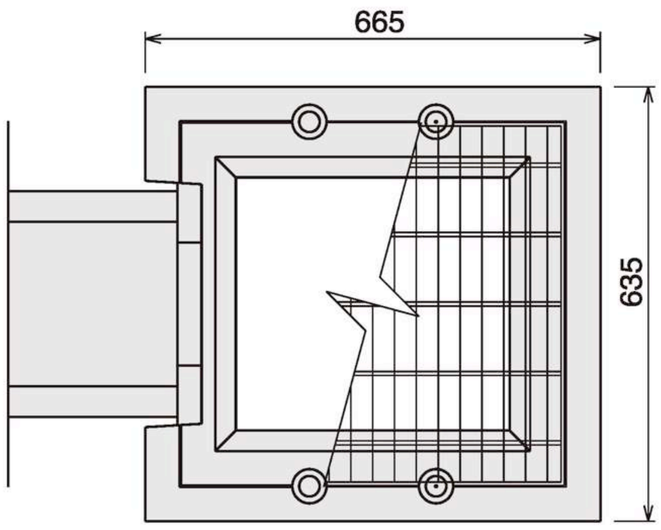
呼び名	寸　法（mm）		参考重量（kg）
グレーチング付集水桝	グレーチング蓋（110°開閉式）	395×400×25	10（枠込）
	躯　体	350×325/290×265×775	190

※グレーチングは、110°開閉式普通目が標準です。細目及びボルト固定式に変更も可能です。

グレーチング付雨水桝（軽荷重） 歩行者対応







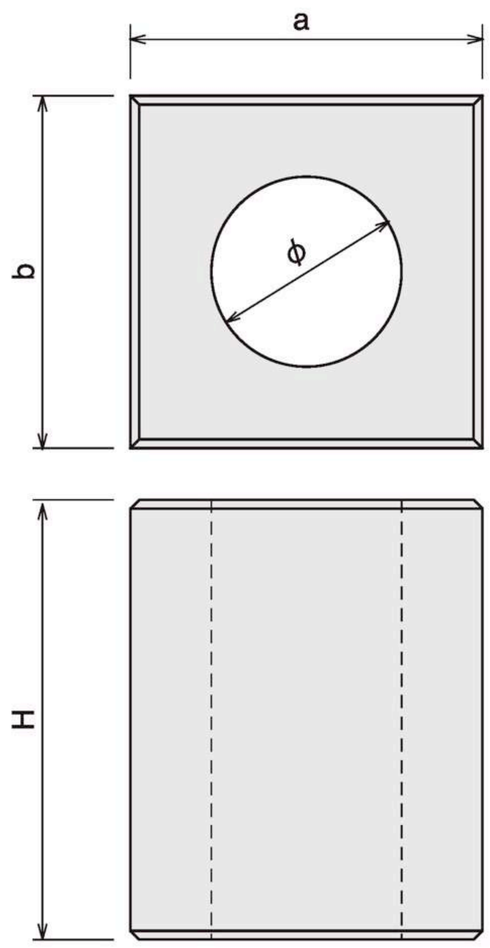
寸法表

呼び名	寸　法（mm）		参考重量（kg）
グレーチング付雨水桝	グレーチング蓋（110°開閉式）	515×500×25	16（枠込）
	躯　体	460×430/400×370×775	220

※グレーチングは、110°開閉式普通目が標準です。細目及びボルト固定式に変更も可能です。

基礎ブロック

フェンス基礎ブロック

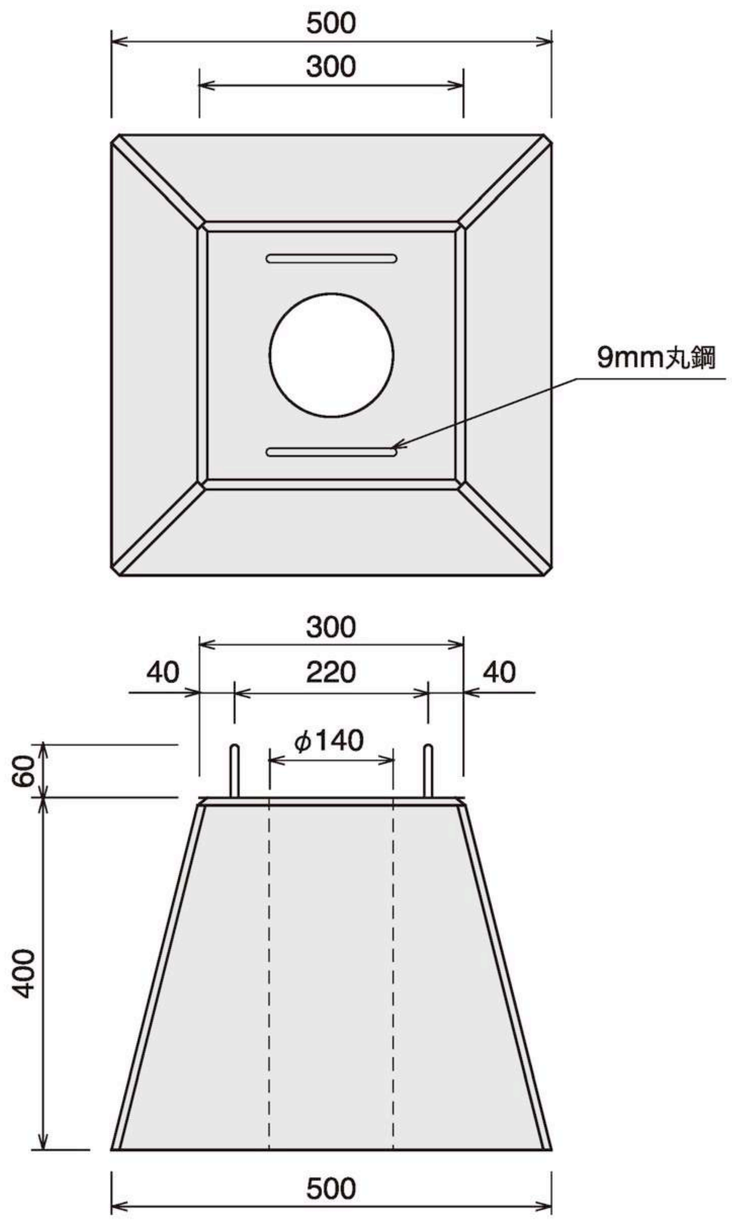


フェンス基礎ブロック 寸法表

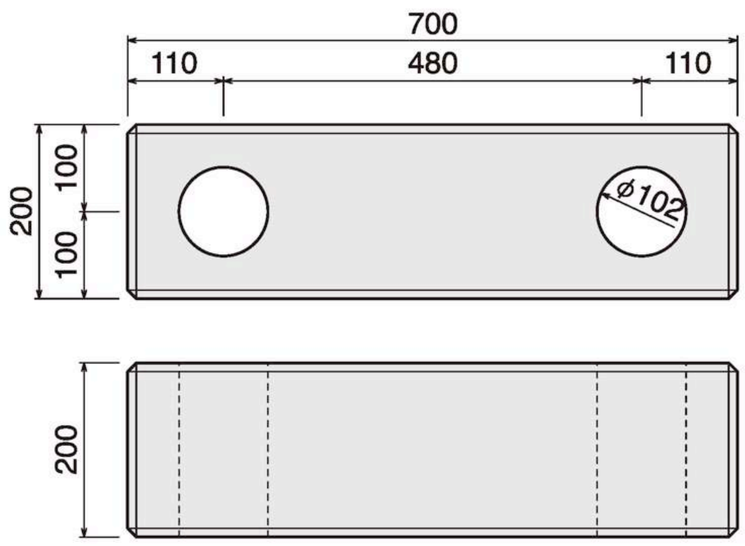
呼び名	寸　法（mm）			参考重量（kg）
	a･b	H	ϕ	
180× 450	180	450	100	26
200× 200	200	200		15
200× 400		400		30
200× 450		450		34
※ 250× 250	250	250	140	27
250× 450		450		50
※ 250× 500		500		55
※ 300× 250	300	250	165	44
300× 300		300		53
300× 400		400		70
300× 450		450		78
300× 500		500		88
300× 600		600		106
300× 650		650		115
※ 300× 700		700		123
※ 300× 800		800		140
350× 450	350	450	216	93
※ 350× 500		500		102
350× 600		600		124
※ 350× 700		700		144
※ 400× 300	400	300		94
400× 400		400		126
400× 500		500		156
400× 600		600		188
400× 700		700		219
400× 800		800		252
500× 500	500	500		264
500× 600		600		317
500× 700		700		370
500× 800		800		423
500× 900		900		476
※ 500×1000		1000		528
※ 500×1100		1100		581
600× 600	600	600		467
600× 700		700		544
600× 800		800		622
600× 900		900		699
※ 600×1000		1000		777
※ 600×1100		1100		855

※は受注生産です。

ガードレール基礎ブロック



特殊基礎ブロック



ガードレール基礎ブロック・特殊基礎ブロック 寸法表

呼び名	寸　法（mm）	ϕ	参考重量（kg）
ガードレール基礎ブロック	300/500×400H	140	137
特殊基礎ブロック	700×200×200H	102-2	64

Products 7

Waterworks & Sewerage Type

上・下水道類

製品カタログ 2024



INDEX

■ 下水道製品

700φ人孔 …… P 199

900φ人孔

マンホール鋳鉄蓋 …… P 200

汚水桝2号マンホール蓋

汚水桝3号マンホール蓋

汚水桝1号・2号（φ330） …… P 201

塩ビ製汚水桝用底版

汚水桝3号（φ500） …… P 202

汚水桝4号（φ700）

下水道マンホール側塊 …… P 203

人孔床版

円形人孔（φ900φ1200）・矩形人孔

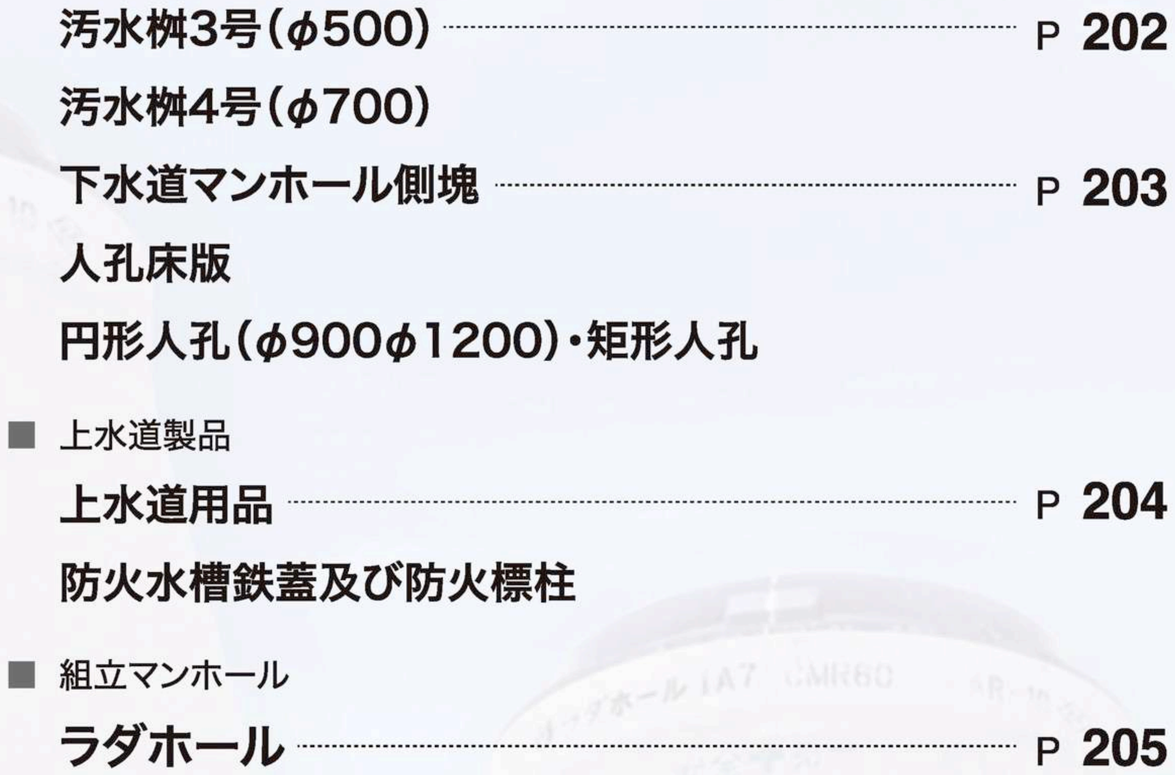
■ 上水道製品

上水道用品 …… P 204

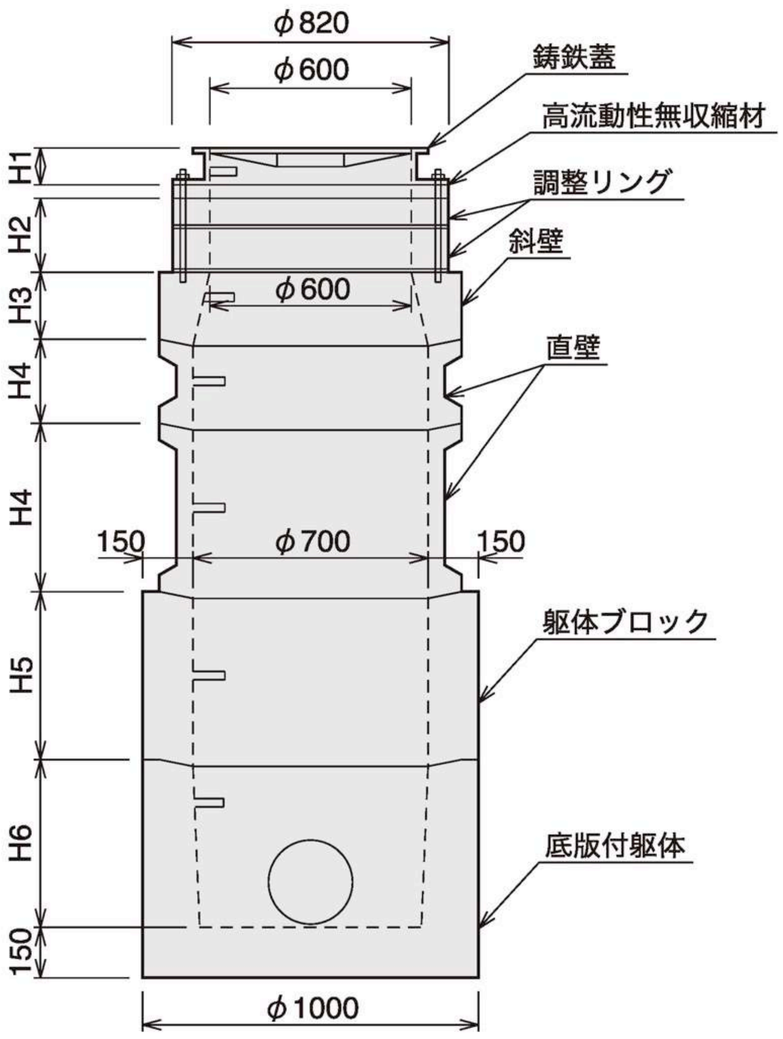
防火水槽鉄蓋及び防火標柱

■ 組立マンホール

ラダホール …… P 205



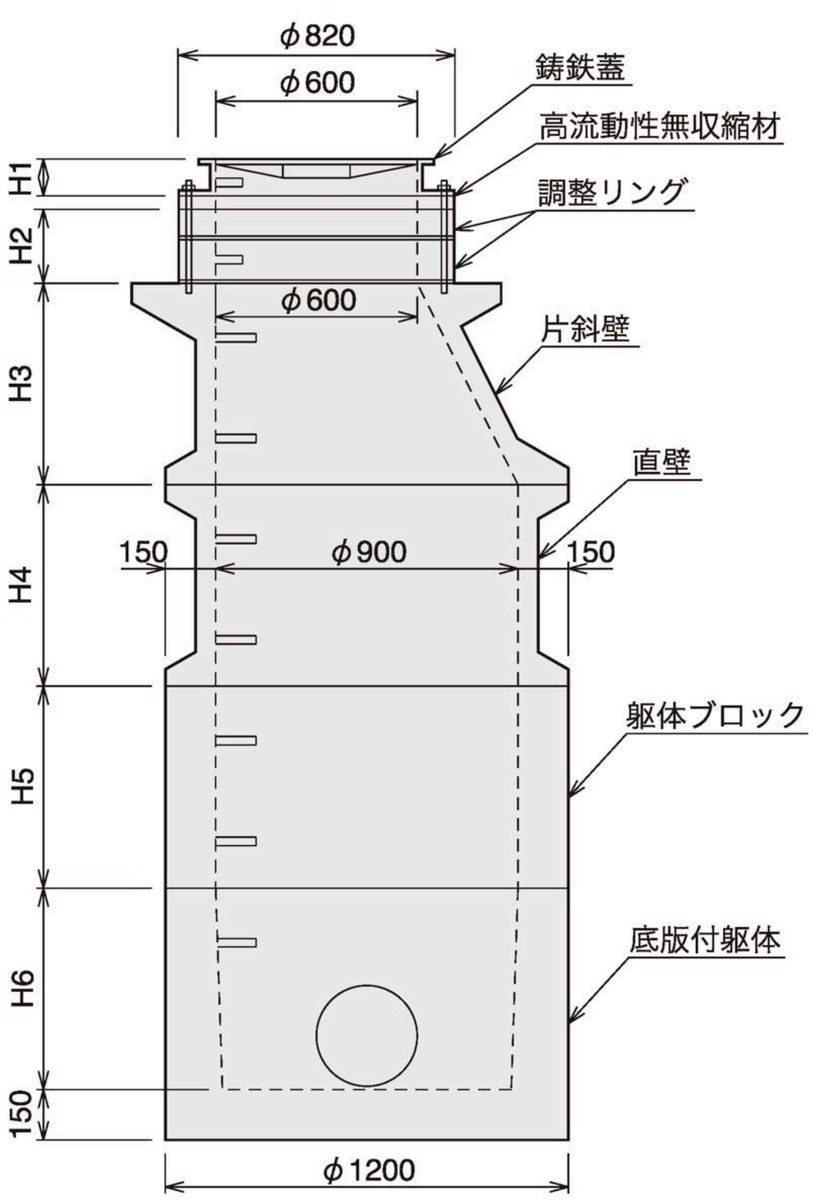
700φ人孔 北九州市型



寸法表

呼び名	高さ (mm)	参考重量 (kg)	H
鉄蓋　T−25	110	91	H1
鉄蓋　T−14		81	
調整リング　80(タラップ付)	80	49	H2
調整リング　120(タラップ付)	120	72	
調整リング　80	80	48	
調整リング　120	120	71	
斜壁　H=200(タラップ1本)	200	157	H3
直壁　H=250(タラップ1本)	250	119	H4
直壁　H=500(タラップ1本)	500	190	
躯体ブロック H=500(タラップ1本)	500	470	H5
底版付躯体　H=500(タラップ1本)	500	747	H6
底版付躯体　H=750(タラップ1本)	750	982	
底版付躯体　H=1000(タラップ1本)	1000	1217	
シーラー・ガイドピン			

900φ人孔 北九州市型



寸法表

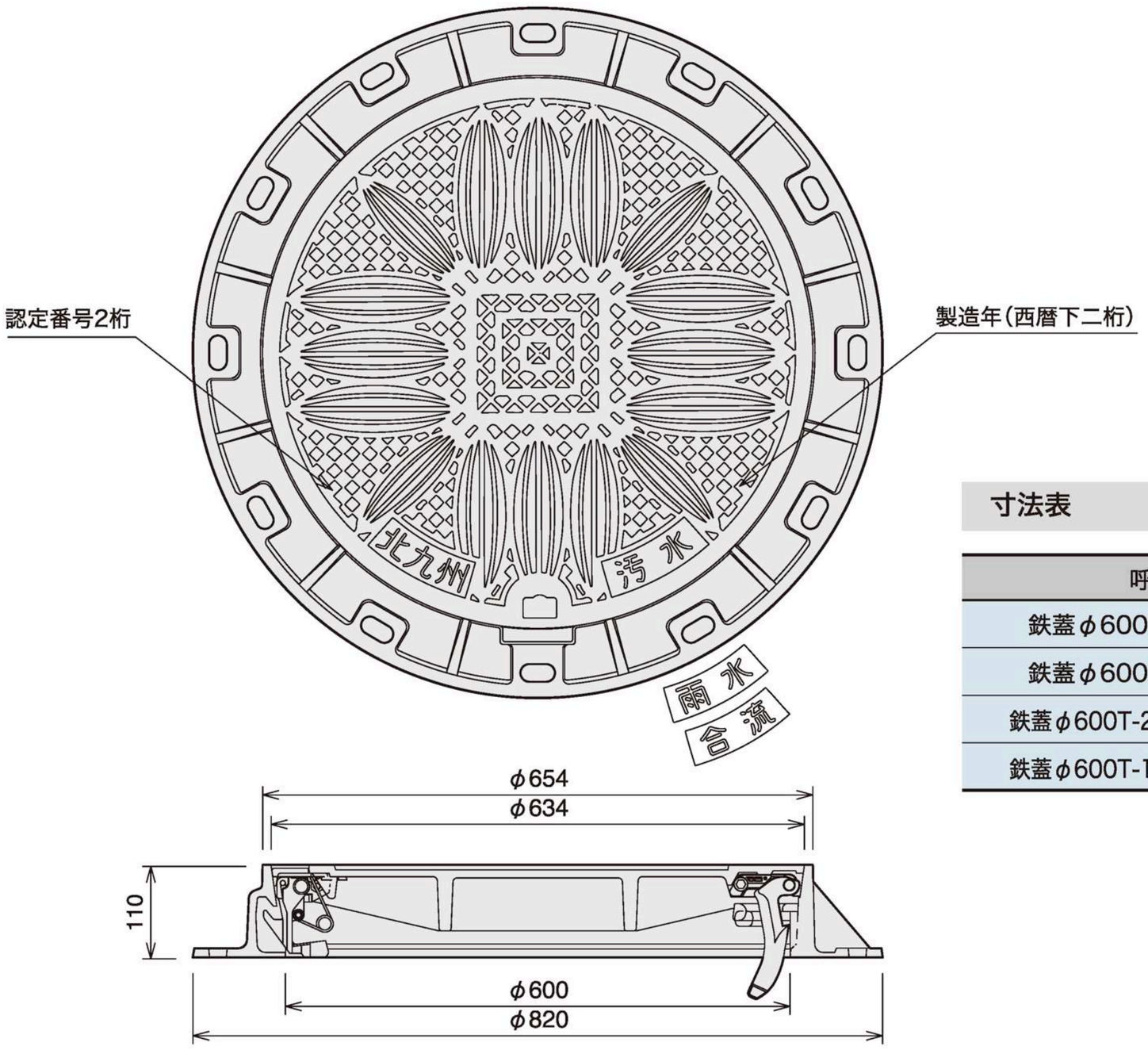
呼び名	高さ (mm)	参考重量 (kg)	H
鉄蓋　T−25	110	91	H1
鉄蓋　T−14		81	
調整リング　80(タラップ付)	80	49	H2
調整リング　120(タラップ付)	120	72	
調整リング　80	80	48	
調整リング　120	120	71	
片斜壁　600A(タラップ1本)	300	326	H3
片斜壁　600B(タラップ1本)	450	376	
片斜壁　600C(タラップ2本)	600	431	
直壁　900A(タラップ1本)	300	240	H4
直壁　900B(タラップ2本)	600	368	
躯体ブロック　300(タラップ1本)	300	348	H5
躯体ブロック　600(タラップ2本)	600	697	
躯体ブロック　900(タラップ3本)	900	1046	
底版付躯体　500(タラップ1本)	500	979	H6
底版付躯体　600(タラップ1本)	600	1095	
底版付躯体　800(タラップ2本)	800	1328	
底版付躯体　900(タラップ2本)	900	1442	
シーラー・ガイドピン			

マンホール蓋取り替え用調整リング

呼び名	規　格	参考重量(kg)
φ600	H=100(タラップ付、インサート付) φ820×φ600	60
φ600	H=100(タラップ無、インサート付) φ820×φ600	59
φ900	H=100(タラップ付、インサート付) φ1145×φ905	83
φ900	H=100(タラップ無、インサート付) φ1145×φ905	82

マンホール蓋 北九州市型

内径600mm鋳鉄蓋

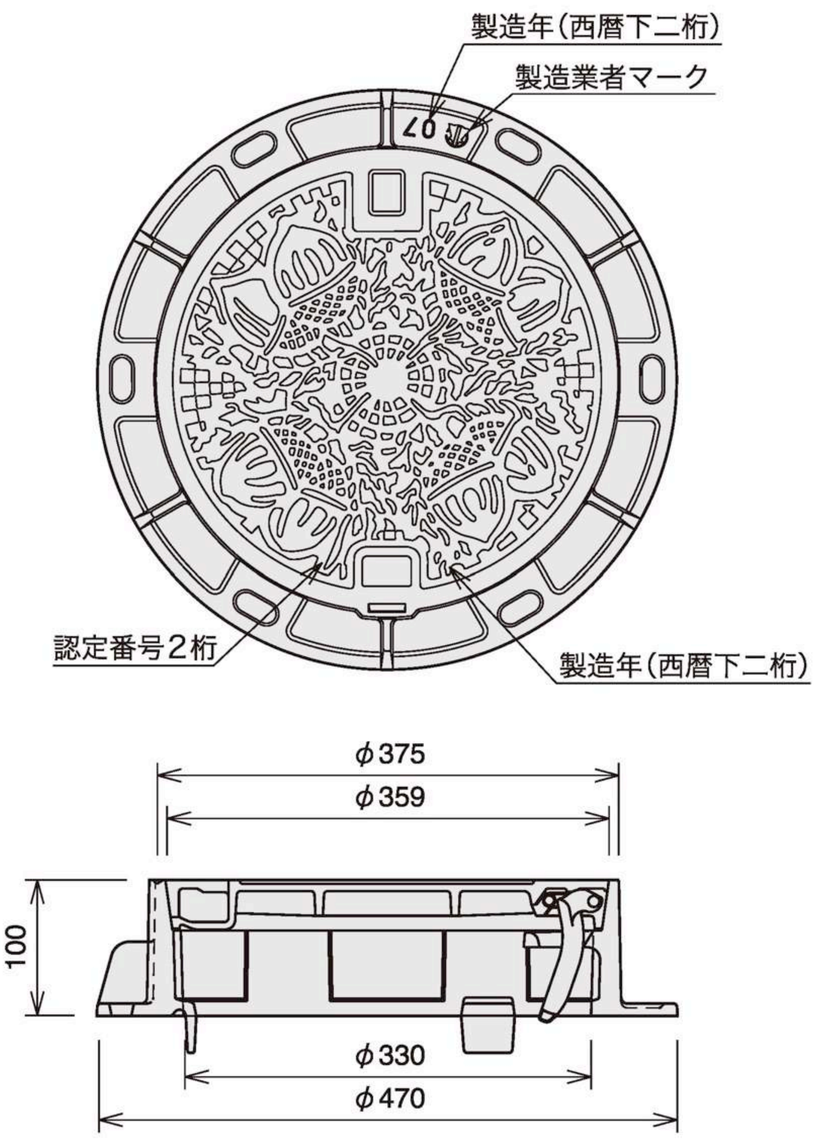


寸法表

呼び名	参考重量(kg)
鉄蓋φ600T-25浮上防止	91
鉄蓋φ600T-14浮上防止	81
鉄蓋φ600T-25浮上防止梯子付	96
鉄蓋φ600T-14浮上防止梯子付	87

汚水桝２号マンホール蓋 北九州市型

内径330mm鋳鉄蓋

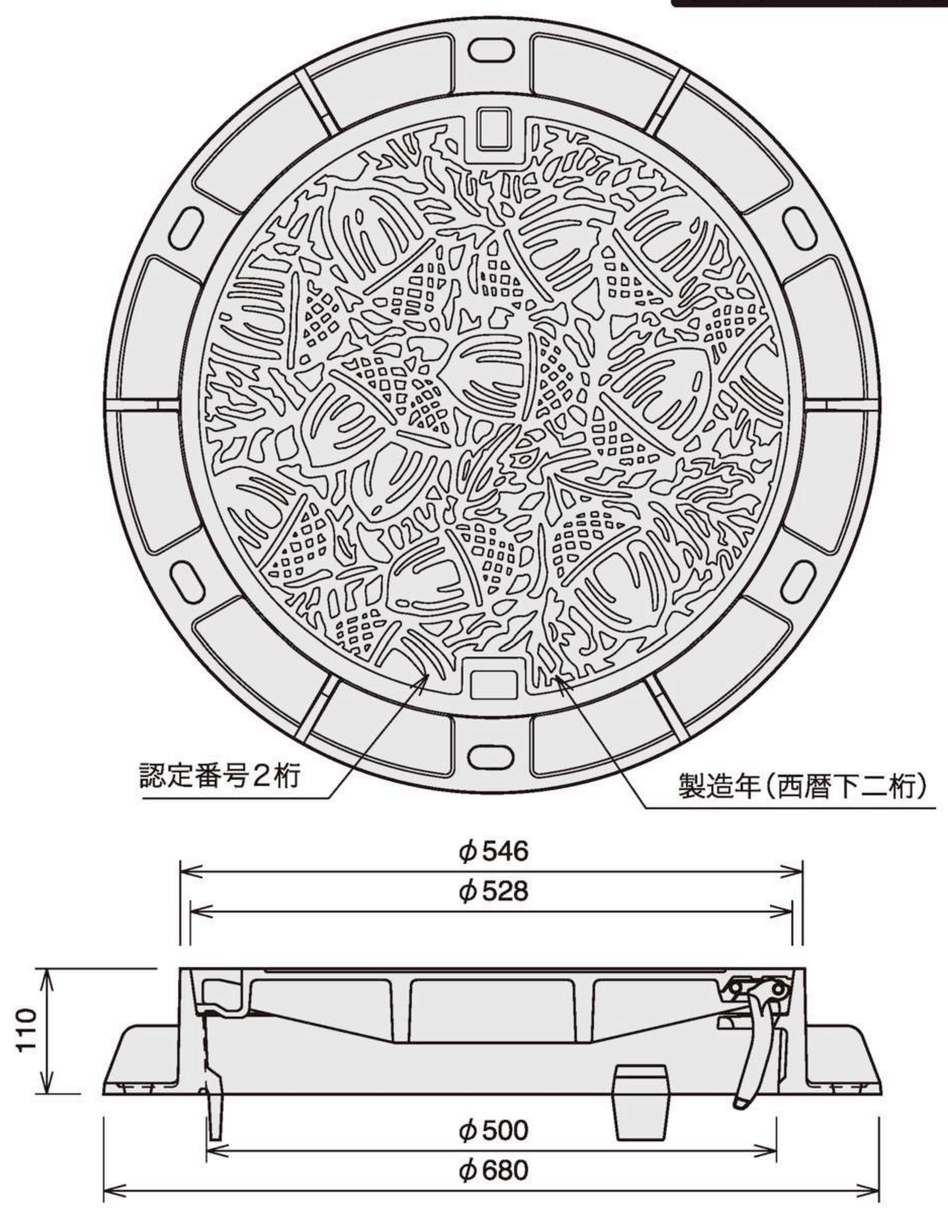


寸法表

呼び名		参考重量(kg)
2号	鉄蓋・枠　T-14	27

汚水桝３号マンホール蓋 北九州市型

内径500mm鋳鉄蓋

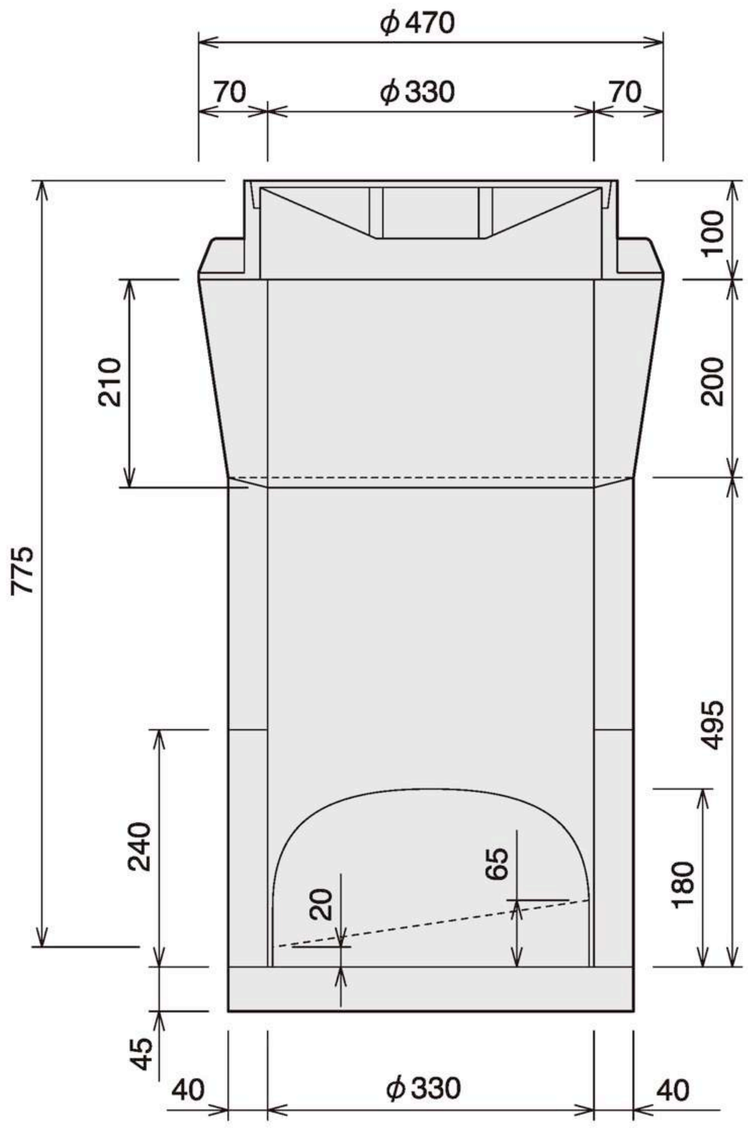


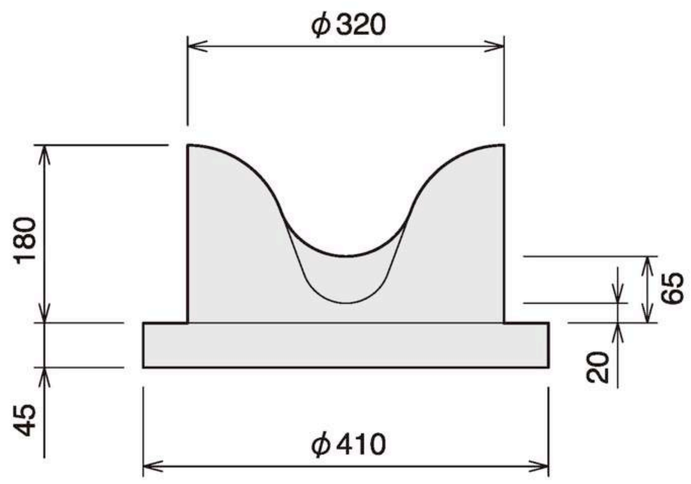
寸法表

呼び名		参考重量(kg)
3号	鉄蓋・枠　T-25	57

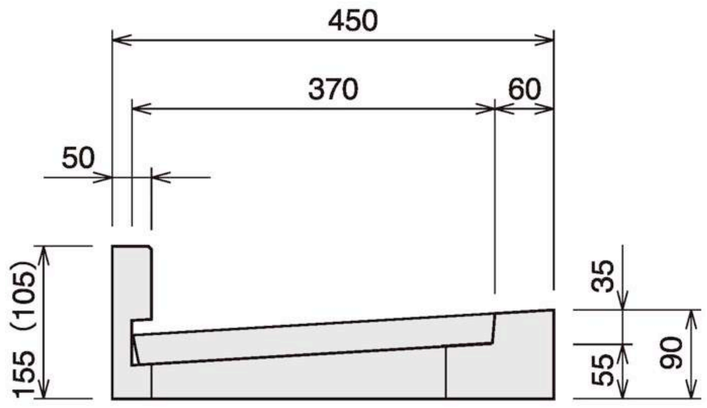
汚水桝1・2号（φ330）

2号鉄蓋、1・2号躯体上、躯体下、インバート（底）



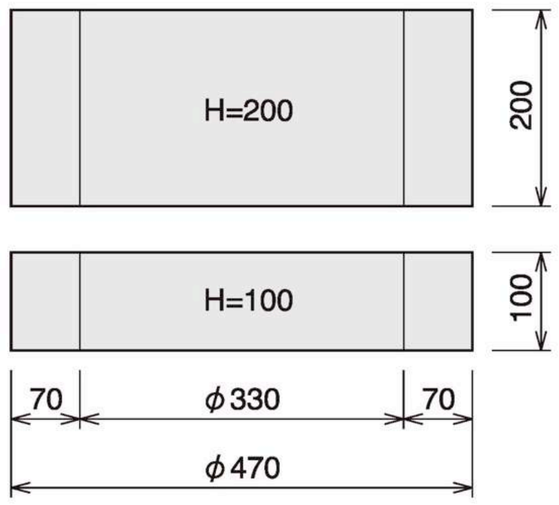


1号蓋・L形枠（５cmカット）



※ゴム板・盗難防止用クサリ付きです。

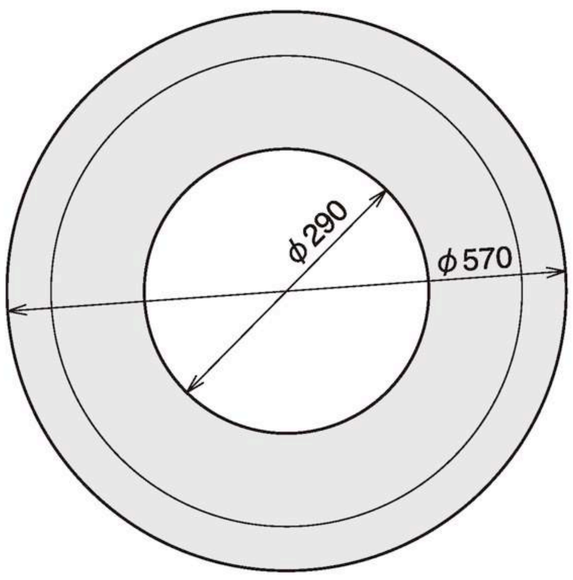
1・2号調整

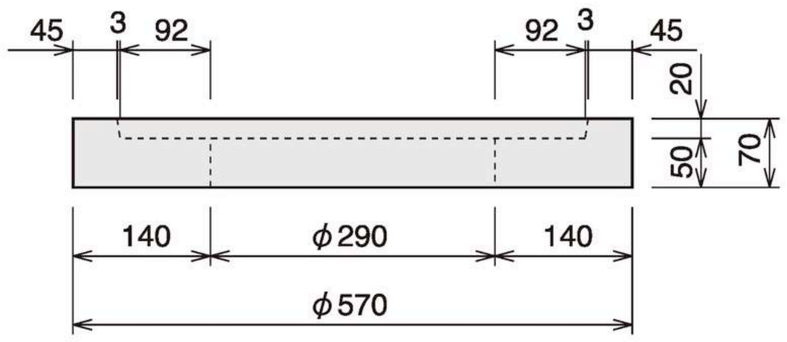


寸法表

呼び名		参考重量(kg)
1号	蓋（鋳鉄製）	15
	L形枠（カット）	33(30)
2号	鉄蓋・枠 T-14	27
1、2号	躯体（上）	31
	躯体（下）	49
	インバート（底）	32
	調整H=100	22
	調整H=200	44

塩ビ製汚水桝用底版



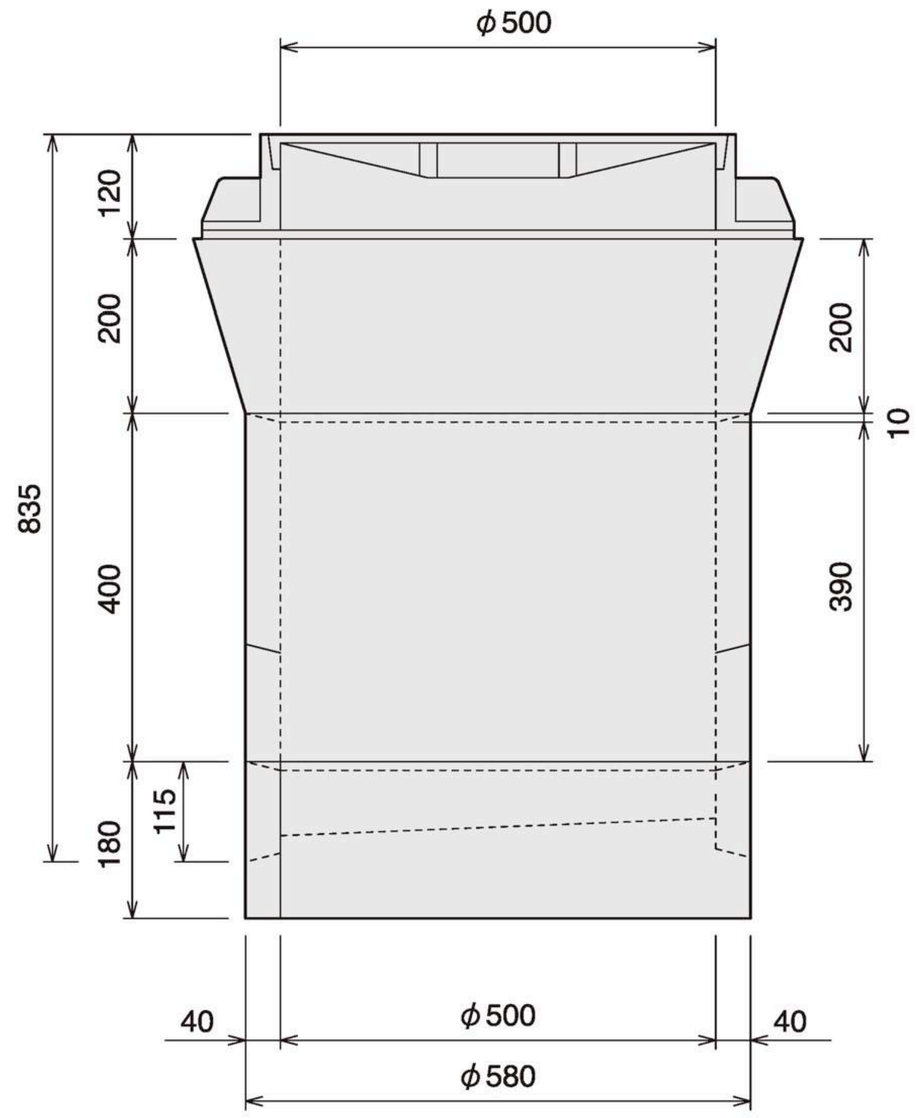


寸法表

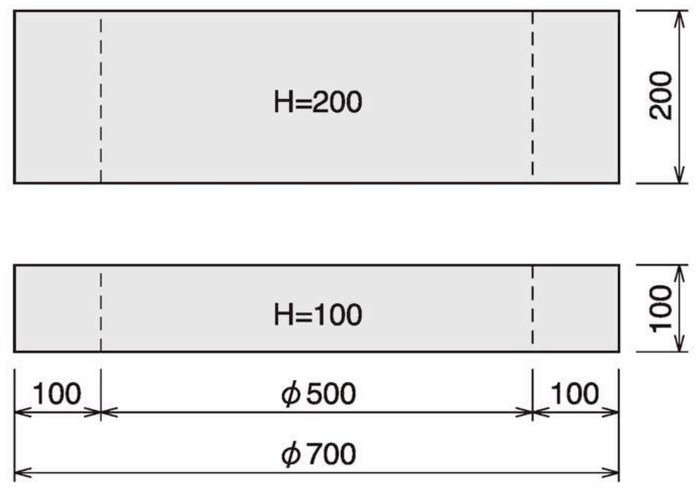
呼び名	参考重量(kg)
塩ビ製2号汚水桝用底版	26

汚水桝3号（φ500）

躯体上・躯体下・インバート（底）



調整ブロック



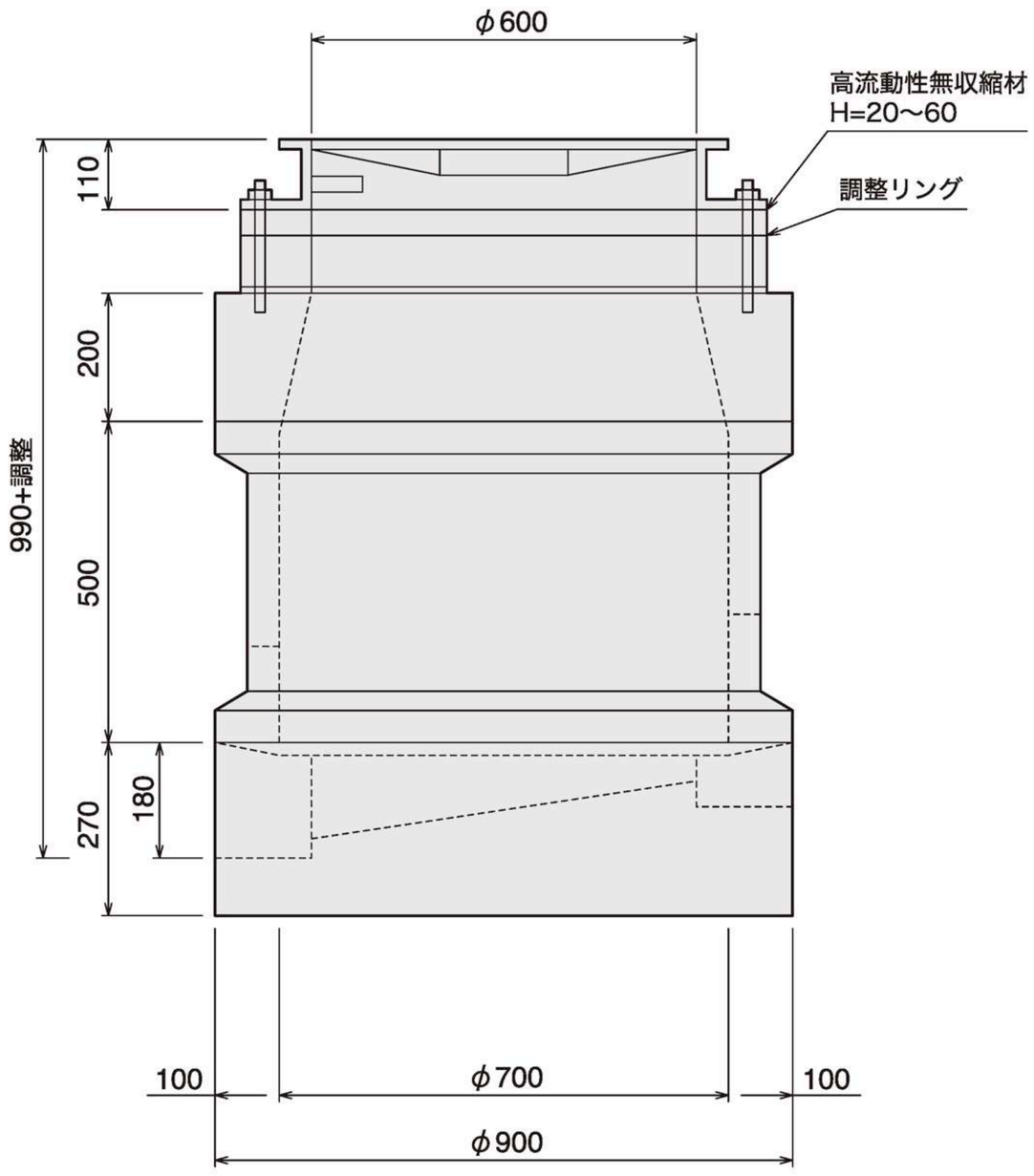
寸法表

呼び名	参考重量(kg)
鉄蓋・枠 T-25	57
躯体（上）	59
躯体（下）	58
※ インバート（底）	75
調整 H=200	90
調整 H=100	45

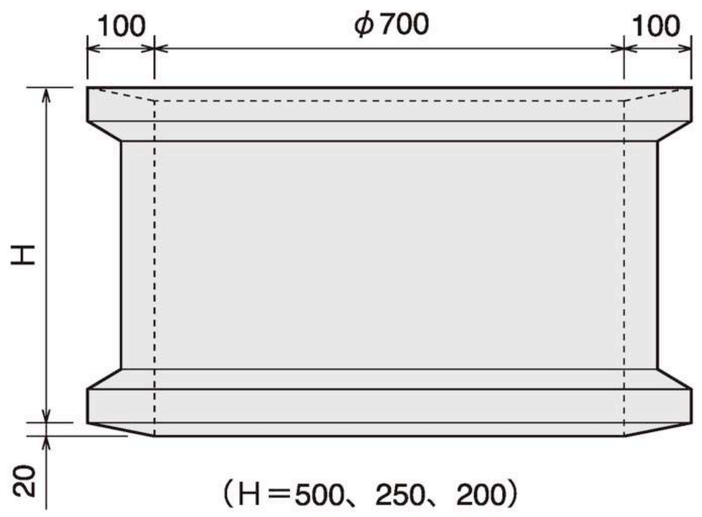
※インバートのみ（T-14）受注生産になります。

汚水桝4号（φ700）

躯体上・躯体下・インバート（底）



調整ブロック



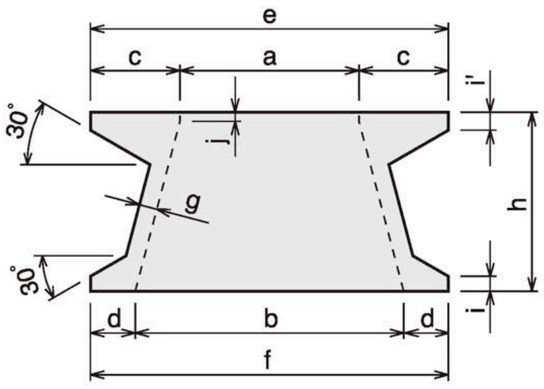
寸法表

呼び名	参考重量(kg)
鉄蓋φ600 T-25 標準	91
鉄蓋φ600 T-14 標準	81
調整リング 80	48
躯体（上）	150
躯体（下）	161
※ インバート（底）	255
調整 H＝200	95
調整 H＝250	109
調整 H＝500	180

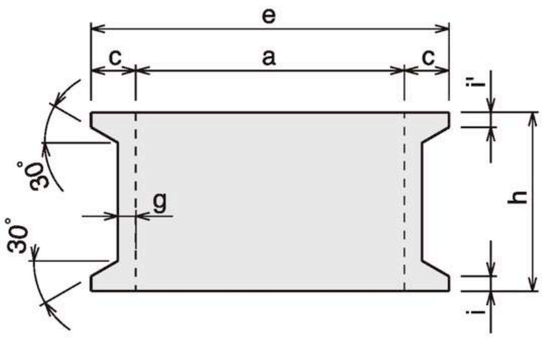
※インバートのみ（T-14）受注生産になります。

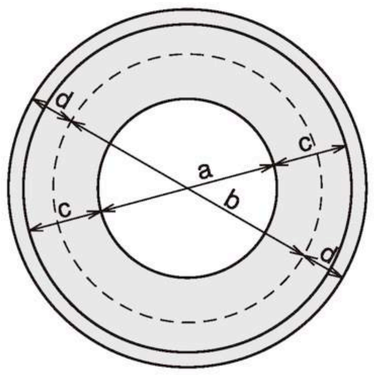
下水道マンホール側塊

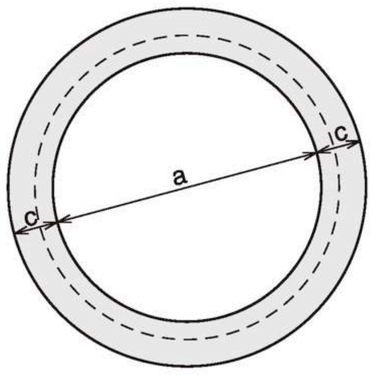
斜　壁



直　壁







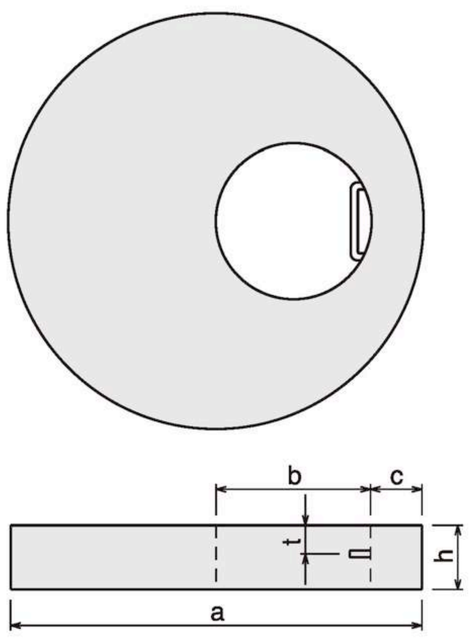
寸法表

呼び名		寸　法 (mm) a	b	c	d	e	f	g	h	i	i'	j	参考重量 (kg)
マンホール斜壁	600A	600	900	250	150	1100	1200	60	300	50	60	30	315
	600B								450				360
	600C								600				415
	600D		1200				1500	70				40	530
	900	900		150		1200					50	—	485
	1200	1200	1500			1500	1800	80				—	655
マンホール直壁	900A	900	—	150	—	1200	—	60	300	50	50	—	240
	900B		—		—		—		600			—	360
	1200A	1200	—		—	1500	—		300			—	320
	1200B		—		—		—	70	600			—	510
	1500A	1500	—		—	1800	—		300			—	405
	1500B		—		—		—	80	600			—	690

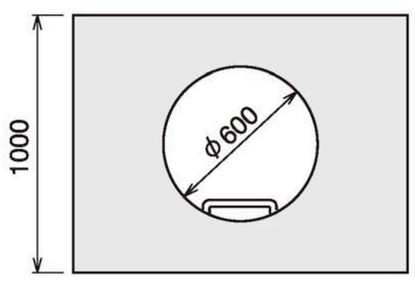
※マンホール直壁（900B、1200B）浸透対応用孔付あります。

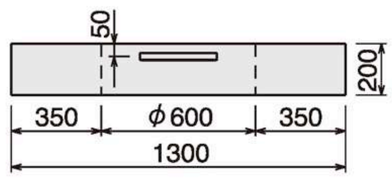
人孔床版

円形床版



矩形床版





寸法表

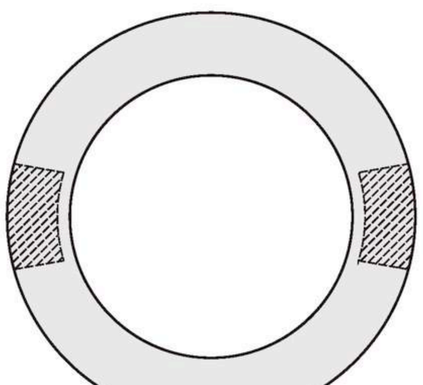
呼び名	寸　法 (mm) a	b	c	t	h	参考重量 (kg)
円形　900用	1300	600	200	50	200	522
円形 1200用	1600			100	250	1080
円形 1200用	1600	900			200	688
円形 1500用	1900	600			250	1595
円形 1500用	1900	900		150		1374
※ 円形 1800用	2300	600	250	100		2420
※ 円形 1800用	2300	900		150		2199
※ 円形 2000用	2500					2510(工場渡し)
※ 円形 2200用	2700					2990(工場渡し)

※印の分につきましては、受注生産です。

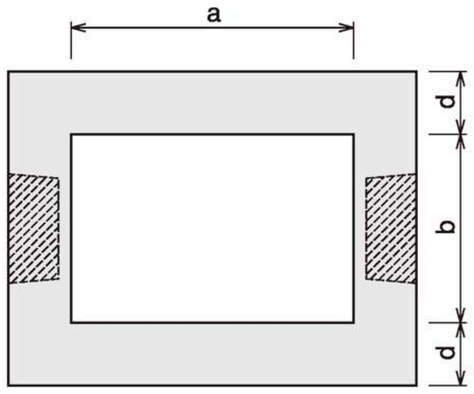
呼び名	参考重量(kg)
矩形600×900用	509

円形人孔（φ900φ1200）・矩形人孔

円形下部ブロックφ900φ1200用



矩形下部ブロック(900x600)



寸法表

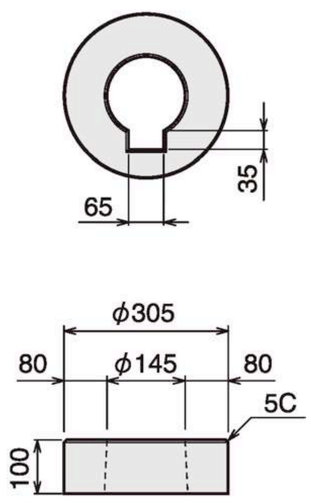
呼び名	寸　法 (mm) a	d	h	h=1m当たり参考重量(kg)
900	900	200	現地寸法に依る	1658
1200	1200			2070

呼び名	寸　法 (mm) a	b	d	h	h=1m当たり参考重量(kg)
矩　形	900	600	200	現地寸法に依る	1842

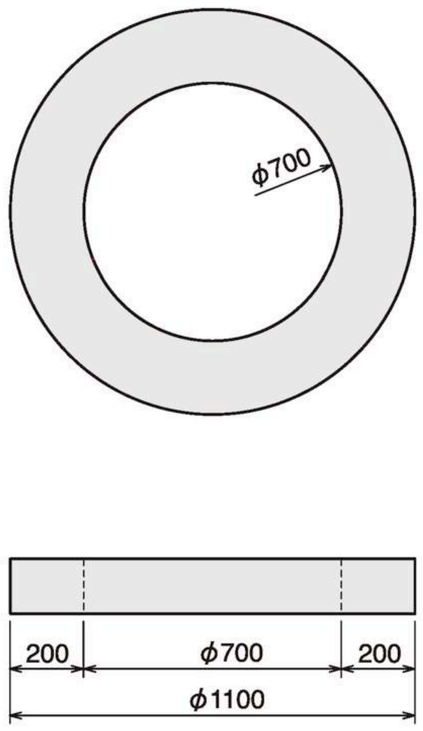
※穴径及び角度・高さは施工箇所に応じて受注生産致します。

上水道用品 北九州市型

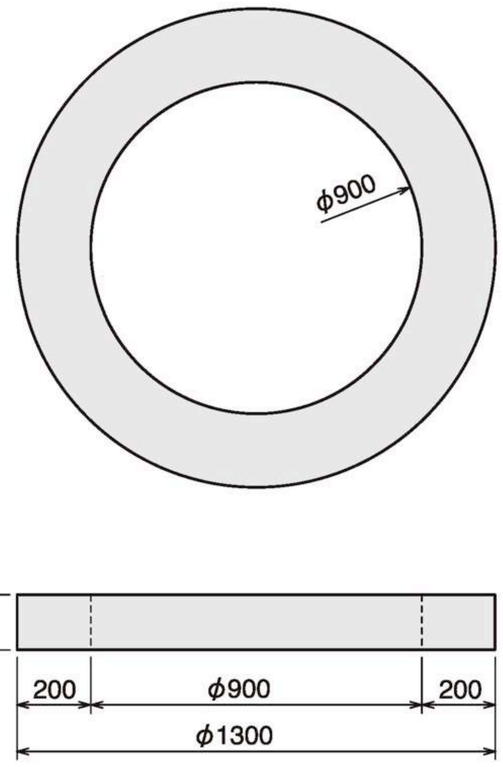
止水栓保護枠



特殊円形床版（孔径700）



特殊円形床版（孔径900）



寸法表

呼び名	寸法 (mm)	参考重量 (kg)
止水栓保護枠	φ305×100H	13

寸法表

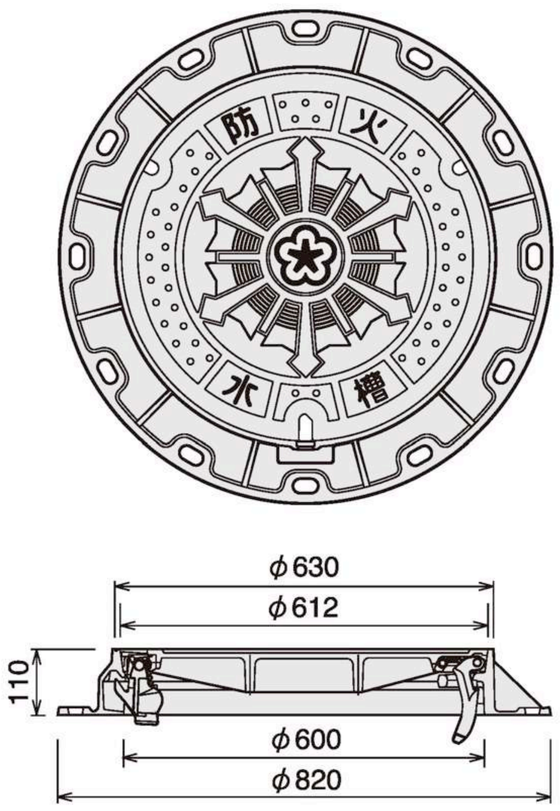
呼び名	寸法 (mm)	参考重量 (kg)
特殊円形床版（孔径700）	φ1100×150H	212

寸法表

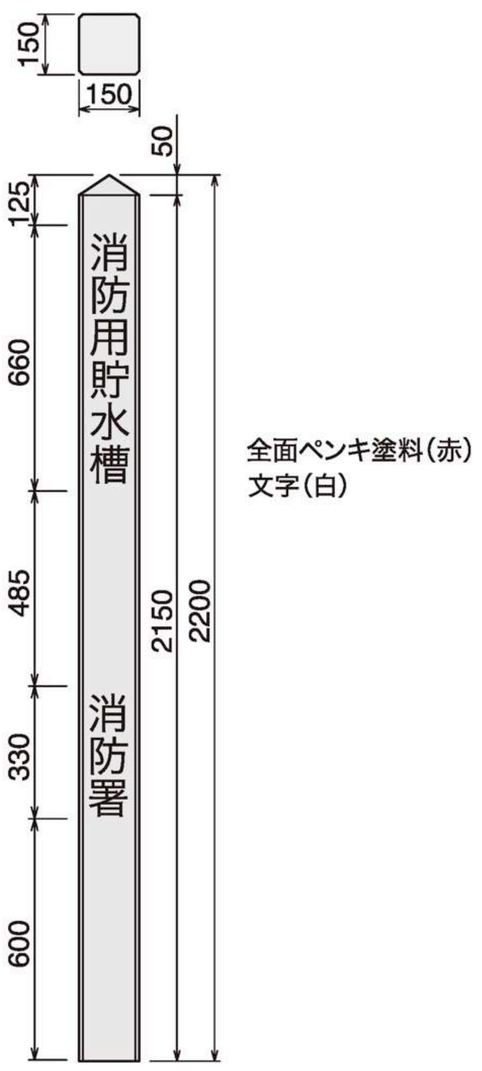
呼び名	寸法 (mm)	参考重量 (kg)
特殊円形床版（孔径900）	φ1300×150H	259

防火水槽鉄蓋及び防火標柱 北九州市型

防火水槽鉄蓋



防火標柱（北九州市型）





寸法表

呼び名	参考重量(kg)
鉄蓋	61
標柱	120

ラダホール LADDER HOLE

組立マンホール(日本下水道協会認定品)日本下水道協会規格　JSWAS A-11　Ⅰ種・Ⅱ種



ラダホールは人間工学に基づいて考えられた信頼性の高い組立マンホールです。

下水も雨水も貴重な水資源です。
下水道管路の維持管理に、雨水の貯留や地下浸透など、
より良い環境整備及び水利事業等を支えるための
提案をしていきたいと考えております。

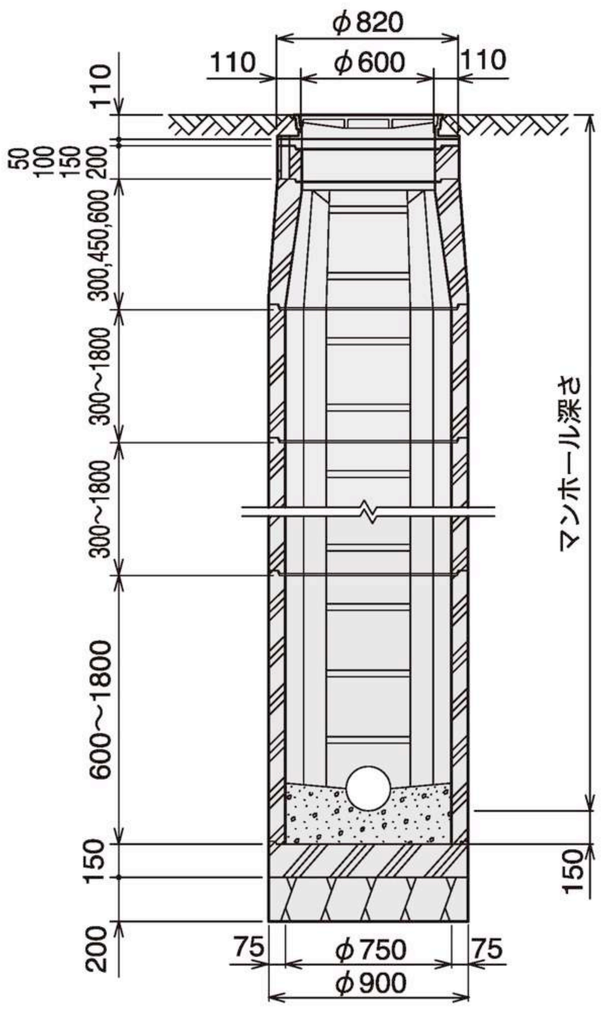
品　質	● 認定工場での高い品質基準により製造出荷されております。
埋設深さ	● 性能区分Ⅰ種は5mまで設置可能です。 ● 性能区分Ⅱ種は10mまで設置可能です。
耐震性能	● 特殊シリコーン樹脂接合材「ラダシール」で接合し、 レベル1およびレベル2の地震動に耐えることができます。(接着方式)
水密性能	● 接合部の水密性能は、Ⅰ種で0.05MPa、Ⅱ種で0.10MPaの水圧に 耐えることができます。
安全性	● 足掛金具は幅500mm(1号以上)のハシゴ状で、 両端の安全壁で昇降時の横スベリを防ぎます。
施工性	● 各部材は3点以上で吊るため、限りなく水平に近い状態で 迅速な設置が可能です。
汎用性	● 中継ポンプ場、非常時のトイレ、雨水貯留及び浸透など 様々な用途に対応しています。※抗菌タイプも製造しております。

ラダホール標準構造図

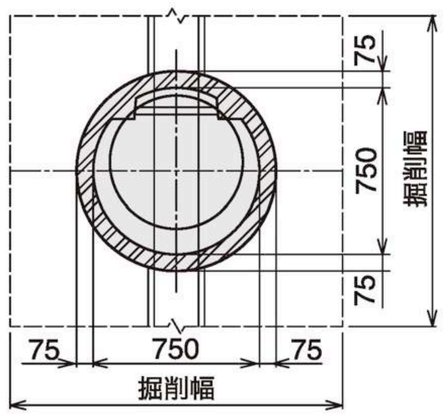
ラダホール 0号　Ⅰ種

0N-6型…φ600の鉄蓋が設置できる形式です。

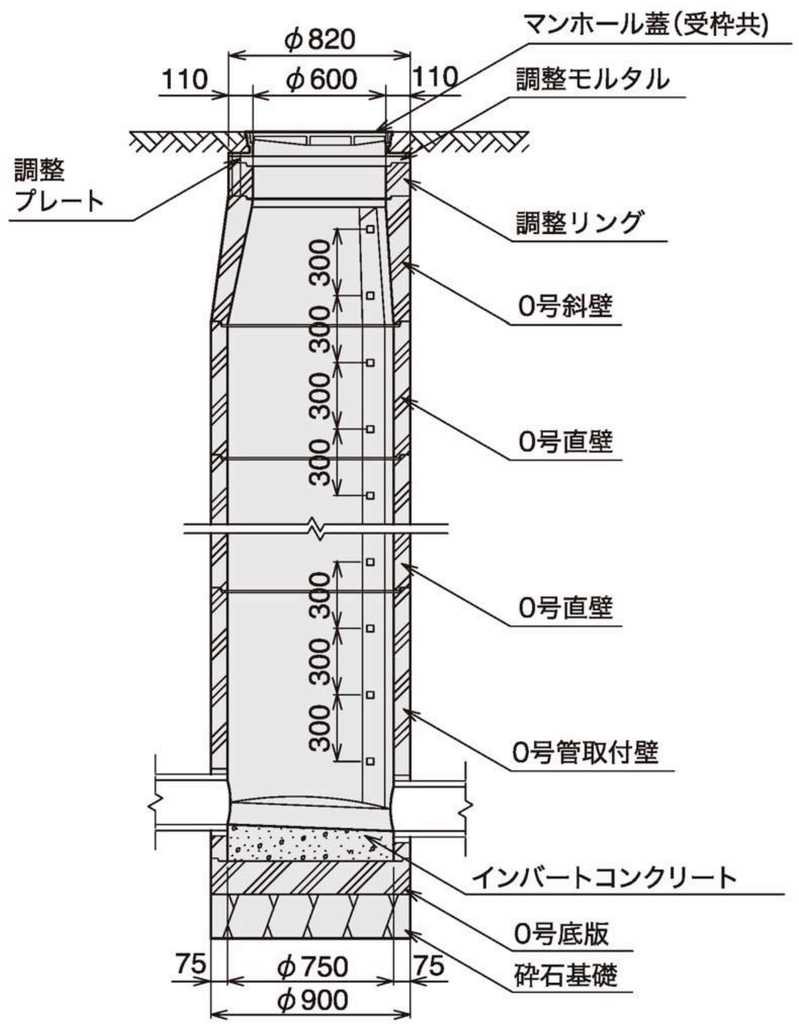
【 縦断面図 】



【 平面図 】



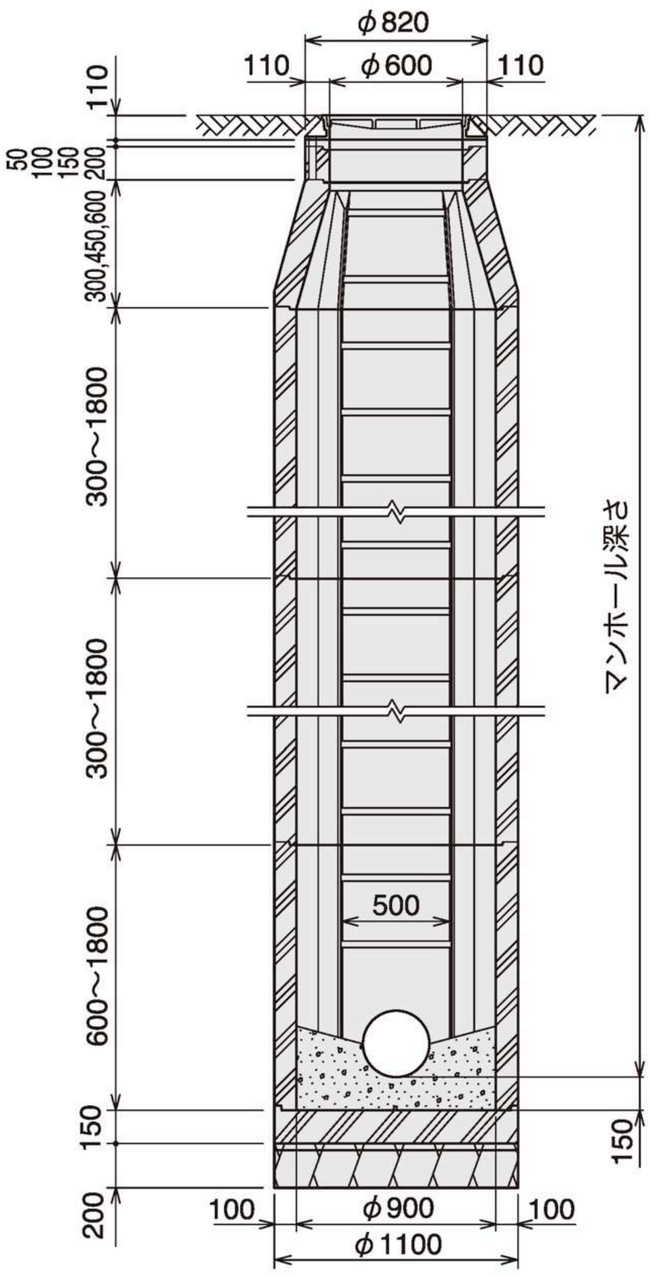
【 横断面図 】



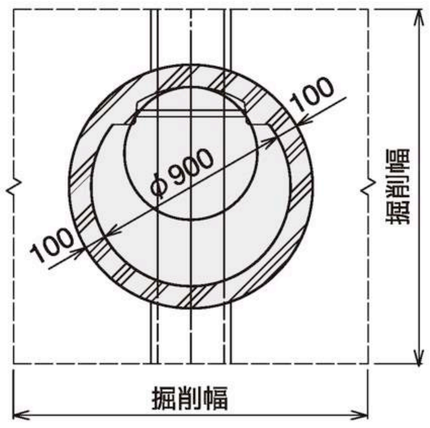
ラダホール1号　Ⅰ種・Ⅱ種

1N-6型…φ600の鉄蓋が設置できる形式です。

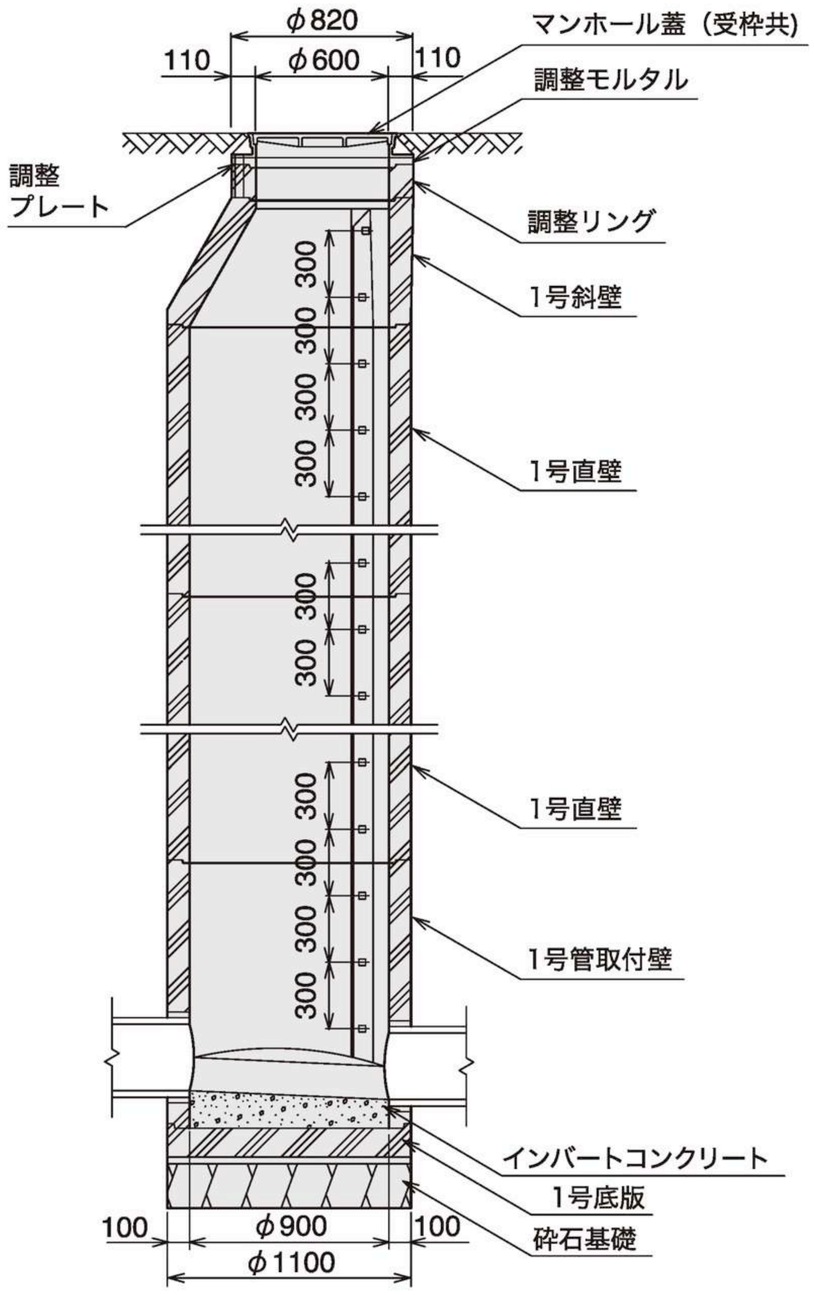
【 縦断面図 】



【 平面図 】



【 横断面図 】



1号マンホールには 他に右記の形式があります。	・1N–9型……斜壁にφ900の鉄蓋が設置できる形式です。 ・J1–6型……φ900の連結直壁を設置する形式です。

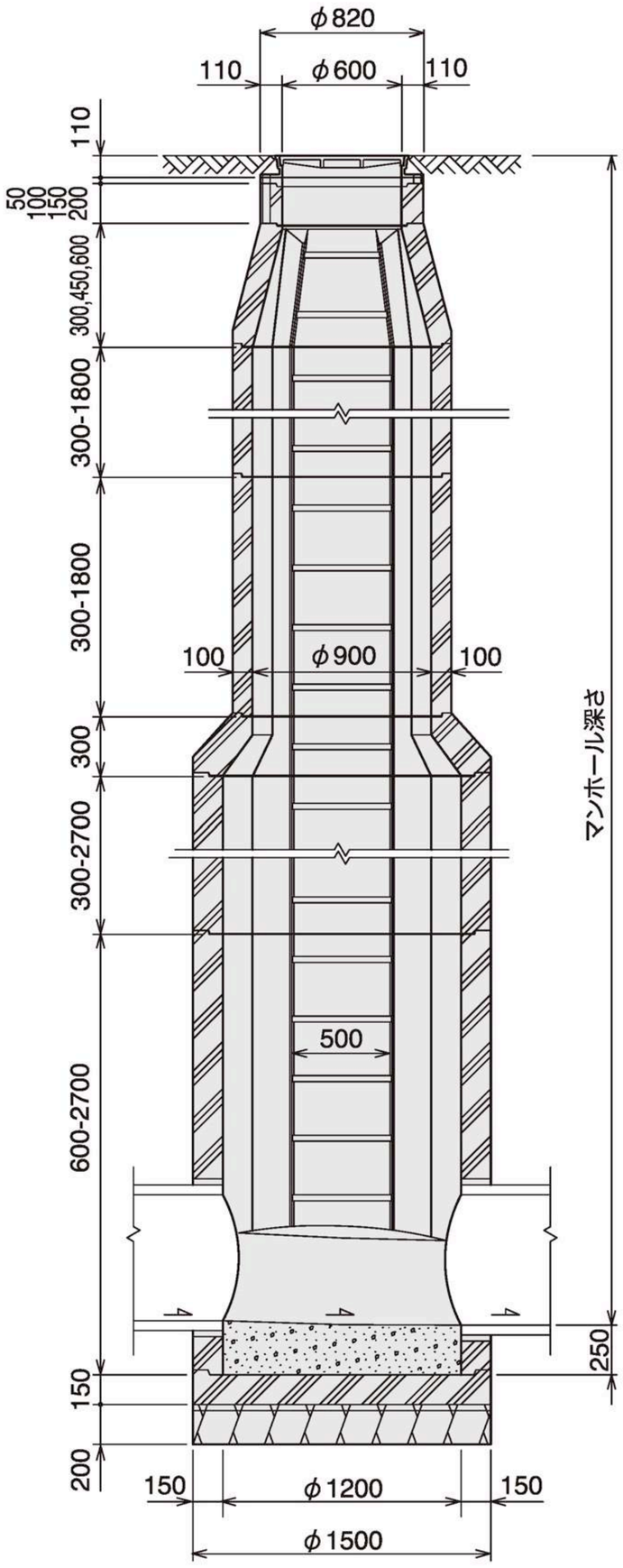
直壁部に踊り場付直壁及びグレーチング（FRP）製踊り場が設置できます。

組立マンホール

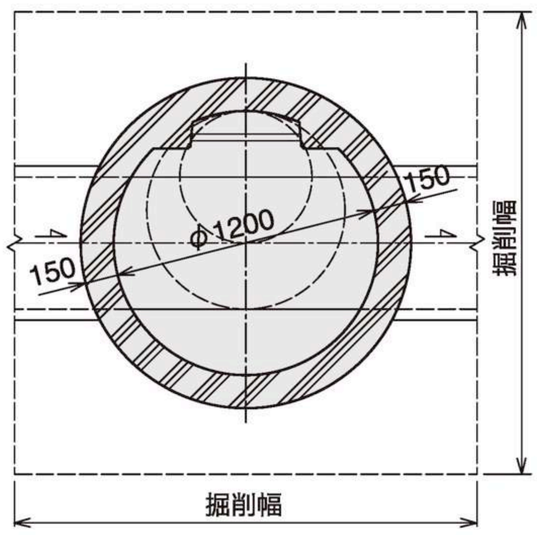
ラダホール標準構造図

ラダホール2号　Ⅰ種・Ⅱ種　2N9-6型……中間斜壁で1号（φ900）に絞る形式です。

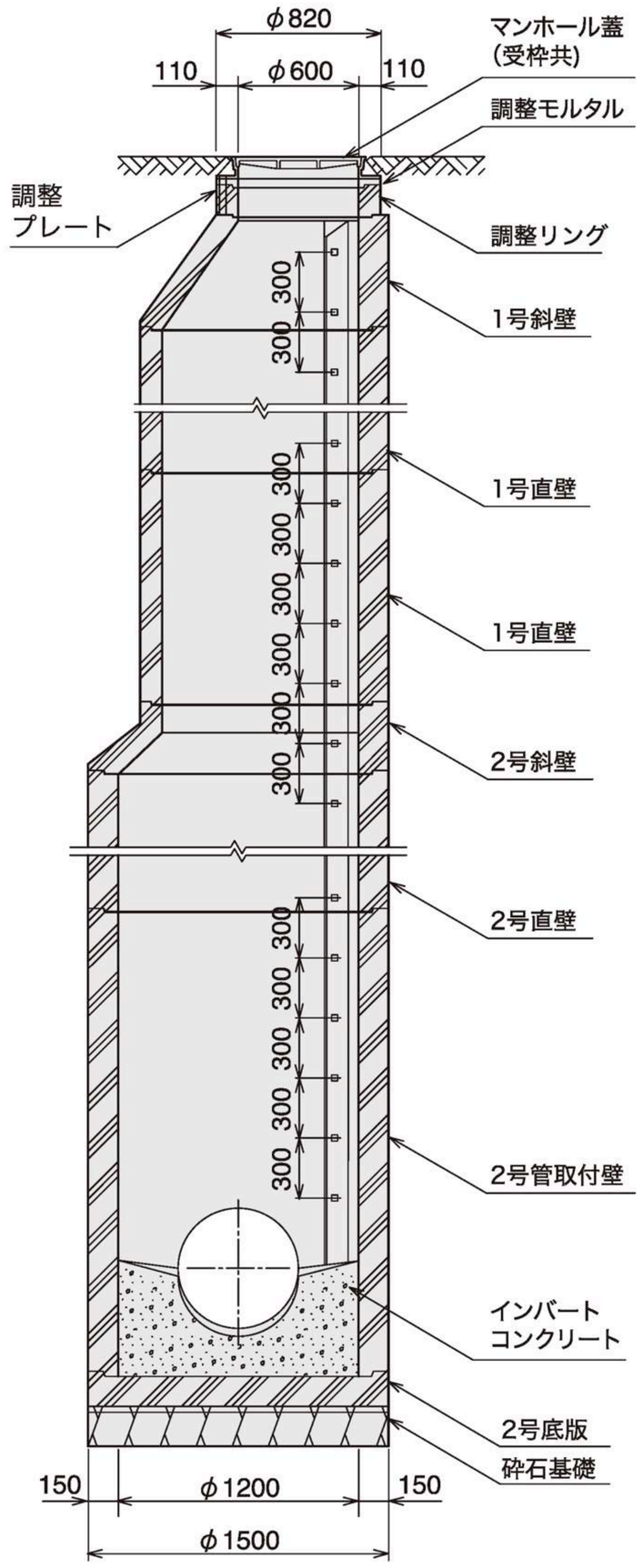
【 縦断面図 】



【 平面図 】



【 横断面図 】

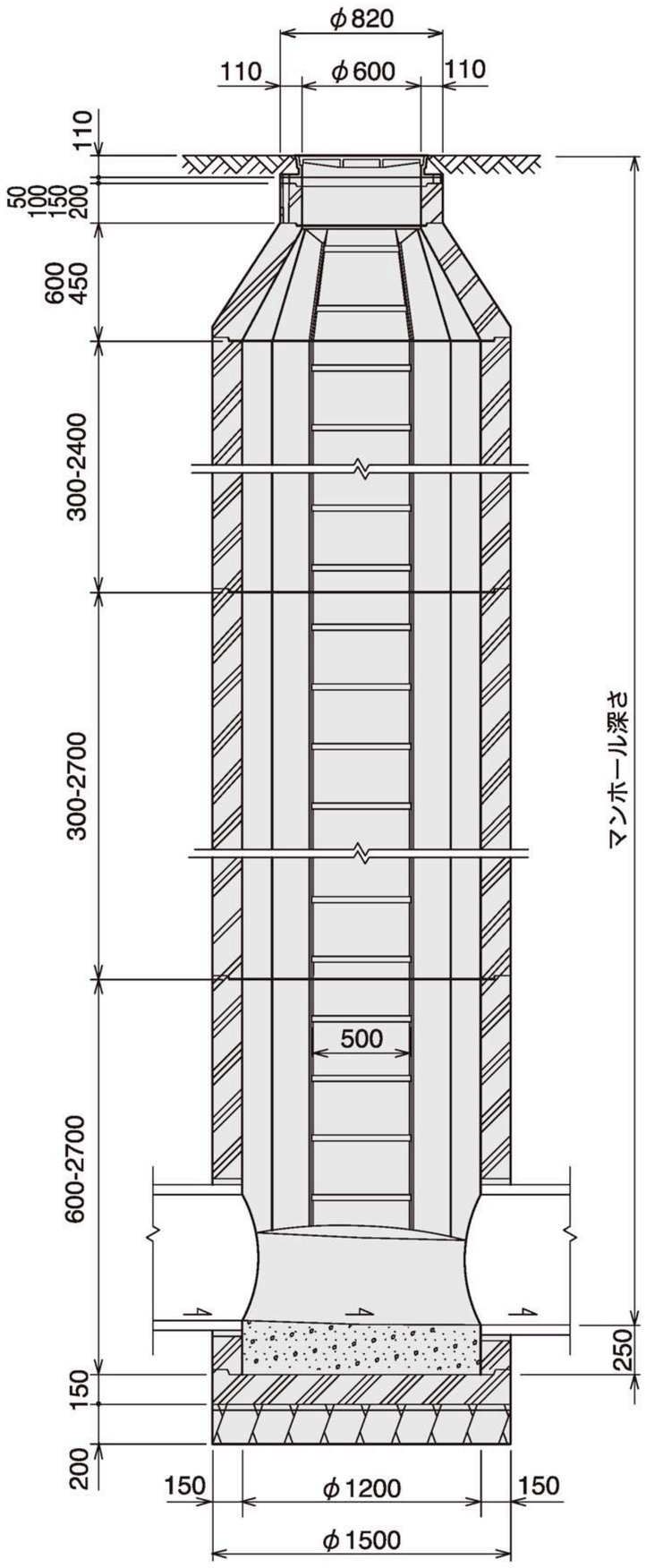


2号マンホールには他に右記の形式があります。	・2P9–6型……中間スラブを使用して1号（φ900）に絞る形式です。 ・2号及び1号直壁部に、踊り場付直壁及びグレーチング（FRP）製踊り場が設置できます。

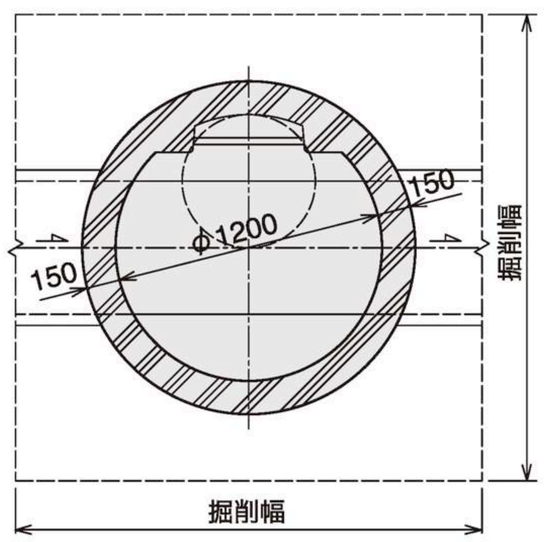
ラダホール2号　Ⅰ種・Ⅱ種

2N-6型……2号斜壁にφ600の鉄蓋が設置できる形式です。

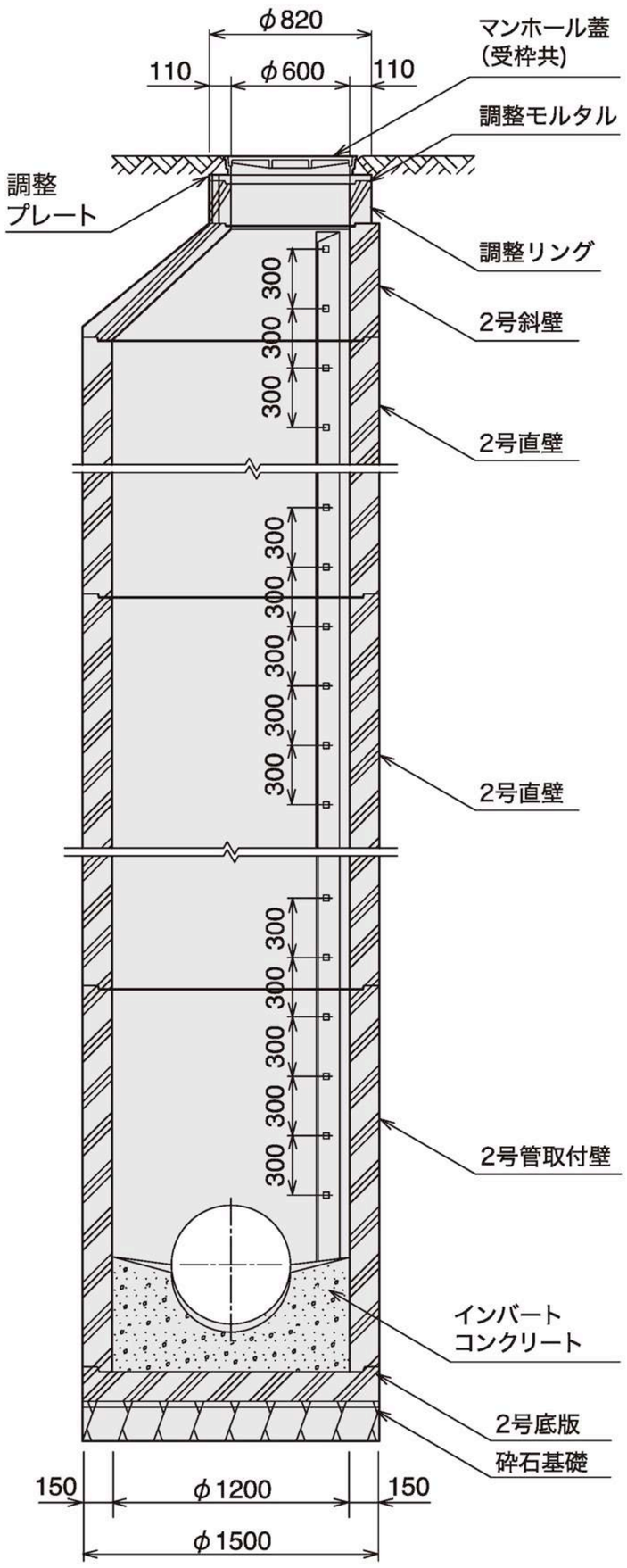
【 縦断面図 】



【 平面図 】



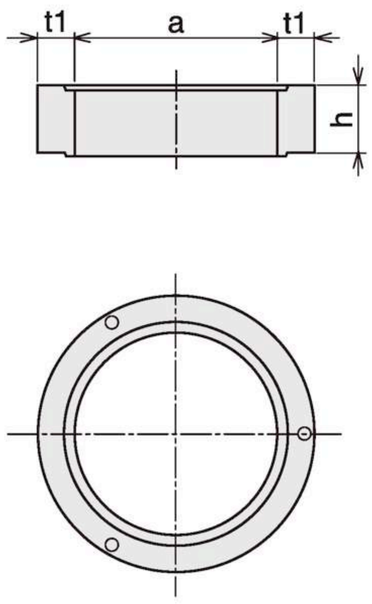
【 横断面図 】



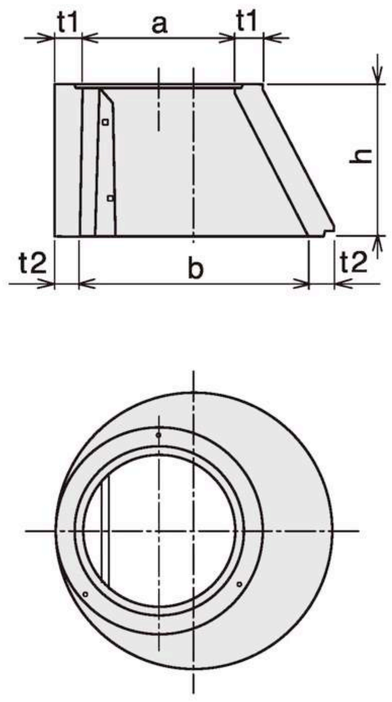
2号マンホールには他に 右記の形式があります。	・2P–6型……スラブを使用してφ600の鉄蓋を設置できる形式です。 ・2P–9型……スラブを使用してφ900の鉄蓋を設置できる形式です。 ・2N–9型……斜壁にφ900の鉄蓋を設置できる形式です。 ・J2–6型……φ1200の連結直壁を使用する形式です。 ・踊り場付直壁及びグレーチング（FRP）製踊り場が設置できます。

ラダホール標準構造図

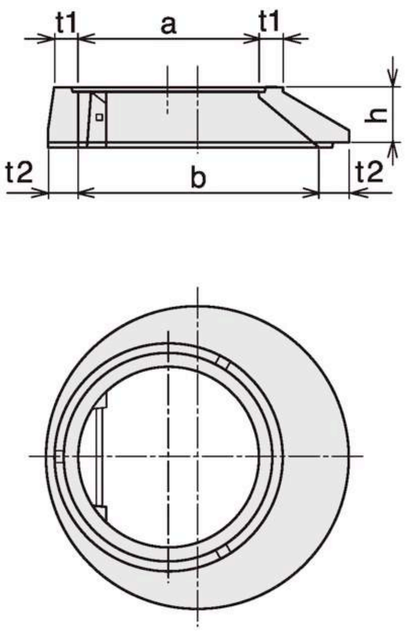
調整リング　AR



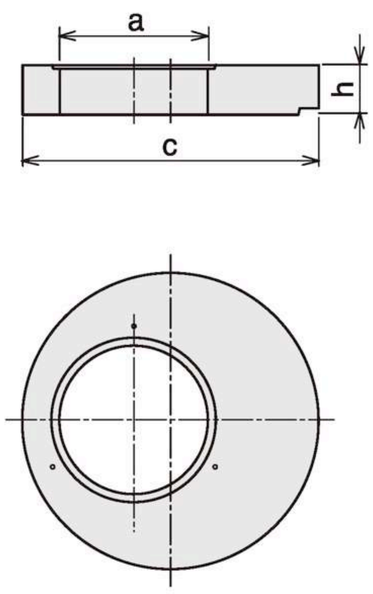
斜　壁　OM0・OM1・OM2



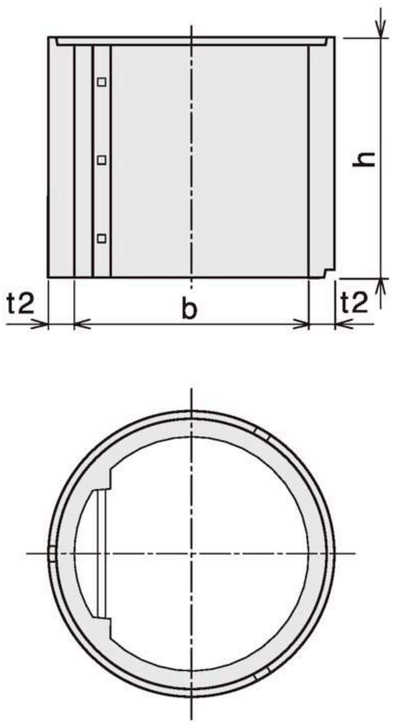
中間斜壁　OM2−30N



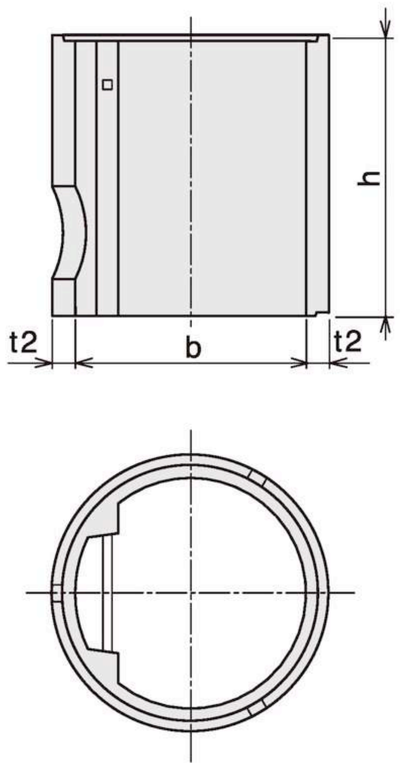
スラブ　SP0・SP1・SP2



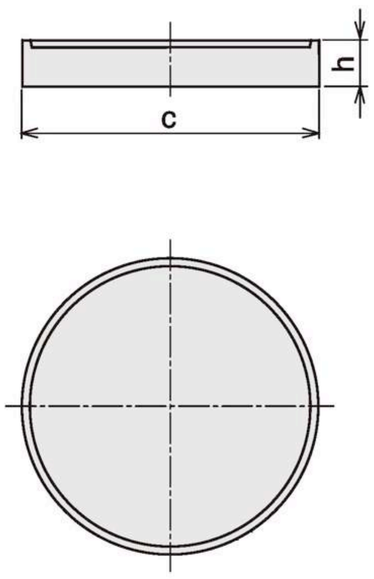
直　壁　RM0・RM1・RM2



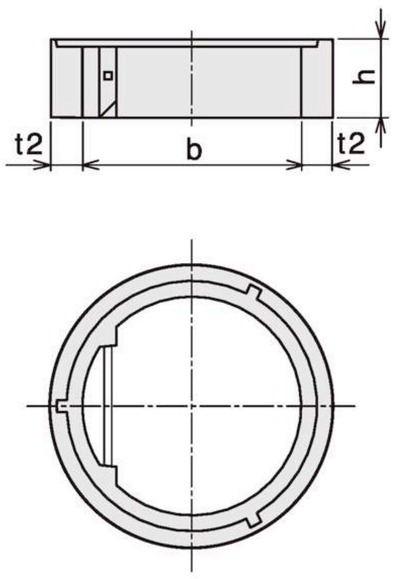
管取付け壁　RE0・RE1・RE2



底　版　TB0・TB1・TB2



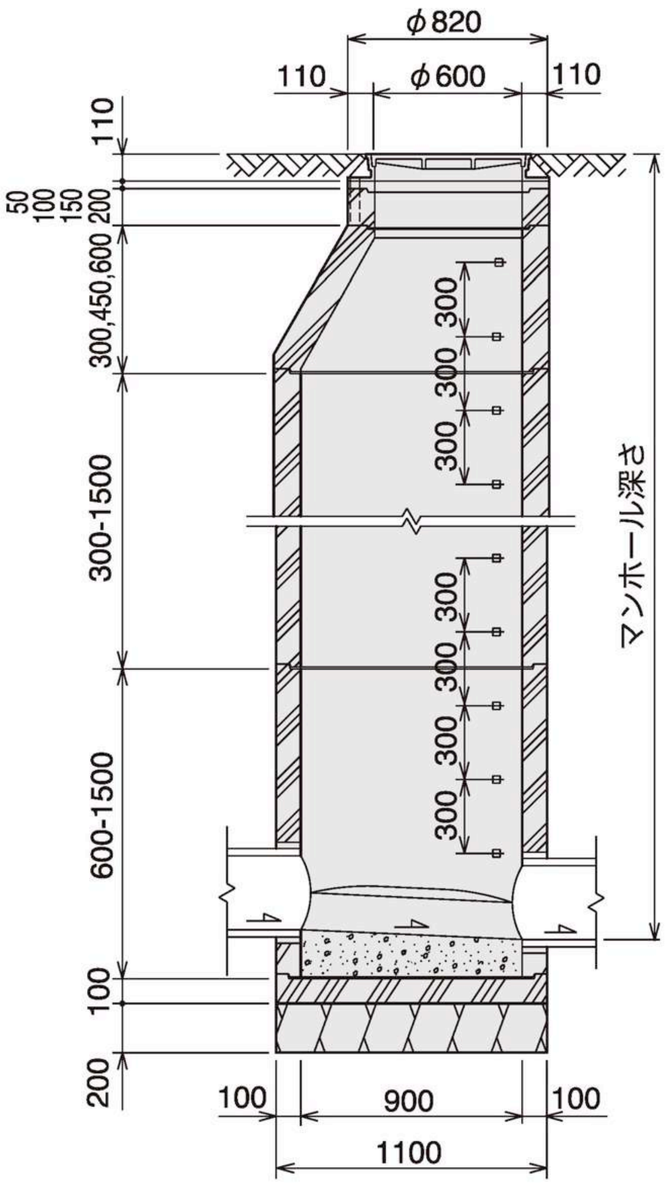
連結直壁　RM1−30J・RM2−30J



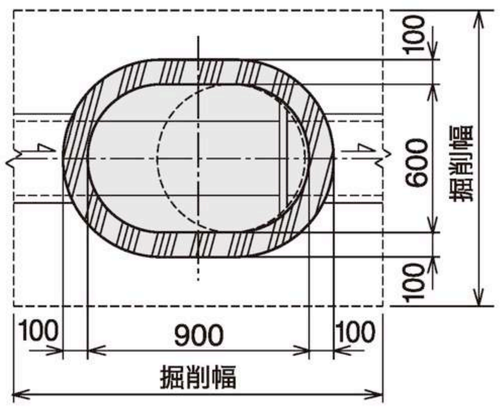
ラダホール（楕円）

楕円マンホール型……φ600の鉄蓋が設置できる形式です。

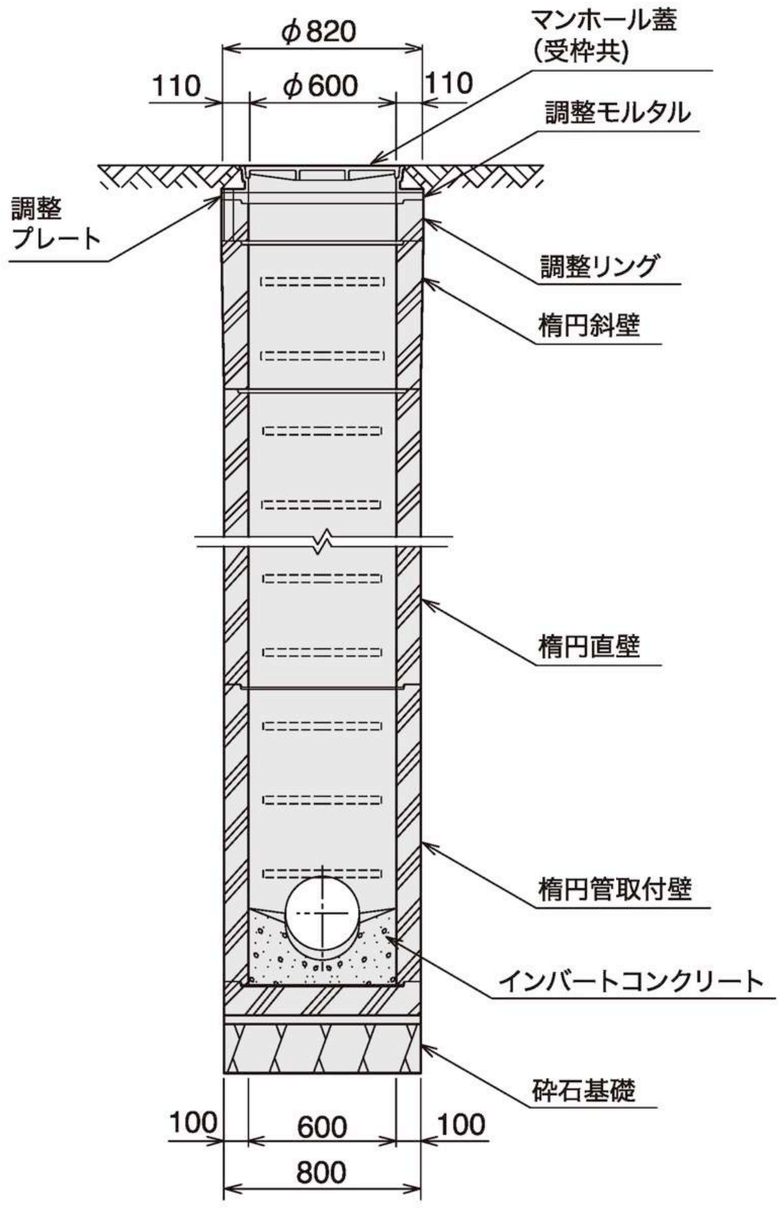
【 縦断面図 】



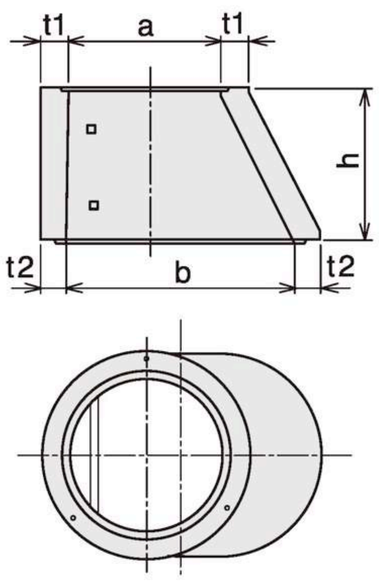
【 平面図 】



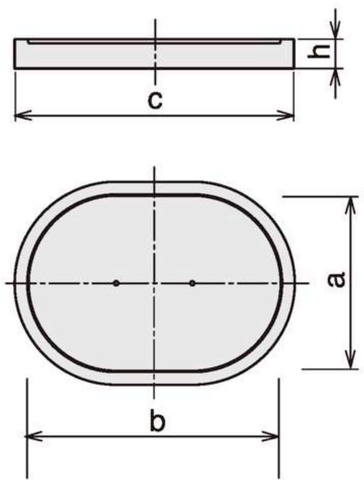
【 横断面図 】



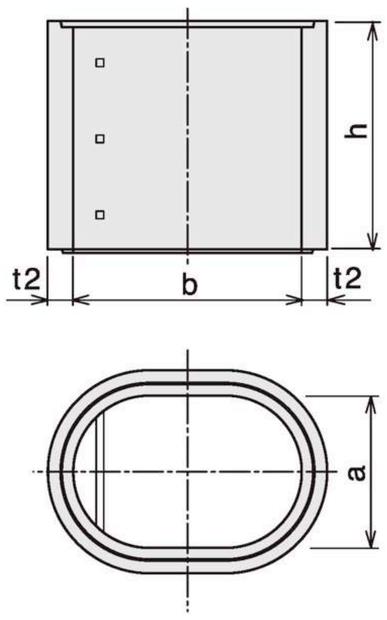
斜　壁　OM



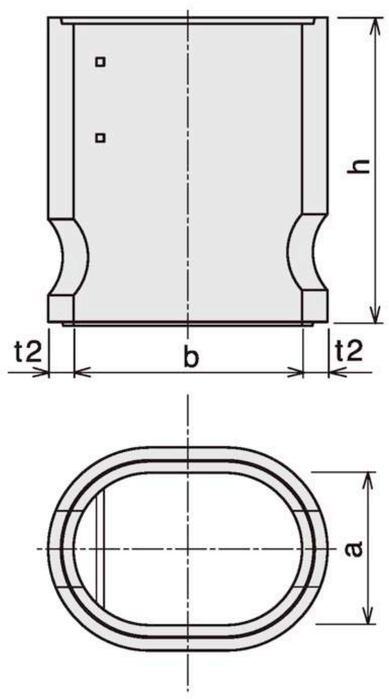
底　版　TB



直　壁　RM



管取付け壁　RE



ラダホール寸法表

呼び方	部材	記号	区分	呼び名	寸　法（mm）					有効高 h	参考重量 (kg)
					a	b	c	t1	t2		
共 通	調整リング	CMR60	Ⅰ種	AR−5	600	—	—	110	—	50	29
				AR−10						100	59
				AR−15						150	88
0 号	斜 壁	CM0 T	Ⅰ種	OM0−30	600	750	—	110	75	300	176
				OM0−45						450	273
				OM0−60						600	380
	スラブ	CM0 SB		SP0−60	600	—	900	—	—	150	129
	直 壁	CM0 S		RM0−30	—	750	—	—	75	300	149
				RM0−60						600	298
				RM0−90						900	447
				RM0−120						1200	596
	管取付け壁	CM0 B		RE0−60	—	750	—	—	75	600	298
				RE0−90						900	447
				RE0−120						1200	596
	底 版	CM0 P		TB0	—	—	900	—	—	150	230
1 号	斜 壁	CM1 T	Ⅰ種	OM1−30	600	900	—	110	100	300	225
				OM1−45						450	312
				OM1−60						600	413
				RM1−30T	900			130		300	297
	スラブ	CM1 SB		SP1−60	600	—	1100	—	—	150	241
	直 壁	CM1 S		RM1−30	—	900	—	—	100	300	230
				RM1−60						600	460
				RM1−90						900	690
				RM1−120						1200	920
				RM1−150						1500	1150
				RM1−180						1800	1380
	管取付け壁	CM1 B		RE1−60	—	900	—	—	100	600	460
				RE1−90						900	690
				RE1−120						1200	920
				RE1−150						1500	1150
				RE1−180						1800	1380
	連結直壁	CM1 S		RM1−30J	—	900	—	—	130	300	294
	底 版	CM1 P		TB1	—	—	1100	—	—	150	353
	直 壁	CM1 S	Ⅱ種	RM1−30D	—	900	—	—	100	300	230
				RM1−60D						600	460
				RM1−90D						900	690
				RM1−120D						1200	920
				RM1−150D						1500	1150
				RM1−180D						1800	1380
	管取付け壁	CM1 B		RE1−60D	—	900	—	—	100	600	460
				RE1−90D						900	690
				RE1−120D						1200	920
				RE1−150D						1500	1150
				RE1−180D						1800	1380
	連結直壁	CM1 S		RM1−30JD	—	900	—	—	130	300	294
	底 版	CM1 P		TB1−D	—	—	1100	—	—	150	353

呼び方	部材	記号	区分	呼び名	寸法 (mm) a	b	c	t1	t2	有効高 h	参考重量 (kg)
2 号	斜 壁	CM2 T	I 種	OM2−45	600	1200	—	110	150	450	550
				OM2−60						600	640
				OM2−30NT	900			120		300	388
	中間斜壁	CM2 TM		OM2−30N	900	1200	—	—	150	300	402
	スラブ	CM2 SB		SP2−60	600	—	1500	—	—	200	716
				SP2−90T	900					200	481
	直 壁	CM2 S		RM2−30	—	1200	—	—	150	300	470
				RM2−60						600	940
				RM2−90						900	1410
				RM2−120						1200	1880
				RM2−150						1500	2350
				RM2−180						1800	2820
				RM2−210						2100	3290
				RM2−240						2400	3760
				RM2−270						2700	4230
	管取付け壁	CM2 B		RE2−60	—	1200	—	—	150	600	940
				RE2−90						900	1410
				RE2−120						1200	1880
				RE2−150						1500	2350
				RE2−180						1800	2820
				RE2−210						2100	3290
				RE2−240						2400	3760
				RE2−270						2700	4230
	連結直壁	CM2 S		RM2−30J	—	1200	—	—	200	300	620
	底 版	CM2 P		TB2	—	—	1500	—	—	150	657
	直 壁	CM2 S	II 種	RM2−30D	—	1200	—	—	150	300	470
				RM2−60D						600	940
				RM2−90D						900	1410
				RM2−120D						1200	1880
				RM2−150D						1500	2350
				RM2−180D						1800	2820
				RM2−210D						2100	3290
				RM2−240D						2400	3760
				RM2−270D						2700	4230
	管取付け壁	CM2 B		RE2−60D	—	1200	—	—	150	600	940
				RE2−90D						900	1410
				RE2−120D						1200	1880
				RE2−150D						1500	2350
				RE2−180D						1800	2820
				RE2−210D						2100	3290
				RE2−240D						2400	3760
				RE2−270D						2700	4230
	連結直壁	CM2 S		RM2−30JD	—	1200	—	—	200	300	620
	底 版	CM2 P		TB2−D	—	—	1500	—	—	150	657
楕円	斜壁		I 種	OM−30	600	900	—	110	100	300	210
				OM−45						450	275
				OM−60						600	360
	直壁			RM−30	600	900	—	—	100	300	200
				RM−60						600	400
				RM−90						900	600
				RM−120						1200	800
				RM−150						1500	1000
	管取付け壁			RE−60	600	900	—	—	100	600	400
				RE−90						900	600
				RE−120						1200	800
				RE−150						1500	1000
	底版			TB	690	990	1100	—	—	100	180

※楕円型については連結プレート式もあります。

Products 8

Environment Type

環境類

製品カタログ 2024



INDEX

■ 環境保全型ブロック
環　境 …… P **215**

■ 全面魚道ブロック
はやせ …… P **217**

■ 漁礁兼植生ブロック
エコンフィッシャー …… P **219**

■ 漁礁兼植生ブロック
エコンインセクター …… P **221**

■ 保護路肩ブロック
ショルダーブロック【車道タイプ】 …… P **223**

■ 切土法面ブロック
アームブロック基礎タイプ【デザインタイプ】 …… P **224**



環　境

Point

陸上部用ブロック

- 河川用の緑化ブロックとしての機能を十分に発揮し、増水、減水の繰り返しにも土砂の流出を防ぐ構造です。
- 表面は割石模様で、外観にも配慮しました。

水中部用ブロック

- 内部に玉石、栗石を詰めることにより大小の隙間ができ、カニや小魚の安住の住みかになります。
- 水位の増減によっても魚類がブロックの中に閉じ込められない構造になっています。



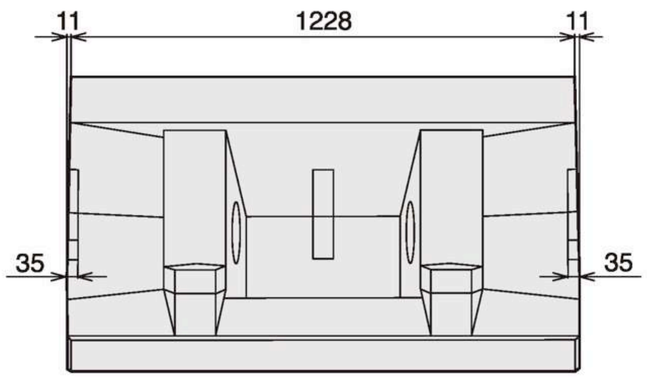
用　途

河川や水路の護岸工、自然環境保護施設関連区域など

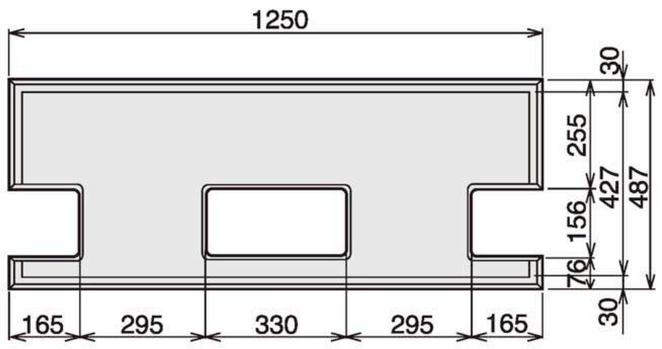
明度証明書
全協明証第1775号 平均明度5.5

寸法図

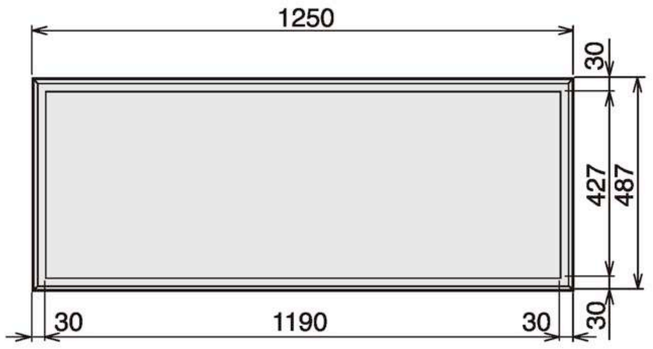
【 平面図 】



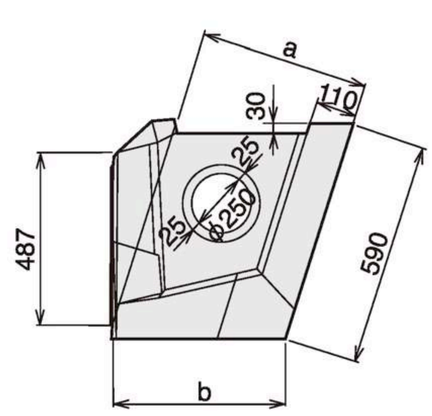
【 水中部正面図 】



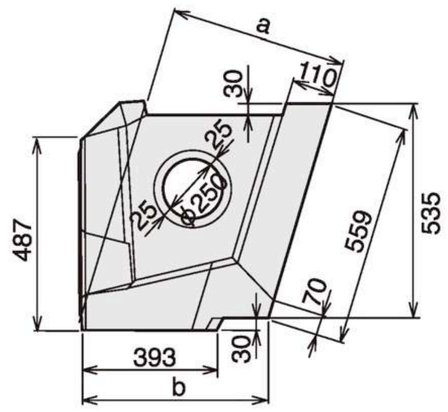
【 陸上部正面図 】



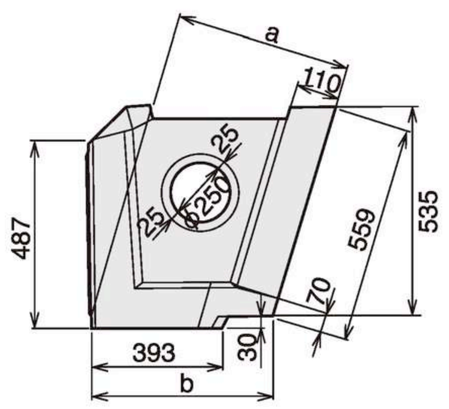
【 岩着用最下部ブロック 】



【 水中部断面図 】



【 陸上部断面図 】



環境ブロック寸法表

L=1250mm

控 長	寸法(mm)		参考重量(kg)		
	a	b	岩着用	水中部	陸上部
500	500	522	559	545	548

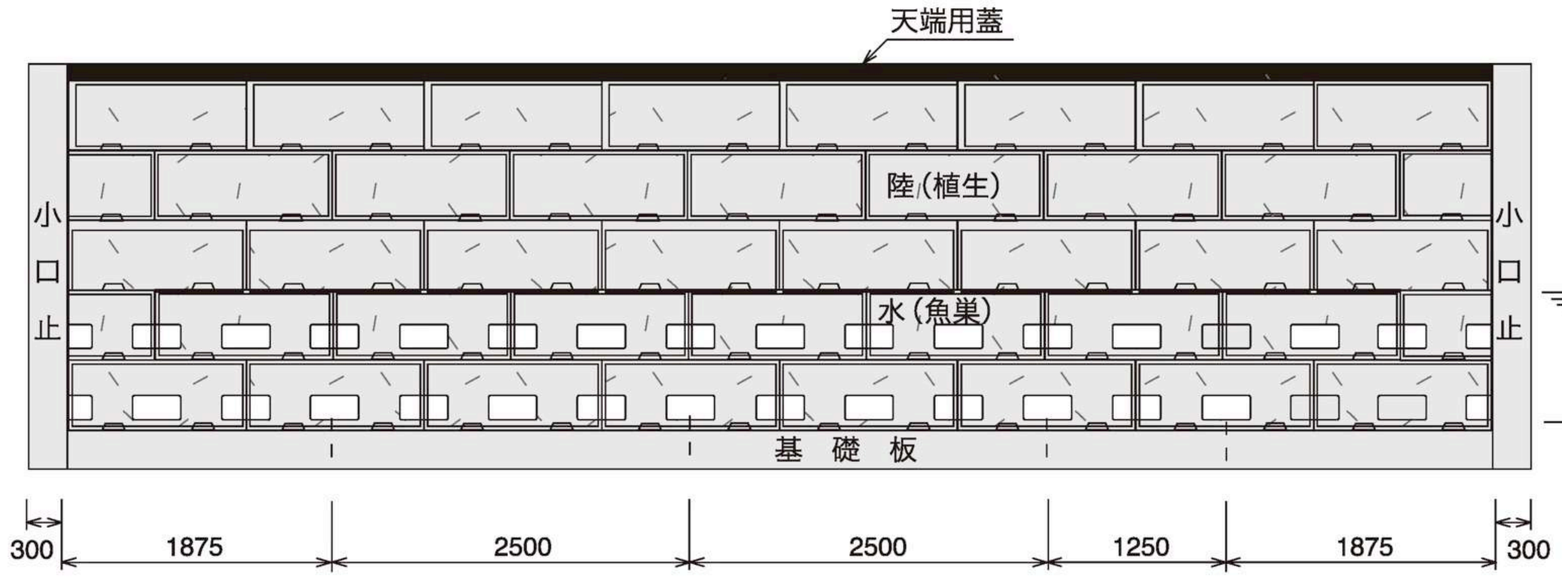
中詰目材種類および体積表

1個当たり

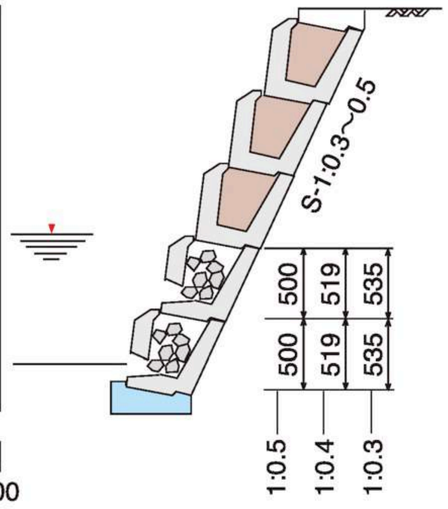
控 長	種 類		中詰量(m^3)
500	岩着用(魚巣)ブロック	石(15cm～20cm)	0.160
	水中部(魚巣)ブロック	石(15cm～20cm)	0.150
	陸上部(植生)ブロック	土砂	0.160

施工例

【 正面図 】

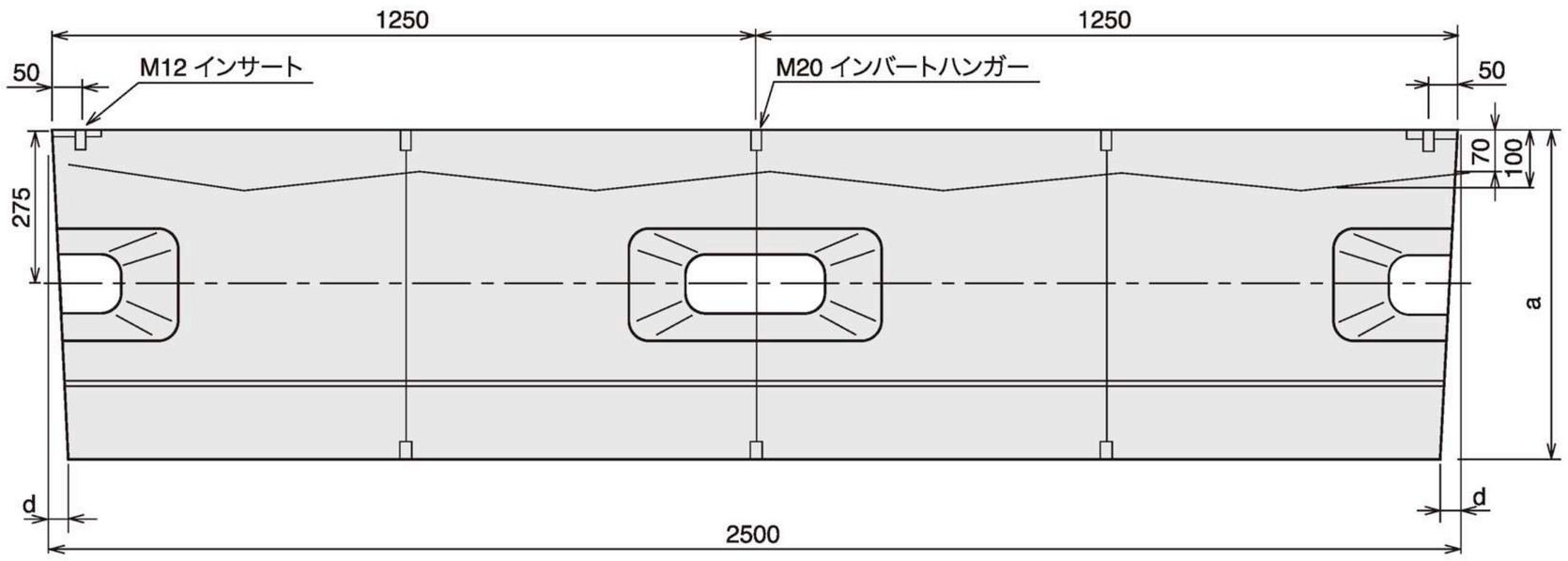


【 断面図 】

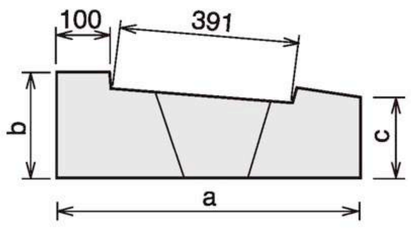


基礎板

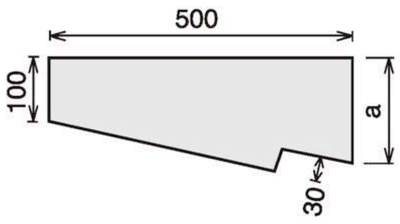
【 平面図 】



【 断面図 】



【 天端用蓋断面図 】



基礎板寸法表および重量表

L=2500mm

法勾配	控 長	寸法(mm)				参考重量(kg)
		a	b	c	d	
3分	500	625	180	180	33	545
	600	725			38	649
4分	500	625	200	153	33	524
	600	725		144	38	609
5分	500	625	230	140	33	552
	600	725		122	38	627

※長さは基本長の他に3/4型、1/2型があります。

天端用蓋寸法および重量表

L=1250mm

法勾配	寸法(mm)	参考重量(kg)
	a	
3分	70	136
4分	115	174
5分	155	202

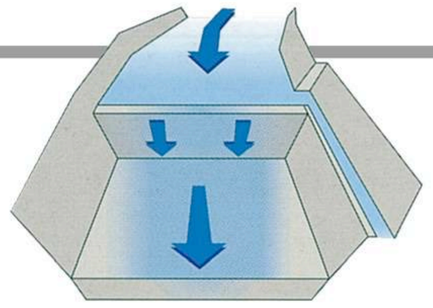
※長さは基本長の他に3/4型、1/2型があります。



はやせ

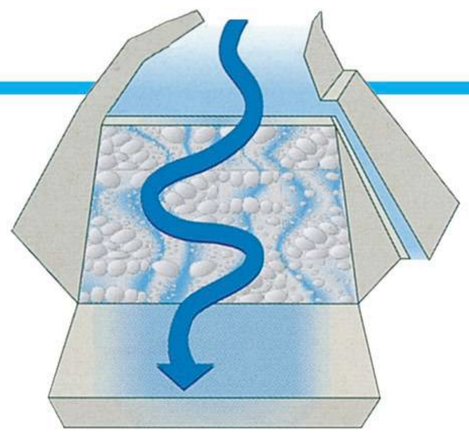

滋賀県湖南地域振興局
細川単独河川改良工事

Point 川の生態系を守るために開発されました。



現在多くの河川に、水利、減勢のための堰堤や落差工が設けられています。
この堰堤や落差工は、アユやサンショウウオなど様々な生物が
産卵や成長段階で遡上、降下移動を行う場合、
越えることのできない大きな障害となります。

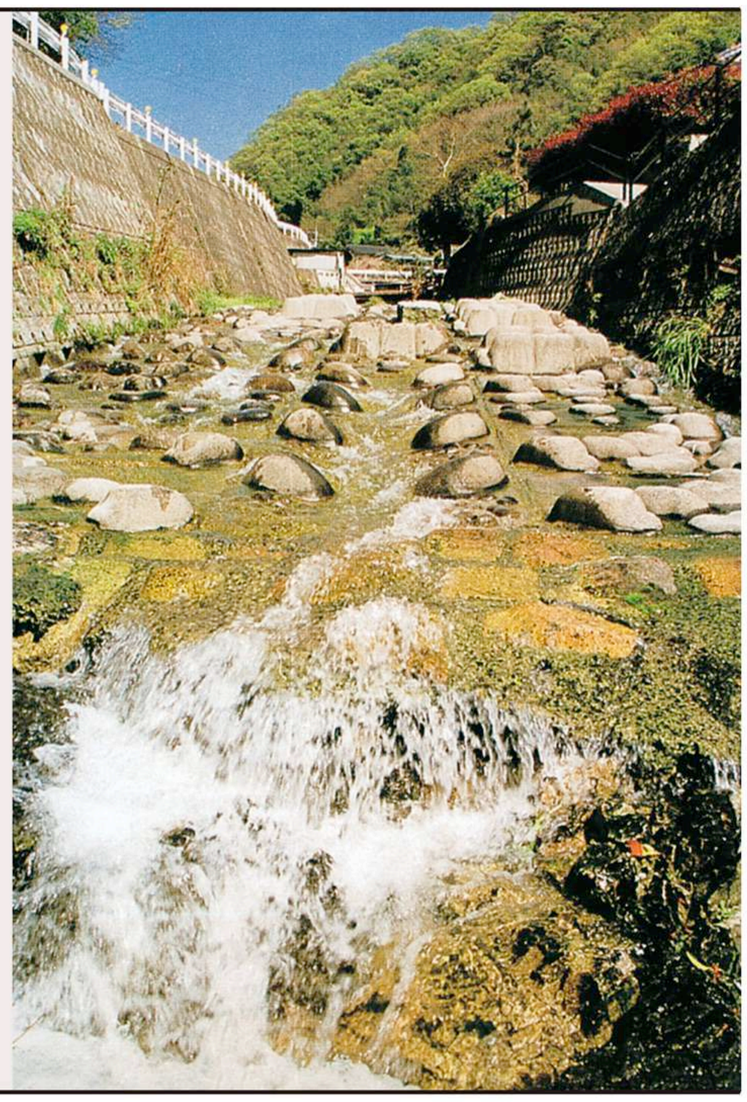




全面魚道「はやせ」は、落差下流側に緩やかな斜面を設け、
自然の川のごとく生物の移動が行なえるよう
開発した生態系保全ブロックです。



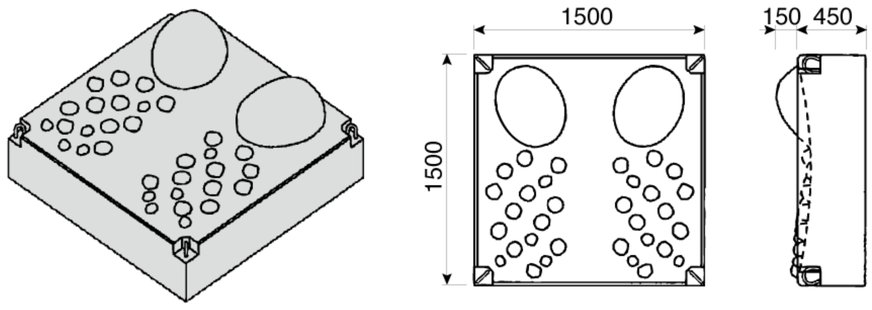
多様な流れをつくります。	5種類の形状ブロックを用意しています。 各ブロックの組み合わせにより様々な水の流れを生み出し、 多種多様な生物がそれぞれに適した経路を選択して 移動できます。
澪筋（みおすじ）を形成します。	渇水期などで水量が減少した場合にも、本体の窪みと 水流方向の設定による集水効果によって澪筋を保ち、 移動経路を確保します。
様々な生物に対応します。	ブロックごとの段差が無いので、 小型魚種や底生生物の移動も容易です。
様々な河川に対応します。	ブロック単体は1.5m×1.5mの大きさで、 河川形状に合わせた対応ができます。 また現場打ち魚道と比較して施工が大変容易です。
機能と景観性の両立ができます。	玉石形状を基調とし、藻類の付着面積を増大させると共に 様々な河川景観に調和します。



製品図

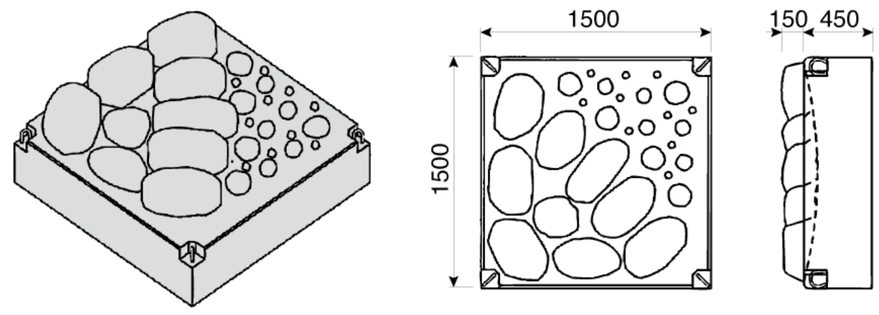
A型 澪筋タイプ 2250kg

突出部が中央に水流を集中させ、水深を保ちます。



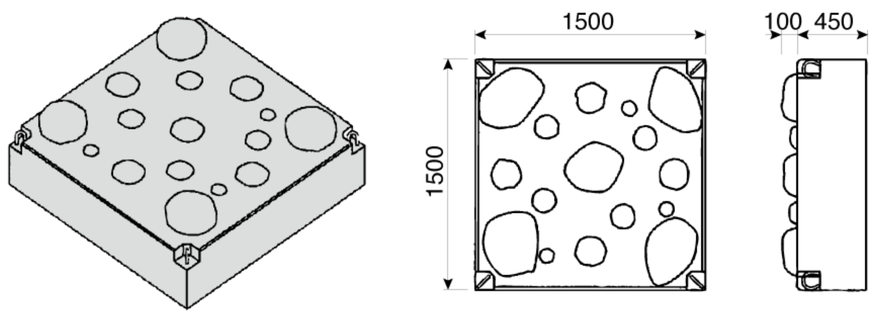
B型 方向設定タイプ 2390kg

水流方向を変えたり、水流を集中させる場合に使用します。



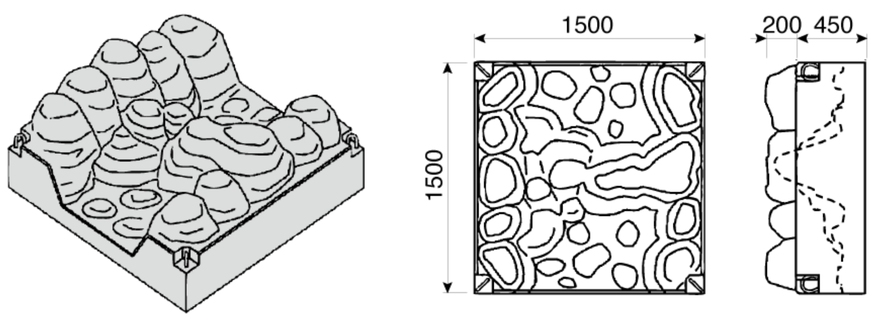
D型 平瀬タイプ 2380kg

水流方向に沿った擬石配列で少流量時に水流を集中させます。



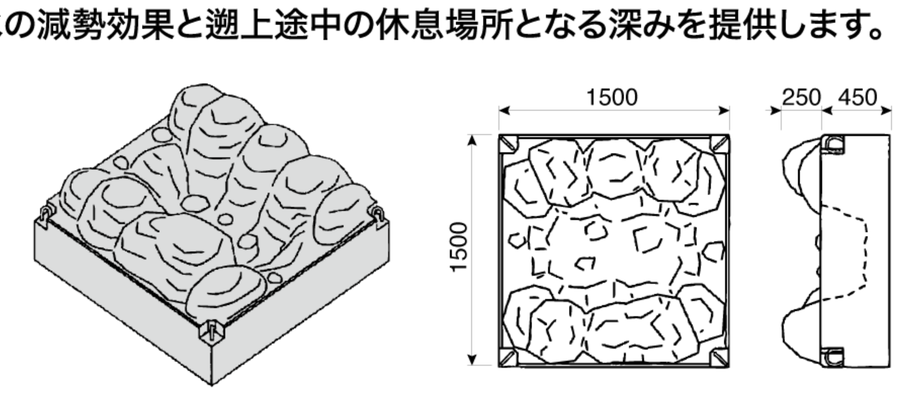
E型 プールタイプ 2000kg

常時水深を保つことができ、連続使用で階段型プール魚道となります。



F型 休憩所タイプ 2380kg

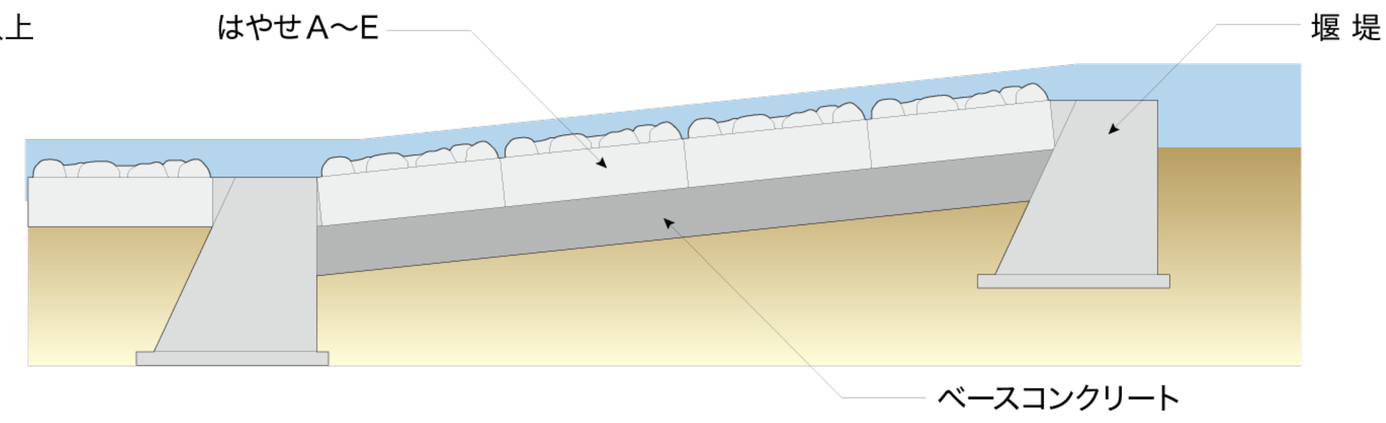
水の減勢効果と遡上途中の休息場所となる深みを提供します。



※製品の形状は変更する場合があります。

参考断面図

標準使用勾配＝1：10.0以上
（E型は1：5.0まで対応）



※必要に応じて敷モルタルを使用してください。
※ベースコンクリートを打設しない場合は、河床の不陸を均し、必ず吸出防止材を使用してください。





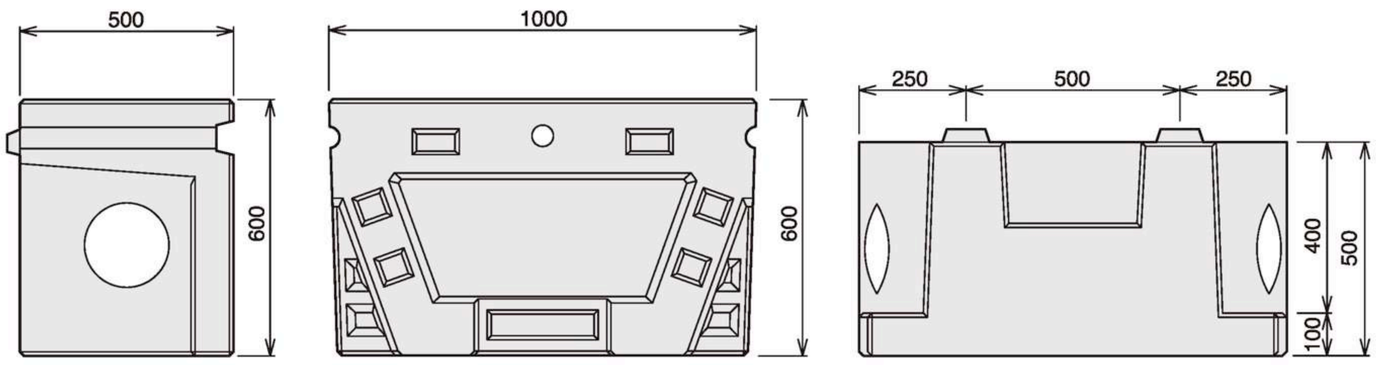
エコンフィッシャー

- ブロック上部・左右が凹部に設けており、植物の育成又魚類も植物からの酸素の供給を受け育成に適した環境をつくりだします。
- ブロックに植生した水草や藻により、蛍や各種水生昆虫の育成に適した環境をつくります。

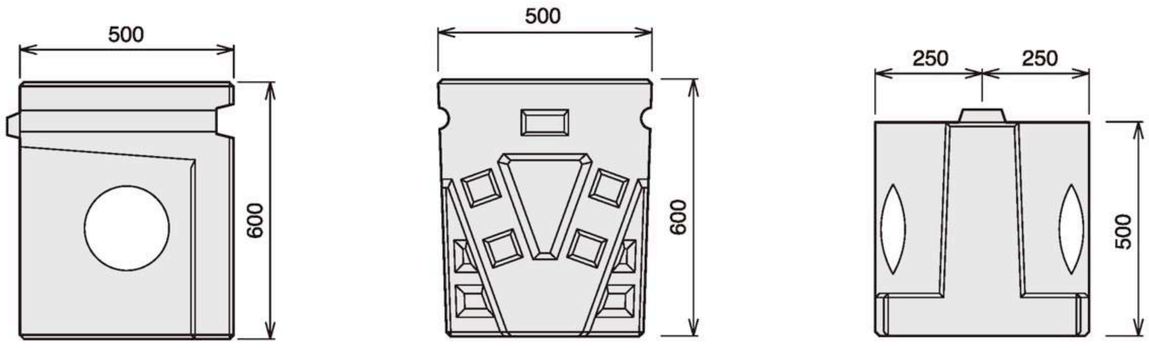
用　途	蛍や水生昆虫生物の保全を考えた河川や湖沼の護岸



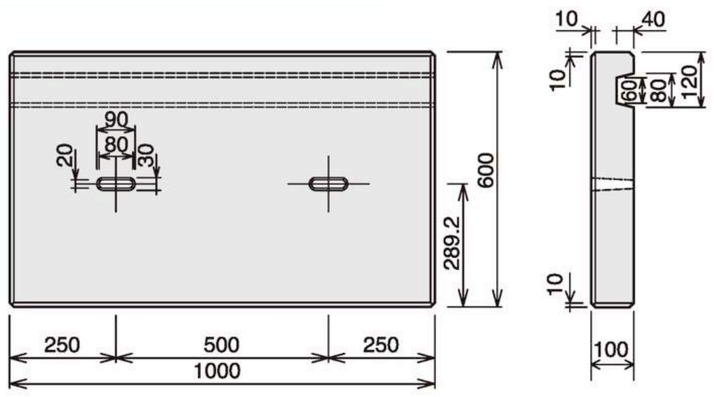
基本ブロック



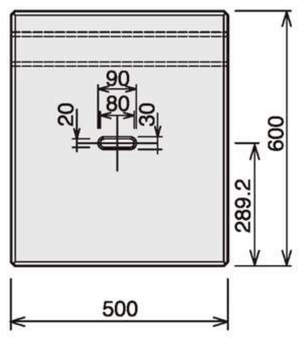
端部ブロック



天端ブロックA



天端ブロックB



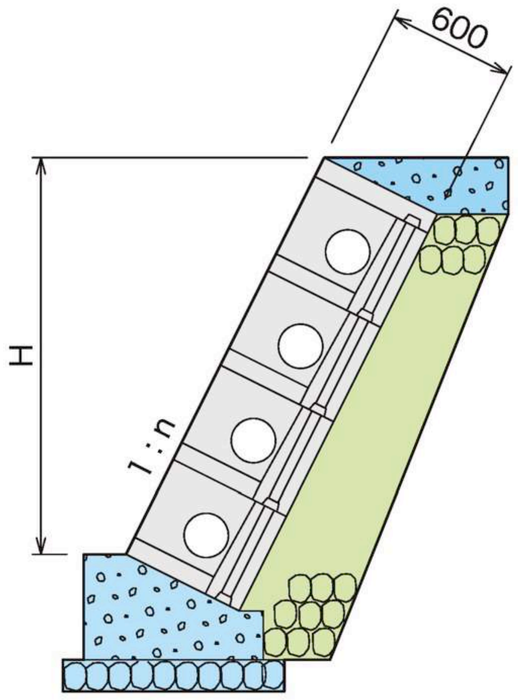
※側面は天端ブロックAと同じです。

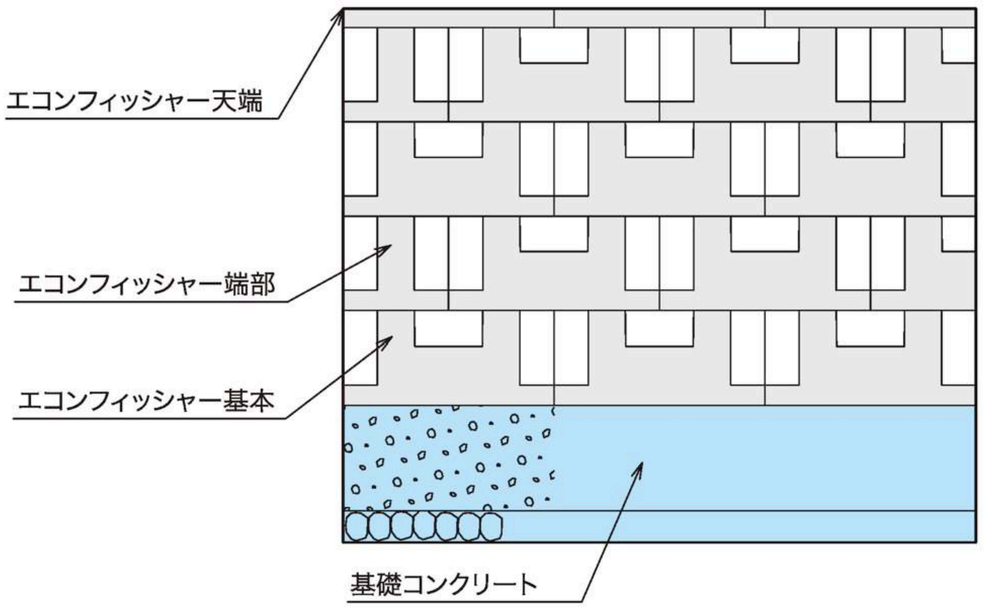
重量表

呼び名	参考重量(kg)
基本ブロックA	403
端部ブロックB	230
天端ブロックA	144
天端ブロックB	72

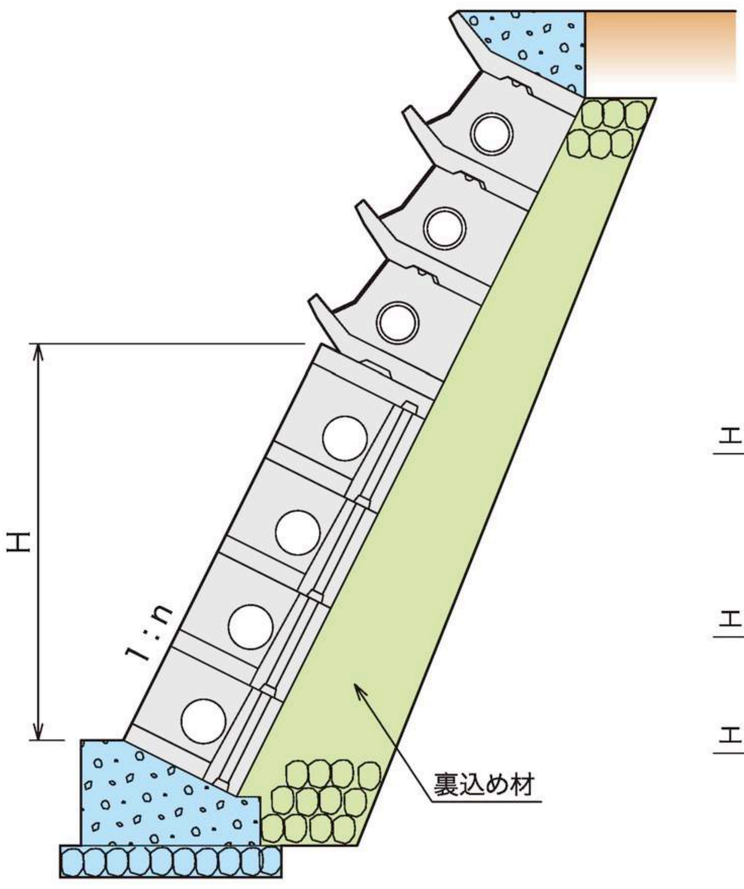


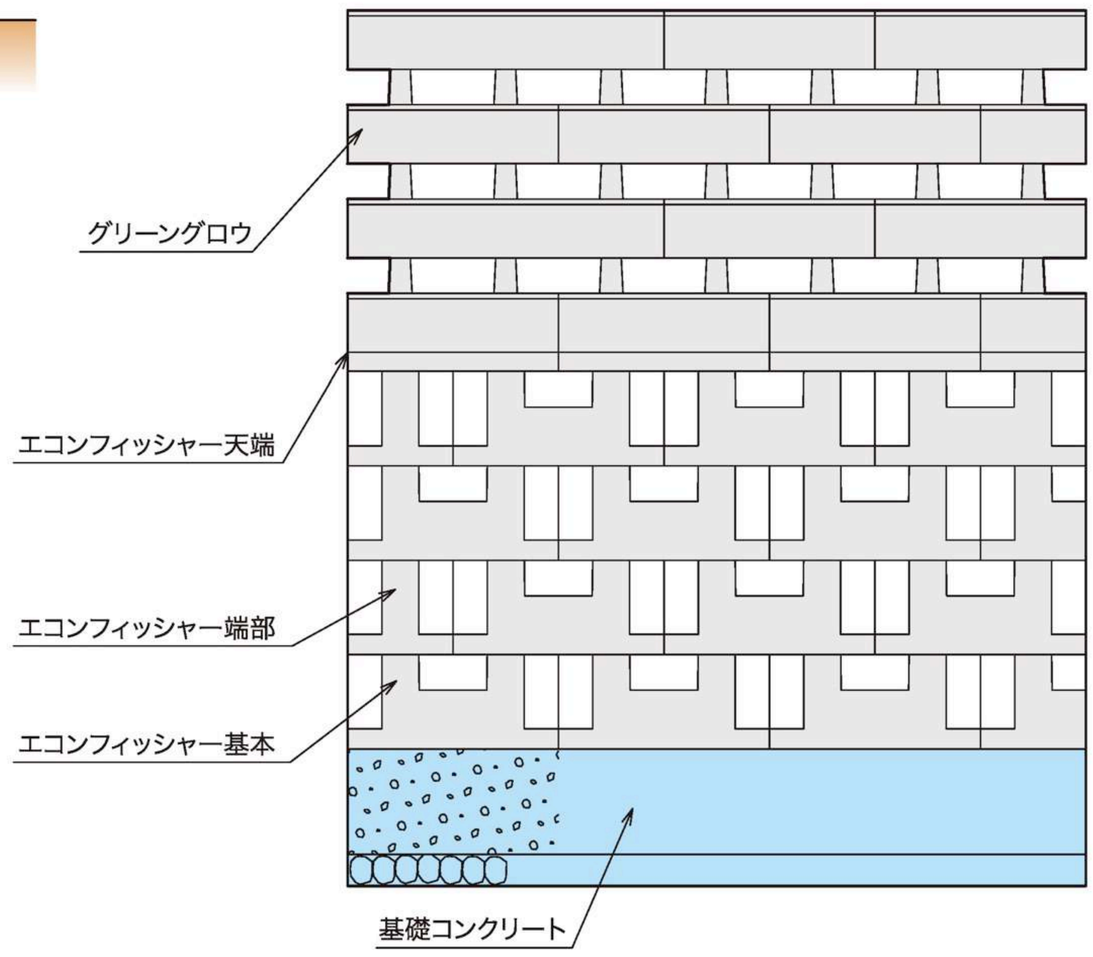
エコンフィッシャー単一擁壁の場合





エコンフィッシャーと上部グリーングロウ





エコンフィッシャー単一擁壁の許容限界高

q=0t/m²	case1		case2	
	段　数	H	段　数	H
1：0.3	4段	2.011m	5段	2.490m
1：0.4	6段	2.878m	7段	3.342m
1：0.5	8段	3.667m	10段	4.562m

q=0.35t/m²	case3		case4	
	段　数	H	段　数	H
1：0.3	3段	1.478m	4段	2.011m
1：0.4	5段	2.414m	6段	2.878m
1：0.5	7段	3.220m	9段	4.114m

設計条件

case		case1	case2	case3	case4
土の内部摩擦角	φ=	25°	30°	25°	30°
土の単位重量	γs=	1.6t/m³	1.8t/m³	1.6t/m³	1.8t/m³
載荷荷重	q=	0t/m²	0t/m²	0.35t/m²	0.35t/m²

エコンフィッシャーと上部植生ブロックグリーングロウの許容限界段数

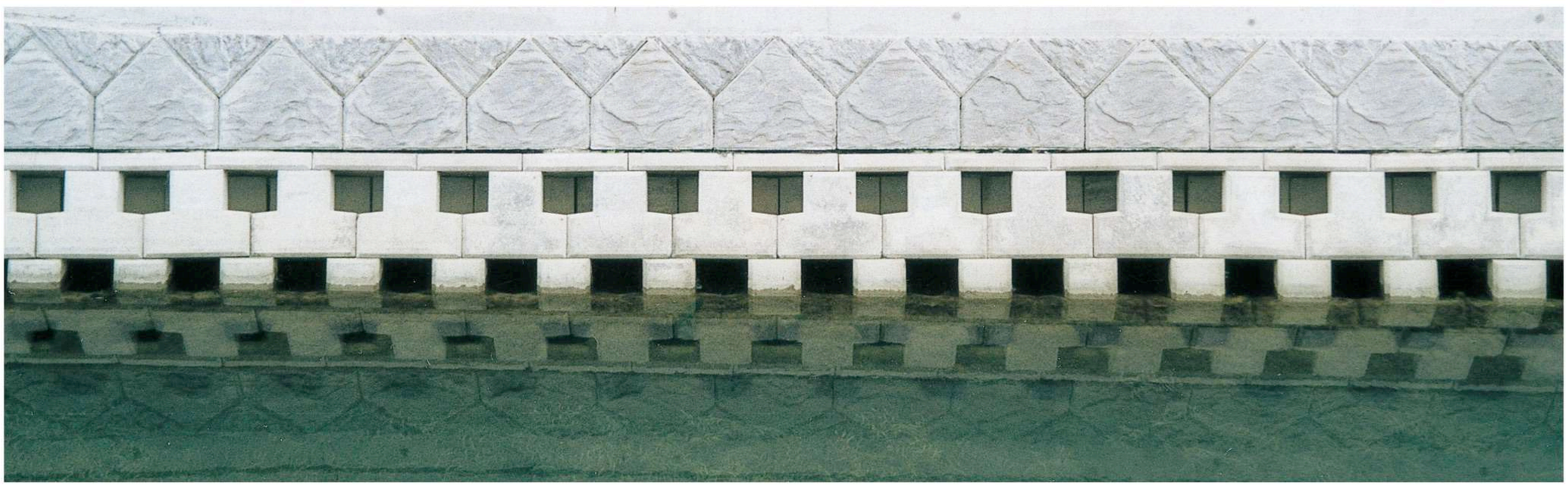
エコンフィッシャー段数	壁勾配	case1	case2	case3	case4
		q=0t/m²		q=0.35t/m²	
エコンフィッシャー1段	1：0.5	4段	4段	3段	4段
	1：0.5	6段	7段	5段	6段
	1：0.5	8段	9段	7段	9段
エコンフィッシャー2段	1：0.5	3段	4段	2段	3段
	1：0.5	5段	6段	4段	5段
	1：0.5	8段	9段	7段	9段
エコンフィッシャー3段	1：0.5	2段	2段	1段	2段
	1：0.5	4段	5段	3段	4段
	1：0.5	7段	9段	6段	8段
エコンフィッシャー4段	1：0.5	1段	1段	0段	0段
	1：0.5	3段	4段	1段	3段
	1：0.5	6段	8段	4段	7段

エコンインセクター

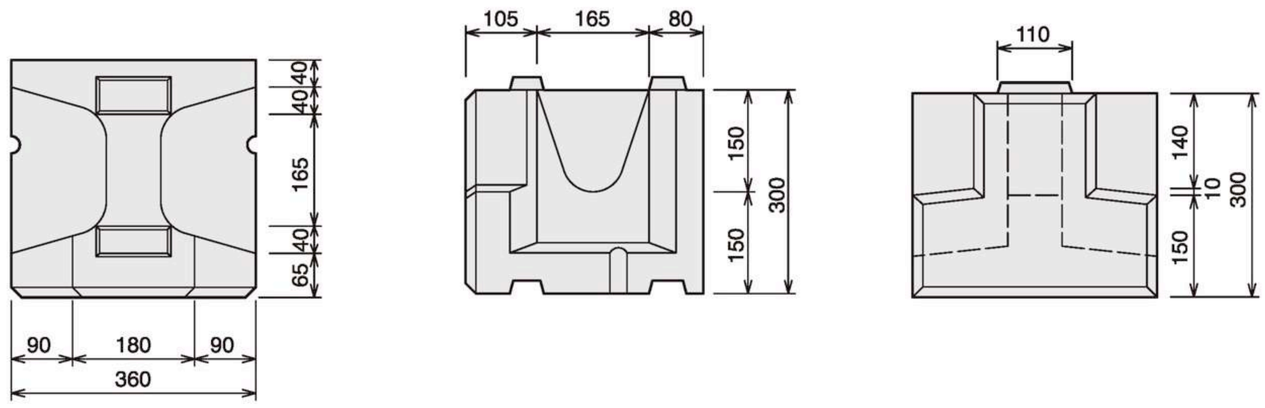
Point

- ブロック前面に設けてある開口部より入る流水は減勢され土砂が滞留する構造になっており、魚類の繁殖に適した環境をつくります。
- 自然滞留した土砂に生物が育成し、蛍等の昆虫の棲息に適した環境をつくります。
- エコンインセクターは小型で軽量であるため施工しやすく又、積みブロックと組み合わせて使用することができます。

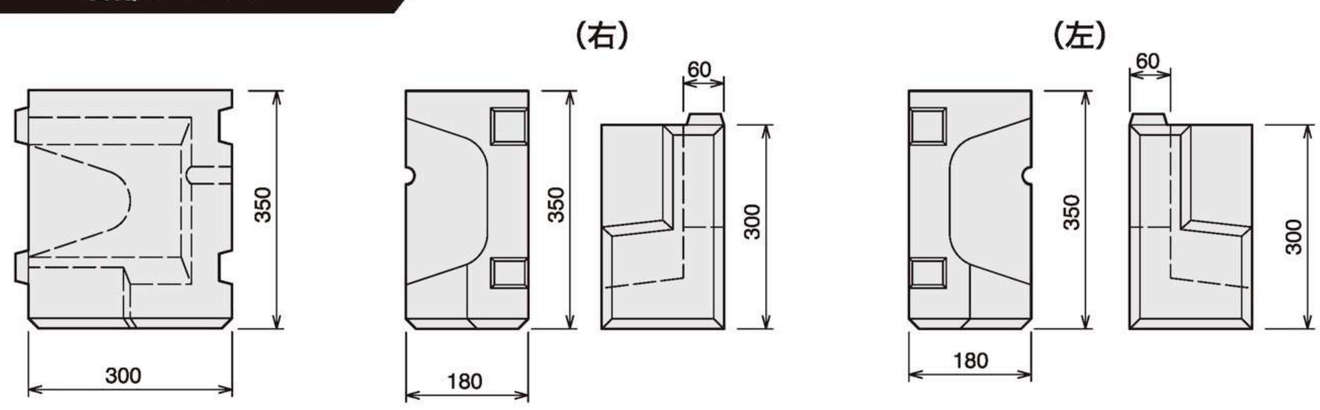
用　途　蛍や水生昆虫生物の保全を考えた河川や湖、沼、ダム等の護岸



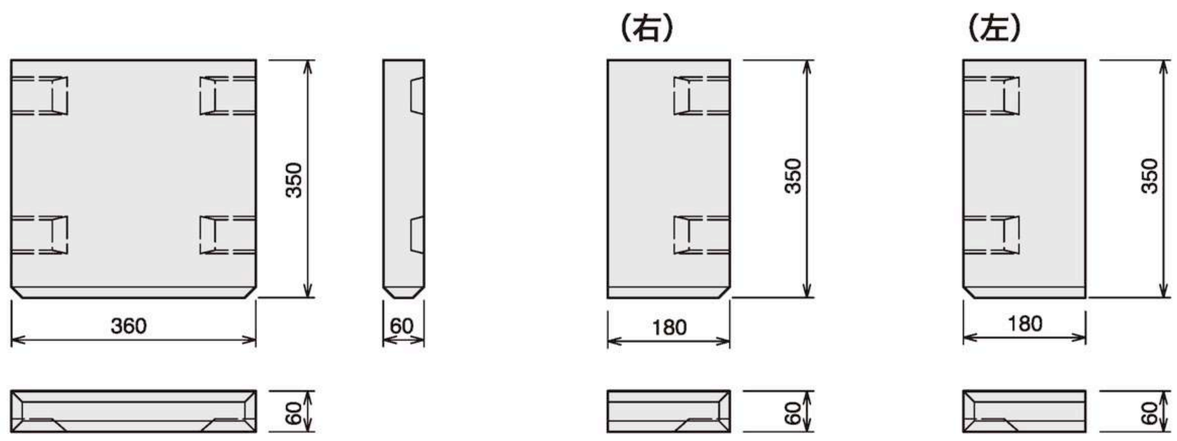
基本ブロック



端部ブロック



天端ブロック

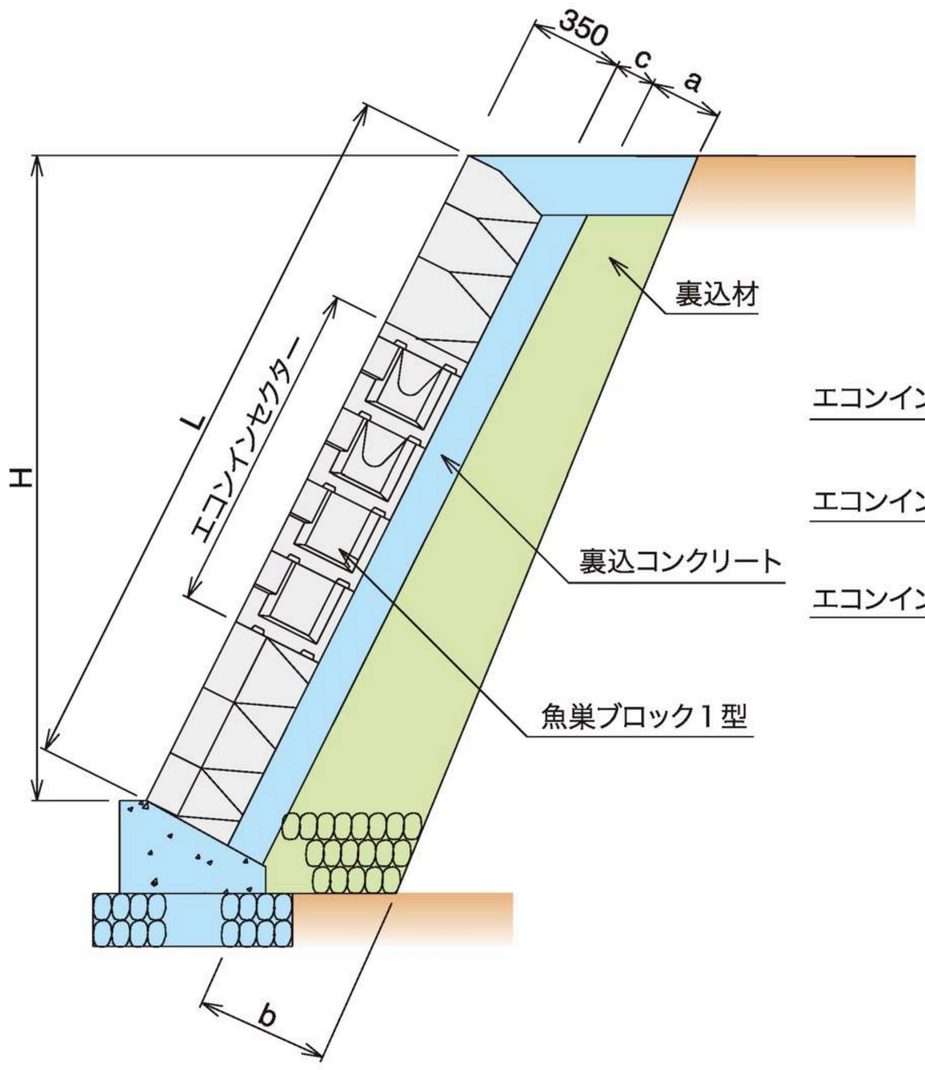


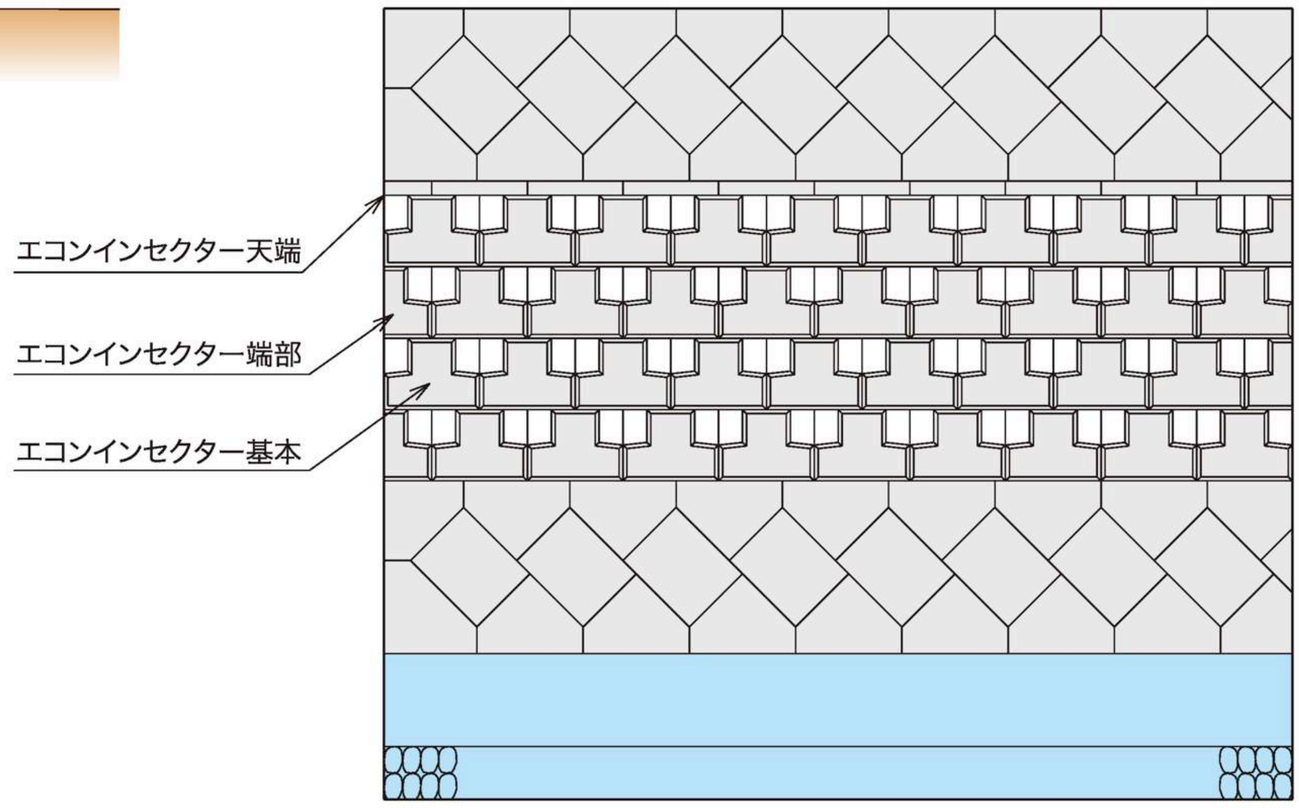
重量表

呼び名	参考重量(kg)
基本ブロックA	49
端部ブロック(右・左)	26
天端ブロック	16
天端ブロック(右・左)	8



標準断面図





エコンインセクターと積みブロックとの組み合わせ擁壁の許容限界高

勾　配	H (m)	L (m)	a (mm)	b (mm)	c (mm)	段　数
1 : 0.4	1.5	1.616	300	450	100	3段
	2.0	2.154		500		
	2.5	2.693		550	150	2段
	3.0	3.231		600		
1 : 0.5	1.5	1.677	300	450	100	3段
	2.0	2.236		500		
	2.5	2.795		550		
	3.0	3.354		600		
	3.5	3.913		650	150	
	4.0	4.473		700		

エコンインセクター施工歩掛り

工　種	内　訳	単　位	19.008m²当たり	100m²当たり
エコンインセクター	基　本	個	164	86.28
	端部（左）	個	1	0.53
	端部（右）	個	1	0.53
	天　端	個	54	28.41
	天端（左）	個	1	0.53
	天端（右）	個	1	0.53
吸出防止材	10mm	m²	19.008	10.0
労　力	世話役	人	0.38	0.2
	ブロック工	人	1.33	0.7
	普通作業員	人	3.42	1.8
	計	人	5.13	2.7

エコンインセクター単一擁壁の許容限界高

勾　配	C=10cm		
	H (m)	L (m)	段　数
1 : 0.3	1.5	1.566	4
1 : 0.4	2.1	2.262	6
1 : 0.5	3.0	3.354	9

勾　配	C=15cm		
	H (m)	L (m)	段　数
1 : 0.3	1.8	1.879	5
1 : 0.4	2.5	2.693	7
1 : 0.5	3.6	4.025	11

（注）1.エコンインセクターの数量は、法長0.96m延長19.8m（0.96m×19.8m=19.008m²）の標準値で換算してあります。
2.現場の状況により、小運搬は別途計上してください。

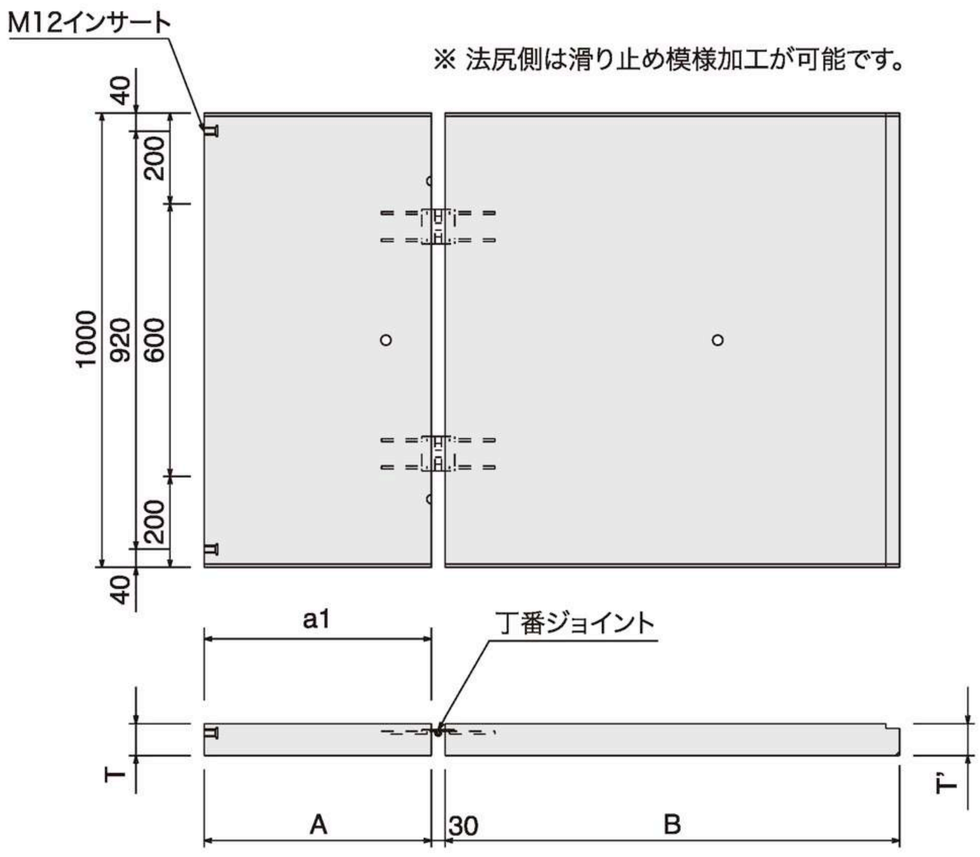
ショルダーブロック

車道タイプ　フラットタイプ

Point

ショルダーブロックは、路肩ブロックと法面ブロックを丁番ジョイントで接合しています。そのため軽量化ができ、更に法面の勾配に合わせる微調整が可能になりました。路肩崩壊を未然に防ぎ、雑草の繁殖を防止することで維持管理のための除草工の削減を目的として開発された製品です。





寸法表

名　称	寸　法 (mm)				参考重量 (kg)		
	A	a1	T	T'	B=500	B=750	B=1000
基本型	500	500	70	70	169	210	251
	250	250	70	70	128	169	210

※ ガードレール等の支柱をかわした支柱建て込み型もあります。

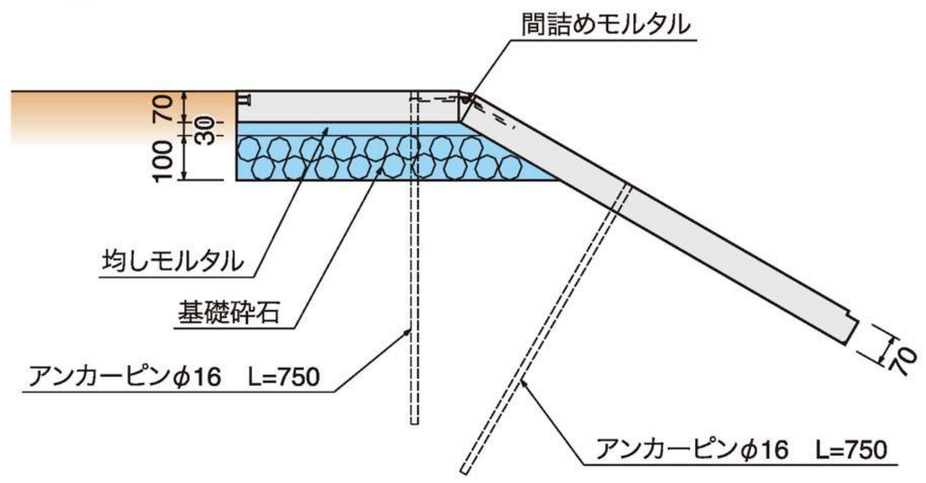
据付歩掛

（10m当たり）

名　称	規　格	単位	50kgを超え 80kg以下	80kgを超え 220kg以下	220kgを超え 450kg以下	摘　要
ショルダーブロック		個	10.0	10.0	10.0	連結プレート板含む
世　話　役		人	0.2	0.2	0.2	
特殊作業員		人	0.1	0.1	0.1	
普通作業員		人	0.8	0.6	0.7	
バックホウ運転 クレーン機能付	排出ガス対策型 油圧式2.9t吊	h	–	1.2	1.2	オペレータ付き
諸　雑　費		%	11.0			

※ 諸雑費は、労務費と機械運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上します。
諸雑費に含まれる内容は、均しモルタル、間詰モルタル、コンクリートカッターの運転の費用、ショルダーブロック損失分の費用、カッターブレードの損耗費です。
※ 基礎工は別途計上します。
※ 目地材は10mに1箇所設置します。

標準施工例



※ 地盤状況によりアンカーピンが挿さらない場合がありますので、ご注意ください。

材料表

（10m当たり）

名　称	ショルダーブロック	均しモルタル (m³)	間詰モルタル (m³)	アンカーピン (kg)	基礎砕石 (m²)	基面整正 (m²)
SB-250	10.0	0.09	0.03	11.8	6.3	6.3

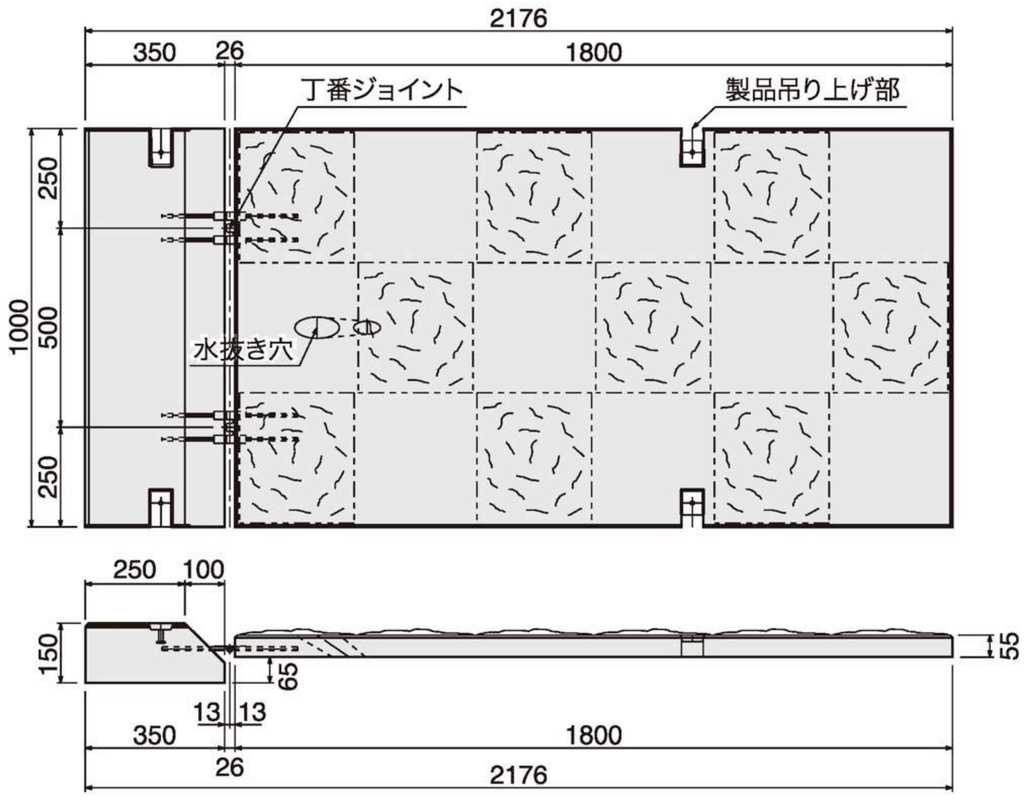
アームブロック 基礎タイプ

デザインタイプ　基礎ブロックタイプ

Point

従来の切土法面処理工法として、現場打ち基礎＋法枠ブロック＋中詰ブロック、もしくは張ブロックの施工に当り、常に2～3工程が必要でしたが、アームブロックは基礎ブロックと法面ブロックが丁番ジョイントで接合されていますので、1工程で簡単・安全に施工が完了します。切土法面の安定と景観、雑草の繁殖防止と防火対策、そして除草工の維持管理の削減を目的として開発された製品です。





※法長は、1800・1500・1200が製造可能です。

重量表

名　称	参考重量（kg）		
	1200	1500	1800
基本型	278	319	360

据付歩掛

（10m当たり）

名　称	規　格	単位	数量	摘　要
アームブロック		個	10.0	連結プレート板含む
世　話　役		人	0.2	
特殊作業員		人	0.2	
普通作業員		人	0.6	
バックホウ運転クレーン機能付	排出ガス対策型油圧式2.9t吊	h	1.3	オペレータ付き
諸　雑　費		%	11.0	

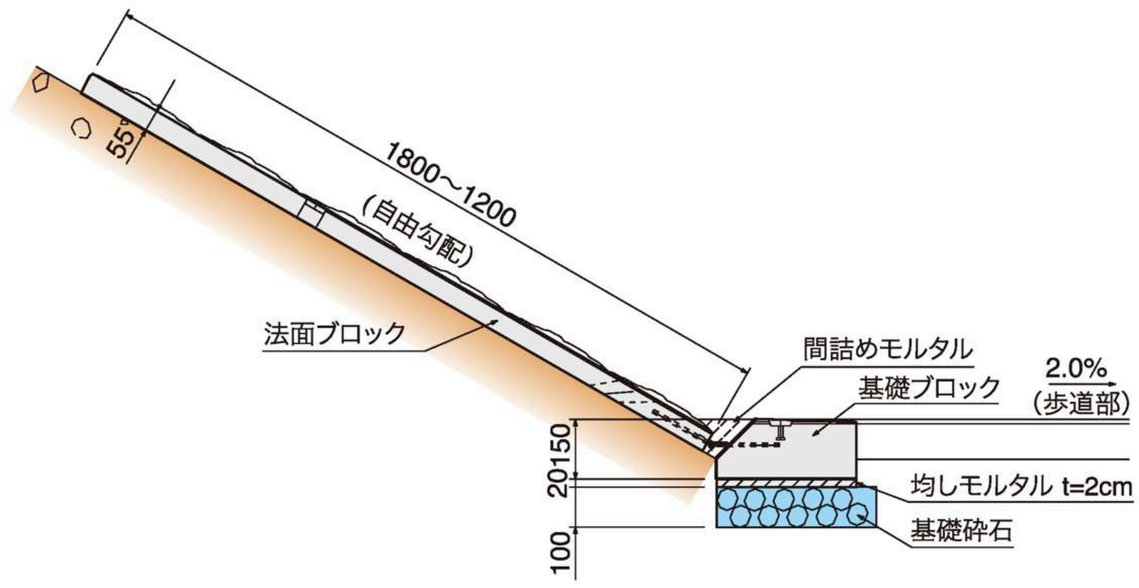
※諸雑費は、労務費と機械運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上します。諸雑費に含まれる内容は、均しモルタル、間詰モルタル、コンクリートカッターの運転の費用です。
※基礎工は別途計上します。

材料表

（10m当たり）

アームブロック（法面ブロック＋基礎ブロック）	間詰モルタル（m^3）	均しモルタル（m^3）	基礎砕石（m^2）	基面整正（m^2）
10.0	0.07	0.07	4.0	4.0

標準施工例



Products 9

The Others
その他

製品カタログ 2024



INDEX

■ 耐震性貯水槽
耐震性貯水槽 …… P **227**

■ 鉄道製品
笠石ブロック …… P **229**
RC床版
歩行板 …… P **230**
走行路板

■ 照明灯基礎ブロック
照明灯基礎ブロック …… P **231**

■ 太陽電池モジュール基礎架台
ソーラーキーパー …… P **233**

■ 常設自己処理型水洗トイレ
トワイレ・リベルテ …… P **235**

■ 保護コート
PCP …… P **237**

■ 遮熱性れんが・景観用れんが
NEO SERIES …… P **239**
ニューブリック …… P **240**

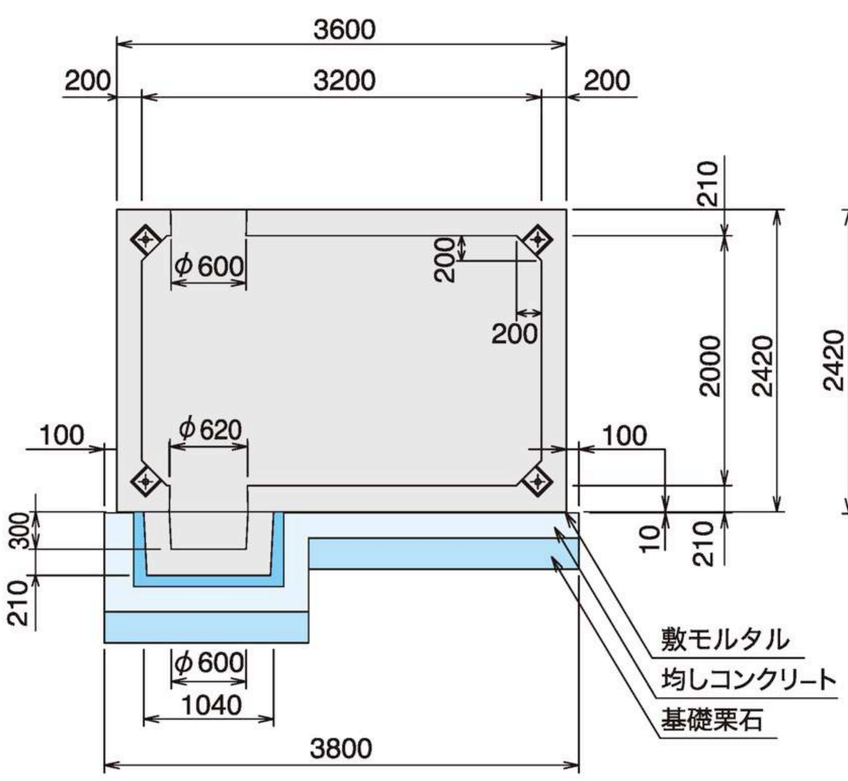
■ 乾式工法擁壁
AB ROCK …… P **241**

耐震性貯水槽

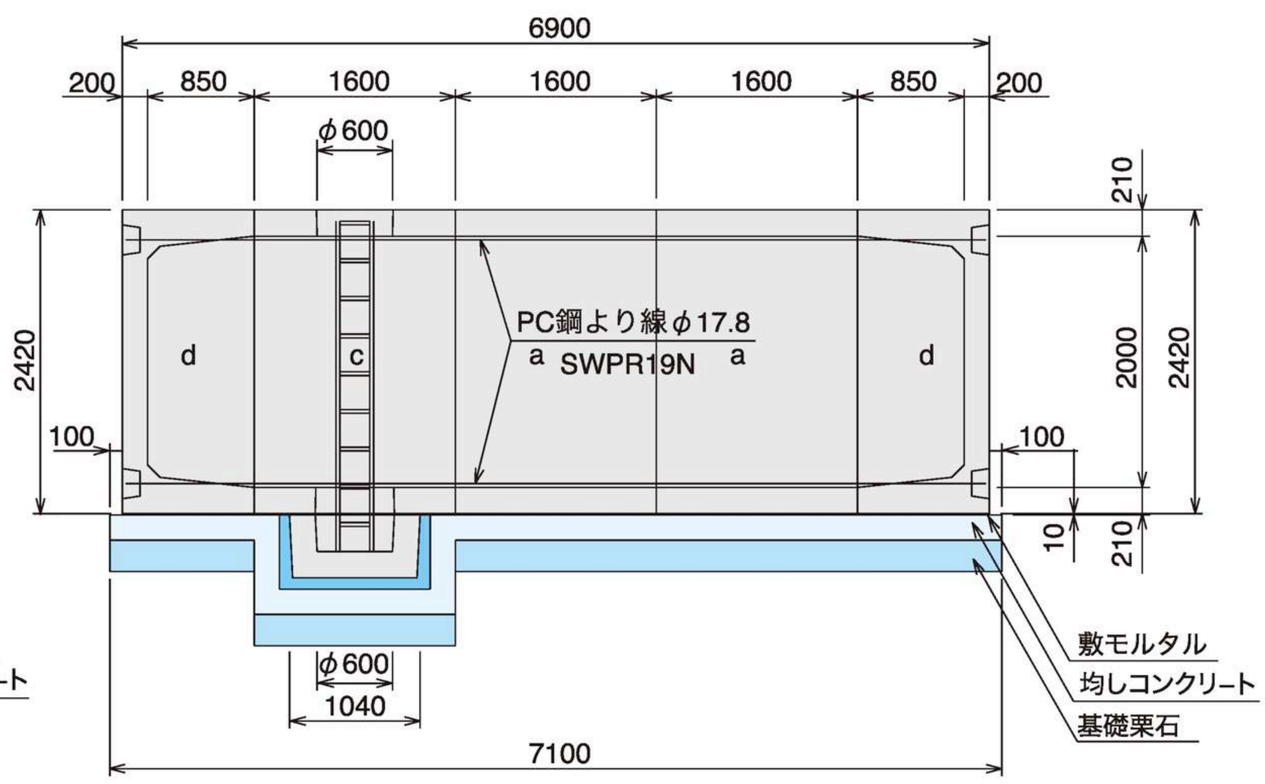
3600×2420×6900
（耐震性貯水槽 型式記号 KC−21−Ⅰ･Ⅱ･Ⅲ 認定番号 耐−01081号）

寸法図

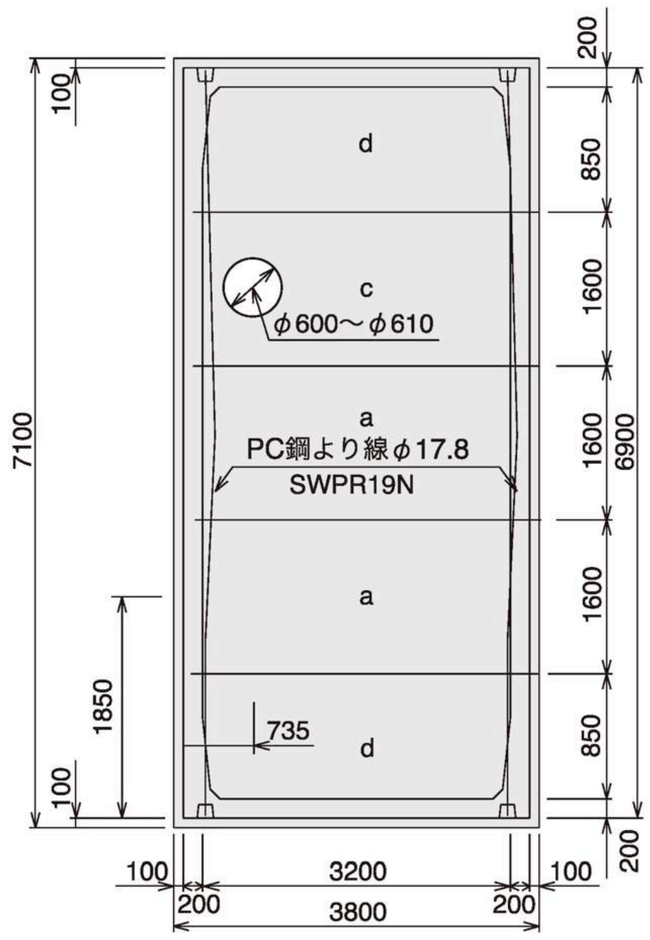
【 正面図 】



【 側面図 】



【 平面図 】



PC材料表

名　称	寸　法	数　量
PC鋼より線φ17.8	L=7.6m	4本
アンカープレート	120×120×25t	8枚
定着用グリップ	φ17.8用	8個

※吸管投入孔、集水ピットは1穴又は2穴です。梯子は別売となります。

構成部材表

部　材	形　式	参考重量(kg)
本体中間部	a	9645
本体中間部(穴付)	c	9376
背面部	d	10423

耐震性貯水槽重量表

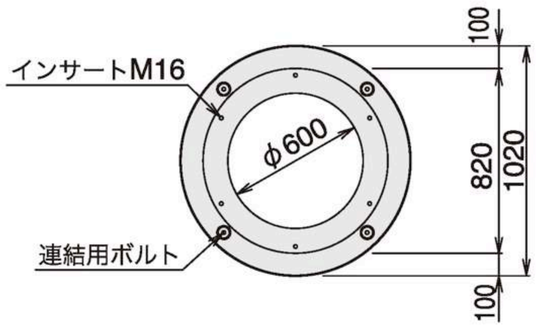
容　量	1ピット重量(t)	2ピット重量(t)
40m³	50.941	52.101
60m³	70.231	71.391
100m³	108.811	109.971

分類表

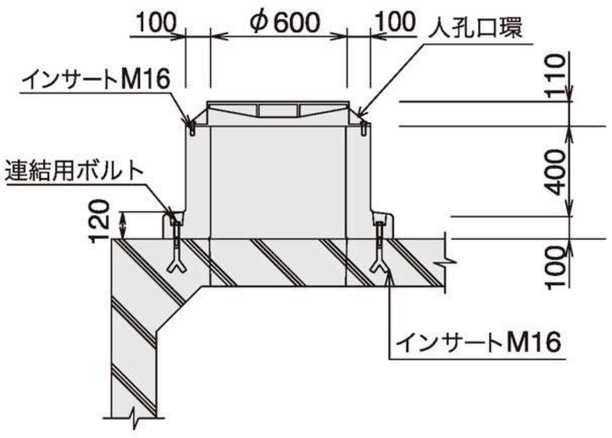
項目 ＼ 容量	40m³	60m³	100m³
認定番号	耐-01081号	耐-01153号	耐-01154号
形式番号	KC-21-Ⅰ･Ⅱ･Ⅲ	KC-21-Ⅰ･Ⅱ･Ⅲ	KC-21-Ⅰ･Ⅱ･Ⅲ
形式の種類及び荷重	Ⅰ型(空地用10KN/m²) Ⅱ型(車道用T-20) Ⅲ型(車道用T-25)	Ⅰ型(空地用10KN/m²) Ⅱ型(車道用T-20) Ⅲ型(車道用T-25)	Ⅰ型(空地用10KN/m²) Ⅱ型(車道用T-20) Ⅲ型(車道用T-25)
土被り	0.1～1.0m	0.1～1.0m	0.1～1.0m

吸管投入孔

【 平面図 】

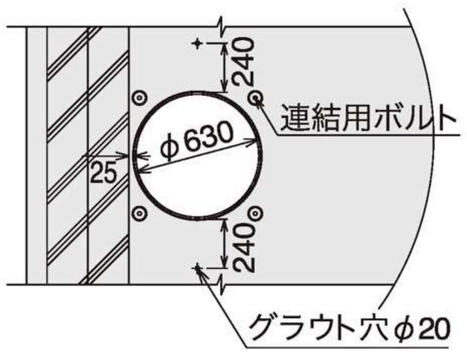


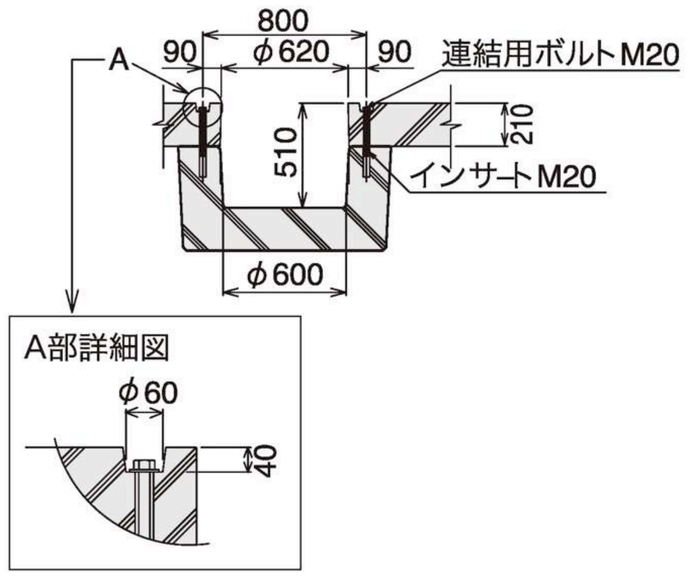
【 断面図 】

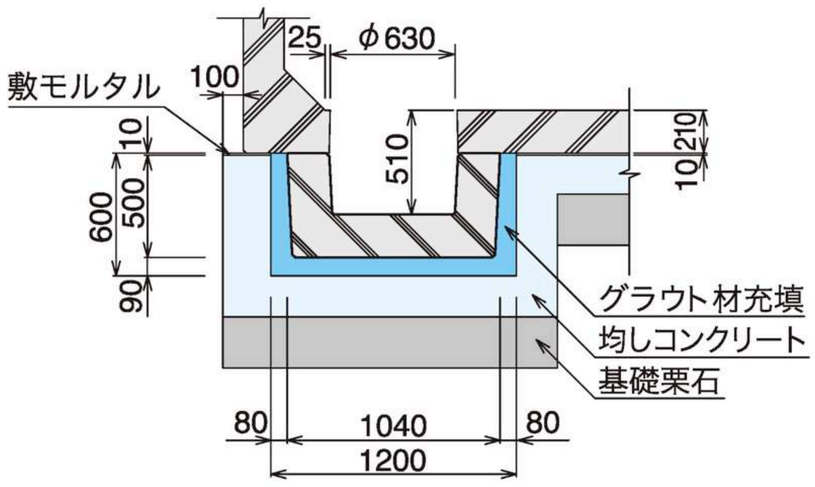


集水ピット

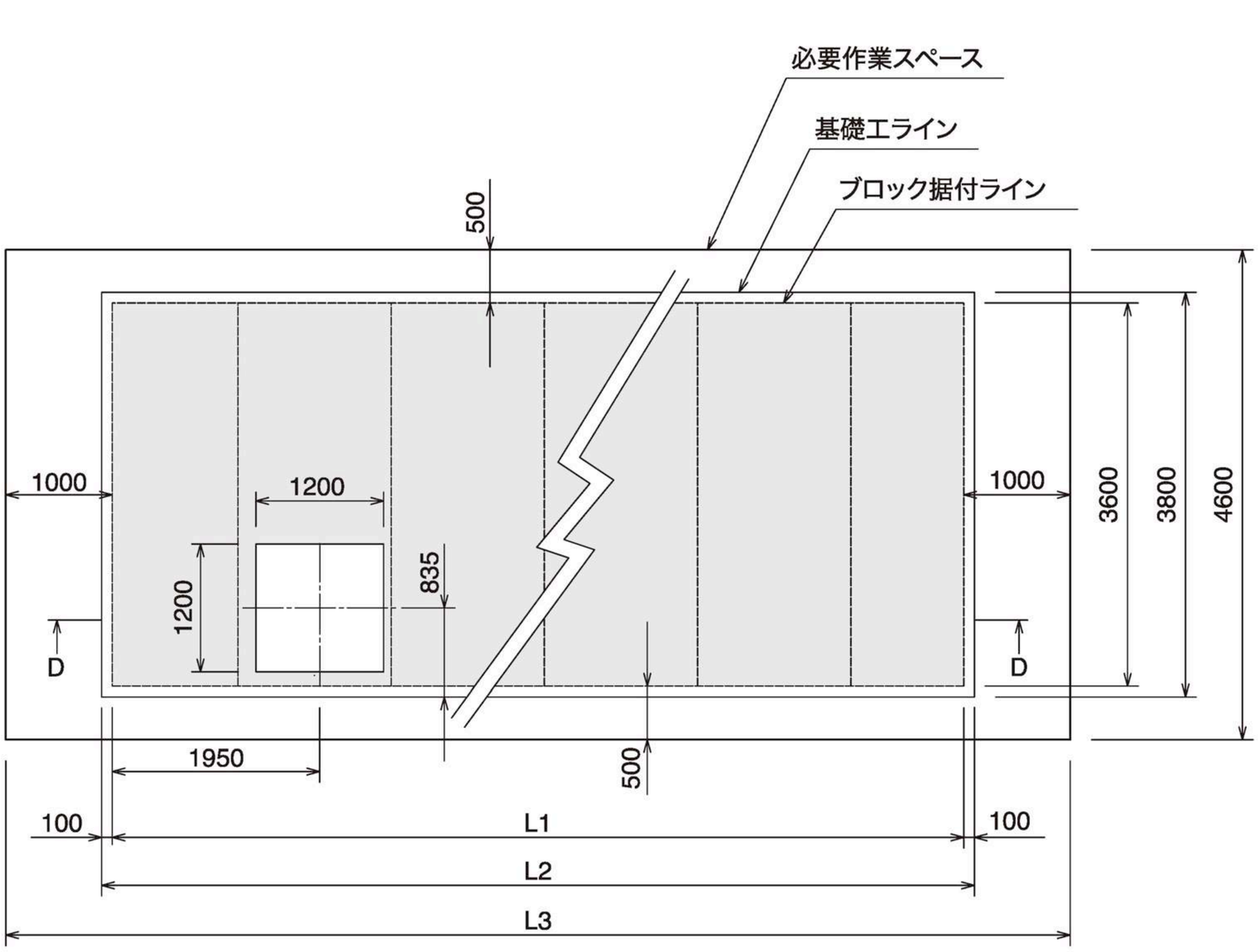
【 平面図 】







標準基礎寸法図

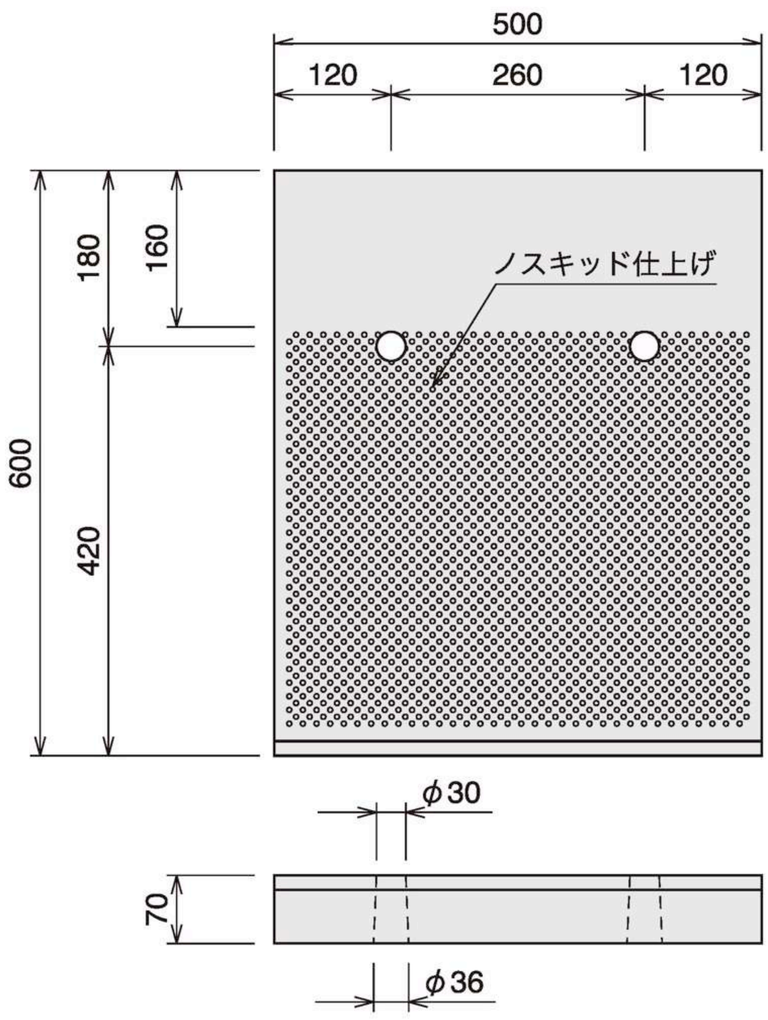


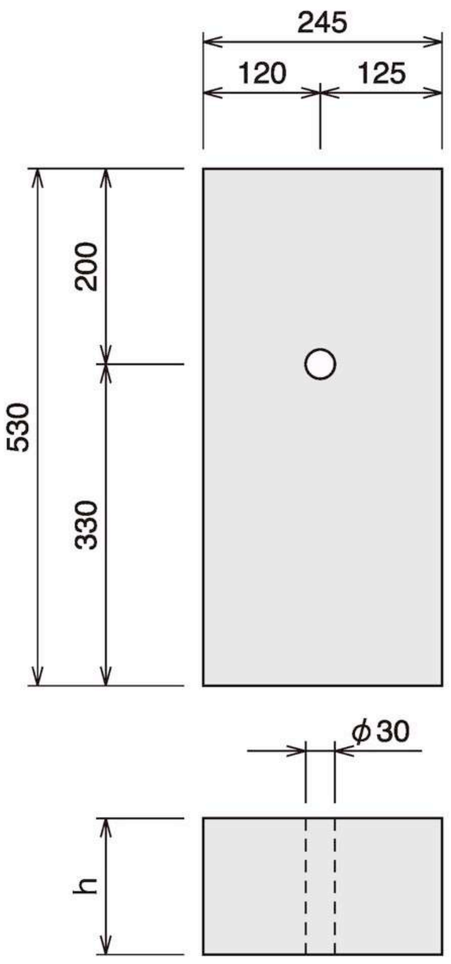
寸法表

項　目	単位	40m³	60m³	100m³
L1（製品外寸法）	mm	6900	10100	16500
L2（基礎コン寸法）	mm	7100	10300	16700
L3（掘削寸法）	mm	9100	12300	18700

鉄道製品

笠石ブロック





h＝40、50、72、100、140

寸法表

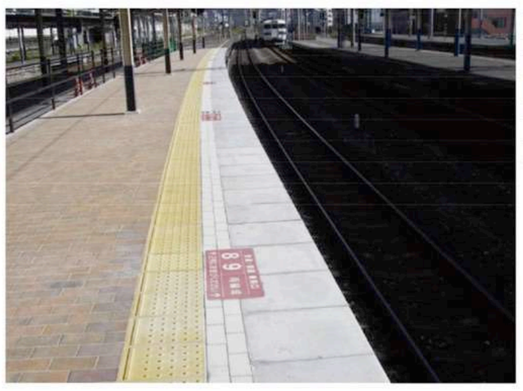
呼び名	規格(mm)	参考重量(kg)
笠石ブロック（ノスキッド）	500×600×70	50

寸法表

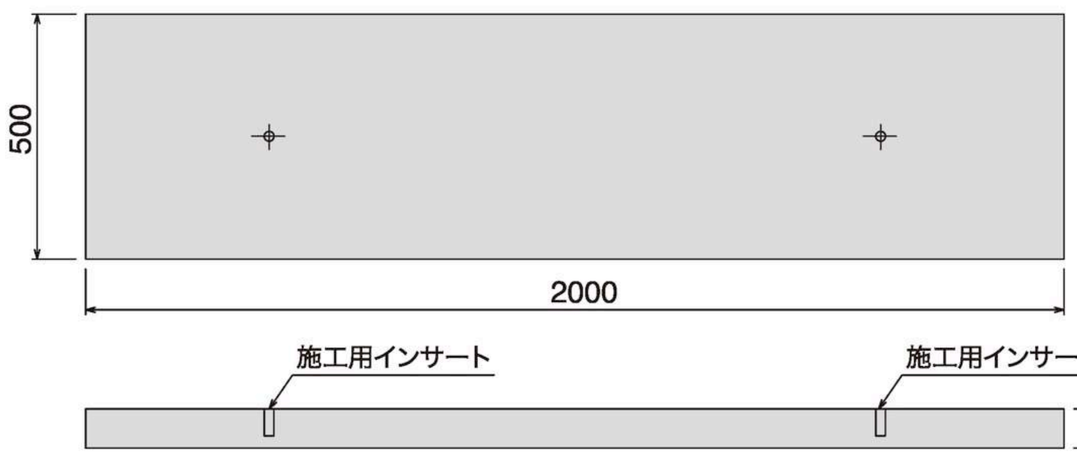
呼び名	規格(mm)	参考重量(kg)
笠石ブロック（調整）	530× 40×245	12
	530× 50×245	15
	530× 72×245	22
	530×100×245	31
	530×140×245	43

施工事例 【小倉駅(福岡県北九州市)】




RC床版

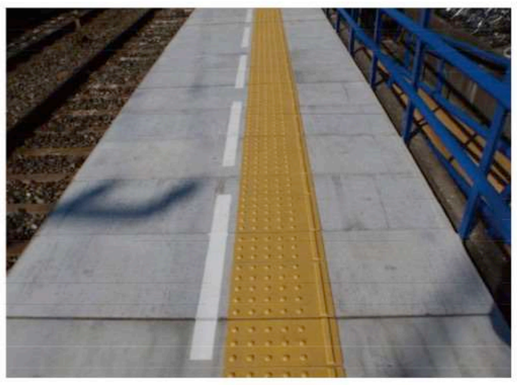


参考重量 100kg/m

※ ノスキッド仕上げも可能です。
※ L=2400まで製造可能です。

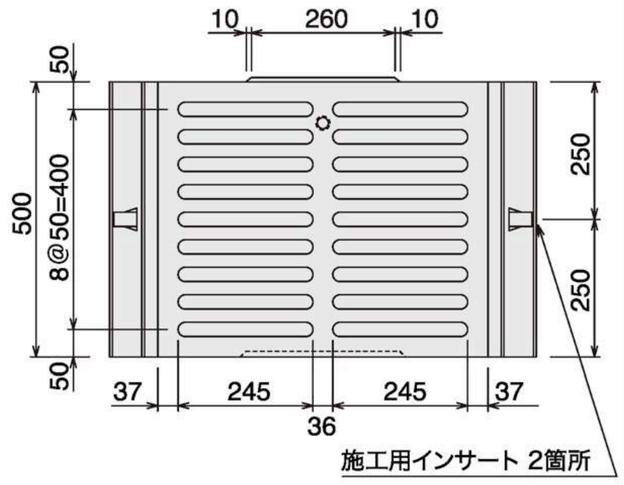
施工事例 （福岡県久留米市）



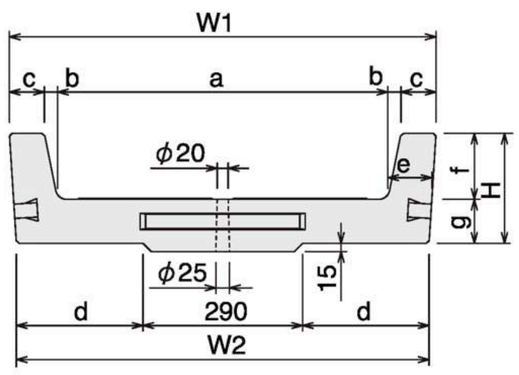



歩行板

U 型



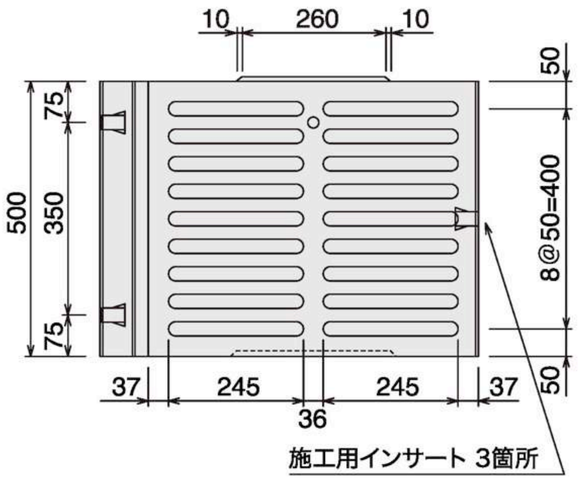
【 蓋掛け有り 】



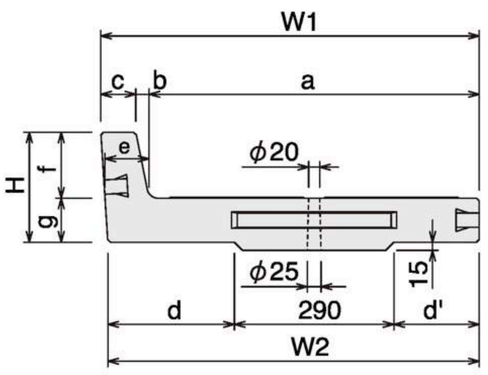
【 蓋掛け無し 】



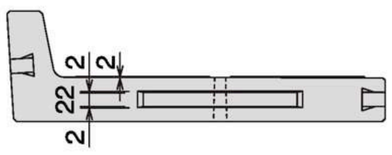
L 型



【 蓋掛け有り 】

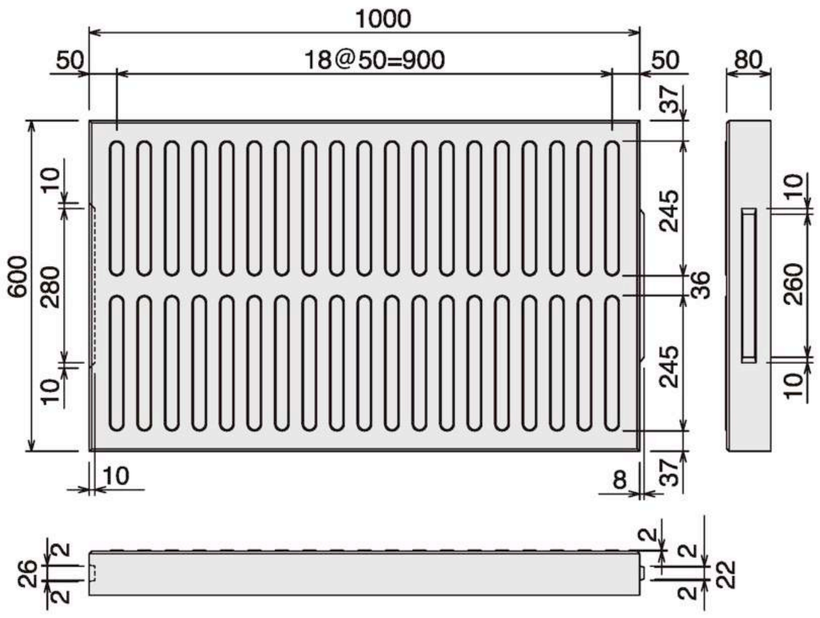


【 蓋掛け無し 】



平 板

参考重量 115kg





寸法表

規　格	寸　法(mm)											参考重量(kg)	
	W1	H	W2	a	b	c	d	d'	e	f	g	蓋掛け有り	蓋掛け無し
歩行板U型200	775	200	750	600	24	64	230	—	80	120	80	98	93
歩行板U型300	788	300			44	50				220		112	107
歩行板L型200	688	200	675		24	64		155		120		80	75

施工事例(歩行板)

■ 九州新幹線熊本車両基地





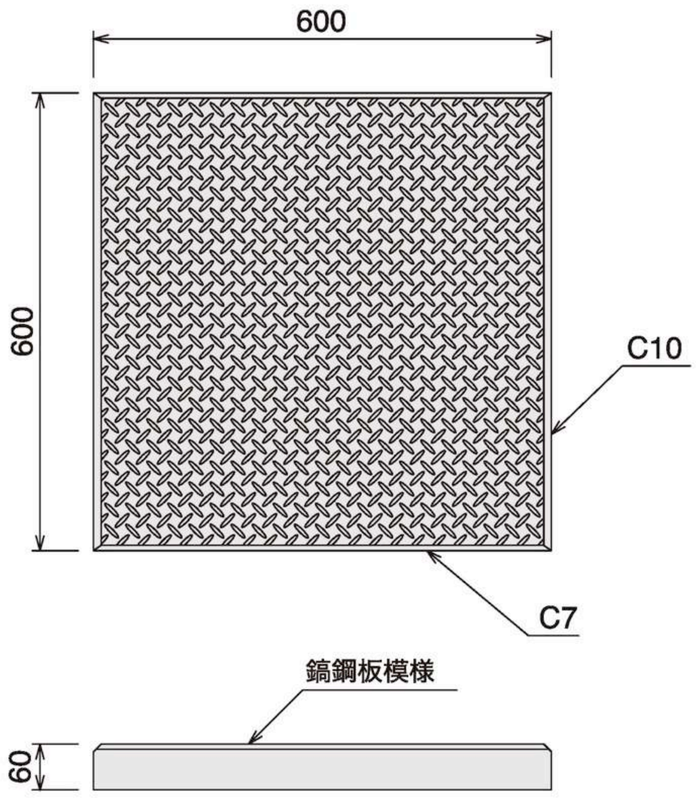
■ 博多貨物ターミナル





走行路板

参考重量 52kg



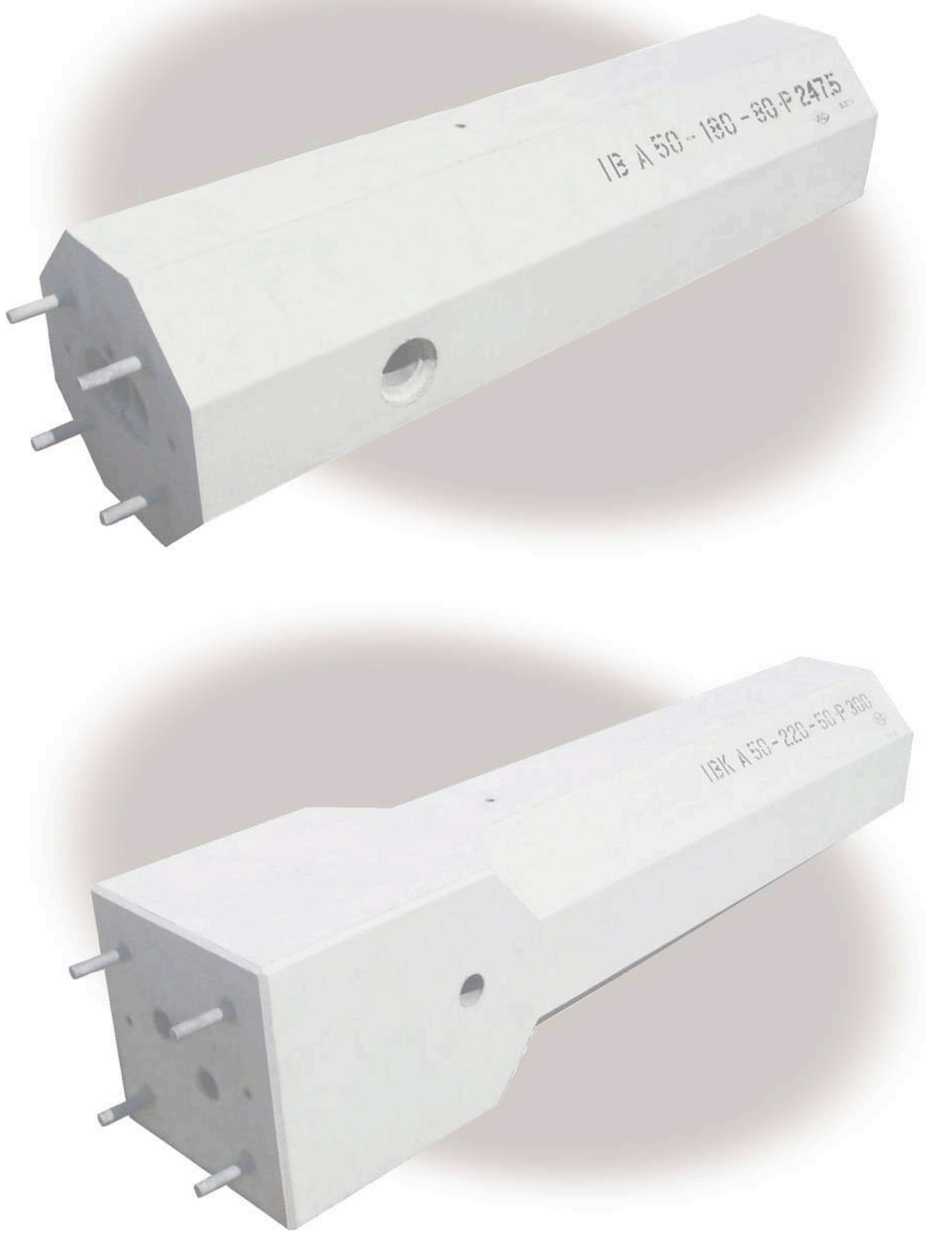
照明灯基礎ブロック

現場で設置するのが面倒な「配筋・アンカーボルト・配管」が
工場でセット済み！

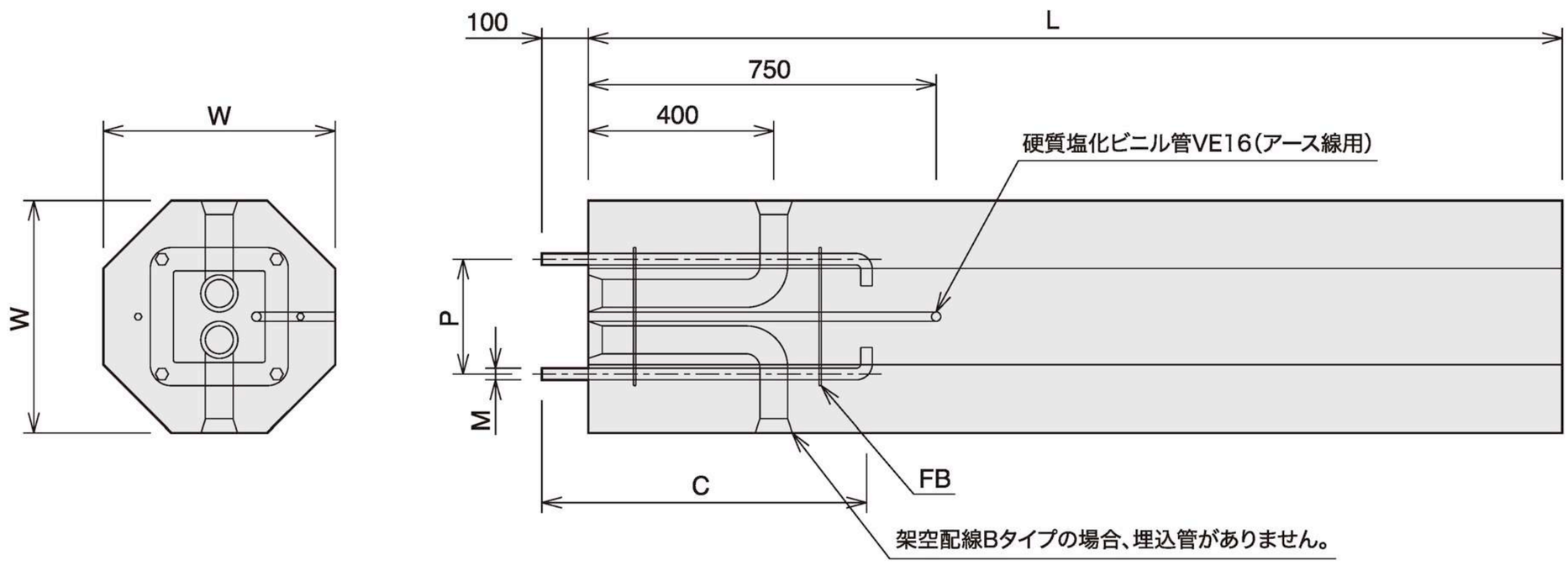
基礎ブロック設置後、すぐに照明灯の建て込みが可能で、工期の短縮が出来ます。

1	設置時の取扱いや位置決めが容易で施工時間が短縮できます。(特に夜間工事に最適です。)
2	翌日のポール建て込みが可能です。
3	地下水位の高い場所でも施工が確実です。
4	現場打ちに合わせた寸法で製作します。
5	JIS表示許可工場で製作された製品なので安心してご使用いただけます。

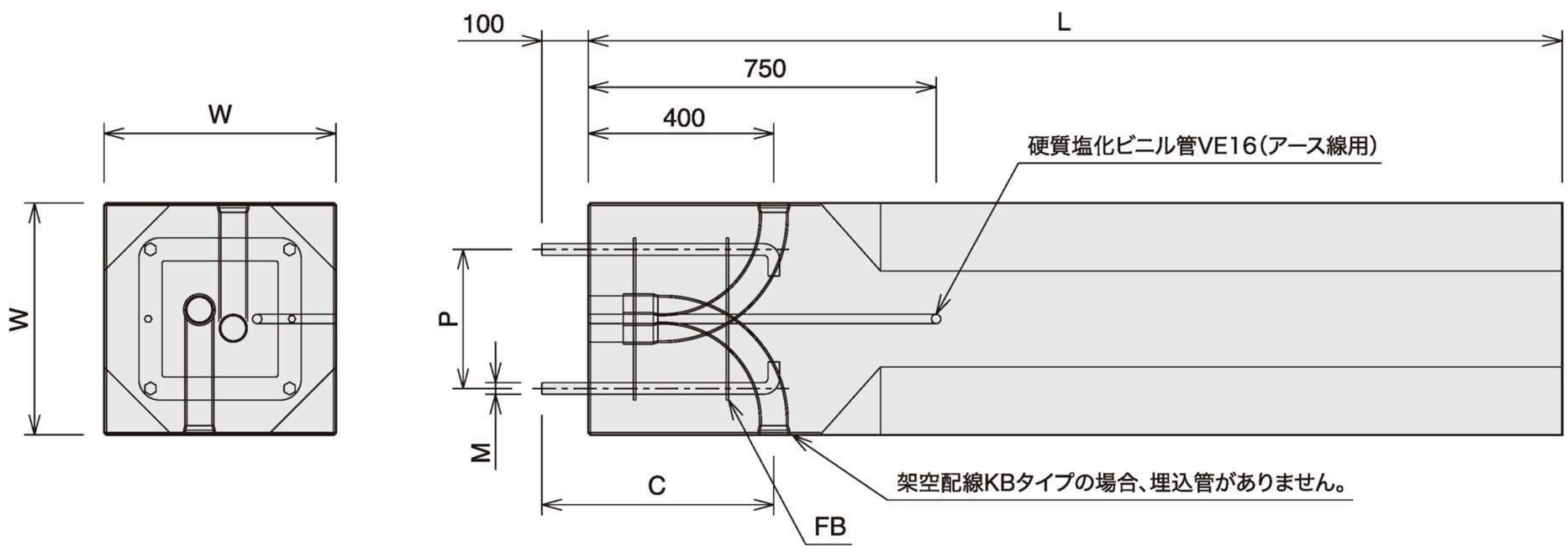




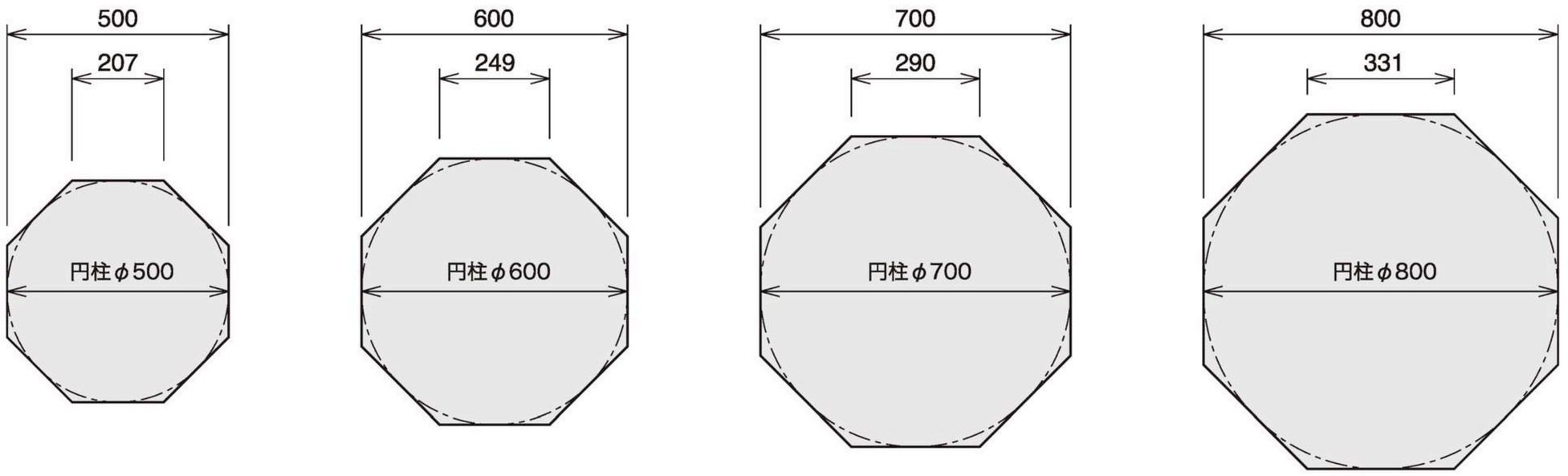
照明灯基礎ブロック　Aタイプ



照明灯基礎ブロック　KAタイプ



照明灯基礎ブロック　断面比較



照明灯基礎ブロックの断面は八角柱となります。円柱に比べ約5.5%大きくなり、その分体積・質量が増加します。
照明灯ポールの基礎が円柱で設計されていても、そのまま置き換えていただくことが可能です。

電線の引込方法	製　品（mm）		アンカー（mm）			
	製品幅（W）	製品長（L）	アンカー長（C）	アンカーピッチ（P）	アンカーボルト径（M）	フラットバーサイズ（FB）
Aタイプ（地中配線） Bタイプ（架空配線）	500	800～2500	使用するポール・ベースプレート・付属品及び配線方法により、アンカー形状が異なります。 組み合わせ形状が多岐に亘るため、受注後の生産としております。 詳しくは営業担当者へお問い合わせください。			
	600	800～2400				
	700	800～2100				
	800	800～2500				
KAタイプ（地中配線） KBタイプ（架空配線）	500	800～2500				

ソーラーキーパー Solar Keeper

Point 耐久性と施工性、面積コストに優れた コンクリート製の太陽電池モジュール基礎架台です。

1 優れた耐久性
鋼製フレーム基礎架台と比較して耐久性に優れています。

2 安価なメンテナンス費用
雑草の抑制効果もあり、メンテナンス費用を安価に抑えることができます。

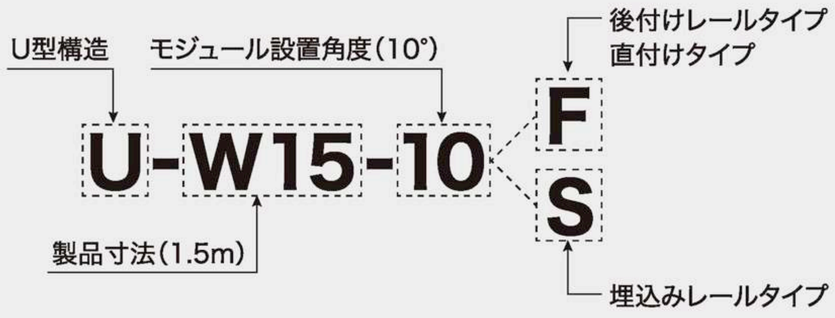
3 さまざまなモジュールサイズと取付角度に対応
メーカーを問わず、様々なモジュールサイズに対応できます。また、物件ごとのモジュールの取付け角度に任意に対応できます。

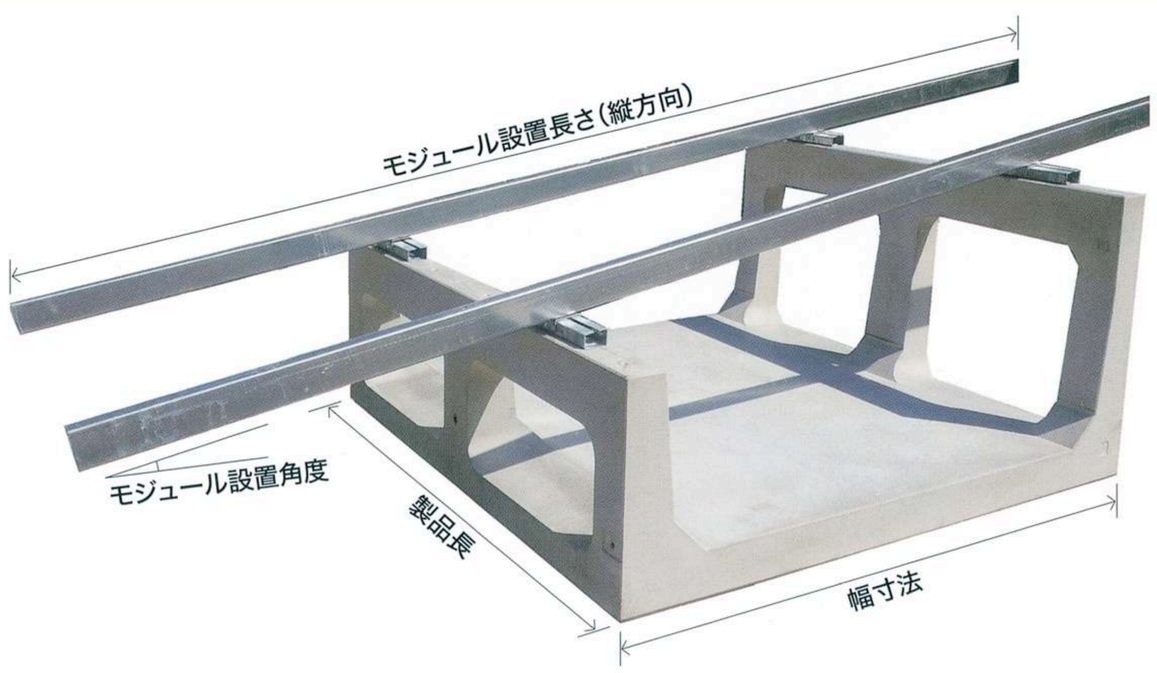
4 優れた施工性と容易な取付作業
特別な基礎工事を必要とせず、整地のみで設置できます。

5 土地の有効活用に最適
面積コストに優れ、休耕地や平地、陸屋根等の有効活用に最適です。

製品構造

【 製品呼び名 】





タイプには【後付けレールタイプ】、【直付けタイプ】、【埋込レールタイプ】の3タイプがあります。
いずれもモジュールサイズや角度に合わせて、設置現場で容易に微調整ができるため、作業が容易です。

後付けレールタイプ



直付けタイプ



埋込レールタイプ



納入実績

クリーンエネルギーである太陽光発電は、環境問題や資源問題への関心の高まりから、これまで以上に注目されています。
様々な太陽電池モジュールに対応できる「ソーラーキーパー」は、地球にやさしい太陽光発電をサポートいたします。



福岡県北九州市（後付けレールタイプ）



福岡県北九州市（後付けレールタイプ）



兵庫県神戸市（埋込レールタイプ）



兵庫県神戸市（埋込レールタイプ）



福岡県飯塚市（直付けタイプ）



宮崎県都城市（後付けレールタイプ）



滋賀県守山市（屋上タイプ）



滋賀県守山市（屋上タイプ）

トワイレ・リベルテ Towailet liberté



常設自己処理型水洗トイレ

あらゆるインフラ環境に対応可能となる“フェーズフリートイレ”
スタイリッシュな外観、フレキシブルなレイアウト、
災害発生時にも継続して快適なトイレ環境を提供。
太陽光発電＋蓄電池による独立運転でゼロ・エミッションに貢献。

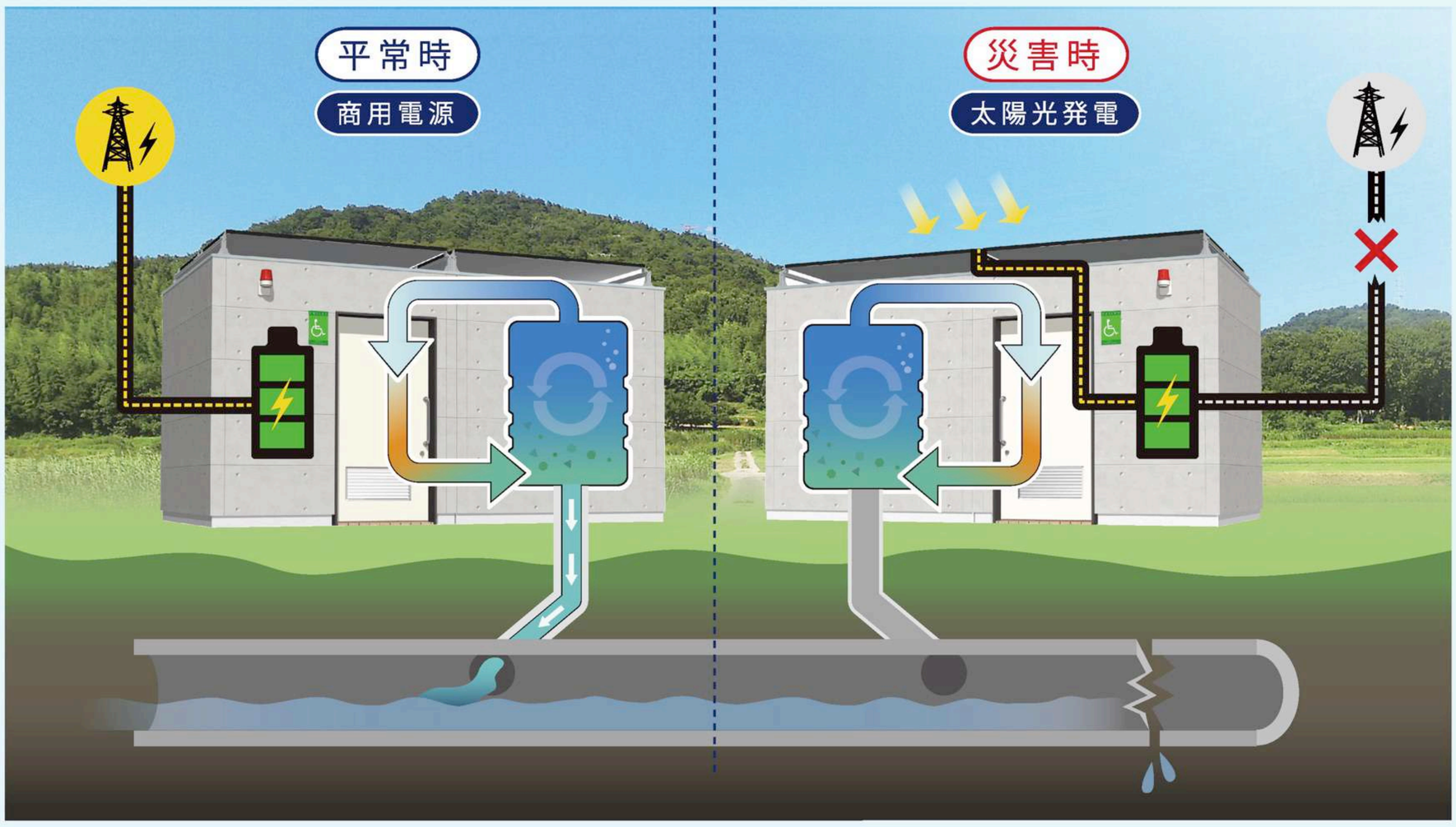
脱炭素トイレ

循環処理に必要な電力は、太陽光と蓄電池による
自家発電（再生可能エネルギー）にて賄うことが可能。
環境負荷を抑えた製品です。
また、トイレ内の水を循環させるため、
短期的には排水を発生することがなく、
下水処理にかかるエネルギー削減につながる
地球にやさしいトイレです。



防災トイレ

平常時は商用電源、下水に接続できます。被災時は、自立循環運転に切り替えも可能で、
防災トイレに早変わりです。避難所指定の公園、防災指定の道の駅にも最適です。



管理の効率化を実現する「IoT機能」を標準装備

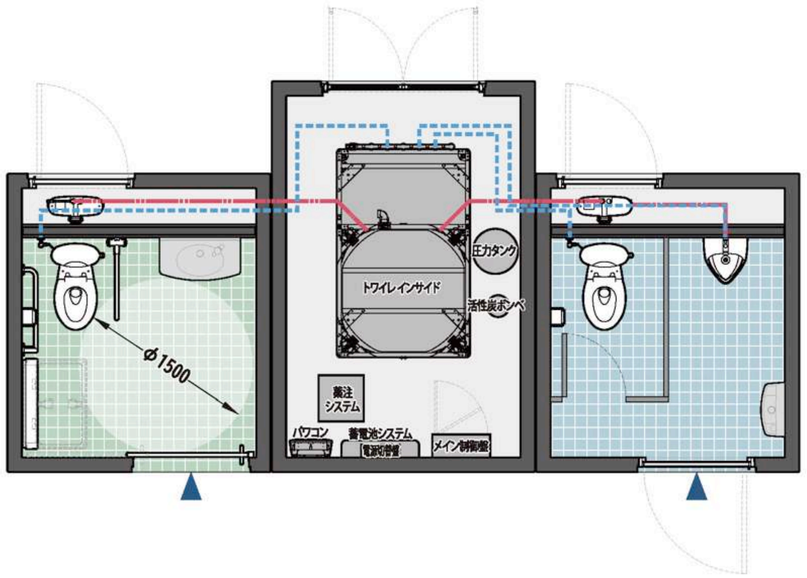
遠隔地からトイレの稼働状態を、PCやタブレットで常時確認できます。
利用人数の管理、設備故障の検知、および緊急呼出し通知（メール）が行えます。

レイアウト例／外装仕上げ例

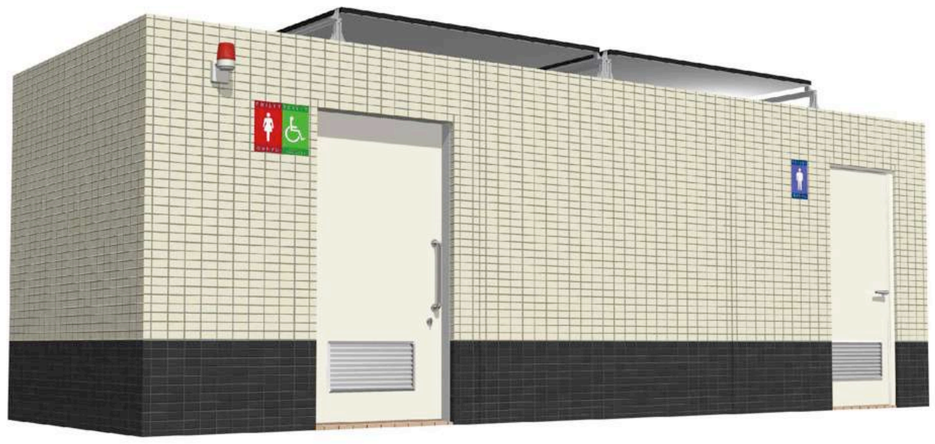
※青線は給水の循環系統、赤線は排水の循環系統を示します。

SLN-TL01 Mユニット＋Lユニット＋Mユニット

●バリアフリー（だれでも）トイレ ＋●男子トイレ

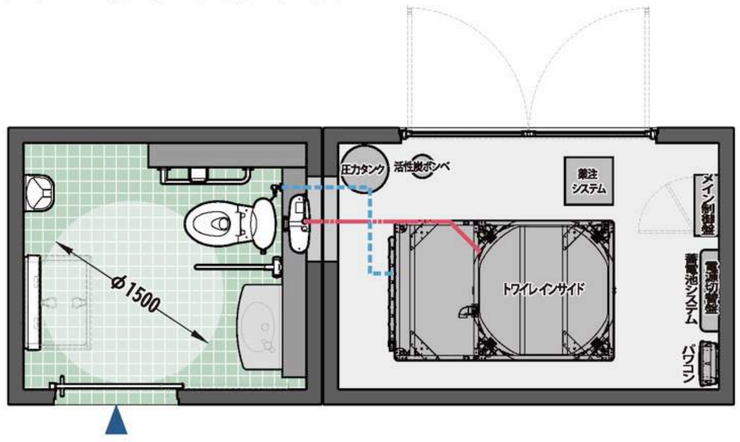


外装：タイル張り仕上げイメージ



SLN-TL02 Mユニット＋Lユニット

●バリアフリー（だれでも）トイレ

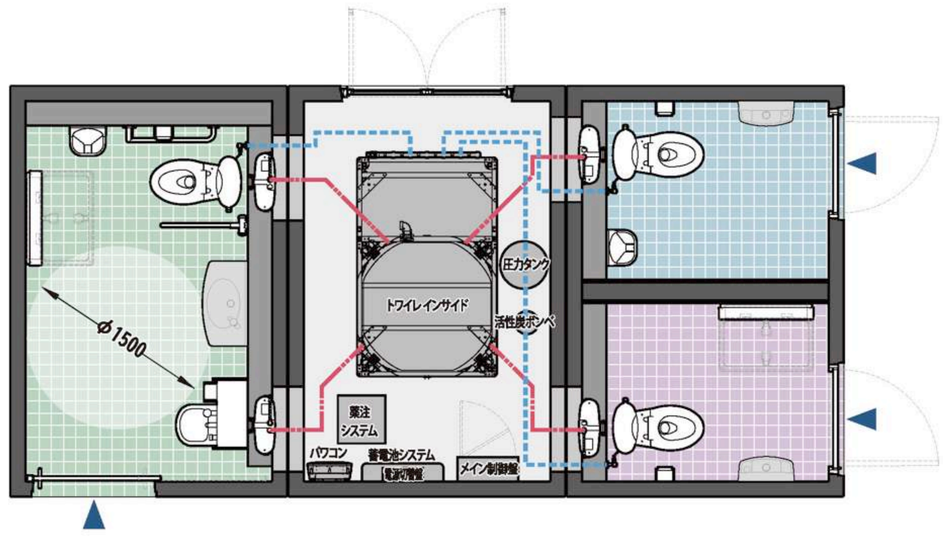


外装：塗装仕上げイメージ



SLN-TL03 Lユニット×3

●バリアフリー（だれでも）トイレ ＋●女子トイレ ＋●男子トイレ



外装：サイディング張り仕上げイメージ



※手洗器およびオストメイトを設置する場合は、上水の引込みが必要になります。

トイレ基礎設置イメージ

設置イメージ 1

余剰水下水接続型＋自己処理型併用

【 通常基礎 】

●床下配管スペースあり

※基礎天端 =G.L－440



設置イメージ 2

常設自己処理型

【 通常基礎 】

●床下配管スペースなし

※基礎天端 =G.L－160



設置イメージ 3

常設自己完結型 ※別途スロープ・階段設置

【 特殊基礎 】※G.L下を掘削できない現場にも設置可能

●床下配管スペースなし

※基礎天端 =G.L＋360



●現場状況により様々な設置方法を選べます。

PCP PRECAST CONCRETE PRODUCTS

HYBRID PEELING PCP PRECAST CONCRETE PRODUCTS

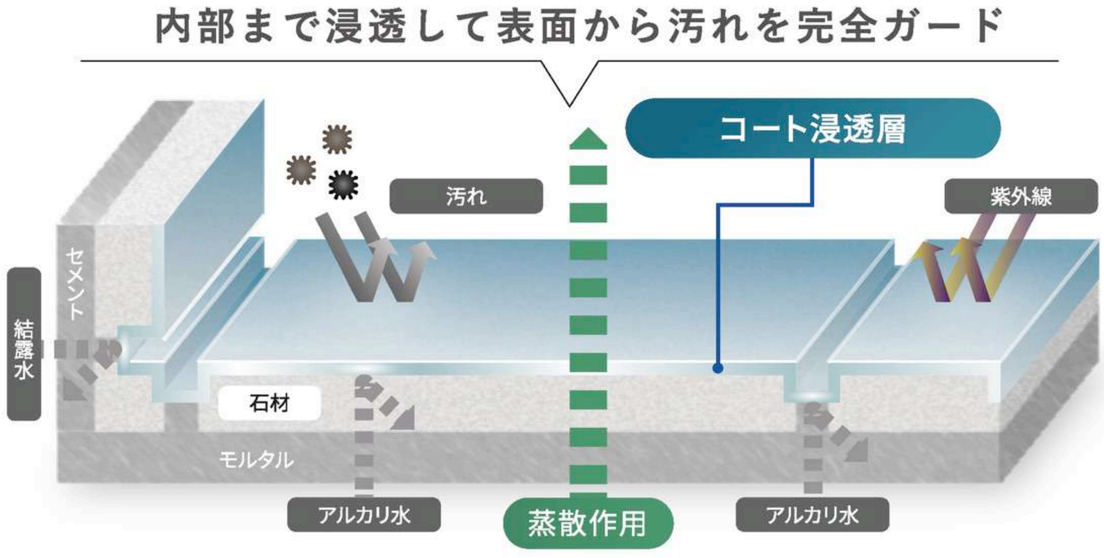
Point 2層で守る。強靭な保護コート

含浸コートで保護

含浸コート剤を塗布することで、塗布面から内部に深く浸透し、吸水性を著しく低下させる効果があります。さらに裏面や小口からのアルカリ水の吸い上げを防止します。表面への汚れの付着を抑制し、汚れが付着しても簡単なメンテナンスで除去可能です。シリカを主成分としているため、汚れの防止と共に建材を緻密にして表面硬度を向上させます。形成された浸透防水層は通気性を持っているため、建材内部に水蒸気がこもりません。





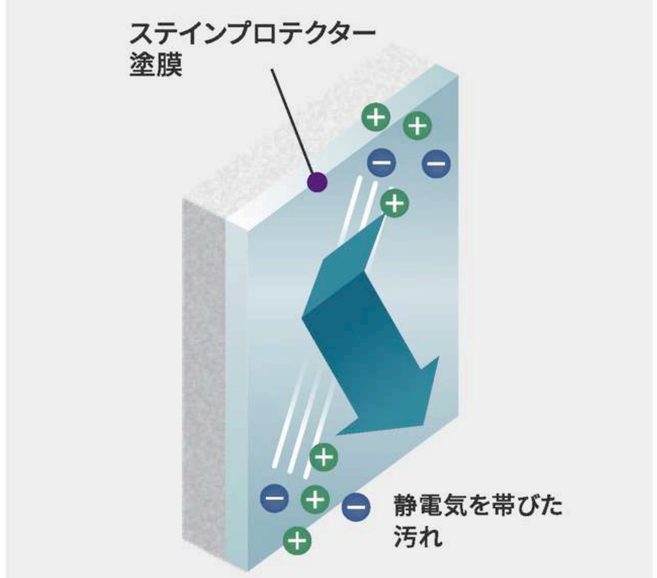


トップコートで保護

トップコート剤を塗布することで塗膜を形成し、汚れ、塩害、中性化などのトラブルから長期的に保護します。
またコンクリートに対して高い密着性を有しており、吸水に起因する濡れ色を防止します。

■汚れが付着しにくい「低帯電制」

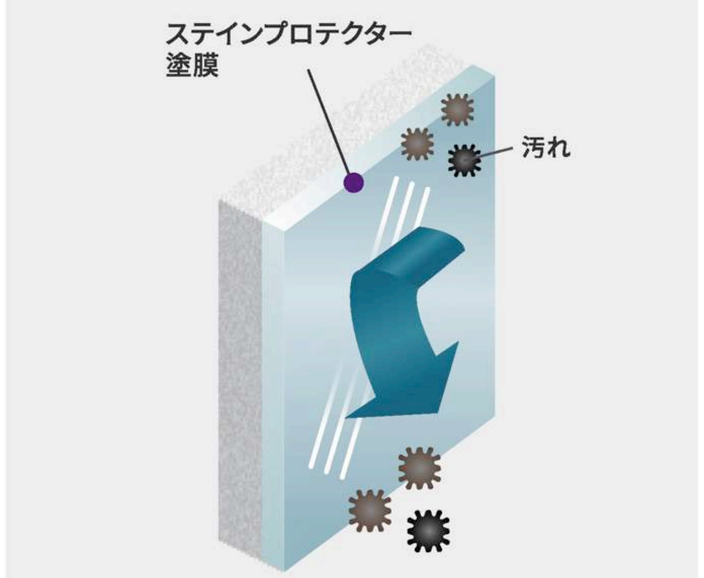
塗膜表面に帯びる静電気を低減することにより、汚染物質の付着を防ぎます。



低帯電性

■汚れが定着しにくい「高い架橋密度」

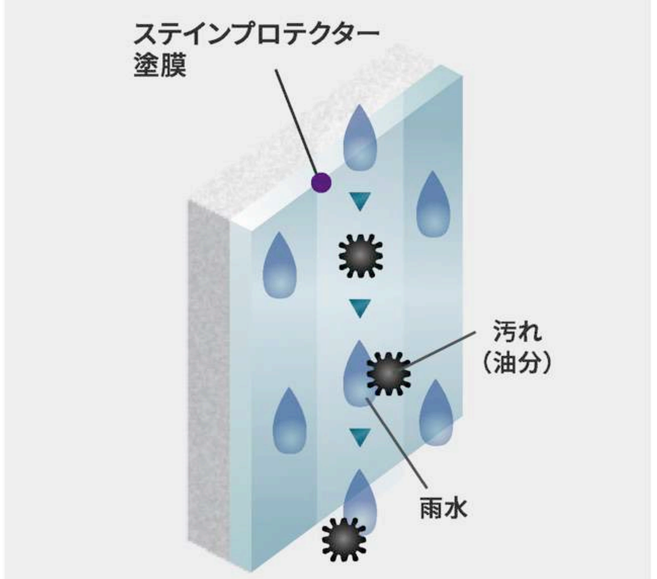
架橋密度が高まったことから、汚染物質の衝突による塗膜変形を現象させ、塗膜への汚染物質の付着を防ぎます。



高い架橋密度

■汚れが除去されやすい「親水性」

水との接触角が低くなったことから、濡れ性（親水性）が向上し、汚染物質の洗浄効果が現れ、汚れが落ち易くなります。



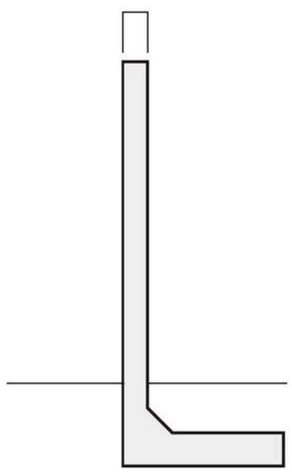
親水性

ご要望に合わせたサイズに対応

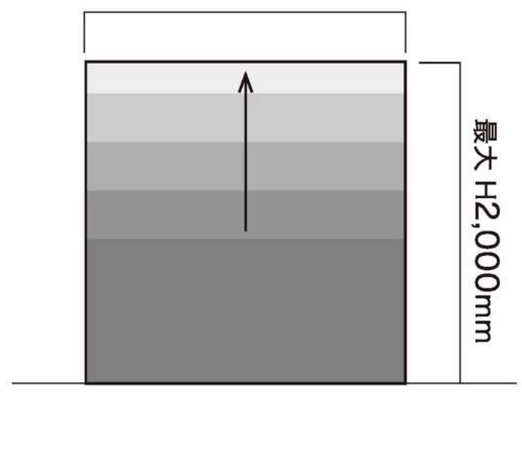
L 型タイプ
基礎一体型

■主な用途
●塀 ●土留めウォール etc...

（側面）
t=150mm



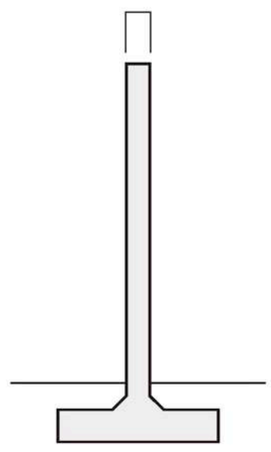
（正面）
最大 W2,000mm



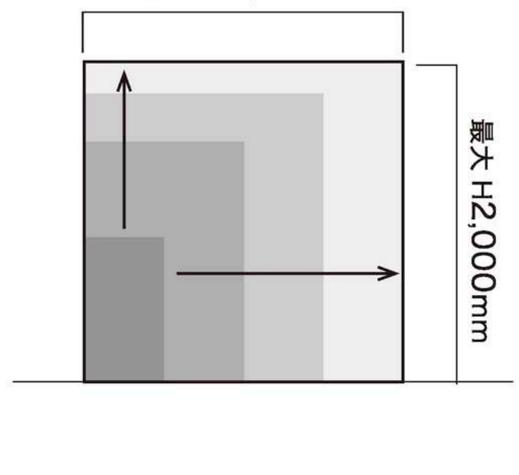
逆T型タイプ
基礎一体型

■主な用途
●サイン ●門扉 ●目隠し壁 ●塀 etc...

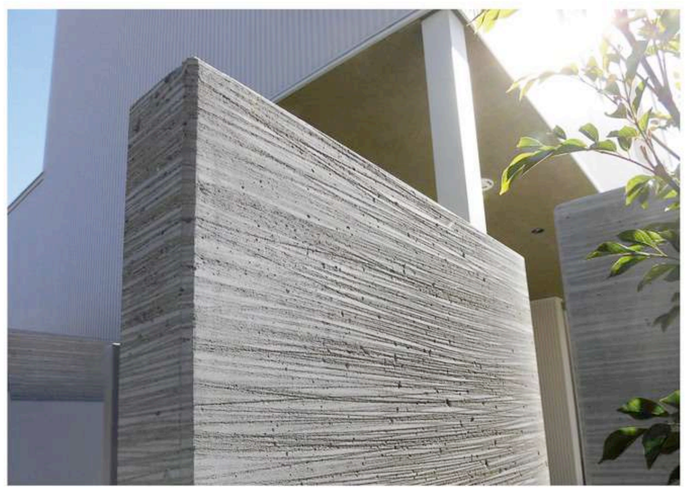
（側面）
t=130mm



（正面）
最大 W2,000mm



■ ウォータージェット仕上げ



荒々しく動きのある表現豊かな仕上げ。

■ カラーコーティング仕上げ



エイジングされたような重厚感ある仕上げ。

■ ピーリング仕上げ



コンクリートの表面を特殊な溶剤で溶かし、
柄や模様を表現する仕上げ。

■ ウォータージェット仕上げ＋水圧調整 水圧の調整をおこない凹凸感の異なる立体的な意匠を実現。

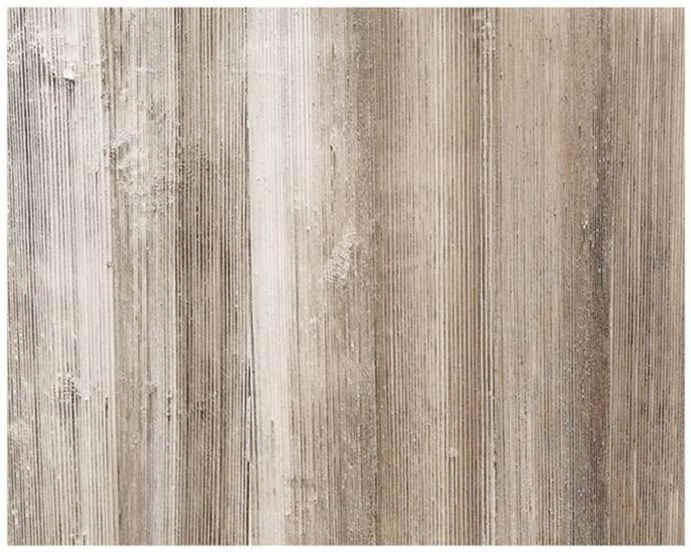






■ カラーコーティング仕上げ＋化粧型枠コンクリート 化粧型枠にカラーコーティングを仕上げ、本木に近い意匠を実現。







NEO SERIES ネオシリーズ

RE-CYCLE 福岡県認定リサイクル製品

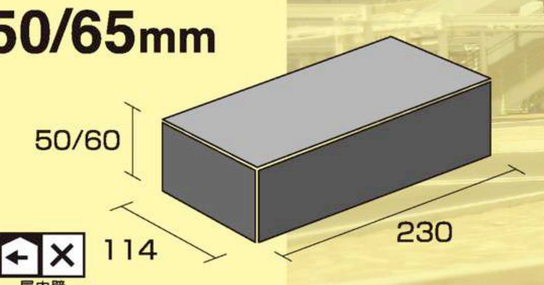
北九州建設再生資材認定　第0008号 | NETIS登録：遮熱性れんが　登録番号：QS-160020-A

Point 透水・非透水が選べる耐熱性れんが

1	風合いと意匠性を兼ね備えたれんがに、耐火れんが屑をリサイクル原料として配合しています。 これにより原料同士の結合が強まり高い品質を実現しています。
2	リサイクル率50%以上を達成した環境にやさしい舗装用れんがです。
3	原料には都市廃材も混入できるため、都市リサイクルシステムの構築が可能です。
4	透水と非透水の機能を準備。用途に応じて使い分けできます。

230×114×50/65mm

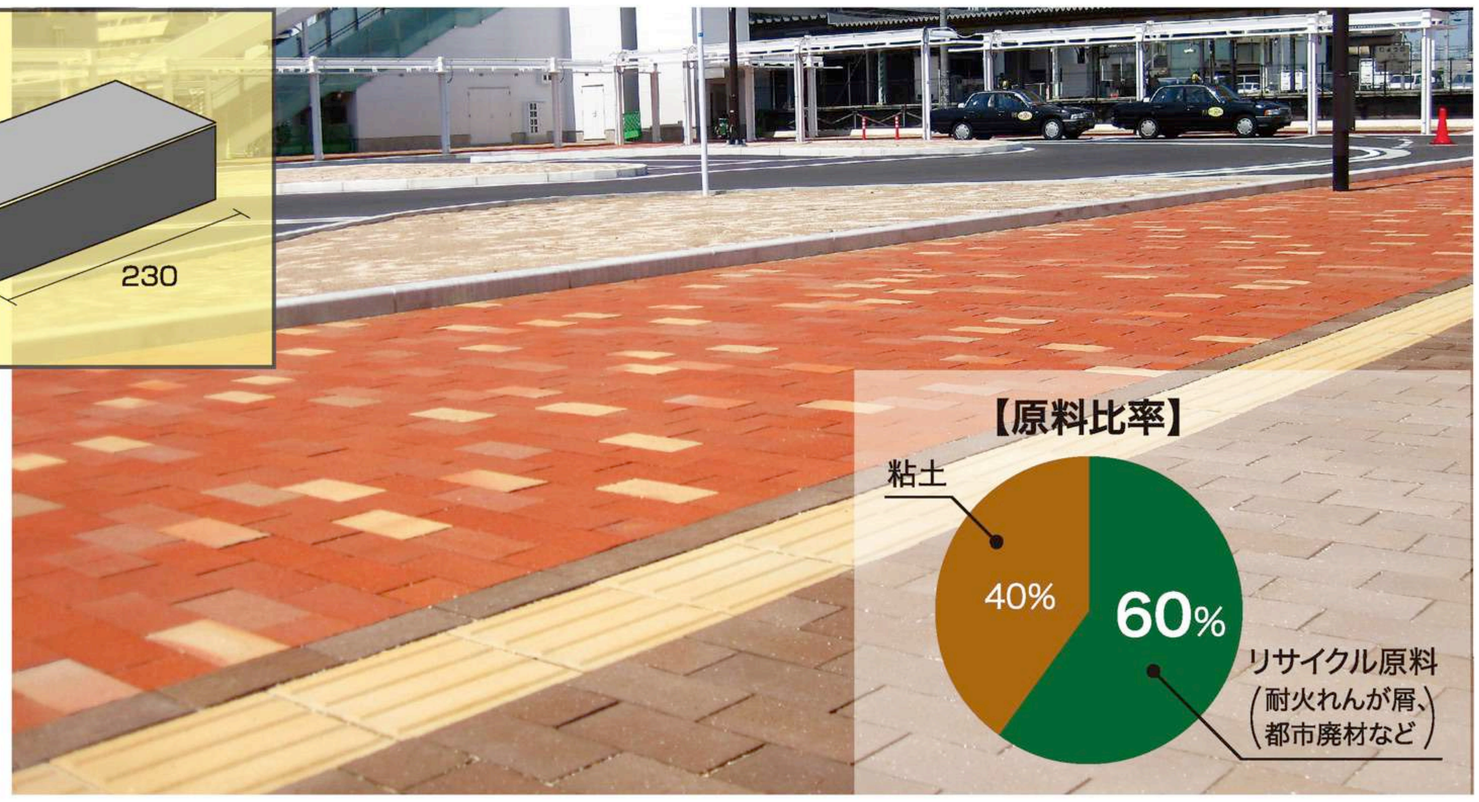
- ●50/60mm/厚
- ●37個/m²（舗装）



屋外床　屋外壁　屋内床　屋内壁

※受注生産品のため、納品には2ケ月程度かかります。
※掲載以外の受注色製造も可能です。
　お気軽にお問い合わせください。

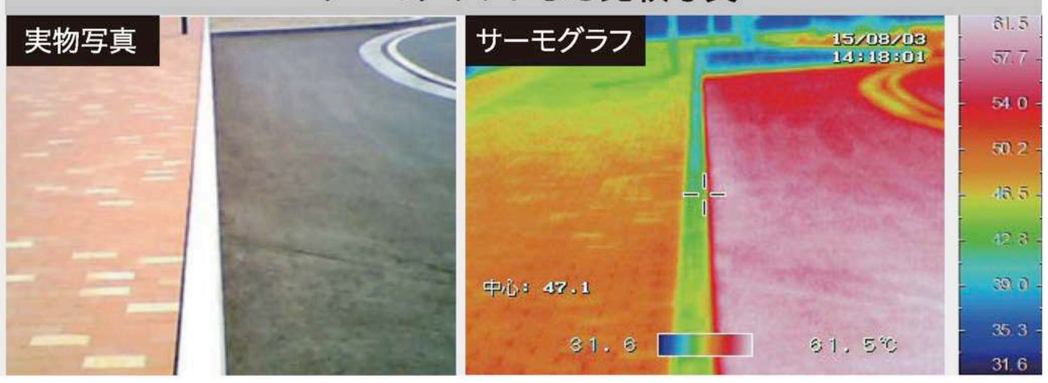
※還元焼成のため、窯変による焼き物特有の色幅があります。
　ご採用の際は、現品をご確認ください。
※高温焼成のため、寸法誤差が若干あります。
※印刷された色と実物は若干異なることがあります。
　出来る限り、実際の商品見本でお確かめください。



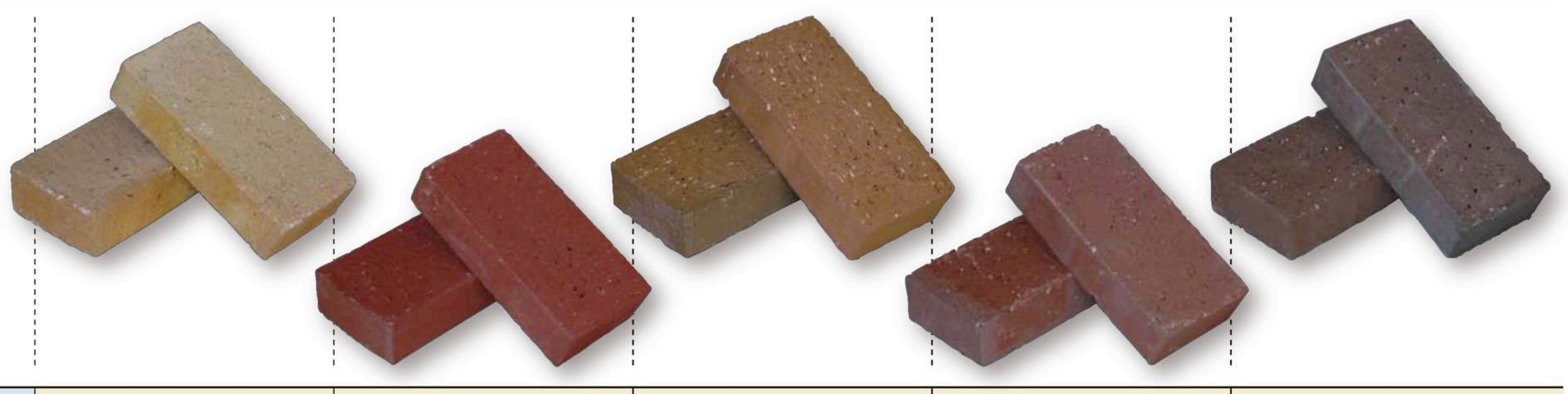
遮熱性れんがの特徴　(2016年9月 NETIS 登録)

- 本製品を舗装した路面の温度がアスファルト面よりも10℃以上低く維持できます。
- 夏場の照り返しを軽減し、歩行者に優しい舗装材です。
- 昼間の太陽熱の吸収を抑制することにより、夜間の熱放出も少なく、ヒートアイランド現象抑制になります。

サーモグラフによる比較写真



製品一覧



品　名	ネオクリーム	ネオレッド	ネオヘイズ	ネオファイン	ネオブラック
透水性品番	KOP-NC50,60	KOP-NR50,60	KOP-NH50,60	KOP-NFR50,60	KOP-NBL50,60
非透水性品番	KO-NC50,60	KO-NR50,60	KO-NH50,60	KO-NFR50,60	KO-NBL50,60
性　能	遮熱性	遮熱性	遮熱性	遮熱性	非遮熱性

黒崎播磨株式会社

nubrik™ authentic brickwork
オーストラリア産景観用れんが ニューブリック

LIFE SPACE WITH CERAMICS

舗装用れんが　オーストラリアの自然の色をモチーフとして生まれたアースカラーが特色

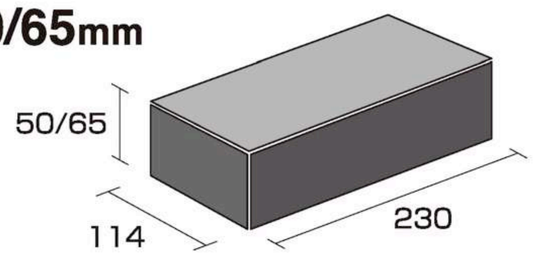
Pavers 舗装用れんが

屋内壁 ✕　屋内床 ○　屋外壁 ✕　屋外床 ◎

Corroboree コロボリー【KNR】
自然な窯変が創り出す有機的な感覚　親しみあふれる景観素材

230×114×50/65mm

- ●50/65mm/厚
- ●50mm:2.7kg/個
- ●65mm:3.2kg/個
- ●38枚/m²



※ 還元焼成のため、窯変による焼き物特有の色幅があります。
　ご採用の際は、現品をご確認ください。
※ 高温焼成のため、寸法誤差が若干あります。
※ 印刷された色と実物は若干異なることがあります。
　出来る限り、実際の商品見本でお確かめください。

摩擦に強く高強度	焼き締められたNUBRIKは、摩擦に強く、車両の通行にも耐えうる（65mm厚品）十分な強度を保持しています。
還元焼成・自然な色むら	オーストラリアの良質な粘土を高温で焼成。オーストラリア大地の自然の土が生み出す多彩な表情に加え、焼き物特有の窯変がさらに深い変化を与えています。
変色・褪色しない	丹念に焼き締められ高密度を保つことは、汚れにくいという特性を生み出します。また、薬品に強く紫外線にも変色しないのは焼き物の特徴です。このような特性のおかげで、経年変化による劣化もなく、年月と共に味わいを深めていきます。

カラーバリエーション


KNR-H（コロボリー・ヘイズ）


KNR-R（コロボリー・レッド）


KNR-C（コロボリー・クリーム）

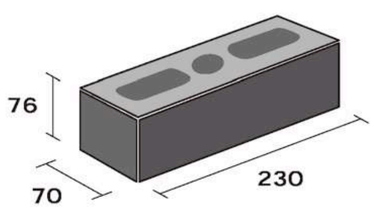
組積用れんが　オーストラリアの大地のような、おおらかで優しい表情が特色

Bricks 組積用れんが

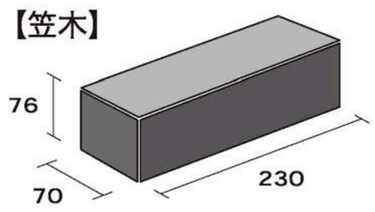
屋内壁 ○　屋内床 ✕　屋外壁 ◎　屋外床 ✕

Claynote クレイノート【KCE】
230×70×76mm

●押出成型品　●有孔・無孔　●有孔：1.7kg/個

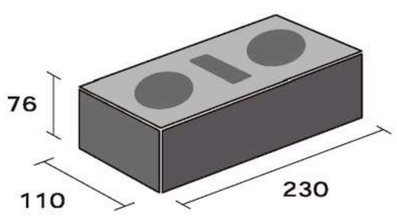


【笠木】

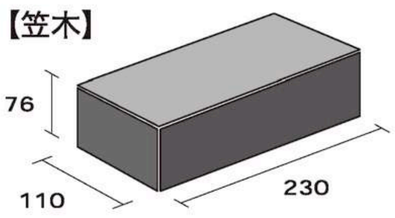


Coach house コーチハウス【KCH】
230×110×76mm

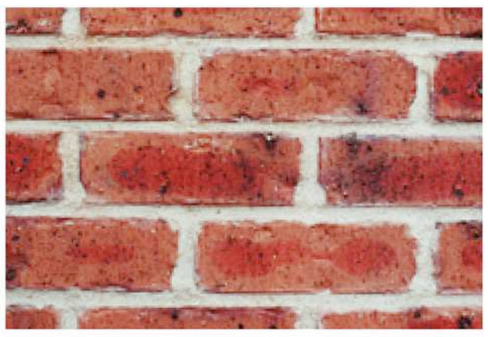
●押出成型品　●有孔・無孔　●有孔：3.2kg/個



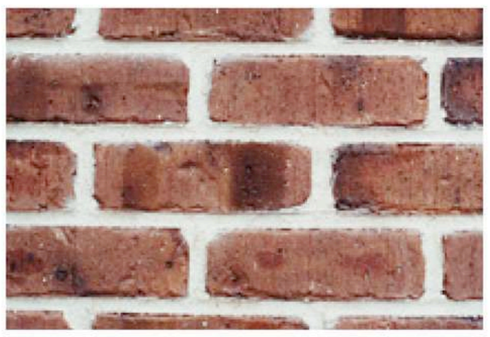
【笠木】

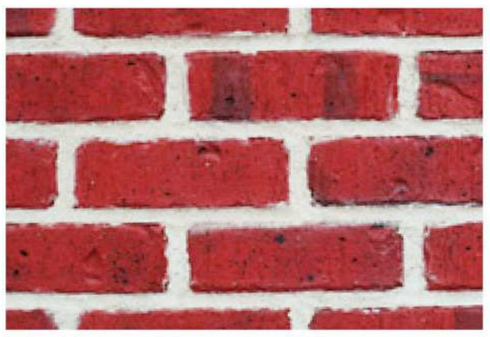


カラーバリエーション


KCE-P（クレイノート・ピンク）
KCH-P（コーチハウス・ピンク）


KCE-C（クレイノート・クリーム）
KCH-C（コーチハウス・クリーム）


KCE-G（クレイノート・グレイ）
KCH-G（コーチハウス・グレイ）


KCE-R（クレイノート・レッド）

AB ROCK ABロック

モルタルなしでも自由自在な擁壁システム

モルタルを使用しない乾式工法で耐久性のある擁壁システムを実現。

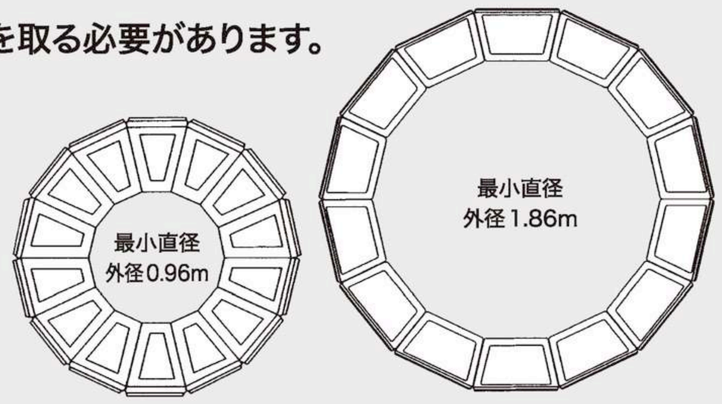
Point ABロックの特徴

基礎づくりから組積まで、モルタルをまったく使用しない伝統的乾式工法を採用し、
耐久性のある擁壁システムを実現しました。
直線やコーナーはもちろん円弧のデザインも自由自在です。
ABロックは、次世代に残る景観を創造します。



円形の積み方

- ABロックを円形に積む場合、ABロックジュニアはそのまま積めますが、基本は端部を取る必要があります。
  また、ABロック基本・ジュニア共に1段毎に加工（1/2）が必要です。
- ジュニアを使用した場合の最小直径は約0.96m（14個使用）になります。
  基本を使用した場合の最小直径は約1.86m（14個使用）になります。
- ABロックにはセットバックがあるため、最上段以外を14個で設計しないでください。
  また、キャップを使用する場合には、切断加工が必要となります。



ジュニア最小径　　基本最小径

COLOR VARIATION & COLOR COORDINATE



ブラック



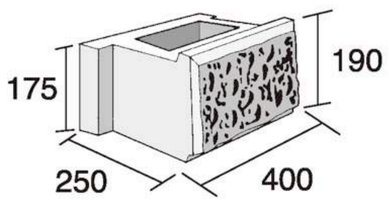
グレー



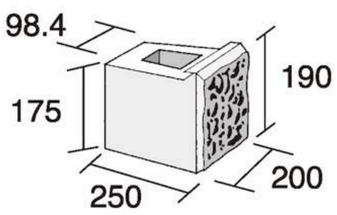
ブラウン

形状・規格寸法・参考重量・価格

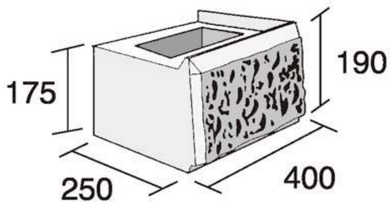
【 基本型 】



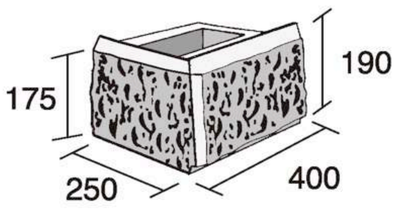
【 ジュニア型 】



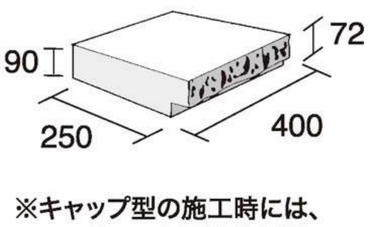
【 コーナー右型 】



【 コーナー左型 】



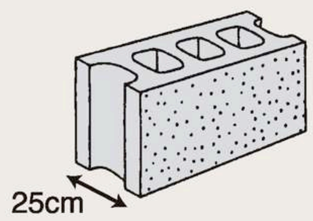
【 キャップ型 】



※キャップ型の施工時には、
コンクリート用接着剤が
必要となります。

14.3個/m²（ジュニア28.6個/m²）

形状	寸法（mm）	重量（個）	本体価格（税別）	m²価格（税別）
基本型	400×190×250	21.9kg	1,570円	22,451円
ジュニア型	200×190×250	11.2kg	980円	28,028円
コーナー右型	400×190×250	23.4kg	1,940円	—
コーナー左型	400×190×250	23.4kg	1,940円	—
キャップ型	400× 90×250	19.0kg	1,940円	—



施工例


ブラック


グレー


ブラウン


ブラウン

Products 10

Company Profile

会社概要

製品カタログ 2024

INDEX

■ 会社概要・沿革 …… P 245
■ 生産拠点 …… P 247
■ 景観事業製品 …… P 249

About us 私たちについて

当社は昭和21年7月7日を創立の日と定めて以来、戦後の廃墟からスタートして今日まで歩んできました。

創立以来70有余年の年輪は、関係諸官庁や関係業界の皆様方のおかげと平素からたいへん感謝申し上げております。

会社概要

所在地	本社(工場)	〒802-0052　福岡県北九州市小倉北区霧ヶ丘三丁目11番10号 tel.093-921-0136　fax.093-921-0324
	新門司工場	〒800-0115　福岡県北九州市門司区新門司三丁目59 tel.093-481-0536　fax.093-481-5447
	熊本営業所(熊本工場)	〒861-0924　熊本県玉名郡和水町大田黒3105-2 tel.0968-34-6121　fax.0968-34-6122
	福岡営業所	〒818-0059　福岡県筑紫野市塔原東4丁目15-13 オフィスパレア筑紫野Ⅶ A-2 tel.080-2591-7974　fax.092-555-3864
創立		昭和21年7月7日(1946年)
代表		上田 泰博
資本金		5,000万円
許認可		日本産業規格表示許認可　[JIS認定番号 TC 08 08 009](JIS A 5371 Ⅰ類　JIS A 5372 Ⅰ類) 建設業許可 福岡県知事　[許可(般-6)第86070号]
主要営業品目		環境類　擁壁類　カルバート類　側溝類　道路用品類　桝類　上・下水道類　農業土木類　その他
主な加入団体名		aNET ZEROイニシアティブ／九州コンクリート製品協会／全国宅地擁壁技術協会／ 福岡県道路用コンクリート製品協同組合／熊本県コンクリート製品協同組合／ 北九州市建設コンサルタント協会／北九州開発コンサルタント協会／ 全国組立塀工業会／環境ブロック工業会／プレガード工業会／日本ラダホール工業会／ NEP工業会／ノスキッド仕上研究会／全国ボックスカルバート協会／ 九州ボックスカルバート協同組合／可とうボックスカルバート協会／ 道路プレキャストコンクリート製品技術協会／全国土木コンクリートブロック協会／ ガーディアンブロック工業会／九州D-BOX工法協会

沿 革

1944	昭和19年 12月	小倉セメント製品工業有限会社設立（社員数９名）
1945	昭和20年 8月	終戦のため営業中断
1946	昭和21年 7月	再活動 = 創立記念日（7月7日）と制定
1960	昭和35年 8月	日本工業規格表示許可工場　道路用コンクリート製品JIS取得（工業技術員審査により九州地区初）
1965	昭和40年 9月	[下水道マンホール側塊]JIS取得
1966	昭和41年 6月	[鉄筋コンクリート組立土止め][鉄筋コンクリートケーブルトラフ]JIS取得
1968	昭和43年 11月	下関工場開設
1971	昭和46年	下関工場　関門コンクリート株式会社として分離独立
1972	昭和47年	有限会社を株式会社に組織変更
1978	昭和53年 1月	筑後営業所開設
1979	昭和54年 6月	熊本県　松橋工場稼動
1984	昭和59年 11月	福岡通商産業局長より表彰（工業標準化事業への貢献）
1987	昭和62年	資本金5,000万円に増資
1988	昭和63年 11月	北九州市　新門司工場稼動
1993	平成 5年 3月	新門司工場　[プレキャスト鉄筋コンクリート製品]JIS取得
1994	平成 6年 10月	一般建設業免許取得
1995	平成 7年 3月	北九州商工会議所より50年表彰
1995	平成 7年 6月	上田泰博　新社長就任　上田泰雄　会長就任
1995	平成 7年 10月	全国コンクリート製品協会加入40周年表彰
1996	平成 8年 7月	創立50周年
2005	平成17年 3月	松橋工場閉鎖
2005	平成17年 4月	熊本工場事業承継（玉名郡和水町）
2008	平成20年 3月	新JIS取得（旧JISから切替）
2010	平成22年 8月	日本下水道協会認定工場取得（下水道用ボックスカルバート）[新門司工場]
2014	平成26年 2月	新社屋完成
2016	平成28年 1月	新門司工場 工場増設
2022	令和 4年 4月	インド生産拠点として「Fuji Infrastructure Technologies PVT Ltd」が生産開始
2023	令和 5年 4月	「aNET ZEROイニシアティブ協定」を締結
2024	令和 6年 4月	筑後営業所の移転および名称を「福岡営業所」へ変更

Production base 営業所・生産工場

小倉セメント製品工業は、お客様のニーズにお応えするため、
本社をはじめ、九州を拠点とした営業所・生産工場体制で、サービスをご提供しております。

営業所・生産工場

[本社]

〒802-0052　福岡県北九州市小倉北区霧ヶ丘三丁目11番10号
tel.093-921-0136　fax.093-921-0324



■ 戦後の廃墟からスタート

当社は1946年（昭和21年）の創立よりプレキャストコンクリートの製造販売を行うことで、社会インフラ基盤の整備に貢献し、70年以上の年輪を重ねてまいりました。戦後の復興から今日に至ったのも、お取引先さま、関係業界の皆さま、地域の皆さまそして、社員一人ひとりのおかげと感謝しております。

■ ニーズの多様化に対応できる高い技術力

昨今では、大規模な自然災害の頻発や社会の多様化からプレキャストコンクリートに求められるニーズも変化しています。これまでの安全や省力化に加え、防災・減災、老朽化したインフラ基盤の検査・補修、環境に配慮したエコ製品などが求められる時代になっています。そのような社会のニーズに応え、安全で安心な社会インフラの整備に貢献できるよう、これからも社員の総力を結集して、日々取り組んでまいりたいと思います。

そして、皆さまから「いい会社」だと言っていただけるような100年企業をめざし、社員と共に歩んでいきたいと考えております。

皆さまにおかれましては、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。

[本社工場]

〒802-0052　福岡県北九州市小倉北区霧ヶ丘三丁目11番10号
tel.093-921-0136　fax.093-921-0324



主な生産品目	●側溝類　●道路用品類　●上・下水道類





九州自動車道小倉東ICより約5分　JR小倉駅より約12分
JR日豊本線城野駅より約3分（徒歩約12分）　北九州空港より約30分



新門司工場

〒800-0115　福岡県北九州市門司区新門司三丁目59

tel.093-481-0536　fax.093-481-5447



主な生産品目　●環境類　●擁壁類　●カルバート類



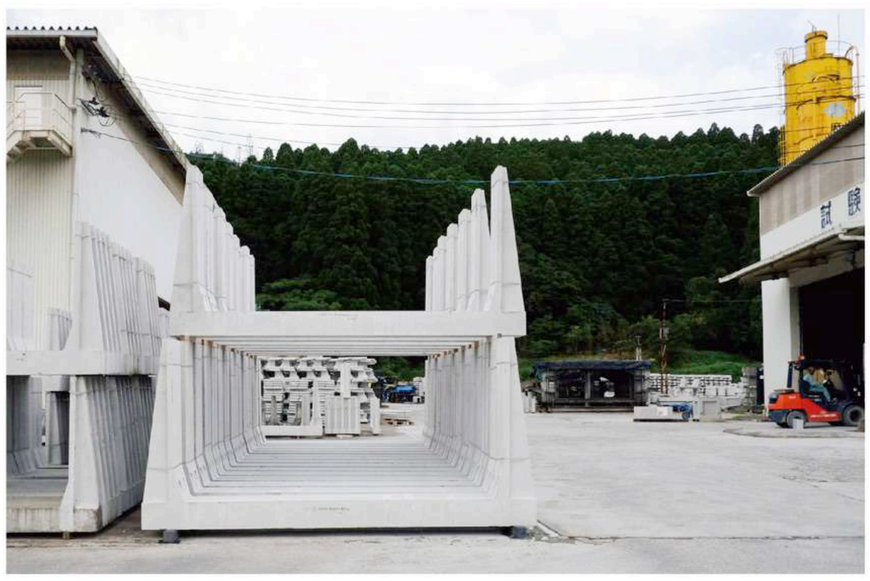


九州自動車道新門司ICより約10分　JR小倉駅より約30分

熊本営業所(熊本工場)

〒861-0924　熊本県玉名郡和水町大田黒3105-2

tel.0968-34-6121　fax.0968-34-6122



主な生産品目　●上・下水道類(ラダホール)　●農業土木類





九州自動車道南関ICより約13分　九州自動車道菊水ICより約15分

Landscape 景観事業について

大切なことは、自然界との共存共栄と考える当社では、自然空間の中において、
意匠・性能の面においてベストな物を創りだすことを目指しています。

DECK



小倉駅周辺【北九州市】

使用材料：（北九州モノレール レール架台）GRCコンクリート
（ペデストリアンデッキ）タイル平板



城野駅ペデストリアンデッキ【北九州市】

使用材料：タイル平板



小倉城内舗装【北九州市】

使用材料：白御影石



ブルーウィング門司【北九州市】

使用材料：ボンゴシ イエローバラウ カリフォルニアレッドウッド



あさの汐風公園噴水広場【北九州市】

使用材料：超高強度繊維補強コンクリート（ダクタル）

BENCH



黒崎ふれあい通り【北九州市】

使用材料：サークルベンチ

STEPS



北九州市庁舎前階段【北九州市】

使用材料：白御影石

OBJECT



いのちのたび博物館【北九州市】

使用材料：灰御影石



勝山橋【北九州市】

使用材料：黒御影石 バーナー仕上



福岡県立北九州高等学校【北九州市】

使用材料：(宣言碑)錆御影石 本磨き



K.C

小倉セメント製品工業株式会社

本　社 （工場）	〒802-0052　福岡県北九州市小倉北区霧ヶ丘三丁目11番10号 TEL 093-921-0136 FAX 093-921-0324
新門司工場	〒800-0115　福岡県北九州市門司区新門司三丁目59 TEL 093-481-0536 FAX 093-481-5447
熊本営業所 （熊本工場）	〒861-0924　熊本県玉名郡和水町大田黒3105-2 TEL 0968-34-6121 FAX 0968-34-6122
福岡営業所	〒818-0059　福岡県筑紫野市塔原東4丁目15-13 オフィスパレア筑紫野Ⅶ A-2 TEL 080-2591-7974 FAX 092-555-3864

https://www.kc-kokura.com/

小倉セメント　検 索